函館市

中野B遺跡（Ⅳ）

函館空港拡張整備工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

第2分冊

Ⅳ　包含層出土の遺物
Ⅴ　自然科学的手法による分析結果
Ⅵ　まとめ
遺構出土遺物位置関係図
一覧表

財団法人　北海道埋蔵文化財センター

函館市

中野B遺跡（Ⅳ）

函館空港拡張整備工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

第2分冊

Ⅳ　包含層出土の遺物
Ⅴ　自然科学的手法による分析結果
Ⅵ　まとめ
遺構出土遺物位置関係図
一覧表

財団法人　北海道埋蔵文化財センター

凡　　例

1．遺構は、以下の記号によって表記し、原則として発掘調査順に番号を付した。
遺構番号は、原則として平成４年度からの継続である。
H：竪穴住居跡　　P：土坑　　SP：小土坑　　T：Tピット　　F：焼土
HF：住居に伴う焼土および炉跡　　HP：住居に伴う小ピットおよび柱穴

2．遺構図中の方位は真北を示し、レベルは標高（単位m）である。

3．掲載した実測図等の縮尺は原則的には以下のとおりであるが、必要に応じてそれぞれにスケール・バーを明示している。
遺構図：１／40　遺構図中の遺物出土状況図：１／20　土器実測図：１／４　土器拓影図：１／３
石器実測図　剥片石器・石斧類：１／２　礫石器：１／３　土・石製品：１／２

4．遺構の規模は、以下のように計測値を表示した。
検出面での長軸長／床（坑底）面での長軸長×検出面での短軸長／床（坑底）面での短軸長×検出面からの最大深（単位m）。また一部壊されているものは現存長および復元推定値を（　）で示し、不明の場合は――の記号で表示した。

5．遺構覆土などにおける土層の混合状態を表現するため、以下のように表記している場合がある。
A＋B（A≒B）：AとBがほぼ同量に混じる　　A＞B：AにBが少量混じる
A≫B：AにBが微量混じる

6．遺構図中のPは土器、Fは剥片石器、Sは礫石器を基本的に示している。

7．第２分冊にまとめて掲載した「遺構出土遺物分布・接合位置関係図」については、本文中で引用する場合「関係図」と略称する。

第２分冊目次

挿図目次

表　目　次

Ⅳ　包含層出土の遺物

1　概要

平成８年度の調査で出土した包含層の遺物は一覧表３（P.661）で示したとおり、総点数39,982点である。ほとんどが竪穴・土坑が密集して検出されたＧ地区からの出土である。その他の地区では、Ⅰ章－４調査の方法の項で触れたように、Ｈ地区西端部で平成５・７年度に確認された銭亀宮の川に流れ込む沢が連続し、その周辺に遺物が少量出土している。遺物は移動したものとの判断から、調査区ごとに一括して取り上げている。Ⅰ～Ｋ地区ではわずか数点が出土したにとどまる。

Ｇ地区の遺物についてはデータベースシステムを利用して、出来うる限り出土地点を計測している。その成果を図Ⅳ－１上段に示した。平面的出土位置は平成７年度Ｄ地区から連続する南西部に集中し、南北方向に配置される大型竪穴群を境に出土頻度は急激に少なくなる。この南西部でも、48－36区を中心に空隙が見られる。この部分は微高地となっており、Ⅰ層除去後Ⅳ層近くまで表出した地点である。遺物包含層が残存しないことについては、自然地形により耕作が及んだ点がまず考えられるが、遺跡内での土砂の移動が頻繁に行われた状況をみれば、縄文時代当時の整地の可能性を考慮すべきかもしれない。また、Ｇ地区北側では平成６年度Ａ地区から連続する遺物の広がりが捉えられる。

図下段には、竪穴掘り揚げ土と考えられる「揚げ土」・「Ⅲｄ層」遺物の出土位置を示している。

（田中）

2　土器

平成８年度調査区で包含層からは19,723点出土した。縄文時代前期（Ⅱ群）の１点および不明の１点を除き、すべて縄文時代早期（Ⅰ群）に収まる。Ⅰ群各類の内訳はＢ類183点、Ｃ類14点、D1類18,767点、D2類470点、Ｅ類198点、Ｇ類４点、Ⅰ類１点、不明84点である。

まず、ここでは各類の出土分布傾向と、揚げ土・Ⅲｄ層と層位別に取り上げた土器の概略を述べ、各類の事実記載を行いたい。事実記載にあたっては、中野Ｂ遺跡（Ⅲ）の報告で（以下、「Ⅲ報告」と略す。）土器群を口縁部の文様の３要素（沈線文・刺突文・貝殻文）の出現比率を基にして分類し、Ｂ・Ｃ・D1・D2類の文様要素の変遷について触れた。本報告では文様の骨組みとなる文様単位に主眼をおいて分類を試みた。分類内容については包含層の資料では不足する部分があるのでⅥ章のまとめの項で触れることとし、本項では用語の解説に沿った記載にとどめたい。

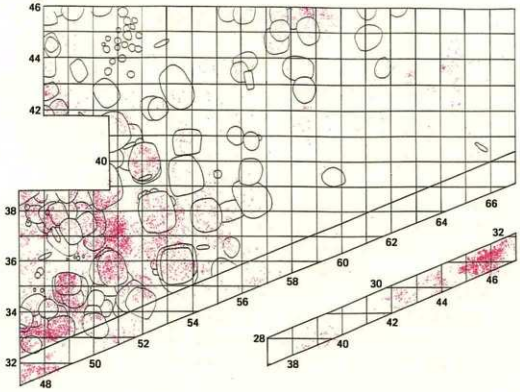
また、これまでの報告で取り扱いの一定しなかった竪穴覆土上層のⅢ層出土土器、および道路下45－30区周辺の遺物集中地区出土の土器について、別に項目を設けた。後者については現場調査状況の記載も行っている。

（１）Ⅰ群各類の分布傾向と揚げ土・Ⅲｄ層出土土器の概略

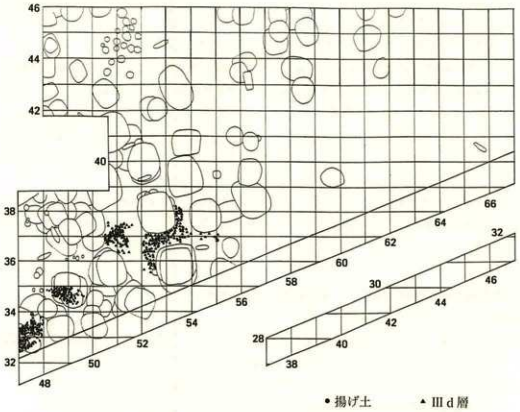
［分布傾向］（図Ⅳ－２～６）

Ｂ類はＧ地区北側に分布し、平成６年度Ａ地区からの広がりと考えられる。Ｃ類は出土点数はわずかであるが、平成７年度Ｄ地区近辺出土する。D1類はＧ地区の主体となる土器で、大型竪穴に囲まれる南西部に集中し、一部Ａ地区からの広がりも認められる。D2類はD1類同様の分布を示すが、出土点数は少ない。Ｅ類は遺構が密集する南西部に、Ｇ類は45－30区（沢）周辺にのみ分布する。

〔包含層遺物出土位置全体図〕

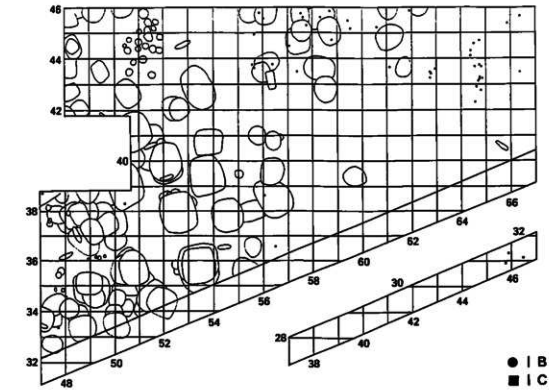


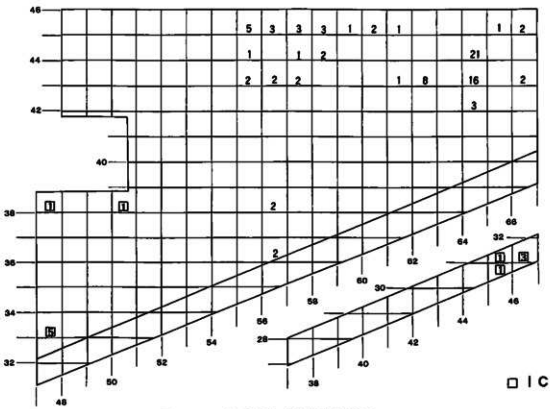
〔揚げ土層・Ⅲｄ層遺物出土位置図〕



図Ⅳ－１　包含層出土遺物分布図

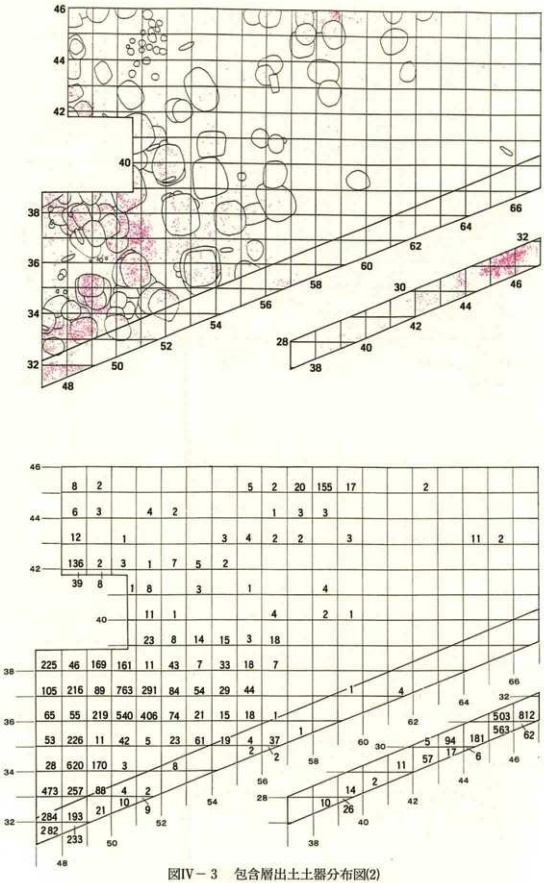
Ⅰ群B・C類





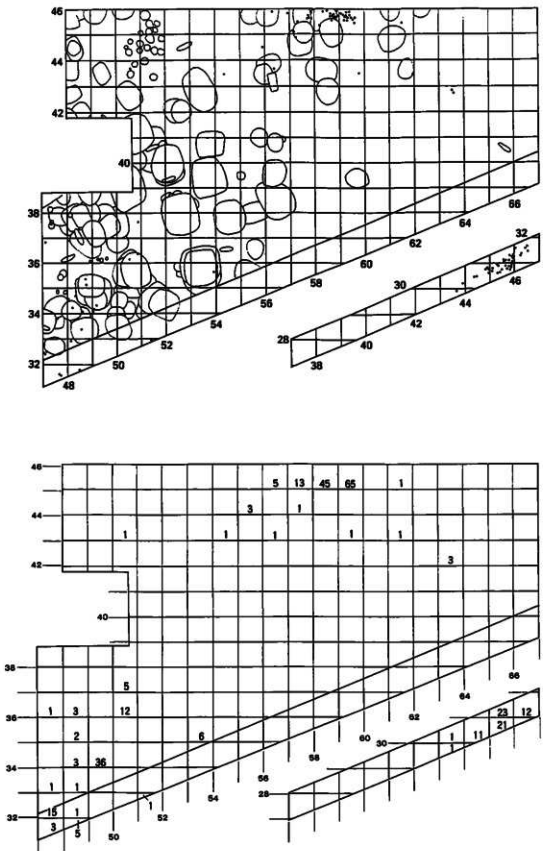
図Ⅳ－２　包含層出土土器分布図(1)

Ⅰ群D１類



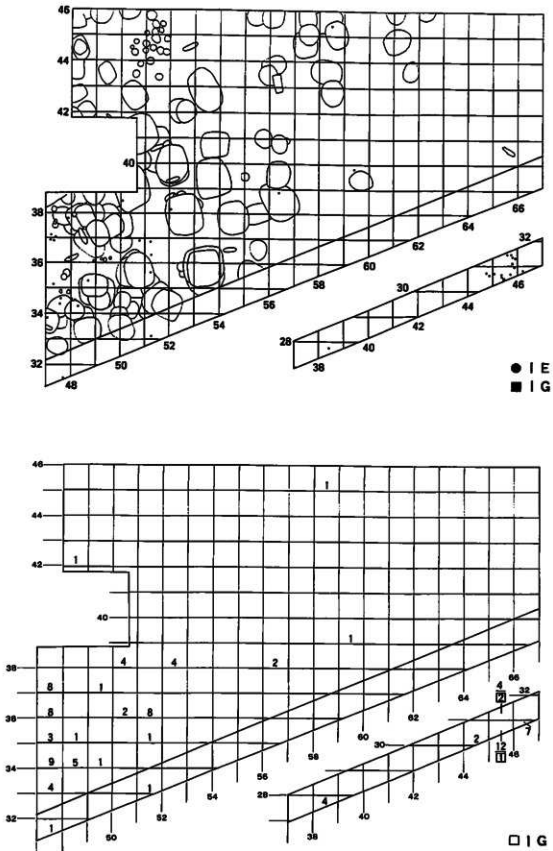
図Ⅳ－３　包含層出土土器分布図(2)

1群D2類

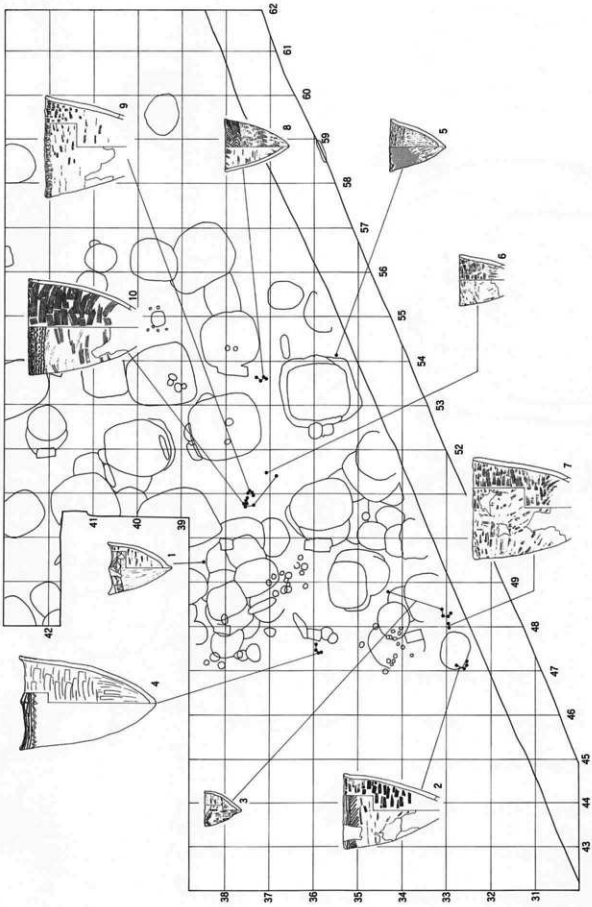


図Ⅳ－4　包含層出土土器分布図(3)

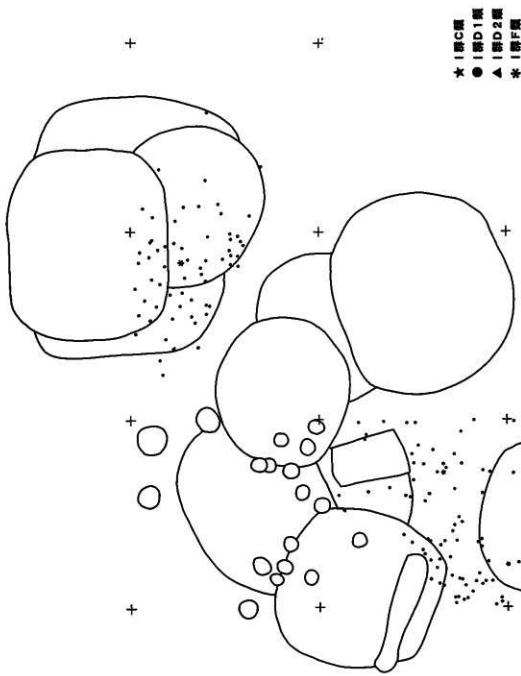
Ⅰ群E・G類



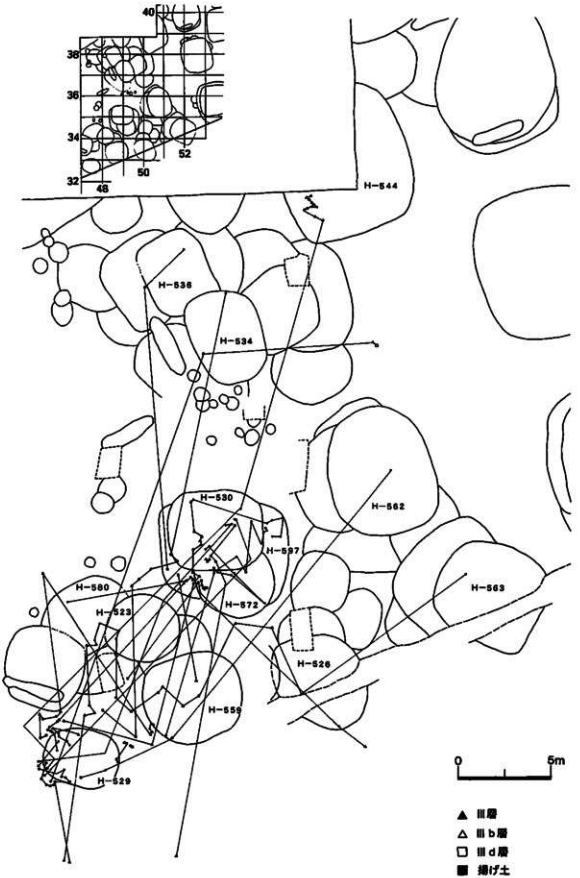
図Ⅳ－5　包含層出土土器分布図(4)



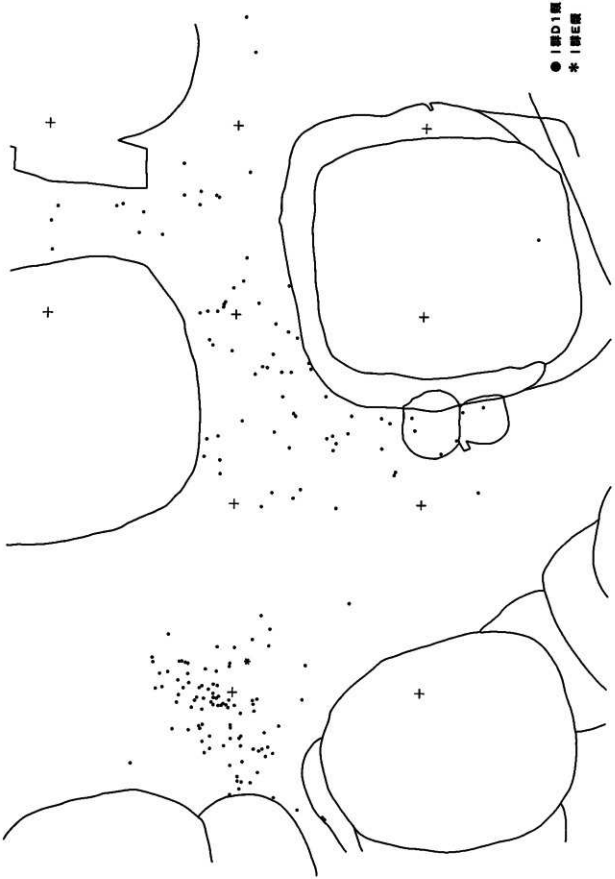
図Ⅳ－6　包含層復元土器出土位置図



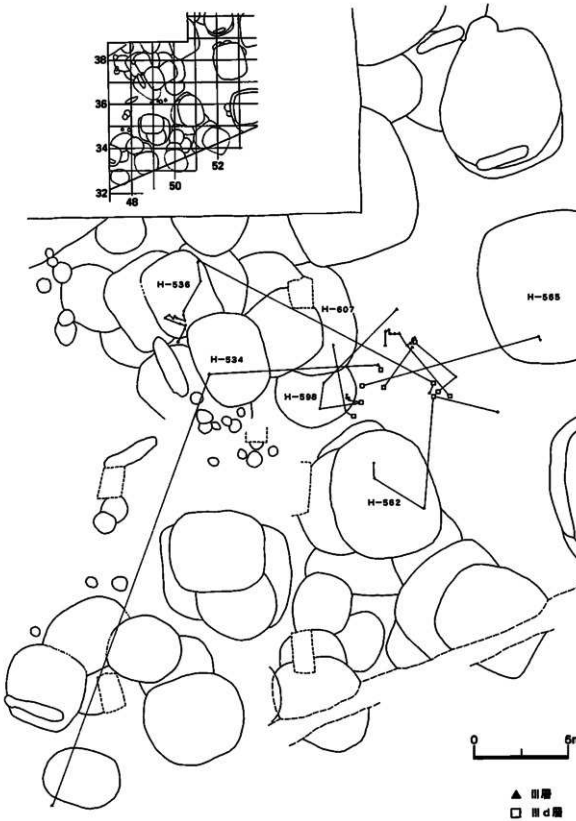
図Ⅳ－7　分類別土器分布図（1，掘げ土）



図Ⅳ－8　掲げ土出土土器位置関係図



図Ⅳ－9　分類別土器分布図（2,Ⅲd層）



図Ⅳ－10　Ⅲd層出土土器位置関係図

［揚げ土出土土器］（図Ⅳ－７・８）

Ⅲ報告（Ⅵ章－１）で和泉田は、D地区に存在する盛土あるいは整地層について「Ⅲｂ層中で、遺物を多量に混入する灰褐色土が５～10cmほど堆積していた。（中略）この灰褐色土は黄色土＋Ⅲｂ層＋覆土状の土の混合土である」と状況を述べ、復元個体の接合関係から「Ｈ－410周辺、Ｈ－460～519周辺の土が（中略）整地する意識のもとに土の移動が行われた」と推論した。D地区と隣接するG地区南西部では、Ｇ１・３区で同様の層が確認でき、これを「揚げ土」として引き続き出土遺物を取り上げた。「揚げ土」の範囲は南西部のＧ１・３区に偏っている（図Ⅳ－７）。土器はⅠ群1,008点の内、C類２点、D1類982点、D2類17点、E類４点、不明３点で、C類からE類までの早期中葉から後半の幅広い期間の土器が出土している。

ここでは揚げ土の性格を検討するため接合関係を示した(図Ⅳ－８)。遺構と接合するものは、Ｈ－523－１、Ｈ－529－１・２・３・11、Ｈ－580－１、Ｈ－534－８、Ｈ－530－６・15、Ｈ－572－１・２、Ｈ－597－５、Ｈ－526－５、Ｈ－562－37、Ｈ－544－６の15件である。他に包含層と接合するもので掲載した遺物は、遺構上層のⅢ層で１件、図掲載番号39（図Ⅳ－36）。Ⅲ層では14件、２・７・29・37・42・45・73・94・125・135・159・160・190・247（図Ⅳ－11～23）である。また、掲載していないが遺構との接合関係をもつものにＨ－530［整理番号129］、Ｈ－559［184］、Ｈ－529［992］、Ｈ－597［1060］、Ｈ－536［1086］の５件がある。この位置関係図を一見して理解されるように、Ｇ１・３区の揚げ土分布範囲内で多く接合することがわかる。

この範囲を越えるものはＨ－534・536などＧ２区など高位にある遺構と接合関係をもつもの、Ｈ－544・562・563など大型竪穴との接合関係をもつものがある。Ⅵ章でもう少し接合関係について検討してみたい。

［Ⅲｄ層出土土器］（図Ⅳ－９・10）

Ⅲｄ層は大型竪穴に隣接する51－37区付近で確認され、竪穴掘削時の掘り揚げ土と考えられる。分布はＨ－598の東側に遺物の集中域があり、そこから少し離れた、大型竪穴のＨ－565・566・569に挟まれた区域に広がる。Ⅲｄ層中で出土した土器は488点で、Ⅰ群D1類483点、E類３点、不明２点である。E類についてはまとまって出土したもので、微細破片のため分類は不確実である。この例を除けば、これらⅢｄ層中ほとんどの土器がD1類である。

他の遺構や包含層と接合したものは５件で、Ｈ－536－1、Ｈ－598－3、Ｈ－607－3、Ｈ－562－56、Ｈ－565［整理番号1082］がある。他に包含層間で調査区をまたいで接合したものは、図掲載番号９・10・45（図Ⅳ－11～13）と［2568］である（図Ⅳ－10）。

これらⅢｄ層中に一括される土器は、D1類ａ種のもの（Ｈ－536－1、Ｈ－598－3、Ｈ－607－3と、９・10・48・64・81・82・85・101・175・178）が多い。他にD1類ｂ種のもの（Ｈ－562－56と、８・112)がある。包含層全体の中では復元個体を多く含むことが特徴である。接合関係をもつ個体はＨ－598の東側の集中地域に特に多く、大型竪穴に挟まれた地域では他との接合関係は見られない。遺構と接合関係のあるものは比較的近辺の遺構と接合する傾向がある。その中でＨ－536・562では竪穴覆土の下部から出土するのに対し、Ｈ－598・607・565では覆土上部で出土のものが接合している。Ⅲｄ層の接合関係が比較的狭い範囲内に収まることからD1期のあるまとまった時期の排土である可能性が強い。

（2）包含層出土のⅠ群土器

［B類］（図Ⅳ－12，図版175）

11～19は口縁部の破片、20～28は胴部破片である。器形は口縁部形態の波状口縁（11・12・13・15）と平縁（14～19）があり、口唇部断面形は角形（11～15・17・18）、丸形（19）、切り出し状に外傾するもの（16）がある。器面調整はミガキ（12・14・17）、すり消し条痕（24）、条痕文（19）がある。文様は櫛子状沈線文（15・24）、貝刻沈線文（11～16・20～23・25～28）、円形刺突（11・12・15・16・20・25・28）、沈線上刺突（11・12）、貝殻文は口唇端部に連続移動文のものが多く（11～16）、他に連続腹縁文のもの（11）がある。文様構成は複雑なもの（11・13・15～28）と単純なもの（14・16）がある。

［C類］（図Ⅳ－13，図版175）

29～31は口縁部の破片である。器形は口縁部形態が平縁（29・31・32）と波状口縁のもの(30)があり、口唇部断面形は角形（31・32）と切り出し状（30）がある。器面調整はすべてナデが施される。文様は沈線文（31）、鋸歯状沈線文（29・31）、貝刻沈線文（30）、円形刺突（32）、沈線上刺突（32）があり、連続移動文はすべての口唇端部に施されている。爪痕の残るものは（30）である。文様帯は幅狭く、文様構成は鋸歯状沈線文や貝刻沈線文が数条横環する単純なものである。

［D1類］（図Ⅳ－11～21，図版171・172・176～183）

口縁部に文様帯が存在するものを分類の対象とし、胴部に文様の確認されないものをａ種、確認されるものをｂ種とした。Ⅲ報告ではＡ・Ｂ種と記載したが、大分類のＡ・Ｂ類と混乱するので、本報告からはａ・ｂ種と訂正する。なお口縁部破片にて文様帯下限以下の胴部残存状態の良好でない土器がD1類ａ種に混入する可能性がある点はご了承願いたい。

ｉ）口縁部文様帯のあるもの

①　口縁部文様に沈線文の施されるもの

平成８年度の調査ではａ種でのみ確認された。33～35は沈線文が施されるもので、すべて口縁部の破片である。器形は口縁部形態がすべて平縁を呈する。口唇部断面形は角形（35）、丸形（34）、切り出し状に外傾するもの（33）がある。器面調整はナデが多く、34のみすり消し条痕で調整される。文様は鋸歯状沈線のもの（33・34）があり、35も大きな鋸歯状を構成する文様であろう。33は補修孔が設けられる。文様構成は鋸歯状（35）と菱形状（34）がある。

②　口縁部文様に刺突文の施されるもの

ａ種でのみ確認された。36～38は刺突文が施されるもので、36・38は口縁部破片、37は胴部破片である。36･38は波状口縁で、口唇部断面形が切り出し状に外傾する。器面調整はすり消し条痕(36･37）と条痕（36・38）がある。文様はすべて楕円刺突が列点状に施され、波状口縁のものは波頂部から列点が垂下する。文様構成は鋸歯状（菱形）のもの（37）がある。

③　口縁部文様に沈線文と刺突文が組み合わされたもの

ａ種でのみ確認された。３は沈線文と刺突文の複合文様の施された復元個体、39～46は口縁部破片で、口縁部形態は波状口縁（39・42）、小波状口縁（40）、平縁（３・41・43～46）がある。口唇部断面形は角形（40・42）、丸形（43～46）、切り出し状（３・39・41）がある。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕のもの（３･42～44）が僅かにある。文様は沈線文（39･40･42･44～46）、鋸歯状沈線文（３・41・44・47）、円形刺突（46）、楕円刺突（３・39～45）、沈線上刺突（43）、列点となるもの（３・39～46）がある。３は口縁部内面の一部に指頭圧痕が残る。波状口縁では波頂部から列点が垂下する。文様構成は鋸歯状（菱形）のもの（39・41）がある。

④　口縁部文様に貝殻文の施されるもの

a種：胴部無文のもの

アー1）腹縁文・連続腹縁文が施されるもの

1・2・4は腹縁文・連続腹縁文の施された復元個体、47～70は口縁部破片である。口縁部形態は波状口縁（1・4・47～55）と平縁（56～70）があり、口唇部断面形は角形（56）、丸形（50・57・59・62・63・65・67）、切り出し状（1・4・47～49・51～55・58・60・61・64・66・68・70）がある。器面調整はすり消し条痕（1・49～60・62・64・70）と条痕（1）がある。文様は沈線文（51・55・70）、鋸歯状沈線文（4・47・52～55・58・59・66・68・69）、貝線文（1・4・47・48・52・53・56～62・65～68）、円形刺突（55・63）、楕円刺突（47・48・51）、沈線上刺突（48）、列点となるもの（47・48・51・63）、櫛目状腹縁文（1・48～51・54・56・57・64・65）、連続腹縁文（1・48・49・51～55・58・59・61～64・66・68・69・71・72）がある。文様構成は羽状（48・52・54・66・68・69）、鋸歯状（57・59）、格子目状（64・65）、三角形状（47）、菱形状（55）がある。

アー2）連続移動文が施されるもの

71～85は連続移動文の施された口縁部破片。波状口縁（71～79）と平縁（80～85）があり、口唇部断面形は丸形（71・78・82）と切り出し状（72～77・79～85）がある。器面調整はナデが基本で、すり消し条痕（84・85）がある。文様は沈線文（78・79・85）、鋸歯状沈線文（73・78・83）、貝線文（72・73・76・77・80～83）、円形刺突（73・76）、楕円刺突（75・85）、沈線上刺突（75）、列点となるもの（85）、櫛目状腹縁文（74・75・79）、連続腹縁文（71・72・77・79・80～83）、爪痕の残るもの（72・74）がある。文様構成は羽状（72・77・80・83）、鋸歯状（73・75・85）、格子目状（65）、三角形状（76）がある。

イ）連続波状文が施されるもの

86～89は連続波状文の施される口縁部破片。すべて波状口縁を呈し、口唇部断面形もすべて切り出し状である。器面はナデで調整される。文様は鋸歯状沈線文（87）、貝線文（86・88）、楕円刺突が列点となるもの（86・87）、連続腹縁文（87・89）がある。文様構成は羽状（89）、菱形状（86・87）がある。

ウ）押引文が施されるもの

90～99は押引文が施される口縁部破片。波状口縁（90～95）と平縁（96～99）があり、口唇　部断面形はすべて切り出し状である。器面調整はすり消し条痕（90・93・96）と条痕（91・99）がある。文様は沈線文（93）、鋸歯状沈線文（93・96・97）、貝線文（91・92・94・96～99）、楕円刺突（91～95・97）、列点となるもの（91～95・97）、連続腹縁文（91・96）、連続波状文（90・95）がある。文様構成は羽状（96）、鋸歯状（95・98）、三角形状（92・93）、菱形状（91・99）がある。

エ）押引波状文が施されるもの

100～107は押引波状文が施される口縁部破片。波状口縁（100～107）と平縁（112～118）があり、口唇部断面形はすべて切り出し状である。器面調整はナデ調整が基本で、すり消し条痕（104）がみられる。文様は鋸歯状沈線（101・103・104）、貝線文（100・101・103～117）、連続腹縁文（104～106）、条痕文（105～107）があり、文様構成は羽状（102・107）と、菱形状（100・105・106）がある。

b種：胴部有文のもの

アー1）腹縁文・連続腹縁文が施されるもの

8は腹縁文・連続腹縁文の施される復元個体。108～118は口縁部破片で、波状口縁（108～111）と平縁（8・112～118）がある。口唇部断面形は丸形（110・113）と切り出し状（8・109・111・

112・114～118)、器内面調整はナデが基本で、すり消し条痕（8・112・116・117)、条痕（114・115）がある。文様は鋸歯状沈線文（119・120・122・125・127・131・132)、貝線文（121・123・124・127～132)、楕円刺突（119・120・132・133)、列点となるもの（119・120・133)、連続腹縁文（8・130・132・133)、連続移動文（135・136)、背圧痕文（8・118）がある。文様構成は羽状（109・113・117）と菱形状（112）がある。

ア－2）連続移動文の施されるもの

119は連続移動文の施される口縁部破片。波状口縁を呈し、口唇部断面形は切り出し状である。器内面調整はナデで、文様は鋸歯状沈線文、楕円刺突の列点が施される。

イ）連続波状文の施されるもの

120～126は連続波状文の施される口縁部破片。波状口縁（120～124）と平縁（125・126）があり、口唇部断面形は丸形（125）と切り出し状（120～124・126）がある。121は突起部の頂点が肥厚する。器内面調整はナデ調整が基本で、122はすり消し条痕で調整される。文様は鋸歯状沈線（119・120・122・125)、貝線文（121・123・124)、楕円刺突で列点となるもの（119・120）がある。文様構成は羽状（123)、鋸歯状（124)、菱形状（121）がある。

ウ）押引文の施されるもの

127～137は押引文の施される口縁部破片。波状口縁（127～134）と平縁（135～137）があり、口唇部断面形は丸形（128）と切り出し状（127・129～137）がある。器内面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕(128・134・136・137)がある。文様は鋸歯状沈線文(127・131・132)、貝線文(127～132)、楕円刺突（132・133)、沈線上刺突（132)、列点となるもの（133)、連続腹縁文（130～133)、連続移動文（135・136）がある。文様構成は羽状（133）と菱形状（129）がある。

エ）押引波状文の施されるもの

138～142は押引波状文の施される口縁部破片。波状口縁（138～141）と平縁（142）がある。口唇部断面形はすべて切り出し状である。器内面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕（139・141・142）がある。文様は鋸歯状沈線文（141・142)、貝線文（139～141)、楕円刺突で列点となるもの（140～142)、連続腹縁文（138・139・141・142)、連続波状文（138）がある。文様構成は羽状（139・142)、菱形状（141）がある。

ⅱ）口縁部文様帯を持たないもの。

①a種：胴部無文のもの

ア）ナデのもの。

5は無文（器外面がナデで調整）の復元個体。143～149は口縁部破片。すべて平縁で、口唇部断面形は角形（143・144)、丸形（147・148)、切り出し状（145・146・149）がある。器外面の調整が縦位のナデ（143・144）と横位のナデ（145～149）があり、器内面調整はナデが基本で、他に内面がすり消し条痕（144・145・147）がある。

②b種：胴部有文のもの

ア）背圧痕の施されるもの。

150～156は規則性のない背圧痕の施される口縁部破片。波状口縁（150～152）と平縁（153～155）があり、口唇部断面形が角形（150）と切り出し状（151～155）がある。器内面調整は150はナデが施され、他にすり消し条痕（151・152・154）と条痕（153・155）がある。156は背圧痕の方向が縦位方向に施される特殊なものである。

イ）押引の施されるもの。

157は規則性のない押引の施される口縁部破片。平縁で口唇部断面形は切り出し状である。器内面の調整はすり消し条痕で調整される。

③a・b種に分類されないもの

ア）条痕・すり消し条痕（文様効果のあるもの）

158～160は条痕、161はすり消し条痕。158～161は口縁部破片で、平縁（158～161）で、口唇部断面形は丸形（161）と切り出し状（158～160）がある。器内面の調整はすり消し条痕（158・160・161）と条痕（159）がある。158・159は縦方向の条痕。160は格子目状の条痕。161は縦方向のすり消し条痕。

イ）条痕（文様効果のないもの）

6・7は器外面をすり消し条痕と条痕で調整される復元個体。162～169は口縁部破片で、波状口縁（162）、副突起付波状口縁（168・169）、平縁（6・7・163～167）があり、口唇部断面形は丸形（161・165）、切り出し状（162～164・168・169）がある。器内面の調整はナデ（165）、すり消し条痕（163・164・166～169）、条痕（6・7・162）がある。

ウ）すり消し条痕（文様効果のないもの）

170～176は口縁部破片で、口縁部形態は波状口縁（170）、平縁（171～176）があり、口唇部断面形は丸形（171・173・176）、切り出し状（170・172・174・175）がある。器内面の調整はナデ（170・173・176）、すり消し条痕（174）、条痕（171・175）がある。170は器内面を無肋の貝でナデ調整されていることが一部に残る腹縁の痕跡で解るが、他のD1類の多くは指頭によるナデが基本である。

iii）その他の要素を持つもの

①爪瘤文の施されるもの

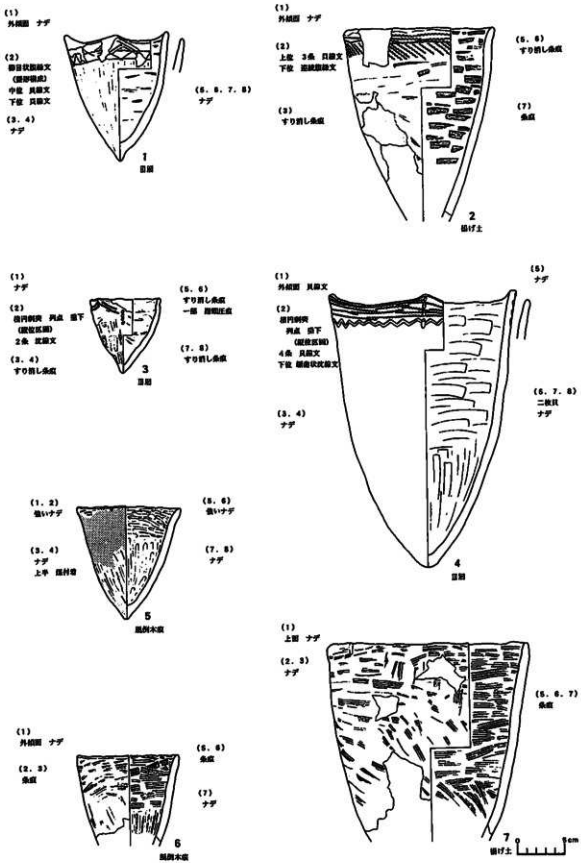
9・10は爪瘤文の施された復元個体、177～180は口縁部破片。すべて平縁を呈し、口唇部断面形もすべて切り出し状に外傾する。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕（9・10・178・180）、条痕（10）がある。文様は鋸歯状沈線文（10）、貝線文（180）、楕円刺突（10）、押引文（9）がある。爪形文では、177は爪瘤文を作り出す刺突の方向が右方向からのもの、9・10・178は両方向に掻き分けるもの、179・180は左方向からのものである。

［D2類］（図IV－22，図版184）

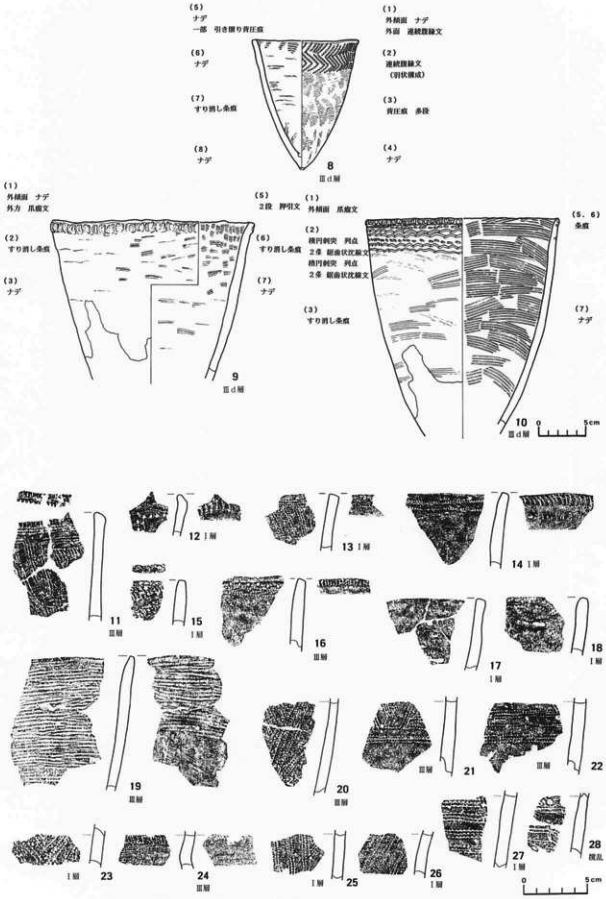
194～205は口縁部破片、206～212は胴部破片、214～216は胴部文様の施された破片で条痕文によって文様を構成している。213・217は底部破片で、213は条痕、217は押引文が施される。194は波状を呈する口縁部破片で連続波状文が地文に施される。口縁部形態は平縁のもの（195～205）が多く、口唇部断面形はすべて切り出し状である。地文に条痕（195・206）、背圧痕（196・197・201～203・205）、押引波状（194・198～200・204・207～210・212）、押引様の条痕（21）がある。内面の器面調整ではすり消し条痕（197・198・201・203・204・208・211・213・214～216）、条痕（195・200・207・210・212）、ケズリ状（196）がある。絡条体圧痕文は今回の調査区ではみられなかった。

［E類］（図IV－23，図版185）

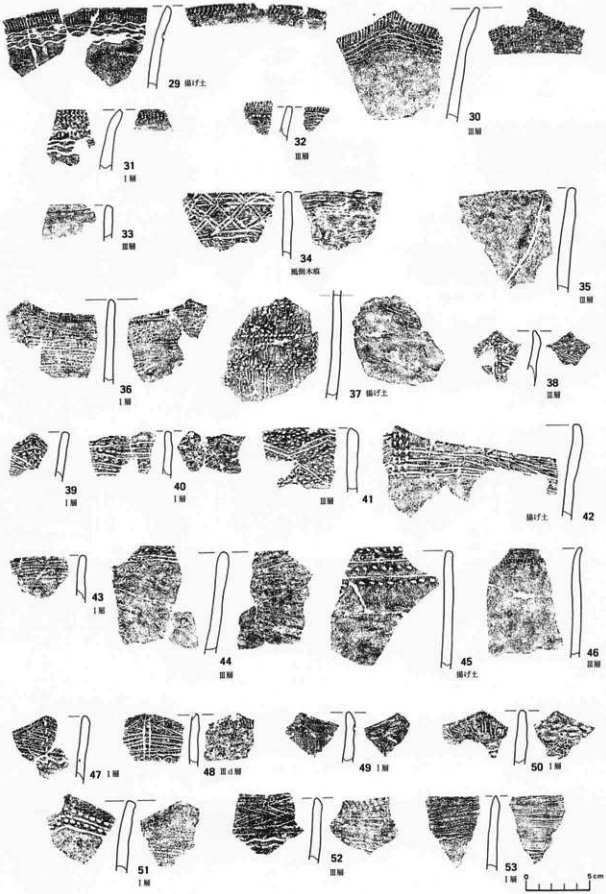
218～226が口縁部破片、227～234が胴部破片である。口縁部形態が緩い波状を呈するもの（218・220・224・226）と平縁（219・222・223）があり、221は口唇部に瘤状の小突起を持つが平縁を呈するものである。口唇部断面形はすべて切り出し状に外傾する。器面は条痕で調整されるものが多い。内面調整はナデ（219・223・228・231・232）、すり消し条痕（218・224・227・33）、条痕（220・221・222・225・226・229・230・234）がある。文様は集合沈線（218・219・227・228）、沈線文（228～230）、列点となるもの（231）、爪形微隆起線（220・222）、貼り付け微隆起線（221・223）、ナゾリ手法の微隆



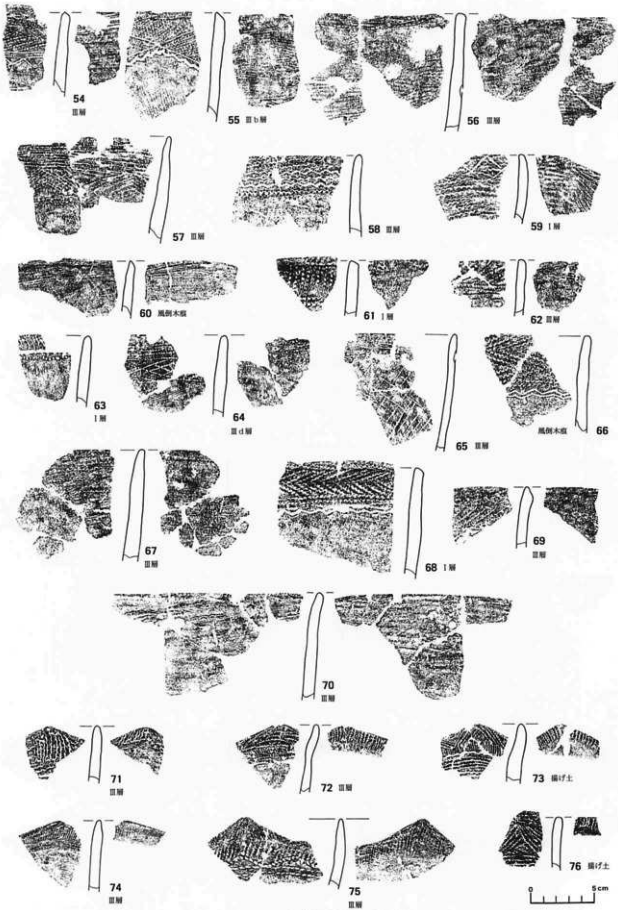
図Ⅳ－11　包含層出土の土器(1)



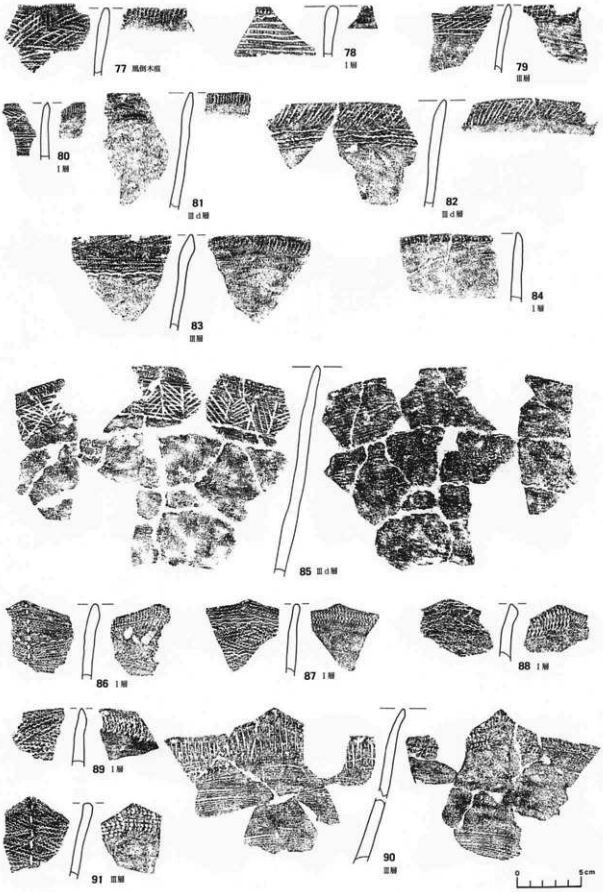
図Ⅳ－12　包含層出土の土器(2)



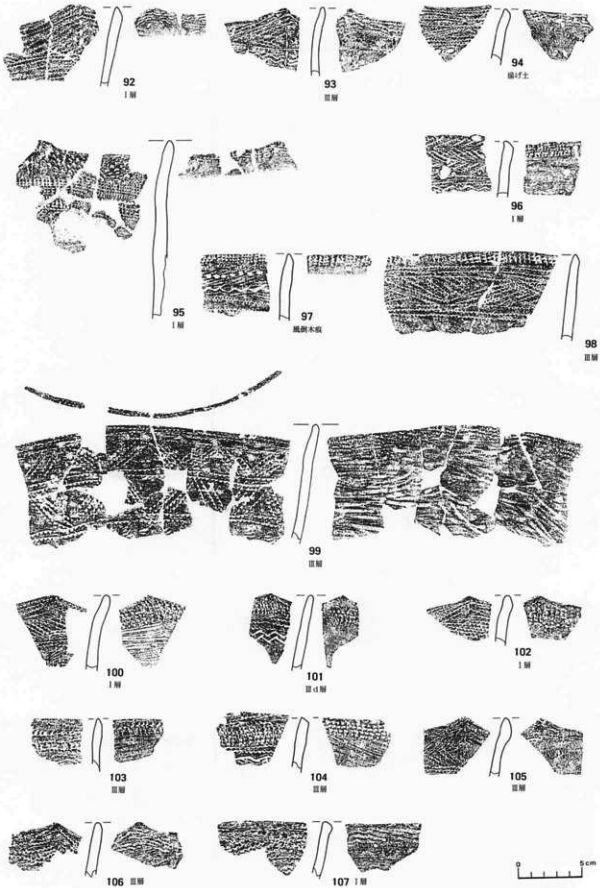
図Ⅳ－13　包含層出土の土器(3)



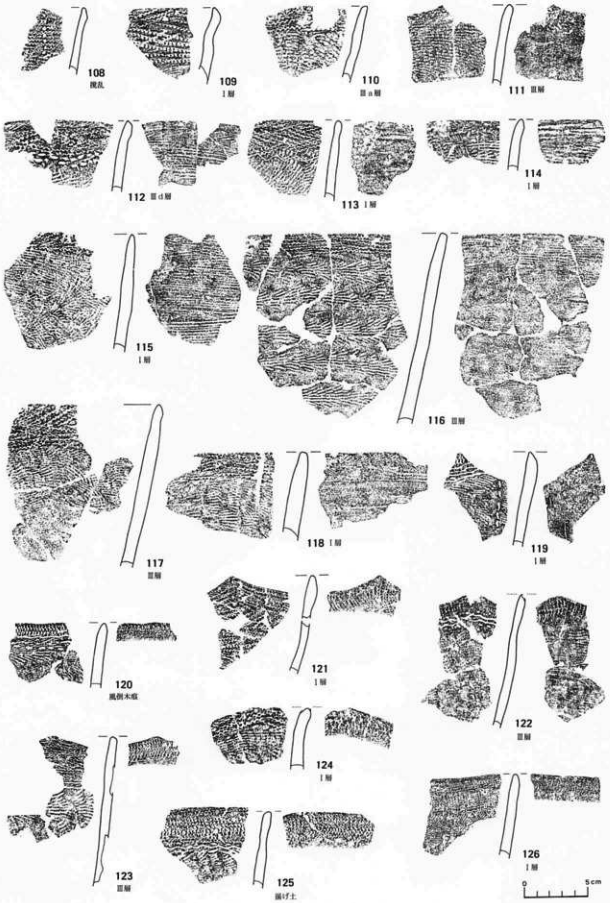
図Ⅳ－14　包含層出土の土器(4)



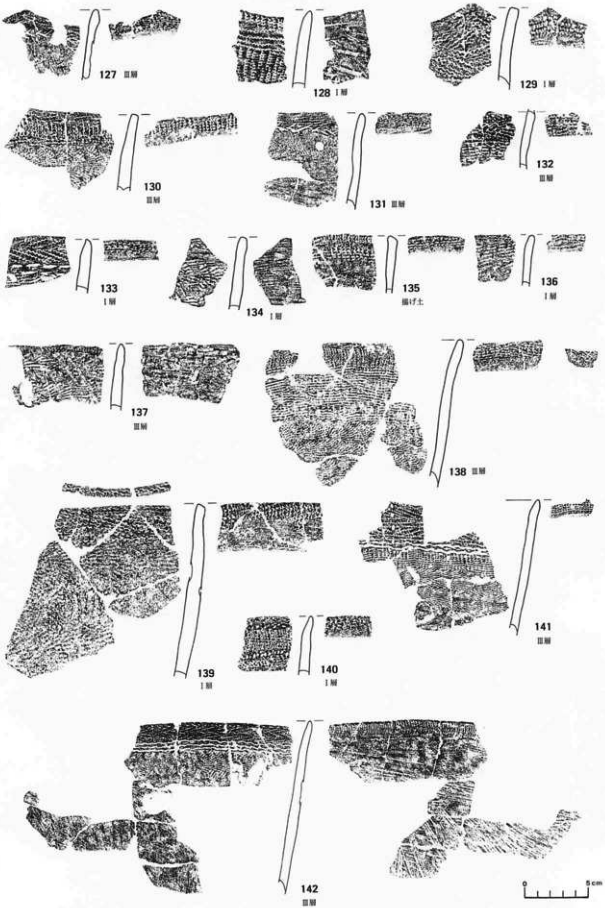
図Ⅳ－15　包含層出土の土器(5)



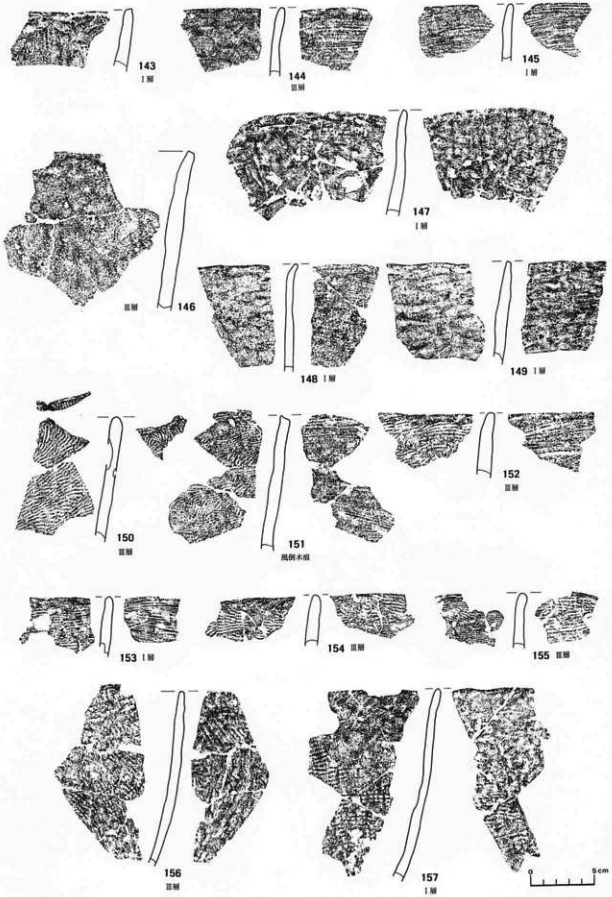
図Ⅳ－16　包含層出土の土器(6)



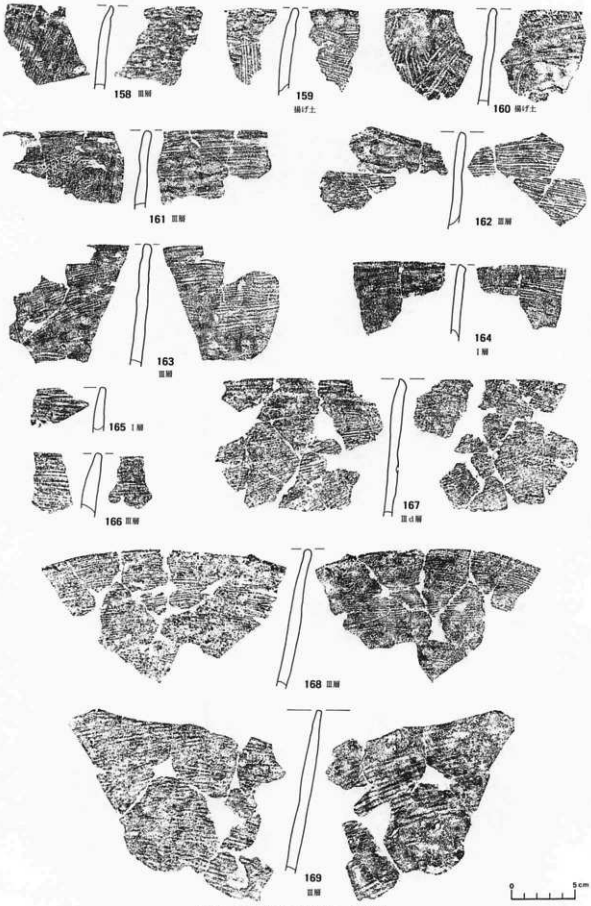
図Ⅳ－17　包含層出土の土器(7)



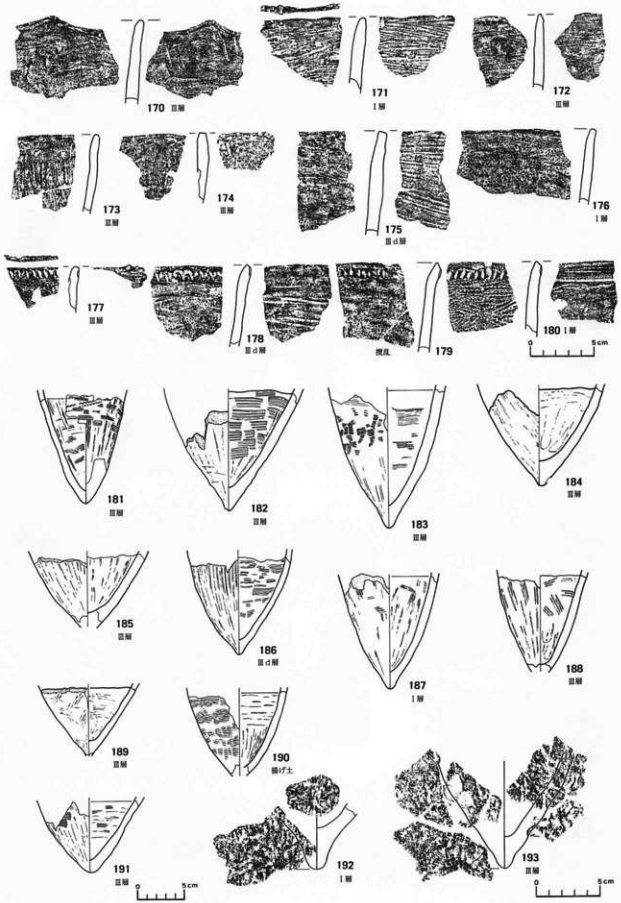
図Ⅳ－18　包含層出土の土器(8)



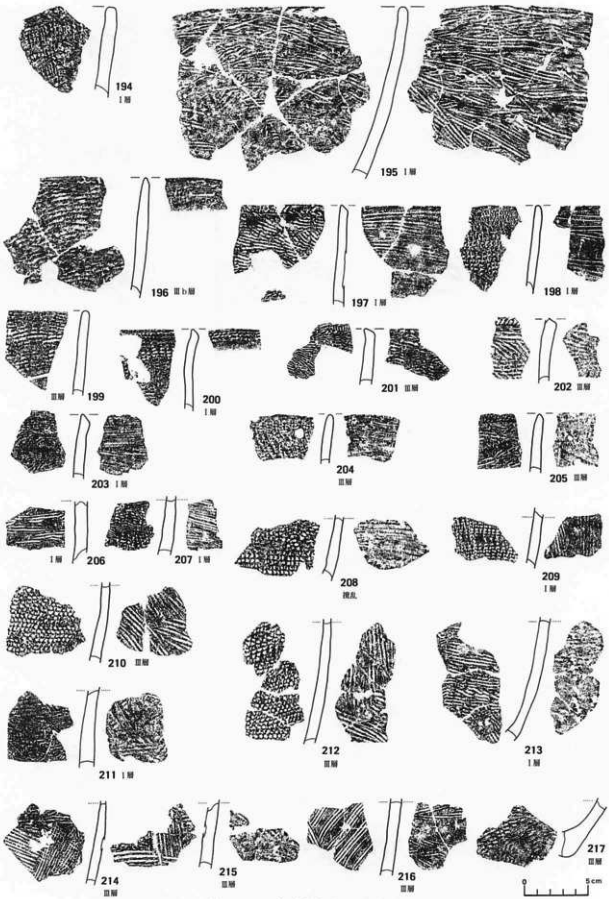
図Ⅳ－19　包含層出土の土器(9)



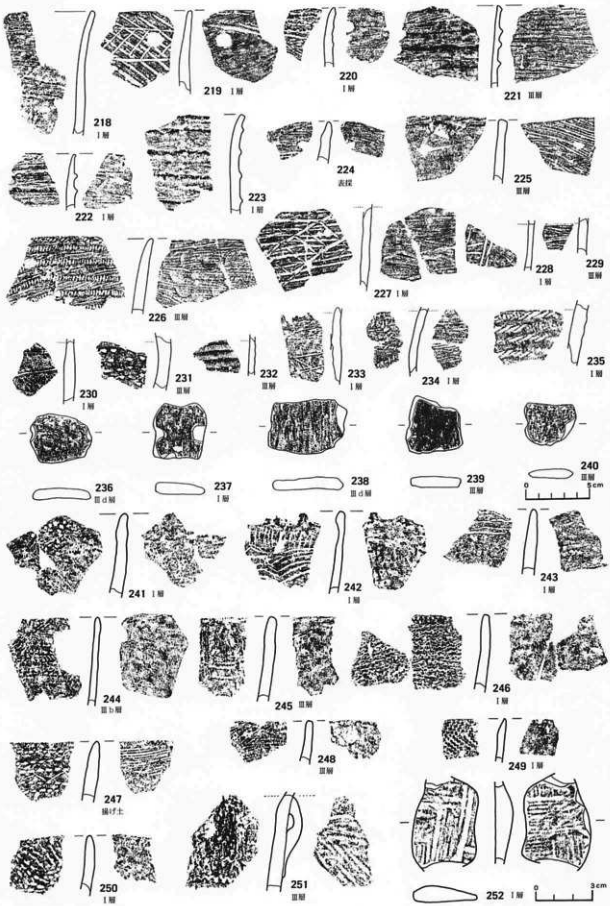
図Ⅳ－20　包含層出土の土器(10)



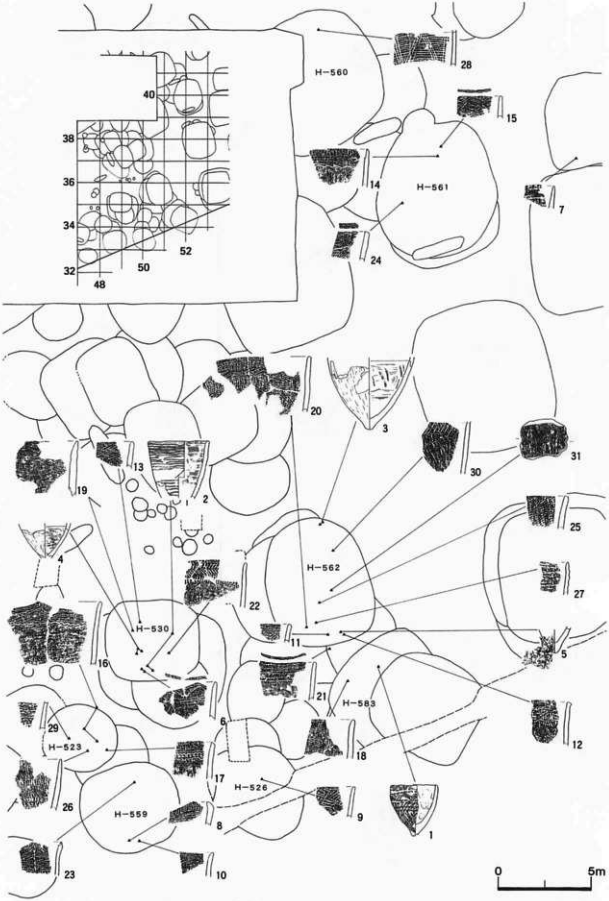
図Ⅳ－21　包含層出土の土器(1)



図Ⅳ－22　包含層出土の土器(12)



図Ⅳ－23　包含層出土の土器(3)



図Ⅳ－24　包含層出土土器位置図（遺構上層）

起線（232）、絡条体圧痕文（226・234）がある。

［G類］（図Ⅳ－23，図版185）

器形全体を知り得る資料は出土しなかった。綾杉状縄文を特色とするもので、結束羽状縄文・短縄文・組紐圧痕文で文様構成される。器厚は厚いが脆い。胎土は茶褐色で繊維を含む。235は胴部破片である。内面はナデで調整が施され、文様は２段Ｒの縄の圧痕である。

［土製品ほか］（図Ⅳ－23，図版185・186）

236～240はすべてD1類の土器片錘。241～250はD1類のミニチュア土器で、口縁部形態は波状口縁（241）、小波状口縁（242）、平縁（243～250）があり、口唇部形態は角形（248）と丸形（244・245・247・249）がある。調整はナデが基本で、すり消し条痕のもの（243・244・247）もある。文様は沈線文（243）、鋸歯状沈線文（247）、貝線文（246）、楕円刺突の列点となるもの（241・247・249）、櫛目状腹線文（244・245・248）がある。242は無肋の２枚貝で連続腹線文が施される。249は羽状に連続腹線文が施される。その他、251は貼り付け取手のあるD1類ａ種の口縁部付近の破片である。252はⅠ層出土の網代圧痕跡の付く粘土塊。腹面、背面に網代の圧痕が残る。

（３）遺構上層Ⅲ層出土の土器（図Ⅳ－24～27，図版174・187）

遺構覆土上層に堆積している黒色土（Ⅲ層）の取り扱いについて各報告書において一定しない点があるのでここであらためてまとめておく。

Ⅲ報告では、遺構のプラン確認面から下位の黒色土は覆土の上層部と認識されるとして遺構所属で処理し報告した。本報告では遺構内に堆積した黒色土（腐植土）の形成過程が包含層（黒色土）と共通のものによるという理解から、竪穴廃棄後の覆土の堆積とは区別して包含層所属の物として取り扱った。

遺構上層のⅢ層として区別した遺構は９遺構（図Ⅳ－24）で、遺物はＨ－523（16・17・26・29）、Ｈ－526（９）、Ｈ－530（１・４・６・13・19・22）、Ｈ－559（８・10・23）、Ｈ－560（28）、Ｈ－561（14・15・24）、Ｈ－562（３・５・11・12・20・21・25・27・30・31）、Ｈ－574（７）、Ｈ－583（２・18）であり、その土器の内容は次のとおりである（図Ⅳ－26・27）。

１・２はD1類ａ種の復元個体。３～５はD1類ａ種の底部ですべて無文の乳房状尖底である。６～19はD1類ａ種の口縁部破片で、口縁部形態が波状口縁（６・８・９・10・16）と平縁（１・２・７・11～14）があり、口唇部断面形は丸形（７・11・13・19）と切り出し状（１・２・６・８・９・12・14・15～1）がある。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕（１・12～14）と条痕（18・19）がある。文様は沈線文（１・２・６・７）、鋸歯状沈線文（１・６・13～17）、貝線文（11・14～17・19）、楕円刺突が列点となるもの（１・２・６・17）、櫛歯状腹線文（19）、連続腹線文（８・９・10・13・14・16・17）、連続波状文（10）がある。31はD1類ａ種の土器片錘である。

20～23はD1類ｂ種の口縁部破片で、口縁部形態は波状口縁（21～23）と平縁（20）があり、口唇部断面形はすべて切り出し状である。器内面の調整はナデ（20）、すり消し条痕（23）、条痕文（21・22）がある。文様は鋸歯状沈線文（23）と貝線文（21・23）があり、23は形状が角形の列点が施される。他に連続腹線文のもの（21・22）と押引波状文のもの（20）がある。

24～26はD2類の口縁部破片で、口縁部形態が波状口縁（24）と平縁（25・26）があり、口唇部断面形は丸形（26）と切り出し状（24・25）がある。器内面の調整はナデ（25）とすり消し条痕（24・26）がある。

27～30はＥ類の口縁部破片で、27は波状を呈する。口唇部断面形は丸形、爪形微隆起線が多段に施

される。28～30は胴部破片である。28は集合沈線文の施されたもの、29は爪形微隆起線が施されるもの、30は沈線文が施されるものである。

次に包含層内での接合関係と、竪穴と包含層の接合関係を見てみたい(図IV－25)。図を一見して土器廃棄の場がG１・２・３・４区の範囲に集中することがわかる。接合関係は大まかに３グループに分けられる。グループ①はH－598・530・559を結ぶ線上に多くまとまるもの、②はH－602・606からH－563を結ぶ線上にまとまるもの、そして③はH－530・562を結ぶ線上にあるものである。なお、図中の接合線には既に掲載した揚げ土及び、Ⅲｄ層の接合関係は含んでいない。

①は揚げ土の接合範囲と一部重複するものの、その範囲を越えて接合し、傾斜に沿った土器の動きを示すものと捉えられる。自然営力によるものが主体を占めていると考えられるが、人為的土砂の移動、土器廃棄の要因も捨てきれない。②・③は等高線と平行した接合関係がみられるもので、両地点を結ぶような土砂や遺物の動きがなければ解釈できないものである。竪穴の掘り返し、整地などと関係するものであろう。

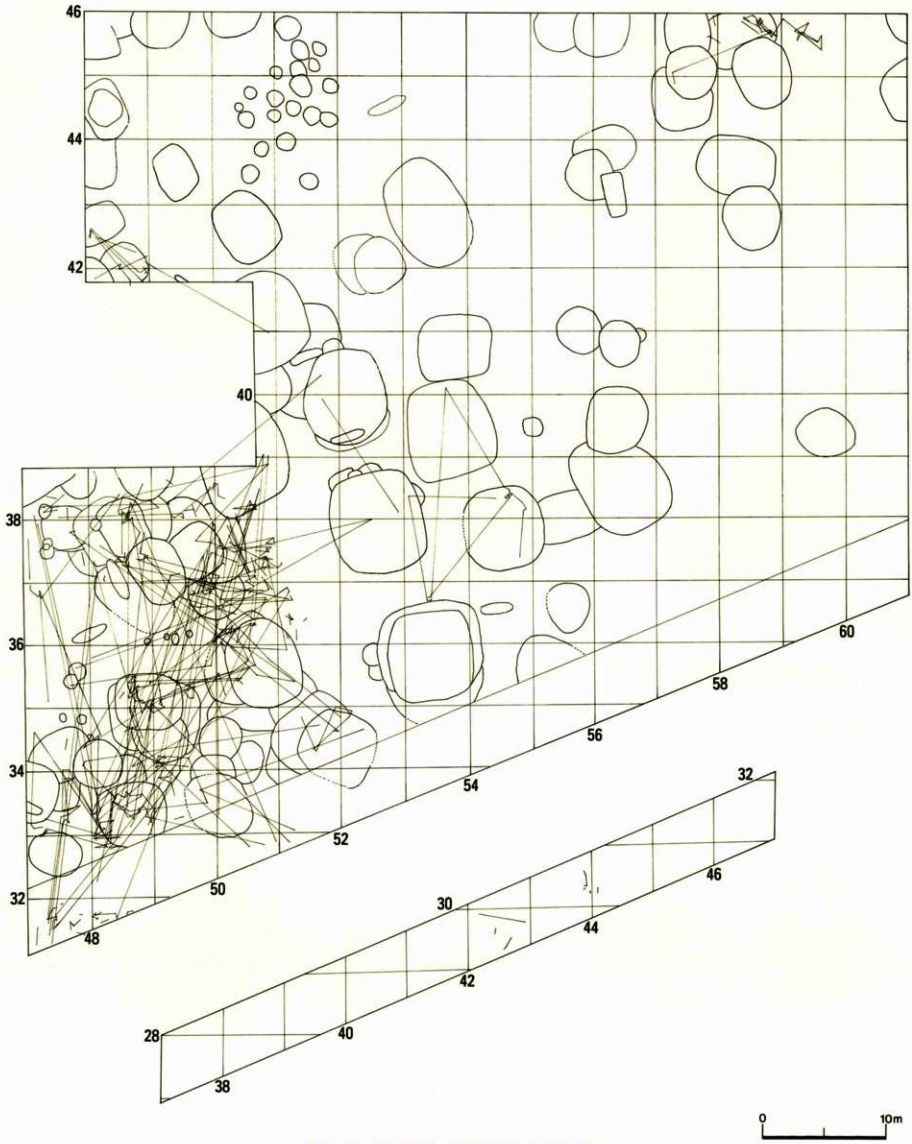
G地区の調査で覆土に大量の遺物を包含したH－562との接合関係が少ないことが、包含層の接合例のなかで特色としてあげられる。H－562の北半分では遺物が覆土下部から上部にかけてまとまって廃棄された状況で出土していた。このため竪穴破棄後早い時点で埋没し、後世の削平や水による流出がなかった為ではないかと推測される。これに対し上層に多くの接合遺物が廃棄されるH－598・530・559は少なくとも遺物が堆積するだけの窪みが当時存在し、埋没の経過が共通することが条件として考えられる。H－598はG２区の切り合い関係では古い遺構で、H－530・559は各区での切り合い関係の新しい遺構である。

一方、集落の東側にまとまる大型の竪穴群には、遺物が廃棄された形跡が少ない。ほとんどの大型竪穴にはドーナツ状の遺物分布が認められ、土砂の流入に伴い遺物が流れ込んできたことが明らかである。ところが掘り揚げ土の投げ入れや、一括した遺物の廃棄はほとんどなく、それらは西側の竪穴群の近辺で行われている。このことは大型竪穴付近が西側とは別の利用方法があった可能性を思い起こさせるものである。

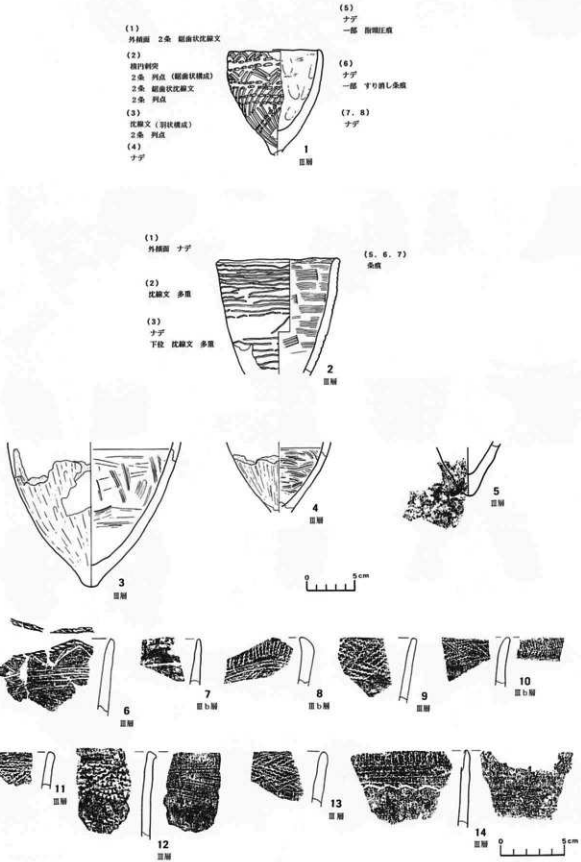
ところでG１区からG４区付近は揚げ土、Ⅲｄ層と②・③の接合関係の事例から、この地域に廃棄が繰り返して行われてきたことを示しており、これら廃棄の領域にD2類・E類が混入することはD1類から継続してここが廃棄域であったためといえよう。D2類の時期には平成５・６年度の調査から竪穴群とフラスコ状ピット群が比高の高い北東方向に造られていることが確認されており、それらの地区から土砂とともに廃棄された可能性が考えられる。E類はG地区では遺構が存在せず、A・D地区の方向から土砂がG地区へ搬入された流れがあると考えられる。

これらの廃棄行為が複数回にわたり行われた結果生じたこの領域が、遺跡全体のどの範囲まで広がるものであるのかは、揚げ土との関係から平成７年度D地区を含めて第VI章にて補足したい。

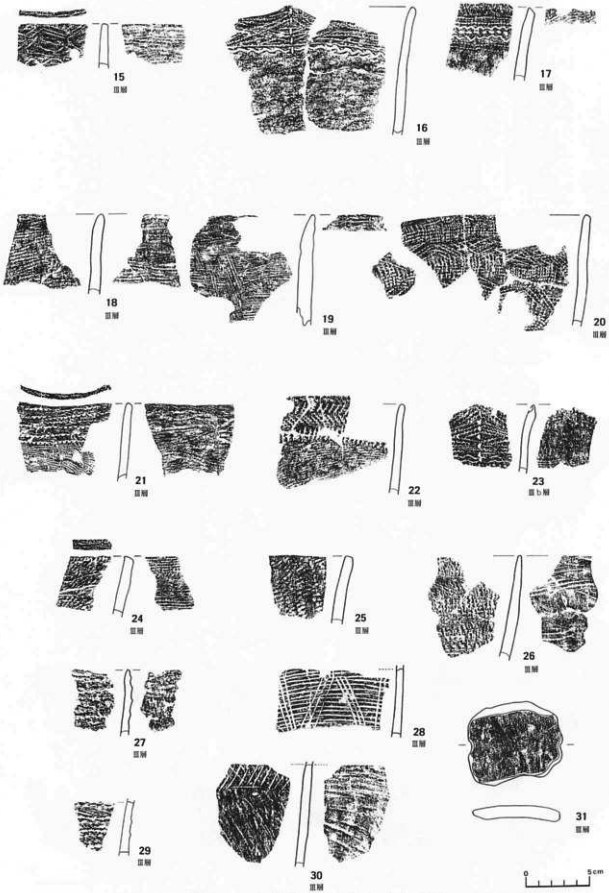
（冨永）



図IV－25　包含層出土土器位置関係図（遺構上層）



図Ⅳ－26　包含層出土の土器(14,遺構上層)



図IV－27　包含層出土の土器(15,遺構上層)

（4）45－30区周辺遺物集中地区について

ⅰ）現場調査状況

道路盛土除去後、44－30・31、45－30・31、46－30・31区で、P.D.3が残存するⅢ層の落ち込みと遺物の散布を確認した。その周囲はⅣ層上面まで削平されていた。重複した住居跡の可能性があったが、土層観察用のベルトを残しトレンチを入れたところ、一連の自然堆積による落ち込みであり、平成５・７年度で確認された沢に続く小沢となっていることが確認された。

この小沢は北西を沢頭とし、中央に湧水点を持って、その付近が沼状の淀みを形成していたと思われる。この淀みからはほぼ南方向に流れを変え、更に南側の銭亀宮の川に流れ込む西から東へ延びる沢に流れ込んでいたようである。中央の湧水部は調査当初、半分がベルトに掛かっていたため、半円形の瘤状に地山が盛り上がっているような印象を受けた。その断面を観察すると、地山の砂・粘土の互層を貫き、最下部の砂層が吹き上がった様子が見られ、基底砂層が噴出した噴砂かと思われた。しかし、Ⅲｂ層堆積時に２回以上の砂の噴出があること、「噴砂」状部分周辺のⅢｂ層が周囲と比べ粘質であるだけでなく一部粘土化していることが確認された。ベルトを外し、平面を観察すると円形を呈し、噴砂に見られるような地割れはなく、かつ単独で存在することから、この砂の噴出は湧水による作用と推定した。また、湧水点付近から遺物の出土が非常に少ないことも水流と関係があるのかもしれない。

この地点での土層堆積は上部のP.D.3のほか、Ⅲ層中にP.D.4が確認された。Ⅲ層はⅢａ・Ⅲｂ層に分層され、Ⅲａ層から遺物は出土していない。Ⅲｂ層は竪穴覆土内で一つの層としてしか捉えられなかったが、ここでは５層に細分された。土層断面の観察からこの地点の湧水は、Ⅲb2層の時期に枯れたことが想定できる。また、調査時、水は湧かなかった。

湧水点の北側1.5mのところで、周囲と異なる土層が見られた。断面図にはあらわれていないが、最初Ⅲｂ層下に粘土が湧水側に傾斜して検出され、それより北の部分でブロック状に暗褐色土が認められた。断面を観察すると黒色系土と黄色系土が互層となり、版築状に見て取れた。これら一連の土層からは遺物が全く出土していない。この暗褐色土ブロックの東西には１個体ずつ土器が出土している。このブロックの北側に遺構は検出されておらず、包含層から出土する遺物も非常に少なく、通路となっていた可能性が強い。したがって、この地点を水場遺構と捉えることが出来ないだろうか。

遺物は小沢全面からほぼ満遍なく出土している。ほとんどが土器小片やフレイクで、土層堆積状況からみても、自然な流れ込みによるものと考えられる。ただし、上記暗褐色土ブロックの東側、沢頭に近い地点で土器の大型破片が目立つ。約１m四方に半完形の土器や同一個体の大型破片が広がるなど、投棄場所となっていた可能性が強い。層位別にみると、Ⅲb2層から遺物がもっとも多く出土し、遺存状態の良い土器片もこの層位に限られる。（福井）

ⅱ）出土層位別土器の概要

Ⅲb2層出土の土器（図Ⅳ－32～34，図版173・188・189）

Ⅲb2層からはD1類ａ種・ｂ種、D2類、Ｅ類土器が出土している。D1類ａ種は、１・４～20・30。口縁部形態は波状口縁を呈するもの（４・９・14・16）と平縁（１・２・５・６・８・10・13・15・17・30）がある。口唇部断面形は角形（６）と切り出し状（１・２・４・５・７～17・30）がある。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕（１・２・７・17）と条痕（２・６）がある。文様は鋸歯状沈線文（６・８・14）、貝線文（４・９・11～14・16）、楕円刺突の列点となるもの（１・８・

16)、沈線上刺突（7）、連続腹縁文（1・9～13)、連続移動文（4・5)、押引文（12・13・16)、押引波状文（11）がある。18～20は尖底部で乳房状尖底を呈する。

D1類b種は21～25。口縁部破片で、波状口縁（21～24）と平縁（25）があり、口唇部断面形はすべて切り出し状である。器内面はすり消し条痕で調整され、文様は鋸歯状沈線文(22)、楕円刺突の列点となるもの（23)、貝線文（21～23・25）がある。25は爪瘤文が施される。

D2類は2と26。2の復元個体は平縁で、口唇部形態は折り返し口縁で切り出し状になる。器面はナデ調整され、文様は口唇部外方に縦位の沈線文を連続させる。下位を2条の伸円刺突と沈線文で区画する。26は尖底部で砲弾形尖底を呈する。

E類は27・28。口縁部破片で緩い波状口縁を呈すると考えられ、口唇部断面形は丸形である。器内面調整はすり消し条痕（27）と条痕（28）がある。27には集合沈線文の施される。

Ⅲb1層出土の土器（図Ⅳ－34・35，図版189・190）

Ⅲb1層からもD1類a種・b種、D2類、E類土器が出土している。D1類a種は、29・32・33。口縁部形態はすべて平縁、口唇部断面形は切り出し状である。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕文（33）がある。29は貝線文、鋸歯状沈線文、楕円刺突の列点、連続腹縁文、押引波状文をもち、32・33は爪瘤文が施される。

D1類b種は34～37。口縁部破片で、口縁部形態が副突起付波状口縁（34）と平縁（35・36・37）があり、口唇部断面形は丸形（36）と切り出し状（34・35・37）がある。D2類は38、E類は39。胴部破片である。40は土器片錘である。

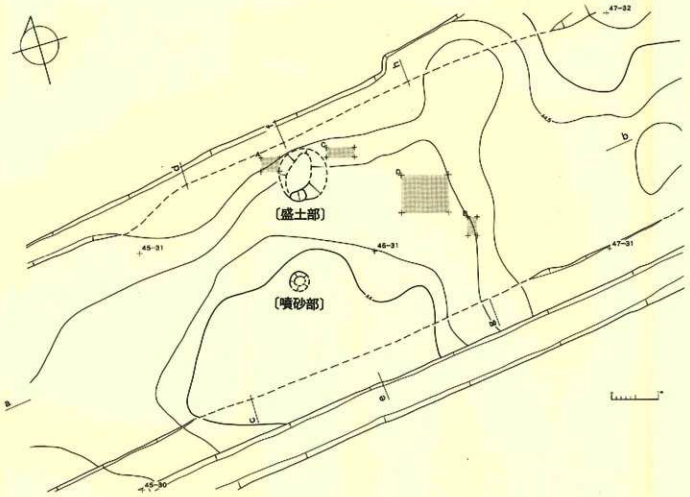
Ⅰ層出土の土器（図Ⅳ－35，図版190）

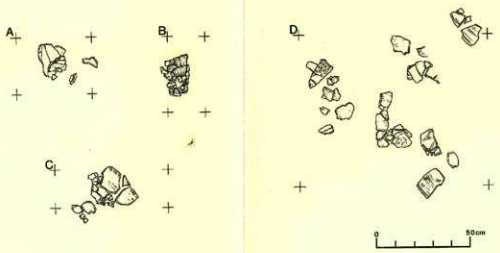
Ⅰ層からは縄文時代早期の遺物とともに近・現代の古銭が出土している。現市道以前の道路用盛り土と考えられる。これらに含まれる土器のうち41・42はB類の波状口縁部片で、口唇部断面形は角形を呈する。器面調整はミガキである。文様は貝刻沈線文、円形刺突、沈線上刺突が施される。口唇端部に連続移動文が施される。43・44・50はD1類a種で、45～49はD1類b種、51はD2類で波状口縁、口唇部断面形は切り出し状。52～54はD1類a種のミニチュア土器である。D1類の口縁部形態は波状口縁（44～48）と平縁（35～37・43・49・50・52～54）があり、口唇部断面形は丸形（47・52～54）と切り出し状（43～46・48～50）がある。器面調整はナデが基本で、他にすり消し条痕（35・37・43・46）がある。文様は沈線文（44)、貝線文（45・49・53)、連続腹縁文（43・44・46・48)、連続波状文（45・46・49）がある。52は櫛目状腹縁文が施される。

iii）出土土器の接合関係（図Ⅳ－29～31）

Ⅲb2層・Ⅲb1層出土土器には内容の類似したものが多く、Ⅲb1層とⅢb2層間での接合例が8件みられ(図Ⅳ－31)、2つの層が比較的近い時期に続けて堆積したと考えられる。その接合例の中にE類土器が含まれ、E類の時期の堆積と考えられる。

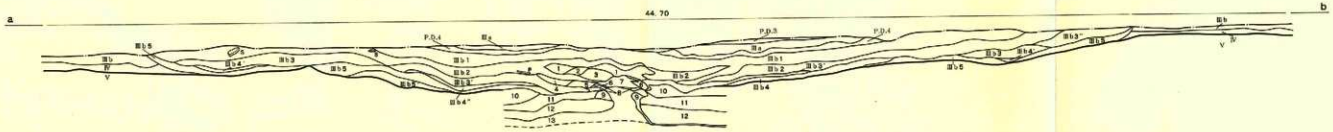
また、湧水点近辺で出土した復元個体1は45－31区Ⅲb2層と45－31、46－29、46－31区のⅠ層と接合し、2は45－30・31区Ⅲb2層、46－31区Ⅲb1・b2層と接合する。3は45－31区のⅢb2層・Ⅰ層と接合する。これら復元個体はこの小沢外の他調査区との接合関係はみられない。また図示していないが、この小沢外と接合関係を持つ例が1件あり、45－30区Ⅲb2層、45－31区Ⅰ層と平成7年度H－460出土の破片が接合している。（冨永）

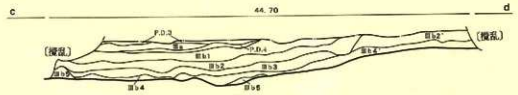


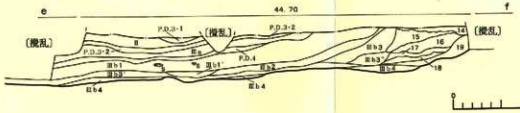


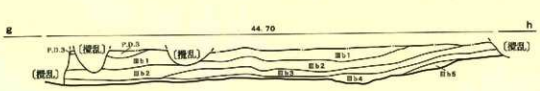
土層－1

Ⅲb1：黒褐色土（炭化物・軽石・白色粘土粒を微量含む。粘性は弱い。）
Ⅲb1'：黒褐色土（炭化物・軽石・白色粘土粒を微量含む。粘性は強い。）
Ⅲb2：暗褐色土（色調は赤味強い。軽石粒・白色粘土粒を微量含む。粘性は弱い。）
Ⅲb2'：暗茶褐色土（軽石粒・白色粘土粒を微量含む。粘性は弱い。）
Ⅲb3：黒色土（軽石粒・白色粘土粒をごく微量含む。粘性は強い。）
Ⅲb3'：灰黒色粘土
Ⅲb3"：暗褐色土（白色粘土粒を微量含む。粘性は弱い。）
Ⅲb4：灰色～黄灰色粘土（細粒）
Ⅲb4'：褐色土（細粒。粘性強い。）
Ⅲb4"：暗褐色粘土（軽石を多量に含む）
Ⅲb5：暗褐色砂質土
Ⅲb5'：黄褐色砂質土





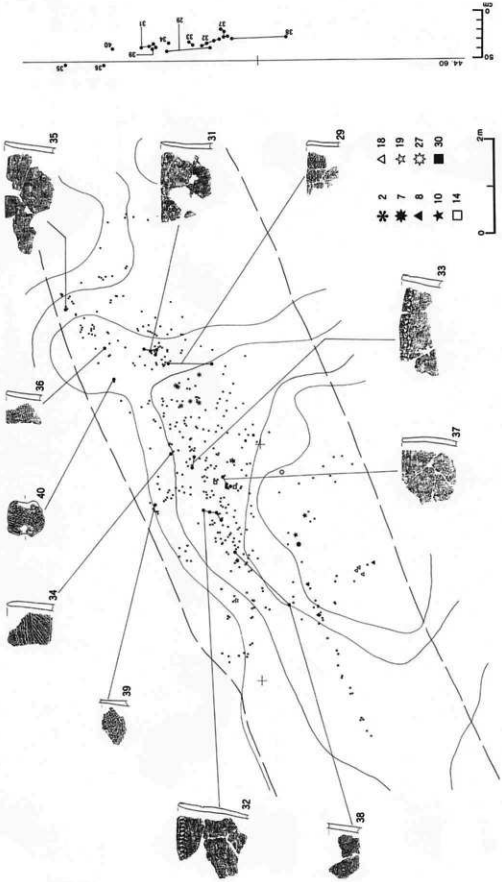




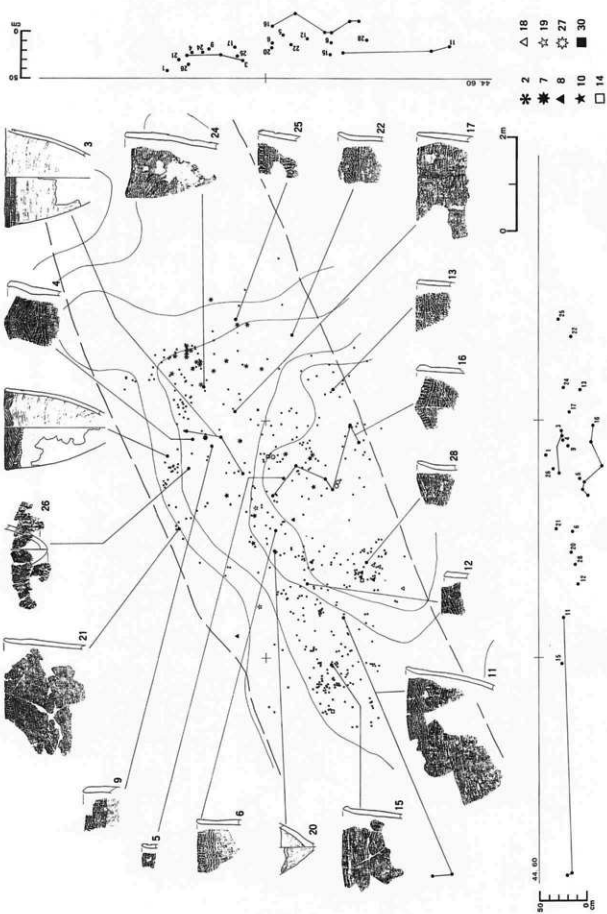
土層－2

1. 暗褐色土（軽石粒・白色粘土粒を含む。砂質。）
2. 暗灰褐色土（軽石粒・白色粘土粒を含む。砂質。）
3. 灰褐色土（軽石粒・白色粘土粒を含む。砂質。）
4. 褐色土（軽石を多量に含む。細砂質。）
5. 黄白色土（軽石粒を微量含む。細砂質。）
6. 黄白色細粒砂
7. 暗茶褐色砂（軽石粒・白色粘土粒を多量に含む。）
8. 暗褐色砂
9. 赤褐色砂（軽石粒を多量に含む。）
10. 白色粘土
11. 黄白色砂
12. 白色粘土
13. 褐色砂
14. 黒褐色土
15. 暗褐色土
16. 暗黄褐色土（軽石粒を含む。）
17. 灰黒色土（軽石粒を含む。）
18. 暗茶褐色土（軽石粒を含む。）
19. 黒色土（軽石粒・白色粘土粒を多量に含む。粘性強い。）

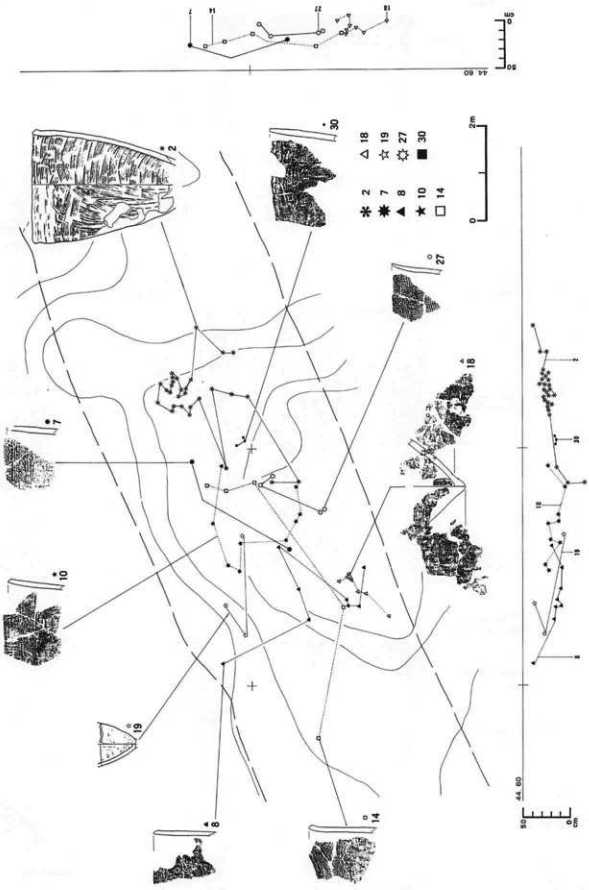
図Ⅳ－28　45－30区付近土層図と遺物出土状況図



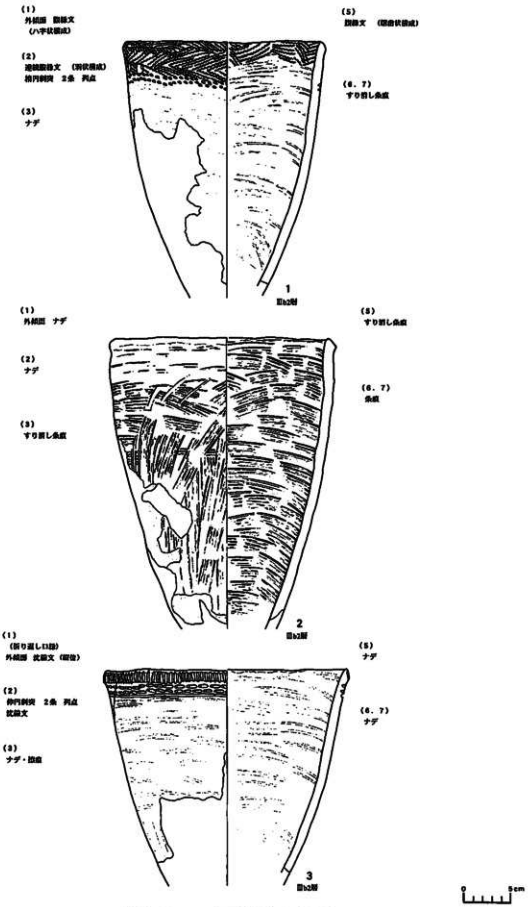
図Ⅳ－29　45－30区付近出土土器分布位置関係図(1)



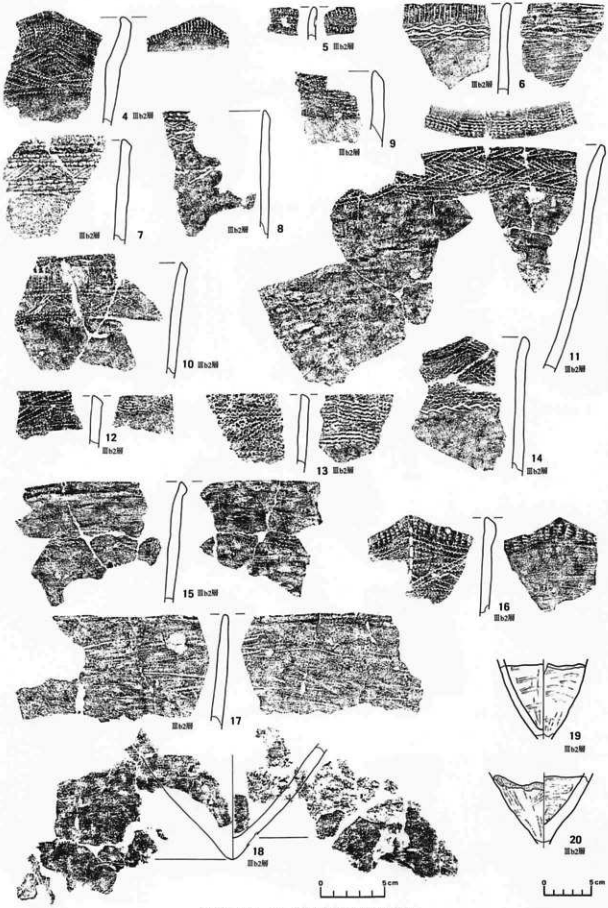
図IV－30　45－30区付近出土土器分布位置関係図(2)



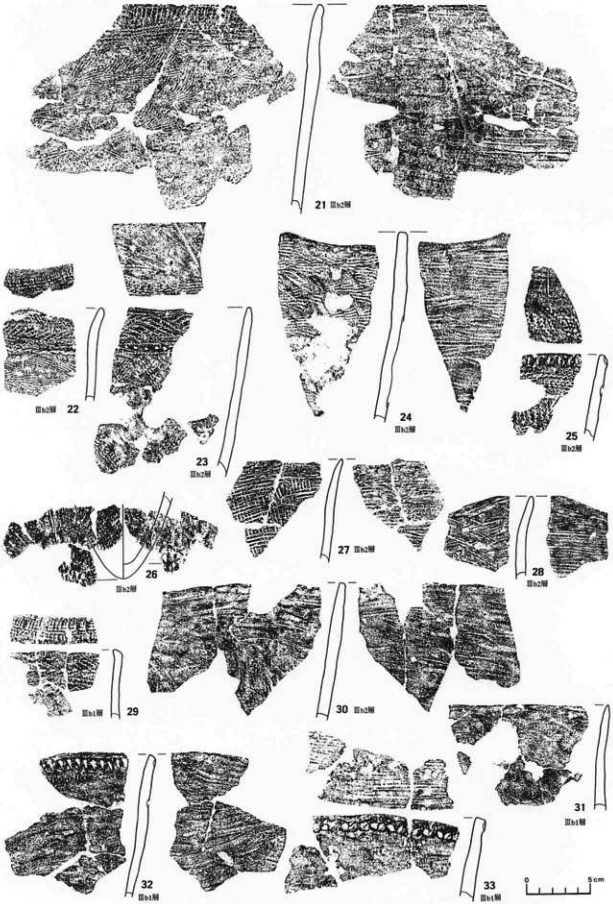
図Ⅳ－31　45－30区付近出土器位置関係図



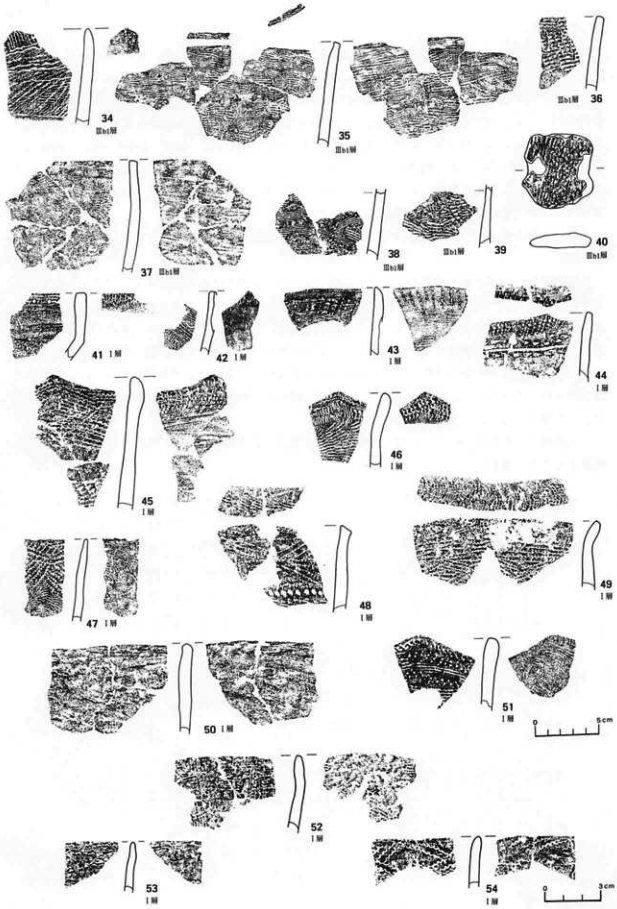
図Ⅳ－32　45－30区付近出土土器(1)



図Ⅳ－33　45－30区付近出土土器(2)



図Ⅳ－34　45－30区付近出土土器(3)



図Ⅳ－35　45－30区付近出土土器(4)

3　石器等

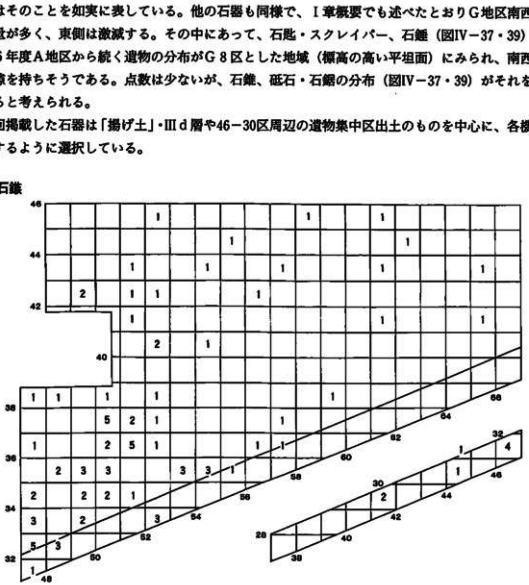
包含層の石器は、土製品、石製品を除き総計20,231点が出土している(表－3)。その内訳は剝片石器群9,873点、磨製石器群33点、礫石器群10,325点である。これまでの調査結果と比べても、その比率にさほどの変化はない。剝片や礫を除く点数は剝片石器群が1,533点、礫石器群が4,963点となり、磨製石器群を加えた合計が6,529点となる。この数字をもとに主要な器種の比率を見ると、石鏃1.5%、石匙・スクレイパーが11.6%、石斧0.4%、たたき石・すり石12.2%、砥石・石錘6.0%、石錘54.4%となり、石錘(3,554点)が半数以上を占めていることになる。これらの石器はG地区から出土したものがほとんどで、H地区沢部分から71点、I地区3点、J地区3点、K地区8点が出土しているに過ぎない。ここではG地区出土の石器を主に扱っている。

また、石器の分布については、主要な器種ごとにG地区調査区別点数分布を示している(図IV－36～39)。

各石器群の中では磨製石器群が少なく、遺構出土のものを含めても62点である。平成4年度調査区を中心にその周辺へ行くにしたがい遺物量が減少することを示すものであり、石斧の分布図(図IV－38)はそのことを如実に表している。他の石器も同様で、I章概要でも述べたとおりG地区南西側に出土量が多く、東側は激減する。その中にあって、石匙・スクレイパー、石錘(図IV－37・39)では平成6年度A地区から続く遺物の分布がG8区とした地域(標高の高い平坦面)にみられ、南西側とは空隙を持ちそうである。点数は少ないが、石錐、砥石・石鋸の分布(図IV－37・39)がそれを表していると考えられる。

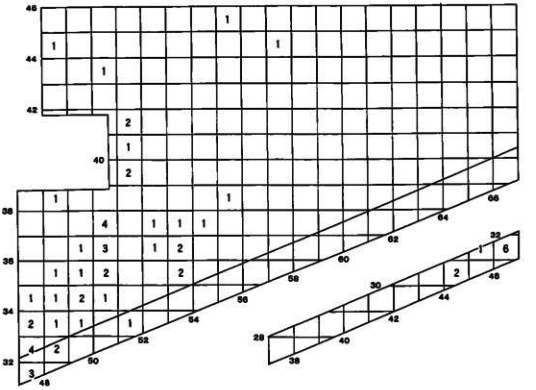
今回掲載した石器は「揚げ土」・IIId層や46－30区周辺の遺物集中区出土のものを中心に、各機種を網羅するように選択している。

石鏃

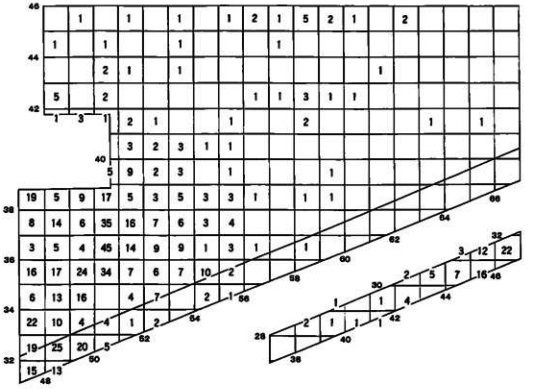


図IV－36　石器分類別分布図(1)

石錐

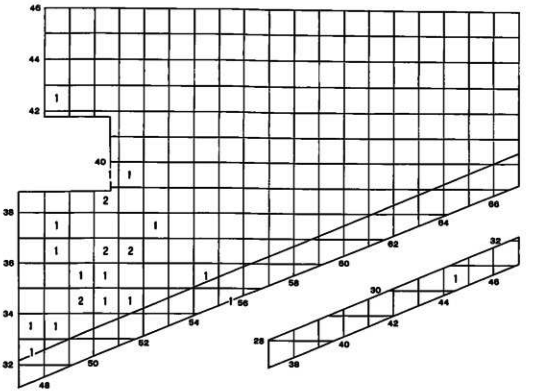


石匙・スクレイパー

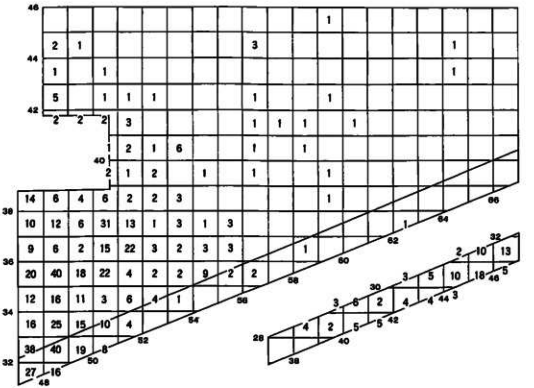


図Ⅳ－37　石器分類別分布図(2)

石斧

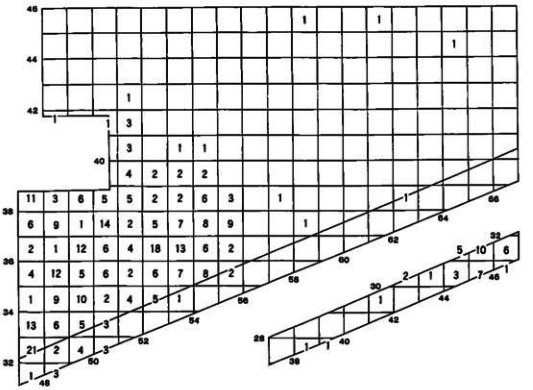


たたき石・すり石

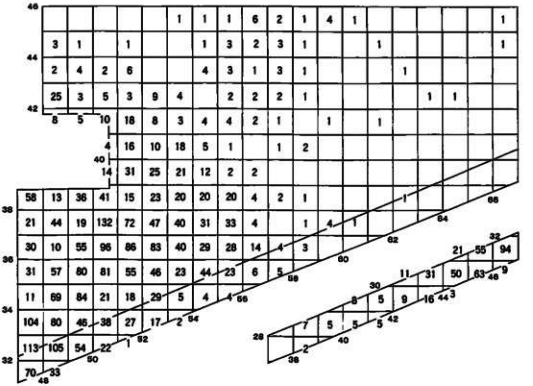


図IV－38　石器分類別分布図(3)

砥石・石鋸



石鏃



図Ⅳ－39　石器分類別分布図(4)

（1）剝片石器群（図Ⅳ－40～43，図版191～193）

剝片石器群の石材はほとんどが硬質頁岩である。一部黒曜石が使用されるが極僅かで、剝片を含め30点が出土しているに過ぎない。今回ほとんどのものについて黒曜石原材産地分析を行っており、赤井川産が多いとの推定結果が得られている（Ⅴ章－3参照）。掲載したものの中では、1・2・5・7・12・18・25・46～48・55が黒曜石製であり、すべて赤井川産である。

石鏃（1～13）

1・2は三角形平基の1a類。1の基部は丸みを帯び、右面には素材剝片の剝離面を大きく残している。3・4は三角形凹基の1b類。5・6は細身平基の2a類。5は基部が張り出す特異な形態であり、やや厚身である。7～10は細身凹基の2b類。素材剝片の剝離面を残すものが多い。11は柳葉形の4類。12は有茎の7類。13は未製品と考えられる。身は厚く、周縁全体に調整痕があるが、石質のため加工しきれず廃棄したものとみられる。重さも7.6gある。

石鏃は破損品も多いが、2b類以外のものを選択するためにはⅠ層（耕作土）出土のものにまで抽出範囲を広げなければならない状態であった。

石槍（14～18）

ほとんどが破損品で、完形品は少ない。14～16は身と茎部の区別のつかない細長いもの（1b類）とみられるもの。17・18は基部が内湾する4類で、各年度調査区で少なからず出土している。14はⅢ層・Ⅰ層出土の破片が接合したもので、側縁から尖端部にかけてかなり磨滅している。尖端部の磨滅は石錐に見られるような全体に丸みを持つものである。また、接合部に段差があり、破片での使用が考えられ、石鋸として使用された可能性が高い。15・17には樋状剝離がみられる。彫器様石器の可能性は残るが、破損とみられる同様な剝離が尖端部に残る石鏃が出土していることから石槍としたものである。17には樋状剝離後の剝離痕がある。

石錐（19～26）

19は剝片の一部に尖端部を作出した1類。20は剝片の折れ面を多少加工して尖端部とする2類。21～24は柄と機能部の区別が不明瞭な4類としたもの。21・22は上部が折損するもので、適当な長さに作為的に折っているものかもしれない。25・26は石鏃の転用品で6類とした。26は側縁部中程まで磨滅しており、最大1mm幅で平坦となっている。石鏃としてはそれぞれ2a類、2b類にあたる。

箆状石器（27～29）

出土点数は少なく、典型的なものは図示したものぐらいである。すべて三角形状のもの。27は直刃加工の1a類。両側縁の調整は上半部に偏っている。28は曲刃加工の1b類。使用、刃部の再生を繰り返した最終形態を示すものかもしれない。29は刃部を素材形状そのままに利用した1c類。刃部には一部刃こぼれがみられる。

両面調整石器（30～35）

調整が粗く、石質のため側縁部が細かい階段状になるものが多く、製作途中で放棄したと考えられる。30は楕円形状の1類。31～35は左右非対称の4類。32は形状的に石錐ともみられるが、磨滅痕がなく両面調整石器とした。35の尖端部は薄く鋭いが、全体に身厚で石槍とはみられない。

石匙（36～42）

36は一部素材剝片の剝離面を残すが、両面調整の1類としたもの。裏面の調整は粗く、つまみは棒状。37～39は片面調整で、稜線がほぼ中央にある2a類。つまみはT字形である。38の内湾する右側縁は刃部再生を繰り返したことによるとみられる。39の左面の調整は打瘤部の厚みを減ずるためのもの。40・41は周辺加工の3類。つまみは40が典型的なT字形、41が棒状のものである。42は長方形のつま

みのみを作出した4類。石匙は全体的にみて、素材剥片の打点側につまみ部を持つものが多い。

スクレイパー（43～52）

43は1類で、素材の短辺左側に急角度の刃部を持つもの。44・45は一側縁に外湾する刃部を持つ2b類。刃部が直線的な2a類や湾曲する2c類もみられる。46～48は抉り状の刃部を持つ2c'類。49～52は複数の刃部を持つ2d類である。縦長剥片の両側縁に直線状の刃部や外湾、内湾する刃部を組み合わすものが多い。52は横長剥片の隣り合う縁辺に刃部を持つものである。数量的には少ない。また、スクレイパーは概して複数の刃部を持つものが多く、一側縁のみに刃部を持つものは比較的少ないようである。

楔形石器（53・54）

図示した2点のみの出土である。53は小型の破片で、側面に樋状剥離がみられる。54は右面上下両端に対応する剥離痕を有するものである。

石核（56～59）

打点転移を繰り返し、不定形のものがほとんどである。59はきわめて特異なものである。

両端抉入石製品（55）

黒曜石製で、右面右側縁には礫面を残し調整は雑なものである。形状的に石製品としたものであるが、遺構出土のものには両側縁が磨滅するものもみられ実用品として良いものと考えている。

（2）磨製石器群（図Ⅳ－43，図版194）

使用される石材は63が緑色泥岩のほか、ほとんどが蛇紋岩である。

石斧（60～63）

すべて破損品である。60・61は石のみ型。60には擦り切り痕が残る。62の刃先には敲打による潰れが顕著で、丸みを持つほどになっている。63は敲打による成形とみられるが、元々の礫の形状を残し、はっきりしない。

擦り切り残片（64）

下端は鋭角に研磨され、刃部様となっているが使用の痕跡はみられない。

（3）礫石器群（図Ⅳ－44～47，図版194～199）

使用される石材は器種ごとに違いがある。たたき石・すり石には閃緑岩が多く使われ、安山岩・砂岩・流紋岩などがみられる。砥石・石錘には流紋岩・凝灰岩が多く、ごく稀に頁岩や泥岩・閃緑岩などがある。石錘は、円礫素材では閃緑岩・安山岩・流紋岩・砂岩・片岩などがみられ、板状礫に簡単な打ち欠きで抉り部を作出するものには頁岩・流紋岩などが多く見受けられた。

たたき石（65～74）

65・66は棒状の1類。65は流紋岩製で、側縁部に細かい擦痕がみられる。66は閃緑岩製。断面形は三角形状で、上下端と稜部に敲打痕を持つもの。67～73は楕円形状の2類。石材は67～69・72が閃緑岩、70が泥岩、71が安山岩、73が片岩である。周縁や平坦面に敲打痕を持つものである。69・71・73には裏面にも同様の敲打痕がある。69・72の側縁部の敲打痕には直線状のものが複数みられる。74は球状の3類で、花崗岩製。礫面の8割方が敲打による剥落がみられるが、風化が進む石質によることも考えられる。

すり石（75～88）

石質は77が流紋岩、81が安山岩、82が砂岩である以外、すべて閃緑岩である。75　～82は断面三角形の1類。敲打痕を持つものが多い。78は水平距離にして25mほど離れて出土した破片が接合したもので、接合面のすり面には段差はない。また、77は火熱のため赤色化した部分がみられる。83～88は円形・楕円形状の2類。85・86は台形に近い。すり面だけを持つものもあるが、基本的には2類のたたき石にすり面を伴うものである。85はかなり使い込んでいるようで、両側縁とも幅広のすり面となっている。

砥石（89～100）

石質は89・97・99・100が流紋岩以外、すべて凝灰岩である。石質には粒子の粗いものから細かいものまで様々で、用途に合わせて選択するものと考えられる。稀に硬質頁岩や閃緑岩を利用したものがみられた。89～97は平坦な砥面やU字状の砥面を持つ1類。98～100は溝状の砥面を持つ2類である。93～96・100は円礫素材のもので、他は適当な大きさに割って使用されたものとみられる。99は板状に割った破片が接合したもので、砥面の再生を考えたものとみられる。

石鋸（101・102）

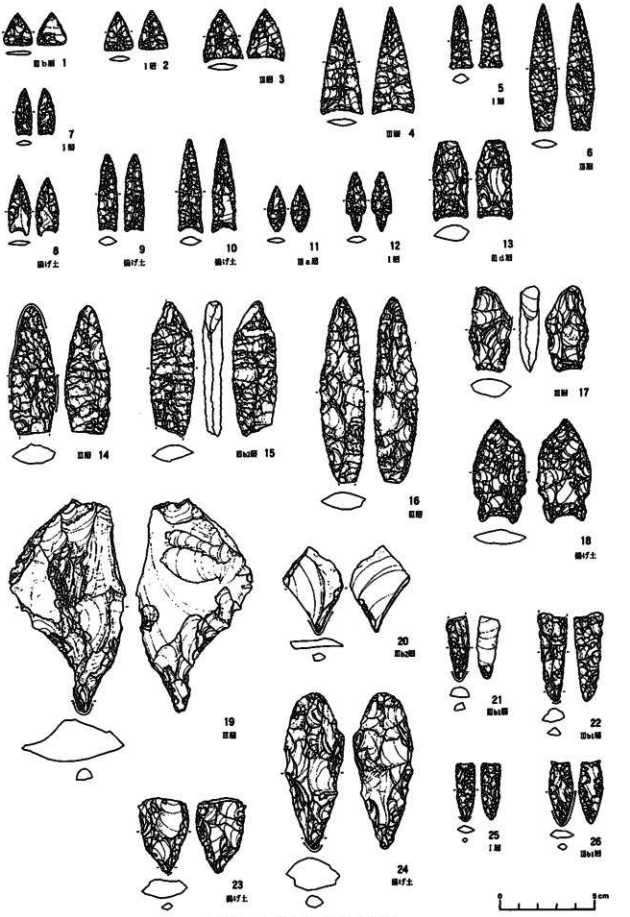
101は頁岩製、102は凝灰岩製である。板状礫の縁辺を使用し、砥石としても使用されるものが多い。101はきわめて薄いもので、今回の調査では他にあまりみられない。102は意識的に割って、鋸部の厚さを調整しているように見受けられる。

石錘（103～107）

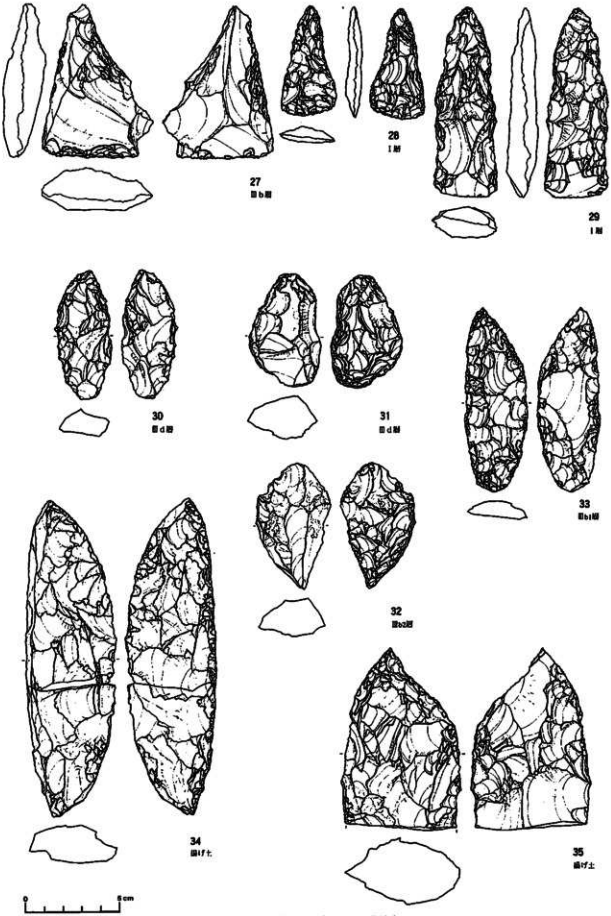
104～105は短軸に対向する抉りを持つ1類。揚げ土・Ⅲd層や46－30区周辺の遺物集中区出土のものの中ではこの3点だけで、出現頻度はきわめて低い。103は安山岩製。104は閃緑岩製で、両抉り部には敲打による潰れがみられる。105も閃緑岩製で、抉り部は剝離痕をほとんど残さず平均的に磨滅しており、その磨滅は人工的加工とはみられない。106・107は長軸に抉り部を持つ2類で、同一調査区で出土した破片が接合したもの。ともに抉り部には敲打痕があり、敲打によって割れたものである。106は片岩製、107は安山岩製で、石質によって割れる形状が違うと考えられる。石錘破片は充分観察しきれなかったが、後者の形状のものが多いようである。また、抉り部にみられる敲打痕、敲打による潰れは106の左側のように、抉り部の上下端に残るものが多い。

石皿・台石（108～110）

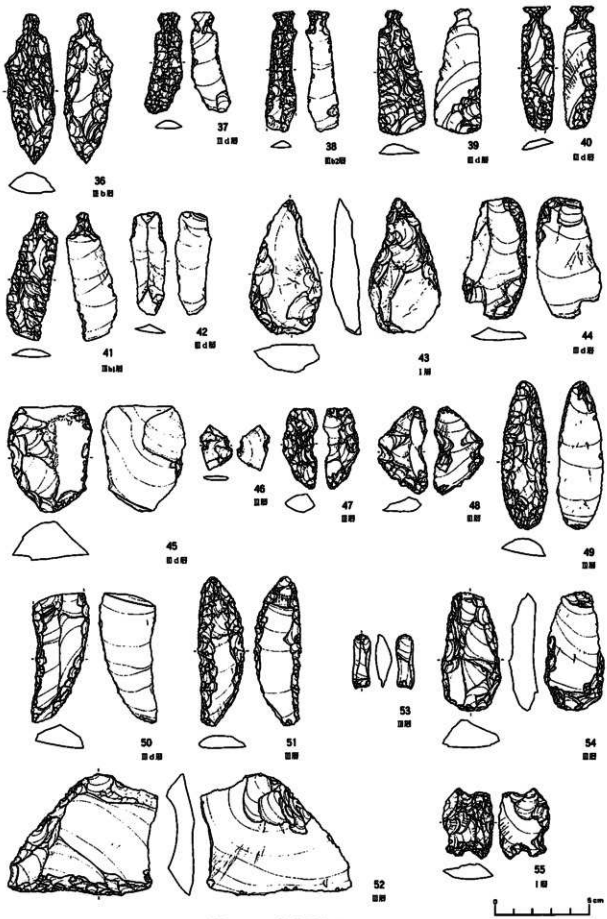
108・110は閃緑岩製の石皿。109はドレライト製の台石。ドレライトについて、岩石学的検証は不十分で暫定的なものである。肉眼的には地山ローム層中にも同様の小礫がみられた。図Ⅱ－5の地質図にみられるとおり、沙泊川中流域に分布域がある。　（田中）



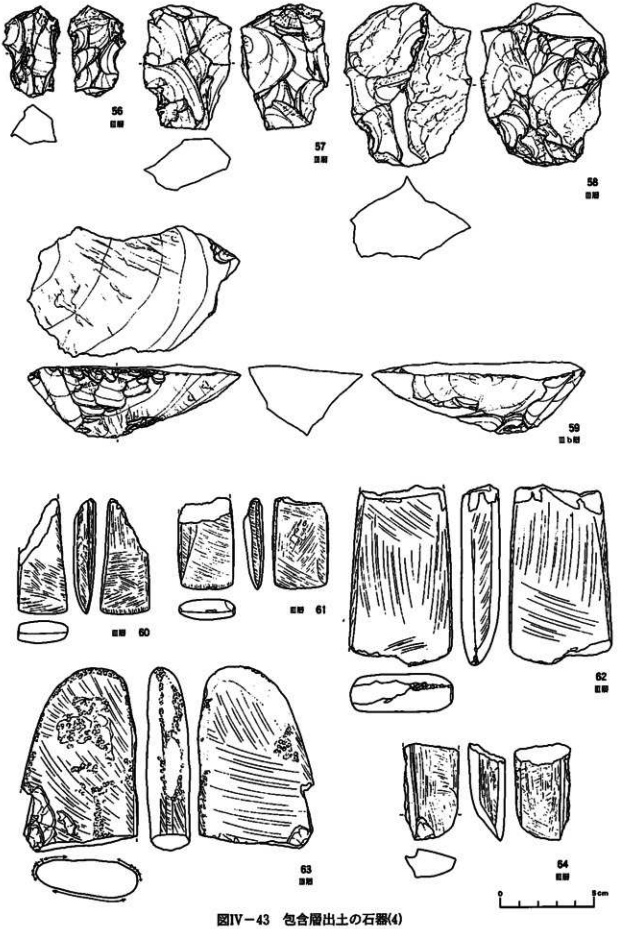
図Ⅳ－40　包含層出土の石器(1)



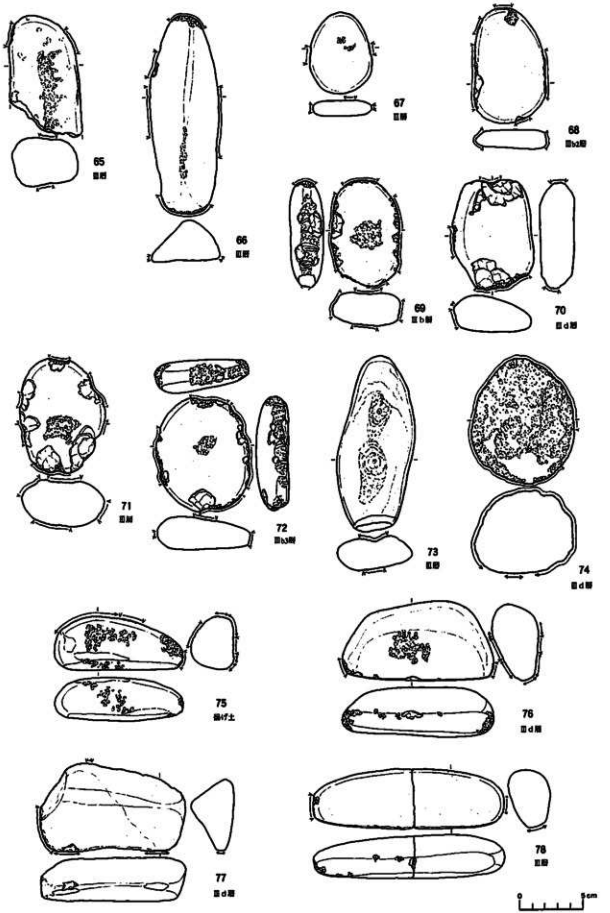
図Ⅳ－41　包含層出土の石器(2)



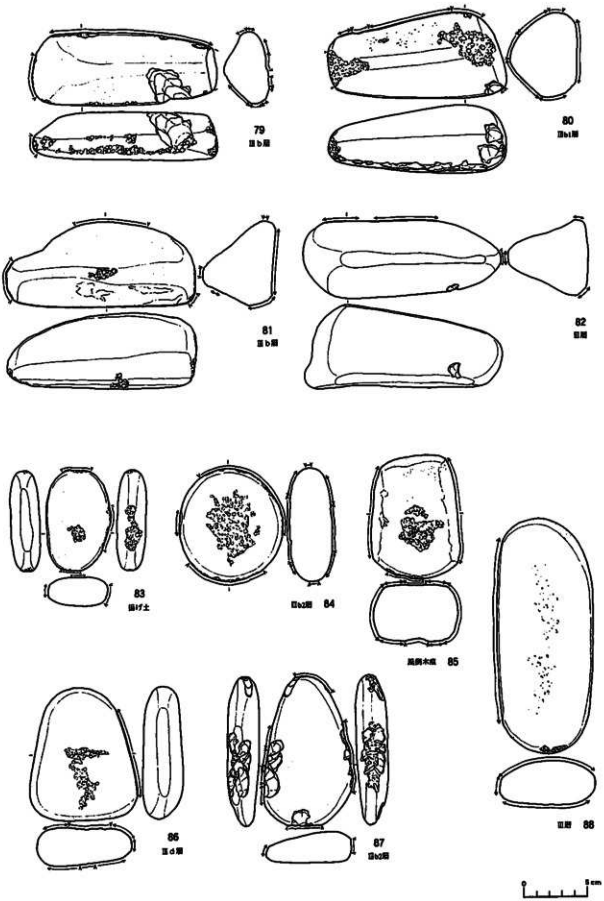
図Ⅳ－42　包含層出土の石器(3)



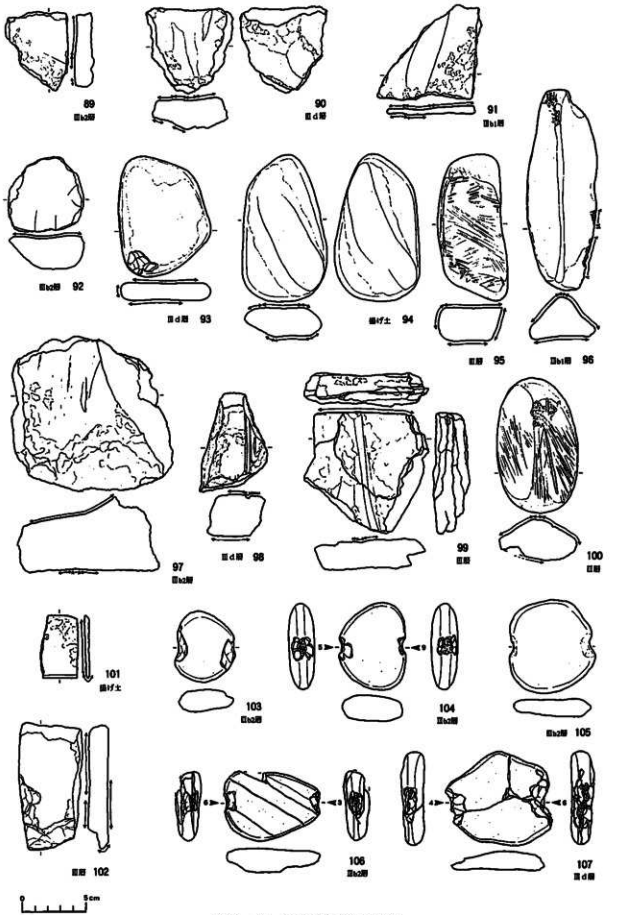
図IV－43　包含層出土の石器(4)



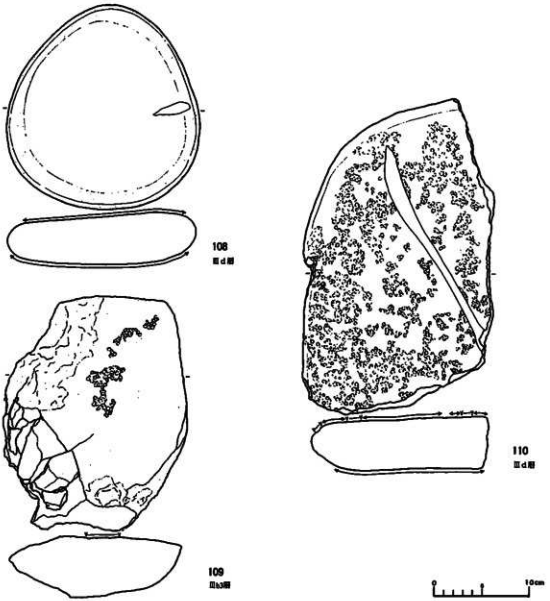
図Ⅳ－44　包含層出土の石器(5)



図Ⅳ－45　包含層出土の石器(6)



図Ⅳ－46　包含層出土の石器(7)



図IV－47　包含層出土の石器(8)

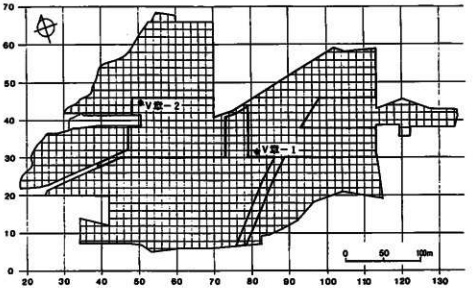
V　自然科学的手法による分析結果

1　放射性炭素による年代測定結果－1

山田　治（京都産業大学理学部）

表1　放射性炭素による年代測定値一覧

機関記号－測定番号	採取地点・試料名	^{14}C年代測定値
KSU－2803	81－31区（T－264下）・炭化物	15,600±1000B.P.



〔土層〕
V－1：黄色ローム
V－2：黄白色～淡橙色ローム
（上下層の中間的色調を呈す）
V－3：橙色ローム……炭化物出土層

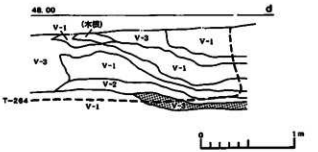


図1　放射性炭素による年代測定試料出土位置図

2　放射性炭素による年代測定結果－2

（株）地球科学研究所

報告内容の説明

14C age（yBP）	：14C年代測定値 試料の14C／12C比から、単純に現在(1950年 AD)から何年前(BP)かを計算した年代。 半減期として5568年を用いた。
補正14C age（yBP）	：補正14C年代値 試料の炭素安定同位体比（13C／12C）を測定して試料の炭素の同位体分別を知り14C／12Cの測定値に補正値を加えた上で、算出した年代。
δ13C（permil）	：試料の測定14C／12C比を補正するための13C／12C比 この安定同位体比は、下式のように標準物質(PDB)の同位体比からの千分偏差（‰）で表現する。 $\delta 13C\ (‰) = \frac{(13C/12C)[試料]-(13C/12C)[標準]}{(13C/12C)[標準]} \times 1000$ ここで、13C／12C［標準］＝0.0112372である。
暦　年　代	：過去の宇宙線強度の変動による大気中14C濃度の変動に対する補正により、暦年代を算出する。具体的には年代既知の樹木年輪の14Cの詳細な測定値により、補正曲線を作成し、暦年代を算出する。(Stuiver et al.,1993;Vogel et al.,1993.;Talma and Vogel,1993) ただし、この補正は約10,000yBPより古い試料には適用できない。

測定方法などに関するデータ

測定方法　AMS　：加速器質量分析

LLNLなどの表記は、測定機関を示す。

LLNL(CAMS):Lawrence Livermore National Laboratory(California,U.S.A.)
OxA：Oxford University Accelerator Group(England)
Groningen：Groningen University(Netherlands)
Kiel：The University of Kiel(Germany)

Radiometric　液体シンチレーションカウンタによるβ－線計数法
測定機関は Beta Analytic Inc.(Florida,U.S.A.)

処理・調製・その他：試料の前処理、調製などの情報

前処理　acid-alkali-acid：酸－アルカリ－酸洗浄
acid washes：酸洗浄
acid etch：酸によるエッチング

調製、その他

Bulk-Low Carbon Material：低濃度有機物処理
Bone Collagen Extraction：骨、歯などのコラーゲン抽出
Cellulose Extraction：木材のセルローズ抽出

Extended Counting：Radiometricによる測定の際、測定時間を延長する

graphite：AMS測定の際、最終的に試料を石墨に調製する
benzene：Radiometricによる測定の際、最終的に試料をベンゼンに調製する

表1　放射性炭素年代測定分析(AMS)値一覧

geo	beta	試料名	試料種	14C age (y BP)	δ13C (permil)	補正14C age (y BP)	暦年代
4529	101805	NO.19 (50～44区：縄用大山貝上　炭化物)	charred material	12300±110	−27.3	12260±110	交点＊＊＊＊＊＊ 2SIGMA 95%probability 1SIGMA 68%probability

測定方法　AMS Kiel　　処理・調製・その他　acid-alkali-acid graphite

＊14Cの半減期は5568年を用いた。誤差は±1sigma

3　中野B遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析

藁科　哲男（京都大学原子炉実験所）

1．はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圏、交易圏を探ると言う目的で、蛍光X線分析法によりサヌカイトおよび黒曜石製遺物の石材産地推定を行っている[1,2,3]。

黒曜石、サヌカイトなどの主成分組成は、原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微量成分組成には異同があると考えられるため、微量成分を中心に元素分析を行い、これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め、あらかじめ、各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物のそれを対比して産地を推定する。この際多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。蛍光X線分析法は試料を破壊せずに分析することができて、かつ、試料調製が単純、測定の操作も簡単である。石器のような古代人の日用品で多数の試料を分析しなければ遺跡の正しい性格が分からないという場合にはことさら有利な分析法である。今回分析を行った試料は、函館市中野B遺跡の縄文時代の41個の黒曜石製遺物の産地分析および非破壊分析による黒曜石製遺物の水和層の厚さの結果が得られたので報告する。

2．黒曜石原石の分析

黒曜石原石の風化面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光X線分析装置によって元素分析を行う。主に分析した元素はK、Ca、Ti、Mn、Fe、Rb、Sr、Y、Zr、Nbの各元素である。塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。黒曜石は、Ca/K、Ti/K、Mn/Zr、Fe/Zr、Rb/Zr、Sr/Zr、Y/Zr、Nb/Zrの比量をそれぞれ用いる。黒曜石の原産地は北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布する。調査を終えた原産地を図1に示す。黒曜石原産地のほとんどすべてがつくされている。元素組成の上から、これら原石を分類すると表1に示すように99個の原石群に分かれる。ここでは北海道地域および一部の東北地域の産地について記述すると、白滝地域の原産地は、北海道紋別郡白滝村に位置し、鹿砦北方2kmの採石場の露頭、鹿砦東方約2kmの幌加沢地点、また白土沢などより転礫として黒曜石が採取できる。この露頭からの黒曜石原石は白滝第一群にまとまり、白土沢の転礫は白滝第二群にまとまる。幌加沢よりの転礫の中で、70%は幌加沢群にまとまるが、この群は白滝第二群と一致し、元素組成から両群を区別できない。さらに、幌加沢産原石の30%は白滝第一群に一致する。置戸産原石は、北海道常呂郡置戸町の清水の沢林道より採取され、この原石の元素組成は置戸群にまとまる。この原産地は、常呂川に通じる流域にあり、この常呂川流域で黒曜石の円礫が採取されるが現在まだ調査していない。十勝三股産原石は、北海道河東郡上士幌町の十勝三股の十三ノ沢の谷筋および沢の中より原石が採取され、この原石の元素組成は十勝三股群にまとまる。この十勝三股産原石は十三ノ沢から音更川さらに十勝川に流された可能性があり、十勝川から採取される黒曜石円礫の組成は、十勝三股産の原石の組成と相互に近似している。また、上士幌町のサンケオルベ川より採取される黒曜石円礫の組成も十勝三股産原石の組成と相互に近似している。これら組成の近似した原石の原産地は区別できず、遺物石材の産地分析でたとえ、この遺物の原石産地が十勝三股群に同定されたとしても、これら十勝三股、音更川、

十勝川、サンケオルベ川の複数の地点を考えなければならない。しかし、この複数の産地をまとめて、十勝地域としても、古代の地域間の交流を考察する場合、問題はないと考えられる。また、清水町、新得町、鹿追町にかけて広がる美蔓台地から産出する黒曜石から2個の美蔓原石群が作られた。この原石は産地近傍の遺跡で使用されている。名寄市の智南地域、智恵文川および忠烈布貯水池から上名寄にかけて黒曜石の円礫が採集される。これらを組成で分類すると88%は名寄第一群に、また12%は名寄第二群にそれぞれなる。旭川市の近文台、嵐山遺跡付近および雨紛台北部などから採集される黒曜石の円礫は、20%が近文台第一群、69%が近文台第二群、11%が近文台第三群にそれぞれ分類された。また、滝川市江部乙で採集される親指大の黒曜石の礫は、組成で分類すると約79%が滝川群にまとまり、21%が近文台第二、三群に組成が一致する。滝川群に一致する組成の原石は、北竜町恵袋別川培本社からも採取される。秩父別町の雨竜川に開析された平野を見下す丘陵中腹の緩斜面から小円礫の黒曜石原石が採取される。産出状況とか礫状は滝川産黒曜石と同じで、秩父別第一群は滝川第一群に組成が一致し、第二群も滝川第二群に一致しさらに近文台第二群にも一致する。赤井川産原石は、余市郡赤井川村の土木沢上流域およびこの付近の山腹より採取できる。ここの原石には、少球果の列が何層にも重なり石器の原材として良質とはいえないものが多く、稀に球果の見られない、またあっても非常に少ない握り拳半分大の良質な原石が少数みられた。これら原石の元素組成は赤井川群にまとまる。豊泉産原石は豊浦町から産出し使用圏は道南地方に広がり、一部は青森県に伝播している。出来島群は青森県西津軽郡木造町七里長浜の海岸部より採取された円礫の原石で作られた群で、この出来島群と相互に似た組成の原石は、岩木山の西側を流れ鰺ケ沢地区に流入する中村川の上流で1点採取され、また、青森市の鶴ケ坂および西津軽郡森田村鶴ばみ地区より採取されている。深浦郡は青森県西津軽郡深浦町の海岸とか同町の六角沢およびこの沢筋に位置する冨頭より採取された原石で作られた群である。深浦群と相互に似た群は青森市戸門地区より産出する黒曜石で作られた戸門第二群である。戸門第一群は赤井川産原石と弁別は可能であるが同産地の原石の組成は比較的似ている。戸門産黒曜石の産出量は非常に少なく、また大きさも石鏃が作れる程度である。

3．結果と考察

遺跡から出土した石器、石片は風化しているが、黒曜石製のものは風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。産地分析で水和層の影響は、軽い元素の分析ほど大きいと考えられるが、影響はほとんど見られない。Ca/K、Ti/K の両軽元素比量を除いて産地分析を行った場合、また除かずに産地分析を行った場合同定される原産地に差はない。他の元素比量についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやや不確実さを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。

今回分析した中野B遺跡の黒曜石製石器の分析結果を表2に示した。

石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計の手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするため Rb/Zr の一変量だけを考えると、表2の試料番号48356番の遺物では Rb/Zr の値は0.419で、豊泉の［平均値］±［標準偏差値］は、0.438±0.027である。遺物と原石群の差を標準偏差値（σ）を基準にして考えると遺物は原石群から0.7σ離れている。ところで豊泉原産地から100個の原石を採ってきて分析すると、平均値から±0.7σのずれより大きいものが48個ある。すなわち、この遺物が、豊泉群の原石から作られていたと仮定しても、0.7σ以上離れる確率は48%であると言える。だから、豊泉群の平均値から0.7σしか離れていないときには、この遺物が豊泉群の原石から作られた

ものでないとは、到底言い切れない。ところがこの遺物を赤井川群に比較すると、赤井川群の平均値からの隔たりは、約9 σである。これを確率の言葉で表現すると、赤井川群の原石を採ってきて分析したとき、平均値から9 σ以上離れている確率は、十億分の一であると言える。このように、十億個に一個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、赤井川群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言うと、「この遺物は豊泉群に48%、赤井川群に千万分の一%の確率でそれぞれ帰属される」。各遺跡の遺物について、この判断を表1のすべての原石群について行い、低い確率で帰属された原石群を消していくと残るのは、豊泉群だけとなり、豊泉産地の石材が使用されていると判定される。実際は Rb/Zr といった唯1個の変量だけでなく、前述した五個の変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならない。例えばA原産地のA群で、Ca 元素と Rb 元素との間に相関があり、Ca の量を計れば Rb の量は分析しなくても分かるようなときは、A群の石材で作られた遺物であれば、A群と比較したとき、Ca 量が一致すれば当然 Rb 量も一致するはずである。したがって、もし Rb 量だけが少しずれている場合には、この試料はA群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行うホテリングのT^2検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて産地を同定する[4,5]。産地の同定結果は1個の遺物に対して、黒曜石製では99個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行った遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略し、高い確率で同定された産地のみの結果を表3に記入した。原石群を作った原石試料は直径3㎝以上であるが、多数の試料を処理するために、小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり、短時間で測定を打ち切る。このため、得られた遺物の測定値には、大きな誤差範囲が含まれ、ときには、原石群の元素組成のバラツキの範囲を越えて大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行ったときに、判定の信頼限界としている0.1%に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地（確率）の欄の確率値に替えて、マハラノビスの距離D^2の値を記した。この遺物については、記入されたD^2の値が原石群の中で最も小さなD^2値で、この値が小さい程、遺物の元素組成はその原石群の組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、そこの原石産地と考えてほぼ間違いないと判断されたものである。赤井川および十勝産原石を使用した遺物の判定は複雑である。これは青森市戸門地区より産出する黒曜石の組成は、青森県の深浦群に似る戸門第二群と北海道の赤井川および十勝三股群に似る組成の戸門第一群で構成されているために、統計処理により同定される原石群が戸門原産地と赤井川または十勝産地、またこれら3ヶ所の原産地に同時に同定される場合がしばしば見られる。戸門産地の原石が使用されたか否かは、一遺跡で多数の遺物を分析し戸門第一群と二群に同定される頻度を求め、これを戸門産地における第一群（50%）と第二群（50%）の産出頻度と比較し戸門産地の原石である可能性を推定する。今回分析した遺物の中で赤井川産原石と十勝産原石を使用した遺物の産地分析では、帰属確率の差が十分の一～百分の一がほとんどで、遺物の中には、赤井川群と十勝三股群の帰属確率の差がほとんどない遺物があり原石産地の特定に苦慮するときがあり、この場合は、客観的な産地分析法により赤井川産または十勝産と限定した上で、肉眼観察により遺物と似た原石が赤井川産地もしくは十勝産地のいずれに多いかを考慮して原石産地を判定した遺物も一部ある。今回分析した遺物のなかに全く戸門第二群に帰属される遺物が見られないことから戸門産地からの原石は使用されなかったと推測できる。しかし、青森市三内丸山遺跡で戸門第二群に帰属される遺物が見られず、戸門第一群に帰属される原石が多数見つかったことから、戸門以外に戸門第一群原石だけを産出する産地の可能性も考えられ、現在調査を行っている。ま

た、分析番号48363番は戸門第一群に高確率で帰属されたが、肉眼観察により赤井川産と推測した。分析した中野B遺跡の黒曜石製遺物の中で出土層位ごとに各原産地別の使用個数を見ると第III層では赤井川産が8個、豊泉、置戸産がそれぞれ1個使用され、第I層では赤井川産が13個で最も多く、次に白滝産が2個で豊泉、置戸産が各1個であった。また覆土1層では赤井川産が4個、豊泉産が3個で、覆土2層は赤井川産4個、覆土3層は赤井川産1個、覆土4層では豊泉産が1個で、合計9個の赤井川産と合計4個の豊泉産が覆土から出土し、掲げ土の1個は赤井川産であった。産地分析の結果で使用頻度の高い原石産地とより交流、交易が強かったと考えると、本遺跡では赤井川産地との交流が深く、また豊泉、白滝、十勝、置戸の各産地との情報を入手していたと推測しても産地分析の結果と矛盾しない。

4．非破壊分析による黒曜石製遺物の水和層測定

分析は黒曜石の表面に顕微鏡を通して光を照射したときに、黒曜石の表面で反射する光と、水和層で反射する光で生じる干渉波の波長から水和層の厚さを求める方法。光の反射を利用するため、遺物の表面にできた使用痕および埋土中にできた摩耗傷などが水和層測定の障害になり測定できない場合が多々ある。また、水和層と新鮮面との境界面での反射光が非常に弱いため、境界面が明確に発達した部分を探して測定しなければならない。従って、傷のない場所を顕微鏡下で探して分析を行うため、試料によっては1個に3時間以上かかることもある。今回、分析一試料について3ヶ所以上を分析し、分析値の最大、中間、最小値を選んで表3に記した。遺物の水和層の厚さを経過年代に換算するには、水和層を分析した黒曜石の経過年代を炭素―14法、フィッショントラック法で求めた絶対年代から、函館市における水和速度を求めて行う。この水和速度は黒曜石の埋土中に受ける温度によって異なるため、各地域毎に黒曜石が環境から受けた温度を正確に求めなければ、正確な年代の換算はできない。また、水和層の厚さを旧石器の石器様式で校正すれば、様式の分からない石器でも水和層の厚さから何時の時期の石器か判定でき、縄文時代であれば水和層の厚さを土器編年で校正すれば、土器を伴わない遺跡であっても黒曜石の水和層から時代が特定できる。完全な非破壊分析で旧石器様式毎に、また時代時期が特定できる土器に伴う黒曜石製遺物の水和層を測定し、北海道地方における石器、土器様式と水和層の関係のデーターを積み上げることは、古代の各時代における地域間交流を明らかにする重要な資料が与えられると思われる。

参考文献
1）森科哲男・東村武信（1975)、蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（II)。考古学と自然科学、8：61-69
2）森科哲男・東村武信・鍬本義昌（1977)、(1978)、蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（III)。(IV)。考古学と自然科学、10、11：53-81：33-47
3）森科哲男・東村武信（1983)、石器原材の産地分析。考古学と自然科学、16：59-89
4）東村武信（1976)、産地推定における統計的手法。考古学と自然科学、9：77-90
5）東村武信（1990)、考古学と物理化学。学生社
6）近堂祐弘（1986)、北海道における黒曜石年代測定法について。北海道考古学、22：1～15

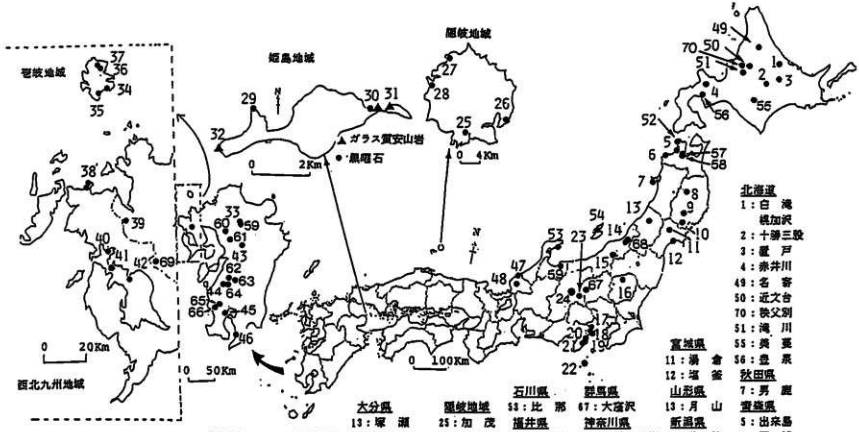

壱岐地域
姫島地域
隠岐地域
西北九州地域
ガラス質安山岩
黒曜石
0 2Km
0 4Km
0 20Km
0 50Km
0 100Km
北海道
1：白 滝
根加沢
2：十勝三股
3：置 戸
4：赤井川
49：名 寄
50：近文台
70：秩父別
51：滝 川
55：美 蔓
56：豊 泉
秋田県
7：男 鹿
青森県
5：出来島
6：黒 滝
52：折屈内
57：戸 門
58：羽ケ坂
岩手県
8：雫 石
9：折 居
10：花 泉
宮城県
11：湯 倉
12：塩 釜
山形県
13：月 山
新潟県
34：佐 渡
66：上石川
14：坂 山
15：大白川
栃木県
16：高原山
東京都
22：神津島
石川県
53：比 那
福井県
47：安 島
48：三里山
長野県
23：霧ケ峰
静岡県
20：上多賀
21：柏峠西
富山県
59：魚 津
24：麦草峠
双子池
群馬県
67：大宮沢
神奈川県
17：箱根・芦塚
18：〃・畑宿
19：熱海屋
大分県
13：塚 瀬
佐賀県
39：原 岳
長崎県
38：松 浦
40：淀 姫
41：中町、古里
42：大 崎
西北九州地域
壱岐地域
34：久喜ノ辻
35：碧ケ浦
36：角 川
37：貝 畑
69：檜瀬川
鹿児島県
44：出 水
(日 向)
64：五女木
65：上牛鼻
66：平木場
45：竜ケ水
46：長 谷
熊本県
59：小 国
60：南 関
61：嘉
62：白 浜
宮崎県
63：桑ノ木津留
43：冠ケ岳
25：加 茂
26：津 井
27：久 見
28：福 浦
姫島地域
29：観音崎
30：両 瀬
31：瞿 曇
32：オイ崎
隠岐地域
25：加 茂
26：津 井
27：久 見
28：福 浦
29：観音崎
30：両 瀬
31：瞿 曇
32：オイ崎

図1　黒曜石原産地

表１－１　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値（１）

原産地	原石群名	分析	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
		個数	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$	$\bar{X}\pm\sigma$
北海道　名寄第一		114	0.478±0.011	0.121±0.005	0.035±0.007	2.011±0.063	0.614±0.032	0.574±0.022	0.120±0.017	0.024±0.016	0.033±0.002	0.451±0.010
〃　第二		12	0.315±0.011	0.106±0.003	0.023±0.005	1.796±0.070	0.692±0.043	0.264±0.017	0.293±0.018	0.039±0.020	0.029±0.002	0.401±0.010
白滝第一		130	0.173±0.014	0.061±0.003	0.079±0.013	2.714±0.142	1.340±0.059	0.283±0.019	0.341±0.030	0.073±0.026	0.028±0.002	0.374±0.010
幌加沢		23	0.139±0.009	0.023±0.001	0.099±0.015	2.975±0.102	1.794±0.077	0.104±0.010	0.470±0.037	0.103±0.027	0.027±0.002	0.369±0.007
白滝第二		27	0.138±0.004	0.021±0.002	0.102±0.015	3.049±0.181	1.855±0.088	0.097±0.016	0.492±0.039	0.107±0.019	0.027±0.002	0.368±0.006
近文台第一		30	0.819±0.013	0.165±0.006	0.081±0.010	3.266±0.117	0.604±0.031	0.941±0.030	0.165±0.020	0.039±0.016	0.039±0.002	0.457±0.008
〃　第二		107	0.517±0.011	0.099±0.005	0.067±0.090	2.773±0.097	0.812±0.037	0.818±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.035±0.002	0.442±0.009
〃　第三		17	0.514±0.012	0.098±0.005	0.066±0.014	2.765±0.125	0.814±0.068	0.815±0.042	0.199±0.039	0.078±0.008	0.034±0.002	0.443±0.011
秩父別第一		51	0.249±0.017	0.122±0.006	0.078±0.011	1.614±0.068	0.995±0.037	0.458±0.023	0.235±0.024	0.023±0.021	0.022±0.004	0.334±0.013
〃　第二		25	0.506±0.016	0.098±0.005	0.070±0.011	2.750±0.099	0.805±0.042	0.808±0.032	0.197±0.026	0.027±0.016	0.027±0.003	0.371±0.010
滝川第一		31	0.253±0.018	0.122±0.006	0.077±0.009	1.613±0.090	1.017±0.045	0.459±0.025	0.233±0.029	0.038±0.018	0.025±0.003	0.370±0.023
〃　第二		15	0.510±0.015	0.098±0.005	0.068±0.009	2.740±0.072	0.802±0.019	0.812±0.019	0.192±0.026	0.032±0.023	0.030±0.004	0.393±0.031
置戸		65	0.326±0.008	0.128±0.005	0.045±0.008	1.813±0.062	0.824±0.034	0.454±0.020	0.179±0.023	0.044±0.020	0.030±0.002	0.412±0.010
十勝三股		60	0.256±0.018	0.074±0.005	0.068±0.010	2.281±0.087	1.097±0.055	0.434±0.023	0.334±0.029	0.064±0.025	0.029±0.002	0.396±0.013
美蓉第一		41	0.499±0.020	0.124±0.007	0.052±0.010	2.635±0.181	0.802±0.061	0.707±0.044	0.199±0.029	0.039±0.023	0.033±0.002	0.442±0.015
〃　第二		28	0.593±0.036	0.144±0.012	0.056±0.010	3.028±0.251	0.762±0.040	0.764±0.051	0.197±0.026	0.038±0.022	0.034±0.002	0.449±0.009
赤井川		50	0.254±0.029	0.070±0.004	0.086±0.010	2.213±0.104	0.969±0.060	0.428±0.021	0.249±0.024	0.058±0.023	0.027±0.002	0.371±0.009
豊泉		75	0.473±0.019	0.148±0.007	0.060±0.015	1.764±0.072	0.438±0.027	0.607±0.028	0.157±0.020	0.025±0.017	0.032±0.002	0.469±0.013
青森県　折腰内		35	0.190±0.015	0.075±0.003	0.040±0.008	1.575±0.066	1.241±0.046	0.318±0.014	0.141±0.033	0.076±0.021	0.024±0.002	0.348±0.010
出来島		27	0.346±0.022	0.132±0.007	0.231±0.019	2.268±0.085	0.865±0.044	1.106±0.056	0.399±0.038	0.179±0.031	0.038±0.003	0.499±0.013
深浦		36	0.080±0.008	0.097±0.011	0.013±0.002	0.697±0.021	0.128±0.008	0.002±0.002	0.064±0.007	0.035±0.004	0.026±0.002	0.379±0.010
戸門第一		28	0.250±0.024	0.069±0.003	0.068±0.012	2.358±0.257	1.168±0.062	0.521±0.063	0.277±0.065	0.076±0.025	0.026±0.002	0.362±0.015
〃　第二		28	0.084±0.006	0.104±0.004	0.013±0.002	0.691±0.021	0.123±0.006	0.002±0.002	0.069±0.010	0.033±0.005	0.025±0.002	0.369±0.007
鶴ケ坂		33	0.344±0.017	0.132±0.007	0.232±0.023	2.261±0.143	0.861±0.052	1.081±0.060	0.390±0.039	0.186±0.037	0.037±0.002	0.496±0.018
秋田県　男鹿		43	0.293±0.007	0.087±0.004	0.223±0.015	1.637±0.072	1.512±0.082	0.920±0.054	0.287±0.042	0.125±0.031	0.027±0.002	0.362±0.006
岩手県　宇石		25	0.636±0.033	0.187±0.012	0.052±0.007	1.764±0.061	0.305±0.016	0.431±0.021	0.209±0.016	0.045±0.014	0.041±0.003	0.594±0.014
折居		22	0.615±0.055	0.180±0.016	0.058±0.007	1.751±0.062	0.306±0.033	0.421±0.051	0.228±0.079	0.045±0.011	0.041±0.005	0.594±0.055
花泉		30	0.596±0.046	0.177±0.018	0.056±0.008	1.742±0.072	0.314±0.019	0.420±0.025	0.220±0.016	0.044±0.013	0.041±0.003	0.586±0.030
山形県　月山		44	0.285±0.021	0.123±0.007	0.182±0.016	1.906±0.096	0.966±0.069	1.022±0.071	0.276±0.036	0.119±0.033	0.033±0.002	0.443±0.014
新潟県　佐渡第一		34	0.228±0.013	0.078±0.006	0.020±0.005	1.492±0.079	0.821±0.047	0.288±0.018	0.142±0.018	0.049±0.017	0.024±0.004	0.338±0.013
〃　第二		12	0.263±0.032	0.097±0.018	0.020±0.006	1.501±0.053	0.717±0.106	0.326±0.029	0.091±0.022	0.046±0.015	0.026±0.002	0.338±0.009
上石川		45	0.312±0.008	0.072±0.003	0.063±0.008	1.900±0.070	0.988±0.050	0.758±0.034	0.186±0.024	0.035±0.024	0.018±0.003	0.263±0.006
板山		44	0.232±0.011	0.068±0.003	0.169±0.017	2.178±0.110	1.772±0.098	0.772±0.046	0.374±0.047	0.154±0.034	0.027±0.002	0.359±0.009
大白川		22	0.569±0.012	0.142±0.007	0.033±0.005	1.608±0.049	0.261±0.012	0.332±0.011	0.150±0.015	0.033±0.011	0.036±0.003	0.491±0.014
宮城県　鍋倉		21	2.174±0.068	0.349±0.017	0.057±0.005	2.544±0.149	0.116±0.009	0.658±0.024	0.138±0.015	0.020±0.013	0.073±0.003	0.956±0.040
塩釜		37	4.828±0.395	1.630±0.104	0.178±0.017	11.362±1.150	0.168±0.018	1.298±0.063	0.155±0.016	0.037±0.018	0.077±0.002	0.720±0.032

$\bar{X}$：平均値、σ：標準偏差値

表1－2 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値（2）

原産地	原石群名	分析個数	Ca/K $\bar{x}\pm\sigma$	Ti/K $\bar{x}\pm\sigma$	Mn/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Fe/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Rb/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Sr/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Y/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Nb/Zr $\bar{x}\pm\sigma$	Al/K $\bar{x}\pm\sigma$	Si/K $\bar{x}\pm\sigma$
栃木県	高原山	40	0.738±0.067	0.200±0.010	0.044±0.007	2.016±0.110	0.381±0.025	0.502±0.028	0.190±0.017	0.023±0.014	0.036±0.002	0.516±0.012
東京都	神津島第一	56	0.381±0.014	0.136±0.005	0.102±0.011	1.729±0.079	0.471±0.027	0.689±0.037	0.247±0.021	0.090±0.026	0.036±0.003	0.504±0.012
	〃 第二	23	0.317±0.016	0.120±0.008	0.114±0.014	1.833±0.069	0.615±0.039	0.656±0.050	0.303±0.034	0.107±0.026	0.033±0.002	0.471±0.009
神奈川県	箱根・箱塚	30	6.765±0.254	2.219±0.057	0.228±0.019	9.282±0.622	0.048±0.017	1.757±0.061	0.252±0.017	0.025±0.019	0.140±0.008	1.528±0.046
	〃・畑宿	41	2.056±0.064	0.669±0.019	0.076±0.007	2.912±0.104	0.062±0.007	0.680±0.029	0.202±0.011	0.011±0.010	0.080±0.005	1.126±0.031
	鍛冶屋	31	1.663±0.071	0.381±0.019	0.056±0.007	2.139±0.097	0.073±0.008	0.629±0.025	0.154±0.009	0.011±0.009	0.067±0.005	0.904±0.020
静岡県	上多賀	31	1.329±0.078	0.294±0.018	0.041±0.006	1.697±0.068	0.087±0.009	0.551±0.023	0.138±0.011	0.010±0.009	0.059±0.004	0.856±0.018
	柏峠西	35	1.213±0.164	0.314±0.028	0.031±0.004	1.699±0.167	0.113±0.007	0.391±0.022	0.143±0.007	0.009±0.009	0.047±0.004	0.663±0.020
富山県	魚津	12	0.278±0.013	0.065±0.004	0.064±0.008	2.084±0.095	0.906±0.057	0.641±0.046	0.194±0.014	0.102±0.021	0.027±0.002	0.372±0.009
石川県	比那	17	0.370±0.014	0.087±0.004	0.060±0.009	2.699±0.167	0.639±0.028	0.534±0.023	0.172±0.028	0.052±0.018	0.032±0.002	0.396±0.017
福井県	安島	21	0.407±0.007	0.123±0.005	0.038±0.006	1.628±0.051	0.643±0.041	0.675±0.030	0.113±0.020	0.061±0.016	0.032±0.002	0.450±0.010
	三里山	21	0.350±0.018	0.123±0.008	0.036±0.006	1.561±0.081	0.608±0.031	0.798±0.039	0.069±0.020	0.062±0.013	0.028±0.002	0.381±0.008
群馬県	大窪沢	42	1.481±0.117	0.466±0.021	0.042±0.006	2.005±0.135	0.182±0.011	0.841±0.044	0.105±0.010	0.009±0.008	0.033±0.005	0.459±0.012
長野県	霧ケ峰	171	0.138±0.009	0.066±0.003	0.104±0.011	1.339±0.057	1.076±0.047	0.360±0.023	0.275±0.030	0.112±0.023	0.026±0.002	0.361±0.013
	和田峠第一	143	0.167±0.028	0.049±0.008	0.117±0.011	1.346±0.085	1.853±0.124	0.112±0.056	0.409±0.048	0.139±0.026	0.025±0.002	0.355±0.016
	〃 第二	17	0.146±0.003	0.032±0.003	0.151±0.010	1.461±0.039	2.449±0.135	0.036±0.012	0.517±0.044	0.186±0.025	0.027±0.002	0.368±0.007
	〃 第三	62	0.248±0.048	0.064±0.012	0.114±0.011	1.520±0.182	1.673±0.140	0.274±0.104	0.374±0.048	0.122±0.024	0.025±0.003	0.348±0.017
	〃 第四	37	0.144±0.017	0.063±0.004	0.094±0.009	1.373±0.085	1.311±0.037	0.206±0.030	0.263±0.038	0.090±0.022	0.023±0.002	0.331±0.019
	〃 第五	47	0.176±0.019	0.075±0.010	0.073±0.011	1.282±0.086	1.053±0.196	0.275±0.058	0.184±0.042	0.066±0.023	0.021±0.002	0.306±0.013
	〃 第六	53	0.156±0.011	0.055±0.005	0.095±0.012	1.333±0.064	1.523±0.093	0.134±0.031	0.279±0.039	0.010±0.017	0.021±0.002	0.313±0.012
	鹿山・和田	53	0.138±0.004	0.042±0.002	0.123±0.010	1.259±0.041	1.978±0.067	0.045±0.010	0.442±0.039	0.142±0.022	0.026±0.002	0.360±0.010
	男女倉	119	0.223±0.026	0.102±0.010	0.059±0.008	1.169±0.081	0.701±0.109	0.409±0.052	0.128±0.024	0.053±0.017	0.026±0.002	0.354±0.008
	麦草峠	68	0.263±0.020	0.138±0.011	0.049±0.008	1.403±0.069	0.532±0.048	0.764±0.031	0.101±0.018	0.056±0.016	0.029±0.002	0.401±0.017
	双子池	84	0.246±0.035	0.136±0.010	0.054±0.009	1.486±0.154	0.665±0.056	0.782±0.071	0.116±0.023	0.037±0.026	0.018±0.004	0.291±0.008
島根県	加茂	20	0.154±0.008	0.092±0.009	0.018±0.003	0.943±0.029	0.289±0.016	0.006±0.003	0.047±0.010	0.144±0.019	0.022±0.001	0.269±0.017
	津井	30	0.150±0.008	0.100±0.003	0.015±0.002	0.919±0.033	0.305±0.010	0.013±0.003	0.046±0.013	0.132±0.007	0.022±0.001	0.258±0.006
	久見	31	0.142±0.004	0.061±0.002	0.020±0.003	0.981±0.048	0.398±0.013	0.001±0.002	0.093±0.015	0.229±0.010	0.023±0.002	0.317±0.006
大分県	観音崎	41	0.216±0.017	0.045±0.003	0.428±0.057	6.897±0.806	1.829±0.220	1.572±0.180	0.325±0.088	0.622±0.099	0.035±0.002	0.418±0.011
	両瀬第一	33	0.221±0.021	0.045±0.003	0.450±0.061	7.248±0.668	1.917±0.194	1.660±0.173	0.355±0.057	0.669±0.105	0.035±0.002	0.419±0.009
	＊〃第二	32	0.634±0.047	0.140±0.013	0.194±0.026	4.399±0.322	0.614±0.077	3.162±0.189	0.144±0.031	0.240±0.041	0.038±0.002	0.451±0.011
	＊〃第三	10	1.013±0.140	0.211±0.026	0.126±0.016	3.491±0.231	0.305±0.067	4.002±0.174	0.109±0.021	0.137±0.028	0.040±0.004	0.471±0.017
	＊オイ崎	29	1.074±0.110	0.224±0.024	0.122±0.012	3.460±0.301	0.286±0.048	4.010±0.197	0.101±0.022	0.133±0.025	0.040±0.003	0.469±0.014
	＊船根	25	0.653±0.066	0.141±0.016	0.189±0.030	4.398±0.425	0.605±0.096	3.234±0.264	0.151±0.033	0.245±0.050	0.037±0.002	0.448±0.015
	塚瀬	30	0.313±0.023	0.127±0.009	0.065±0.010	1.489±0.124	0.600±0.051	0.686±0.082	0.175±0.018	0.102±0.020	0.028±0.002	0.371±0.009

$\bar{x}$：平均値、σ：標準偏差値、＊：ガラス質安山岩

表1－3　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値（3）

原産地	原石群名	分析個数	Ca/K $\bar{X}\pm\sigma$	Ti/K $\bar{X}\pm\sigma$	Mn/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Fe/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Rb/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Sr/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Y/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Nb/Zr $\bar{X}\pm\sigma$	Al/K $\bar{X}\pm\sigma$	Si/K $\bar{X}\pm\sigma$
佐賀県	腰岳	26	0.214±0.015	0.029±0.001	0.076±0.012	2.694±0.110	1.686±0.085	0.441±0.030	0.293±0.039	0.257±0.029	0.027±0.002	0.356±0.008
	椎葉川	59	0.407±0.010	0.073±0.003	0.094±0.013	2.712±0.124	1.269±0.088	1.994±0.105	0.133±0.037	0.238±0.040	0.020±0.004	0.281±0.006
長野県	久喜ノ辻	37	0.165±0.012	0.066±0.002	0.034±0.003	1.197±0.030	0.403±0.012	0.005±0.004	0.114±0.012	0.326±0.008	0.024±0.002	0.294±0.008
	碧ケ浦	28	0.161±0.011	0.064±0.002	0.034±0.003	1.209±0.032	0.405±0.008	0.005±0.004	0.119±0.016	0.322±0.010	0.025±0.002	0.294±0.006
	角川	29	0.138±0.010	0.037±0.002	0.056±0.007	1.741±0.083	1.880±0.076	0.012±0.012	0.303±0.038	0.652±0.036	0.026±0.002	0.358±0.010
	松涌第一	23	0.218±0.010	0.029±0.002	0.085±0.013	2.692±0.125	1.674±0.064	0.439±0.027	0.284±0.047	0.266±0.028	0.027±0.002	0.359±0.012
	〃 第二	17	0.176±0.016	0.030±0.004	0.062±0.022	2.364±0.389	1.607±0.245	0.308±0.074	0.277±0.056	0.210±0.050	0.026±0.002	0.361±0.010
	〃 第三	16	0.245±0.019	0.060±0.006	0.045±0.012	1.975±0.240	0.878±0.099	0.421±0.081	0.130±0.030	0.145±0.023	0.026±0.002	0.358±0.013
	〃 第四	22	0.287±0.019	0.067±0.004	0.044±0.007	1.906±0.106	0.765±0.074	0.484±0.034	0.115±0.023	0.117±0.018	0.028±0.001	0.367±0.007
	淀姫	44	0.329±0.014	0.080±0.005	0.042±0.007	1.804±0.065	0.539±0.022	0.504±0.035	0.077±0.018	0.117±0.014	0.029±0.002	0.374±0.009
	中町第一	25	0.248±0.017	0.058±0.008	0.057±0.007	1.884±0.085	0.832±0.092	0.403±0.026	0.112±0.021	0.152±0.017	0.026±0.002	0.363±0.007
	〃 第二	17	0.327±0.030	0.080±0.017	0.045±0.007	1.832±0.074	0.653±0.088	0.488±0.030	0.090±0.030	0.093±0.023	0.027±0.002	0.358±0.012
	古里第一	40	0.192±0.020	0.027±0.003	0.080±0.016	2.699±0.215	1.780±0.164	0.413±0.065	0.312±0.056	0.259±0.040	0.027±0.002	0.358±0.008
	〃 第二	22	0.414±0.012	0.073±0.006	0.102±0.015	2.898±0.204	1.221±0.094	1.951±0.124	0.133±0.047	0.261±0.034	0.031±0.002	0.383±0.010
	〃 第三	19	0.257±0.035	0.062±0.009	0.054±0.009	1.939±0.131	1.812±0.113	0.436±0.052	0.101±0.029	0.145±0.037	0.028±0.002	0.364±0.011
	穴崎	25	0.161±0.011	0.051±0.002	0.037±0.006	1.718±0.056	0.948±0.030	0.179±0.018	0.191±0.026	0.137±0.019	0.024±0.002	0.340±0.006
熊本県	小国	30	0.317±0.023	0.127±0.005	0.063±0.007	1.441±0.070	0.611±0.032	0.703±0.044	0.175±0.233	0.097±0.017	0.023±0.002	0.320±0.007
	南関	30	0.261±0.016	0.214±0.007	0.034±0.003	0.788±0.033	0.326±0.012	0.278±0.015	0.069±0.012	0.031±0.009	0.021±0.002	0.243±0.008
	畜	44	0.258±0.009	0.214±0.006	0.033±0.005	0.794±0.078	0.329±0.017	0.275±0.010	0.066±0.011	0.033±0.009	0.020±0.003	0.243±0.008
	冠ケ岳	21	0.261±0.012	0.211±0.008	0.032±0.003	0.780±0.038	0.324±0.011	0.279±0.017	0.064±0.011	0.037±0.006	0.025±0.002	0.277±0.009
	白浜	40	0.197±0.020	0.104±0.008	0.025±0.006	1.405±0.073	1.048±0.087	0.348±0.028	0.163±0.023	0.033±0.017	0.019±0.001	0.273±0.007
宮崎県	桑ノ木津留											
	〃 第一群	47	0.207±0.015	0.094±0.006	0.070±0.009	1.521±0.075	1.080±0.048	0.418±0.020	0.266±0.034	0.063±0.024	0.020±0.003	0.314±0.011
	〃 第二群	33	0.261±0.015	0.094±0.006	0.066±0.010	1.743±0.095	1.242±0.060	0.753±0.039	0.205±0.029	0.047±0.036	0.022±0.002	0.323±0.019
鹿児島県	日東	42	0.262±0.018	0.143±0.006	0.022±0.004	1.178±0.040	0.712±0.028	0.408±0.025	0.100±0.018	0.029±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	五女木	37	0.266±0.021	0.140±0.006	0.019±0.003	1.170±0.064	0.705±0.027	0.405±0.021	0.108±0.015	0.028±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	上牛谷	41	1.629±0.098	0.804±0.037	0.053±0.006	3.342±0.215	0.188±0.013	1.105±0.056	0.087±0.009	0.022±0.009	0.036±0.002	0.391±0.011
	平木場	34	1.944±0.054	0.912±0.028	0.062±0.005	3.975±0.182	0.184±0.011	1.266±0.049	0.093±0.010	0.021±0.010	0.038±0.003	0.408±0.010
	竜ケ水	28	0.514±0.032	0.167±0.008	0.063±0.009	1.524±0.079	0.619±0.038	0.719±0.054	0.115±0.019	0.082±0.016	0.037±0.003	0.523±0.009
	長谷	30	0.553±0.032	0.137±0.006	0.065±0.010	1.815±0.062	0.644±0.028	0.553±0.029	0.146±0.021	0.066±0.020	0.037±0.003	0.524±0.012
	JG－1*	127	0.755±0.010	0.202±0.005	0.076±0.011	3.759±0.111	0.993±0.036	1.331±0.046	0.251±0.027	0.105±0.017	0.028±0.002	0.342±0.004

$\bar{X}$：平均値、σ：標準偏差値、＊：ガラス質安山岩

a): Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E.(1974). 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal* Vol.8, 175-192.

表2　中野B遺跡出土黒曜石製遺物の元素比分析結果

分析番号	元素比									
	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
48353	.247	.075	.075	2.159	1.064	.449	.245	.046	.000	.241
48354	.252	.068	.090	2.081	.890	.427	.219	.037	.015	.251
48355	.137	.025	.099	2.832	1.851	.111	.350	.069	.015	.243
48356	.424	.134	.046	1.596	.419	.551	.169	.000	.000	.275
48357	.254	.071	.088	2.183	.982	.463	.257	.000	.016	.267
48358	.252	.071	.101	2.167	.974	.416	.258	.000	.017	.238
48359	.444	.155	.060	1.814	.500	.679	.181	.000	.018	.321
48360	.260	.071	.076	2.111	.977	.447	.243	.000	.017	.253
48361	.256	.070	.070	2.121	1.002	.411	.256	.040	.016	.251
48362	.437	.155	.060	1.734	.477	.624	.167	.000	.018	.317
48363	.252	.068	.069	2.066	1.029	.471	.270	.042	.014	.244
48364	.300	.124	.054	1.819	.835	.482	.220	.000	.018	.297
48365	.248	.072	.071	2.155	.967	.421	.282	.013	.015	.242
48366	.266	.069	.076	2.026	.837	.403	.240	.000	.016	.249
48367	.247	.075	.061	2.204	.880	.439	.163	.061	.018	.246
48368	.236	.069	.070	2.012	.955	.430	.268	.000	.014	.235
48369	.268	.071	.099	2.437	1.161	.469	.267	.000	.000	.237
48370	.253	.073	.064	2.264	1.111	.424	.354	.000	.015	.270
48371	.277	.074	.075	2.023	.929	.389	.265	.000	.016	.244
48372	.247	.071	.086	2.048	.979	.429	.221	.000	.015	.242
48373	.249	.075	.099	2.196	1.037	.472	.222	.028	.014	.245
48374	.256	.075	.088	2.075	.989	.423	.226	.064	.015	.245
48375	.258	.078	.097	2.120	1.000	.429	.256	.000	.000	.222
48376	.448	.145	.050	1.605	.433	.582	.171	.000	.021	.325
48377	.257	.074	.091	2.219	1.000	.436	.236	.000	.017	.248
48378	.248	.072	.088	2.157	.999	.444	.289	.000	.016	.249
48379	.154	.025	.108	2.786	1.751	.099	.375	.037	.016	.238
48380	.252	.070	.085	2.155	1.032	.462	.264	.026	.013	.248
48381	.249	.071	.094	2.375	1.039	.445	.264	.000	.015	.258
48382	.262	.072	.078	2.200	1.007	.432	.256	.000	.016	.253
48383	.255	.071	.088	2.264	.972	.471	.278	.000	.015	.260
48384	.266	.073	.065	2.049	.948	.412	.238	.000	.016	.237
48385	.255	.073	.072	1.933	.944	.398	.238	.000	.014	.243
48386	.254	.073	.066	1.929	.879	.410	.227	.000	.016	.236
48387	.259	.073	.080	2.007	.962	.429	.234	.000	.018	.247
48388	.460	.156	.056	1.581	.444	.626	.177	.000	.019	.311
48389	.255	.073	.078	1.922	.968	.413	.236	.000	.016	.239
48390	.253	.070	.073	2.166	1.053	.457	.225	.000	.014	.253
48391	.254	.069	.080	2.060	.970	.425	.242	.000	.013	.256
48392	.259	.074	.078	1.972	.968	.432	.232	.000	.015	.245
48393	.451	.157	.058	1.589	.441	.607	.160	.000	.019	.306
JG−1	.768	.228	.077	3.674	1.002	1.320	.261	.058	.016	.226

JG−1：標準試料−Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal*, vol. 8 175-192 (1974)

表3　中野B遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地推定結果

分析番号	図番号	調査区 遺構	遺物番号	層位	遺物名称	原石産地(確率)	判定	平滑板での光干渉法による水和層厚さの測定(μm)			時代時期	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
48353	1	47−31	3	I	石鏃	赤井川(99%)	赤井川	4.767	4.930	4.976	縄文	2.4	0.8	0.3	0.5	
48354	2	50−35	13	I	石鏃	赤井川(65%)	〃	2.667	2.694	2.752	縄文	(2.6)	1.4	0.3	(1.6)	
48355	3	51−36	7	I	石鏃	幌加沢(8%)，白滝第2群(2%)	白滝	表面状態悪い			縄文	(3.2)	1.5	0.5	(2.4)	
48356	4	50−37	386	III	石鏃	豊泉(1%)	豊泉	3.417	3.526	3.553	縄文	(2.8)	1.4	0.4	(1.7)	
48357	5	52−37	31	IIIb	石鏃	赤井川(24%)，戸門第1群(2%)	赤井川	表面状態悪い			縄文	1.7	1.5	0.2	0.5	
48358	6	H−530	426	覆土2	Uフレイク	赤井川(32%)	〃	4.593	4.937	5.052	縄文早期	3.2	(2.2)	0.6	2.8	
48359	7	H−536	554	覆土4	Rフレイク	豊泉(9%)	豊泉	3.933	3.946	4.284	縄文早期	(2.0)	(1.2)	(0.4)	(1.0)	
48360	8	H−562	2558	覆土3	石匙	赤井川(13%)，戸門第1群(2%)	赤井川	4.261	4.276	4.338	縄文早期	(3.6)	2.1	0.5	(3.7)	
48361	9	H−569	243	覆土2	石鏃	赤井川(47%)，十勝三股(7%)，戸門第1群(10%)	〃	表面状態悪い			縄文早期	(2.6)	1.1	0.3	(1.0)	
48362	10	H−583	100	覆土1	石製品	豊泉(16%)	豊泉	3.760	3.774	3.830	縄文早期	2.6	1.8	0.5	2.3	両端抉入石器
48363	11	46−31	55	I	石鏃	戸門第1群(27%)，赤井川(3%)，十勝三股(1%)	赤井川				縄文	(3.2)	1.1	0.5	(1.9)	
48364	12	47−32	14	I	石鏃	置戸(6%)	置戸				縄文	(2.8)	(1.0)	0.4	(0.9)	
48365	13	47−33	119	掲げ土	フレイク	赤井川(48%)，十勝三股(1%)，戸門第1群(6%)	赤井川				縄文早期	3.1	1.9	0.5	2.1	
48366	14	47−34	6	III	フレイク	赤井川(18%)	〃				縄文	3.9	1.9	0.7	4.2	
48367	15	47−38	151	III	スクレイパー	赤井川(0.1%)	〃				縄文	4.2	1.7	1.0	6.0	
48368	16	47−36	23	I	石製品	赤井川(10%)，戸門第1群(2%)	〃				縄文	3.8	2.7	0.9	8.0	両端抉入石器
48369	17	48−31	50	III	スクレイパー	赤井川(9%)，十勝三股(3%)，戸門第1群(7%)	〃				縄文	4.6	2.6	0.8	7.3	
48370	18	48−37	139	III	フレイク	十勝三股(42%)，戸門第1群(5%)	十勝				縄文	3.2	2.8	0.7	3.1	
48371	19	48−32	15	I	石鏃	赤井川(10%)	赤井川				縄文	3.3	1.2	0.5	1.4	
48372	20	48−38	10	I	石鏃	赤井川(5%)	〃				縄文	2.0	1.5	0.2	0.6	
48373	21	49−35	81	I	石鏃	赤井川(6%)，戸門第1群(4%)	〃				縄文	(2.5)	0.9	0.3	(0.7)	
48374	22	49−38	17	I	スクレイパー	赤井川(32%)，戸門第1群(3%)	〃				縄文	(3.4)	(1.7)	(0.4)	(2.7)	
48375	23	50−37	3	I	石鏃	赤井川(5%)，戸門第1群(1%)	〃				縄文	(1.8)	1.1	0.3	(0.6)	
48376	24	50−38	2	I	石匙	豊泉(22%)	豊泉				縄文	3.4	2.6	0.6	6.3	
48377	25	50−38	104	III	石鏃	赤井川(29%)，戸門第1群(2%)	赤井川				縄文	(2.0)	1.0	0.2	(0.6)	
48378	26	50−43	3	I	石鏃	赤井川(35%)，戸門第1群(5%)	〃				縄文	3.0	1.0	0.4	1.2	
48379	27	51−36	6	I	石鏃	幌加沢(18%)	白滝				縄文	(1.5)	(1.1)	0.4	(0.6)	
48380	28	51−37	129	III	石匙	赤井川(33%)，戸門第1群(16%)，十勝三股(3%)	赤井川				縄文	(2.7)	2.5	0.3	(1.9)	未成品か？
48381	29	51−44	3	I	Rフレイク	赤井川(48%)，戸門第1群(5%)	〃				縄文	2.5	1.8	0.8	3.3	
48382	30	54−43	2	I	石鏃	赤井川(39%)，十勝三股(2%)，戸門第1群(4%)	〃				縄文	3.1	1.1	0.4	0.9	
48383	31	56−36	1	I	フレイク	赤井川(19%)，戸門第1群(3%)	〃				縄文	3.1	2.3	0.5	2.4	
48384	32	48−35	80A	III	フレイク	赤井川(6%)	〃				縄文	2.8	2.5	0.6	4.2	
48385	33	H−530	1120	覆土1	石鏃	赤井川(1%)	〃				縄文早期	3.9	2.0	0.7	4.8	
48386	34	51−36	42	III	スクレイパー	赤井川(2%)	〃				縄文	2.3	1.6	0.2	0.9	
48387	35	H−562	365	覆土1	スクレイパー	赤井川(3%)	〃				縄文早期	4.0	2.1	0.9	5.5	
48388	36	H−562	618	覆土1	スクレイパー	豊泉(4%)	豊泉				縄文早期	(2.2)	(3.1)	0.7	(5.6)	
48389	37	H−569	350	覆土2	石匙	赤井川(0.5%)	赤井川				縄文早期	(3.2)	2.6	0.6	(5.4)	
48390	38	H−569	391	覆土2	スクレイパー	赤井川(59%)，戸門第1群(3%)	〃				縄文早期	3.5	3.1	0.4	4.2	
48391	39	H−569	460	覆土1	石匙	赤井川(19%)	〃				縄文早期	(3.5)	(2.5)	0.8	(3.7)	
48392	40	H−571	128	覆土1	石匙	赤井川(0.8%)	〃				縄文早期	3.2	1.2	0.4	1.4	
48393	41	H−582	5	覆土1	フレイク	豊泉(6%)	豊泉				縄文早期	3.0	2.8	1.1	5.8	

図２　黒曜石原材産地分析試料

4　中野B遺跡から出土したピットに残存する脂肪の分析

帯広畜産大学生物資源化学科　中野益男
㈱ズコーシャ総合科学研究所　中野寛子、長田正宏

はじめに

動植物を構成している主要な生体成分にタンパク質、核酸、糖質（炭水化物）および脂質（脂肪・油脂）がある。これらの生体成分は環境の変化に対して不安定で、圧力、水分などの物理的作用を受けて崩壊してゆくだけでなく、土の中に棲んでいる微生物による生物的作用によっても分解してゆく。これまで生体成分を構成している有機質が完全な状態で遺存するのは、地下水位の高い低地遺跡、泥炭遺跡、貝塚などごく限られた場所にすぎないと考えられてきた。

最近、ドイツ新石器時代後期にバター脂肪が存在していたこと[1]、古代遺跡から出土した約2千年前のトウモロコシ種子[2]、約五千年前のハーゼルナッツ種子[3]に残存する脂肪の脂肪酸は安定した状態に保持されていることがわかった。このように脂肪は微量ながら比較的安定した状態で千年・万年という長い年月を経過しても変化しないで遺存することが判明した[4]。

脂質は有機溶媒に溶けて、水に溶けない成分を指している。脂質はさらに構造的な違いによって誘導脂質、単純脂質および複合脂質に大別される。これらの脂質を構成している主要なクラス（種）が脂肪酸であり、その種類、含量ともに脂質中では最も多い。その脂肪酸には炭素の鎖がまっすぐに延びた飽和型と鎖の途中に二重結合をもつ不飽和型がある。動物は炭素数の多い飽和型の脂肪酸、植物は不飽和型の脂肪酸を多く持つというように、動植物は種ごとに固有の脂肪酸を持っている。ステロールについても、動物性のものはコレステロール、植物性のものはシトステロール、微生物はエルゴステロールというように動植物に固有の特徴がある。従って、出土遺物の脂質の種類およびそれらを構成している脂肪酸組成と現生動植物のそれとを比較することによって、目に見える形では遺存しない原始古代の動植物を判定することが可能となる。

このような出土遺構・遺物に残存する脂肪を分析する方法を「残存脂肪分析法」という。この「残存脂肪分析法」を用いて中野B遺跡から出土したピットの性格を解明しようとした。

1．土壌試料

北海道函館市に所在する中野B遺跡から出土した縄文時代早期のものと推定されているピット内外の土壌試料を分析した。各ピットの配置状況およびピット内外での試料採取地点を図1－1～1－2に示す。P－362の壌底直上から試料№1、壌底直下から№2、P－368の壌底直上から№3、P－303の壌底直上から№4と№5、P－352の壌底直上から№6、P－353の壌底直下から№7、P－363の覆土12層から№8、壌底直上から№9、壌底直下から№10を、それぞれ採取した。

2．残存脂肪の抽出

土壌試料619～1,059ｇに3倍量のクロロホルム－メタノール（2：1）混液を加え、超音波浴槽中で30分間処理し残存脂肪を抽出した。処理液を濾過後、残渣に再度クロロホルム－メタノール混液を加え、再び30分間超音波処理をする。この操作をさらに2回繰り返して残存脂肪を抽出した。得られた全抽出溶媒に1％塩化バリウムを全抽出溶媒の4分の1容量加え、クロロホルム層と水層に分配し、下層のクロロホルム層を濃縮して残存脂肪を分離した。

残存脂肪の抽出量を表1に示す。抽出率は0.0007％～0.0092％、平均0.0032％であった。この値は

全国各地の遺跡から出土した土壌、石器、土器等の試料の平均抽出率0.0010～0.0100％の範囲内のものであった。

残存脂肪をケイ酸薄層クロマトグラフィーで分析した結果、脂肪は単純脂質で構成されていた。このうち遊離脂肪酸が最も多く、次いでグリセロールと脂肪酸の結合したトリアシルグリセロール（トリグリセリド）、ステロールエステル、ステロールの順に多く、微量の長鎖炭化水素も存在していた。

3．残存脂肪の脂肪酸組成

分離した残存脂肪の遊離脂肪酸とトリアシルグリセロールに５％メタノール性塩酸を加え、125°C封管中で２時間分解し、メタノール分解によって生成した脂肪酸メチルエステルを含む画分をクロロホルムで分離し、さらにジアゾメタンで遊離脂肪酸を完全にメチルエステル化してから、ヘキサン－エチルエーテル－酢酸（80：30：1）またはヘキサン－エーテル（85：15）を展開溶媒とするケイ酸薄層クロマトグラフィーで精製後、ガスクロマトグラフィーで分析した[11]。

残存脂肪の脂肪酸組成を図２に示す。残存脂肪から12種類の脂肪酸を検出した。このうちパルミチン酸（C16：0）ステアリン酸（C18：0）、オレイン酸（C18：1）、リノール酸（C18：2）、アラキジン酸（C20：0）、エイコサモノエン酸（C20：１）、ベヘン酸（C22：0）、エルシン酸（C22：1）、リグノセリン酸（C24：0）、ネルボン酸（C24：1）の10種類の脂肪酸をガスクロマトグラフィー－質量分析により同定した。

試料中での脂肪酸組成パターンを見てみると、試料№１と№７がほぼ同じパターンで、他のすべての試料も別の型でほぼ同じパターンであった。このうち炭素数18までの中級脂肪酸の分布状況はすべての試料中で主要な脂肪酸がパルミチン酸で、次いで試料№１と№７ではオレイン酸、ステアリン酸の順に多く、他のすべての試料中ではステアリン酸、オレイン酸の順に多かった。一般に考古遺物にはパルミチン酸が多く含まれている。これは長い年月の間にオレイン酸、リノール酸といった不飽和脂肪酸の一部が分解し、パルミチン酸を生成するためで、主として植物遺体の土壌化に伴う腐植物から来ていると推定される。ステアリン酸は動物体脂肪や植物の根に比較的多く分布している。オレイン酸の分布割合の高いものとしては、動物性脂肪と植物性脂肪の両方が考えられ、植物性脂肪は特に根、茎、種子に多く分布するが、動物性脂肪の方が分布割合は高い。リノール酸は主として植物種子・葉に多く分布する。

一方、高等動物、特に高等動物の臓器、脳、神経組織、血液、胎盤に特徴的にみられる炭素数20以上のアラキジン酸、ベヘン酸、リグノセリン酸などの高級脂肪酸はそれら３つの合計含有率が試料№５で約42％、他のすべての試料中で約20～31％であった。通常の遺跡出土土壌中でのアラキジン酸、ベヘン酸、リグノセリン酸の高級脂肪酸３つの合計含有率は約４～10％であるから、すべての試料中での高級脂肪酸含有量は多く、特に試料№５のそれは非常に多かった。高級脂肪酸含有量が多い場合としては、試料中に高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等の特殊な部分が含まれている場合と、植物の種子・葉などの植物体の表面を覆うワックスの構成分が含まれている場合とがある。高級脂肪酸か動物、植物のどちらかに由来するかはコレストロールの分布割合によって決めることができる。概して、動物に由来する場合はコレステロール含有量が多く、植物に由来する場合はコレステロール含有量が少ない。

以上、中野Ｂ遺跡の試料中の主要な脂肪酸はパルミチン酸で、次いでＰ－362試料№１とＰ－353試料№７ではオレイン酸、ステアリン酸の順に多く、他のすべての試料中ではステアリン酸、オレイン酸の順に多いことがわかった。高級脂肪酸はすべての試料に多く、特にＰ－303試料№５には非常に多く

含まれていることもわかった。

4．残存脂肪のステロール組成

残存脂肪のステロールをヘキサン―エチルエーテル―酢酸（80：30：1）を展開溶媒とするケイ酸薄層クロマトグラフィーで分離・精製後、ピリジン―無水酢酸（1：1）を窒素気流下で反応させてアセテート誘導体にする。得られた誘導体をもう一度同じ展開溶媒で精製してから、ガスクロマトグラフィーにより分析した。残存脂肪の主なステロール組成を図3に示す。残存脂肪から12～23種類のステロールを検出した。このうちコプロスタノール、コレステロール、エルゴステロール、カンペステロール、スチグマステロール、シトステロールなど8種類のステロールをガスクロマトグラフィー―質量分析により同定した。

試料中のステロール組成をみると、動物由来のコレステロールはすべての試料中に約3～8％分布していた。通常一般的な植物腐植土中にはコレステロールは2～6％分布している。従って、コレステロール含有量はすべての試料中でほぼ通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みであった。試料の中ではP－352試料№6が約8％と最も高かった。

植物由来のシトステロールはすべての試料中に約21～34％分布していた。通常の遺跡出土土壌中にはシトステロールは30～40％、もしくはそれ以上に分布している。従って、すべての試料中でのシトステロール含有量は通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みであった。

クリ、クルミ等の堅果植物由来のカンペステロール、スチグマステロールは、カンペステロールが約5～7％、スチグマステロールが約4～8％分布していた。通常の遺跡出土土壌中にはカンペステロール、スチグマステロールは1～10％分布している。従って、試料中に含まれているカンペステロール、スチグマステロール含有量は通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みであった。

微生物由来のエルゴステロールは痕跡程度にしか含まれていない試料もあったが、含まれている試料には約0.3～1.2％分布していた。この程度の量は土壌微生物の存在による結果と思われる。

哺乳動物の腸および糞便中に特異的に分布するコプロスタノールは、試料№1、№2、№4、№5、№8、№9、№10に約4～8％、他のすべての試料中に約2～3％分布していた。試料№6はコレステロール含有率が約8％と高い割にはコプロスタノール含有率は約2％と低かった。コプロスタノールは通常の植物腐植土壌中には分布していないが、1％程度の量は検出されることがある。また、コプロスタノールの分布により試料中での哺乳動物の存在を確認することができる他に、コプロスタノールが10％以上含まれていると、試料中に残存している脂肪の動物種や性別、または遺体の配置状況などが特定できる場合がある[10]。今回は約5～8％と、やや多めに含まれている試料もあったが、それらの判定はできなかった。しかし、わずかではあるが、コプロスタノールが広く残存しているということは、試料中に哺乳動物の脂肪が残存している可能性があることを示唆している。

一般に動物遺体の存在を示唆するコレステロールとシトステロールの分布比の指標値は土壌で0.6以上[7]、土器・石器・石製品で0.8～23.5をとる[8,9]。試料中のコレステロールとシトステロールの分布比を表2に示す。表からわかるように、分布比はすべての試料が0.6以下であった。従って、分布比から見る限りではすべての試料中に動物遺体または動物由来の脂肪が残存している可能性が少ないことがわかる。コレステロール含有量とコレステロールとシトステロールの分布比を考え合わすと、脂肪酸分析で多く含まれていた高級脂肪酸の中には植物体の表面を覆うワックスの構成分由来のものが多いと推測される。

以上、中野B遺跡の試料中に含まれている各種ステロール類は、哺乳動物の腸もしくは糞便由来の

コプロスタノールがP－362試料No.1とNo.2、P－303試料No.4とNo.5、P－363試料No.8、No.9、No.10にやや多めに含まれていた他は、すべて通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みにしか含まれていないことがわかった。コレステロールとシトステロールの分布比もすべての試料が0.6以下で、コレステロールの分布割合から見る限り試料中には動物遺体または動物由来の脂肪が残存している可能性が少ないことを示していた。哺乳動物由来のコプロスタノールが分布しており、植物遺体に由来するステロールであるカンペステロール、スチグマステロール、シトステロールは特に多くはなく通常の植物腐植土並みであることを考え合わすと、脂肪酸分析で多く含まれていた高級脂肪酸は植物体の表面を覆うワックスの構成分に動物遺体由来の高級脂肪酸が微量混入している場合のものと推測される。

5．脂肪酸組成の数理解析

残存脂肪の脂肪酸組成をパターン化し、重回帰分析により各試料間の相関係数を求め、この相関係数を基礎にしてクラスター分析を行って各試料の類似度を調べた。同時に同じ中野B遺跡で異なる時期に分析した土壌試料[10,11]、同じ北海道内のもので、出土土壌にヒト遺体を直接埋葬した場合と類似の脂肪が残存していると判定した美沢3遺跡[52]、納内3遺跡[53]、滝里38遺跡[54]、出土土壌を土壌墓と判定した兵庫県寺田遺跡[55]、出土土器を幼児埋葬用甕棺と判定した静岡県原川遺跡[56]、ヒトの体脂肪、出土土壌や出土土器にヒトの骨のみを埋納した場合と類似の脂肪が残存していると判定した北海道栄町5遺跡[57]、出土土壌を再葬墓と判定した宮城県摺萩遺跡[58]、ヒトの骨油、エゾシカ、タヌキ、イヌのような動物、オットセイ、イルカのような海産動物、モズ、ツグミのような野鳥、ニシン、アサリのような魚介類、クリ、クルミ、ハイイヌガヤのような木の実試料など、各種遺跡試料や現生動植物試料との脂肪酸の類似度も比較した。予めデータベースの脂肪酸組成と試料中のそれとでクラスター分析を行い、その中から類似度の高い試料を選び出し、再びクラスター分析によりパターン間距離にして表したのが図4である。

図からわかるように、中野B遺跡の試料No.1とNo.7は滝里38遺跡の試料と共に相関行列距離0.1以内でA群を形成し、よく類似していた。中野B遺跡の他のすべての試料は前回分析した中野B遺跡、美沢3遺跡、原川遺跡、寺田遺跡の試料と共に相関行列距離0.1以内でB群を形成し、よく類似していた。他の対照試料はC～H群を形成した。これらの群のうちA群とB群は相関行列距離0.1以内の所にあり、互いに類似していた。他のC～H群は樹状図全体からすれば異なる系統樹に属していた。

以上、中野B遺跡のすべての試料中に残存する脂肪は、ヒト遺体を直接埋葬したことに関わる遺跡の試料に残存する脂肪と類似していることがわかった。

6．脂肪酸組成による種特異性相関

残存脂肪の脂肪酸組成から種を特定するために、中級脂肪酸（炭素数16のパルミチン酸から炭素数18のステアリン酸、オレイン酸、リノール酸まで）と高級脂肪酸（炭素数20のアラキジン酸以上）との比をX軸に、飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸との比をY軸にとり種特異性相関を求めた。この比例配分により第1象限の原点から離れた位置に高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等に由来する脂肪、第1象限から第2象限の原点から離れた位置にヒト胎盤、第2象限の原点から離れた位置に高等動物の体脂肪、骨油に由来する脂肪がそれぞれ分布する。第2象限から第3象限にかけての原点付近に植物と微生物、原点から離れた位置に植物腐植、第3象限から第4象限にかけての原点から離れた位置に海産動物に由来する脂肪が分布する。

土壌試料の残存脂肪から求めた相関図を図5に示す。図からわかるように、試料No.1とNo.7は第1

象限から第2象限にかけての位置に分布し、A群を形成した。他のすべての試料は試料№6と№9が第2象限内に分布した他はすべて第1象限内に分布し、全体としては第1象限から第2象限にかけての広い範囲でB群を形成した。これらの分布位置は試料中に残存する脂肪が、高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等の特殊な部分やヒトの体脂肪、骨油部分も含めて、高等動物の脂肪全般に由来することを示唆している。

以上、中野B遺跡の試料中に残存する脂肪は高等動物の脂肪全般に由来することがわかった。今回はコレステロール含有量が少ないことから、脂肪酸分析の結果多く含まれていた高級脂肪酸は植物体の表面を覆うワックスの構成分に由来するとも考えられるが、植物遺体に由来するステロールであるカンペステロール、スチグマステロール、シトステロールは特に多くはなく、通常の植物腐植土並みであることを考え合わすと、高い分布割合を示す高級脂肪酸は植物腐植土由来の脂肪に高等動物の脂肪が微量混入している場合のものと推測される。

7．総括

中野B遺跡から出土したピットの性格を判定するために、ピット内外の土壌試料の残存脂肪分析を行った。残存する脂肪酸分析の結果、試料中にはパルミチン酸が主要な脂肪酸として含まれており、次いでP−362試料№1とP−353試料№7ではオレイン酸、ステアリン酸の順に、他のすべての試料中ではステアリン酸、オレイン酸の順に多いことがわかった。高級脂肪酸はすべての試料に多く、特にP−303試料№5には非常に多いこともわかった。この高級脂肪酸は、コレステロール含有量が少なく、コレステロールとシトステロールの分布比も0.6以下であることから判断すると植物体の表面を覆うワックスの構成分に由来するとも考えられる。しかし、哺乳動物由来のコプロスタノールが分布し、植物遺体に由来するステロールであるカンペステロール、スチグマステロール、シトステロールが特に多くはないことを考え合わすと、植物腐植土由来の脂肪に高等動物の脂肪が微量混入している場合のものと推測される。

脂肪酸組成の分布に基づく数理解析の結果クラスター分析からは、試料中に残存している脂肪がヒト遺体を直接埋葬したことに関わる遺跡の試料に残存する脂肪と類似していることがわかった。種特異性相関からは試料中に残存している脂肪が高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等の特殊な部分や体脂肪、骨油部分も含めて高等動物の脂肪全般に由来することがわかった。

残存するステロール分析の結果試料中に含まれている各種ステロール類は、哺乳動物の腸もしくは糞便由来のコプロスタノールがP−362試料№1と№2、P−303試料№4と№5、P−363試料№8、№9、№10にやや多めに含まれていた他は、すべて通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みにしか含まれていないことがわかった。コレステロール含有量は試料の中ではP−352試料№6に最も多かった。コレステロールとシトステロールの分布比もすべての試料が0.6以下で、コレステロールの分布割合から見る限り試料中には動物遺体または動物由来の脂肪が残存している可能性が少ないこともわかった。これはコレステロール分析の結果と脂肪酸組成に基づく数理解析の結果とが一致しないことになる。しかし、哺乳動物の腸もしくは糞便由来のコプロスタノールがやや多く、植物性ステロールのカンペステロール、スチグマステロール、シトステロールが特に多くないことは脂肪酸組成に基づく数理解析の結果と一致する。

以上の成績を総合すると、中野B遺跡のピットP−368、P−353を除くピットP−362、P−303、P−352、P−363に残存する脂肪は高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等の特殊な部分や体脂肪、骨油部分も含めて高等動物の脂肪全般に由来することがわかった。これらのピットは高等動物に類する遺体

を直接埋葬した土壙墓の可能性が高い。ピットP－368とP－353は脂肪分析の結果が一致しない部分があるので、精確には判定できなかった。しかし、脂肪酸組成に基づく数理解析の結果ではその他のピットとほぼ同群になることを考えると、土壙墓の可能性も推測される。

今回は対照試料がないために高級脂肪酸の由来や各ピットの性格を精確に類推することができなかった。また、一般に植物性脂肪は動物性脂肪に比べ残存する脂肪の絶対量が少ないため、仮にピットが貯蔵穴で、そこに木の実類等が残っていても、余程その量が多くないと植物性脂肪としては検出されにくい。今後、植物性脂肪の判定には植物性脂肪として残りやすい植物性ワックスの構成分を精査する必要がある。

参考文献

(1) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle:「Food identification of samples from archaeological sites」,「Archaeo Physika」, 10巻, 1979, pp260.

(2) D. A. Priestley, W. C. Galinat and A. C. Leopold:「Preservation of polyunsaturated fatty acid in ancient Anasazi maize seed」,「Nature」, 292巻, 1981, pp146.

(3) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle:「Analyse frühgeschichtlicher Gefäßinhalte」,「Naturwissenschaften」, 70巻, 1983, pp33.

(4) 中野益男:「残存脂肪分析の現状」,「歴史公論」, 第10巻(6), 1984, pp124.

(5) M. Nakano and W. Fischer:「The Glycolipids of *Lactobacillus casei* DSM 20021」,「Hoppe-Seyler's Z. Physiol.chem.」358巻, 1977, pp1439.

(6) 中野益男:「残留脂肪酸による古代復元」,「新しい研究法は考古学になにをもたらしたか」, 田中　琢, 佐原　眞編, クバプロ, 1995, pp148.

(7) 中野益男, 伊賀　啓, 根岸　孝, 安本教傳, 畑　宏明, 矢吹俊男, 佐原　眞, 田中　琢:「古代遺跡に残存する脂質の分析」,「脂質生化学研究」, 第26巻, 1984, pp40.

(8) 中野益男:「真脇遺跡出土土器に残存する動物油脂」,「真脇遺跡—鳳村基盤総合整備事業能都東地区真脇工区に係わる発掘調査報告書」, 能都町教育委員会・真脇遺跡発掘調査団, 1986, pp401.

(9) 中野益男, 根岸　孝, 長田正宏, 福島道広, 中野寛子:「ヘロカルウス遺跡の石器製品に残存する脂肪の分析」,「ヘロカルウス遺跡」, 北海道文化財研究所調査報告書, 第3集, 1987, pp191.

(10) 中野寛子, 明瀬雅子, 長田正宏, 中野益男:「中野B遺跡から出土した土壌に残存する脂肪の分析」,「中野B遺跡」第4分冊, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第97集, 1986, pp296.

(11) 中野益男, 中野寛子, 菅原利佳, 長田正宏:「中野B遺跡から出土した土壌および土器に残存する脂肪の分析」,「中野B遺跡(II)」, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第108集, 1988, pp805.

(12) 中野益男, 福島道広, 中野寛子, 長田正宏:「美沢3遺跡の土壌に残存する脂肪の分析」,「美沢川流域の遺跡群XI—新千歳空港建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告書」, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第58集, 1988, pp237.

(13) 中野益男, 福島道広, 中野寛子, 長田正宏:「納内3遺跡の遺構群に残存する脂肪の分析」,「納内3遺跡」, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第60集, 1988, pp141.

(14) 中野寛子, 明瀬雅子, 長田正宏, 中野益男:「滝里38遺跡の土壌に残存する脂肪の分析」,「滝里遺跡群II」, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第74集, 1990, 1991, pp93.

(15) 中野益男, 中野寛子, 福島道広, 長田正宏:「寺田遺跡土壙墓状遺構に残存する脂肪の分析」,「朱発表」, 兵庫県芦屋市教育委員会.

(16) 中野益男, 堀口　剛, 福島道広, 中野寛子, 長田正宏:「原川遺跡の土器棺に残存する脂肪の分析」,「原川遺跡I—昭和62年度袋井バイパス(掛川地区)埋蔵文化財発掘調査報告書」, 第17集, (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所, 1988, pp79.

(17) 中野寛子, 明瀬雅子, 長田正宏, 中野益男,, 福島道広:「栄町5遺跡の土壌に残存する脂肪の分析」,「余市町フゴッペ貝塚」, (財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第66集, 1991, pp578.

(18) 中野益男, 長田正宏, 福島道広, 中野寛子:「摺萩遺跡の遺構に残存する脂肪の分析」,「摺萩遺跡」, 宮城県文化財調査報告書, 第132集, 宮城県教育委員会・宮城県土木部水資源開発課, 1990, pp929.

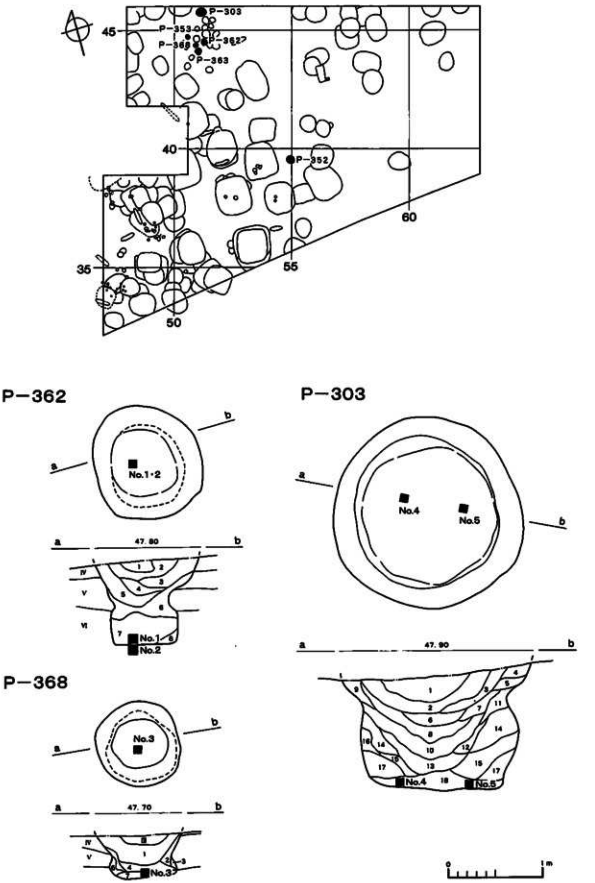


図1－1　分析試料採取位置図

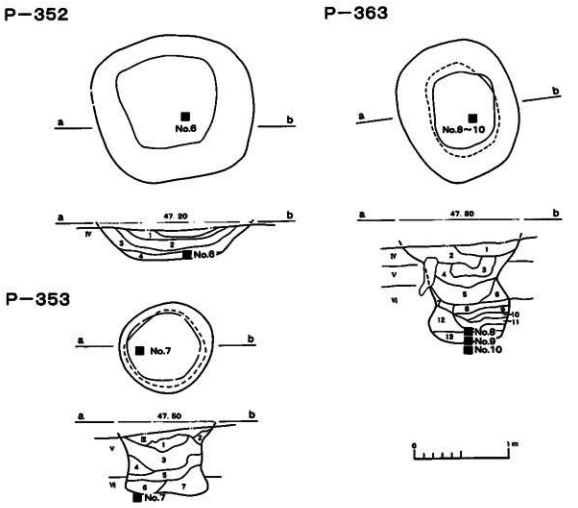


図１－２　分析試料採取位置図

表１　土壌試料の残存脂肪抽出量

試料No.	採取地点		湿重量(g)	全脂質(mg)	抽出率(%)
1	P-352	墳底直上	660.9	14.0	0.0016
2	〃	墳底直下	632.5	27.2	0.0043
3	P-363	墳底直上	906.1	41.6	0.0046
4	P-303	墳底直上	915.8	20.1	0.0022
5	〃	墳底直上	1059.8	11.3	0.0011
6	P-352	墳底直上	671.6	61.5	0.0092
7	P-353	墳底直下	690.8	4.8	0.0007
8	P-363	盛土12層	619.5	22.8	0.0037
9	〃	墳底直上	648.2	27.7	0.0043
10	〃	墳底直下	685.6	4.7	0.0007

表２　試料中に分布するコレステロールとシトステロールの割合

試料No.	コレステロール(%)	シトステロール(%)	コレステロール/シトステロール
1	5.35	27.37	0.20
2	4.34	25.10	0.17
3	4.88	25.77	0.19
4	7.88	28.45	0.27
5	6.09	30.47	0.20
6	7.90	33.87	0.23
7	3.42	25.34	0.13
8	5.46	24.17	0.23
9	6.61	20.55	0.32
10	4.13	25.49	0.16

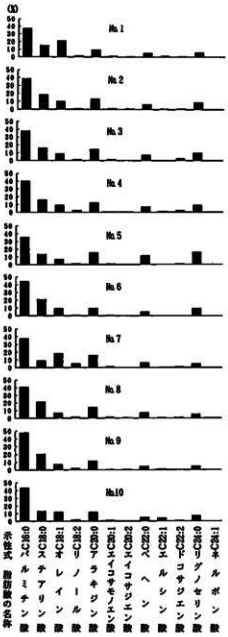


図2　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成

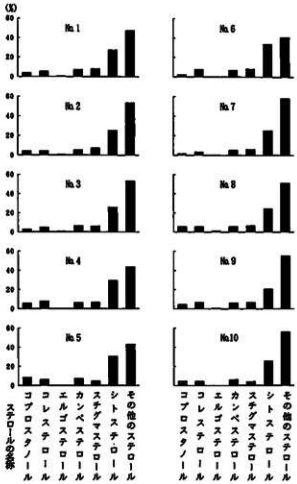


図3　試料中に残存する脂肪のステロール組成

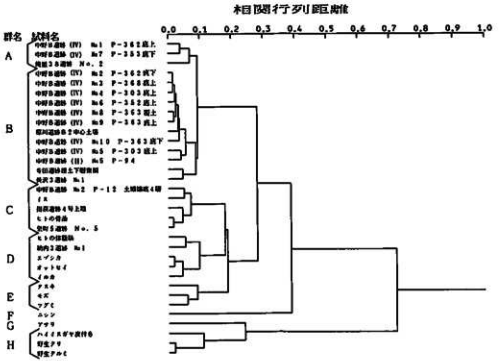


図 4　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成樹状構造図

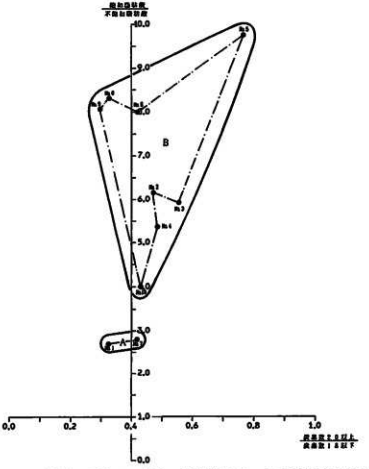


図 5　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成による種特異性相関

5　中野B遺跡から出土した遺物に残存する脂肪の分析

帯広畜産大学生物資源科学科　中野益男
㈱ズコーシャ総合科学研究所　中野寛子、長田正宏

はじめに

動植物を構成している主要な生体成分にタンパク質、核酸、糖質（炭水化物）および脂質（脂肪・油脂）がある。これらの生体成分は環境の変化に対して不安定で、圧力、水分などの物理的作用を受けて崩壊してゆくだけでなく、土の中に棲んでいる微生物による生物的作用によっても分解してゆく。これまで生体成分を構成している有機質が完全な状態で遺存するのは、地下水位の高い低地遺跡、泥炭遺跡、貝塚などごく限られた場所にすぎないと考えられてきた。

最近、ドイツ新石器時代後期にバター脂肪が存在していたこと[1]、古代遺跡から出土した約2千年前のトウモロコシ種子[2]、約5千年前のハーゼルナッツ種子[3]に残存する脂肪の脂肪酸は安定した状態に保持されていることがわかった。このように脂肪は微量ながら比較的安定した状態で千年・万年という長い年月を経過しても変化しないで遺存することが判明した[4]。

脂質は有機溶媒に溶けて、水に溶けない成分を指している。脂質はさらに構造的な違いによって誘導脂質、単純脂質および複合脂質に大別される。これらの脂質を構成している主要なクラス（種）が脂肪酸であり、その種類、含量ともに脂質中では最も多い。その脂肪酸には炭素の鎖がまっすぐに延びた飽和型と鎖の途中に二重結合をもつ不飽和型がある。動物は炭素数の多い飽和型の脂肪酸、植物は不飽和型の脂肪酸を多く持つというように、動植物は種ごとに固有の脂肪酸を持っている。ステロールについても、動物性のものはコレステロール、植物性のものはシトステロール、微生物はエルゴステロールというように動植物に固有の特徴がある。従って、出土遺物の脂質の種類およびそれらを構成している脂肪酸組成と現生動植物のそれとを比較することによって、目に見える形では遺存しない原始古代の動植物を判定することが可能となる。

このような出土遺構・遺物に残存する脂肪を分析する方法を「残存脂肪分析法」という。この「残存脂肪分析法」を用いて中野B遺跡から出土した土器片の性格を解明しようとした。

1．土器片および煤試料

北海道函館市に所在する中野B遺跡から出土した縄文時代早期のものと推定されている土器片と土器片に付着していた煤試料を分析した。遺跡内での土器片出土地点および土器片の形状を図1に示す。試料№1はH－560床面直上から出土した土器片錘の表面に付着した煤、№2は土器片錘そのもの、№3はH－565覆土2層から出土した口縁部片の表面に付着した煤、№4は口縁部片そのもの、№5はH－566覆土3層から出土した尖底部片、№6は50－38グリットIII層から出土した胴部片、試料№7はH－565覆土1層から出土した底部片である。このうち土器片試料№2、№4、№5は約8000年前、№6と№7は約7000年前のものと推定されている。

2．残存脂肪の抽出

土器片試料は白マーカーで注記がなされ、人手にもよく触れており、試料№6と№7は接着剤も使われていたので、予めベンゼンで洗浄した。洗浄した土器片試料24～55ｇと煤試料0.3ｇと1.5ｇに試料が十分に浸漬される量のクロロホルム－メタノール（2：1）混液を加え、超音波浴槽中で30分間処理し残存脂肪を抽出した。処理液を濾過後、残渣に再度クロロホルム－メタノール混液を加え、再び

30分間超音波処理をする。この操作をさらに2回繰り返して残存脂肪を抽出した。得られた全抽出溶媒に1％塩化バリウムを全抽出溶媒の4分の1容量加え、クロロホルム層と水層に分配し、下層のクロロホルム層を濃縮して残存脂肪を分離した。

残存脂肪の抽出量を表1に示す。抽出率は土器片試料が0.0065～0.0534％、平均0.0272％、煤試料が0.1250％と0.0467％、平均0.0859％であった。これらの値は全国各地の遺跡から出土した土壌、石器、土器等の試料の平均抽出率0.0010～0.0100％に比べ、土器片試料は約2～5倍高いものがあり、煤試料は約5～12倍高いものであった。

残存脂肪をケイ酸薄層クロマトグラフィーで分析した結果、脂肪は単純脂質で構成されていた。このうち遊離脂肪酸が最も多く、次いでグリセロールと脂肪酸の結合したトリアシルグリセロール（トリグリセリド）、ステロールエステル、ステロールの順に多く、微量の長鎖炭化水素も存在していた。

3．残存脂肪の脂肪酸組成

分離した残存脂肪の遊離脂肪酸とトリアシルグリセロールに5％メタノール性塩酸を加え、125℃封管中で2時間分解し、メタノール分解によって生成した脂肪酸メチルエステルを含む画分をクロロホルムで分離し、さらにジアゾメタンで遊離脂肪酸を完全にメチルエステル化してから、ヘキサン－エチルエーテル－酢酸（80：30：1）またはヘキサン－エーテル（85：15）を展開溶媒とするケイ酸薄層クロマトグラフィーで精製後、ガスクロマトグラフィーで分析した[60]。

残存脂肪の脂肪酸組成を図2に示す。残存脂肪から11種類の脂肪酸を検出した。このうちパルミチン酸（C16：0）、ステアリン酸（C18：0）、オレイン酸（C18：1）、リノール酸（C18：2）、アラキジン酸（C20：0）、エイコサモノエン酸（C20：1）、ベヘン酸（C22：0）、エルシン酸（C22：1）、リグノセリン酸（C24：0）、ネルボン酸（C24：1）の10種類の脂肪酸をガスクロマトグラフィー－質量分析により同定した。

土器片試料には煤状物質の付着が見られることから、この煤状物質の脂肪酸は加熱変性を受けていると考えられる。脂肪酸は300℃以上の加熱で大きく変性する[60]。特にパルミチン酸とオレイン酸は加熱後に著しい変化があり、オレイン酸はパルミチン酸へと移行する。そこで標準試料を用いて求めた熱変性の係数で割って、実測値ではない試料の加熱前の脂肪酸組成も算出した。図2は試料の加熱変性前後の脂肪酸組成を示したものである。以下の比較検討は加熱変性後の値、即ち実測値で行った。

各試料中での炭素数18までの中級脂肪酸の分布割合を見ると、試料№1と№4では主要な脂肪酸がパルミチン酸で、次いでステアリン酸、オレイン酸の順に多く、№5では主要な脂肪酸はパルミチン酸で同じであるが、次いでオレイン酸、ステアリン酸の順に多いものであった。試料№6と№7では主要な脂肪酸がオレイン酸で、次いでパルミチン酸が多く分布していた。一般に考古遺物にはパルミチン酸が多く含まれている。これは長い年月の間にオレイン酸、リノール酸といった不飽和脂肪酸の一部が分解し、パルミチン酸を生成するためで、主として植物遺体の土壌化に伴う腐植物から来ていると推定される。ステアリン酸は動物体脂肪や植物の根に比較的多く分布している。オレイン酸の分布割合の高いものとしては、動物性脂肪と植物性脂肪の両方が考えられ、植物性脂肪は特に根、茎、種子に多く分布するが、動物性脂肪の方が分布割合は高い。リノール酸は主として植物種子・葉に多く分布する。

一方、高等動物、特に高等動物の臓器、脳、神経組織、血液、胎盤に特徴的にみられる炭素数20以上のアラキジン酸、ベヘン酸、リグノセリン酸などの高級脂肪酸はそれら3つの合計含有率が試料№1、№3、№4で約4～9％、他のすべての試料中では1％以下であった。通常の遺跡出土土壌中

でのアラキジン酸、ベヘン酸、リグノセリン酸の高級脂肪酸３つの合計含有率は約４～10%であるから、すべての試料中での高級脂肪酸含有量は通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みか少なめであった。高級脂肪酸含有量が多い場合としては、試料中に血液、脳、神経組織、臓器等の特殊な部分が含まれている場合と、植物の種子・葉などの表面を覆うワックスの構成分が含まれている場合とがある。高級脂肪酸が動物、植物のどちらに由来するかはコレステロールの分布割合によって決めることができる。概して、動物に由来する場合はコレステロール含有量が多く、植物に由来する場合はコレステロール含有量が少ない。

以上、中野Ｂ遺跡の試料中では錘付着煤試料№１、錘試料№２、口縁部片付着煤試料№３、口縁部片試料№４、尖底部片試料№５で主要な脂肪酸がパルミチン酸で、胴部片試料№６と底部片試料№７で主要な脂肪酸がオレイン酸であることがわかった。高級脂肪酸はすべての試料中で通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みか少なめにしか含まれていないこともわかった。

４．残存脂肪のステロール組成

残存脂肪のステロールをヘキサン―エチルエーテル―酢酸（80：30：1）を展開溶媒とするケイ酸薄層クロマトグラフィーで分離・精製後、ピリジン―無水酢酸（1：1）を窒素気流下で反応させてアセテート誘導体にする。得られた誘導体をもう一度同じ展開溶媒で精製してから、ガスクロマトグラフィーにより分析した。残存脂肪の主なステロール組成を図３に示す。残存脂肪から10～14種類のステロールを検出した。このうちコプロスタノール、コレステロール、エルゴステロール、カンペステロール、スチグマステロール、シトステロールなど８種類のステロールをガスクロマトグラフィー―質量分析により同定した。

試料中のステロール組成をみると、動物由来のコレステロールは試料№１に約29%、№２～№４に約46～64%、№５～№７に約78～86%分布していた。通常一般的な植物腐植土中にはコレステロールは２～６%分布している。従って、コレステロール含有量はすべての試料中で非常に多かった。特に、コレステロール含有量は土器片の中でも口縁部よりも胴部、胴部よりも底部から採取したものの方に多かった。

植物由来のシトステロールは試料№１と№３に約35～37%、他のすべての試料中に約４～21%分布していた。通常の遺跡出土土壌中にはシトステロールは30～40%、もしくはそれ以上に分布している。従って、試料№１と№３でのシトステロール含有量は通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みで、他のすべての試料中でのそれは遺跡出土土壌の植物腐植土中でよりも少なめであった。シトステロール含有量が多いのは２点とも煤試料であった。

クリ、クルミ等の堅果植物由来のカンペステロール、スチグマステロールは、カンペステロールが痕跡程度しか検出されない試料もあったが、検出されるものには約２～５%、スチグマステロールはすべての試料中で痕跡程度しか検出されなかった。通常の遺跡出土土壌中にはカンペステロール、スチグマステロールは１～10%分布している。従って、試料中に含まれているカンペステロール、スチグマステロール含有量は通常の遺跡出土土壌中の植物腐植土並みか、かなり少なめであった。

微生物由来のエルゴステロールはすべての試料中で検出されなかった。

哺乳動物の腸もしくは糞便中に特異的に分布するコプロスタノールは試料№２に約１%、№４に約３%分布していたが、他のすべての試料中からは検出されないか、検出されても痕跡程度の量であった。コプロスタノールは通常の植物腐植土壌中には分布していないが、１%程度の量は検出されることがある。また、コプロスタノールの分布により試料中での哺乳動物の存在を確認することができる

他に、コプロスタノールが10%以上含まれていると、コプロスタノールとコレステロールの分布比から試料中に残存している脂肪の動物種や性別、また遺体の配置状況などが特定できる場合がある[8]。今回はコプロスタノールが10%以上含まれている試料はなく、試料№4の含有率も約3%であるために、分布比は算出できなかったが、試料№4には哺乳動物の腸もしくは糞便由来の脂肪が残存している可能性があることを示唆している。しかし、試料№4の出土状況や形状を考え合わすと糞便由来とは推定しがたく、腸由来の脂肪と推測される。

一般に動物遺体の存在を示唆するコレステロールとシトステロールの分布比の指標値は土壌で0.6以上[9]、土器・石器・石製品で0.8～23.5をとる[6,9]。試料中のコレステロールとシトステロールの分布比を表2に示す。表からわかるように、分布比はすべての試料が0.78以上であった。このことはすべての試料中に動物遺体または動物由来の脂肪が残存していることを示唆している。

以上、中野B遺跡の試料中に含まれている各種ステロール類は、動物由来のコレステロールがすべての試料中に非常に多く、他のステロールはすべて通常の遺跡出土土壌の植物腐植土中よりもかなり少なめであることがわかった。コレステロール含有量は同じ土器片でも土器の底部に当たるものほど多いこともわかった。また、シトステロール含有量は煤試料ではかなり多いこともわかった。コレステロールとシトステロールの分布比はすべての試料が0.78以上を示し、試料中に動物遺体または動物由来の脂肪が残存していることを示唆していた。

5．脂肪酸組成の数理解析

残存脂肪の脂肪酸組成をパターン化し、量回帰分析により各試料間の相関係数を求め、この相関係数を基礎にしてクラスター分析を行って各試料の類似度を調べた。同時に試料中に残存する脂肪の持ち主を特定するために、現生動植物試料の脂肪酸との類似度も比較した。予めデータベースの脂肪酸組成と試料中のそれとでクラスター分析を行い、その中から類似度の高い試料を選び出し、再びクラスター分析によりパターン間距離にして表したのが図4である。試料№1と№3は加熱生成物のため、加熱変性前の換算値によるこれらの試料の脂肪酸組成も同時に用いた。

図からわかるように、中野B遺跡の試料№1、№3、№5はエゾシカ、イヌのような動物、オットセイ、イルカのような海産動物、アユのような魚類と共に相関行列距離0.15以内でA群を形成し、類似していた。このA群には加熱前換算値による試料№1と№3も属していた。中野B遺跡の試料№2と№4はイノシシのような動物、シジミのような貝類、ヒジキのような海草類と共に相関行列距離0.1以内でB群を形成し、よく類似していた。中野B遺跡の試料№6と№7はカヤ、トチのような木の実類、ヒグマのような動物、アザラシのような海産動物と共に相関行列距離0.15以内でD群を形成し、類似していた。他の対照試料はC群、E～H群を形成した。これらの群のうちA群とB群は相関行列距離0.2以内の所にあり、互いに類似していた。

クラスター分析の成績から中野B遺跡のすべての試料中には数種の動植物の脂肪が混在していることが推測された。そこでクラスター分析から導き出された動植物種がどれくらいの割合で混ざっているかを求めた。相関行列距離の短い動植物の脂肪酸組成に基づいて、ラグランジェの未定係数法を用いて誤差の二乗和が最も小さくなるような動植物の組み合わせを数理計算し、各々の試料中の動植物の分布割合を求めた[8]。その結果を表3－1～3－7に示す。表3－1を例にとれば、試料№1に残存する動植物がアユ33.1%、オットセイ17.4%、イヌ17.2%、シジミ14.7%、イルカ7.9%、エゾシカ6.2%、イノシシ2.7%、ヒジキが0.8%分布している時、試料中の残存脂肪分析値が計算上の分析値に最も誤差なく近似することを示している。今回の分析値はすべての試料中で誤差の二乗和の最小値が100以内

で、正確な分布割合に近いものであった。その結果、試料№1～№5に残存する脂肪と№6と№7に残存する脂肪は多少動植物の種類が異なることがわかった。このうち、錘付着煤試料№1と口縁部片付着煤試料№3に残存する脂肪は共通しており、主としてアユ、オットセイ、イヌの脂肪が分布している時、試料中の残存脂肪に最も類似していることがわかった。錘試料№2と口縁部片試料№4に残存する脂肪も共通しており、主としてシジミ、アユ、イヌの脂肪と、尖底部片試料№5に残存する脂肪は主としてアユ、イヌ、エゾシカの脂肪と類似していた。胴部片試料№6と底部片試料№7に残存する脂肪はカヤとアザラシが共通しており、主としてこれらの動物の脂肪と類似していることがわかった。

以上、中野B遺跡の錘付着煤試料№1、口縁部片付着煤試料№3、尖底部片試料№5に残存する脂肪はエゾシカ、イヌのような動物、オットセイ、イルカのような海産動物、アユのような魚類の脂肪と類似しており、このうち試料№1と№3は主としてアユ、オットセイ、イヌの脂肪と、№5はアユ、イヌ、エゾシカの脂肪と類似することがわかった。錘試料№2と口縁部片試料№4に残存する脂肪はイノシシ、シジミ、ヒジキやエゾシカ、イヌ、オットセイ、イルカ、アユの脂肪と類似しており、主としてシジミ、アユ、イヌの脂肪と類似することがわかった。胴部片試料№6と底部片試料№7に残存する脂肪は中野B遺跡の他のすべての試料とはやや傾向が異なり、カヤ、トチのような木の実類、ヒグマのような動物、アザラシのような海産動物の脂肪と類似しており、主としてカヤ、アザラシの脂肪と類似することがわかった。

6．脂肪酸組成による種特異性相関

残存脂肪の脂肪酸組成から種を特定するために、中級脂肪酸（炭素数16のパルミチン酸から炭素数18のステアリン酸、オレイン酸、リノール酸、リノレン酸まで）と高級脂肪酸（炭素数20のアラキジン酸以上）との比をX軸に、飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸との比をY軸にとり種特異性相関を求めた。この比例配分により第1象限の原点から離れた位置に高等動物の血液、脳、神経組織、臓器等に由来する脂肪、第1象限から第2象限の原点から離れた位置にヒト胎盤、第2象限の原点から離れた位置に高等動物の体脂肪、骨油に由来する脂肪がそれぞれ分布する。第2象限から第3象限にかけての原点付近に植物と微生物、原点から離れた位置に植物腐植、第3象限から第4象限にかけての原点から離れた位置に海産動物に由来する脂肪が分布する。

試料の残存脂肪から求めた相関図を図5に示す。図からわかるように試料№1～№5は第2象限内に分布し、A群を形成した。試料№6と№7は第3象限内に分布し、D群を形成した。A群の分布位置は試料中に残存する脂肪が高等動物の体脂肪や骨油に由来し、D群の分布位置は試料中に残存する脂肪が通常の植物腐植土中の脂肪に由来することを示唆している。

以上、中野B遺跡の錘付着煤試料№1、錘試料№2、口縁部片付着煤試料№3、口縁部片試料№4、尖底部片試料№5に残存する脂肪は高等動物の体脂肪や骨油に由来し、胴部片試料№6と底部片試料№7に残存する脂肪は通常の植物腐植土中の脂肪に由来することがわかった。

7．総括

中野B遺跡から出土した土器片の性格を判定するために、土器片および土器片に付着した煤試料の残存脂肪分析を行った。残存する脂肪の脂肪酸分析、ステロール分析、脂肪酸組成の分布に基づく数理解析の結果、錘付着煤試料№1と口縁部片付着煤試料№3に残存する脂肪は、アユ、オットセイ、イヌの脂肪と、錘試料№2と口縁部片試料№4のそれはシジミ、アユ、イヌの試料と、尖底部片試料

No.5のそれはアユ、イヌ、エゾシカの脂肪と主に類似していることがわかった。胴部片試料No.6と底部片試料No.7に残存する脂肪はカヤ、アザラシの脂肪と主に類似していることがわかった。しかし、試料No.6とNo.7に残存する脂肪はカヤのような堅果植物の脂肪と類似している割にはカンペステロール、スチグマステロールといった堅果植物由来のステロール類の含有量は多くはなかった。また、ステロール分析で動物由来のコレステロールが非常に多く含まれていたのに種特異性相関図では第3象限内の植物遺体の位置に分布しており、各分析結果が必ずしも一致しなかった。これは一般に植物性脂肪は動物性脂肪に比べ残存する脂肪の絶対量が少ないために、動物性脂肪が優先的に多く検出されることになるためと考えられる。土器片試料と土器片付着煤試料の脂肪酸組成およびクラスター分析による類似度はさほど変わらないが、類似している動物種の割合が多少異なるのは、煤試料の方が加熱変性を受けているために若干計算上の値と実際の値に違いが出たためと考えられる。

参考文献

(1) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle:「Food identification of samples from archaeological sites」,『Archaeo Physika』, 10巻, 1979, pp260.

(2) D. A. Priestley, W. C. Galinat and A. C. Leopold:「Preservation of polyunsaturated fatty acid in ancient Anasazi maize seed」,『Nature』, 292巻, 1981, pp146.

(3) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle:「Analyse Frühgeschichtlicher *Gefäß-inhalte*」,『*Naturwissenschaften*』70巻, 1983, pp33.

(4) 中野益男:「残存脂肪分析の現状」,『歴史公論』,第10巻(6), 1984, pp124.

(5) M. Nakano and W. Fischer:「The Glycolipids of *Lactobacillus casei* DSM 20021」,『Hoppe-Seyler's Z. Physiol. Chem.』358巻, 1977, pp1439.

(6) 中野益男:「残留脂肪酸による古代復元」,『新しい研究法は考古学になにをもたらしたか』,田中　琢,佐原　眞編, クバプロ, 1995, pp148.

(7) 中野益男, 伊賀　唐, 根岸　孝, 安本教傳, 畑　宏明, 矢吹俊男, 佐原　眞, 田中　琢:「古代遺跡に残存する脂質の分析」,『脂質生化学研究』, 第26巻, 1984, pp40.

(8) 中野益男:「真脇遺跡出土土器に残存する動物油脂」,『真脇遺跡―臭村基盤総合整備事業能都東地区真脇工区に係わる発掘調査報告書』, 能都町教育委員会・真脇遺跡発掘調査団, 1986, pp401.

(9) 中野益男, 根岸　孝, 長田正宏, 福島道広, 中野寛子:「ヘロカルウス遺跡の石器製品に残存する脂肪の分析」,『ヘロカルウス遺跡』, 北海道文化財研究所調査報告書, 第3集, 1987, pp191.

(10) 大地半三:「電子計算機の手法とその応用」,『土木工学大成』, 第4巻, 東京, 森北出版, 1970.

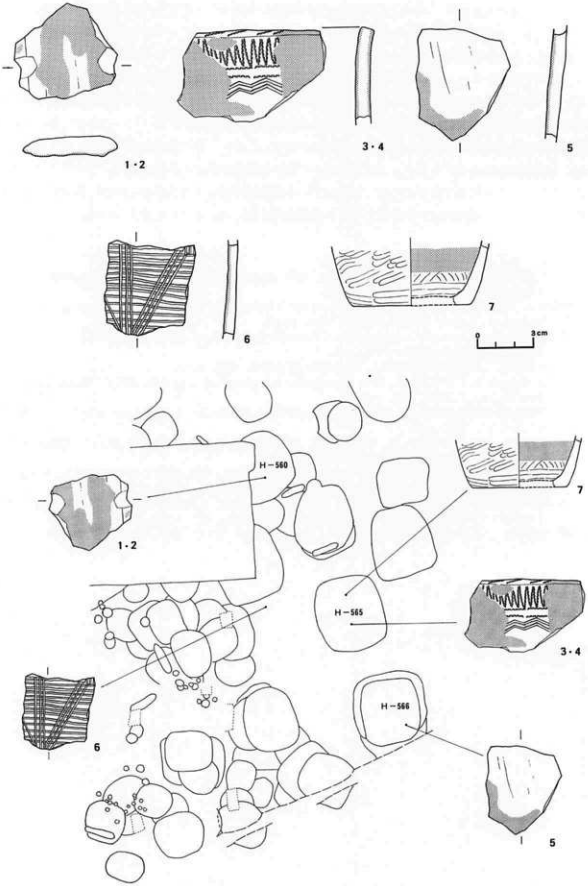


図1　分析試料と出土位置図

表1　試料の残存脂肪抽出量

試料No.	試料名	採土量(g)	全脂質(mg)	抽出率(%)
1	土器片縁表面部	0.3	0.4	0.1250
2	土器片縁	40.0	2.6	0.0065
3	土器口縁部片表面部	1.5	0.7	0.0467
4	土器口縁部片	55.0	14.2	0.0258
5	土器尖底部片	34.1	3.9	0.0115
6	土器胴部片	24.1	9.3	0.0386
7	土器底部片	30.7	16.4	0.0534

表2　試料中に分布するコレステロールとシトステロールの割合

試料No.	コレステロール(%)	シトステロール(%)	コレステロール/シトステロール
1	28.85	36.81	0.78
2	48.10	21.33	2.26
3	45.95	35.41	1.30
4	63.91	10.27	6.22
5	85.11	3.84	22.16
6	77.73	6.19	12.56
7	85.50	4.17	20.50

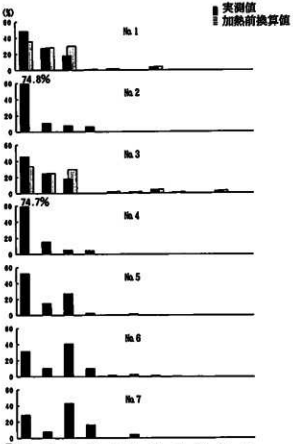


図2　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成

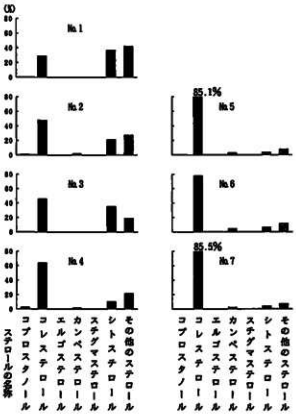


図3　試料中に残存する脂肪のステロール組成

表3-1　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.1	イノシシ	エゾシカ	イヌ	キツネ・タヌキ	イルカ	フユ	シジミ	ヒラメ	総量	動物二植物比
C16:0	48.4	61.1	43.9	38.3	38.2	34.6	37.5	50.0	57.2	47.5	98.12
C16:1	-	-	10.7	4.8	12.7	8.5	16.5	12.9	10.5	3.1	
C18:0	27.0	13.2	7.9	8.9	9.4	14.4	4.6	8.5	1.0	20.4	
C18:1	18.0	5.6	29.2	35.8	25.2	25.4	26.8	10.2	10.0	17.2	
C18:2	1.0	-	1.1	11.2	3.0	8.1	12.4	9.8	4.6	1.6	
C18:3	-	-	-	-	-	-	2.0	-	8.8	3.6	
C20:0	1.8	1.5	2.2	-	2.6	6.9	-	2.3	-	6.3	
C20:1	-	1.5	1.3	-	0.7	-	-	-	-	0.4	
C20:2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C22:0	4.0	7.5	0.5	-	-	-	0.2	3.2	7.8	2.7	
C22:1	-	-	-	-	2.4	-	-	-	-	2.1	
C22:2	-	9.6	0.2	-	-	-	-	-	-	1.3	
C22:6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C24:0	-	-	0.9	-	-	-	-	-	0.3	0.3	
C24:1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		2.7	6.2	17.2	17.4	7.9	33.1	14.7	0.8		

表3-2　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.2	イノシシ	エゾシカ	イヌ	キツネ・タヌキ	イルカ	フユ	シジミ	ヒラメ	総量	動物二植物比
C16:0	74.8	61.1	43.9	38.3	38.2	34.6	37.5	50.0	57.2	72.7	97.42
C16:1	-	-	10.7	4.8	12.7	8.5	16.5	12.9	10.5	0.3	
C18:0	10.9	13.2	7.9	8.9	9.4	14.4	4.6	8.5	1.0	9.8	
C18:1	7.8	5.6	29.2	35.8	25.2	25.4	26.8	10.2	10.0	7.6	
C18:2	6.5	-	1.1	11.2	3.0	8.1	12.4	9.8	4.6	5.9	
C18:3	-	-	-	-	-	-	2.0	-	8.8	3.4	
C20:0	-	1.5	2.2	-	2.6	6.9	-	2.3	-	0.8	
C20:1	-	1.5	1.3	-	0.7	-	-	-	-	0.6	
C20:2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C22:0	-	7.5	0.5	-	-	-	0.2	3.2	7.8	6.6	
C22:1	-	-	-	-	2.4	-	-	-	-	1.8	
C22:2	-	9.6	0.2	-	-	-	-	-	-	1.2	
C22:6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C24:0	-	-	0.9	-	-	-	-	-	0.3	0.9	
C24:1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		1.7	12.5	15.5	9.2	10.9	22.0	28.0	0.1		

表3-3　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.3	イノシシ	エゾシカ	イヌ	キツネ・タヌキ	イルカ	フユ	シジミ	ヒラメ	総量	動物二植物比
C16:0	45.6	61.1	43.9	38.3	38.2	34.6	37.5	50.0	57.2	45.6	69.62
C16:1	-	-	10.7	4.8	12.7	8.5	16.5	12.9	10.5	2.0	
C18:0	24.4	13.2	7.9	8.9	9.4	14.4	4.6	8.5	1.0	19.5	
C18:1	18.0	5.6	29.2	35.8	25.2	25.4	26.8	10.2	10.0	17.8	
C18:2	-	-	1.1	11.2	3.0	8.1	12.4	9.8	4.6	0.4	
C18:3	-	-	-	-	-	-	2.0	-	8.8	2.4	
C20:0	2.0	1.5	2.2	-	2.6	6.9	-	2.3	-	6.1	
C20:1	1.5	1.5	1.3	-	0.7	-	-	-	-	0.4	
C20:2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C22:0	4.5	7.5	0.5	-	-	-	0.2	3.2	7.8	2.7	
C22:1	1.3	-	-	-	2.4	-	-	-	-	2.9	
C22:2	-	9.6	0.2	-	-	-	-	-	-	1.3	
C22:6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C24:0	2.8	-	0.9	-	-	-	-	-	0.3	0.4	
C24:1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		2.9	9.6	15.0	23.4	7.8	30.7	9.2	1.5		

表3-4　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.4	イノシシ	エゾシカ	イヌ	ウォトキビ	イルカ	フユ	シジミ	ヒラメ	部位	最小二乗誤差
C16:0	74.7	61.1	43.9	38.3	38.2	34.6	37.5	50.0	57.2	72.4	81.06
C16:1	-	-	10.7	4.8	12.7	8.5	16.5	12.9	10.5	1.1	
C18:0	15.3	13.2	7.9	8.9	9.4	14.4	4.6	8.5	1.0	12.2	
C18:1	5.4	5.6	20.2	35.8	25.2	25.4	26.8	10.2	10.0	5.0	
C18:2	4.7	-	1.1	11.2	3.0	8.1	12.4	9.8	4.6	4.2	
C18:3	-	-	-	-	-	-	2.0	-	8.8	4.5	
C20:0	tre.	1.5	2.2	-	2.6	6.9	-	2.3	-	0.7	
C20:1	-	1.5	1.3	-	0.7	-	-	-	-	0.7	
C20:2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C22:0	0.1	7.5	0.5	-	-	-	0.2	3.2	7.8	6.5	
C22:1	-	-	-	-	2.4	-	-	-	-	1.2	
C22:2	-	9.6	0.2	-	-	-	-	-	-	0.8	
C22:6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C24:0	-	-	0.9	-	-	-	-	-	0.3	0.8	
C24:1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		1.3	11.3	15.0	6.1	10.0	25.6	30.0	0.8		

表3-5　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.5	イノシシ	エゾシカ	イヌ	ウォトキビ	イルカ	フユ	シジミ	ヒラメ	部位	最小二乗誤差
C16:0	52.4	61.1	43.9	38.3	38.2	34.6	37.5	50.0	57.2	51.6	14.37
C16:1	-	-	10.7	4.8	12.7	8.5	16.5	12.9	10.5	0.7	
C18:0	14.6	13.2	7.9	8.9	9.4	14.4	4.6	8.5	1.0	12.7	
C18:1	27.2	5.6	20.2	35.8	25.2	25.4	26.8	10.2	10.0	27.1	
C18:2	2.5	-	1.1	11.2	3.0	8.1	12.4	9.8	4.6	2.3	
C18:3	-	-	-	-	-	-	2.0	-	8.8	2.0	
C20:0	0.5	1.5	2.2	-	2.6	6.9	-	2.3	-	1.4	
C20:1	1.8	1.5	1.3	-	0.7	-	-	-	-	0.9	
C20:2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C22:0	0.4	7.5	0.5	-	-	-	0.2	3.2	7.8	2.4	
C22:1	0.1	-	-	-	2.4	-	-	-	-	0.1	
C22:2	0.2	9.6	0.2	-	-	-	-	-	-	0.3	
C22:6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C24:0	0.2	-	0.9	-	-	-	-	-	0.3	0.6	
C24:1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		0.6	17.0	28.0	1.3	5.7	31.0	15.8	0.7		

表3-6　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.6	カヤ	トチ	ヒグマ	アザラシ	計算値	最小二乗誤差
C16:0	31.1	24.2	12.7	14.0	23.3	30.5	74.72
C16:1	-	-	-	8.0	13.3	5.5	
C18:0	10.4	4.2	2.3	4.8	6.7	6.2	
C18:1	40.7	46.5	46.2	66.3	45.7	41.2	
C18:2	10.1	20.9	24.7	2.0	6.6	12.9	
C18:3	-	-	-	-	-	-	
C20:0	1.7	-	5.7	0.5	0.5	1.0	
C20:1	2.6	-	6.8	1.5	8.9	2.3	
C20:2	-	-	0.1	-	0.1	0	
C20:4	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	
C22:0	1.8	-	1.3	0.1	0.1	0.4	
C22:1	0.7	-	-	0.1	0.9	0.5	
C22:2	0.2	-	-	0.5	-	0.1	
C22:6	-	-	-	-	-	-	
C24:0	0.4	-	0.2	-	-	0.1	
C24:1	0.2	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		46.6	15.7	12.0	25.8		

表3-7　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成から算出した動植物脂肪の分布割合

脂肪酸	No.7	カヤ	トチ	ヒグマ	アザラシ	計算値	最小二乗誤差
C16:0	28.4	24.2	12.7	14.0	23.3	27.6	21.69
C16:1	-	-	-	8.0	13.3	3.1	
C18:0	7.5	4.2	2.3	4.8	6.7	5.2	
C18:1	43.1	48.5	46.2	66.3	42.7	42.5	
C18:2	16.3	20.9	24.7	2.0	0.6	17.3	
C18:3	-	-	-	-	-	-	
C20:0	-	-	5.7	0.5	0.5	0.6	
C20:1	4.3	-	6.8	1.5	8.9	2.1	
C20:2	-	-	0.1	-	0.1	0	
C20:4	-	-	-	-	-	-	
C20:5	-	-	-	-	-	-	
C22:0	0.1	-	1.3	0.1	0.1	0.2	
C22:1	0.1	-	-	0.1	0.9	0.3	
C22:2	-	-	-	0.5	-	0.1	
C22:6	-	-	-	-	-	-	
C24:0	0.2	-	0.2	-	-	0	
C24:1	-	-	-	-	-	-	
分布割合(%)		57.7	7.1	13.5	21.7		

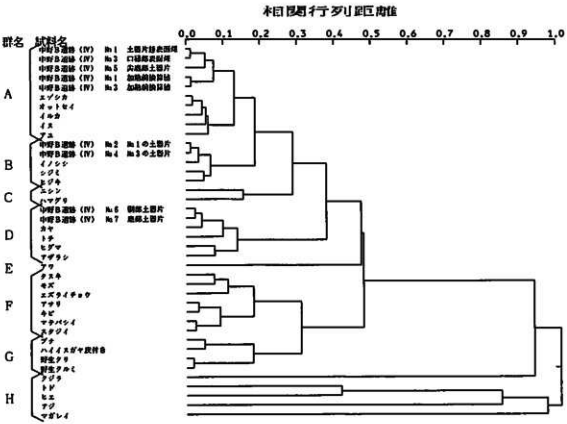


図4　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成樹状構造図

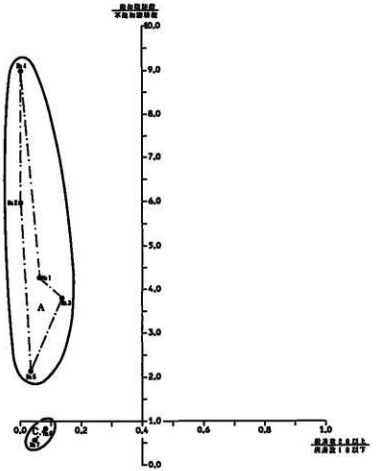


図 5　試料中に残存する脂肪の脂肪酸組成による種特異性相関

6　中野B遺跡の燃料材などに関する自然科学分析調査

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

中野B遺跡は、標高40～50mの低位の段丘上に立地する。本遺跡では、縄文時代早期（貝殻文期）の集落跡が検出され、海に近いという立地条件や大量の石錘の出土から、長年にわたり漁労生活が繰り返されたことがうかがえる。また、西側にある銭亀宮の川を挟んだ対岸には、同時期の中野A遺跡が立地する。

ところで、今回のG区で検出された竪穴住居跡では、中央部に炉跡とみられる方形の掘り込みが認められた。関東地方の撚糸文期の住居跡に同様な掘り込みがあり、今村（1985）の推定した灰床炉の可能性が考えられる。しかし、火の使用を直接的に示唆する明瞭な灰層が認められなかった。この要因として、次の３つの可能性を挙げている。

①灰が外部へ掻き出されて、生活資材（灰汁抜きなど）に利用された。

②住居廃絶の際に清掃し、灰が外部へ掻き出されて、炉跡内に残留しなかった。

③炉跡内に堆積した灰が、現在までの続成作用や風化作用などにより溶解・消失したこと。

また、③の要因の場合、炉跡に調理の過程などで混入した海産物や種実類が残留している可能性があった。

そこで、上記の課題を検討するために、自然科学分析調査を実施することとした。その手法として、燃料材の有無や種類を検討するために植物珪酸体分析と土壌理化学分析、種実遺体の有無を明らかにするために種実同定を、海産物の有無を明らかにするために珪藻分析を行う。

1．試料

調査対象は、H－560とH－569内の炉各１基、合計２基である。いずれの竪穴住居跡も、基本土層Ⅴ層以深を掘り込んで構築され、P.D.3や縄文時代早～前期遺物包含層であるⅢ層相当層、住居跡覆土層で埋積される。なお、P.D.3は包含される植物珪酸体や色調から焼土と考えられる（近藤、1993：北海道埋蔵文化財センター、1993）。

H－560内の炉跡は、住居内中央部にあって隅丸長方形を呈し、内部には焼土が散在する。試料は、焼土塊１点、焼土１点、土壌１点の合計３点が採取された。この中から分析試料として、周囲の土壌が混入せず、燃料材や食物残渣の残留が期待される焼土塊１点を選択した。

一方、H－569内の炉跡も住居内中央部にあって隅丸長方形を呈し、内部は層相から１～３層に区分される。１層は、住居跡覆土と同様な炭化物を含む暗褐色～灰褐色土、２層は明褐色土、３層は褐色土と黄褐色ローム質土のモザイク状の混合層である。試料は、１層からブロック状に採取された。この試料は、室内で観察したところ、上部は淡く赤変し、火を受けたようになっているが、下位は暗褐色土であり、火の影響が低かったことがうかがえた。今回の調査目的を考慮すれば、灰の有無を検討する上では１層の上部から下部にかけての植物珪酸体や理化学成分を調べることが有効と考えた。そこで、１層の表面（0-2cm）、2-4cm、4-6cmの３点を採取し、これを分析試料とした。

今回はこれら４点を植物珪酸体分析、土壌理化学分析、珪藻分析の分析試料とした。なお、炉試料の対照試料および遺跡周辺の古植生に関する情報を得るために、H－569覆土の遺物包含層２点（試料番号１・２）が採取され、試料の状態などから試料番号１も植物珪酸体分析試料として選択した。また、種実同定ではH－560の焼土塊１点を分析試料とした。以上、各分析項目の点数は植物珪酸体分析

5点、土壌理化学分析4点、珪藻分析4点、種実同定1点である。

2．分析方法

（1）　植物珪酸体分析

植物珪酸体分析は、近藤・佐瀬（1986）の方法を参考にし、特に組織片の産状に注目した。植物体の葉や茎に存在する植物珪酸体は、列などの組織構造を呈している。植物体が土壌中に取り込まれた後は、ほとんどが土壌化や攪乱などの影響によって分離し単体となるが、植物が燃えた後の灰には組織構造が植物珪酸体列などの形で残されている場合が多い（例えば、パリノ・サーヴェイ株式会社、1993）。そのため、組織片の産状により、当時の燃料材の種類が明らかになると考えられる。

試料中の植物珪酸体は、過酸化水素水・塩酸処理、超音波処理（70W、250KHz、1分間）、沈定法、重液分離法（ポリタングステイト、比重2.4）の順に物理・化学処理を行って分離・濃集する。これを検鏡しやすい濃度に希釈し、カバーガラス上に滴下・乾燥する。乾燥後、プリュウラックスで封入しプレパラートを作製する。400倍の光学顕微鏡下で全面を走査し、その間に出現するイネ科葉部（葉身と葉鞘）の葉部短細胞に由来した植物珪酸体（以下、短細胞珪酸体と呼ぶ）および葉身機動細胞に由来した植物珪酸体（以下、機動細胞珪酸体と呼ぶ）、これらの珪酸体を包含する細胞片を近藤・佐瀬（1986）の分類に基づいて同定・計数する。

（2）　土壌理化学分析

分析項目は灰の成分に関するものとしてpH（H_2O）、全炭素、全窒素、全量のケイ酸・リン酸・カルシウム・マグネシウム・カリウム、可給態のケイ酸・リン酸および交換性のカルシウム・マグネシウム・カリウムを選択した。

pH（H_2O）はガラス電極法（土壌標準分析・測定法委員会、1986）、全炭素・全窒素はCNコーダー法（土壌標準分析・測定法委員会、1986）、全量のケイ酸・リン酸・カルシウム・マグネシウム・カリウムは蛍光X線分析法、可給態ケイ酸は1N酢酸ナトリウム（pH4.0）浸出法（農林水産省農蚕園芸局農産課、1979）、可給態リン酸はブレイ第二法（土壌標準分析・測定法委員会、1986）、交換性のカルシウム・マグネシウム・カリウムはショーレンベルガー法（土壌標準分析・測定法委員会、1986）でそれぞれ行った。以下に各項目の操作工程を示す。

a．分析試料の調製

試料を風乾後、土塊を軽く崩して2㎜の篩で篩別する（風乾細土試料）。また、風乾細土試料の一部を乳鉢で粉砕し、0.5㎜篩を全通させる（微粉砕試料）。風乾細土試料については、105℃で4時間乾燥し、分析試料の水分量を求める。

b．pH（H_2O）

風乾細土10.0ｇを秤りとり、25㎖の蒸留水を加えてガラス棒で撹拌する。30分間の放置後、再びガラス棒で懸濁状態とし、pHメーターで測定する。

c．全炭素・全窒素

微粉砕試料100～1,000㎎を正確に秤り、助燃剤（酸化コバルト）5ｇと混合する。サンプルボードに乗せて、CNコーダー（柳本制作所製）に挿入する。これをキャリアガス（He）気流中で950℃に加熱燃焼する。発生した燃焼ガスを純化させ、CO_2およびN_2の組成にする。TCD検出器により炭素および窒素の濃度を測定する。測定値と加熱減量法で求めた試料中の水分から、乾土あたりの炭素量（T-C%）と窒素量（T-N%）を求め、同時にC/Nを算出する。これに1.724を乗じたものを腐植含量として算出した。

d．可給態ケイ酸

風乾細土10.00ｇを200mℓ三角フラスコに秤りとる。１N酢酸ナトリウム溶液(pH4.0)100mℓを加え、時々振とうしながら40℃低温水槽に５時間保ち、ろ過する。ろ液の一定量を試験管に採り、0.6N塩酸およびモリブデン酸アンモニウム溶液を加え約３分間放置する。これに亜硫酸ナトリウム溶液を加えて分光光度計によりケイ酸濃度を定量する。この定量値から、試料中の可給態ケイ酸量(SiO_2mg/乾土100ｇ）を求める。

e．可給態リン酸

風乾細土試料1.00ｇを300mℓ三角フラスコに秤りとる。0.002N硫酸溶液（pH3）200mℓを加え、室温で１時間振とうし、ろ過する。ろ液の一定量を試験管に採り、混合発色試薬を加えて分光光度計によりリン酸濃度を定量する。この定量値から、試料中の有効リン酸量（P_2O_5mg/乾土100ｇ）を求める。

f．交換性カルシウム・マグネシウム・カリウム（陽イオン交換容量：CEC）

風乾細土試料5.00ｇを浸透管に秤りとる。これをCEC測定用の土壌浸出装置に装着し、１N酢酸アンモニア溶液(pH7.0)100mℓを加え、４～20時間で置換洗浄する。抽出液を200mℓに定容した後、一定量を試験管に採取し、干渉抑制剤を加え、原子吸光光度法によりカルシウム・マグネシウム・カリウムを定量する。この定量値から、試料中の交換性カルシウム・マグネシウム・カリウム量（mg/乾土100ｇ）を求める。

g．蛍光X線分析

試料を振動ミル（平工製作所製 TI100；10mℓ容タングステンカーバイト容器）で微粉砕して、105℃で４時間乾燥させた。この際に、湿分 H_2O^-を測定した。この微粉砕した試料について、ガラスビードを以下の条件で作成した。

・溶融装置：自動剝離機構付理学電機工業社製高周波ビードサンプラー（3491A1）
・溶剤および希釈率：融剤（ホウ酸リチウム）5.000ｇ：試料0.500ｇ
・剝離剤：LiI（溶融中２回投入）
・溶融温度：1200℃　約７分

測定は、理学電機工業社製 RIX1000(FP法のグループ定量プログラム)を使用し、以下の条件で行った。

・X線管：Cr（50Kv-50mA）
・スペクトル；全元素 Ka
・分光結晶：LiF、PET、TAP、Ge
・検出器；F-PC、SC
・計数時間；Peak40sec、Back20sec

（３）　珪藻分析

試料を湿重で７ｇ前後秤量し、過酸化水素水、塩酸処理、自然沈降法の順に物理化学処理を施して、珪藻化石を濃集する。検鏡に適する濃度まで希釈した後、カバーガラス上に滴下し乾燥させる。乾燥後、プリュラックスで封入して、永久プレパラートを作製する。検鏡は、光学顕微鏡で油浸600倍あるいは1000倍で行い、メカニカルステージで任意の測線に添って走査し、珪藻殻が半分以上残存するものを対象に200個体以上を同定・計数する。種の同定は、K.Krammer and Lange-Bertalot(1986・1988・1991a・1991b)、K.Krammer（1992）などを用いる。

（４）　種実同定

試料を、水酸化ナトリウムの水溶液中に浸して１日放置し、0.5mmメッシュの篩上に乗せ、流水下で水洗する。残渣を双眼実体顕微鏡下で観察し、種実遺体の抽出と同定を行う。

3．結果

(1)　組織片・植物珪酸体の産状

結果を、表1・図1に示す。H－560試料およびH－569試料からは組織片が全く認められない。

また、各試料からは単体の植物珪酸体が検出される。H－560試料では、タケ亜科の産出が目立ち、ヨシ属、ウシクサ族(ススキ属を含む)、イチゴツナギ亜科などが認められる。H－569試料では、対照試料と炉跡ブロック試料でタケ亜科の目立つ組成が見られ、ウシクサ族(ススキ属を含む)、イチゴツナギ亜科などが認められる。

表1　炉跡試料の植物珪酸体分析結果

種　類	H-560 炉	H-569 遺物包含層 1	H-569 炉 0-2cm	H-569 炉 2-4cm	H-569 炉 4-6cm
遺構名					
試料番号					
イネ科葉部短細胞珪酸体					
タケ亜科	165	173	159	138	178
ヨシ属	5	9	-	-	-
イチゴツナギ亜科	6	14	26	35	27
不明キビ型	17	3	13	15	19
不明ヒゲシバ型	10	19	17	18	12
不明ダンチク型	16	12	10	14	12
イネ科葉身機動細胞珪酸体					
タケ亜科	86	95	91	93	95
ヨシ属	1	4	-	-	-
不明	14	7	20	24	15
合　計					
イネ科葉部短細胞珪酸体	219	230	225	220	248
イネ科葉身機動細胞珪酸体	101	106	111	117	110
総　計	320	336	336	337	358

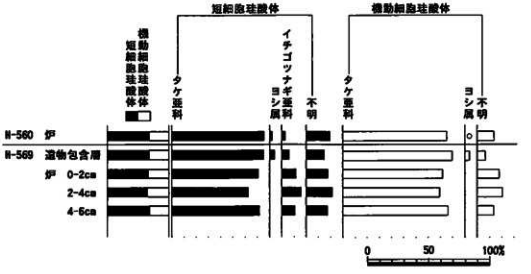


図1　植物珪酸体組成

(出現率は、イネ科葉部短細胞珪酸体、イネ科葉身機動細胞珪酸体の総数を基数として百分率で算出した。なお、○は1％未満の種類を示す。)

（2）　理化学成分

分析結果を表２に示す。H－560試料およびH－569試料は、いずれも pH（H_2O）が5.5、腐植含量が５％程度、C/N は15あるいは16である。また、ケイ酸(SiO2)、リン酸(P_2O_5)、カルシウム(CaO)、マグネシウム（MgO）、カリウム（K_2O）の５成分についての全量および吸着態（可給態、交換性）の含量は、H－569試料の層位間で差が認められない。また、H－569試料と H－560試料の間では H－560試料で若干低い傾向が認められるものの、特に顕著な差は見られない。

表２　炉跡試料の土壌理化学分析結果

試料名		土性	土色	pH(H_2O)	腐植含量(%)	全窒素量(%)	C/N	SiO_2 可給態(A)(mg/100g)	SiO_2 全量(B)(%)	SiO_2 A/B(%)
H-560	炉跡焼土（焼状）	CL	10YR3/2 黒褐	5.5	5.63	0.20	16	146.8	56.9	0.26
H-569	炉跡ﾌﾟｯﾄ 0～2cm	CL	10YR3/3 暗褐	5.5	4.61	0.17	16	145.3	58.2	0.25
	炉跡ﾌﾟｯﾄ 2～4cm	CL	10YR3/2 黒褐	5.5	5.60	0.21	15	144.9	58.8	0.25
	炉跡ﾌﾟｯﾄ 4～6cm	CL	10YR3/3 暗褐	5.5	6.11	0.23	15	141.7	58.7	0.24

土色：マンセル表色系に準じた新版標準土色帖（農林省農林水産技術会議監修，1967）による。
土性：土壌調査ハンドブック（ペドロジスト懇談会編，1984）の野外土性による。
ＣＬ：埴壌土（粘土15～25%、シルト20～45%、砂3～65%）
C/N：炭素含量／窒素含量

表２のつづき

試料名		P_2O_5 可給態(A)(mg/100g)	P_2O_5 全量(B)(%)	P_2O_5 A/B(%)	CaO 交換性(A)(mg/100g)	CaO 全量(B)(%)	CaO A/B(%)	MgO 交換性(A)(mg/100g)	MgO 全量(B)(%)	MgO A/B(%)	K_2O 交換性(A)(mg/100g)	K_2O 全量(B)(%)	K_2O A/B(%)
H-560	炉跡焼土（焼状）	16.6	0.14	11.85	16.0	3.22	0.50	2.4	2.43	0.10	7.0	0.97	0.73
H-569	炉跡ﾌﾟｯﾄ 0～2cm	12.1	0.02>	－	35.2	2.44	1.44	4.5	2.11	0.21	8.5	1.37	0.62
	炉跡ﾌﾟｯﾄ 2～4cm	11.5	0.06	19.10	34.0	2.55	1.34	4.3	2.05	0.21	8.4	1.31	0.64
	炉跡ﾌﾟｯﾄ 4～6cm	13.5	0.08	16.88	33.3	2.58	1.52	4.5	2.11	0.22	7.9	1.30	0.61

A/B：[各成分の吸着態（可給態または交換性）量／全量]×100

（3）　種実遺体の産状

水洗選別を行ったが、微細な炭化物片が微量みられる程度で、同定可能なものは検出されない。

（4）　珪藻化石の産状

H－560試料およびH－569試料からは、珪藻化石が全く認められない。

４．考察

H－560およびH－569の炉跡からは、単体の植物珪酸体が認められるものの、組織片は全く認められなかった。発掘調査時の所見で灰層が認められなかったことが指摘されているが、本分析結果から見る限り、いずれの炉にも燃料材の灰は残留していなかったと考えられる。

一方、灰の成分として主要な成分であるケイ酸（SiO_2）、リン酸（P_2O_5）、カルシウム（CaO）、マグネシウム（MgO）、カリウム（K_2O）の５成分についての全量および吸着態（可給態、交換性）の含量は、各炉試料で顕著な偏集が認められなかった。また、各炉試料では土性が粘土分を比較的含む埴壌土であること、炭素含量が少ないことを考慮すれば、陽イオン交換容量は高く、20～30mg/100ｇ程度と見積もれる。しかし、カルシウム（CaO）、マグネシウム（MgO）、カリウム（K_2O）の含量などからみた陽イオン交換容量は３～５mg/100ｇ程度に見積もられ、かなり低い。そのため、これらの塩基が土壌中に含まれる程度（塩基飽和度）は低く、25%以下と考えられる。したがって、灰が溶解した成分が土壌中に残留しているとは考えにくい。さらに、pH(H_2O)が5.5程度と低いことから、灰の溶解にともなう土壌のアルカリ化も認められない。

また、焼土中に炭化物が残存し、腐植含量が高くなると、炭化物生成時に有機物の側鎖が離脱して窒素含量が低下し、それにともなってC/Nの上昇が認められる。しかし、H－560の炉跡試料では、その傾向が認められない。今回の試料のC/N値は土壌中に含まれる腐植物質の一般的な値であることから、腐植が混入、集積した可能性が想定される。H－569試料でもC/Nは15あるいは16となっており、上記の焼土と同様に腐植物質の混入が示唆される。表面（0～2㎝）は火の影響を受けているとされるが、下層部の試料との明瞭な差異は認められない。

以上のことから、各炉跡では灰成分の集積は認められず、その成分の集積および残留は認められない。したがって、各炉で灰層が見られなかった点については、炉から灰が掻き出されたことを反映すると考えられる。

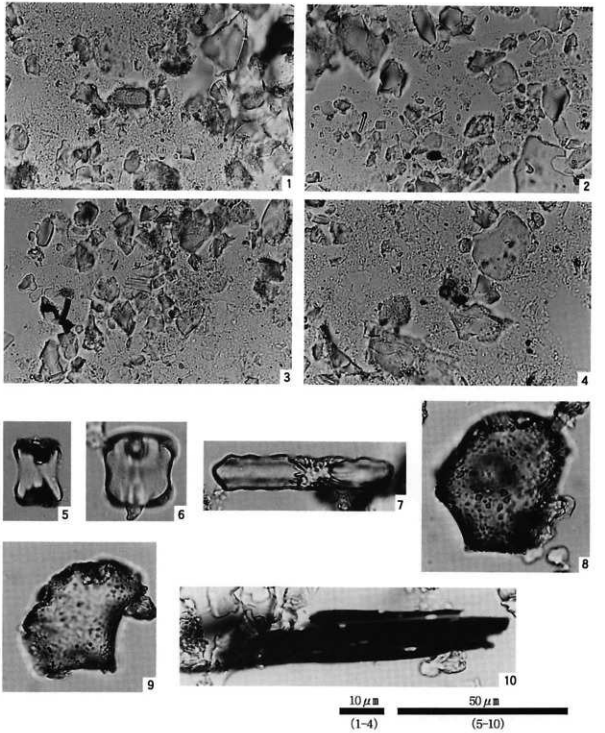
また、炉内に種実遺体や珪藻化石が残存していなかったことを考えると、本来これらの混入がなかったか、仮に植物質食料や海産物などの食物残渣が調理の過程で炉内に混入していたとしても、灰とともに炉外に持ち出された可能性がある。この灰が生活資材（灰汁抜きなど）に利用されたのか、単に廃棄されたものかについて今回の調査結果だけでは判断できないが、今後同様な炉について調査例を蓄積し比較検討したい。

なお、植物珪酸体の産状から、集落の周囲にはタケ亜科をはじめとして、ヨシ属、ウシクサ族、イチゴツナギ亜科などのイネ科植物が生育していたと考えられる。集落周囲に生育していたイネ科植物が燃料材として利用されていた例は、各地でみられている（例えば、佐瀬、1982：大越、1985：パリノ・サーヴェイ株式会社、1993など）本遺跡でも、同様にイネ科草本類を利用したことがうかがえるが、草本類だけでは炊事などに必要な火力が足りないと考えられ、樹木なども利用されていたことが想像される。この点は今後、炉跡から出土する炭化材の樹種同定により検討できると思われる。

引用文献

土壌標準分析・測定法委員会編（1986）土壌標準分析・測定法．354p.，博友社．
北海道埋蔵文化財センター（1993）函館市中野A遺跡（II）本文編．424P．
今村　啓爾（1985）縄文早期の竪穴住居址にみられる方形の掘り込みについて．古代，80，p.1～19，早稲田大学考古学会．
近藤　練三（1993）函館市中野A遺跡土壌および焼土（？）の植物珪酸体分析．北海道埋蔵文化財センター「函館市中野A遺跡（II）本文編」，p.388-393．
近藤　練三・佐瀬　隆（1986）植物珪酸体分析，その特性と応用．第四紀研究，25，p.31-64．
農林省農林水産技術会議事務局監修（1967）新版標準土色帖．
農林省農産園芸局農産課編（1979）土壌環境基礎調査における土壌・水質及び作物体分析法（昭和54年11月）．
大越　昌子（1985）プラント・オパール分析．平賀遺跡群発掘調査報告書，p.803-815．平賀遺跡調査会．
大森　江い（1979）カリウム．地質調査所化学分析法，p.134-138．地質調査所．
パリノ・サーヴェイ株式会社（1993）自然科学分析からみた人々の生活（1）．慶應義塾藤沢校地埋蔵文化財調査室編「湘南藤沢キャンパス内遺跡　第1巻　総論」，p347-370．慶應義塾．
ペドロジスト懇談会編（1984）野外土性の判定．「土壌調査ハンドブック」p.39-40．博友社．
佐瀬　隆（1982）古墳時代住居址の炉に関する焼土について，一植物起源粒子の植物珪酸体から見て一．東京都埋蔵文化財センター調査報告書，第2集「多摩ニュータウン遺跡－昭和58年度－（第3分冊集）」，p.303-307，東京都埋蔵文化財センター．

図版1　珪藻分析プレパラートの状況写真・植物珪酸体



1. 珪藻分析プレパラートの状況写真(H-569:炉・0-2cm)
2. 珪藻分析プレパラートの状況写真(H-569:炉・2-4cm)
3. 珪藻分析プレパラートの状況写真(H-569:炉・4-6cm)
4. 珪藻分析プレパラートの状況写真(H-560:炉跡焼土)
5. タケ亜科短細胞珪酸体(H-569:炉・0-2cm)
6. タケ亜科短細胞珪酸体(H-560:炉跡焼土)
7. イチゴツナギ亜科短細胞珪酸体(H-569:炉・0-2cm)
8. タケ亜科機動細胞珪酸体(H-569:炉・0-2cm)
9. タケ亜科機動細胞珪酸体(H-560:炉跡焼土)
10. 炭化物粒子(H-560:炉跡焼土)

7　中野B遺跡の炭化植物遺体について

学校法人　札幌国際大学
北海道環境文化研究センター

同定結果

検出できた直物種子は、タデ属 Polygonum L.,キハダ属 Phellodendron Rupr.,ブドウ属 Vitis L.,クルミ属 Juglans L.,ミズキ属 Cornus.L.である。不明種子については、資料の保存状態が悪いため確実な同定はできなかった。検出された資料については、表のとおりである。

表1　中野B遺跡出土炭化種子一覧

遺構名 調査区名	層　位	タデ属 (粒)	キハダ属 (粒)	キハダ属 (片)	ブドウ属 (片)	ミズキ属 (片)	クルミ属 (g)	不明 (粒)	処理量 (g)
H-544	床面直上4						0.11		43
H-544	床面直上5						0.18		49
H-544	床面直上7						0.05		14.5
H-544	床面直上9						0.01		33
H-544	床面直上10						0.02		10.5
H-544	床面直上11						0.02		32
H-544	床面直上13						<0.01		8
H-544	床面直上14						0.04		8
H-569	セクション1東端						0.05		16
H-569	セクション2東端				1				17.5
H-569	床面直上14						<0.01		10
H-569	床面直上中央炉						0.10		73
H-569	HP-1			1					7.5
H-586	床面直上						0.11		12
P-321	坑底直上						0.13		43.5
H-565	床面直上1						0.08		11
H-565	床面直上2						0.04		41
H-565	床面直上3						0.10		30
H-565	床面直上4						0.02		20.5
H-565	床面直上8			1			0.06		38.5
H-565	床面直上9						0.08		26
H-565	床面直上10						0.10		25
H-565	床面直上11						<0.01		22.5
H-565	床面直上12	1					0.01		21
H-565	床面直上13						0.03		52.8
H-565	床面直上15						<0.01		19
H-565	床面直上16						0.13		43
H-565	床面直上17						0.20		26
H-565	床面直上18						0.18		34
H-565	床面直上19						0.13		36
H-565	床面直上20						0.01		32
H-565	床面直上21						0.04		41
H-565	床面直上22						0.02		16
H-565	床面直上24			1			0.26		38
H-565	床面直上25						0.04		25
H-565	床面直上26						0.04		39
H-565	床面直上27						0.18		61
H-565	床面直上28				1		0.01		33
H-565	床面直上29						0.10		19
H-565	床面直上32						0.13		33.5
H-565	床面直上33						<0.01		26
H-565	床面直上35				1		0.02		40.5

遺構名 調査区名	層位	タデ属 (粒)	キハダ属 (粒)	キハダ属 (片)	ブドウ属 (片)	ミズキ属 (片)	クルミ属 (g)	不明 (粒)	処理量 (g)
H-565	床面直上36						0.01		9.5
H-565	床面直上37						<0.01		13
H-565	床面直上38						0.04		23
H-565	床面直上39						0.45		25
H-565	床面直上40						0.03		27.5
H-565	床面直上41				1		0.05		39
H-565	床面直上43						0.05		21
H-565	床面直上44						0.06		15
H-565	床面直上45						0.03		7
H-565	床面直上46						0.24		25
H-565	床面直上47						0.06		15.5
H-565	床面直上49			1			0.03		16
H-565	床面直上50						0.03		20
H-565	床面直上53						0.01		10.5
H-565	床面直上55						<0.01		3
H-565	炉						0.11		37.5
H-565	炉下層						0.03		61
H-563	HF-1					3	0.33		82.5
H-566	炉						0.01		10
H-569	HP-24						0.01		13.5
F-17							0.03		10.5
P-321	杭底直上		1	3			0.20		20
P-351	杭底直上、覆土20			1					36
P-348	杭底直上		1						44
P-357	覆土3					3			17
P-350	杭底直上		1						13
P-352	覆土4						<0.01		9
P-331	覆土1						0.12		8
P-331	覆土3						0.03		29
P-331	杭底						0.32		20
P-366	杭底直上						0.10		47.5
P-362	覆土下層							1	25
P-373	覆土上層1						0.52		7.5
P-373	覆土上層2						0.15		8
P-373	覆土上層3						0.25		6
P-373	覆土中層1						0.21		6.5
P-373	覆土中層2						0.22		9
P-373	覆土中層4						0.24		6
P-373	覆土下層1						0.21		8
P-373	覆土下層2						0.22		8
P-373	覆土下層3						0.34		9
P-373	覆土下層4						0.25		8.5
P-373	杭底直上1						0.18		8
P-373	杭底直上2						0.17		9.5
45-30	花粉分析サンプルIII－1			2					1.1
45-30	花粉分析サンプルIII－3			1			0.02		1.3
45-30	花粉分析サンプルIII－4						0.01		1.2
45-30	花粉分析サンプルIII－5						0.06		1
(合計)		1	3	11	4	6	8.26	1	2,079.9

付記：炭化植物遺体検出のための資料採取方法について

ここでは、中野B遺跡の平成8年度調査地区における炭化植物遺体検出のための資料採取方法について補足しておく。なお、一部の遺構については、平成10年に刊行した報告書『中野B遺跡(III)』(第2分冊 p.615～616) ですでに示しているが、そのうちH－530を含めてここでふれる。

資料採集の対象としたのは、住居跡の炉跡、床面付近と柱穴内、土坑の底面付近、フラスコ状ピットは覆土中部から下部にかけての土壌が主であり。現場で採取した土を土嚢(どのう)袋またはポリ袋につめ、作業場所へ運んで乾燥させ、土量を計測した。乾燥した土をフローテーションマシンにかけて、浮遊物には2.0mmと0.425mmメッシュのフルイを、残渣には1.0mmメッシュのフルイを用いて、資料を採取した。そのなかからおおまかに炭化種子と認められそうなものを選別し、札幌国際大学北海道環境文化センターへ同定を依頼した。

なお住居跡の床面を1×1mに区切って資料を採取したH－530・544・565については、区画の表示と各種種子の検出状況（図1）およびクルミ属種子の重量分布（図2）を示した。　(越田賢一郎)

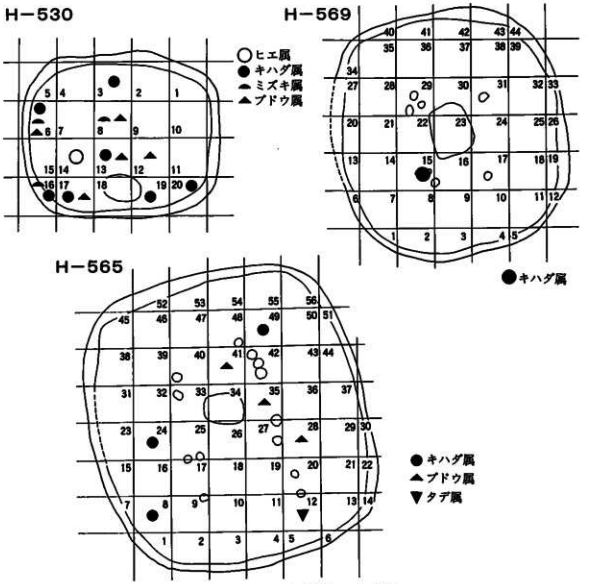


図1　住居跡の区画と各種種子の検出状況

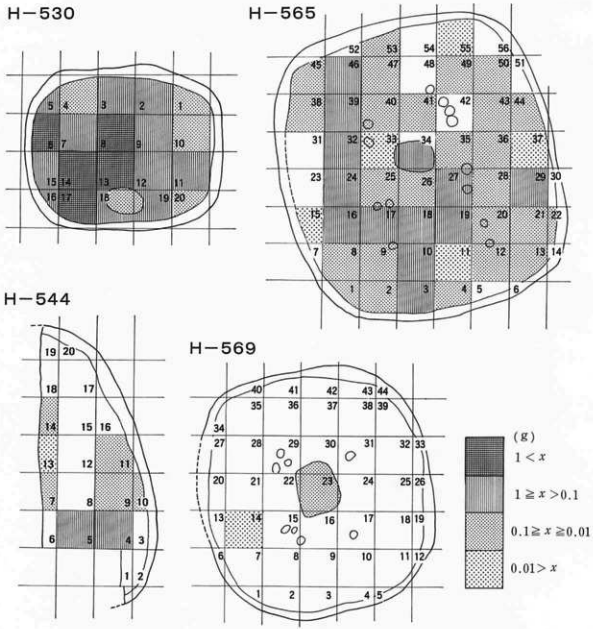


図2　クルミ属種子の重量分布

8　中野B遺跡出土土器片にみられた葉の痕跡

水島　未記（北海道開拓記念館）

はじめに

筆者は以前に竪穴住居跡H－99の床面から出土した土器の表面に残された葉の痕跡について報告し、そこから推測できる土器製作時の状況に関して考察した（水島　1996）。その後、同じく中野B遺跡から出土した別の複数の土器片で、やはり植物の葉によるものと考えられる明瞭な痕跡が認められるものを観察することができた。

本報では、これらの痕跡の形態的特徴を分析し、報告する。

土器片および痕跡の状況

痕跡の確認された土器片は2点であり、両者とも他の土器片と接合されていない。土器片および痕跡の状況は次のとおりである。

痕跡(1)（図1）

発掘区：42－31／遺物番号：320／層位：III

この土器片は、土器の口縁部に当たる。葉の痕跡が認められるのは土器の外側であるが、器面ではなく、表層部が剝離して露出した器壁の内部である。すなわち、痕跡を残した葉は、土器製作時の素地に混入していたと考えられる。痕跡は1か所のみであり、現在露出している範囲での大きさは、葉の軸方向で17mm、それと直交する方向で13mm。痕跡はほぼ平面的である。

痕跡(2)（図2）

遺構番号：H－73／遺物番号：80／層位：覆土1

痕跡は土器の内側に認められるが、器面ではなく、表層部が厚みの半分ほども剝離して露出した器壁の内部である。すなわち、痕跡を残した葉は、土器製作時の素地に混入していたと考えられる。痕跡は1か所のみであり、現在露出している範囲での大きさは、葉の軸方向で22mm、それと直交する方向で12mm。痕跡は平面的でなく、U字形にやや窪んでおり、片側の一端に近づくにつれ窪みの度合いが大きくなる。また、葉の中央（主脈）付近で折り畳まれているように見える。

また、一般に葉の向軸面（表面）では葉脈部分が陥没し、背軸面（裏面）では突出している場合が多い。これらの痕跡は葉脈が突出していることから、葉の背軸面によるものである可能性が高い。

痕跡の特徴

どちらの痕跡も葉の全体が残されてはおらず、認められるのは葉身の一部であるため葉の概形は不明である。また、痕跡(1)については葉縁部も残されていないため、鋸歯の有無などの特徴も判読できない。従って、形態的な特徴として得られるのは葉脈の走り方（脈理）が主となる。

それぞれの痕跡の特徴について以下に記述する。

痕跡(1)

- 葉脈は、主脈（一次脈）と支脈（二次脈）が明らかに分化している（羽状脈である）。
- 二次脈からさらに分岐した細い脈（二次間脈）があり、葉脈全体が網目状になっている（網状脈である）。

・支脈はほぼ向かい合って出ている（対生している）。
・支脈は主脈に対してやや浅い角度（約35～45度）で分岐した後、緩く内側に湾曲している。
・葉脈は、葉身の他の部分に比べて突出している（痕跡では溝となって残っている）。一次脈と二次脈は太く、特に突出が著しい。

痕跡(2)
・多数の葉脈がほぼ平行に並んでいる（平行脈である）。
・葉脈の間隔は一定していない。
・葉脈は、葉身の他の部分に比べて突出している（痕跡では溝となって残っている）。
・葉縁には鋸歯がなく、なめらか（全縁）である。

種同定

痕跡(1)

この痕跡を残した植物は、脈理から明らかにシダ植物または裸子植物ではなく、また、平行脈でない点から単子葉類（種子植物門被子植物亜門単子葉植物綱）ではない。従って、双子葉類（被子植物亜門双子葉植物綱）の葉である。上記の特徴のみでは、これ以上の同定は難しい。しかしながら、葉脈の太さや突出の度合いなどの点から、草本ではなく木本の葉である可能性が高い。仮に木本であるとしても、このような葉を持つ植物は多く、科や属のレベルまで絞り込むことも困難である。例としては、サクラ属 *Prunus*（エゾヤマザクラ *P. sargentii* など）、ハンノキ属 *Alnus*（ケヤマハンノキ *A. hirsuta* など）などが挙げられる。

痕跡(2)

種同定の根拠となる特徴は少ないものの、典型的な平行脈を示す点から、単子葉類と考えられる。上記の特徴のみでは詳細な同定は難しいが、単子葉類中、葉の太さ・脈理および分布域などから可能性が少ない科を除いて考えると、ユリ科 LILIACEAE・ラン科 ORCHIDACEAE・イネ科 POACEAE のいずれかである可能性が高いと考えられる。

考察

痕跡(1)・(2)とも、種同定の根拠となる特徴に乏しく、正確な同定は不可能であった。本報ではいくつかの可能性を示すにとどまったが、生きた植物や既存の腊葉標本との詳細な比較により、さらに候補となる種を絞り込むことができると考えられる。

一般に、土器の器壁内部に植物の痕跡が残る状況として、植物質材料の混和材としての混入という可能性が考えられる。しかしながら、今回の例は、葉が比較的大きいまま器壁に埋め込まれている点から、そのような意図があったとは考えられない。また、わずかに2例のみであり、それぞれ種が明らかに違うため、偶然素地に混入したものと考えられる。

謝辞

このような文章を書く機会を与えて下さいました財団法人北海道埋蔵文化財センター文化財保護主事冨永勝也氏に篤く御礼申し上げます。

参考文献

原寛　1981.『植物のかたち　茎・葉・根・花』培風館.

原裏　1984.『基礎生物学選書 3　植物の形態（増訂版）』裳華房.
熊沢正夫　1979.『植物器官学』裳華房.
水島未記　1996.「土器の表面にみられた葉の痕跡について」「函館市　中野 B 遺跡　第 4 分冊」pp. 315－318, 財団法人北海道埋蔵文化財センター.
小倉謙　1980.『植物解剖学および形態学』養賢堂.

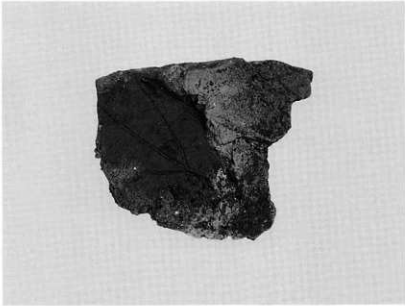


図 1　土器片にみられた葉の痕跡(1)

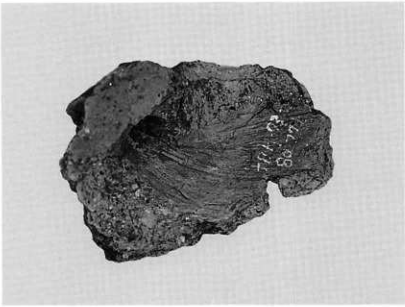


図 2　土器片にみられた葉の痕跡(2)

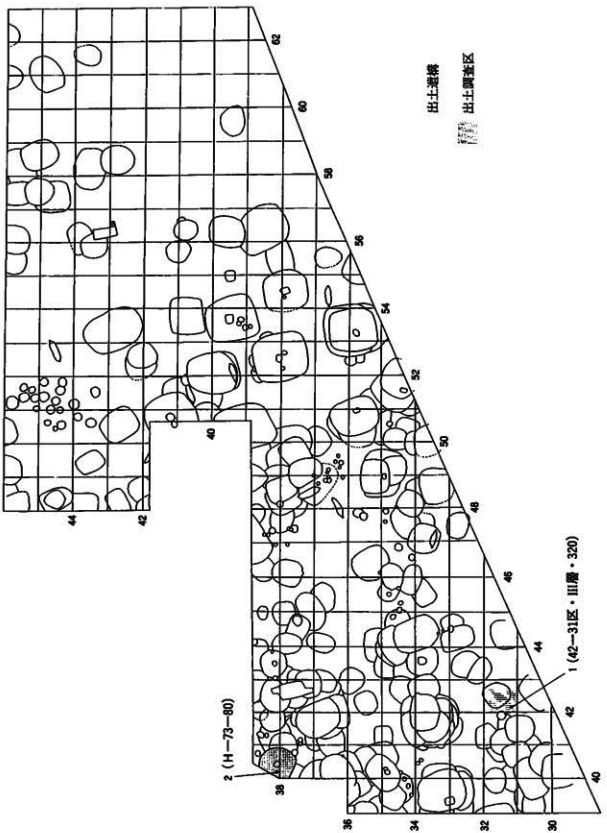


図3　植物痕付土器片出土位置図

9　中野B遺跡出土土器表面における赤褐色系呈色部の材質について

小林　幸雄（北海道開拓記念館）

1．はじめに

中野B遺跡では、縄文時代早期に属する遺構・遺物を多数検出している。この中に、赤褐色系の表面を有する土器を確認した。本稿では、土器表面における赤褐色系呈色部について、材質的な検討を試みたので、その概略について報告する。

2．試料と方法

調査対象としたのは、表1に示した土器片5点である。このうち、1－1，1－2，1－3，1－4の4点については、互いに接合可能の同一個体である。よって調査試料は、2件5点である。これらの試料について、ⅰ）肉眼観察と実体顕微鏡観察をおこない、次の観察と分析に供するための微小片試料を採取し、ⅱ）走査顕微鏡（以下SEMとする、JEOL-JSM5200）とエネルギー分散型X線分析装置（以下EDSとする、JEOL-JED2001）を用いて、微小領域における形態・構造及び材質を検討した。具体的には、表面と断面において、それぞれ赤褐色系呈色部及びそれ以外の範囲から適宜に微小領域部位をさだめておこなった。

表1　試料

No.	試　料	地点／層位	図	写真図版
1－1	赤褐色系呈色土器片	H－544－297・772覆土2	図1，図2，図3	№1－1
1－2	〃	〃	図1	№1－2
1－3	〃	〃	図1	－
1－4	〃	〃	図1	－
2	〃	H－560－419　床面直上	図1	№2

3．結果

図1は、土器片5点の表面における赤褐色系呈色部のEDS分析値を示す。主成分中のFe値に注目すると、№1－1，1－2，1－3（計3点）が4.6～6.9wt%であるのに対して、№1－4，№2（計2点）が約12wt%と両者間にはやや大きな差がみられる。しかし、№1－1，1－2，1－3と№1－4とは同一個体であることから、両者間の差がバラツキの範囲を越えているとは言い難い。分析値全体としては、調査対象とした土器片5点の赤褐色系呈色部の傾向は類似しており、基本的にはほぼ同様の材質から構成されている可能性が高い。

赤褐色系呈色部と無彩部あるいは土器胎部について、適宜に部位を選択して分析値の比較をおこなった。図2は表面側からのEDS分析結果、図3は断面におけるEDS分析結果を示す。図2・図3にあるように、いずれも赤褐色系呈色部と無彩部あるいは土器胎部との分析値上の違いはほとんどみられない。

以上の調査から、次のように推定する。赤褐色系呈色部は、土器片5点ともにきわめて類似した素材によって構成されており、その他の部位（無彩部あるいは土器胎部）との比較でも素材的な違いが認められない。つまり、赤褐色系の呈色は、赤（褐）色系顔料や化粧粘土など、土器胎土とは異なる素材を塗り重ねることで得たものではない可能性が高い。今後さらに、土器表面が赤褐色系に呈色している事実を解明するためには、土器作り過程での、原料の選択と熱的な影響などの要素について、細かに検討していく必要がある。

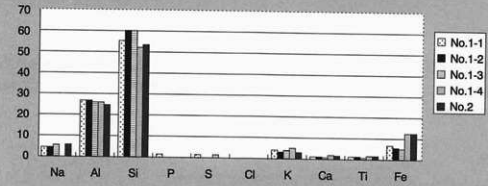


図1.赤褐色系呈色部のEDS分析結果

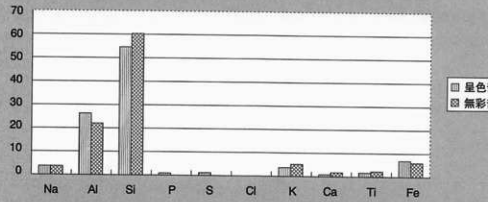


図2.表面における赤褐色系呈色部と無彩部の比較

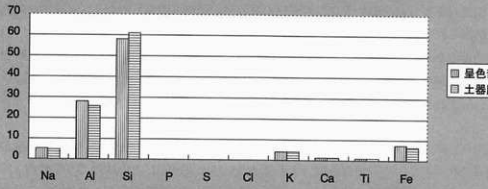
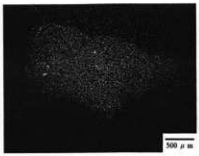
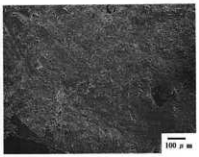


図3.断面における赤褐色系呈色部と土器胎部の比較

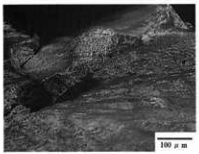
No. 1 ― 1
赤褐色系呈色部の SEM 像



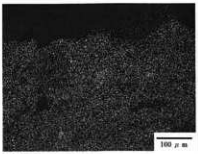
同左
同左の FeKα X 線像



同左
EDS 分析部位の SEM 像

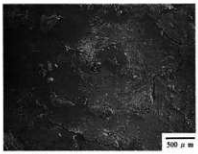


No. 1 ― 1
赤褐色系呈色部断面の SEM 像
（口部は EDS 分析部位）

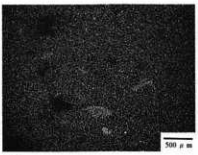


同左
同左の FeKα X 線像

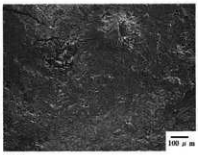
同左
同左の反射電子像（BEI）



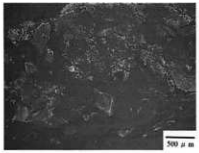
No. 1 ― 2
赤褐色系呈色部の SEM 像



同左
同左の FeKα X 線像

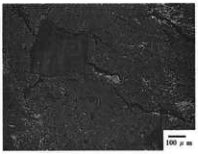


同左
EDS 分析部位の SEM 像



No. 2
赤褐色系呈色部の SEM 像

同左
同左の FeKα X 線像



同左
EDS 分析部位の SEM 像

図版 1　土器表面における赤褐色系呈色部の電子顕微鏡観察

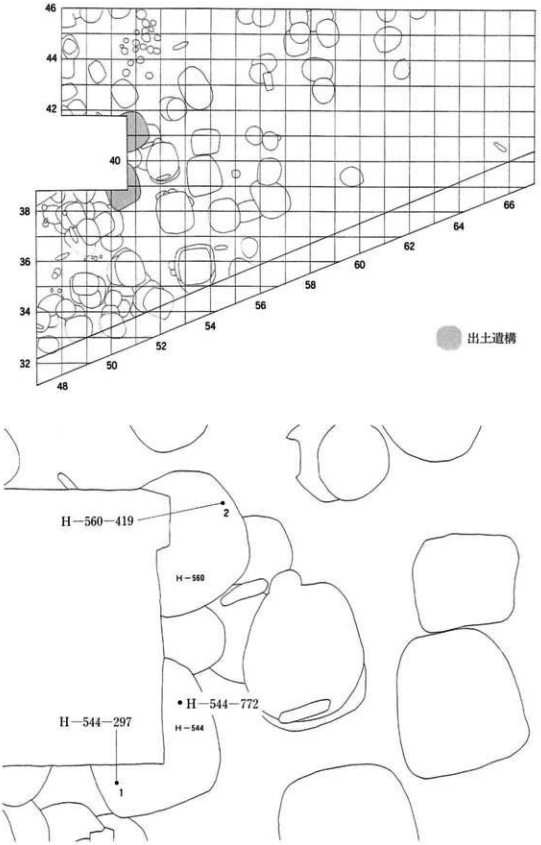


図4　赤褐色系呈色土器片出土位置図

Ⅵ まとめ

1 遺構

中野B遺跡の調査は、まず昭和50年度、函館市教育委員会によって行われた。調査面積は1,920㎡であったが、縄文時代早期中葉の竪穴住居跡21軒など数多くの遺構や遺物が検出され、当時から相当規模の集落跡の存在が予想されていた。17年の間を置いて、平成4年度から当センターが調査を行うことになり、平成8年度に現場調査を終了した。その結果、鉞亀宮の川沿いの6,000㎡ほどの地域に確認された遺構は、竪穴住居跡650軒、土坑392基、Tピット289基などとなった（表Ⅰ－1）。主体となる出土遺物からみて、縄文時代早期中葉の住吉町式からムシリⅠ式土器の段階まで居住が繰り返され、大規模な集落跡が形成されたものと考えられる。本来ならば、遺構全体のまとめをしなければならないところであるが、筆者の力量不足からままならない状態にある。ここでは平成8年度に特徴的であった南北方向に2列に並んで配列されている大型竪穴住居跡について、また、平成8年度調査地区（G地区）の竪穴の変遷について考察し、まとめとしたい。

［大型竪穴住居跡について］

図Ⅵ－1・2は南北方向に並んで配置された大型竪穴住居跡の平面図を集成したものである。図は壁柱穴が明確にみられないもの（H－565・568・569）と壁柱穴が明確にみられるもの（H－544・560・561・566・588）を区別した。前者には平成7年度調査のH－408を比較資料として掲載した。H－408は大型竪穴住居跡と平面形状・竪穴構造が類似し、床面積が14㎡ほどの平均的規模とみられるものである（「平均的」と言うにはまだ検討の余地はある）。後者のH－544・560については昭和50年度調査の1号・2号住居址を合成復元している。なお、H－561については後で述べることにしたい。

集成にあたって、柱穴は直立する深さ20cm以上のものを選んで図示している。数字はHP番号を示し、1号・2号住居址のものには数字の前にPを付けた。また、床面積はウシカタカーブメータX－PLAN360dを使用し計測している（事実記載の計測も同様である）。カッコ付きは推定値である。

大型竪穴住居跡の床面積は、H－569の約30㎡が最小で、H－565の約45㎡が最大である。全体的には40㎡前後が多い。以下に、大型竪穴住居跡の構造上特徴点をまとめてみた。

(1)平面形状：隅丸方形・隅丸長方形が基本。H－568は台形状を呈するが、竪穴南半は遺物の出土分布状況からみれば、東西方向に掘り過ぎの可能性がある。

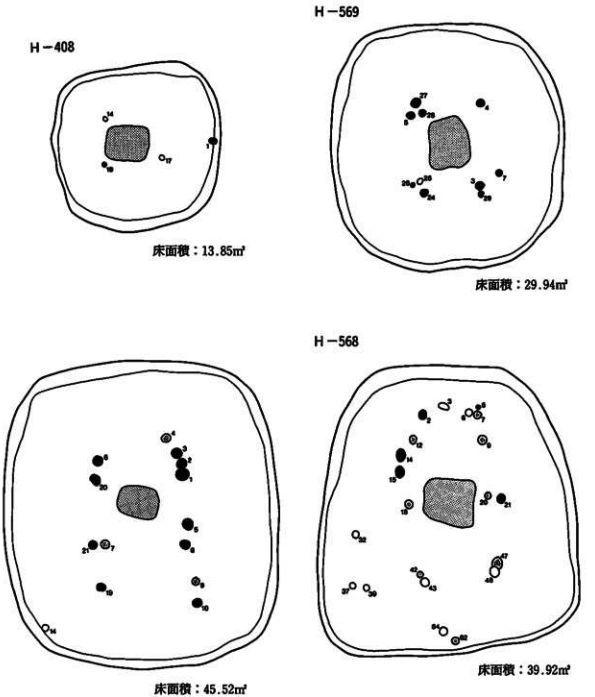
(2)炉　跡：竪穴中央部にほぼ長方形の掘り込み炉を持つ。H－566では炉の位置は南西側にずれ、H－561では炉は検出されていない。H－561の場合は試掘坑の範囲にあった可能性は残る。

(3)柱穴配置：炉の対角線延長線上の四方に主柱穴が配置されている。主柱穴は、深さ40cmを越える規格性に富んだものである。炉中心の竪穴設計が考えられる。ただし、H－565・569だけに深い柱穴のその配置が認められ、その他は一部に浅い柱穴が配置される場合や検出されない場合も多い。また、同一箇所に複数の柱穴が検出され、竪穴の建て替え・補修が考えられる。

また、壁柱穴が明確に捉えられるもの（H－544・560・561・566・588）があり、H－544では柱の支えに粘土塊を詰めた状況も捉えられている。

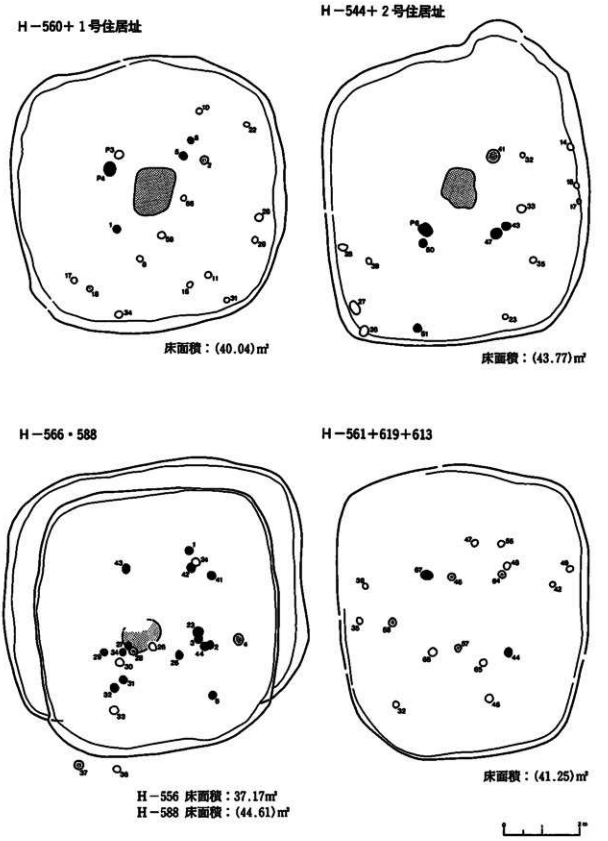
炉跡についてはさらに、炉跡の長軸方向が竪穴長軸方向に一致するものと直交するものがみられるが、その炉跡面積にさほどの違いはみられない。竪穴規模の小さいH－408の炉跡も同様の大きさがあ

〔壁柱穴の不明確なもの〕



図VI－1　大型竪穴住居跡集成図(1)

〔壁柱穴が明確なもの〕



図Ⅵ－2　大型竪穴住居跡集成図(2)

り、平成４年度調査のＨ－83･105などでも同規模の炉跡が検出されている。炉跡の大きさは竪穴の規模に関わりなく、規格性が認められる。炉の必要な規模を示しているものであろうか。

柱穴の深さについて、Ｈ－408と床面積がほぼ２倍のＨ－569を比較すると、柱穴の深さもほぼ２倍となっている。当然のことながら竪穴規模の大型化に伴い、柱の深さは大きくなっている。ただ、前述のとおり、４本すべてが同じ深さのものとは限らず、検出されないものや集成図では示すことにはならない10cm代の柱穴がＨ－560・408では配置されている。Ｈ－560ではHP－３・４が、Ｈ－408ではHP－16がそれにあたる。簡略化の方向性を示すものかは別にして、竪穴構築にあたり必要最小限の柱穴配置を示すものと考えられる。同一箇所に複数個の柱穴が認められる場合も、その個数にばらつきがみられることも同様の要因によるものではないだろうか。また、Ｈ－568では炉跡中心に配置される４本の柱穴は、竪穴短軸方向に比べ長軸方向が幅広となり、その中間には炉跡東西に２本の柱穴が配置される。竪穴構築当初からの６本柱が考えられる。それに対し、Ｈ－565では炉跡が竪穴中央から北側に若干ふれ、それに対応するように竪穴南側へ柱穴列が延びている。竪穴拡張の結果、４本柱から６本柱へと変化したのではないかと考えられる。なお、Ｈ－544・560などの調査を担当した和泉田は竪穴の拡張にあたって、炉跡四方に据えられる４本柱の外側にある数多くの浅い柱穴の配列を想定している。その可能性を否定することはできないが、Ｈ－565ではそのような柱穴配置はみられず、基本的な竪穴構造として考えなければならない問題である。

壁柱穴に関しては、Ｈ－566の床面レベルよりも深く作られるものが特筆される。これは古い竪穴（Ｈ－588）覆土を壁とすることから、地山に直に柱を据えるＨ－544・560と比べ深度を大きくして、柱を支える強度を確保するためと考えられる。位置的にだぶる深い柱穴は建て替えに伴うものとみられる。覆土を壁にすることや建て替えからみると、Ｈ－566とＨ－588との間には相当の時間差がありそうである。高橋和樹の指摘した竪穴長軸方向の違いによるセット関係（中野Ｂ　Ⅰ報告）も考えなければならない問題として残ってくる。

最後になるが、Ｈ－561について考えたい。集成図のＨ－561は床面レベルや遺物接合状況からみて、ある時期Ｈ－619やＨ－613の一部を含む隅丸長方形の竪穴を想定したもので、遺物出土分布範囲にあたる（付図４）。これまでも柱穴の配置についてみてきたが、図ではHP－44と67が深さ40cmを越える。この２個の柱穴を対角に配置されるものと想定すると、それと交差する対角には20cm代のHP－48と66があり、ちょうど四角形の配列が考えられる。想定した竪穴の長軸方向とも合致するものである。掘り込み炉は残念ながら確認されていないが、この想定の確率は高いと考える。内側には浅い柱穴が３本認められ、４本柱という基本形の変更はなく、竪穴の拡張が考えられる。このように種々拡張の態様がみられ、全般的にはそれぞれの分析が欠かせない。竪穴構造についてはその上での結論が必要であろうが、この遺跡にみられる掘り込み炉を持つ隅丸長方形竪穴構造の基本には、あくまでも炉を中心とした４本柱という設計思想があるのではないだろうか。また、時期的に先行するとみられる中野Ａ遺跡では、平成３年度調査で同様の竪穴Ｈ－11が確認されており、興味深い。

［竪穴住居跡の変遷について］

平成８年度は特に遺物出土位置の確認をデータベースシステムにより行い、遺物接合関係の把握に努めた。この接合関係によって、現場調査での遺構切り合い関係を前提として、竪穴間の前後関係を求めた。ただし、竪穴すべての関係を、厳密な意味での同時性をもって把握できたわけではないことは先にお断りしたい。

遺物の接合関係については、広範囲に接合関係をもつ土器や、複数の竪穴間で接合関係をもつ土器の竪穴間における位置付けをまず問題にした。出土地点が竪穴覆土のどの位置にあり、どのような接

合関係をもっているかを考慮した。竪穴の上部、中部、下部、壁際の覆土中にあるか。竪穴中央に向かって流れ込むような接合関係をもつか、水平な接合位置関係をもつかなどである。

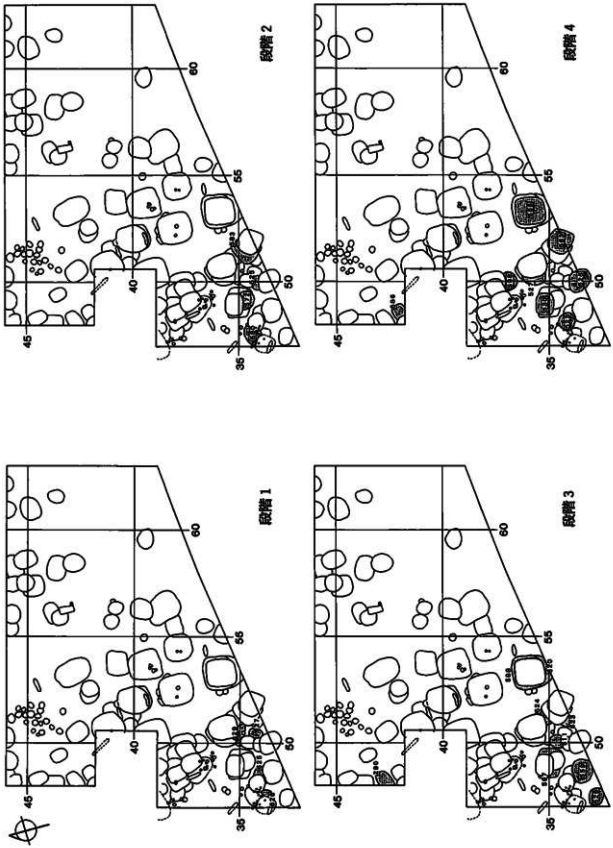
ここで、竪穴覆土の堆積の成因を考えなければならない。そこには竪穴廃棄から埋まる過程が、自然堆積であるのか、人為的な土砂の移動を伴うものかという点である。前者にはH－565などの大型住居跡のように竪穴中央部に後世の自然堆積層が確認され、廃棄後長期間窪んでいた状況が確認されたものがある。後者では、H－562のように覆土下部から上部まで多くの遺物が包含され、人為的な土砂の移動を考えなければならないものがあるほか、竪穴中央に後世の自然堆積層（黒色の腐植土層を主とする）がみられず、遺物も包含されない竪穴もみられる。土砂の人為的移動には新規竪穴の掘り返しによるものや、整地（竪穴凹地の均平化）によるものが考えられるとともに、土砂の移動には遺物が伴う場合と伴わない場合が想定される。単純に遺物を伴わない土砂の移動がその地域で古く行われたと考えた。

土砂の移動に伴う遺物の移動には上記の両要素が複合する広範囲の移動と、竪穴周辺に置き土され、再度その竪穴に流入するものが考えられる。また、竪穴廃棄後の壁崩壊による壊された旧竪穴覆土からの遺物の流入なども考えられ、竪穴内への遺物の流入には幾通りも想定できる。その上遺物それ自体の廃棄にも様々な状況があることは想像に難くなく、複雑な様相を呈することは一般的に考えられることである。中野B遺跡のような同一型式の時間幅の中で（一般的に土器型式の前後関係を遺構の切り合いを材料として判断する場合があり、表裏一体の関係にあるが、まだまだ時間的順序を確立するまでに至っていない。）多くの切り合い関係をもつ遺跡では、この様な複雑さに拍車を掛けることになる。したがって、一つの竪穴の同一覆土に包含されている遺物が同一時期のものと断定することはできず、覆土間の上下関係で時間的前後関係を判断することはできない。しかし、遺物のもつ時間的要素を無視するとすれば、同一覆土内に包含された時期は同じである。このとき、竪穴それ自体の厳密な同時性を把握することはできないとしても、遺物の接合関係から同時期に窪みを残していた竪穴の把握は可能ではないかと考えた。ただ、単独の接合関係だけでは不確実さを伴い、確実性を高めるには複数の接合関係の集合体の把握や、遺物竪穴内流入の態様の吟味が不可欠である。

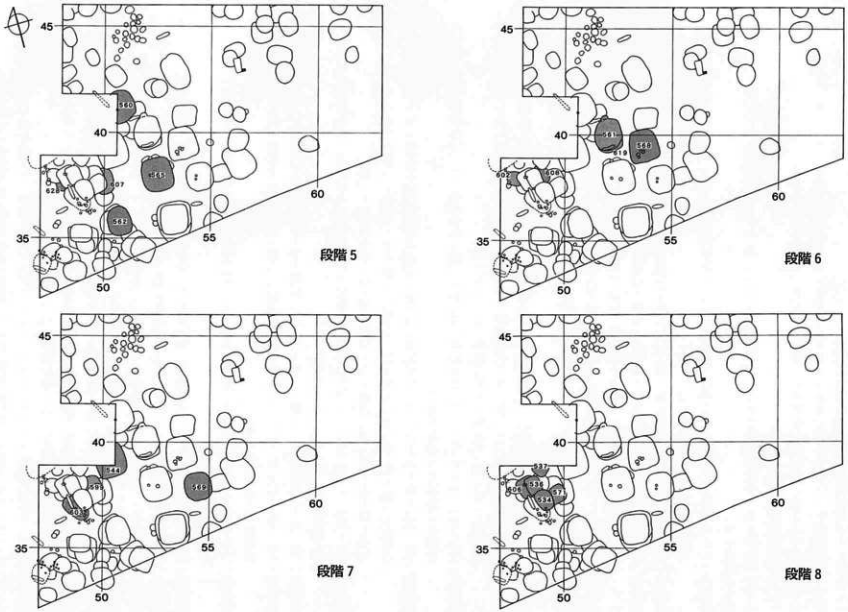
それにより、切り合い関係を持ち合う竪穴群同士に時間的に接近しそうな竪穴を見つけ、前後関係を考えたのが、図Ⅵ－３・４の変遷である。図のようにG地区では８段階の変遷を考えている。G地区竪穴の変遷は、Ｇ１区から逆時計回り方向に推移する傾向が捉えられる。しかし、高橋の指摘（中野B　Ⅰ報告）のとおり、「同時に存在した複数の住居は、重複したり、極端に近接したりすることなく、それぞれある程度の距離を保って建てられていた」と考えられ、段階別には近接するもの、重複するものがあり、細分はまだまだ可能と判断される。その意味で変遷図はある程度の時間的序列を表現したものとなり、特に最終の段階８はそれまでの段階に位置付けられない竪穴を一括した図となっている。G地区以外の調査区を含めた全体の竪穴構成を考えなければならない、大きな問題が今なお残る形となった。

また、遺物の竪穴間遺物接合関係は「関係図」にまとめて掲載したが根拠となる接合関係個別の説明がまったくできず、現時点でも遺物接合関係の中には解釈しきれないものが存在する状態にある。機会を改めて、再度検討、説明していきたいと考えている。その他の遺構についてもまったく触れることができず、調査者間での連絡調整も不十分な点が多々あると思われる。ご容赦願いたい。

（田中）



図VI－3　竪穴住居跡変遷図(1)



図VI－4　竪穴住居跡変遷図(2)

2　土器

（1）平成7・8年度調査区間の土器接合関係について

平成7年度D地区と平成8年度G地区にまたがって接合した土器の接合関係についてまとめたい。また、これとともに45－30区付近の湧水や、揚げ土の性格について補足したい。

i）土器の接合関係（図Ⅳ－5）

2ヶ年の調査にわたる接合関係は次のとおりである。以下、[　]内に図掲載番号等を記載し、「＋」は接合を意味する。

事例(1)：H－117覆土2層＋38－34・38区Ⅲ層（平成4・5年度調査区から出土し、平成8年度に接合復元されたので報告する）。

事例(2)：[Ⅲ報告では未掲載]D地区H－460覆土1層＋G地区45－30区Ⅲb2層＋45－31区Ⅰ層

事例(3)：[Ⅲ報告では未掲載]D地区H－531覆土1層＋G地区47－33・34区Ⅲ層＋48－33・34区Ⅲ層＋47－33区揚げ土＋47－32区Ⅰ層＋49－33区Ⅰ層

事例(4)：[H－406－16]D地区H－406覆土上層のⅢ層＋G地区48－35区Ⅲ層・Ⅰ層＋H－530覆土2層

事例(5)：[Ⅲ報告・図Ⅳ－11－13＋H－562－46]D地区45・46－32区揚げ土・Ⅲ層・Ⅰ層＋G地区H－562覆土1層

事例(6)：[H－466－1＋H－565－6]D地区H－466覆土2・1層＋H－405覆土1層＋H－462覆土2層＋H－467覆土2・1層＋41－31区Ⅲ層＋43－30区揚げ土＋46－32区Ⅰ層＋G地区H－565覆土1層＋H－561覆土上層のⅢ層＋51－37区Ⅰ層

事例(7)：[H－460－3＋H－623－1]D地区H－460覆土2層＋P－286＋41－31区Ⅲ層＋42－31区Ⅲ層＋G地区H－623床面直上

事例(8)：[H－531－15＋H－523－1]D地区H－531覆土1層＋G地区H－523覆土2・1層＋H－526覆土1層＋H－563覆土2層＋H－580覆土1層＋H－559覆土上層のⅢ層＋47－33区揚げ土＋47－31・33・34区Ⅲ層＋48－33区Ⅲ層＋49－34区Ⅲ層＋Ⅰ層

事例(9)：[H－464－1＋H－565－5]D地区H－464壁際＋T－69覆土上部＋42－30区Ⅲ層＋G地区H－565覆土1層＋44－30区Ⅲb2層

事例(10)：[H－40－1]D地区H－40覆土1層＋39－30区Ⅲ層＋44－30区Ⅲ層＋G地区46－31区Ⅲb2層

事例(11)：[H－406－10＋H－544－20]D地区H－406覆土1層＋T－67覆土中部＋39－35区Ⅲ層＋G地区H－544覆土2層

事例(12)：[H－486－2]D地区H－486覆土1層＋48－33・32区のⅢ層＋G地区P－321覆土上部＋48－37区Ⅰ層

事例(13)：[Ⅲ報告・図Ⅳ－10－1]D地区46－32区揚げ土＋G地区47－31Ⅲ層＋48－38区Ⅲ層

事例(14)：[Ⅲ報告・図Ⅳ－17－119]D地区46－32区揚げ土＋G地区47－32区揚げ土

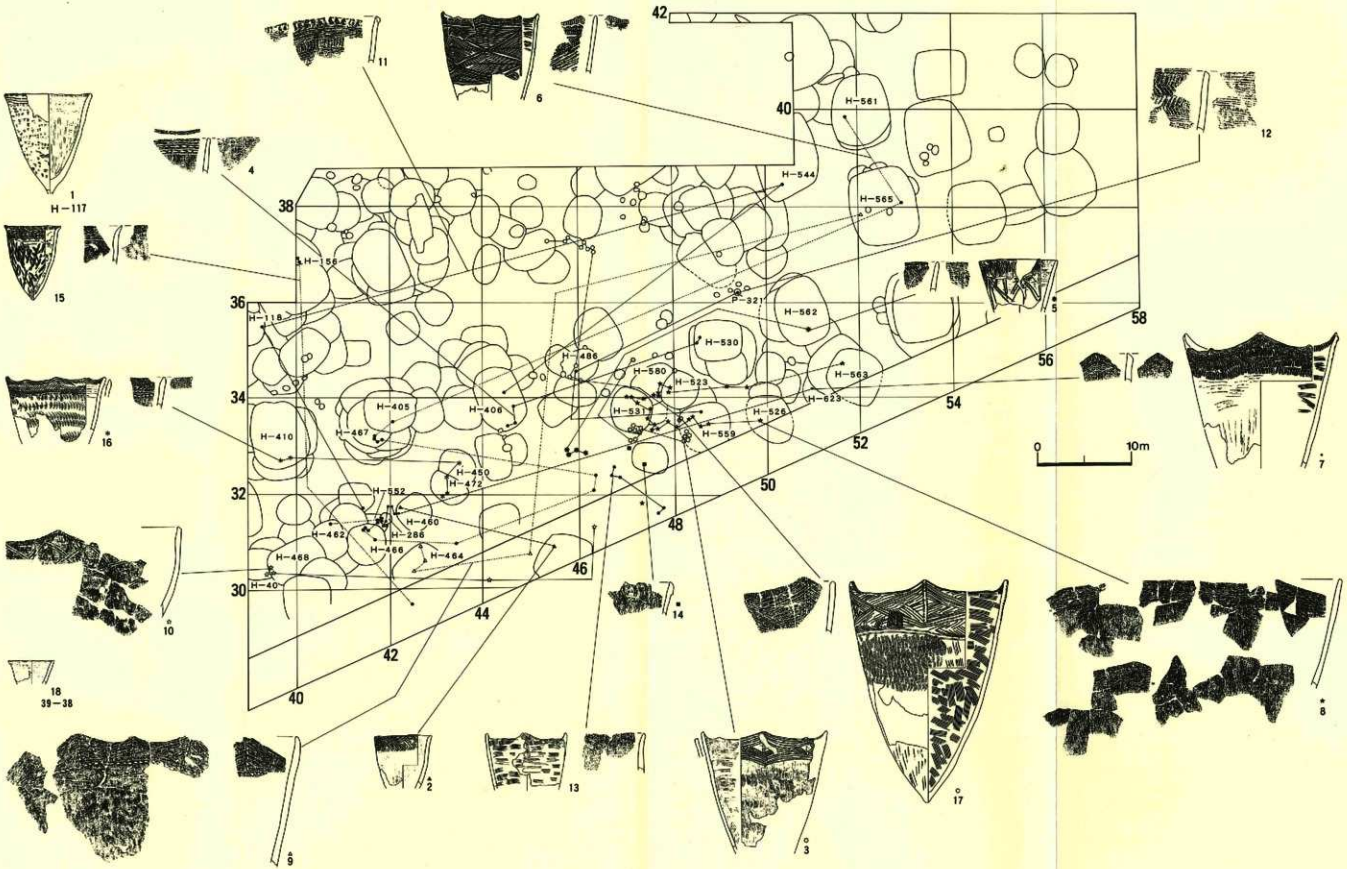
事例(15)：[H－156－1]D地区H－156床面＋G地区42－29区Ⅲ層

事例(16)：[H－450－2]D地区H－450覆土1層＋G地区42－30区Ⅰ層

事例(17)：[Ⅲ報告・図Ⅳ－13－27]D地区45・46－34・37区Ⅲ層＋45－34区Ⅰ層＋G地区48－33区Ⅲ層

事例(18)：平成4・5年度調査区の包含層39－38区Ⅲ層から出土したものである。これまで未報告のままにあったが、特徴的な土器であり、ここで掲載した。

以上の土器は、D1類a種のもの（2）・（4）～(11)・(13)～(15)・(18)とD1類b種のもの（1）・（3）・(12)・(16)・(17)がある。D2類、E類では今回調査区をまたがる接合関係は見られなかった。



図Ⅵ－５　平成７・８年度調査区間接合土器位置関係図

ⅱ）接合の様相

遺構間で接合関係が確認されたものは7例ある（Tピットは後世の遺構のため省く）。事例(4)ではD地区のH－406は切り合い関係では最も新しい遺構で、G地区のH－530も同様である。沈線と刺突の要素のみで文様が構成される復元個体が両遺構から出土している。D1類からD2類が出土する遺構であり、両遺構の窪みの中にまとまって流入したものであろう。事例（6）ではD地区のH－466は切り合い関係の新しい遺構で、他の3カ所の竪穴もすべて切り合い関係からみて比較的新しい遺構である。G地区のH－565は切り合い関係のない大型竪穴で、H－561とともに覆土上部から出土する。事例（7）のD地区H－460は、切り合い関係では新しい遺構である。G地区のH－623は切り合い関係では古い遺構で、このことから両地区のグループ相互の時間差が考えられるものである。事例（8）ではD地区のH－531とG地区H－523は同一グループに所属する隣接した遺構で、切り合い関係では同様に新しい。いずれも覆土の上部から検出され、揚げ土とも接合するので埋没過程で上部に廃棄された遺物であろう。事例(9)ではD地区のH－464と45－30区付近の包含層、G地区の大型竪穴と接合する。事例（11）ではD地区のH－406や、西側の広範な地区に破片が散布し、G地区の大型竪穴のH－544と接合する。事例（12）ではD地区のH－486は切り合い関係の新しい遺構で、G地区のP－321と接合する。集落内のピット群との接合関係を示す少ない例の一つである。

上記の接合関係のうち（6）・（9）・(11）は50m程離れた遺構間で接合するもので、（6）・（9）は大型竪穴との接合関係がみられる点が興味深い。これに対して（4）・（7）・(12）は比較的近い遺構間の接合関係である。

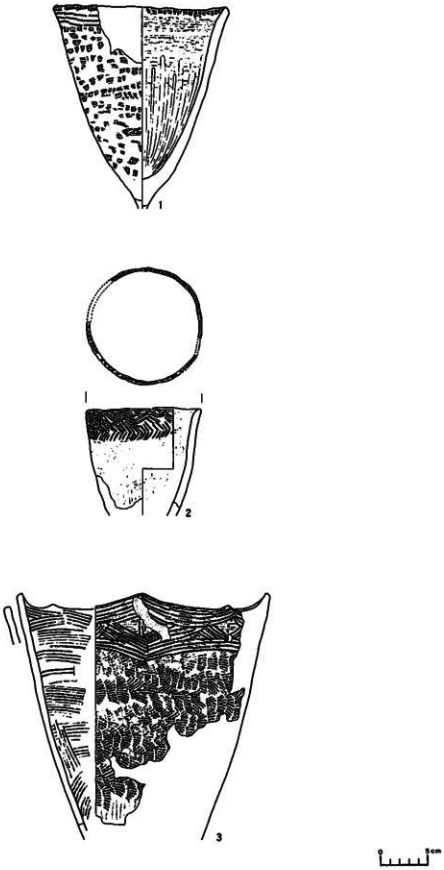
ⅲ）土器接合関係からの想定

平成7・8年度調査区の南半部で多くの接合関係がみられ、それらが45－30区付近を中心に東西に分布することがわかる。西側の接合例はⅢ報告の包含層の遺物集中域と関連し、分布範囲は揚げ土と重複するものである。東側の接合例は本報告の揚げ土の分布範囲（図Ⅳ－7）と重複し、この範囲に遺物を多く含む大量の土砂の運搬行為があったと推論することができる。

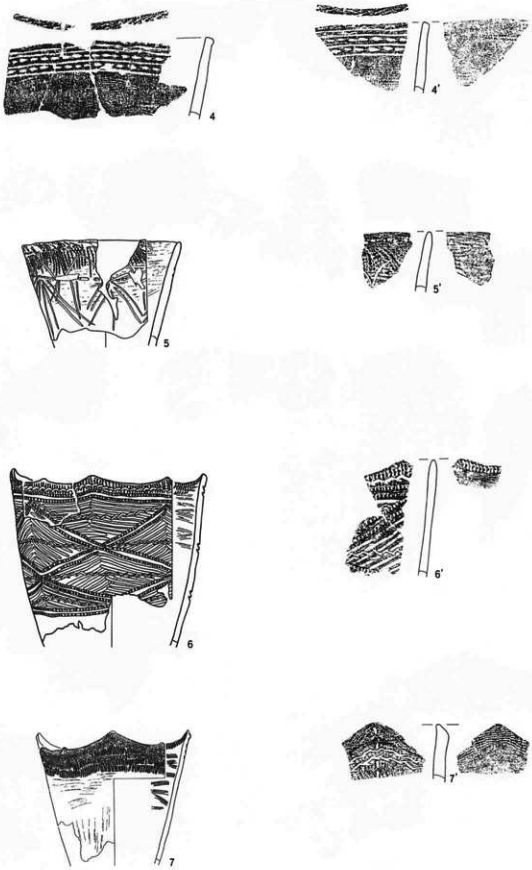
平成7・8年度のⅢ層（黒色土）と竪穴覆土上層出土の土器で、ある程度まとまる最も新しい時期はE類である。E類の頃の人々が中野の地を集落として選定したとき、中野B遺跡の地表面はD1類期の竪穴が完全に地中に埋没したのではなく、竪穴跡に覆土が中程まで堆積し、少し窪んだ状態であったのであろう。これらの窪みをE類の人々が新規竪穴の造成による排土や残存遺物の廃棄場として利用したと考えられるのではないだろうか。

揚げ土については、ここで再び搬出場所・造成時期が問題となる。Ⅲ報告では和泉田はH－410周辺、H－461を中心とした地区に揚げ土の搬出場所を求めている。平成7年度調査区のH－410周辺ではD2類が出土し（図Ⅳ－9）、H－461を中心とする地区ではE類が遺構上層から数個体分まとまって出土した。その他、H－454・457・405でもE類が同様の状況で確認された。Ⅲ報告では触れていないが、D地区ではE類が上記の遺構の上層でかなり接合し、竪穴の窪みが廃棄の場に利用されていた可能性がある（図Ⅳ－10）、揚げ土を黒色土中に造成した時期は、E類の時期に該当する可能性が強いといえる。Ⅲ報告で和泉田の推論した揚げ土を切って構築された遺構H－462・480は、揚げ土分布域の縁辺の希薄な部分であり揚げ土の境界部分であったか、E類期に上層の窪みを再利用したものではないだろうか。本年度調査区ではH－530覆土上部からD2類が出土し揚げ土の範囲内で接合している。この事から揚げ土はD1類期に遡るかどうかわからないが、D2類とE類の時間幅に複数回の運搬行為により造成されたと考えられる。

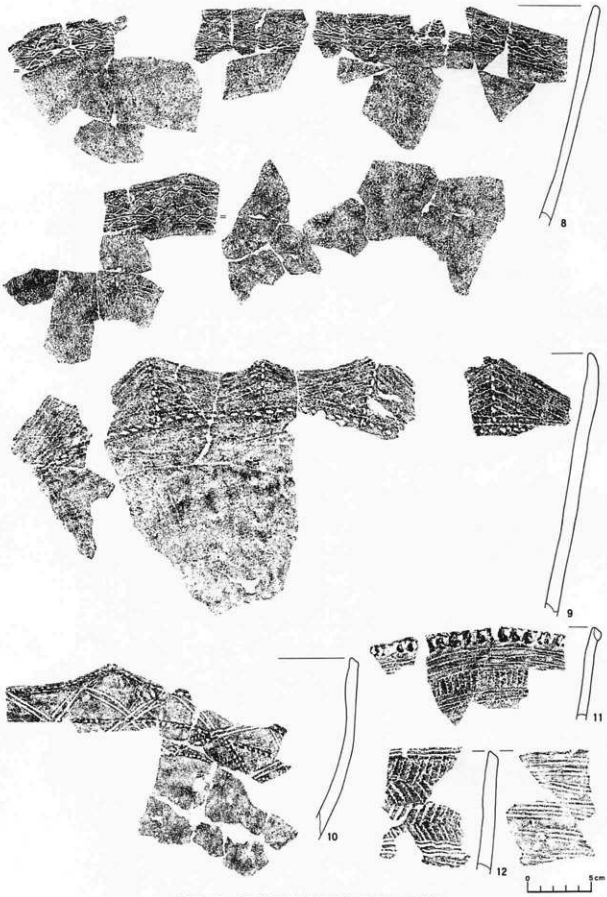
45－30区（溯水）付近の土器だまりは、どのような状況により埋没していったものかその過程は定



図VI－6　平成7・8年度調査区間接合土器(1)



図VI－7　平成7・8年度調査区間接合土器(2)



図VI－8　平成7・8年度調査区間接合土器(3)

図VI－9　平成7・8年度調査区間接合土器(4)

かではないが、平成7年度調査区と土器の接合関係があることからみて、周辺の揚げ土などが自然営力により流入し埋没したものであろうか。上部からはG類の破片が4点ほど出土し、この段階には完全に埋まっていたといえよう。

以上平成7年度調査区と本年度調査区でみられた包含層の状況について検討した。本遺跡では竪穴住居跡と土坑が密集・重複して存在し、一見してわかるように、幾度にもわたる竪穴造営のための掘り返しにより堆積層の撹乱は凄まじく、Ⅲ層・揚げ土間でもかなりの遺物が接合し現場段階からその分離は困難とみられていた。接合関係だけでは堆積層の時期の特定も困難な状況である。数々の接合例から、局所的なものではなく遺跡の全体をとおした土器の廃棄、集落の構成にまで論を進めるべきところであるが、この点については今後の課題としたい。

（2）貝殻文土器について

ｉ）貝殻文土器（B～E類）の分類

中野B遺跡からは、主要な土器として貝殻沈線文土器群が出土している。Ⅲ報告の包含層の土器分類（北埋調報120　1998，P.534）では土器群を口縁部文様の3要素（沈線と刺突と貝殻）の組合せにより分類した。また、まとめでは各土器群の文様要素の出現頻度の変遷について触れるとともに、各類の文様構成の組合せと変遷について検討した。本報告ではこの中から貝殻による文様表現に限定してその変化をたどってみたい。

B類は沈線文、刺突文と腹縁文で文様が施され、貝刻沈線文・枕木状沈線文・梯子状沈線文・沈線上刺突がみられ、器面調整はミガキが基本的に施される。胎土は緻密である。

C類は沈線文、刺突文と腹縁文で文様が施され、なかでも沈線文が多くなる。貝刻沈線文が多用され、口唇端部に連続移動文が施される。器面調整にはすり消し条痕が多く用いられる。胴部破片はB類と比べて器面調整が粗く、胎土は砂粒が多い。

D1類は沈線文と刺突文と貝殻文（貝の全部位）で文様が施され、貝殻文が多くなる。貝線文が多用され、器面調整にはナデとすり消し条痕を用い、地文として背圧痕文が多用される傾向にある。器厚は薄く、胎土は黒色のものが多く、砂粒が多く含まれる。連続移動文は施文部位がC類が口唇端部であるのに対して、D1類は口唇部外方の面に施され、また押捺される腹縁の幅が広い点に違いがある。胴部破片は無文のものはC類との分離が難しく、殆どD1類に含めておいた。Ⅲ報告では胴部無文のものをａ種、胴部地文の有るものをｂ種と2分割した。これについては次項で解説する。

D2類は地文に条痕文と簡略化された押引系（腹縁・殻表部を用いる）をもつものが多く、沈線文と刺突文（伸円刺突）で文様が施され、貝殻腹縁文は少なくなる。これに絡条体圧痕文が新しい要素として加わる。口縁部形態は波状口縁と平縁があり、副突起のつくものがみられなくなる。口縁が折り返され、断面三角形に肥厚するものがある。砲弾形尖底だけでなく平底が出現する。器厚はD1類より厚手で、胎土は白褐色のものが多い。条痕はD1類では胴部に格子目状の構成のものがわずかにみられたが、D2類では文様効果を意図して口縁部に綾杉状・羽状等に施される。

E類はすべて平底となり、口縁部に隆起帯をもって多重沈線文で文様を構成するものと、微隆起線と刺突文または絡条体圧痕文のみで文様を構成するものがある（平成7年度に多い）。D2類で条痕により構成されていた文様が多重沈線で描かれる様になる。微隆起線には爪形微隆起線・ナゾリ手法の微隆起線・貼り付け微隆起線がある。前者の沈線文の一群は器厚は薄く硬質、胎土は黒色。後者の微隆起線と絡条体圧痕文の一群は褐色で鉄石を多く含む(後者の遺構は確認されていない)。器面調整には条痕が多く用いられ（平成4・5年度に多い）、地文に押引系（押引文・押引波状文）の手法が見られない。D2類では貝殻条痕で文様が描かれていたが、E類では貝殻による条痕でなくなり、単なる器

面調整になっている。

ii）D1類の変遷

Ⅲ報告のⅣ章でa・b種は文様構成に共通性を持ち、D1類の範ちゅうにまとまるものであり、施文手法からa・b種に多少の時間差が想定されるとした。そしてⅥ章でD1類の文様構成の組合せについてD1類a種は腹縁文を羽状（菱形）・鋸歯状（三角形）等に配する文様構成のグループ、D1類b種は腹縁文を羽状・鋸歯状等に配する文様構成のグループが主体となる、として大まかに新旧を設定したにすぎなかった。

沈線と刺突と貝殻の3要素の組合せを元にする分類では、D1類のa種とb種に共通する点が多く細分できないため、文様帯を構成する骨組みとなる文様単位に主眼をおいてD1類の細分を試み包含層の項で述べた。C類からD2類への変遷を見ておす中でD1類を古・中・新の3段階に分け、更にa・b種が併行する中段階をアからエに4区分したものである。

中から新段階にかけて貝殻文の文様単位に、施文の簡略化の方向性がみられ、次のように変化すると考えた。アー1は腹縁文・連続腹縁文でまとめられるもので器面を一回ごとに押捺する。アー2は連続移動文で押捺が密に連続する。口唇部内面、口唇部外方の面にほぼ限定される。イは連続波状文でロッキング移動する。文様の充塡や文様帯の区画に用いられる。ウは押引文（背圧痕）で断続的に加圧移動する。イと同様の使用法である。エは押引波状文で押引ながらロッキング移動するものである。イと同様の使用法である。新段階のオは引摺り背圧痕が用いられる。

D1類古段階

C類の特徴である沈線と刺突文を主体とした口縁部文様帯の特色が残存するものである。①は沈線文で口縁部文様帯が形成されるもので、数条の鋸歯状沈線が横環する単純な構成のものが多い。②の刺突文のものでは数条の列点文が同様に横環する。③の沈線文と刺突文の混合するものは鋸歯状の文様構成となる。いずれも文様帯の幅は狭く胴部無文である。遺構の記述中では古手とした。

D1類中段階

貝殻文が主体となる時期でa・b種が併存している。アー1のa種では鋸歯状（菱形）の文様構成が多く、波状口縁から垂下して縦位区画するものは少ない。b種では波状口縁のものは鋸歯状、平縁では羽状の文様構成が多くなる。アー2でもa種は同様の構成である。b種では波状口縁のものに三角形（鋸歯状）構成のものが多く、平縁では文様帯は幅狭く単純な構成のものが多く、羽状・鋸歯状は少ない。イではa・b種ともに波状口縁から垂下する縦位の列点が多くなる。a種では羽状の構成は少なく、b種に多い。ウではa・b種ともに波状口縁の縦位の垂下が多く、鋸歯状・羽状（菱形）の文様構成となる。エでは文様帯は幅狭く文様構成は単純化し、羽状・鋸歯状の構成は減少する。中段階の前半期は鋸歯状構成を基調として菱形を形成する傾向があり、後半期は羽状構成を基調として菱形を形成する傾向が多い。アー1・2ではa種が多く、イではa・b種はほぼ均等、ウ・エでb種が多くなる。遺構の記述中ではb種のウ・エを含むものを新手とした。

D1類新段階

新段階は図Ⅳ－21のオ群に相当するものである。a種は殆どみられない。b種は引き続き文様帯は幅狭く文様構成は単純化し、貝殻文主体で文様構成され沈線文・刺突文がみられない。胴部は背圧痕から押引系の施文になる。

以上のように変遷すると考えたがあくまで型式学的新旧関係であり、遺構の切り合い関係などによる層位の検証については、現段階では充分になされていないのが実状である。また、周辺の他遺跡との比較も必要であり、今後の課題として残したい。

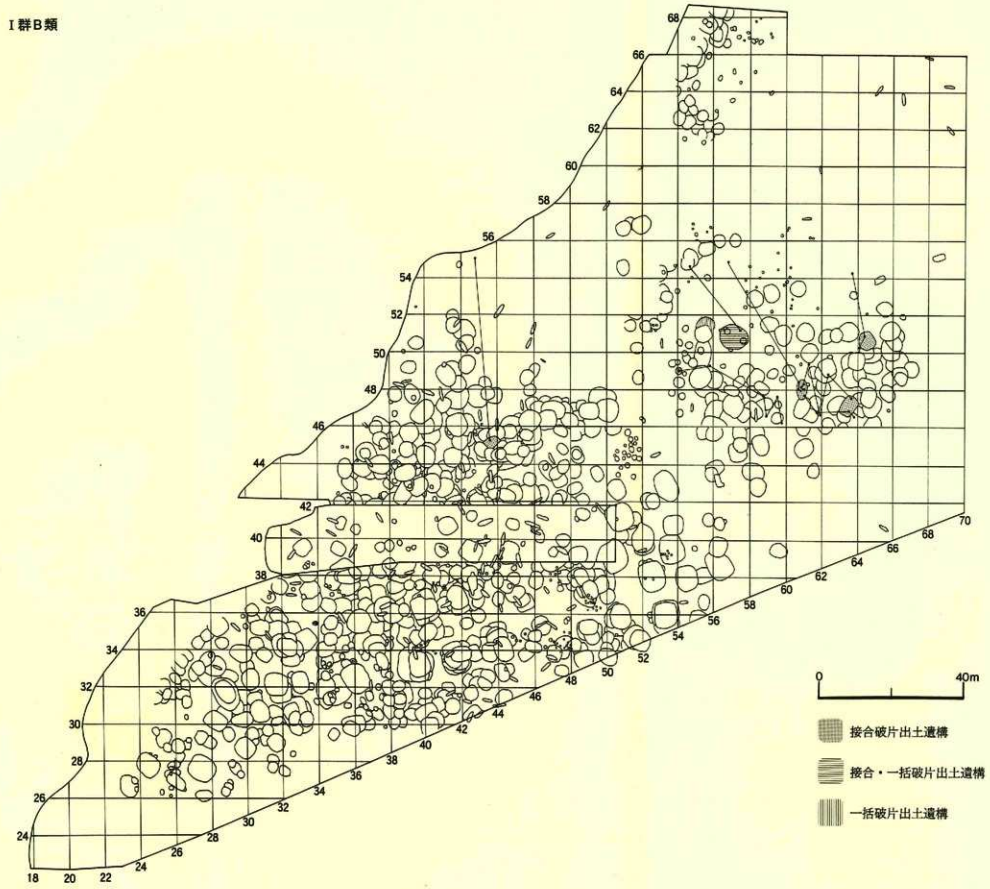
（3）遺構出土の土器の接合関係からみた集落域の変遷について（図VI－10～16）

中野B遺跡は函館市教育委員会（昭和50・51年）と北海道埋蔵文化財センター（平成4～8年）により96,612m²に及ぶ調査が行われた。その結果、竪穴住居跡が650軒、土坑392基（貯蔵穴・墓坑を含む）、Tピット（落とし穴）289基、焼土跡19基や集石遺構が確認され、総遺物点数は51万点以上にのぼった。集落全域を全面発掘した本遺跡では、竪穴住居跡と土坑が密集しかつ重複して存在するため、何軒の竪穴住居が同時併存していたのか判定出来ない。また一見してわかるように、幾度にも亘る竪穴造営の繰り返しにより、覆土の堆積は複雑で、土器型式の前後関係が層位的に逆転して出土した遺構も珍しくない状況であった。覆土下部出土の土器であっても遺構の時期を必ずしも示すものではない。

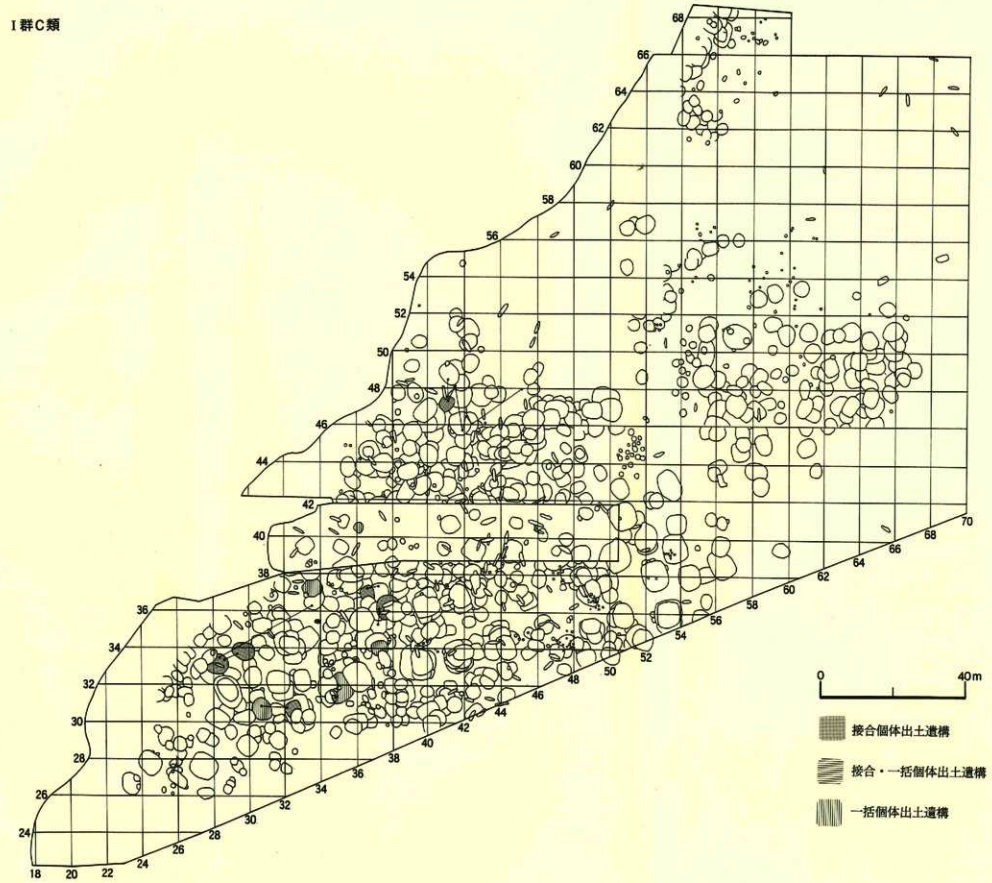
そこで個々の破片ごとに出土状況を検討し、接合関係をみて遺構相互の関係を把握する必要があった。それに基づき平成8年度調査区では、土器の出土位置関係から複数の遺構に関連するもので相互の新旧関係を推論してきた。だが全調査区でこの作業を繰り返すことは与えられた時間の関係から、現在では不可能な状況に近い。また理論的に接合関係から導かれた新旧関係が、そのまま信頼できるという保証はなく、複雑に絡み合った切り合い関係を再検討しようにも現場段階でつかみえなかった情報は図面では検討できない。住居相互の切り合い関係の事実を基本データに、序列を積み重ねる遺構重視の集落変遷が基本となるべきではあるが、住居の存続期間、距離的な成立関係という時間的幅などを個々に考慮すれば、その変遷は数十段階に及ぶものとなる。

600軒に及ぶ竪穴遺構の住居間の切り合い関係の詳細な検討と、何十万点に及ぶ土器の所属遺構の確実性を追求する事は不可能に近い。土器の分類基準をもとにして遺物分布を捉えるにしても調査成果の中でC類・D2類が追加されたため、初期の調査ではその分類基準は適用しえない。そこで接合関係をもとに、遺構から出土した残存率の高い土器の復元個体を抽出し、復元個体が出土した遺構、大型の破片など主要破片が出土した遺構を基にして、それをその遺構が破棄された時期に近いものとして捉えてみた。覆土上層から出土したものもあり、すべてが条件を満たすものではないが、一応この作業の結果を示す。各時期の遺物分布の意味で理解していただきたい。図に斜線で示した遺構が復元個体の主要破片が出土した場所である。遺物分布を数段階に捉え、各時期の集落の生活範囲をみるおおよその目安として、推論を提示するものである。

集落域の変遷は、復元個体が遺構に伴い出土するⅠ群B類を第1段階として捉えた。第1段階のⅠ群B類では、対岸の中野A遺跡に対し中野B遺跡側の馬の背状の丘陵の高い部分に遺物分布がみられ竪穴が構築された。第2段階のC類では、拠点は500m東方のムジナ川沿いにあるようで、中野B遺跡では中野A遺跡の対岸部分に馬蹄形状に少数の竪穴が造られ始める。第3段階・第4段階はD1類のa種とb種を表したもので、ともにD1類の時期あるが、a種とb種で若干の時間差がみられるようである。a種では前段階から継続して北側に、b種では南側に分布の偏りがあることが指摘できる。分類したア・イ群に該当する時期は、併存関係にあると考えられ分離は難しい。第5段階のD2類では、拠点は再びムジナ川沿いに移った様で、中野B遺跡では集落規模は小さく、B類の竪穴が造られた地点に重複して数件の竪穴と大型貯蔵穴群を構築する。第6段階のE類に中野B遺跡に拠点が戻り、丘陵の先端部からD1類の竪穴跡を破壊しながら集落を構築している。第7段階のF類では、再び丘陵の先端部に少数の竪穴が建てられ、それ以後のG類、H類、Ⅰ類にかけては拠点は他の地点に移動したようで遺構は確認されない。このように中野B遺跡では縄文早期中葉から終末にかけてほぼ継続して集落が営まれ、D1類期とE類期の時期にその最盛期を迎えている。

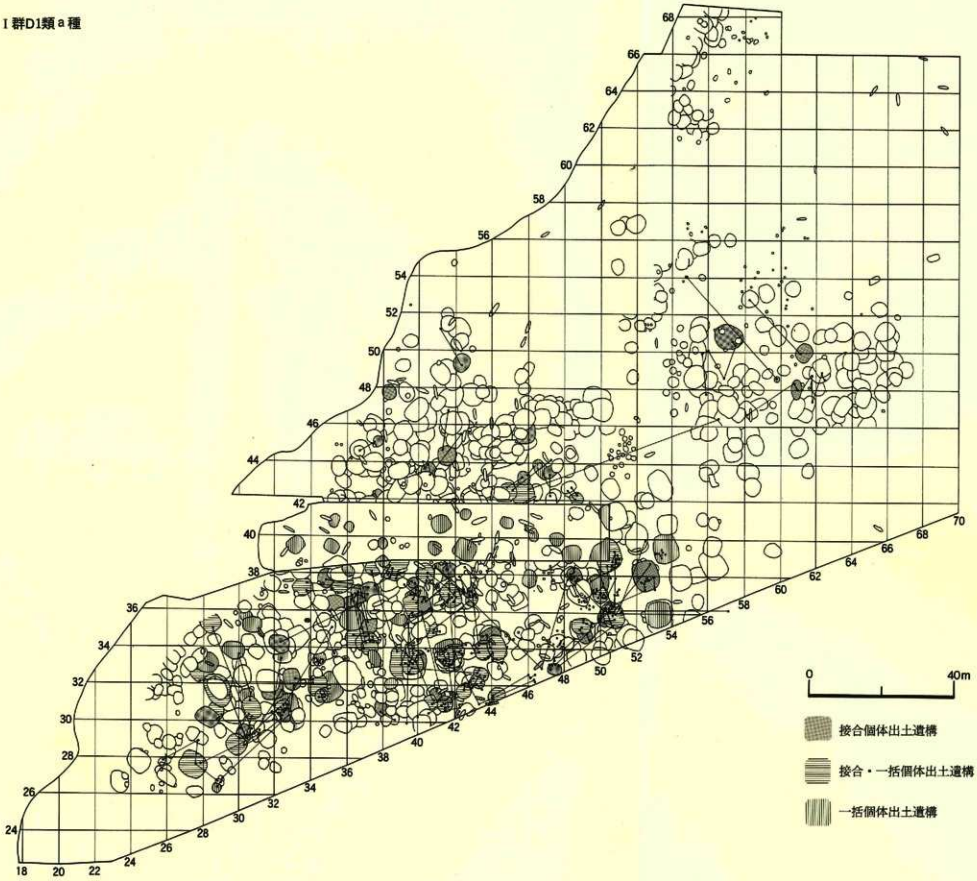


図VI－10　各類の接合土器位置関係図(1)



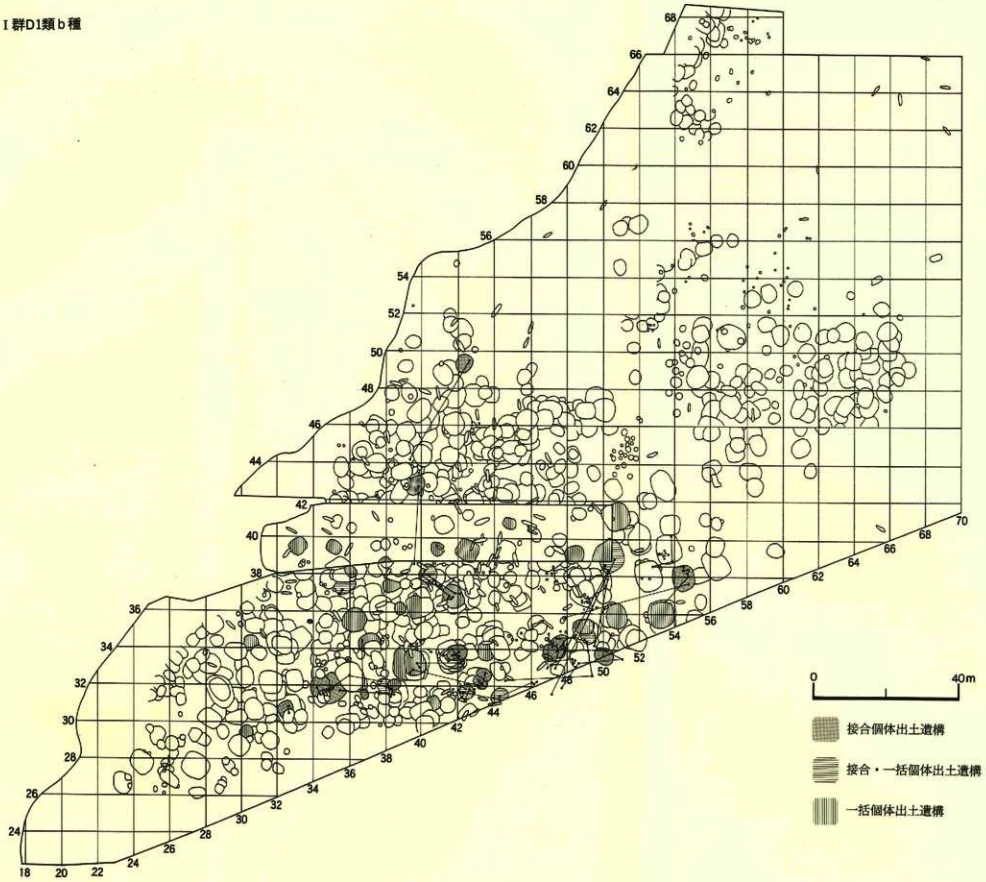
図VI－11　各類の接合土器位置関係図(2)

Ⅰ群D1類ａ種



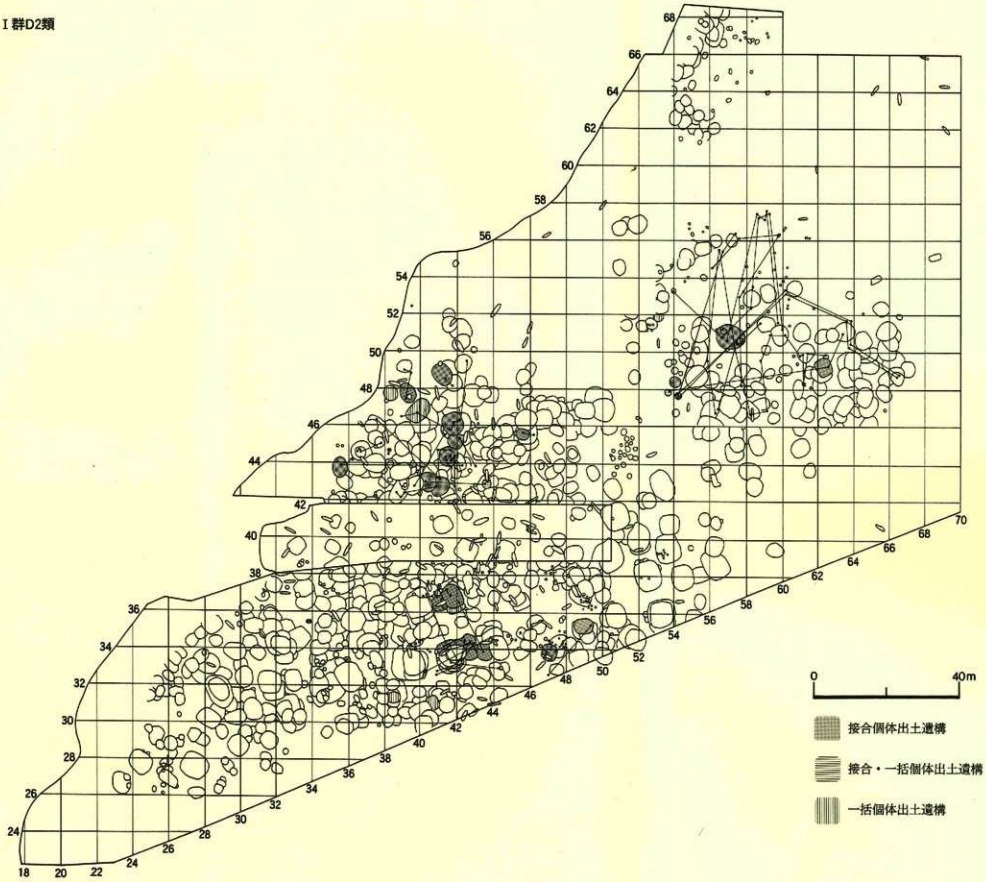
図Ⅵ－12　各類の接合土器位置関係図(3)

Ⅰ群D1類ｂ種

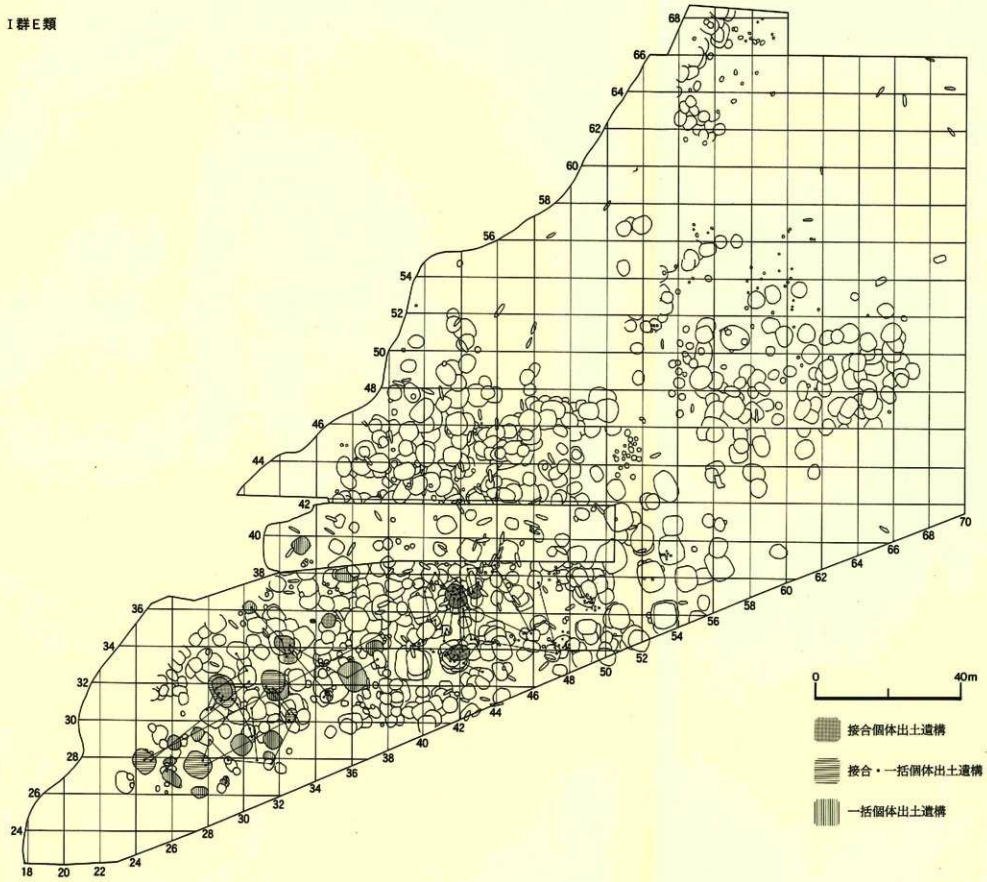


図Ⅵ－13　各類の接合土器位置関係図(4)

Ⅰ群D2類

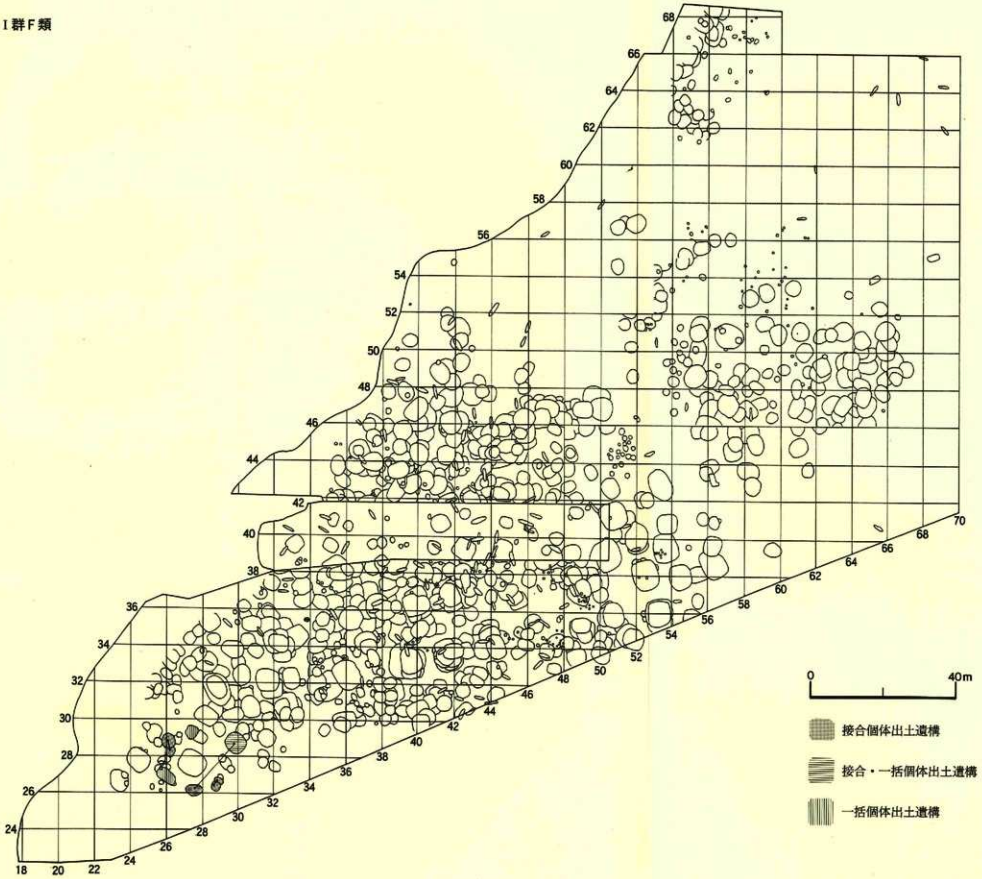


図Ⅵ－14　各類の接合土器位置関係図(5)



図VI－15　各類の接合土器位置関係図(6)

Ⅰ群Ｆ類



図Ⅵ－16　各類の接合土器位置関係図(7)

（4）土器の分析資料と網代圧痕付粘土塊について

平成7年度D地区のH－73と42－31区のⅢ層から出土した土器片に、表面が剝落した土器内部に藁の痕跡が認められる資料があり、その植物の同定を北海道開拓記念館の水島未記氏にお願いした。土器片の植物痕からは残念ながら樹種が同定されるまでには至らなかった。

また本年度G調査区の大型竪穴からは赤褐色を呈する付着物の痕跡がある土器片があり、それに類するものがH－530－3など他の土器片にも認められたため、その赤褐色部の資料の分析を同記念館の小林達雄氏にお願いした。また赤褐色呈色部の分析では、成瀬・領塚（1998）の分析から中野A遺跡の例は尖底土器の内面にベンガラが付着している事が確認されているが、今回の中野B遺跡の例ではベンガラに該当する資料は発見されなかった。

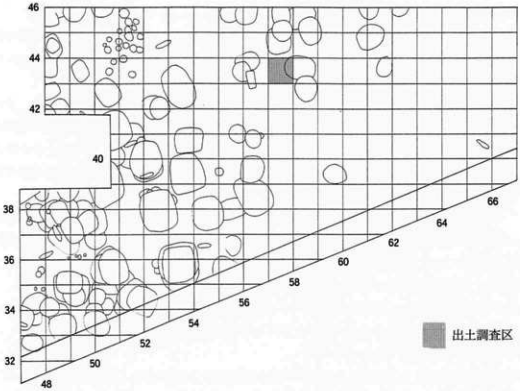
そしてG地区北東部57－43区（G7区）のⅠ層から、表裏両面に縦横構成の文様がある粘土の塊が出土し、編み物の圧痕と考えられたために一迫町山王囲遺跡埋蔵文化財センター名誉館長の尾関清子氏に鑑定をお願いした。出土区周辺では縄文早期の土器片が検出され、他時期の遺物が出土せず、またD2類の胎土に類似することから粘土塊は縄文早期の遺物と考えて差し支えないと思われる。

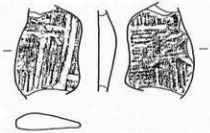
粘土塊の状況は長さ4.5cm（両端が欠損する）、短さ3.2cm、厚さ0.9cmで平板な餅状を呈している。底面はほぼ平坦で、上面が盛り上がる。粘土で作ったひも状のものを、手のひらで押しつぶしたような形状である。焼成をうけており、脆くない。

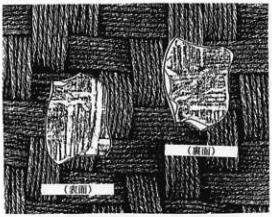
上面の痕跡は表面が盛り上がるため中央部は浅く両端部にいくほど深い。底面は平坦なため、安定して痕跡が確認され、交差する部分に立体的に段が出来ていることがわかる。両面とも繊維と考えられる7本の単位で編まる糸が交差している。20倍のルーペで観察すると一本一本の溝の内部には更に細い線の縦走する痕跡が所々で確認できる。それは繊維状に長く伸びたもので砂粒の流れた痕跡ではない。

これらの痕跡は、7本の繊維をひとつの単位として、ヨコ2本越え2本潜りタテ2本越え2本潜りの「網代」の痕跡に類似し、網代復元図に照合される。繊維1本の太さは粘土の屈曲のない底面部で確認すると、すべてほぼ2mmでそろう。単位中に植物の節は観察されず、樹皮などの撚りのない繊維で編まれたものと考えられる。また撚った形跡はない。なお復元した網代は原体が特定できなかったため縄で編んでいる。

粘土塊についた圧痕は、「網代」の痕跡であると考えられる。網代圧痕粘土塊の形成の要因は、「網代」圧痕の痕跡が両面にみられ底面が平坦なことから、「網代」の敷物上に、土器制作に使用するひも状の粘土の塊が置かれ、「網代」が折り畳まれ間に挟まれたところを上面から圧力をかけられ押捺されたと考えられる。道内では類似するものに苫小牧市静川5遺跡の例があり、40号焼土跡と包含層から検出されている。中野B遺跡と同様の縄文時代早期の遺跡での検出例であり、この時代から「網代」の編み物が使用されていたことがわかる。（冨永）







網代圧痕の推定位置

図VI－17　網代圧痕付粘土塊

3 石器

平成４年度からの調査で、総計276,466点の石器類が出土した。その内訳は剝片石器群は183,623点（66.4%）、磨製石器群は546点（0.2%）、礫石器群は91,728点（33.2%）、石製品等569点（0.2%）となる。その中で、剝片や礫を除けば、剝片石器群が18,201点、磨製石器群546点、礫石器群38,641点となり、合計が57,388点となる。この数字をもとに主要な器種の比率を見ると、石鏃1.7%、石匙・スクレイパーが14.3%、石斧0.7%、たたき石・すり石12.7%、砥石・石錘5.8%、石錘46.4%となり、石錘（26,640点）が半数近くを占めていることになる。

このように多くの石器が出土しているが、ともに出土した土器は数型式にわたることが明らかとなっており、各型式ごとに伴出する石器群を選別することはきわめて困難なことである。これまでもいくつかの特徴点が指摘されてきた。ここでは鉞亀宮の川の対岸にある中野Ａ遺跡の石器との比較などを加え、以下２点について検討し、まとめに換えたい。

［石鏃・石匙の形態的変遷について］

剝片石器群のうち、中野Ａ遺跡出土のものと比較すると、石鏃・石匙に形態変化が見て取れる（図Ⅵ－18上段）。中野Ａの石鏃は三角形が基本で、基部の抉りが大きい。それに対し、中野Ｂは斜辺途中に転換点を持つ細身となり、基部の抉りも小さくなる傾向にある。写真図版191の上段に、今回遺構から出土した石鏃をまとめてみた。包含層出土のものに比べ、前記の特徴が把えられる。また、主体となる石匙は両面調整から片面調整へ、つまみ形状も宝珠形からＴ字形に変化している。今回、石匙３類と分類した周辺加工で、つまみが長方形のものも特徴的石器としてあげられそうである。

［石錘について］

石錘は上述のとおり、中野Ｂ遺跡出土石器の中で主要な位置を占め、点数的にも莫大な量である。総点数には破片などが含まれるものの、完形品としての点数も２万点は下らないと考えられる。中野Ｂ遺跡は相当長期間の居住が繰り返された集落跡であり、その結果としての集積であるにしろ相当量と言うほかない。昭和25年に調査された住吉町遺跡でも調査範囲が小規模にも係わらず、600点ほどの石錘が出土しており、この時期の主要な石器であることに変わりない。一般に漁網用の錘として考えられ、漁労活動の活発化が言われてきた。石錘は複数個で機能を発揮するものであるから、数量的に多くなる必然性は考えられる。しかし、石錘は漁網の流失は想像されるものの、使用による破損は考えにくい再利用可能な石器である。石錘の用途を漁労用と限定すれば、何故、丘の上の遺跡にこれだけの石錘が残るのかが疑問である。そこで機能について若干の検討を加えたい。

中野Ｂ遺跡の石錘は、長軸に対向する抉りを持つ２類が主体となる。２類には個別説明の中でも繰り返し述べてきたように、①適当な大きさの板状に割った礫を素材とするものと、②自然の円礫を素材とするものがある。

そこで、①がまとまって出土しているＨ－560・566・568の石錘について、①、②別に重量分布を調べてみた。図Ⅵ－18下段がそれで、25ｇごとに点数を集計して、グラフ化したものである。紙面の都合上、300ｇを越える石錘点数を一括したため、尻上がりとなっている。ご了解願いたい。グラフをみると、数量的に突出するピークは、①では３軒とも25～50ｇの範囲に限られ、それより重いものはごく稀である。②ではＨ－560の100～150ｇにみられるだけで、重量的には広範な分布を示している。具体的には、Ｈ－560の床面直上からまとまって出土した①の石錘（写真図版144下段）の平均重量は約26.8ｇ、Ｈ－566（写真図版156下段）は約31.7ｇ、Ｈ－568（写真図版159上段）は約48.9ｇである。また、Ｈ－568、HP－１上面出土の石錘②（写真図版159下段）の平均重量は約208.1ｇと大きな違いを示す。石錘の分析を行った田中熊男（1963）の資料によれば、住吉町遺跡出土の石錘重量分布（595点

を対象に10ｇごとの点数分布）は、110ｇ（46点）・100ｇ（44点）が全体のピークとなる。これより軽量の範囲では、70ｇ（32点）と50ｇ（22点）・40ｇ（18点）が山形となっている。①・②の石錘かは不明であるが、住吉町遺跡の報文中、石錘について児玉作左衛門・大場利夫（1953）は「その大いきから見て蓆または筵を編むときに使用したことも考えに入れなければならない」と指摘しており、ピークより軽量のものを指していたのではないかと考えられる。また、Ｈ－560の石錘には土器片錘１点が伴出している。その重量は42.2ｇである。Ｈ－560では他に、土器片錘がまとまって出土した地点が２箇所（３点・７点が出土）あり、その平均重量はそれぞれ44.5ｇ、55.7ｇである。範囲を広げて、遺構出土の土器片錘をみると、計79点あり、最高重量は78.1ｇ、最低重量は12.9ｇ（ともにＨ－560から出土）で、平均は約30.1ｇとなる。①の石錘と似かよった値を示す。土製品として扱ってきた土器片錘も、同様の機能を持っていた可能性が強い。

このように、軽量の石錘に「蓆などを編むときに使用する錘」という機能を考えた時、丘の上の遺跡に石錘が残るという一つの要因が考えられるに過ぎない。この機能もまた、再利用を可能とするものである。②の石錘が遺跡に残される要因として、これもまた個別説明で繰り返してきた抉り部に観察される敲打による潰れ（敲打痕の表記が多い）に注目したい。

抉り部に敲打による潰れを持つ石錘は②に多く認められた。現段階では、数量的にその比率を示すことはできないが、各遺構出土の石錘には必ずと言っていいほど数点は出土している。その中でも石質に起因するのか、閃緑岩製のものによく観察された。また、敲打痕は図Ⅳ－46の106・107に示したように抉り部上下端に残るものが多く、中央部の敲打痕は剝離とともに消失したものと考えている。石錘破片も相当量出土しており、石錘には敲打を伴う機能を有していると判断できないだろうか。また、たたき石・すり石に残る直線状の敲打痕（写真図版201－２）が注意される。実証は難しいが、たたき石類と石錘が組み合わさって使用された可能性を考えている。

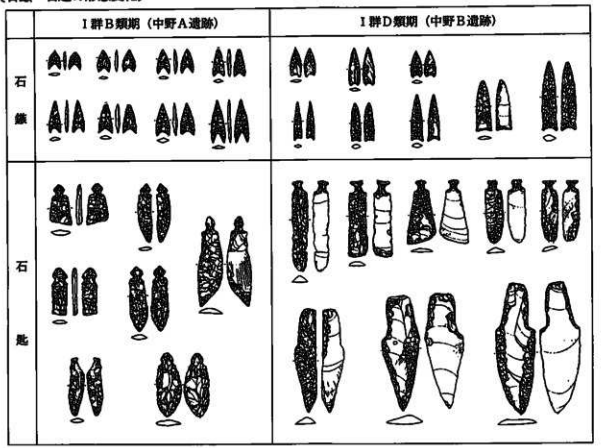
さて、遺跡での石錘出土状態をみると、土坑上に意識的に置かれた状態で出土するものがある。また、Ｐ－354では、たたき石・すり石・砥石といった主要な礫石器が揃って出土している。凝灰岩製の砥石１点を除きすべて閃緑岩製である。横道にそれるが、閃緑岩に対する当時の思い入れが感じられる（蓋の可能性を考えている）。これらの礫石器には石錘も含まれ、簡単な製作工程で作られるにもかかわらず、石錘に対する思い入れが強く感じられる。ただ、丘の上の遺跡に石錘が多く残るという疑問に対しては、すべてをその精神的要因に求めることはできない。現実に、石錘すべてがそれを看取できるような出土状態を示すわけでもない。

これまで、石錘について考えてきたが、漁具としての錘という機能を全く否定するものではなく、何故丘の上の遺跡でこれだけ多量に出土するかを疑問とした時、遺跡内で石錘が通常使用される可能性を考えたことが出発点となっている。これまでの観点は漁具以外の機能を提示しただけのものであり、他遺跡の石錘資料との比較が必要になってくる。今後の課題としたい。

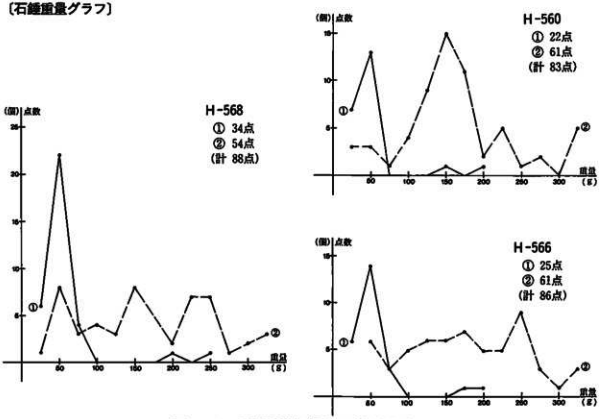
最後に、石錘について観察された他の特徴点をあげ、終わりたい。まず、Ｈ－561・566で線刻した石錘（口絵７－３・４）が出土していることがあげられる。当時の精神活動を示す資料となると考えられる。また、抉り部に剝離痕をほとんど残さず、平均的に磨滅しているもの（写真図版201－５）がある。磨滅は人工的加工とはみられず、自然的要因によると判断される。海岸淵に打ち捨てられた古い石錘が相当の時間を置いて、また遺跡内に持ち込まれた可能性を考えている。

石器整理にあたり、過年度の担当者から多くの助言を頂いた。特に山原氏（帯広百年記念館）には、中野Ａ遺跡の状況も含め説明、示唆を受けた。心から感謝したい。　（田中）

〔石鏃・石匙の形態変化〕



〔石錘重量グラフ〕



図VI—18　石器形態変化図と石錘重量グラフ

4　中野A・B遺跡および石倉貝塚「進入灯地区」におけるフローテーション法による炭化種子検出の成果について

函館空港拡張整備工事に伴う埋蔵文化財の発掘調査において、遺構内の土を採取して、フローテーション（浮遊選別）法による炭化種子の検出に努めた。その結果、ヒエ属の炭化種子を検出すると共に、ある特定の炭化種子が遺構から検出されることが明らかになってきた。ここでは、6年間にわたる調査結果の概要を示すとともに、成果と問題点についてふれる。

（1）資料採取遺構と炭化種子の検出状況（図Ⅵ－19）

資料を採取したのは表1に示した各遺構で、採取した土量は中野A遺跡が4,654.6ℓ、中野B遺跡が20,563.8ℓである。各報告書では炭化種子を検出できた遺構のみを示したが、ここでは対象とした遺構すべてを載せている。また各遺跡の遺構数、資料を採取した遺構数、炭化種子を検出できた遺構数はそれぞれ表Ⅵ－2のとおりである。

資料採取の対象としたのは、住居跡では炉とその周辺の床面付近の土並びに柱穴覆土など、特に炭化物が肉眼で確認できる部分である。特に表Ⅵ－1につけた＊印は、住居跡全体を1×1mまたは50×50cm単位に区切り、床面付近の土を採取したものを示した。

土坑は、主として底面付近の炭化物の多い層を、フラスコ状ピットは覆土中・下部から底部にかけてみられた炭化物を多く含む層を採取した。また、各層から一定量を採取して、炭化種子の有無を確認したものもある。

フローテーション作業の際、浮遊物については2㎜と0.425㎜メッシュのフルイを、残渣については1㎜メッシュのフルイを用いて炭化物を採取した。また時期を早期に限るため、各遺跡のTピットと石倉貝塚「進入灯地区」については省略している。

（2）検出された炭化種子

種子が中野A・B遺跡のような遺跡中で残存しうるのは、火を受けて炭化した場合にほぼ限定され、特殊な状況であると考えられる。種子が火を受けるには、野火によるものも否定できないが、資料を採取した場所から判断して、意識的に居住域に持ち込まれ、炉の火にくべられるなど人間の関与した結果を示す可能性が高い。実際に検出された炭化種子をみても、その種類が限定されているのはこのためであろう。検出された種子の組合せは、当時の植生そのものを示すものではなく、人為的に関与があった結果であることを前提としておきたい。

中野A遺跡は、キハダ属、ミズキ属とクルミ属の組合せが主体である。また、中野B遺跡では、これにヒエ属、ニワトコ属、タデ属、マタタビ属、ウルシ属、ナス科などが加わるが、主体は変わらない。各種子の検出状況を表Ⅵ－3、図Ⅵ－20～22に示す。

炭化種子が検出された遺構の8割以上から、クルミ属の炭化種子が見つかっている。次いでキハダ属、ミズキ属となる。この主要3種の関係をみると、キハダ属は大半がクルミ属と組み合わさって出土しており、単独で検出されているものは、中野A遺跡で1例、中野B遺跡の住居跡で4例、土坑で7例だけである。ミズキ属もクルミ属と伴出しており、単独で出土したのは中野B遺跡の土坑1例だけである。キハダ属とだけ組み合わされる例はなく、必ずクルミ属と伴っている。中野A遺跡住居跡で1例、中野B遺跡住居跡で6例、土坑で6例を数える。また主要3種が組み合わされるのは中野A遺跡で例がなく、中野B遺跡住居跡で7例、土坑で5例、焼土で1例とさほど多くない。3種の相関関係をみると、クルミ属はミズキ属とキハダ属のどちらとも結び付きが強いが、ミズキ属とキハダ属は相互に5割しか関連しないことになる。前期初頭であるが、石倉貝塚「進入灯地区」の住居跡H－

1では、クルミ属はほぼ床面全域から出土しているのに対し、ミズキ属とキハダ属は、それぞれ地点を異にしてまとまって出土している(村田1996，p.82)。両者の使用目的と保存法に若干違いがあるのだろうか。

ブドウ属は、これらに次いで検出例が多い。主要3種と搬出する例がほとんどである。またヒエ属も同様である。ニワトコ属は、2例しかないが、H－149では6点まとまって検出されているのが目立つ。ほかの少量の炭化種子も主要3種と関連して出土する傾向がある。ただ、やや数が多いタデ属や少量ではあるがキイチゴ属は、単独で出土する例が多い。

クルミ属、キハダ属、ミズキ属、ブドウ属、ヒエ属、ニワトコ属などは、これ以後の縄文時代の遺跡から普遍的に検出されている。このことから、これらを縄文時代早期中頃の人々が利用した、基本的な種子の組合せとみることができるのではないだろうか。

なお、中野A遺跡より中野B遺跡での炭化種子検出種が増加している（倉橋1996，p.306)。だが、現時点ではこの現象を食物利用の幅が広がったと結論付けるだけの材料はない。

（3）種子の検出状態

ここで各種子の検出状態のうち特徴あるものについてふれておく。

キハダ属

液果状核果がそのまま炭化した果実形態またはその破片として見つかるものと、種子（核）またはその破片の状態で出土する場合がある。同一住居跡から両者の形態が共に出土している例があり、特に区分することは難しい。これについては、アイヌ民族例から「完熟した果実の生食や煮込み料理の中に混じて一種のスパイス的役割を果たしていたこと、また、樹皮の一部は薬用として利用されていること」（吉崎・椿坂1994，第4分冊，p.305、他に山田1990，p.53～55、吉崎・椿坂1992，p.272・273など）が指摘されている。果実の状態で利用され、かつ保存されていたものと考えられる。

クルミ属

最も検出例の多いものであるが、いずれも小破片となっており形態の観察できるものはほとんどない（吉崎1992，p.272)。住居跡のほぼ床面全域に広がる。炉の焼土には多くありそうだが以外と少ないことがわかる。土坑では炭化物の多い層を主として採取しているせいか、必ずといっていいほど見つかる。小片になっていることについて、「核を加熱、破砕して食用部分を取り出す」（吉崎・椿坂1994，第4分冊，p.305)、「食べた際に生じた大きな堅果皮片は集められ焚火などで焼却されたか、千歳市美々4遺跡（矢野1981）や小樽市忍路土場遺跡（矢野1989，p.195・196・199）のようにまとめて廃棄されたものと考えられる。したがって、屋外・屋内炉や遺物包含層から出土した堅果皮の小片は焼け残ったものか、小片であったため廃棄される際に見落とされたものであった可能性が強い」(山田1998，p.132）と指摘されている。

福井県三方町鳥浜貝塚では、クルミ属の殻がドングリの殻などとともに、それぞれ層をなして出土している。おそらく、このような堅果類は一時期にまとめて処理されて蓄えられたのであり、水場近くにその作業場があったことが推測される。ある程度破砕されて住居周辺に蓄えられたクルミ属の種子のうち、日常的に消費されたものの内果皮が炉内に廃棄され、住居内に小片として拡散したのであろうか。また、土坑内のものも炭化して小片で検出されており、ほかの炭化種子などと混ざって検出されることから、貯蔵されていたものが炭化したり、まとめて投棄されたものとは考えにくい。

（4）遺構からの炭化種子の出土状況

メッシュを組んで土壌資料を採取した住居跡をみると、ほぼ床面全域から炭化種子が検出されている。中野A遺跡では、H－4・25・36のように炉とその周辺の床面に広がるものと、H－18・20のよ

うに炉の周辺にみられないものとの違いが指摘されている(和泉田1993，p.344～355)。中野Ｂ遺跡でも、Ｈ－530は前者、Ｈ－569は後者と二つの傾向が指摘できる。和泉田は床に敷物があるかないかといった使用方法の違いを考えているが、今後考古学的に主柱穴の外側と内側で床面の固さが違うなどの観察を含めて検討してみる必要があろう。

また、Ｈ－４では炭化材と炭化種子の重量分布が少ない部分を、壁面にみられる段状の張出しと関連させて、出入口の跡ではないかと推定するなど、住居内の空間利用を考える方法も試考された（和泉田1992，p.253～257)。これもまだ十分な結果を得るにはいたっていない。

炉跡からは炭化種子が多く出土しそうであるが、以外と少ないことがわかる。中野Ｂ遺跡のＩＤ期の炉は、方形の掘り込みが認められても、焼土はほとんど検出されない場合が多い。灰が厚く堆積していて尖底土器を立てるのに使用していたなどの推定がなされているが、廃棄の時に灰などを丹念に持ち去った結果でないかと考えている。ＩＥ期のＨ－149のように床面直上に遺物が多く、焼土がそのまま残された住居からは、かなりの量の種子が残されているのと対比できるのではなかろうか。

全体として住居から出土する炭化種子は少ない。先述した中野Ｂ遺跡のＨ－149・530のほか、小型の竪穴状遺構であるＨ－359が10ｇと特に多く出土している程度である。また、Ｈ－465は床面で確認できたピット内のものであり、直接住居跡と関連するかどうか明らかでない。

それに比べ土坑からは、かなり多く出土している例がある。Ｐ－98は、担当者は墓の可能性があるとしている。葬送儀礼と関連したものであろうか。Ｐ－263・271・273・282などは、住居群の周辺に営まれた小型のフラスコ状ピットである。これらの覆土は住居跡の覆土と同じ土質であり、炭化物や遺物の小片を含むことが多い。壁の崩落がなく、埋め戻された様相を呈することがある。堆積状況をみても自然崩落ではなく、炭化物の混じった土を意図的に埋め戻している可能性が強い。小型のフラスコ状ピットでも、住居群から離れたＰ－221・222・257からは何も検出されていない。これらは、自然堆積とみなすことができ、埋め戻されたような覆土はみられない。

一方、直径１ｍをこすような大型のフラスコ状ピットからは、ほとんど種子は出土していない。これらも自然堆積を示すものが多く、住居から離れて位置しているためであろう。

では住居跡周辺の小型のフラスコ状ピットや住居跡の覆土は、どのようにして形成されたのであろうか。想像をたくましくすれば、炉の土とその周辺の床の汚れた土を、一時的あるいは恒常的に、周囲のくぼ地や役割を終えたピットへ投棄した行為が考えられる。また、隣接地での竪穴住居の構築による掘り揚げ土も、これに加わるであろう。炭化種子が住居跡の炉や床面に少なく、周辺の土坑に多いことの一つの説明にならないであろうか。墓壙に含まれる炭化種子も、埋め戻しの際に紛れ込んだ可能性も否定できない。

（５）ヒエ属種子について

ヒエ属種子については、すでに触れられており(吉崎1998，p.617～621、越田・福井1998，p.622～626)、ここではその後明らかになったことを追記しておく。その後の調査で、Ｈ－530の時期はＩＤ1期であり、重複し合う住居群の中で最も新しいものであることが明らかになった。床面は固く、その直上には炭化物が多くみられた。Ｐ－263・273・279・287は、共に住居跡の周辺に作られた小型のフラスコ状ピットであり、覆土には多くの炭化物を含んでいた。ただ、ヒエ属やほかの炭化種子は炭化材と混ざっており、遺構の使用状況を示すものではなく、埋没過程の中で残されたものと言えよう。

ヒエ属種子が脱穀された状態で検出されたことから、すり石とたたき石の目にヒエ属のプラントオパールが残存していないか、北海道大学埋蔵文化財調査室椿坂恭代氏に調査を依頼した。だが水洗された後でもあり、検出することができなかった。

最近の成果で、ヒエ属炭化種子は縄文時代各時期の遺跡から検出されていることが明らかになっている（高橋1998，p.4～9）。これからの調査では、有る無しの問題ではなく、栽培されたものなのかどうかを検証する必要がある。栽培や農耕に関しては、直接的に畑の跡を探すことはもちろんであるが、良好な残存状況の地点でのプラントオパールや花粉の検出と並行して、遺物の組合せや住居跡の構造の変化、集落全体の変遷など広い視点で把握することが肝要であろう。

（6）定住と生業一まとめにかえて一

中野A・B遺跡の時期に定住性の強い集落が出現し、多くの竪穴住居跡、墓とみなせる土坑、貯蔵穴と考えられているフラスコ状ピットなどの遺構と、それに伴う各種の遺物が多量に残された。各種の遺構と、煮炊具と貯蔵具しての大小の土器、縄文時代各時期と同じ組合せの石器類、土偶の存在などは、いわゆる狩猟・採集・漁撈の縄文的生活様式によってこの集落が支えられたことを示している。

遺物では、特に多量に出土する石錘、かなりの量みられる石皿・すり石・たたき石がこの遺跡の特色を示すものである。石錘は主として漁網の錘としての用途が考えられ、前浜を利用した漁撈活動や海産物の採取を反映したものであろう。

石皿などの使用と結びつく堅果類の利用については、クルミ属は普遍的に検出できたものの、ドングリ類は確認できなかった。だが、貯蔵穴があることからみてもその存在は十分に想定できる。ほぼ同時期の帯広市八千代A遺跡と豊頃町高木1遺跡では、クルミ属とともにコナラ亜種が検出されている。八千代A遺跡では、炉跡から堅果皮が剝がれた状態で出土しており、ほぼその形態がわかる。中野A・B遺跡でも同様のものがあれば、検出できたであろう。八千代A遺跡と比較して土器、すり石、石皿など、堅果類の灰汁抜きや加工と関連すると考えられる道具類が圧倒的に多く出土している。おそらく、灰汁抜きや加工の仕方が異なっていたのであろう（山田1990，p.50～52）。住居から少し離れた場所で灰汁抜き作業がまとめて行われ、そこで粉末状態や餅状に加工された可能性が考えられないだろうか。

今回行ったフローテーション法による炭化種子の検出によって、遺構内から特定の種子が出土することが明らかになった。これは人為的に植物が生活空間に持ちこまれ、利用されていたことを裏付けるものである。つまりこの時期に縄文時代各時期に見られる種子の組合せが成立した、言い換えれば基本的な植物利用が確立したとみなすことが可能ではないだろうか。これが定住を支える一つの基盤になったのであろうが、現段階では、ドングリ類の存在、栽培の有無、季節性の問題（吉崎1996，p.219・220）、植物の加工・利用方法など不明な点ばかりである。

また、古環境復元も人間による選択を明らかにするための対象資料を得る重要な作業であるが、包含層の保存状況が悪く良好な資料を得ることができなかった。遺跡内の植物珪酸体分析では、キビ亜科、イチゴツナギ亜科、ササ属などの植生が想定されている（近藤1995，p.390）が、古環境復元を目指したものでなく、対象とした層もP.D.3を挟む新しい時期である。住居跡や土坑の覆土を対象としたもの（近藤1996，p.795・796）もあるが、古環境復元を目指したものでなく、十分な対照資料とはいえない。

最後になるが、炭化種子検出のための資料採取について、若干気付いたところを述べてみたい。北海道内ではかなりの遺跡でフローテーション法による炭化種子の検出が行われ、各時期の様相が少しづつ明らかになってきている。それとともに、炭化種子類が遺構のどの部分から多く検出されるかが次第に明確になってきた。そして、どのような種子の組合せがみられるのか、つまり人々がどのような植物を利用したかについて明らかにしていく作業が行われるようになっている。遺跡を発掘する者として、単に炭化種子の有無を明らかにするだけでなく、炭化種子が検出される場所がどのような場

所なのかを考古学的に明確にする責任が課されている。土器や石器と同じように、種子がどのようにしてもたらされ、加工され、活用されそして廃棄されたのかをとらえることによって、はじめて「自然遺物」としての扱いができると考えられる。

種子の残存が偶然的な結果であることを考えるならば、大量の土を処理しても定量的な結果を導きだすことはできないだろう。時間的にも予算的にも限られた現場のなかで、保存状況の良好な遺構で炭化物の多く混入した層を対象にして、効率的に結果を求めることが重要になるのではなかろうか。その遺構や層位の持つ意味を明らかにする目的を持った調査が不可欠なのは言うまでもない。

中野Ａ・Ｂ遺跡、石倉貝塚「進入灯地区」の炭化種子に関する調査で、札幌国際大学の吉崎昌一教授、北海道開拓記念館山田悟郎氏、北海道大学埋蔵文化財調査室椿坂恭代女史に大変お世話になりました。また、現場で大量の土壌を処理していただいた方々、多くの炭化物の中から種子を選別していただいた方々はじめ調査にたずさわった方々に、末筆になりましたが厚くお礼申し上げます。

（越田賢一郎）

中野Ａ・Ｂ遺跡、石倉貝塚関連文献（報告順）
和泉田毅1992「Ｖ章－１　遺構」『中野Ａ遺跡』p. 253～257
吉崎昌一・椿坂恭代1992「中野Ａ遺跡から発掘された縄文時代早期の炭化植物種子」『中野Ａ遺跡』p. 269～275
和泉田毅1993「Ｖ章－２　縄文時代早期中葉（Ⅰ群Ｂ類土器相当）の住居跡について」『中野Ａ遺跡（Ⅱ）』p. 346～355
吉崎昌一・椿坂恭代1993「中野Ａ遺跡（1992年度発掘）の植物遺体」『中野Ａ遺跡（Ⅱ）』p. 376～380
近藤錬三1993「函館市中野Ａ遺跡土壌および焼土（？）の植物珪酸体分析」『中野Ａ遺跡（Ⅱ）』p. 388～393
吉崎昌一・椿坂恭代1996「北海道中野Ｂ遺跡から検出された縄文時代早期の植物種子」『中野Ｂ遺跡』第４分冊，p. 304～313
倉橋直孝1996「北海道・中野Ｂ遺跡から検出された縄文時代早期の植物種子　付記」『中野Ｂ遺跡』第４分冊，p. 306
吉崎昌一・椿坂恭代1996「函館市石倉貝塚から得られた縄文時代の植物種子」『石倉貝塚』p. 219～224
村田　大1996「Ｈ－１」『石倉貝塚』p. 26～45
近藤錬三1996「中野Ｂ遺跡における焼土（？）、住居趾床面土壌およびピット覆土の植物珪酸体分析」『中野Ｂ遺跡（Ⅱ）』第２分冊，p. 792～799
学校法人静修学園　北海道環境文化研究センター1998「函館市中野Ｂ遺跡出土炭化植物種子同定結果」『中野Ｂ遺跡（Ⅲ）』第２分冊，p. 615～616
吉崎昌一1998「中野Ｂ遺跡におけるヒエ属種子の検出」『中野Ｂ遺跡（Ⅲ）』第２分冊，p. 617～621
越田賢一郎・福井淳一「付記　中野Ｂ遺跡出土のヒエ属種子に関して」『中野Ｂ遺跡（Ⅲ）』第２分冊，p. 623～626
学校法人静修学園　北海道環境文化研究センター1999「中野Ｂ遺跡の炭化植物遺体について」『中野Ｂ遺跡（Ⅳ）』第２分冊，p. 513・514（本書）
その他の引用文献
矢野牧夫1981「北海道石狩低地帯の先史遺跡から出土した直物遺体」『北海道開拓記念館研究年報』第９号，p. 5～16
矢野牧夫1989「忍路土場遺跡から出土した植物遺体」『忍路土場遺跡』第３分冊 p. 193～212
山田悟郎1990「八千代Ａ遺跡から出土下竪果と果実」『帯広・八千代Ａ遺跡』本文編 p. 49～58
山田悟郎1998「ヌタプ遺跡から出土した植物遺体」『平取町ヌタプ遺跡・川向１遺跡』p. 131～135

表Ⅵ－1　中野A遺跡フローテーション対象遺構一覧

＊印は遺構床面全体を分割して採取したもの

年度	遺構名	層位	非検出ℓ	検出ℓ	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	タデ属	不明	時期	備考
3	H－1	床	33.7	2.9					<0.01			ⅠA	
3	－2	床	56.6									ⅠB	
3	－3	床	40.5	151.8		1			0.26			ⅠB	
		HF	1.0										
		HP	1.7										
3	＊ －4	床	32.0	742.9			5＋破片		9.62			ⅠB	
		HF		9.5					0.27				
3	－5	HF		24.8			破片		0.26			ⅠB	
3	－6	HP		8.4					<0.01			ⅠB	
3	－8	HF		54.5			破片		0.25			ⅠB	
3	－9	HF		5.0					<0.01			ⅠB	
3	－10	HF		61.0			破片		0.17			ⅠB	
3	－11	HF	0.9									ⅠB	
		HP	2.3	24.2			破片		0.19				
3	－12	HF		9.8					<0.01			ⅠB	
4	＊ －15	床	450.2	121.7			破片		0.08		3	Ⅱ	
		HP	10.0										
4	＊ －16	床	235.1	87.5					0.08			ⅠB	
		HF		36.8					>0.00				
4	－17	HF		12.1								ⅠB	
4	＊ －18	床	171.5	611.2			1＋破片		0.97			ⅠB	
		HF	62.7										
		HP		13.0			破片		0.02				
4	＊ －20	床	113.9	255.7			破片 4		0.63			ⅠB	
		HF	13.0										
4	＊ －21	床	116.7	28.0					0.02			ⅠB	
4	－23	HF	19.7									ⅠB	
4	＊ －25	床	127.6	266.6			4＋破片		3.77			ⅠB	
		HF	7.4										
		HP		70.6			3＋破片		2.49				
4	－28	HF		39.0					>0.00			ⅠB	
4	－29	HF		38.6					0.45			ⅠB	
4	－30	HF		151.9					0.65			ⅠB	
4	＊ －36	床	24.3	192.2			7＋破片		5.42			ⅠB	
		HP		22.3			破片		1.20				
4	－37	HP		16.0					0.13			ⅠB	
4	－38	HF		5.2								ⅠB	
4	－42	HF		22.7			破片					ⅠB	
4	－49	HF	5.1									ⅠB	
3	F－1			24.6					0.14			ⅠB	
3	P－7			10.5			破片		0.50			ⅠB	フラスコ
3	P－9			7.7			破片		0.24			ⅠB	
	計		1,525.9	3,128.7		1	20＋破片 4		27.85		3		

表VI－２　中野Ｂ遺跡フローテーション対象遺構一覧

住居跡

＊印は遺構床面全体を分割して採取したもの

調査	遺構名	層序	非検出ℓ	検出ℓ	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	コマクサボウ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
I	H－ 1	床		10.2			破片 1								I E	
I	－ 2	炭	38.7												I E	
I	－ 4	H F	0.1												I E	
I	－ 11	H F	26.3												I E	
I	－ 15	H P	120.3												I E	
I	－ 18	H F	51.0												I D1	
I	－ 21	H F	28.9												I D1	
I	－ 22	H P		106.5			22＋破片 2								I E	
I	－ 23	H F	77.0												I E	
I	－ 24	H F	227.8												I E	
I	－ 26	H F		61.2		1			0.10						I E	
I	－ 27	H F		40.4			1＋破片 1		0.42						I D1	
I	－ 28	H P		9.0					0.03						I E	
I	－ 30	H P	4.5												I D1	
II	＊－ 39	床		746.1			破片		0.18						I D2	
I	＊－ 43	床		724.1			1＋破片 5		3.89						I D1	
I	＊－ 45	床		780.0	1	1	破片		2.24						I D1	
		H F	97.4													
I	＊－ 47	床		720.1	1		破片10		4.56				1		I E	
		H F		20.3			破片 1		0.02							
I	－ 48	H F	2.7												I E	
I	－ 51	H F		70.5		4			0.17						I E	
I	－ 53	H F	26.4												I D	
I	－ 57	H F	11.5												I D	
I	－ 58	H F	6.0												I D1	
I	－ 61	H F	14.0												I D	
I	－ 62	H F		27.0			破片		0.20						I D1	
I	－ 68	H F		16.5					0.04						I D1	
I	－ 69	H F		8.4			破片 1		<0.01						I D1	
III	－ 73	H F		51.0					0.16						I D1	
		H P		8.0			破片 3		0.08							
III	－ 74			19.8					0.06						I D1	
		H F		8.0			破片 3		0.09							
		H P		163.8			破片 1		1.42							
I	－ 75		2.3												I	
		H P	10.3													
I	－ 76	H F		1.0			破片 1								I E	
I	－ 79	H F		43.0					0.72						I	
I	－ 81	H F		8.2					<0.01						I D1	
I	－ 82	H F		136.8				破片 2							I D1	
I	－ 83	H P		111.8			破片 3		0.15						I D	
I	－ 88	H P	11.7												I D1	
I	－ 89	H F		91.2					0.72						I D1	
I	－ 90	H F	16.8												I D1	
I	－101	H F	6.0												I D1	
I	－103	H F	10.0												I D	
I	－105	H P		133.5				破片 1	0.94						I D	
I	－106	H F		11.3					0.03						I D1	

層位	遺構名	層序	非検出ℓ	検出ℓ	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	マタタビ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
I	H−108	HF		32.4					0.04						I D1	
I	−109	HF		27.3					0.13						I D1	
I	−110	HF		25.6					0.16						I D1	
I	−114	HF	13.0												I D1	
I	−124	HF	39.2												I D1	
I	−125	HF		42.3					0.03						I D	
	−126			16.2					0.17						I D	
I	−129	HF		32.7					0.38						I D	
	−130	HF	8.0												I D	
I	−131	HF		6.5		破片1			<0.01						I D	
I	−144	HF	23.2												I D	
	−145	HF	7.5												I D	
I	−149	HF		306.1		1＋破片14	破片1		20.19					ウルシ1	I E	
		HP					破片3		2.28		6					
		遺物		1.8					<0.01							
I	−150	HF	6.5												I D	
I	III −156	床	0.1												I D1	
		HP		23.5					0.21		1					
II	＊−163	床		1,025.3			2＋破片6		0.89		1	2		キイチゴ1	I D2	
		HP		101.3			破片9		0.60							
II	＊−175	床		449.1		1	破片1	1	0.36			3			I D2	
		HF		23.0				1	0.01							
II	−181	床		176.0					0.03						I D1	
		HP	1.9													
I	−191	HF	55.1												I D1	
II	−195		0.5												I	
		HF	23.1													
I	−198	HF	51.1												I D1	
II	−211	HF	26.8												I	
II	−242	HP	32.3												I	
II	−243	HP	26.4												I D1	
II	−244	HP	14.5												I D1	
II	−253	HP	39.2												I D2	
II	−280	床	78.7												I	
II	＊−281	床		804.9					0.04						I	
		HP	207.1													
II	−331	HF		54.5			1								I	
II	−334	HF	100.6												I	
II	−345	覆	106.3												I	
II	−346	覆	111.4												I	
II	−351	HP		210.6					<0.01						I D1	
II	−357	HP	48.4												I	
II	−359	覆		24.6			破片1		10.01						I	
II	−391	床	51.0												I	
III	−408	HF		93.7			1＋破片2		0.09						I D1	
III	−410	HP		10.5					0.01						I D1	
		HF		15.5					0.23							
II	−424	HP		91.5										キイチゴ1	I	
II	−428	C		175.5								10			I	
		HP	2.0													
III	−451	覆	34.0												I D1	

報告	遺構名	層序	非検出 g	検出 g	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	ツリバナ属	クダ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
III	H－453	HP		5.0					0.42						I D1	
III	－454	覆							0.03						I D1	
		HF		8.0					0.13							
		HP		155.0					0.67							
III	－457	HF		10.7					0.21						I D1	
III	－465	HP		80.0		2＋破片31	破片1	破片3	20.28						I D1	
III	－467	HP		20.5		破片5	破片3		7.78						I D1	
III	－471	HP		14.0		破片1	破片2		0.38						I D1	
IV	＊－530	床		736.5	2	破片5	1＋破片7	破片7	20.57						I D1	
		HF		21.5					0.03							
III	－535	床		17.0		破片1			0.35						I D1	
		HP		10.3		破片1			0.28							
IV	＊－544	床		330.0					0.44						I D1	
		HP		2.3					0.01							
IV	－560	HF	75.5												I D1	
IV	－563	HF		82.5		破片3			0.33						I D1	
IV	＊－565	床		1,236.2			破片3	破片3	3.13			1			I D1	
		HF		98.5					0.14							
IV	－566	HF		10.0					0.01						I D1	
IV	－568	HF	34.0												I D1	
		HP	18.5													
IV	＊－569	床		233.8					<0.01						I D1	
		覆		33.5				破片1	0.05							
		HF		96.0					0.10							
		HP		37.2			1		0.01							
IV	－586	床		25.0					0.11						I D1	
IV	＊－597	床	116.5												I D	
IV	－617	床	189.0												I	
	計		2,331.1	11,171.6	4	10＋破片66	30＋破片68	2 破片17	108.61	6	2	16	1	1		

土坑

報告	遺構名	層序	非検出 g	検出 g	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	ツリバナ属	クダ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
I	P－ 8	覆		168.1		1	破片1		0.74						I	炉？
I	－ 12	覆		26.1			破片2		0.21					ウルシ1	I E？	墓？
I	－ 13	覆	4.0												I E	墓？
I	－ 31	覆		13.2		破片4			4.52						I E	墓
I	－ 49	覆		97.7		破片1			0.44						I D	フラスコ小
I	－ 50	覆		31.0			破片3								I D	墓？
I	－ 56	覆		174.0			1＋破片14		7.14						I D	フラスコ小
I	－ 59	覆		201.3			2＋破片6		2.66						I D	フラスコ小
I	－ 66	覆	16.7												I D	
I	－ 76	覆	2.0												I E	
III	－ 78	覆		30.7			破片1		0.17						I	フラスコ小
III	－ 79	底	9.5												I	フラスコ？
II	－ 94	覆		18.5			破片2		<0.01						I	フラスコ大
II	－ 97	覆		154.5				破片2				13			I	墓？
II	－ 98	覆		944.2				20＋破片45	60.43						I D2	墓？
II	－102	覆		35.5					1.62						I	墓？

帰台	遺構名	層序	非検出g	検出g	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	マタタビ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
II	P－122	覆		16.1					<0.01						I D1	
II	－129	覆		32.8					<0.01						I D1	
II	－154	覆	28.5												I D2	
II	－155	覆	17.0												I D2	
II	－167	覆	63.5												I D1	
II	－168	底	155.0												I D2	フラスコ大
II	－170	底	49.5												I D2	フラスコ大
II	－171	底	34.0												I D2	フラスコ大
II	－172	底		62.5								1			I	フラスコ大
II	－173	覆		127.0					<0.01						I	フラスコ大
II	－174	覆	306.0												I	フラスコ大
II	－177	底		124.7						1		1			I D2	フラスコ大
II	－178	底	13.0												I	
II	－180	底	15.0												I	蓋?
II	－186		171.0												I D2	フラスコ大
II	－187		19.0												I	
II	－188	底	16.2												I	フラスコ小
II	－189		318.6												I D2	フラスコ大
II	－190		247.0												I	フラスコ大
II	－194		44.5												I	
II	－195	覆	22.0												I	
II	－197	覆		24.0								1				フラスコ小
II	－200	覆		54.0			8＋破片1					1			I D2	
II	－201			49.0										キイチゴ1		
III	－221	底	113.0												I D1	フラスコ小
III	－222	覆	43.9													フラスコ小
II	－226		12.0												I	
II	－227			6.5			破片		<0.01						I	
II	－228		28.5												I	
II	－229		13.0												I	
II	－230			24.0			破片		<0.01						I	
II	－231		15.0												I	
II	－232		11.2												I	
II	－233		11.5												I	
II	－234		18.0												I	
II	－236	底	29.0												I	フラスコ小
II	－237		18.4												I	
II	－238	覆		32.5			1＋破片2		<0.01						I	
II	－239	覆	37.5													
II	－240	覆	10.5												I	
II	－241	覆	13.5												I	
II	－242	覆	13.5												I	
II	－243	覆	16.0												I	
II	－244	覆	22.5												I	
II	－245	覆	8.5												I D2	
II	－246	覆	10.2												I	
II	－249		86.8												I	フラスコ小
III	－257	底	24.0												I D1	フラスコ小
III	－263			227.0	1	2＋破片5		1＋破片15	50.40			1			I D1	フラスコ小
III	－265	底		19.0				破片1	0.58						I D1	フラスコ小?
III	－269	覆		27.0			破片1	破片2	0.66						I D1	フラスコ小

報告	遺構名	層序	非検出g	検出g	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	マタタビ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
III	P－271	底		48.0			破片1		4.15							フラスコ小
III	－272			10.0					0.19						I D1	
III	－273	覆		238.2	1	破片1	1＋破片9	破片8	8.30		1				I D1	フラスコ小
III	－278	土層		7.0					0.74						I D1	
III	－279	覆		181.0	1	破片3	破片5		2.46				1		I D1	フラスコ小
III	－280			6.0		破片1			0.08							
III	－281	覆		66.0					1.21						I D1	フラスコ小
III	－282	覆		80.0		破片2	1＋破片1		3.95						I D1	フラスコ小
III	－285	底	5.5												I D1	
III	－287	覆		98.0	3	破片3	破片2	破片7	5.53	1					I D1	フラスコ小
IV	－300	覆	53.0												I D	フラスコ大
IV	－301	底	22.0												I D	フラスコ大
IV	－303	底	109.0												I D	フラスコ大
IV	－314	底	13.5												I D	フラスコ大
IV	－321	底		63.5			1＋破片3		0.20						I D1	フラスコ小
IV	－324	底	122.0												I D	フラスコ大
IV	－325	底	48.0												I D	フラスコ大
IV	－326	底	32.5												I D	フラスコ大
IV	－328	底	45.0												I D1	
IV	－331	底		72.5					0.47						I D1	
IV	－348	底		44.0			1								I D1	フラスコ大
IV	－349	底	43.0												I D	フラスコ大
IV	－350	底		13.0			1								I D	フラスコ大
IV	－351	覆		36.0			破片1								I D	フラスコ大
IV	－352	底		21.0					<0.01						I D1	墓?
IV	－353	覆	54.0												I D	フラスコ大
IV	－357	覆		17.0		破片3									I	
IV	－362	底		80.2										不明1	I D1	
IV	－363	覆	20.8												I D1	
IV	－364	覆	44.5												I D	フラスコ大
IV	－366	底		47.5					0.10						I D1	フラスコ小
IV	－369	底	15.5												I D	フラスコ大
IV	－373	覆		94.0					2.96						I D1	フラスコ小
	計		2,736.8	3,943.8	6	3破片25	37破片99	1破片47	159.99	2	1	18	1	1		

焼土

報告	遺構名	層序	非検出g	検出g	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	マタタビ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
I	F－1			83.6		1	2＋破片		1.24						I E	
I	－3		32.1												I	
I	－4		25.2												I D	
II	－5		13.6												I D	
II	－7		12.5												I D	
II	－8		9.0												I D	
I	－9		10.0												I D	
II	－10		36.6							14					I D	
II	－11			22.7			1＋破片		0.11					ガマズミ14	I D	
II	－12		4.0												I D	
II	－13			76.6					0.11				1		I D	

報告	遺構名	層序	非検出ℓ	検出ℓ	ヒエ属	ミズキ属	キハダ属	ブドウ属	クルミ属	ニワトコ属	マチタビ属	タデ属	ナス科	その他・不明	時期	備考
II	F−14		31.1												I D)	
II	−15		8.5												I D	
II	−16		4.5												I D	
IV	−18		10.5												I D	
	計		197.6	182.9		1	3＋破片		1.46	14		1		14		

表VI−3　フローテーション結果一覧

	住居跡			土坑			焼土		
	総数	採取数	検出数	総数	採取数	検出数	総数	採取数	検出数
中野A遺跡	57	27	24(88.9) (42.1)	27	2	2(100) (7.4)	4	1	1(100) (25)
中野B遺跡	631	101	57(56.4) (9.0)	377	100	45(45) (11.9)	17	15	4(27) (23.5)

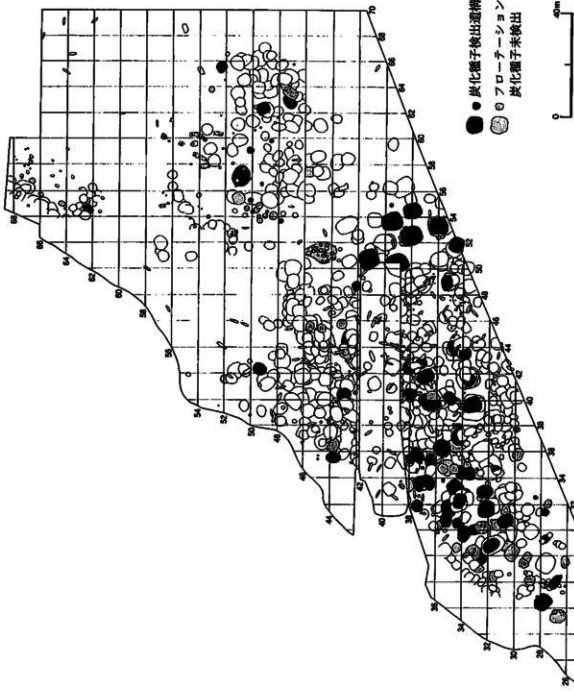
（ ）内上段は採取数/検出数×100　単位%
（ ）内下段は総数/検出数×100　単位%

表VI−4　中野A遺跡炭化種子検出状況

	検出遺構総数	検出遺構数			
		クルミ属	キハダ属	ミズキ属	不明
住居跡	24	21	11	1	1
土坑	2	2	2	0	0
焼土	1	1	0	0	0
計	27	24	13	1	1

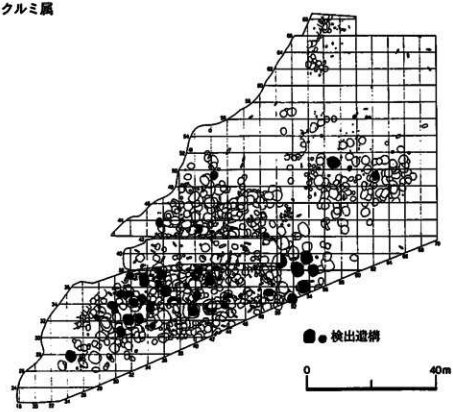
表VI−5　中野B遺跡炭化種子検出状況

	検出遺構総数	検出遺構数												
		クルミ属	キハダ属	ミズキ属	ブドウ属	ヒエ属	ニワトコ属	マチタビ属	タデ属	ナス科	キイチゴ属	ウルシ属	ガマズミ属	その他
住居跡	57	50	25	13	7	3	1	2	4	1	2	1	0	1
土坑	45	33	21	12	5	4	2	1	6	1	1	1	0	1
焼土	4	3	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
計	106	86	48	26	12	7	4	3	11	2	3	2	1	2

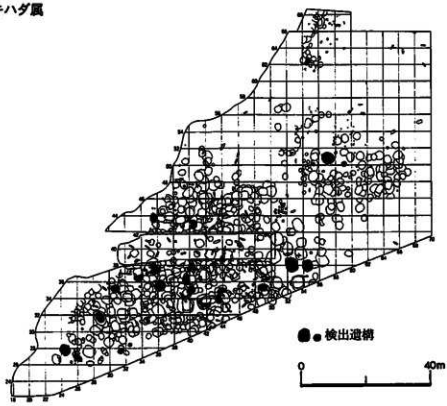


図VI－19　炭化種子検出遺構全体図

クルミ属

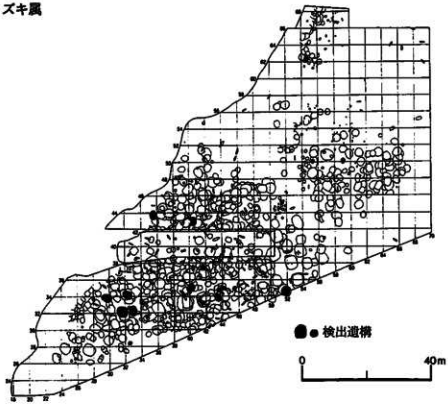


キハダ属

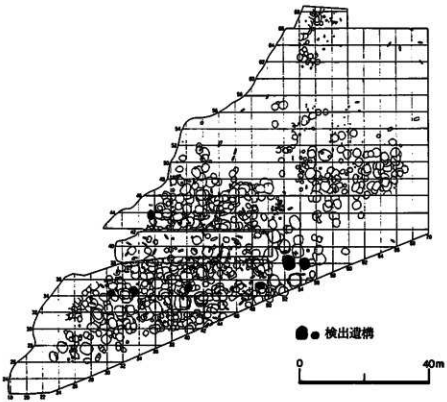


図Ⅵ－20　炭化種子検出遺構(1)

ミズキ属

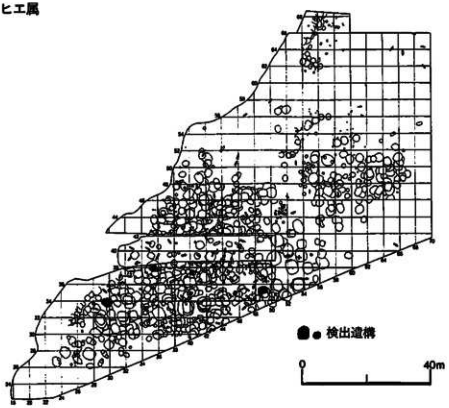


ブドウ属

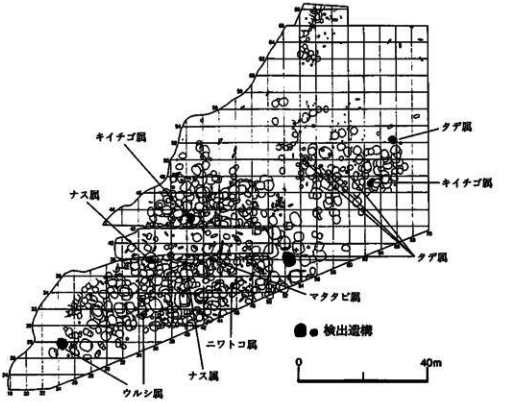


図VI－21　炭化種子検出遺構(2)

ヒエ属



その他の種子



図VI－22　炭化種子検出遺構(3)

引用・参考文献

相原　淳一（1982）「概説・日計式土器群の成立と解体」『赤い本』創刊号
赤石　慎三（1983）「鵡川町パンケニウキナイＡ遺跡出土資料について」「北海道考古学」19
明石　博志（1970）「十勝地方における土器と細石刃を伴う文化」「北海道考古学」６
明石博志他（1971）「平和遺跡」浦幌町教育委員会
明石博志他（1977）「八千代Ｃ遺跡」帯広市教育委員会・十勝郷土研究会
旭川市教育委員会（1988）「錦町２遺跡」埋蔵文化財調査報告第11号
足寄町教育委員会（1990）「上利別20遺跡」
網走市教育委員会（1992）「嘉多山３遺跡・嘉多山４遺跡」
阿部千春他（1990）「川汲Ｄ遺跡」南茅部町埋蔵文化財調査団
阿部千春・山口敦（1992）「八木Ｂ遺跡」南茅部町埋蔵文化財調査団
阿部千春・領塚正浩（1996）「南茅部川汲遺跡における縄文時代早期後半の一様相－日計式並行期の集落と出土遺物を中心として－」「北海道考古学」32
赤見　直忠（1935）「横須賀市田戸先史時代遺跡調査」「史前学雑誌」７－６
石川恵美子（1990）「岩井堂洞窟における早期貝殻沈線文土器の系統と変遷」「秋田県立博物館研究報告」第15号
石附　次雄（1983）「大樹町上萌和１遺跡の調査」「十勝考古」６
石橋次雄・佐藤訓敏（1984）「古舞４遺跡の考古学的調査-縄文早期末の住居跡-」幕別町教育委員会
石橋次雄他（1980）「十勝川中流域の遺跡群」「北海道考古学」16
石本　省三（1975）「函館空港第４地点遺跡」「北海道考古学」11
石本　省三（1991）「長万川遺跡」七飯町教育委員会
泉　昭一（1959）「シタコロベで土器を発見した話」「釧路博物館新聞」93
今村　啓爾（1985）「縄文早期の竪穴式住居址にみられる方形の掘り込みについて」「古代」80　早稲田大学考古学会
籏野　彰子（1989）「東北地方北部の縄文時代早期貝殻文土器について」「考古学の世界」慶応義塾大学民族学考古学研究室
岩崎隆人・宇田川洋（1965）「厚田郡厚田村古タン出土の土器」「釧路の古代文化」８
上屋真一他（1989）「ユカンボシＥ８遺跡」恵庭市教育委員会
江坂　輝弥（1950）「青森県下北郡東通村、尻屋、物見台遺跡調査報告」「考古学雑誌」36－４
江坂　輝弥（1954）「青森県下北郡ムシリ遺跡」「日本考古学年報」２　日本考古学協会
江坂　輝弥（1954・1955）「青森県下北郡吹切沢遺跡」「日本考古学年報」２・３　日本考古学協会
江坂　輝弥（1957）「ムシリⅠ式土器について」「先史時代」５
江坂輝弥・中村五郎（1995）「青森県ムシリ遺跡について」「北海道考古学」31
恵庭市教育委員会（1988）「中島松６遺跡・中島松７遺跡」
恵庭市教育委員会（1988）「ユカンボシＥ８遺跡」
恵庭市教育委員会（1989）「カリンバ２遺跡－第１地点における調査－」
恵庭市教育委員会（1990）「中島松５遺跡Ｂ地点・中島松７遺跡Ｃ地点」
恵庭市教育委員会（1990）「柏木川11遺跡」
恵庭市教育委員会（1991）「南島松１遺跡・南島松４遺跡」
恵庭市教育委員会（1992）「中島松１遺跡・南島松４遺跡・南島松３遺跡・南島松２遺跡」
恵庭市教育委員会（1992）「ユカンボシＥ３遺跡Ｂ地点」
恵庭市教育委員会（1992）「西島松17遺跡・西島松18遺跡」
恵庭市教育委員会（1992）「ユカンボシＥ３遺跡Ａ地点・ユカンボシＥ８遺跡Ｂ地点」
恵庭市教育委員会（1992）「ユカンボシＥ３遺跡・ユカンボシＥ９遺跡」
恵庭市教育委員会（1994）「ユカンボシＥ５遺跡低地面における調査」
恵庭市教育委員会（1996）「シマコツナイＥ１遺跡」
恵庭市教育委員会（1996）「ユカンボシＥ９遺跡Ｂ地区」
江別市教育委員会（1982）「元江別３」「元江別３・大麻６」江別市文化財調査報告書ＸⅣ
江別市教育委員会（1983）「大麻６」「大麻６・旧豊平河畔」江別市文化財調査報告書ＸⅥ
江別市教育委員会（1988）「高砂遺跡（４）」江別市文化財調査報告書26
江別市教育委員会（1989）「大麻３遺跡（３）」江別市文化財調査報告書29
江別市教育委員会（1989）「高砂遺跡（５）」江別市文化財調査報告書30
江別市教育委員会（1989）「大麻17遺跡」江別市文化財調査報告書34
江別市教育委員会（1990）「大麻15遺跡（２）」江別市文化財調査報告書42
江別市教育委員会（1992）「高砂遺跡（10）」江別市文化財調査報告書52
江別市教育委員会（1992）「７丁目沢２遺跡」江別市文化財調査報告書55
江別市教育委員会（1992）「大麻３遺跡（４）」江別市文化財調査報告書54
江別市教育委員会（1993）「高砂遺跡（11）」江別市文化財調査報告書58
江別市教育委員会（1993）「７丁目沢２遺跡（２）」江別市文化財調査報告書60
えりも町教育委員会（1996）「百別遺跡」
遠藤龍政（1984）「共栄Ⅰ遺跡」広島町教育委員会

大沼忠春編（1976）『元和』乙部町教育委員会
大沼　忠春（1977）『元和（続）』乙部町教育委員会
大沼　忠春（1983）「道央部の縄文前期土器群の編年について」『北海道考古学』17
大沼忠春他（1983）「南茅府５遺跡」北海道文化財保護協会・伊達市教育委員会
大沼　忠春（1986）「施文原体の変遷－東釧路式土器－」『季刊考古学』17　雄山閣
大場利夫他（1955）「檜山南部の遺跡」上ノ国町教育委員会・江差町教育委員会
大場利夫・武内収太他（1955）「函館市梁川町遺跡」市立函館博物館
大場利夫他（1962）「白老郡虎杖浜遺跡の発掘について」『北方文化研究報告』17
大場利夫他（1965）「大樹遺跡」大樹町教育委員会
大場利夫・因幡勝雄（1972）「オムサロ第76号竪穴・縄文早期の竪穴」『もうべっと』
大場利夫・扇谷昌康（1964）「勇払郡鵡川遺跡」『北方文化研究報告』19
大場利夫・奥田寛（1960）「女満別遺跡」女満別町教育委員会
大場利夫・棚瀬善一（1965）「大樹遺跡」大樹町教育委員会
大場利夫・野村崇（1985）「北海道ニセコ町狩太６遺跡における発掘調査」『文京台考古特別号』
岡本東三編（1994）「城ノ台南貝塚発掘調査報告書」千葉大学文学部考古学研究報告第１冊
小笠原忠久（1974）「函館市石崎町出土の早期縄文土器－新型式の尖底貝殻文土器」『檜山考古学研究会会誌』３
小笠原忠久（1975）「函館市石崎町出土の早期縄文土器－新型式の尖底貝殻文土器(2)」『檜山考古学研究会会誌』４
小笠原忠久（1977）「白尻Ａ遺跡発掘調査報告書」南茅部町教育委員会
小笠原忠久（1980）「白尻Ｂ遺跡」南茅部町教育委員会
小笠原忠久・松岡達郎（1981）「木直Ｃ遺跡」南茅部町教育委員会
小笠原忠久（1984）「古武井９遺跡」恵山町教育委員会
小笠原忠久（1986）「川汲Ｂ遺跡」南茅部町教育委員会
奥尻町教育委員会（1998）「青苗遺跡（Ｅ地区）」
奥尻町教育委員会（1998）「青苗遺跡（Ｆ地区）」
小樽市教育委員会（1990）「塩谷３遺跡」埋蔵文化財調査報告第３号
音更町教育委員会（1988）「十勝温泉１遺跡」
帯広市教育委員会（1985）「暁遺跡」
帯広市教育委員会（1986）「暁遺跡２」
帯広市教育委員会（1991）「暁遺跡４」
帯広市教育委員会（1995）「宮本遺跡」
帯広市教育委員会（1997）「稲田１遺跡」
加藤邦雄他（1979）「小砂子遺跡」上ノ国町教育委員会
加藤　邦雄（1982）「縄文尖底土器」「縄文文化の研究」３　雄山閣
加藤邦雄他（1984）「Ｔ４６４遺跡・Ｔ４６５遺跡・Ｔ４６６遺跡」札幌市文化財調査報告書ＸＸⅦ
加藤誠・勝井義雄・北川芳男・松井愈編（1990）『日本の地質１　北海道地方』　共立出版株式会社
加藤　正（1968）「石刃に共伴して発見された土器・枝幸町川尻遺跡概報」『北海道考古学』４
金盛典夫・松田功（1985）「鈴木遺跡出土の資料について」知床博物館研究報告７
金子直行他（1992）「子母口貝塚資料・大口坂貝塚資料」『山内清男考古資料５」奈良国立文化財研究所資料第35冊
金子　直行（1993）「子母口式新段階「木ノ根入式」土器の再検討－細隆起線文土器の出自と系譜を中心として」「研究紀要」10（財）埼玉県埋蔵文化財調査事業団
金子　直行（1994）「貝殻沈線文系土器群終末期の様相－吹切沢式と子母口式の関係について」『縄文時代」５
北沢　実編（1988）「帯広・暁遺跡３」帯広市教育委員会
北沢　実編（1990）「帯広・八千代Ａ遺跡」帯広市教育委員会
北見市教育委員会（1989）「川東１遺跡」
北見市教育委員会（1990）「川東13遺跡」
木村　英明（1973）「湧別市川遺跡」湧別町教育委員会
木村　英明（1973）「石刃縄文化について」「江上波夫教授古稀記念論集　考古・美術編」
木村　哲英（1991）「浜佐呂間Ⅰ遺跡・ＨＳ－05遺跡」佐呂間町教育委員会
木村　尚俊（1980）「縄文文化早期」「北海道考古学講座」
釧路市埋蔵文化財調査センター（1989）「釧路市材木町５遺跡調査報告書」
釧路市埋蔵文化財調査センター（1990）「釧路市材木町５遺跡調査報告書Ⅱ」
釧路市埋蔵文化財調査センター（1993）「北斗遺跡第１地点調査報告書」
釧路市埋蔵文化財調査センター（1994）「幣舞遺跡調査報告書Ⅱ」
久保　泰（1975）「松前町小浜遺跡発掘報告書」松前町教育委員会
久保泰・松田慶郎（1977）「森町オニウシ遺跡発掘調査報告書」森町教育委員会
久保　泰他（1978）「鬼沢Ｂ遺跡・櫛石遺跡調査報告」松前町教育委員会
久保　泰（1979）「茂草Ｂ遺跡調査報告」松前町教育委員会
久保　泰他（1983）「白坂」松前町教育委員会
久保　泰他（1984）「高野Ⅱ遺跡」松前町郷土資料館調査報告１

久保　泰他（1985）『札前』松前町教育委員会
久保泰・斉藤久（1986）『日ノ浜砂丘１遺跡』恵山町教育委員会
久保　　泰（1993）『原口館』松前町教育委員会
桑山　龍進（1951）「会津盆地の早期縄文文化」『日本考古学年報』１
興野　義一（1970）「宮城県大寺遺跡出土の早期縄文土器」『古代文化』22－11
河野広道・沢四郎（1962）『東釧路』釧路市教育委員会
児玉作左衛門・大場利夫（1953）「函館市住吉町遺跡の発掘について」『北方文化研究報告』８
児玉作左衛門・大場利夫（1954）「函館市春日町出土の遺物について」『北方文化研究報告』９
児玉作左衛門・大場利夫（1958）「勝別遺跡の発掘について」『北方文化研究報告』13
後藤秀彦・大槻日出男（1976）『共栄Ｂ遺跡』浦幌町教育委員会
後藤秀彦・佐藤訓敏（1976）「浦幌町新吉野台細石器遺跡出土の遺物」『浦幌町郷土博物館報告』６
古原敏弘他（1982）『駒場７遺跡における考古学的調査』静内町教育委員会
古原敏弘他（1985）『静内町清水丘における考古学的調査』静内町教育委員会
小林　達雄（1981）「縄文土器　総論」『縄文文化の研究』３　雄山閣
小柳　正夫（1972）「チカブノツ遺跡発掘調査報告書」「もうべっょ」
小柳正夫他（1975）『松前町武石遺跡，松前町大尽内遺跡発掘報告』浦幌町教育委員会
西連寺　建（1976）『松前町原口遺跡発掘調査報告書』松前町教育委員会
桜田　隼他（1995）『牽沢遺跡』秋田県文化財調査報告書第254号
佐々木竜男・片山雅弘・音羽道三・天野洋司（1970）「渡島半島の火山灰について」『北海道泉試験場土性調査報告』№20
札幌市教育委員会（1989）『Ｔ151遺跡南側地点』札幌市文化財調査報告書 XXX Ⅷ
札幌市教育委員会（1993）『Ｔ151遺跡あやめの中学校遺跡』札幌市文化財調査報告書 XLⅣ
札幌市教育委員会（1994）『Ｎ316遺跡』札幌市文化財調査報告書 XLⅤ
札幌市教育委員会（1995）『Ｔ71遺跡』札幌市文化財調査報告書47
佐藤一夫編（1979）『美沢東６遺跡』『苫小牧東部工業地帯埋蔵文化財発掘調査概要報告書Ⅲ』苫小牧市教育委員会
佐藤一夫編（1984）『静川22遺跡』『苫小牧東部工業地帯埋蔵文化財発掘調査概要報告書Ⅵ』苫小牧市教育委員会
佐藤一夫・工藤雅（1980）「白老町発見の石刃鏃の新例について」『北海道考古学』16
佐藤　和利（1982）『柳沢遺跡（２）』紋別市教育委員会
佐藤　訓敏（1975）「北海道縄文早期遺跡地名表」『帯広百年記念館紀要』５
佐藤　訓敏（1984）「佐々木茂（考古）コレクション１-音更町・芽室町の遺物」『帯広百年記念館紀要』２
佐藤　訓敏（1985）「佐々木茂（考古）コレクション２-更別町・幕別町の遺物」『帯広百年記念館紀要』３
佐藤　訓敏（1986）「佐々木茂（考古）コレクション３-幕別町の遺物」『帯広百年記念館紀要』４
佐藤達雄・二本柳正一・角鹿順三（1957）「青森県上北郡早稲田貝塚」『考古学補説』43－２
佐藤　忠雄（1981）『奥尻島青苗遺跡』奥尻町教育委員会
佐藤　忠雄（1983）『奥尻島松江遺跡』奥尻町教育委員会
佐藤　忠雄（1986）『原内館遺跡』福島町教育委員会
佐藤博之・秦光男編（1998）『日本地質図体系１　北海道地方』朝倉書店
佐藤　　稔（1995）『オパルベツ２・栄浜２・ナイペコシナイ２遺跡』長万部町教育委員会
佐藤　　稔（1996）『オパルベツ２・栄浜２遺跡』長万部町教育委員会
佐藤　　稔（1996）『ナイペコシナイ２遺跡』長万部町教育委員会
佐呂間町教育委員会（1990）『ＨＳ－０６遺跡』
佐呂間町教育委員会（1991）『ＨＳ－０５遺跡』
澤　　四郎（1978）『東釧路第３遺跡』釧路市埋蔵文化財調査センター
澤　　四郎（1987）『釧路の先史』釧路叢書第24号
澤四郎・松田猛他（1987）『桜ヶ丘１・２遺跡調査報告書』釧路市埋蔵文化財調査センター
澤四郎・松田猛（1988）『桜ヶ丘２遺跡調査報告書』釧路市埋蔵文化財調査センター
標津町教育委員会（1986）「古道第二遺跡」「標津の竪穴Ⅸ」
標津町教育委員会（1988）「丸山第１遺跡」「標津の竪穴 XI」
標津町教育委員会（1988）「シュラ川第６遺跡」
標津町教育委員会（1990）「伊茶仁チシネ第３竪穴群遺跡」
標津町教育委員会（1990）「古道第２竪穴群遺跡」
標津町教育委員会（1992）「伊茶仁チシネ第１竪穴群遺跡」
白老町教育委員会（1997）「虎杖浜２遺跡」「虎杖浜遺跡群発掘調査概要報告書Ⅰ」
市立函館博物館（1994）『市立博物館蔵品目録』７　考古資料編
鈴木　正語（1989）「鶴岡２遺跡１発掘調査報告書」木古内町教育委員会
鈴木正語他（1994）「釜谷遺跡発掘調査概要報告書」木古内町教育委員会
鈴木正語他（1995）「釜谷５遺跡発掘調査報告書Ⅱ」木古内町教育委員会
鈴木正語他（1996）「釜谷遺跡発掘調査概要報告書Ⅴ」木古内町教育委員会
鈴木正語他（1996）「亀川２遺跡・亀川３遺跡発掘調査概要報告書」木古内町教育委員会

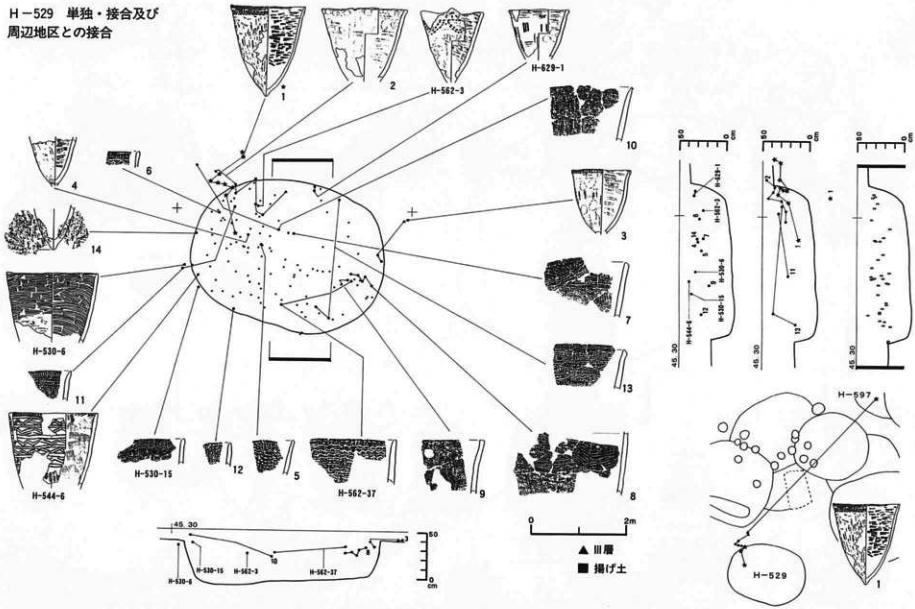
瀬川　秀良（1974）『日本地形誌　北海道地方』朝倉書店
芹沢長介・林謙作（1965）「岩手県蛇王洞洞穴」『石器時代』7
芹沢長介・林謙作（1967）「岩手県蛇王洞洞穴」『日本の洞穴遺跡』平凡社
高橋　誠（1986）「貝殻・沈線文系土器」『季刊考古学』17　雄山閣
高橋　誠（1987）「貝殻・沈線文系土器」『季刊考古学』21　雄山閣
武藤　正勝（1967）「北海道七飯町鳴川遺跡の尖底貝殻文土器について」『石器時代』8
武内　収太（1967）「函館空港整備事業の内道跡発掘調査実績報告－函館空港第Ⅰ遺跡－」函館市教育委員会
竹田　輝雄（1958）「北海道虻田郡豊浦町アルトリ遺跡出土の遺物について」『上代文化』26
武田　良夫（1982）「岩手県に於ける押型文土器文化の様相」『赤い本』創刊号
伊達市教育委員会（1989）「有珠善光寺２遺跡Ⅱ」
田中　熊男（1963）「北海道に於ける石鏃の研究（1）・（2）」「宮崎大学学芸学部紀要Ⅱ　社会科学篇」16・17
谷本　朗（1981）「下頃辺遺跡表採資料からみた所謂「下頃辺式土器」の型式概念について」『駒沢大学北海道教養部考古学研究会紀要』1
田原　良信（1979）『中野Ａ遺跡発掘調査報告書』函館市教育委員会
田原良信他（1981）『権現台場遺跡発掘調査報告書』函館市教育委員会
田原良信・鈴木正晴（1986）『サイベ沢遺跡Ⅱ』函館市教育委員会
田原　良信（1996）『豊原１遺跡』函館市教育委員会
田原　良信（1998）「鮫亀沢および周辺地域の先史遺跡の概観」『函館市史』函館市教育委員会
千歳市教育委員会（1991）『祝梅川山田遺跡における考古学的調査』千歳市文化財調査報告書ＸＶＩ
千歳市教育委員会（1992）『ユカンボシＣ13遺跡における考古学的調査』千歳市文化財調査報告書ＸＶＩＩ
千歳市教育委員会（1996）『末広遺跡における考古学的調査Ⅳ』千歳市文化財調査報告書ＸＸＩ
千歳市教育委員会（1997）『イヨマイ６遺跡における考古学的調査３』千歳市文化財調査報告書ＸＸＩＶ
千歳市教育委員会（1998）『キウス５遺跡における考古学的調査』千歳市文化財調査報告書ＸＸＶ
千代　亟（1953）「北海道南部に於ける遺跡および遺物の考古学的研究」
千代　亟編（1974）『西柿崎』函館團開発事業団
千代　亟他（1977）『函館空港第４地点・中野遺跡』函館市教育委員会
千代　亟（1980）「先史時代」『函館市史』第一巻
鵜丸俊明・豊原熙司他（1989）『北海道平取町イルエカシ遺跡』平取町遺跡調査会
富樫　泰時（1989）「早期貝殻沈線文系土器様式」『縄文土器大観』1　小学館
常呂町教育委員会（1988）『ＴＫ67遺跡』
苫小牧市埋蔵文化財センター（1987）『厚真町厚真７遺跡・共和遺跡・早来町遠浅１遺跡』『苫小牧東部工業地帯の遺跡群Ⅱ』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1988）『ショップ遺跡』三石町教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1990）『厚真町厚真３・12遺跡・苫小牧市静川８遺跡』『苫小牧東部工業地帯の遺跡群Ⅲ』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1990）『美沢10遺跡』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1991）『静川９遺跡』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1992）『厚真町厚真13遺跡・苫小牧市静川20・21遺跡・柏原16・19遺跡』『苫小牧東部工業地帯の遺跡群Ⅳ』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1995）『美沢東６遺跡』『美沢東遺跡群発掘調査概要報告Ⅲ』苫小牧市教育委員会
苫小牧市埋蔵文化財センター（1997）『柏原27・ニナルカ・静川５・６遺跡』苫小牧市教育委員会
苫前町教育委員会（1987）『香川６遺跡・香川三川遺跡』文化財調査報告第２号
富水　慶一（1976）『冷水遺跡』岩見沢市教育委員会
富水　慶一（1981）『冷水遺跡発掘調査報告書』岩見沢市教育委員会
豊原熙司他（1981）『標茶町網井遺跡・1980第２地点調査略報』標茶町郷土館
直井　孝一（1982）「元江別３」『元江別３・大麻６』江別市文化財調査報告書ＸＩＶ
直井　孝一（1983）「大麻６」『大麻６・旧豊平河畔』江別市文化財調査報告書ＸＶＩ
長野県考古学会編（1996）「押型文と沈線文」「シンポジウム資料集」
中村　斉（1980）『大麻Ⅰ』江別市文化財調査報告書Ｘ
中村公宣・佐藤智雄（1994）『豊原２遺跡』函館市教育委員会
中田　幹雄（1964）『松前郡松前町トノマ遺跡発掘報告』北海道青年人類科学連絡紙11
長沼　孝他（1981）『館野２遺跡』上磯町教育委員会
名久井文明（1974）「北日本縄文早期編年に関する一試考－青森県三戸町寺の沢遺跡出土遺物について」『考古学雑誌』60－３
名久井文明（1977）「東北地方早期縄文土器と中野遺跡」『函館空港第４地点・中野遺跡』函館市教育委員会
名久井文明（1979）「北日本縄文時代早期編年に関する一試行（Ⅱ）」『考古学雑誌』65－１
名久井文明（1981）「貝殻文尖底土器」『縄文文化の研究』３　雄山閣
名久井文明（1988）「北日本縄文早期吹切沢式系統の後半期編年」『先史考古学研究』１　阿佐ヶ谷先史学研究会
名取武光・峰山巌（1951）「伊達町北黄金遺跡の発掘報告」『茅呑場遺跡』

名取武光・峰山巌（1957）「若生貝塚発掘報告」『北方文化研究報告』12
七飯町教育委員会（1996）『国立療養所渡道跡調査概要報告書Ⅰ』
七飯町教育委員会（1998）『国立療養所渡道跡調査概要報告書』
成田　滋彦（1990）「物見台式の再検討」『青森県考古学』5
成瀬正和・領塚正浩「東日本における縄文時代早期中葉の赤色顔料関係資料」『研究発表要旨』日本文化財科学会第15回大会
名寄市教育委員会（1988）『日進33遺跡』文化財調査報告書Ⅴ
二階堂奇也他（1992）「厚真13遺跡」『苫小牧東部工業地帯の遺跡群Ⅳ』苫小牧市教育委員会
西川　博孝（1989）「『物見台』と『吹切沢』―東北・北海道南部における貝殻紋系統土器末葉の編年―」『先史考古学研究』2　阿佐ヶ谷先史学研究会
西田　　茂（1992）「東釧路Ⅱ式土器について」『吉崎昌一先生退職記念論文集』
野村　　崇（1963）「夕張郡栗山町鳩山出土の結条体圧痕文土器について」『釧路の古代文化』5
野村　　崇（1968）「赤平市幌岡遺跡の調査」『北海道考古学』4
芳賀　英一（1994）「大寺式土器・常世式土器」『縄文時代研究辞典』東京堂出版
羽賀　憲二（1974）『Ｔ７７』札幌市文化財調査報告書Ⅲ
羽賀　憲二（1976）「道央部における縄文時代早期平底土器群の様相について-札幌市Ｓ237遺跡発掘調査報告を中心として-」『北海道考古学』12
函館市教育委員会（1969）「函館空港整備事業の内遺跡発掘調査実績報告」
函館市教育委員会（1975）「函館市内埋蔵文化財対策調査概要」
函館市教育委員会（1977）「函館空港第４地点・中野遺跡」
函館市教育委員会（1984）「史跡志苔館Ⅰ」
函館市教育委員会（1995）「石倉貝塚１」
函館市教育委員会（1996）「石倉貝塚２」
橋本　　晋（1977）「静内町埋蔵文化財緊急分布調査報告書」静内町教育委員会
長谷川潔・鈴木守（1964）５万分の１地質図幅および説明書「五稜郭」北海道地下資源調査所
畑　　宏明（1984）「曉式土器に供伴する石器群について」『門野広道博士没後20年記念論文集』
馬場　　脩（1922）「疑問の石器時代遺跡－函館市住吉町遺跡に就いて（一）～(七)」函館毎日新聞
林　　謙作（1966）「東北北海道の貝殻文土器群」『北海道青年人類科学研究会会誌』6
林　　謙作（1984）「縄文文化前半期」『北海道考古学』20
林　　謙作（1986）「道南の縄文ムラ－中野遺跡－」『図説　発掘が語る日本史』１　新人物往来社
林　　謙作（1982）「縄文早・前期の土器　北海道南部、東北地方」『縄文土器大成』１　講談社
林　　謙作（1998）「縄文時代史　34」『季刊考古学』63　雄山閣出版
原田　昌幸（1993）「避難と定住－縄文時代の初期定住－」『季刊考古学』44　雄山閣出版
美幌町教育委員会（1991）『みどり４遺跡』文化財調査報告Ⅸ
深川市教育委員会（1991）『内園３遺跡』
福田祐二・山口敦（1995）『八本Ａ遺跡Ⅱ・ハマナス野遺跡』南茅部町埋蔵文化財調査団
福田祐二・山口敦（1991）『後駒Ｂ遺跡・ハマナス野遺跡』南茅部町埋蔵文化財調査団
梅島　正明（1983）「子母口式土器研究の検討（上）」『土曜考古』第７号
藤本　英夫（1961）「鳥川町二宮出土のホタテ貝文土器」『アイヌ・モシリ』５・６
古屋敷則雄（1989）『笹子川２遺跡文化財調査報告書』戸井町教育委員会
古屋敷則雄（1990）『浜町Ａ遺跡文化財調査報告書』戸井町教育委員会
古屋敷則雄（1992）『戸井貝塚文化財調査報告書』戸井町教育委員会
古屋敷則雄（1993）『戸井貝塚Ⅱ文化財調査報告書』戸井町教育委員会
堀野　　昭（1978）『吉野遺跡』浦幌町教育委員会
北海道火山灰命名委員会（1982）『北海道の火山灰』
北海道教育委員会（1976）『平和遺跡』『北海道縦貫自動車道（苫小牧市植苗～千歳市平和）埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書』
北海道教育委員会（1978）『美沢２遺跡』『美沢川流域の遺跡群Ⅱ』
北海道教育委員会（1979）『有珠川２遺跡・植苗３遺跡』
北海道文化財保護協会（1995）『ポンオサツ遺跡・ケフネチ５遺跡』埋蔵文化財調査報告書
北海道文化財保護協会（1996）『オサツ15・16・18遺跡』埋蔵文化財調査報告第３集
北海道埋蔵文化財センター（1981）『社台１遺跡・虎杖浜４遺跡・千歳４遺跡・富岸遺跡』北埋調報１
北海道埋蔵文化財センター（1981）『美沢川流域の遺跡群Ⅳ』北埋調報３
北海道埋蔵文化財センター（1982）『吉井の沢遺跡』北埋調報５
北海道埋蔵文化財センター（1982）『虎杖浜３遺跡』北埋調報11
北海道埋蔵文化財センター（1983）『川上Ｂ遺跡』北埋調報13
北海道埋蔵文化財センター（1985）『湯の里遺跡群』北埋調報18
北海道埋蔵文化財センター（1985）『登別市　川上Ｂ遺跡』北埋調報20
北海道埋蔵文化財センター（1985）『登別市　千歳５遺跡』北埋調報21

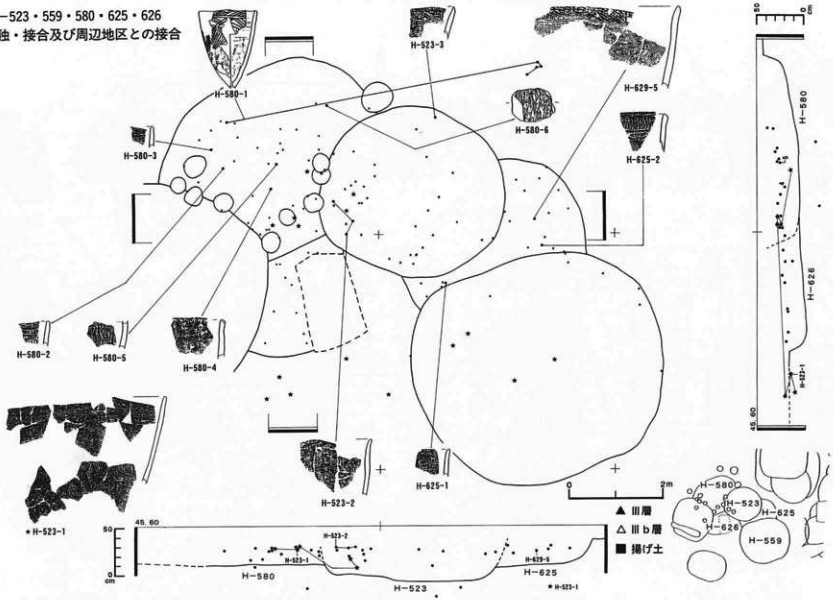
北海道埋蔵文化財センター（1985）『中浜E遺跡』北埋調報22
北海道埋蔵文化財センター（1986）『登別市　川上B遺跡・C地区』北埋調報27
北海道埋蔵文化財センター（1986）『建川1新道4遺跡』北埋調報33
北海道埋蔵文化財センター（1988）『函館市　石川1遺跡』北埋調報45
北海道埋蔵文化財センター（1988）『函館市　桔梗2遺跡』北埋調報46
北海道埋蔵文化財センター（1989）『深川市　納内6丁目付近遺跡』北埋調報55
北海道埋蔵文化財センター（1990）『伊達市　牛舎川右岸・稀府川遺跡』北埋調報61
北海道埋蔵文化財センター（1990）『深川市　納内6丁目付近遺跡II』北埋調報63
北海道埋蔵文化財センター（1991）『伊達市　牛舎川右岸・稀府川遺跡・谷藤川右岸遺跡』北埋調報68
北海道埋蔵文化財センター（1991）『七飯町　大中山13遺跡』北埋調報78
北海道埋蔵文化財センター（1992）『函館市　中野A遺跡』北埋調報79
北海道埋蔵文化財センター（1993）『恵庭市　ユカンボシE5遺跡』北埋調報81
北海道埋蔵文化財センター（1993）『芽室町　北明1遺跡・音更町　西昭和2遺跡・池田町　十日川5遺跡』北埋調報　82
北海道埋蔵文化財センター（1993）『函館市　中野A遺跡（II）』北埋調報84
北海道埋蔵文化財センター（1993）『滝里遺跡群IV　滝里10遺跡・滝里11遺跡・滝里31遺跡』北埋調報85
北海道埋蔵文化財センター（1993）『千歳市　ユカンボシC2遺跡』北埋調報86
北海道埋蔵文化財センター（1993）『美沢川流域の遺跡群X VII　美々8遺跡・美沢3遺跡』北埋調報89
北海道埋蔵文化財センター（1993）『千歳市　オサツ－1遺跡・キウス7遺跡』北埋調報90
北海道埋蔵文化財センター（1994）『千歳市キウス5遺跡・キウス7遺跡（2）・ケフネチ8遺跡』北埋調報92
北海道埋蔵文化財センター（1994）『滝里遺跡群V　滝里4遺跡（1）』北埋調報84
北海道埋蔵文化財センター（1994）『千歳市　オサツ2遺跡・オサツ14遺跡』北埋調報96
北海道埋蔵文化財センター（1995）『函館市　中野B遺跡』北埋調報97
北海道埋蔵文化財センター（1995）『滝里遺跡群VI　芦別市滝里4遺跡（2）』北埋調報98
北海道埋蔵文化財センター（1995）『函館市　西桔梗1遺跡』北埋調報99
北海道埋蔵文化財センター（1995）『千歳市　キウス5遺跡（2）』北埋調報104
北海道埋蔵文化財センター（1995）『千歳市　キウス7遺跡（3）』北埋調報105
北海道埋蔵文化財センター（1996）『函館市　中野B遺跡（II）』北埋調報108
北海道埋蔵文化財センター（1996）『函館市　石倉貝塚』北埋調報109
北海道埋蔵文化財センター（1997）『上磯町　茂別遺跡』北埋調報121
北海道埋蔵文化財センター（1998）『函館市　中野B遺跡（III）』北埋調報120
町田洋・新井房夫・森脇広（1981）「日本を渡ってきたテフラ」『科学』VOL.51
町田洋・新井房夫・小田静夫・遠藤邦彦・杉原重夫（1984）「テフラと日本考古学－考古学研究と関係するテフラのカタログ－」古文化財編集委員会編『古文化財の自然科学的研究』同朋舎
町田洋・新井房夫（1992）『火山灰アトラス［日本列島とその周辺］』東京大学出版会
松岡進郎・横山英介（1979）『臼尻B遺跡発掘調査報告』南茅部町教育委員会
松下　亘編（1974）『西殿』北海道第四紀研究会
馬目順一他（1982）『竹ノ内遺跡』いわき市埋蔵文化財調査報告8
三浦　孝一（1980）『山崎遺跡発掘調査報告書』八雲町教育委員会
三浦　孝一（1985）『東銀冥地南部落跡屋跡オシャマンベ陣屋跡』長万部町教育委員会
三浦孝一・柴田信一（1991）『浜松2遺跡文化財調査報告書I』八雲町教育委員会
三浦孝一・柴田信一（1990）『八雲3遺跡発掘調査報告書』八雲町教育委員会
三浦孝一・柴田信一（1992）『コタン温泉遺跡』八雲町教育委員会
峰山　巌（1963）『木村台地』『北海道の文化特集号』89～100
峰山巌・内田裕治（1977）『栄浜遺跡』乙部町教育委員会
箕田　良雄（1974）『上ノ国町四十九里沢A遺跡発掘報告書』上ノ国町教育委員会
宮夫　靖夫（1980）『胆振東部における貝殻文土器の新例について』『北海道考古学』16
三宅哲也他（1976）『小田野沢－下田代納屋B遺跡発掘調査報告書－』青森県立郷土館
三宅　哲也（1977）『青森県と北海道南部の貝殻文土器をめぐる研究史について－特に吹切沢式・物見台式・住吉町式土器に関して』『函館空港第4地点・中野遺跡』函館市教育委員会
三宅哲也他（1979）『青森市蛍沢遺跡発掘調査報告書』青森市蛍沢遺跡発掘調査団
宮塚　義人（1984）『縄文文化黎明期の北海道』『北海道の研究』1　清文堂
女満別町教育委員会（1997）『中央A遺跡』
芽室町教育委員会（1989）『西士狩4遺跡』
芽室町教育委員会（1991）『小林遺跡』
芽室町教育委員会（1992）『小林遺跡－A・B地点－』
森田　知忠（1964）『北海道圏越町出土の土器』『考古学集刊』2－3
森田　知忠（1969）『函館空港整備事業の内遺跡発掘調査実績報告』函館市教育委員会

森　広樹他（1979）『目名尻遺跡』厚沢部町教育委員会
森　広樹他（1980）『オカシ内・元和15遺跡』乙部町教育委員会
森　　広樹（1989）『緑町２遺跡』乙部町教育委員会
森　　靖裕（1992）『三ツ石２遺跡』上磯町教育委員会
森町教育委員会（1975）『鳥崎遺跡』
門別町教育委員会（1996）『ケノマイ遺跡』
山内　清男（1929）「繊維土器について－追加－」『史前学雑誌』１－３
山内　清男（1930）「繊維土器について－追加第二」『史前学雑誌』２－１
山内　清男（1930）「繊維土器について－追加第三」『史前学雑誌』２－１
山内　清男（1941）「茅山式・子母口式」『日本先史土器図譜』12
山川陽子他（1974）「生剛遺跡出土の遺物について」『浦幌町郷土博物館報告』５
山縣耕太郎・町田洋・新井房夫（1989）「鈴鹿－女郎川テフラ：神経海峡函館沖から噴出した後期更新世のテフラ」『地理学評論』VOL.62
横山　英介（1989）「北海道の早期貝殻文・沈線・刻目文系土器について」『東北・北海道における縄文時代早期中葉から前期初頭にかけての土器編年について－第４回縄文検討会シンポジウム－』
横山英介・佐川正敏（1979）『函館空港　中野遺跡』みやま書房
横山英介編（1994）『池田３遺跡－統一』池田町教育委員会
横山　英介（1998）「北海道における縄文文化の形成」『「野村崇先生還暦記念論集」北方の考古学』
吉崎　昌一（1959）「北海道の夜明け前14－根崎遺跡－」『読売新聞』（12月11日付）
吉崎　昌一（1965）「縄文文化の発展と地域性－北海道－」『日本の考古学』Ⅱ　河出出房新社
米村　哲英（1965）「網走市桂ヶ岡出土の貝殻文土器」『北海道考古学』１
米村　哲英（1985）『湧別市川Ⅱ遺跡』湧別町教育委員会
米村哲英他（1968）『網走湖底遺跡』網走郷土博物館報告２
和田英昭・米村衛（1986）『嘉多山３・４遺跡』網走市教育委員会
領塚　正浩（1996a）「東北地方北部に於ける縄文時代早期前半期の土器（上）」『史館』27
領塚　正浩（1996b）「東北地方北部に於ける縄文時代早期前半期の土器（下）」『史館』28
領塚　正浩（1997a）「常世式土器の再検討－常世１式土器の成立過程と編年的位置をめぐって」『シンポジウム「押引文と沈線文」本編』長野県考古学会
領塚　正浩（1997b）「住吉町式土器の編年的位置」「人間・遺跡・遺物３－麻生優先生退官記念論文集」発掘者談話会
領塚　正浩（1997c）「子母口式土器の成立過程」『奈和』35
領塚　正浩（1998）「縄文時代の赤色顔料Ⅱ・縄文時代草創期・早期の赤色顔料と関連資料について」『考古学ジャーナル』438
青森県立郷土館（1976）『小田野沢－下田代納屋Ｂ遺跡発掘調査報告書』青森県立郷土館調査報告
青森県教育委員会（1980）『千歳（13）遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第27集
青森県教育委員会（1980）『長七谷地貝塚発掘調査報告書』青森県埋蔵文化財調査報告書第57集
青森県教育委員会（1980）『砂沢平遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第53集
青森県教育委員会（1981）『新納屋遺跡（2）』青森県埋蔵文化財調査報告書第62集
青森県教育委員会（1981）『表館（１）遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第61集
青森県教育委員会（1983）『鴨平（２）遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第73集
青森県教育委員会（1985）『売場遺跡発掘調査報告書・大グルミ遺跡発掘調査報告書』青森県埋蔵文化財調査報告書第93集
青森県教育委員会（1989）『表館（１）遺跡Ⅲ・発茶沢（１）遺跡Ⅳ』青森県埋蔵文化財調査報告書第120集
青森県教育委員会（1990）『表館（１）遺跡Ⅴ』青森県埋蔵文化財調査報告書第127集
青森県教育委員会（1991）『中野平遺跡・向山（４）遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第134集
青森県教育委員会（1991）『弥栄平（7）遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書　第138集
青森県教育委員会（1994）『家ノ前遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第148集
青森県教育委員会（1995）『庶柴遺跡Ⅱ』青森県埋蔵文化財調査報告書第160集
青森県教育委員会（1979）『貝沢遺跡調査報告書』
八戸市教育委員会（1986）『烏木沢遺跡』『八戸新都市区域内埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』第17集
八戸市教育委員会（1982）『史跡根城跡発掘調査報告Ⅳ』第9集
八戸市教育委員会（1983）『史跡根城跡発掘調査報告書Ⅴ』第11集
八戸市教育委員会（1989）『赤御堂遺跡』第33集
三沢市教育委員会（1988）『根井沼（１）遺跡緊急発掘調査報告書Ⅱ』第4集
三沢市教育委員会（1988）『根井沼（１）遺跡緊急発掘調査報告書Ⅲ』第５集
三沢市教育委員会（1992）『小田内沼（1）・（4）遺跡発掘調査報告書』第10集

遺 構 出 土 遺 物
分布・接合位置関係図

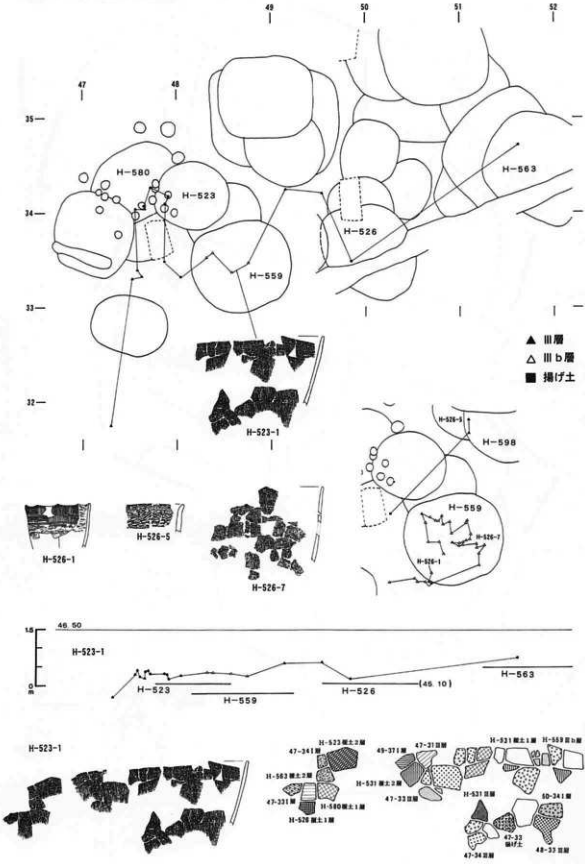


図－1　G1区　H－529出土土器分布位置関係図



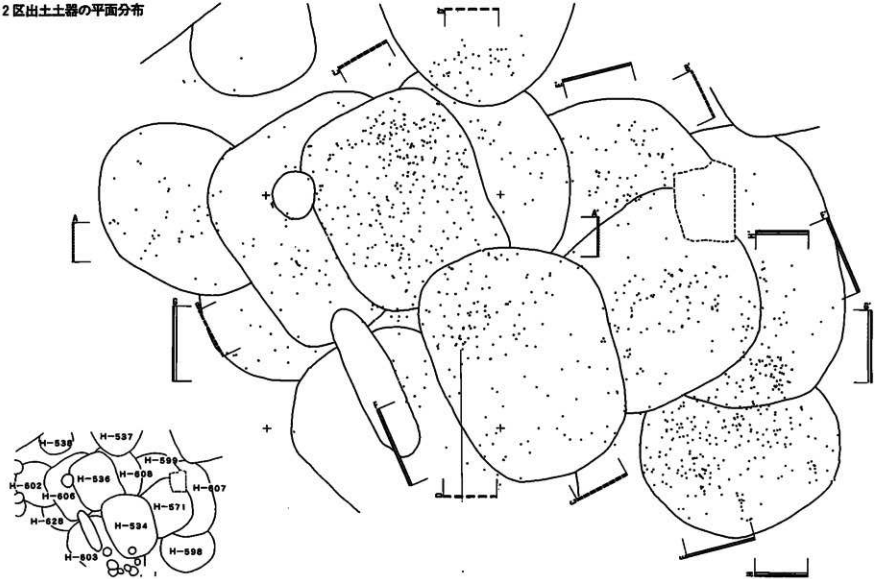
図－2　G１区　H－523・559・580・625・626出土土器分布位置関係図

H－523　周辺地区への接合



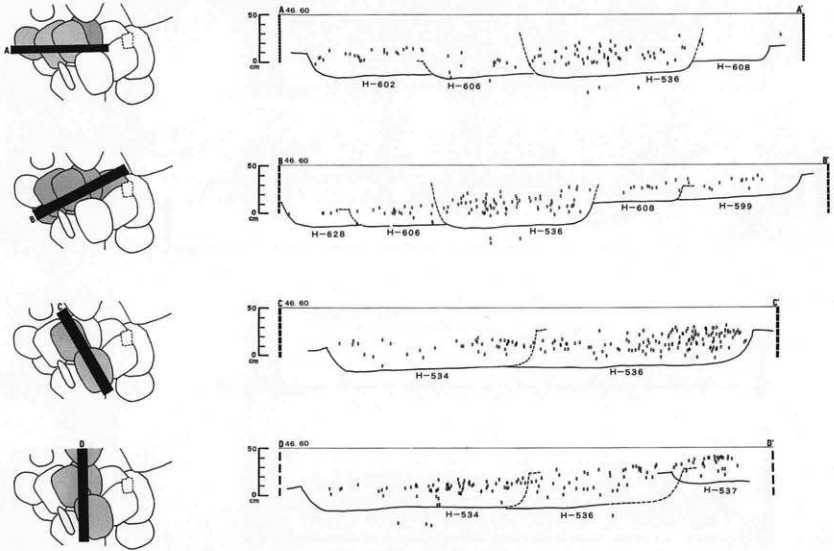
図－3　G１区　H－523土器の位置関係図

G２区出土土器の平面分布



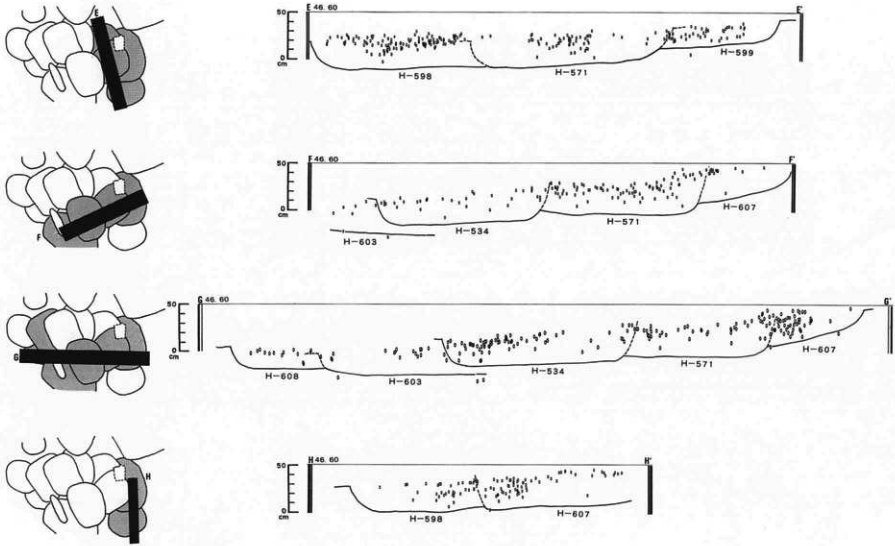
図－４　Ｇ２区　出土土器平面分布図

Ｇ２区　西側遺構の出土土器垂直分布

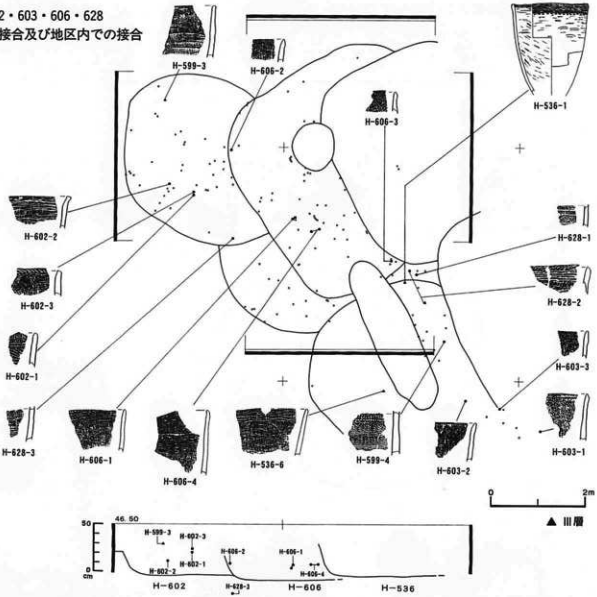


図－５　Ｇ２区　出土土器垂直分布図(1)

G２区　東側遺構の出土土器垂直分布

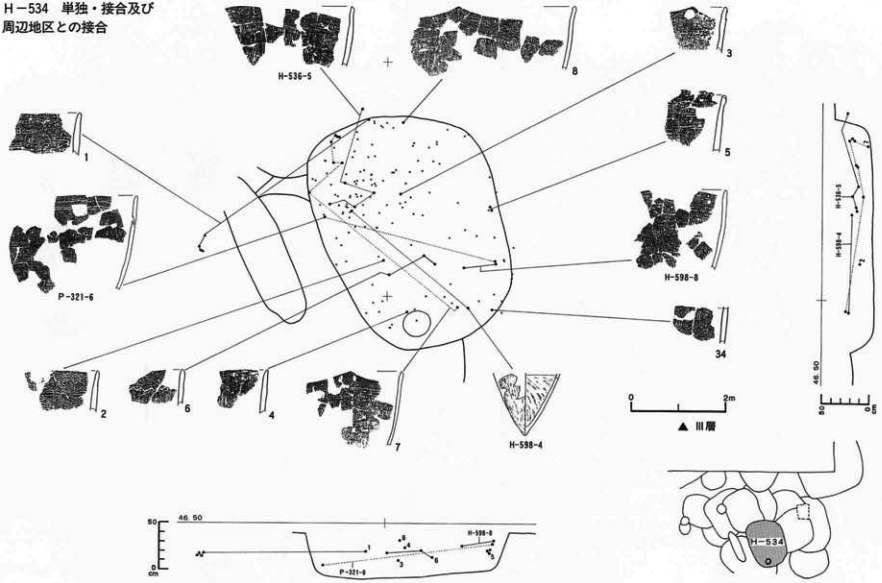


図－６　Ｇ２区　出土土器垂直分布図(2)

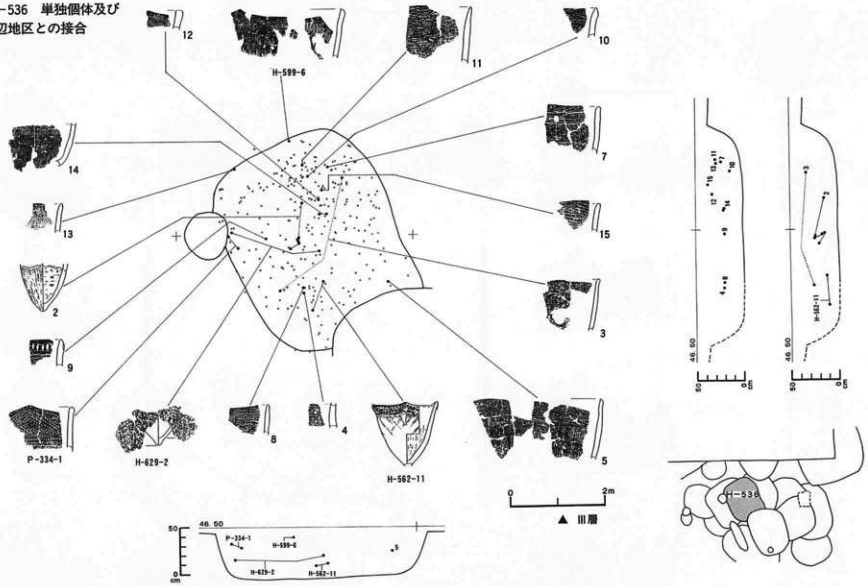


図－7　G２区　H－602・603・606・628出土土器位置関係図

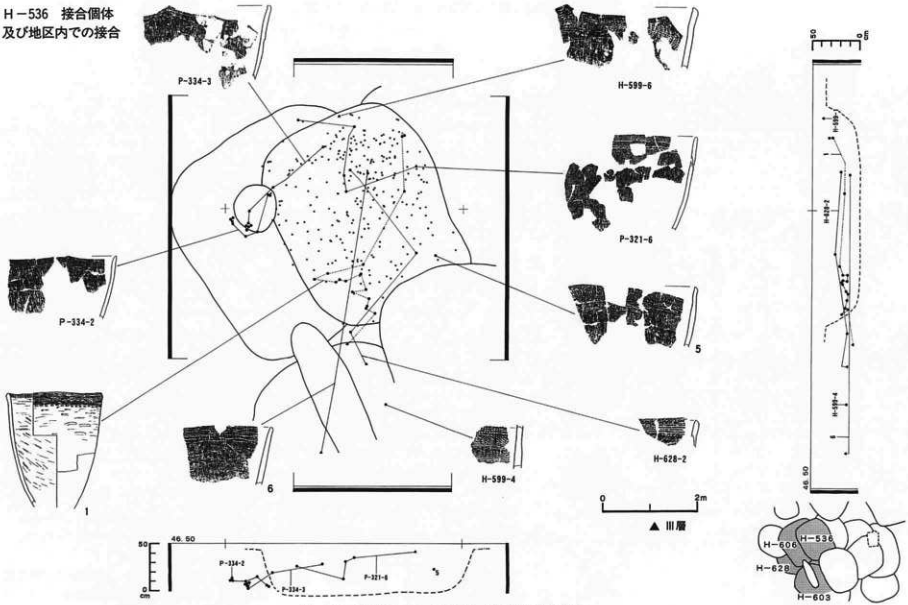
H－534　単独・接合及び
周辺地区との接合



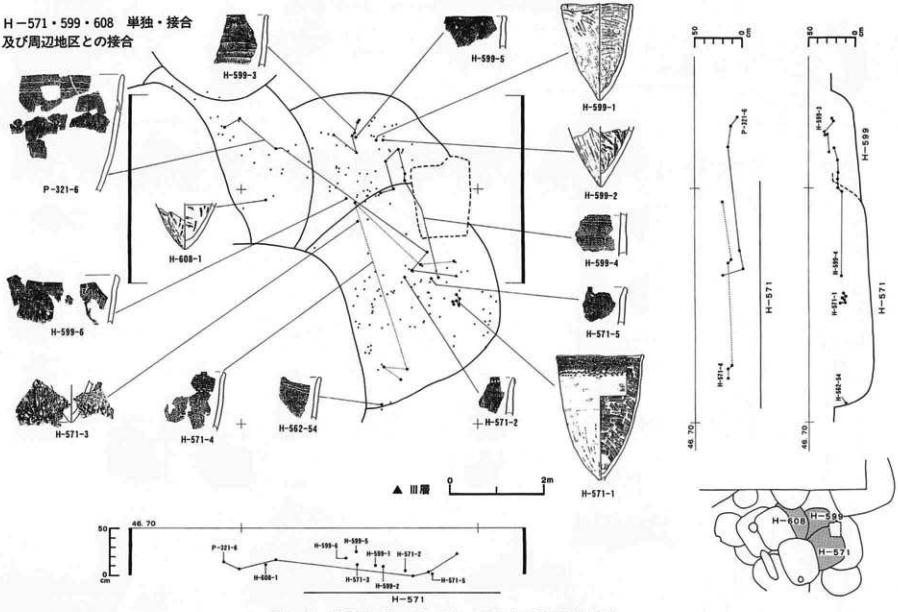
図－8　G２区　H－534出土土器位置関係図



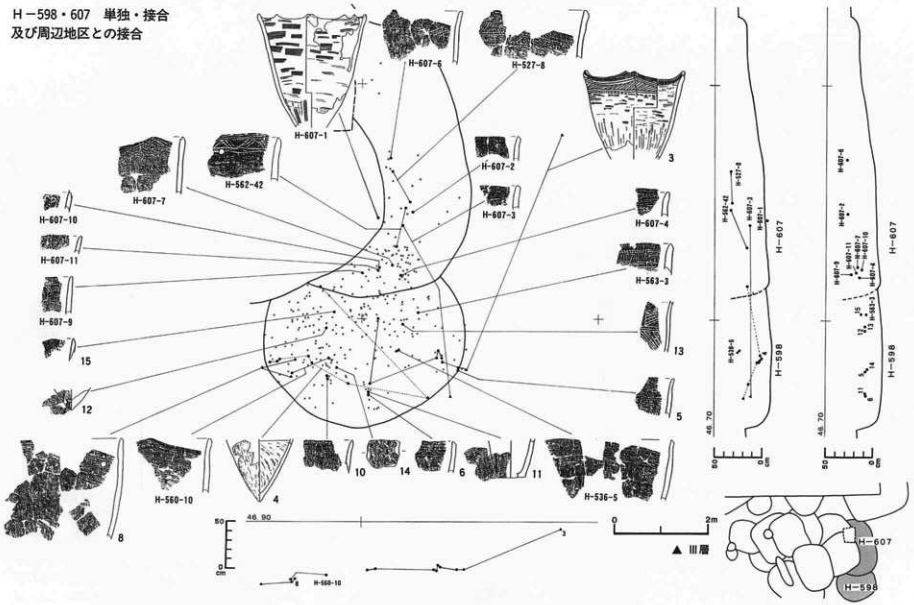
図－9　G２区　H－536出土土器位置関係図(1)



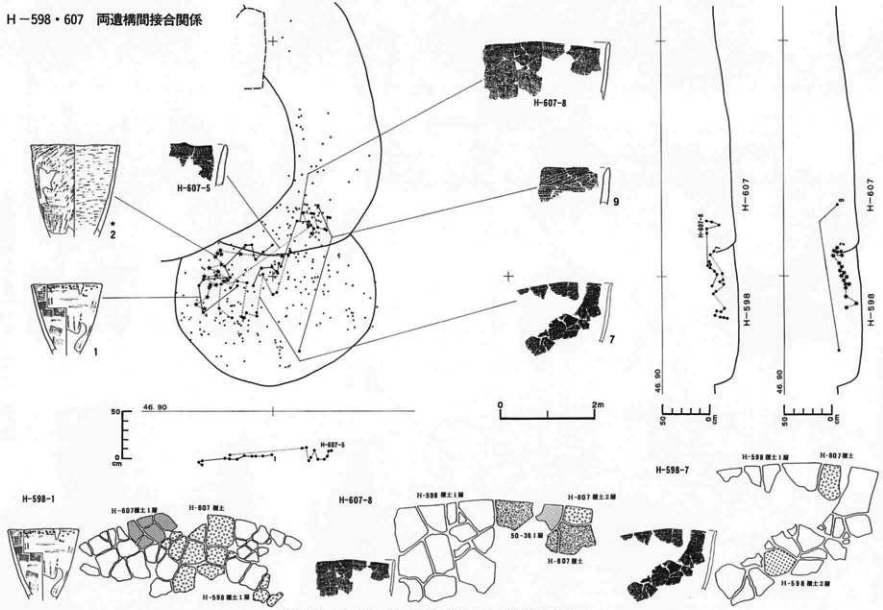
図－10　G２区　H－536出土土器位置関係図(2)



図－11　G２区　H－571・599・608出土土器位置関係図

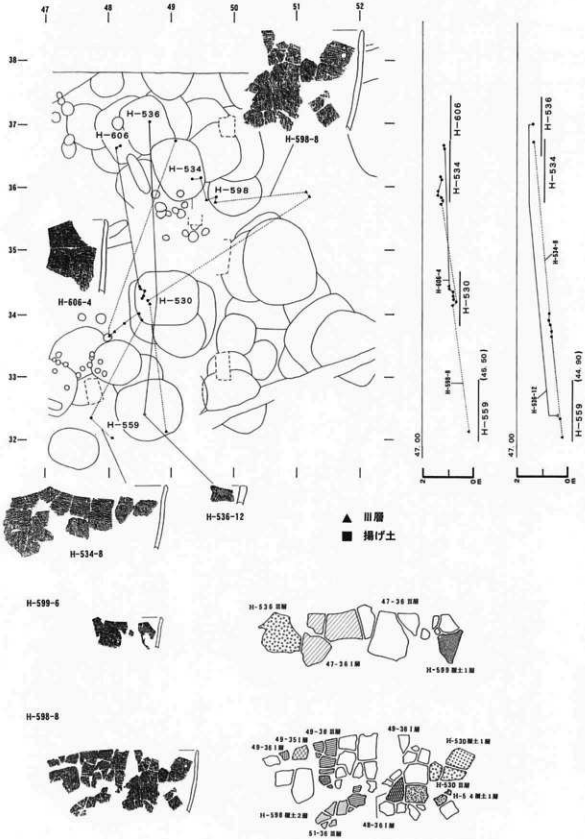


図－12　G２区　H－598・607出土土器位置関係図(1)



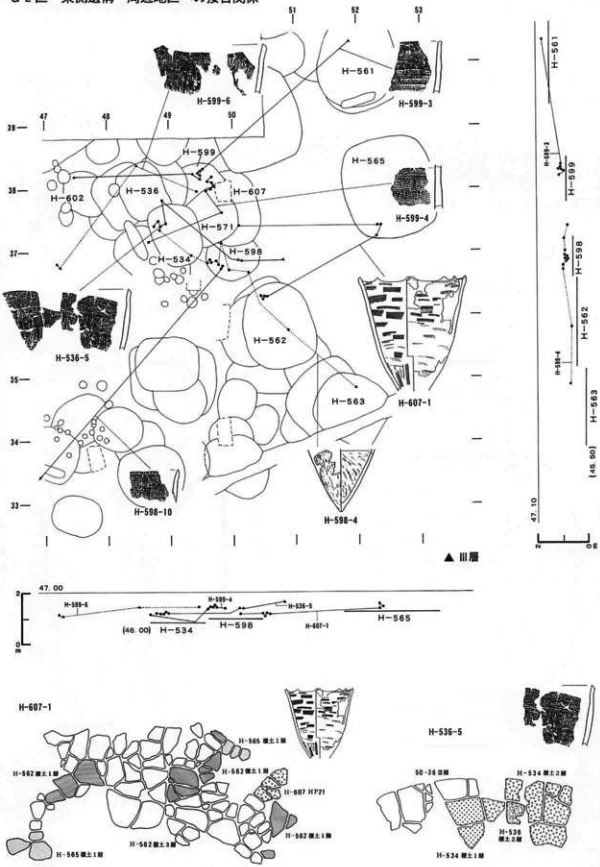
図－13　G２区　H－598・607出土土器位置関係図(2)

G２区　西側遺構　周辺地区への接合関係

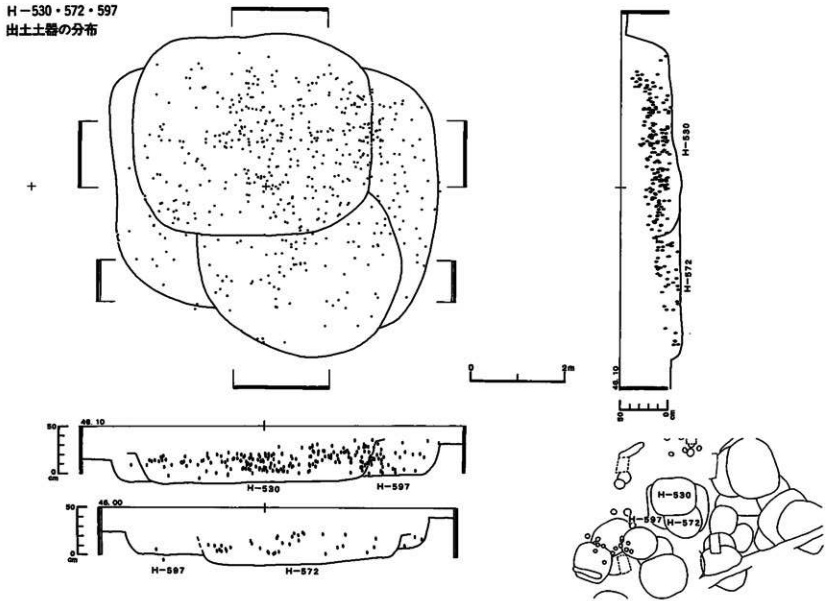


図－14　G２区　出土土器の位置関係図(1)

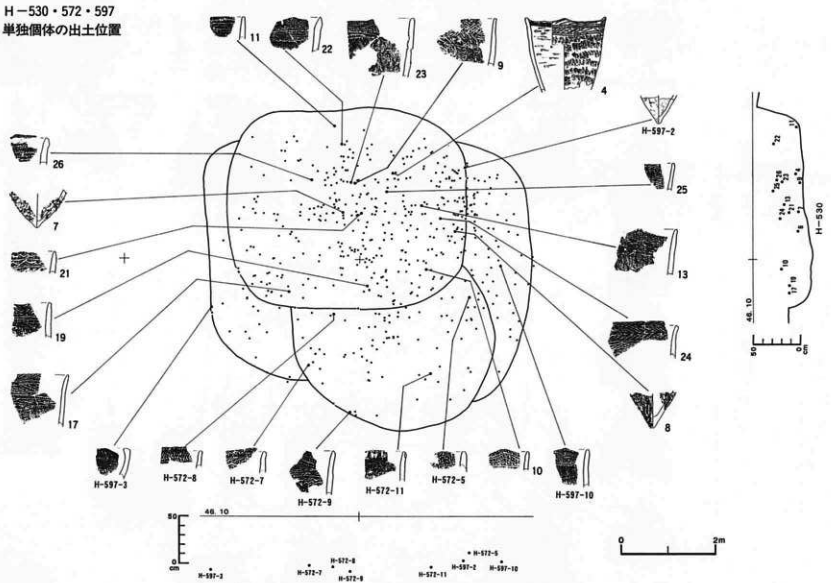
Ｇ２区　東側遺構　周辺地区への接合関係



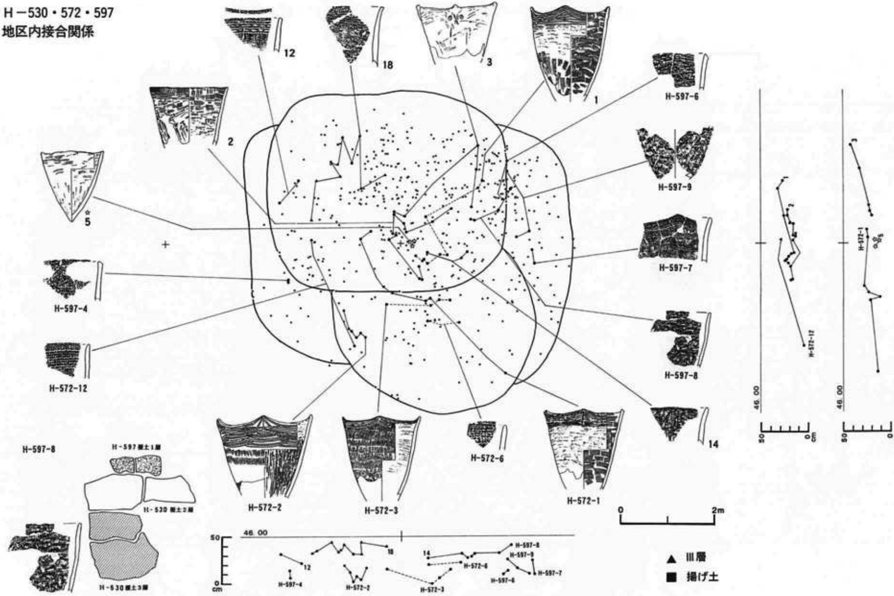
図－15　Ｇ２区　出土土器の位置関係図(2)



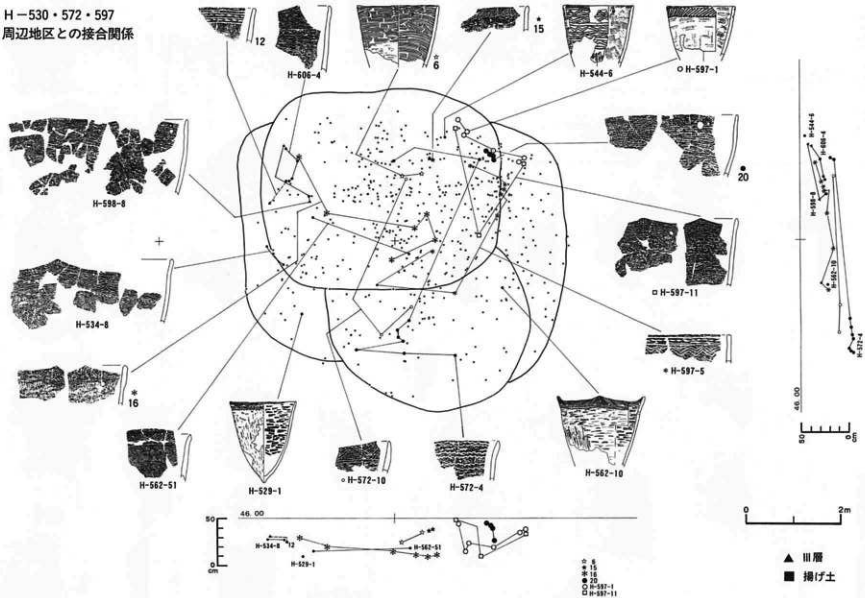
図－16　G３区　H－530・572・597出土土器分布図



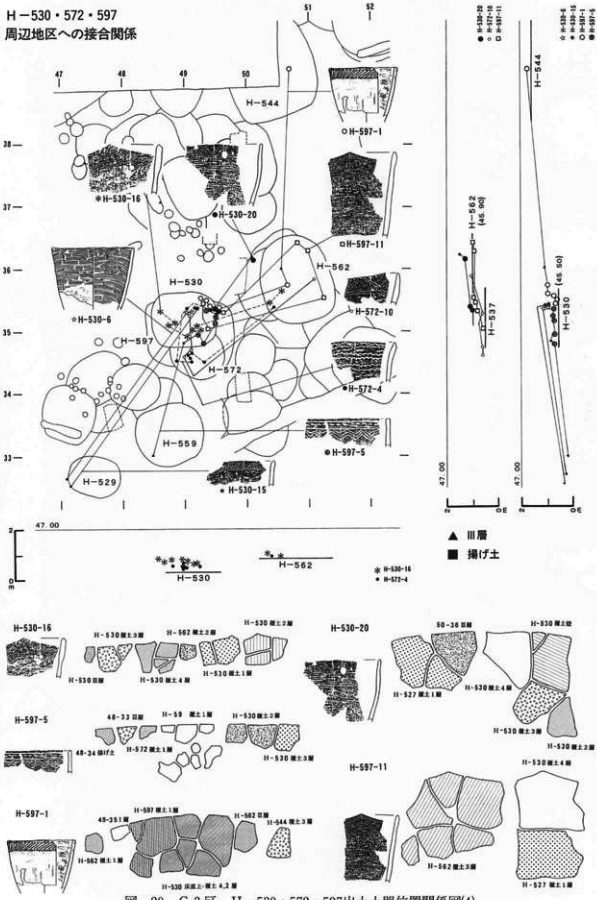
図－17　G３区　H－530・572・597出土土器位置関係図(1)



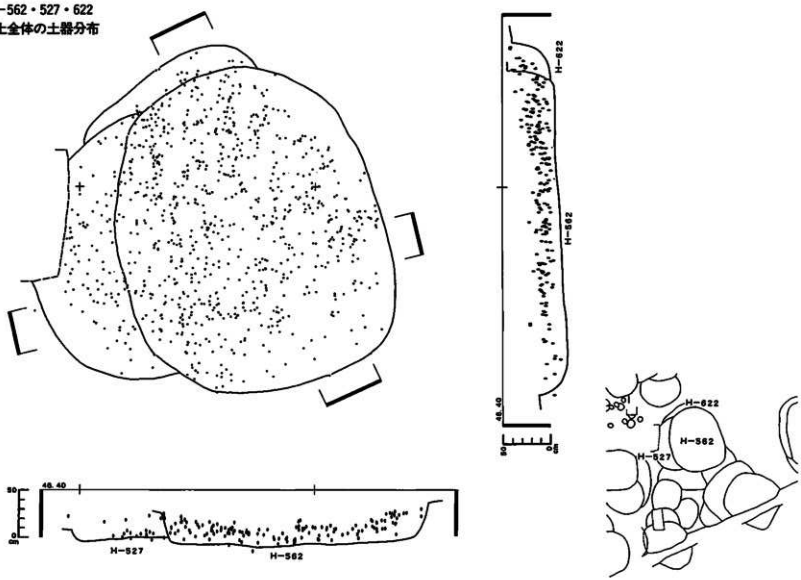
図－18　G３区　H－530・572・597出土土器位置関係図(2)



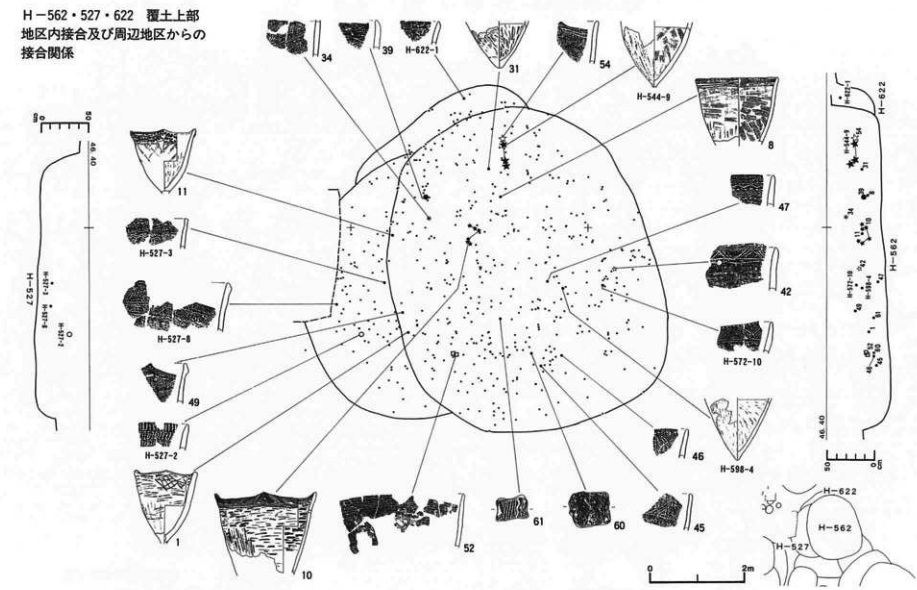
図－19　G３区　H－530・572・597出土土器位置関係図(3)



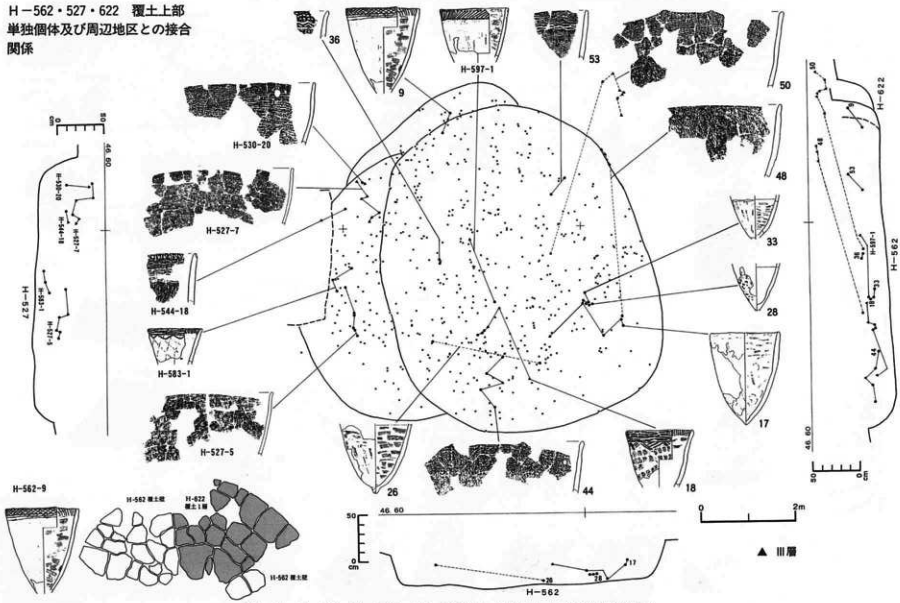
図－20　G３区　H－530・572・597出土土器位置関係図(4)



図－21　G４区　H－562・527・622出土土器分布図

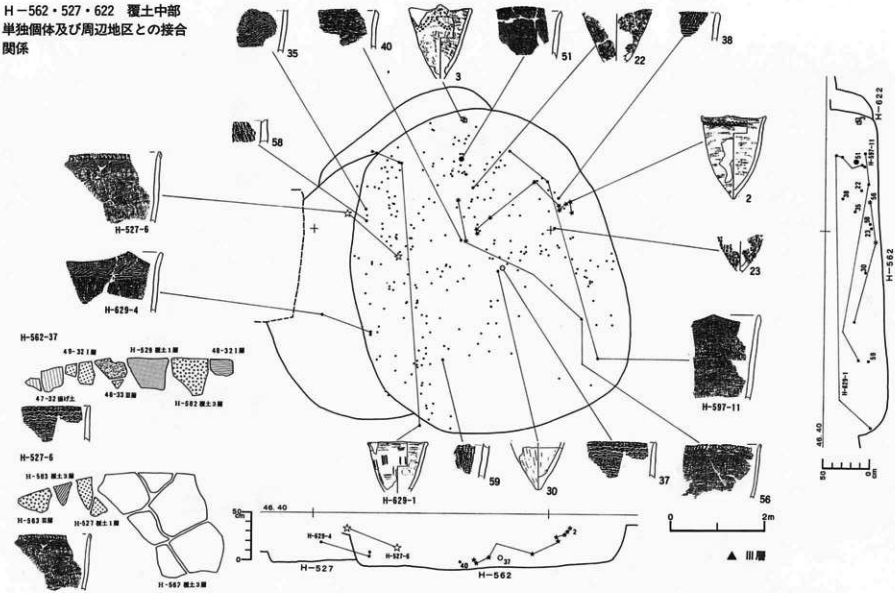


図－22 G４区 H－562・527・622覆土上部出土土器位置関係図(1)

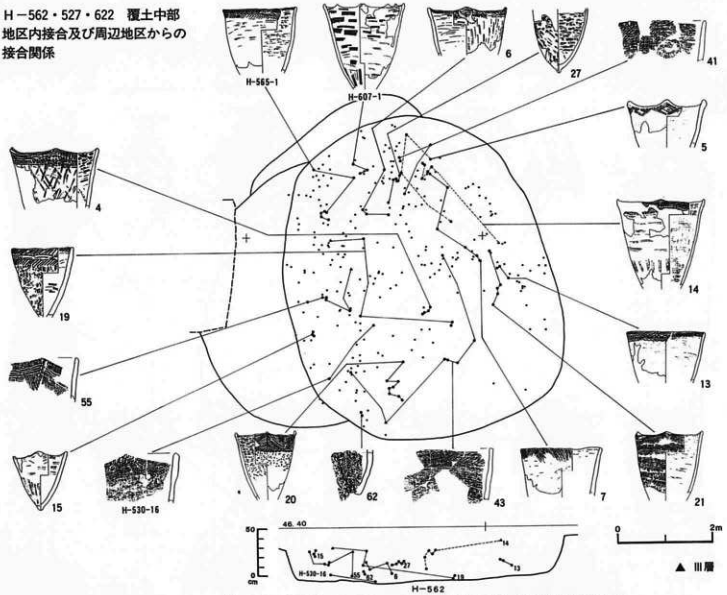


図－23　G４区　H－562・527・622覆土上部出土土器位置関係図(2)

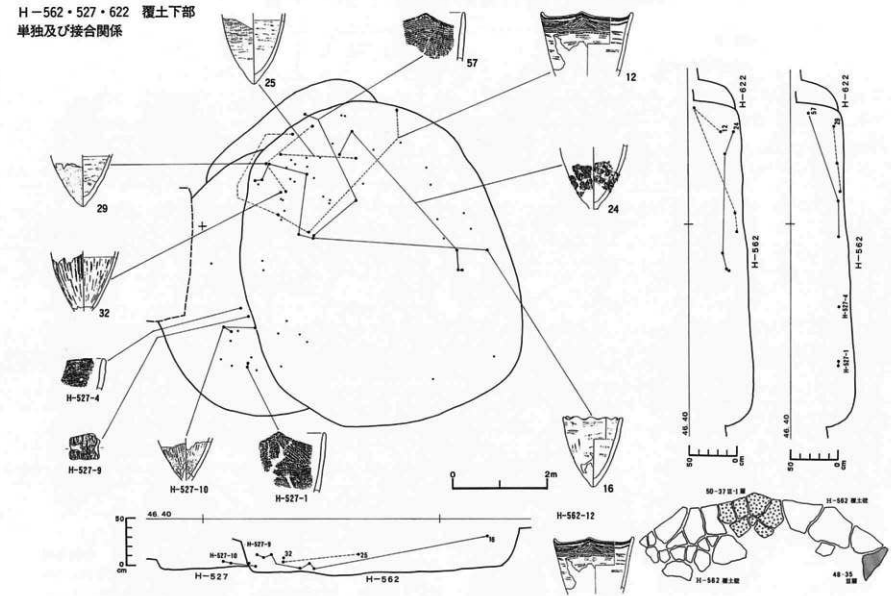
H－562・527・622　覆土中部
単独個体及び周辺地区との接合
関係



図－24　Ｇ４区　Ｈ－562・527・622覆土中部出土土器位置関係図(1)

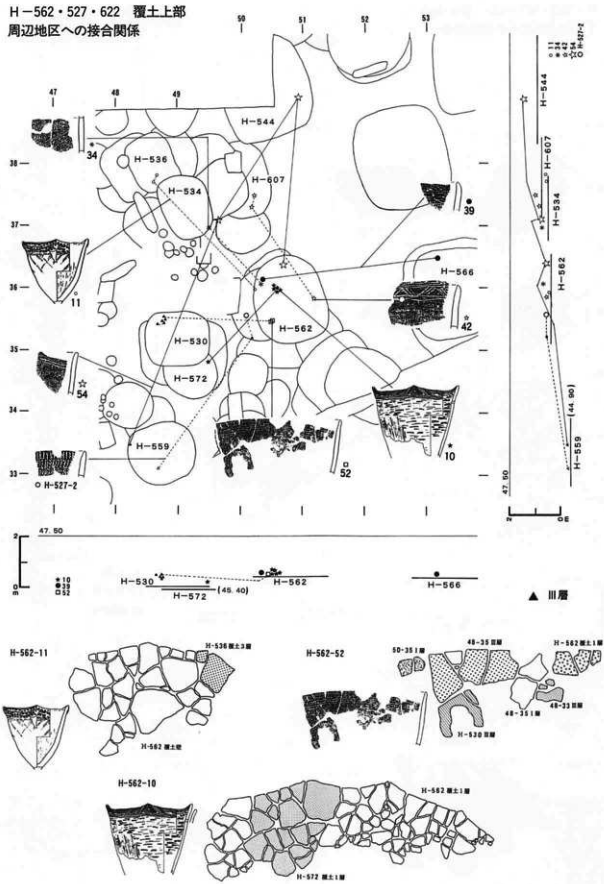


図－25　G４区　H－562・527・622覆土中部出土土器位置関係図(2)

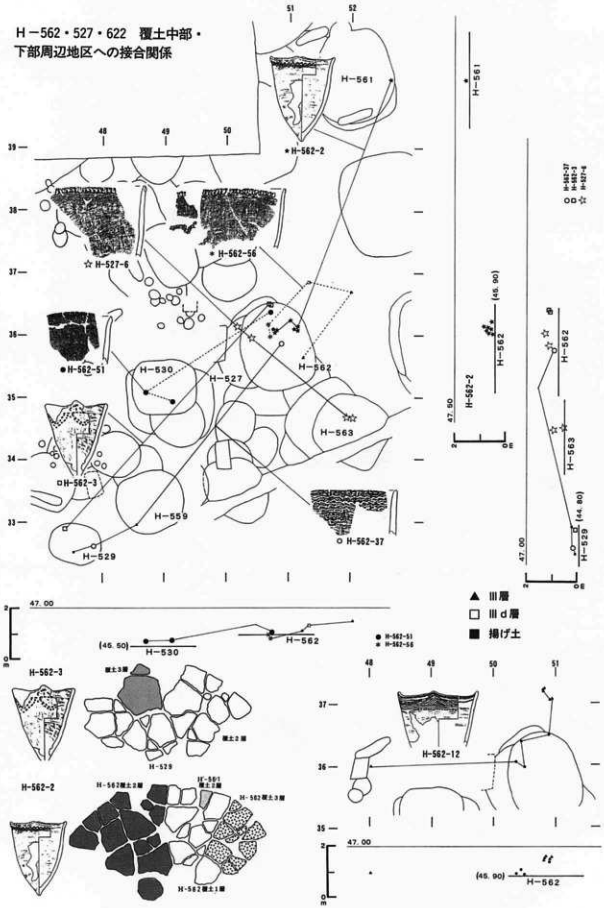


図－26　G４区　H－562・527・622覆土下部出土土器位置関係図

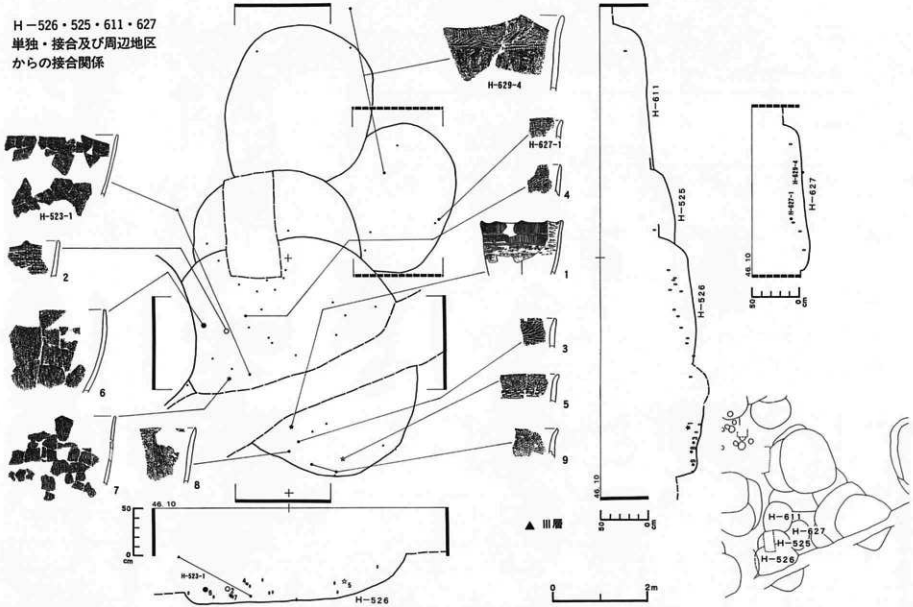
H－562・527・622　覆土上部
周辺地区への接合関係



図－27　G４区　H－562・527・622覆土上部出土土器位置関係図(3)

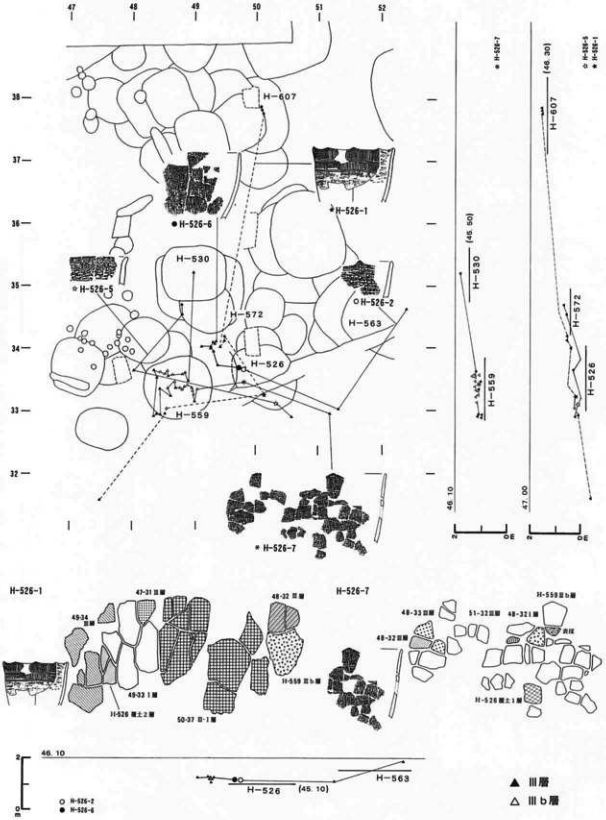


図－28　G４区　H－562・527・622覆土中・下部出土土器位置関係図

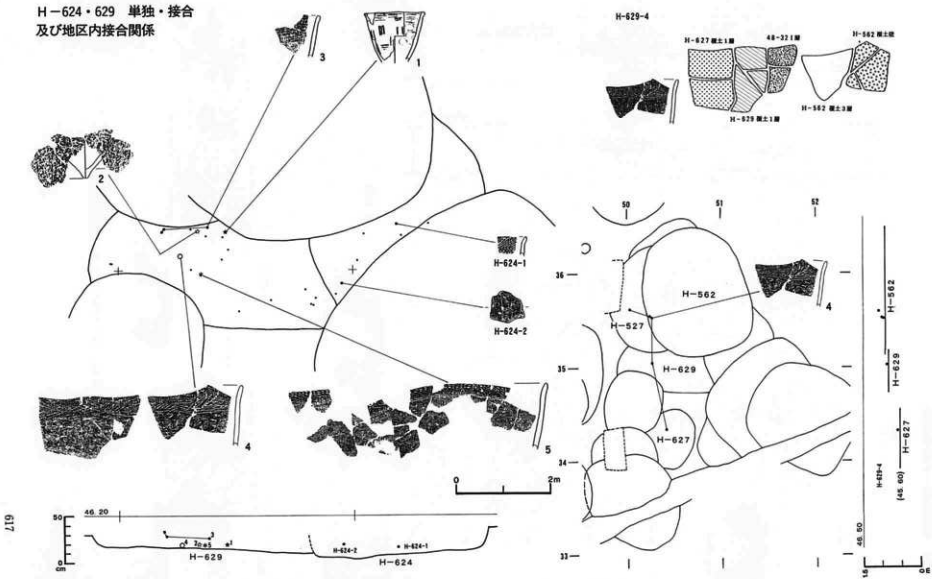


図－29　G４区　H－525・526・611・627出土土器分布位置関係図

H－526　周辺地区への接合関係

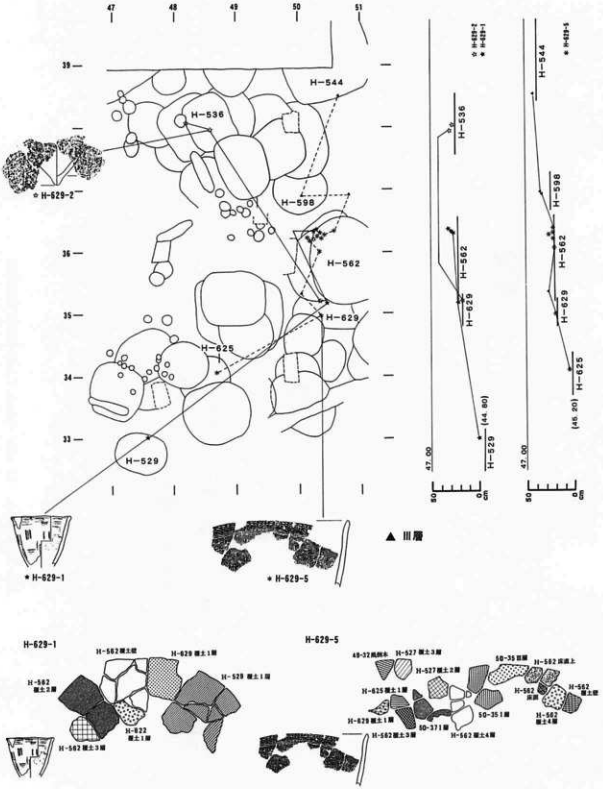


図－30　G４区　H－526出土土器位置関係図

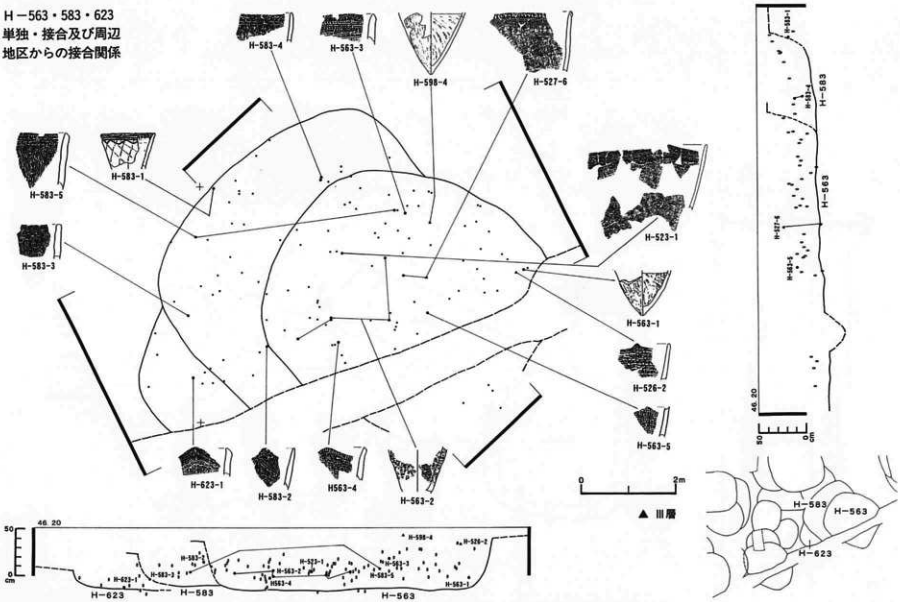


図－31　G４区　H－624・629出土土器分布位置関係図

H－629　周辺地区への接合関係

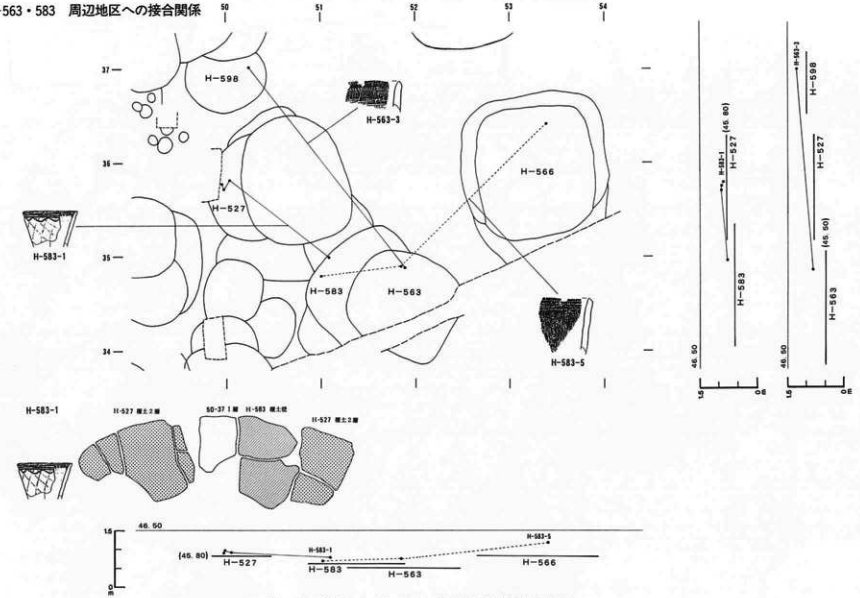


図－32　G４区　H－629出土土器位置関係図



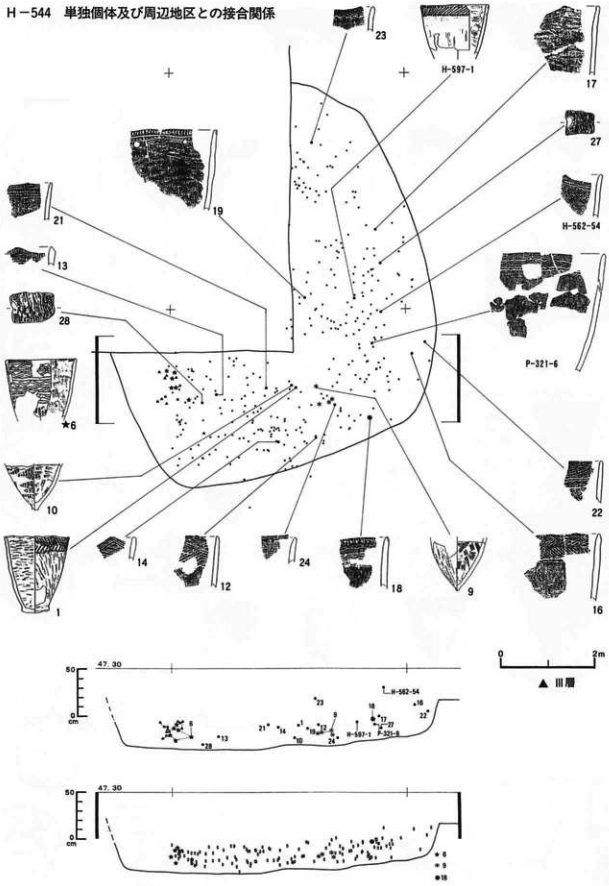
図－33　G４区　H－563・583・623出土土器分布位置関係図

H－563・583　周辺地区への接合関係

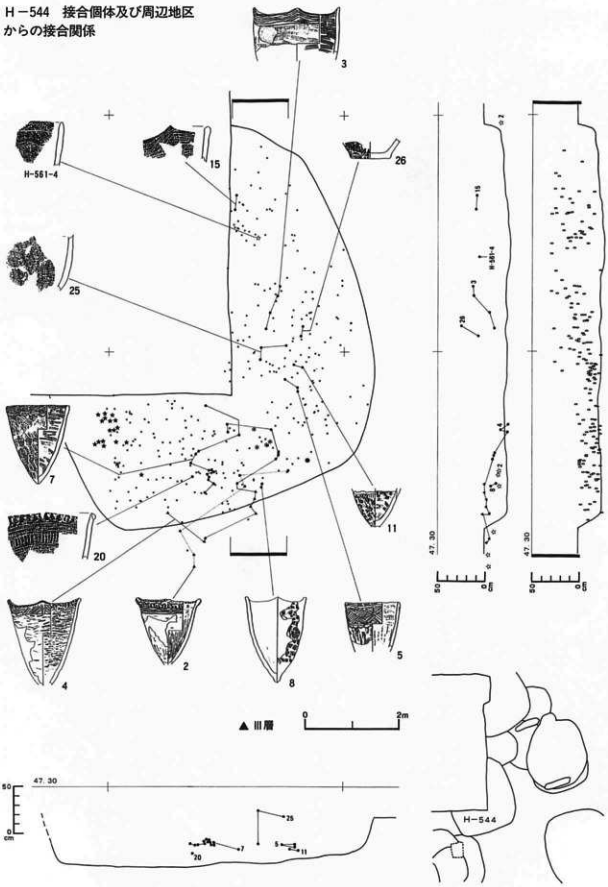


図－34　G４区　H－563・583出土土器位置関係図

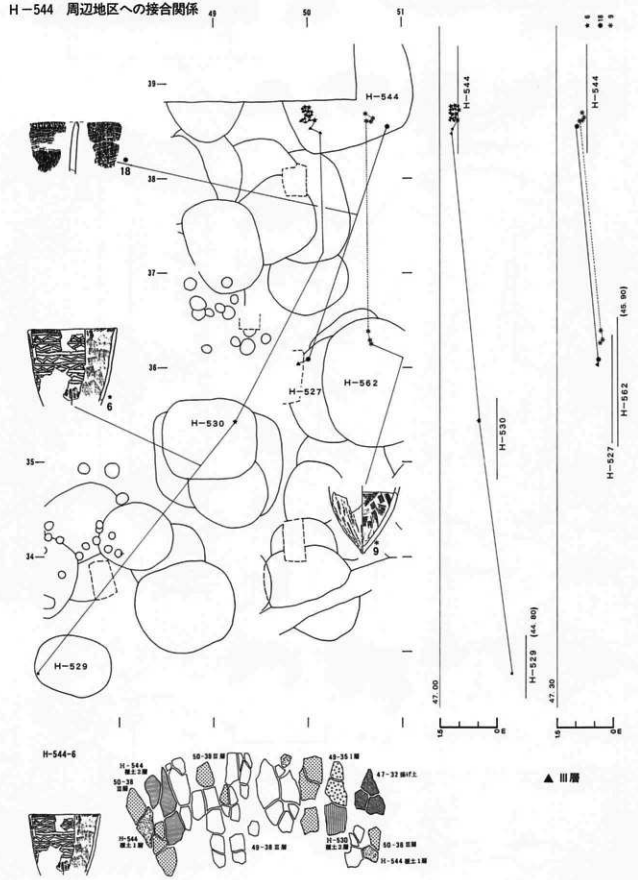
H－544　単独個体及び周辺地区との接合関係



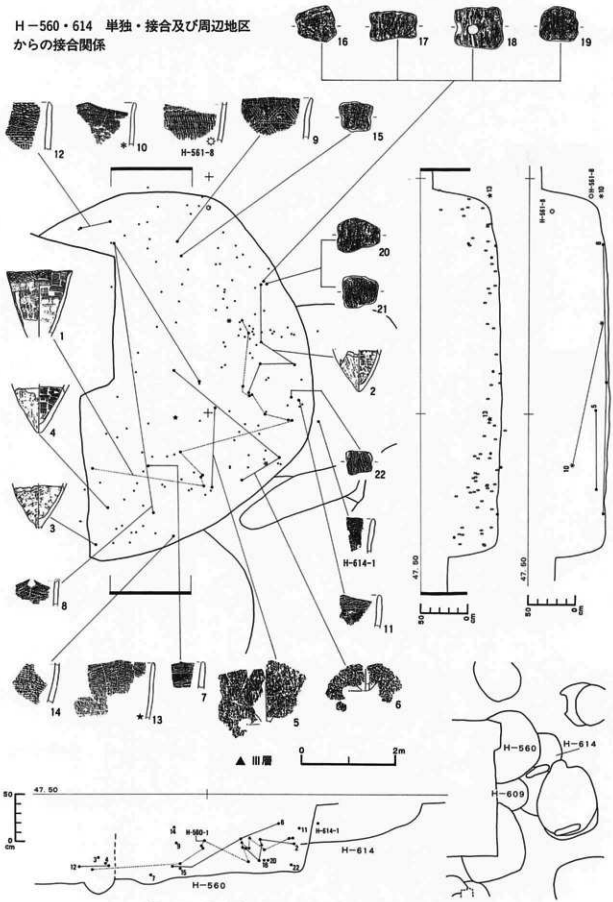
図－35　G５区　H－544出土土器分布位置関係図(1)



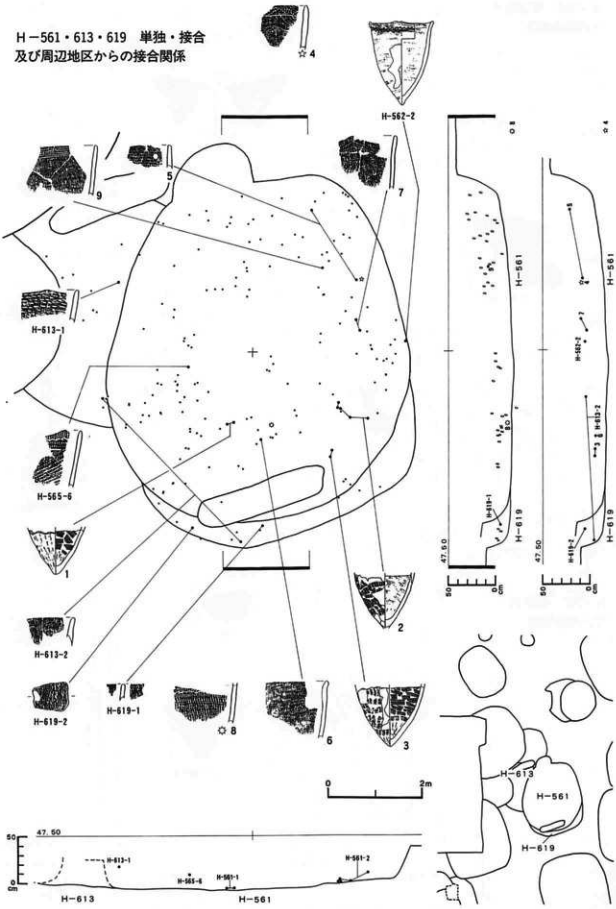
図－36　G５区　H－544出土土器分布位置関係図(2)



図－37　G５区　H－544出土土器位置関係図(3)

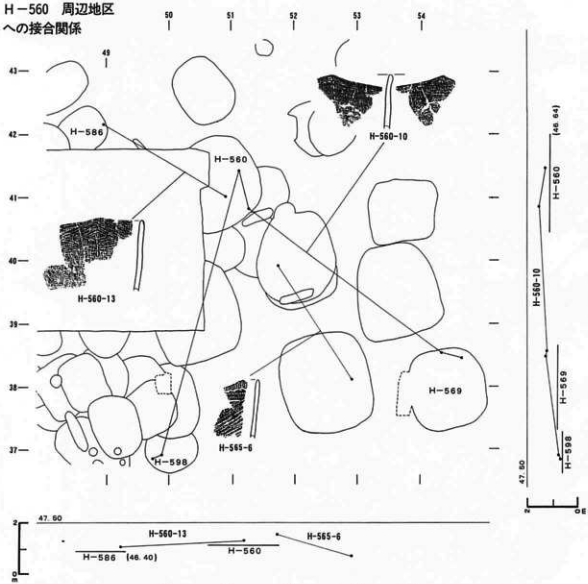


図－38　G５区　H－560・614出土土器分布位置関係図

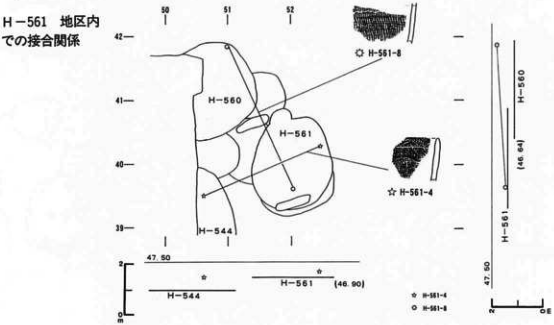


図－39　G５区　H－561・613・619出土土器分布位置関係図

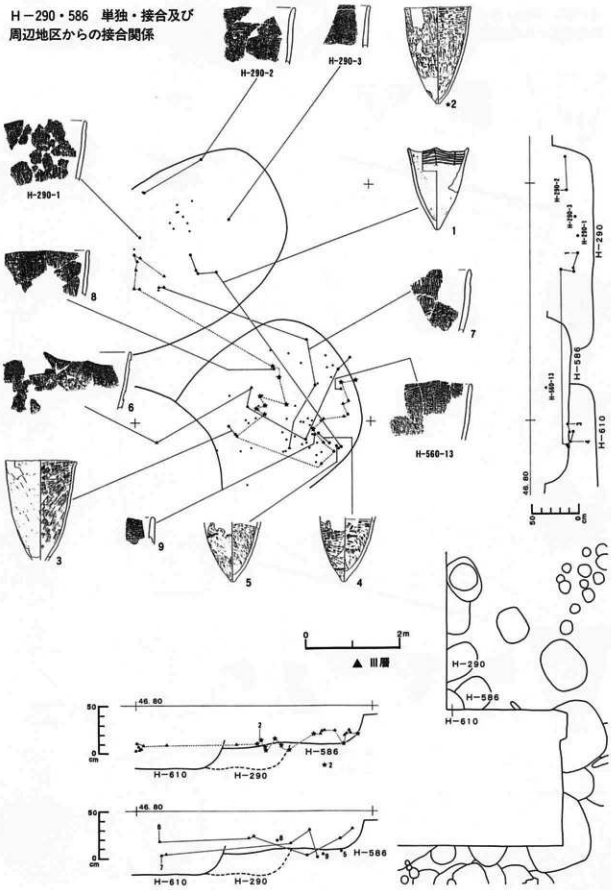
H－560　周辺地区
への接合関係



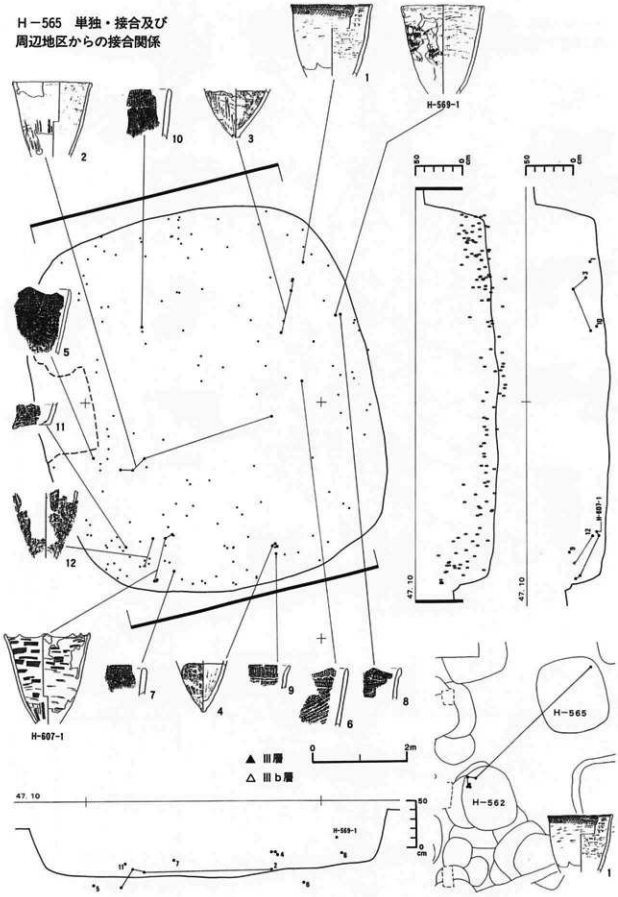
H－561　地区内
での接合関係



図－40　G５区　H－560・561出土土器位置関係図

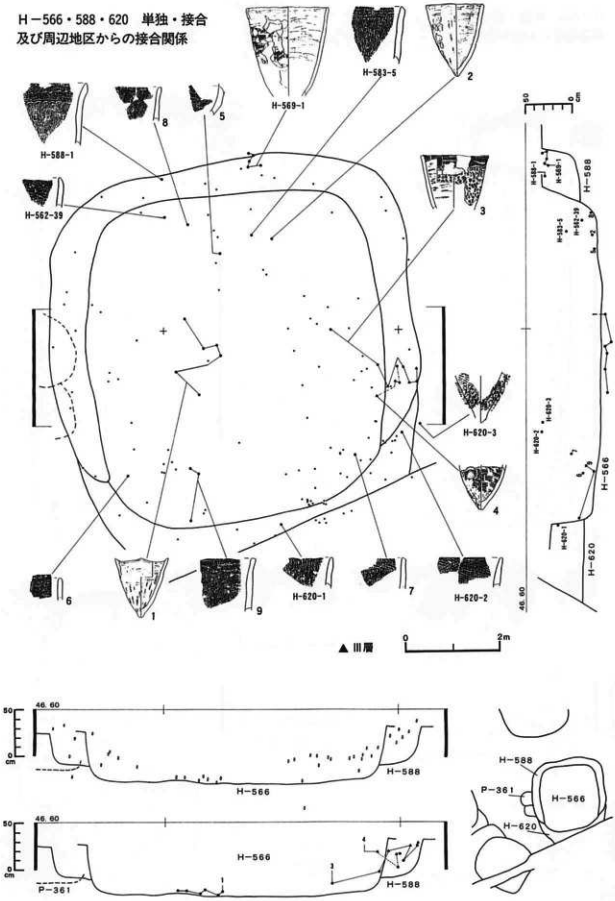


図－41　G６区　H－290・586出土土器分布位置関係図

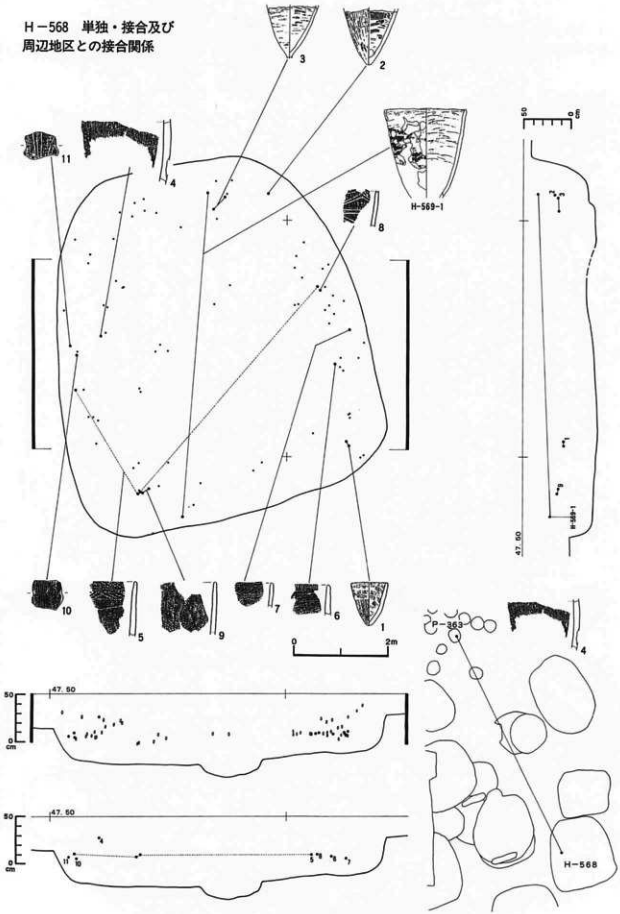


図－42　G７区　H－565出土土器分布位置関係図

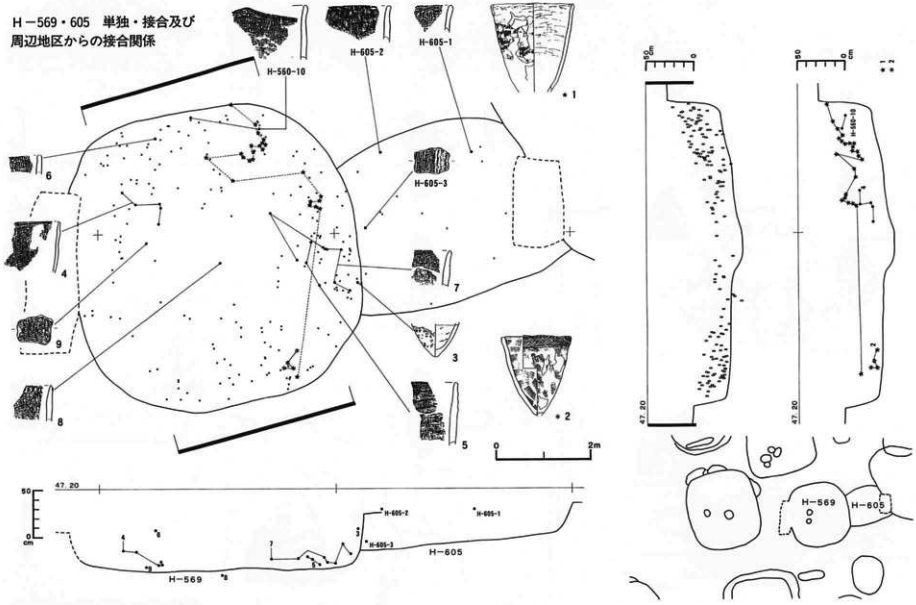
H－566・588・620　単独・接合
及び周辺地区からの接合関係



図－43　G７区　H－566・588・620出土土器分布位置関係図



図－44　G７区　H－568出土土器分布位置関係図



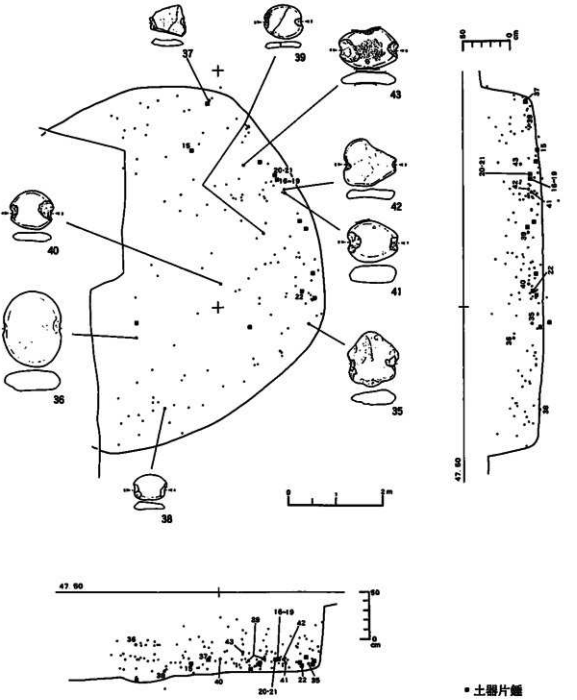
図－45 G７区 H－569・605出土土器分布位置関係図

H－569　周辺地区への接合関係

△ Ⅲb層

図－46　G７区　H－569出土土器分布位置関係図

H－560 石錘・土器片錘位置関係



図－47　G５区　H－560出土石錘等位置図

H－566・588 砥石等位置関係

〔砥石・石錘〕

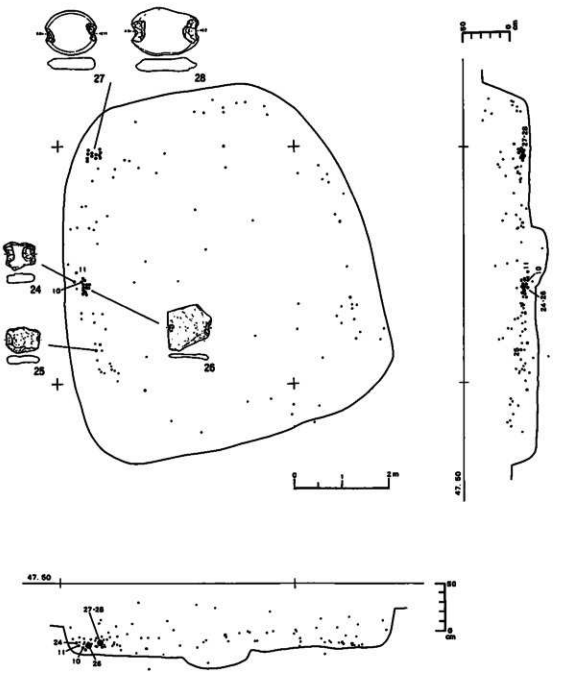
▲同一母岩とみられる流紋岩製砥石類

〔石錘〕

▲同一母岩とみられる頁岩製石錘

図－48　G７区　H－566・588出土砥石等位置図

H－568 石錘・土器片錘位置関係



▪土器片錘

図－49　G７区　H－568出土石錘等位置図

一 覧 表

表1　中野B遺跡遺構一覧
住居跡

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上場 ／ 下場	(短軸) 上場 ／ 下場	深さ (m)	床面積 (m²)	平面形	炉軸方向	備考
H－1	H4		25-26-27,26-26-27	6.00 ／ 5.23	× 3.15 ／ 2.80	× 0.56	12.58	隅丸長方形状	N－33°－W	
H－2	H4		25-29-29,26-29-29	4.32 ／ 3.90	× 4.04 ／ 3.20	× 0.62	11.33	隅丸方形	N－47°－W	
H－3	H4		26-27-30,27-30-31, 28-27	7.80 ／ 6.94	× 7.10 ／ 6.08	× 0.54	39.06	隅丸方形	N－47°－W	
H－4	H4		27-25-26,28-25-26	4.74 ／ 4.35	× 2.78 ／ 2.13	× 0.54	7.95	不整長円形	N－74°－W	
H－5	H4		31-28-29,32-28-29	5.26 ／ 4.75	× 4.50 ／ 4.04	× 0.50	14.67	隅丸方形状	N－72°－E	
H－6	H5	南	26-30-31	3.45 ／ 3.17	× 2.81 ／ 2.65	× 0.18	(6.80)	卵形	N－5°－E	
H－7	H4		25-27-28,26-27-28	2.85 ／ 2.53	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－8	H4		25-26-27	2.00 ／ 1.25	× ― ／ ―	× 0.65	―	―	―	
H－9	H4		25-27,26-27	2.50 ／ 1.80	× ― ／ ―	× 0.47	―	―	―	
H－10	H4		26-28-29	2.25 ／ 1.88	× ― ／ ―	× 0.24	―	―	―	
H－11	H4		27-28-29	3.67 ／ 3.30	× 3.24 ／ 2.98	× 0.38	8.49	台形状	N－58°－E	
H－12	H4		29-29-29,30-29-29	5.91 ／ 5.21	× 5.53 ／ 4.58	× 0.50	20.02	隅丸方形状	N－24°－E	
H－13	H4		25-28	(2.50) ／ (2.02)	× 2.08 ／ 1.88	× 0.54	3.69	隅丸長方形	N－51°－W	
H－14	H4		30-29-29,31-28,29	3.90 ／ 3.48	× 3.10 ／ 2.70	× 0.21	―	卵形	N－77°－E	
H－15	H4		27-29-29,28-29-29	3.27 ／ 2.94	× ― ／ ―	× 0.40	―	隅丸長方形状？	N－40°－W	
H－16	H5	南	25-31	2.97 ／ 2.76	× 2.24 ／ 2.00	× 0.17	(5.01)	隅丸方形	N－40°－E	
H－17	H4		25-27,26-27	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－18	H4		35-29-30,36-29-30	4.81 ／ 4.00	× 4.64 ／ 4.14	× 0.34	12.36	不整円形	N－22°－W	
H－19	H4		32-29・30	3.86 ／ 3.40	× 3.26 ／ 2.51	× 0.52	7.54	楕円形	N－27°－E	
H－20	H4		32-30,33-29-30	4.28 ／ 3.57	× 3.57 ／ 2.78	× 0.72	7.35	不整円形	N－30°－E	
H－21	H4		27-32-33,28-32-33	6.36 ／ 6.10	× 5.55 ／ 5.34	× 0.20	(25.70)	五角形状	N－55°－W	
H－22a	H4		28-31-32,29-31-32	7.02 ／ 6.74	× 4.60 ／ 4.30	× 0.60	21.56	長円形	N－20°－W	
H－22b	H4		28-30-31-32,29-30-31-32	9.26 ／ 9.02	× 6.34 ／ 6.00	× 0.80	45.62	長円形	N－15°－W	
H－23	H4		27-29-30,28-29-30	6.20 ／ 5.80	× 4.72 ／ 4.10	× 0.45	22.23	隅丸長方形	N－38°－W	
H－24	H4		29-32,30-31-32	5.74 ／ 5.38	× 5.05 ／ 4.68	× 0.40	21.16	円形	N－15°－E	
H－25	H4		30-33-34,31-33-34	4.4 ／ 4.22	× 3.62 ／ 3.31	× 0.36	11.76	隅丸長方形	N－35°－W	
H－26	H4		31-31-32,32-31-32	6.73 ／ 6.36	× 6.36 ／ 5.80	× 0.55	(32.66)	隅丸方形	N－74°－W	
H－27	H4		29-33-34,30-33-34	6.47 ／ 6.20	× 4.77 ／ 4.47	× 0.36	(22.29)	卵形	N－60°－W	
H－28	H4		30-30-31,31-30-31	6.52 ／ 6.19	×(5.40) ／(5.20)	× 0.25	24.84	卵形	N－12°－W	
H－29	H4		29-30・31	3.78 ／ 3.55	× ― ／ ―	× 0.30	―	円形？	N－60°－E	
H－30	H4		28-34	3.52 ／ 3.18	× 3.36 ／ 3.03	× 0.30	7.78	円形	N－53°－W	
H－31	H4		38-31	(3.38) ／(3.08)	× 3.06 ／ 2.76	× 0.32	7.32	隅丸方形状	N－74°－W	
H－32	H4		37-30-31,38-30-31	3.60 ／ 3.36	× 3.20 ／ 2.96	× 0.42	7.98	不整楕円形	N－49°－W	
H－33	H4		37-31-32,38-31-32	4.35 ／ 3.85	× 4.15 ／ 3.80	× 0.24	(11.30)	不整円形	N－47°－W	
H－34	H4		38-32・33・34	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	隅丸方形	N－22°－E	
H－34	H7	D	39-32・33	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	――	――	平成4年度調査－34と結果調査
H－35	H4		34-32・33	5.05 ／ 4.74	× 3.15 ／ 2.77	× 0.30	10.84	不整楕円形	N－15°－W	
H－36	H4		38-31・32	3.56 ／ 3.17	× 3.14 ／ 2.85	× 0.34	7.38	不整円形	N－74°－W	
H－37	H4		38-30	3.16 ／ 3.00	× 2.63 ／ 2.44	× 0.32	5.77	不整円形	N－25°－W	
H－38	H4		35-34-35,36-34-35	8.49 ／ 7.98	×(7.49) ／(6.97)	× 0.44	45.05	隅丸方形	N－30°－W	
H－39	H6	A	56-50-51,57-50-51	8.20 ／ 6.80	× 6.68 ／ 5.68	× 0.72	20.17	楕円形	N－60°－W	地床炉
H－40	H4・H7	D	38-30,39-30	― ／ ―	× 3.28 ／ 2.92	× 0.32	(7.84)	――	N－70°－W	
H－41	H4		31-38,32-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	――	――	
H－42	H4		29-36,30-35-36	3.10 ／ 2.50	× 2.90 ／ 2.20	× 0.44	5.75	隅丸方形状	N－22°－W	
H－43	H4		35-36-37,36-36-37	7.10 ／ 6.25	× 6.50 ／ 5.94	× 0.52	33.82	隅丸長方形	N－44°－W	
H－44	H4		39-35-36,39-35-36	3.40 ／ 2.80	× 3.16 ／ 2.60	× 0.45	(5.50)	隅丸方形状	N－11°－W	
H－45	H4		38-34-35,41-34-35	5.30 ／ 4.96	× 4.25 ／ 4.00	× 0.30	17.99	隅丸長方形状	N－73°－W	
H－46	H4		35-37-38,36-37-38	(3.46) ／(3.12)	× 2.46 ／ 2.10	× 0.24	(6.50)	隅丸長方形状	N－14°－E	
H－47	H4		35-37-38,36-37-38	(6.50) ／(6.30)	× 3.90 ／ 3.55	× 0.30	(19.62)	隅丸方形状	N－80°－W	
H－48	H4		32-38,33-37-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	――	――	
H－49	H4		35-35・36	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	――	――	
H－50	H4		37-35-36,38-35-36	6.68 ／ 6.26	× 6.08 ／ 5.60	× 0.35	30.44	隅丸方形状	N－73°－W	
H－51	H4		31-33-34,32-33-34	6.08 ／ 5.70	× 4.20 ／ 3.90	× 0.56	19.59	隅丸長方形状	N－60°－W	
H－52	H4		31-33-34,32-33-34	6.70 ／ 6.14	×(4.90) ／(4.20)	× 0.50	(20.31)	隅丸方形状	N－15°－W	
H－53	H4		33-34	3.60 ／ 3.30	× 3.60 ／ 3.40	× 0.30	9.94	――	――	
H－54	H4		36-38,37-37-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× 0.35	―	――	――	
H－55	H4		31-33,32-33	5.20 ／ 4.75	×(3.72) ／(3.35)	× 0.30	(11.08)	楕円形状	N－75°－W	
H－56	H4		32-34	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	――	――	
H－57	H4		34-35,35-35	4.30 ／ 4.07	× 3.81 ／ 3.64	× 0.30	12.29	隅丸長方形状	N－46°－E	
H－58	H4		37-35-36,38-35-36	5.72 ／ 5.30	×(5.17) ／(4.73)	× 0.28	21.92	隅丸方形状	N－75°－E	
H－59	H4		37-38,38-37-38,38-37-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× 0.28	―	――	――	
H－60	H4		38-38,39-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× 0.36	―	不整楕円形？	――	
H－61	H4		34-34-35,35-34-35	6.35 ／ 6.04	× 4.54 ／ 4.10	× 0.26	(20.15)	卵形状	N－70°－W	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸) 上場 ／ 下場 ×	(短軸) 上場 ／ 下場 ×	m 深さ	床面積 ㎡	平　面　形	長軸方向	備　考
H－62	H4		35-26·37,36·37	5.94 ／ 5.78	×(3.96)／(3.60)	× 0.22	(17.69)	隅丸長方形状	N－80°－E	
H－63	H4		34·37·38,35·37·38	5.45 ／ 5.20	× 4.10 ／ 3.86	× 0.12	(16.26)	楕円形状	N－24°－E	
H－64	H4		35-34·35	― ／ ―	× 4.30 ／ 4.00	× 0.27	―	―	―	
H－65	H4		34·37·38,35·37·38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－66	H4		32·33·34,33·33·34	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－67	H4		35-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－68	H4		33-36·37,34·37	4.90 ／ 4.60	× 4.90 ／ 4.74	× 0.27	17.73	隅丸方形状	―	
H－69	H4		33·36·37,34·36·37	(6.06)／(5.60)	× 4.72 ／ 4.34	× 0.20	(20.36)	隅丸長方形状	N－48°－E	
H－70	H4		36-37·38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－71	H4		29-29,30-29	(3.88)／ 3.34	× 3.48 ／ 2.80	× 0.36	(7.16)	円形	N－60°－E	
H－72	H4		30-29,31-29	3.40 ／ 2.98	× 3.40 ／ 2.88	× 0.38	6.57	円形	N－9°－E	
H－73	H5 前·H7 D		39-37·38,40-37·38	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	隅丸方形状	N－40°－W	掘り込み部
H－74	H5 前·H7 D		39-35·36,40-36	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	N－S？	
H－75	H4		31-27,32-27	3.40 ／ 3.12	× 2.58 ／ 2.18	× 0.29	5.83	長円形	N－39°－E	
H－76	H4		31-27	3.07 ／ 2.64	× 2.96 ／ 2.50	× 0.29	(5.05)	円形	N－54°－E	
H－77	H4		31-27·28	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－78	H4		34-31	3.81 ／ 3.21	× 3.30 ／ 3.14	× 0.51	6.76	不整円形	N－85°－E	
H－79	H4		29-27	(3.20)／(2.96)	× 2.62 ／ 2.50	×(0.30)	6.43	長円形状	N－S	
H－80	H4		32-29,33-29	4.00 ／ 3.50	× 2.90 ／ 2.66	× 0.34	(7.81)	楕円形	N－31°－W	
H－81	H4		29-32·33,30-33	4.08 ／ 3.97	× ― ／ ―	× 0.25	(10.90)	円形	N－15°－E	
H－82	H4		30-33·34	4.35 ／ 4.08	× 4.14 ／ 3.95	× 0.28	(12.76)	円形	N－80°－W	
H－83	H4		32-31·32,33-31·32	5.93 ／ 5.65	× 4.68 ／ 4.46	× 0.30	22.63	隅丸長方形	N－5°－E	
H－84	H4		29-29·30,30-29·30	6.27 ／ 6.07	× 4.05 ／ 3.81	× 0.20	(17.36)	楕形	N－80°－W	
H－85	H4		31-31,32-31·32	6.43 ／ 6.25	× 5.20 ／ 5.02	× 0.30	(35.58)	隅丸長方形	N－78°－W	
H－86	H4		28-32,29-32	4.80 ／ 4.50	× ― ／ ―	× 0.20	(12.22)	長方形	N－65°－W	
H－87	H4		31-29·30	3.46 ／ 3.12	× 2.10 ／ 1.85	× 0.28	(4.87)	長方形	N－85°－E	
H－88	H4		31-30	4.60 ／ 4.20	× 3.23 ／ 2.88	× 0.35	(9.63)	長方形	N－47°－W	
H－89	H4		27-32,28-32	― ／ ―	× 4.45 ／ 4.35	× 0.14	(19.61)	長方形	N－63°－W	
H－90	H4		30-31	4.55 ／ 4.45	× 3.80 ／ 3.63	× 0.20	12.84	不整円形	N－88°－E	
H－91	H4		26-29·30	3.19 ／ 2.83	×(2.51)／(2.26)	× 0.26	―	隅丸方形状	N－58°－W	
H－92	H4		27·29·30,28·29·30	(3.38)／(3.16)	× 3.10 ／ 2.96	× 0.24	(8.05)	不整楕円形	N－72°－W	
H－93	H4		37-30·31,38-30	4.02 ／ 3.86	× 3.45 ／ 3.25	× 0.25	(9.34)	不整楕円形	N－10°－W	
H－94	H4		36-30,37-30	3.72 ／ 3.46	× 2.94 ／ 2.60	× 0.30	(7.21)	不整楕円形	N－37°－W	
H－95	H4		36-30	5.05 ／ 4.71	× 3.00 ／ 2.58	× 0.28	(11.02)	不整楕円形	N－48°－W	
H－96	H4		35-29·30,36-29·30	6.55 ／ 6.31	×(4.80)／(4.56)	× 0.47	(25.18)	隅丸方形状	N－14°－E	
H－97	H4		36-33·34,37-33·34	4.71 ／ 4.38	×(4.08)／(3.72)	× 0.45	(14.33)	隅丸方形	N－8°－W	
H－98	H4		36-29·30,37-29·30	(3.52)／(3.30)	×(3.54)／(3.36)	× 0.21	―	不整円形	N－30°－E	
H－99	H4		33-31·32,34-31·32	5.75 ／ 5.44	×(4.64)／(4.28)	× 0.39	(21.47)	隅丸方形状	N－34°－W	
H－100	H4		34-31·32,35-31·32	7.25 ／ 7.05	× ― ／ ―	× 0.41	―	―	N－7°－W	
H－101	H4		30-35	― ／ ―	× 3.30 ／ 3.10	× 0.17	―	―	N－21°－W	
H－102	H4		36-35·36,37-35·36	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－103	H4		34-35	4.70 ／ 4.43	× 3.80 ／ 3.54	× 0.22	12.79	隅丸長方形状	N－22°－W	
H－104	H4		37-38,38-38	― ／ ―	× ― ／ ―	× 0.47	―	―	―	
H－105	H4		32-34·35,33-33·34·35	(6.70)／(6.50)	× 6.00 ／ 5.60	× 0.32	(30.57)	隅丸長方形状	N－68°－E	
H－106	H4		36-33·34,37-34	6.48 ／ 6.06	×(4.50)／(4.00)	× 0.24	(21.57)	隅丸長方形状	W－E	
H－107	H4		36-36	― ／ ―	× 4.04 ／ 3.50	× 0.40	―	―	―	
H－108	H4		33-33·34,34-33·34	5.40 ／ 5.15	× 4.60 ／ 4.30	× 0.30	(17.30)	隅丸長方形状	N－62°－E	
H－109	H4		34-33	― ／ ―	× 3.33 ／ 3.04	× 0.28	(8.70)	楕円形状	N－38°－W	
H－110	H4		34-36·35-36	(5.65)／(5.25)	× 4.25 ／ 4.00	× 0.18	(17.93)	隅丸長方形	N－78°－W	
H－111	H4		34-33·34,35-33·34	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－112	H4		36-36·37	(4.60)／(4.30)	× 3.85 ／ 3.50	× 0.28	(12.43)	隅丸長方形状	N－10°－E	
H－113	H4		36-36·37,37-36·37	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－114	H4		35-34,36-34	6.20 ／ 5.70	× 4.60 ／ 4.30	× 0.30	(18.15)	楕円形状？	N－75°－W	
H－115	H4		38-37,39-37	3.13 ／ 2.80	× 2.70 ／ 2.48	× 0.28	5.69	長円形	N－71°－E	
H－116	H4		35-36,36-36	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－117	H4		37-37,38-37	(5.20)／(4.80)	×(3.70)／(3.40)	× 0.22	―	隅丸長方形状	N－78°－E	
H－118	H4·H7 D		38-35,39-35	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－119	H4		36-34·35,37-34·35	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－120	H4		37-36·37,38-36·37	(5.30)／(5.05)	×(4.10)／(3.90)	× 0.22	(15.53)	隅丸長方形状	N－55°－E	
H－121	H4		34-29,35-29	3.40 ／ 2.83	× 2.80 ／ 2.12	× 0.34	(5.28)	長円形	N－63°－E	
H－122	H4		33-29·30	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－123	H4		37-35	― ／ ―	× ― ／ ―	× ―	―	―	―	
H－124	H4		28-30,29-30	― ／ ―	× 4.40 ／ 4.07	× 0.40	―	―	N－45°－E	
H－125	H4		31-34·35,32-34·35	6.80 ／ 6.50	×(5.60)／(5.30)	× 0.20	(27.96)	隅丸長方形状	N－60°－E	
H－126	H4		33-33	― ／ ―	× ― ／ ―	× 0.25	―	―	―	
H－127	H4		32-32	2.24 ／ 2.02	× ― ／ ―	× 0.22	―	円形？	N－45°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	床面積 m²	平面形	長軸方向	備考
H－128	H4		30-36-37,31-36-37	── ／ ── × 3.45 ／ 3.20 × 0.22	──	隅丸長方形状	N－43°－W	
H－129	H4		31-37,32-37	4.64 ／ 4.30 × 4.14 ／ 3.90 × 0.21	14.09	隅丸長方形状	N－50°－W	
H－130	H4		34-33,35-33	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－131	H4		33-33,34-33	── ／ ── × ── ／ ── × 0.36	──	──	──	
H－132	H4		32-30-31,33-30-31	6.82 ／ 6.62 × 5.05 ／ 4.85 × 0.38	(30.11)	隅丸長方形	W－E	
H－133	H4		32-30-31	5.63 ／ 4.48 ×(4.32)／(3.86)× 0.36	(14.35)	不整円形	N－39°－E	
H－134	H4		35-37,36-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－135	H4		38-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－136	H4		33-30-31	4.35 ／ 4.05 × ── ／ ── × 0.30	──	隅丸方形？	N－ 7°－W	
H－137	H4		29-31,30-31	── ／ ── × 3.95 ／ 3.72 × 0.17	──	隅丸方形？	N－75°－W	
H－138	H4		28-29,29-29	3.74 ／ 3.48 × 3.50 ／ 3.27 × 0.18	(9.31)	円形	N－12°－E	
H－139	H4		35-34,36-34	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－140	H4		34-30-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－141	H4		32-34-35,33-35	── ／ ── × 3.30 ／ 3.08 × 0.20	──	隅丸長方形状	N－21°－W	
H－142	H4		31-35-36,32-35-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	(16.91)	──	──	
H－143	H4		38-30-31	(4.16)／(4.08)×(3.12)／(2.92)× 0.12	(14.36)	不整楕円形	N－ 7°－E	
H－144	H4		37-34	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－145	H4		37-34,38-34	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－146	H4		31-35-36,32-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	(16.71)	──	──	
H－147	H6	A	69-47-48,68-47-48	5.47 ／ 5.16 × 3.07 ／ 2.87 × 0.30	11.58	長円形	N－14°－E	
H－148	H4		31-30,32-29-30	6.00 ／ 5.50 × ── ／ ── × ──	──	隅丸方形？	N－12°－W	
H－149	H5	南	[illegible]	7.01 ／ 6.52 × 5.96 ／ 5.47 × 0.57	31.37	隅丸方形？	N－33°－W	
H－150	H5	南	22-26-27,23-26-27	5.50 ／ 5.19 × 4.64 ／ 4.40 × 0.31	(25.20)	不整楕円形	N－25°－W	
H－151	H5	南	35-33	(2.84)／(2.68)× 2.65 ／ 2.54 × 0.14	──	不整楕円形	N－64°－E	
H－152	H5	南	36-33	(3.40)／(3.14)×(2.60)／(2.38)× 0.22	──	不整楕円形	N－33°－E	
H－153	H6	A	64-47	5.10 ／ 4.80 × 4.15 ／ 3.80 × 0.30	15.53	隅丸長方形	N－38°－E	
H－154	H5	南	39-37	3.00 ／ 2.75 × 2.70 ／ 2.50 × 0.30	(5.78)	台形状	N－40°－E	
H－155	H5	南	27-34-35,28-34-35	5.35 ／ 5.10 × ── ／ ── × 0.23	(19.97)	円形	N－73°－E	
H－156	H5	昌-田	D 39-36-37,40-36-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－157	H5	南	39-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－158	H5	北	38-47-48,39-47-48	5.94 ／ 5.70 × 4.25 ／ 4.00 × 0.22	18.22	隅丸長方形状	N－10°－W	
H－159	H5	北	43-44,44-44	6.10 ／ 5.90 × 3.90 ／ 3.55 × 0.33	17.49	長円形	N－80°－W	
H－160	H5	北	40-43,41-43	(4.20)／(3.80)× 3.27 ／ 2.90 × 0.36	9.92	隅丸長方形状	N－17°－E	
H－161	H5	北	41-46-48,42-46-48	6.10 ／ 5.70 × 5.56 ／ 5.16 × 0.30	24.94	ほぼ隅丸長方形状	N－10°－W	
H－162	H5	北	46-46-47,47-46-47	4.50 ／ 4.13 × 3.80 ／ 3.40 × 0.24	11.47	隅丸長方形状	N－51°－E	
H－163	H5	北	40-42-43	5.40 ／ 5.06 ×(4.90)／(4.50)× 0.35	(18.40)	楕円形状	N－ 7°－W	
H－164	H5	北	39-46-47,40-46-47	7.25 ／ 6.90 × 5.13 ／ 4.80 × 0.32	28.72	隅丸長方形状	N－60°－E	
H－165	H5	北	[illegible]	6.50 ／ 6.20 × 5.06 ／ 4.70 × 0.28	21.72	楕円形状	N－70°－E	
H－166	H5	北	38-44-45,39-44-45	4.30 ／ 4.03 × 4.22 ／ 3.84 × 0.24	12.62	楕円形状	N－ 5°－E	
H－167	H5	北	38-43,39-43	6.14 ／ 5.77 × 4.33 ／ 4.00 × 0.28	19.23	隅丸長方形状	W－E	
H－168	H5	北	37-44-45	(3.90)／(3.70)× 3.90 ／ 3.75 × 0.25	(10.42)	隅丸長方形状	──	
H－169	H5	北	40-42,41-42-43	5.87 ／ 5.40 ×(4.53)／(3.90)× 0.37	(17.73)	楕円形状	N－50°－E	
H－170	H5	北	39-42-43,40-42-43	5.90 ／ 4.56 × 4.52 ／ 4.00 × 0.32	18.11	楕円形状	N－71°－E	
H－171	H5	北	43-47-48	3.93 ／ 3.32 × 3.74 ／ 3.40 × 0.28	10.12	隅丸方形状	──	
H－172	H5	北	37-44-45,38-44-45	3.00 ／ 2.80 × 2.56 ／ 2.34 × 0.31	5.41	隅丸方形状	N－20°－W	
H－173	H5	北	39-43-44,40-43-44	6.20 ／ 5.84 × 5.07 ／ 4.78 × 0.30	20.53	楕円形状	N－19°－W	
H－174	H5	北	38-41-42,39-41-42	── ／ ── × 4.50 ／ 4.12 × 0.25	(24.40)	隅丸長方形状	N－47°－E	
H－175	H5	北	35-43-44	5.40 ／ 5.04 × 4.30 ／ 3.90 × 0.24	14.61	楕円形状	N－12°－E	焼土あり
H－176	H5	北	34-41-42,35-41-42	── ／ ── × ──(0.29)	──	──	──	
H－177	H5	北	35-41-42	── ／ ── × ──(0.25)	──	──	──	
H－178	H5	北	42-45-46	5.90 ／ 5.74 ×(4.80)／(4.47)× 0.22	(19.79)	長円形状	N－35°－E	
H－179	H5	北	41-43-44,42-44	5.16 ／ 4.90 × 5.00 ／ 4.72 × 0.30	18.64	台形状	N－25°－E	
H－180	H5	北	41-43-44,42-43-44	(4.70)／(4.20)× 3.14 ／ 2.80 × 0.30	(11.08)	隅丸長方形状	N－10°－W	
H－181	H5	北	41-48-49,42-48-49	5.16 ／ 4.37 × 4.64 ／ 3.94 × 0.48	14.47	隅丸方形状	N－32°－E	炭化物あり
H－182	H5	北	41-50,42-49-50	5.15 ／ 4.51 × 3.80 ／ 3.32 × 0.30	12.66	長円形状	N－50°－E	
H－183	H5	北	41-50-51,42-51	4.56 ／ 4.20 × 4.20 ／ 3.56 × 0.26	11.53	円形状	N－27°－E	
H－184	H5	北	40-48-49,41-48-49	6.22 ／ 5.75 × 4.95 ／ 4.25 × 0.32	16.42	楕円形状	N－35°－W	
H－185	H5	北	41-47-48,42-47-48	4.40 ／ 4.27 ×(3.05)／(2.88)× 0.22	(13.19)	円形状	N－25°－E	
H－186	H5	北	37-47,38-47-48	4.40 ／ 4.10 × 3.64 ／ 3.44 × 0.40	10.95	長円形状	N－18°－W	
H－187	H5	北	39-65-66,39-65-66	5.46 ／ 5.18 × 5.15 ／ 4.90 × 0.23	21.09	隅丸長方形状	N－13°－W	
H－188	H5	北	39-65-66,40-65-66	5.70 ／ 5.26 ×(5.10)／(4.70)× 0.22	19.44	隅丸長方形状	N－72°－W	
H－189	H5	北	43-65-66,44-65-66	(5.60)／(5.20)× 4.36 ／(4.10)× 0.26	20.24	隅丸長方形状	N－56°－E	
H－190	H5	北	42-47-48,43-47-48	6.45 ／ 6.00 ×(5.54)／(5.20)× 0.20	25.47	隅丸長方形状	N－35°－W	
H－191	H5	南	26-31	4.22 ／ 3.98 × 2.42 ／ 2.27 × 0.13	(7.70)	長円形	N－78°－W	
H－192	H5	南	26-32-33,27-32-33	4.17 ／ 3.86 × 3.62 ／ 3.38 × 0.20	10.81	不整円形	N－15°－W	
H－193	H5	南	24-31,25-31	3.25 ／ 2.85 × ── ／ ── × 0.25	──	円形？	──	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) m 上場 ／ 下場 × (短軸) m 上場 ／ 下場 × 深さ	床面積 ㎡	平面形	長軸方向	備考
H－194	H5	南	26-33	―― ／ ―― × 3.38 ／ 2.91 × 0.24	(9.04)	長円形	N－25°－W	
H－195	H5	北	43-41・42	―― ／ ―― × ―― ／ ―― ×(0.25)	――	――	――	
H－196	H5	南	24-28・29,25-28・29	5.16 ／ 5.00 ×(3.92)／(3.80) × 0.22	(15.50)	不整楕円形	N－51°－W	
H－197	H5	南	27-34・35,28-34	3.48 ／ 3.35 × 3.18 ／ 3.03 × 0.20	8.64	隅丸方形	N－70°－E	
H－198	H5	南	26-32・33,27-32	―― ／ ―― × 3.05 ／ 2.80 × 0.16	――	隅丸長方形？	N－40°－E	
H－199	H5	南	26-34,27-34	3.66 ／ 3.54 × 3.14 ／ 2.97 × 0.16	8.88	隅丸方形	N－62°－E	
H－200	H5	南	27-33,28-33	―― ／ ―― × 3.50 ／ 3.30 × 0.16	(11.62)	長円形	N－74°－E	
H－201	H5	南	25-31・32	3.67 ／ 3.43 × ―― ／ ―― × 0.16	(8.38)	円形？	N－16°－E	
H－202	H5	南	25-32,26-32	3.57 ／ 3.44 × ―― ／ ―― × 0.13	(8.66)	円形	N－20°－E	
H－203	H5	南	26-31・32	―― ／ ―― × 2.42 ／ 2.20 × 0.18	(5.83)	長円形	N－11°－E	
H－204	H5	南	26-33,27-33	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × 0.24	(6.63)	隅丸方形？	N－29°－W	
H－205	H5	南	25-32・33,26-32・33	―― ／ ―― × 2.75 ／ 2.64 × 0.17	(10.19)	長円形	N－29°－E	
H－206	H5	北	37-42・43,38-42・43	―― ／ ―― × 3.33 ／ 3.06 × 0.15	――	――	N－70°－E	
H－207	H5	北	43-44・45,44-45	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	(隅丸長方形？)	――	
H－208	H5	北	●●●●●,●●●●●	6.84 ／ 6.50 × 5.76 ／ 5.52 × 0.30	29.41	隅丸長方形状	N－57°－E	
H－209	H5	北	38-42・43,39-42・43	(3.80)／(2.74)×(2.36)／(2.00) × 0.14	(5.11)	隅丸長方形状	N－25°－E	
H－210	H5	北	36-44・45,37-44・45	5.12 ／ 5.00 ×(4.60)／(4.20) × 0.30	(21.45)	隅丸長方形状	N－13°－E	
H－211	H5	北	36-43・44	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	焼土？
H－212	H5	北	41-44・45,42-44・45	―― ／ ―― × 4.30 ／ 4.05 × 0.21	(17.80)	隅丸長方形状？	N－40°－E	
H－213	H5	北	37-41・42,38-41・42	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－214	H5	北	36-44	2.90 ／ 2.60 × 2.66 ／ 2.50 × 0.30	5.37	隅丸方形状	N－67°－W	
H－215	H5	南	25-32,26-32	3.90 ／ 3.64 × 2.35 ／ 2.06 × 0.15	(6.47)	長円形	N－34°－W	
H－216	H5	南	25-31	2.71 ／ 2.33 × 2.37 ／ 2.13 × 0.17	(4.52)	隅丸方形	N－ 5°－W	
H－217	H5	北	42-44・45,43-44・45	―― ／ ―― × 3.54 ／ 3.20 × 0.30	(11.09)	隅丸長方形？	――	
H－218	H5	北	44-44・45,45-44・45	―― ／ ―― × 3.60 ／ 3.25 × 0.40	(10.89)	長円形	N－75°－E	
H－219	H5	北	43-44	(4.00)／(3.65) × 3.50 ／ 3.14 × 0.32	(8.72)	長円形状	N－59°－W	
H－220	H5	北	43-47・48,44-47・48	(4.68)／(4.40) × 4.40 ／ 4.03 × 0.22	(16.33)	隅丸方形状	N－69°－W	
H－221	H5	北	40-45・46・47,41-46	6.80 ／ 6.50 × ―― ／ ―― × 0.19	(27.30)	――	――	
H－222	H5	北	39-44・45,40-44・45	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－223	H5	北	43-44・45,44-44・45	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－224	H5	北	41-50・51,42-50・51	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	(23.87)	楕円形？	――	
H－225	H5	北	45-48・49,46-48	4.55 ／ 3.95 × 3.80 ／ 3.30 × 0.18	10.49	楕円形	N－41°－W	
H－226	H5	北	38-48・49,39-48・49	4.45 ／ 4.10 × 3.61 ／ 3.35 × 0.32	10.43	不整円形状	N－75°－W	
H－227	H5	北	39-50	4.31 ／ 3.88 × 3.65 ／ 3.25 × 0.45	9.91	円形状	N－87°－W	
H－228	H5	北	40-43,41-43	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－229	H5	北	38-41・42,39-41・42	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－230	H5	北	41-43,42-43	(3.68)／(3.50) × 2.96 ／ 2.70 × 0.24	(7.68)	隅丸長方形状	N－24°－E	
H－231	H5	北	36-45・46,37-45・46	(4.00)／(3.70) × 3.50 ／ 3.20 × 0.24	(9.53)	隅丸長方形状	N－29°－E	
H－232	H5	北	42-43	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－233	H5	北	39-45,40-45	5.00 ／ 4.80 ×(4.30)／ ―― × 0.16	(15.20)	隅丸長方形状	N－71°－E	
H－234	H5	北	41-46・47,42-46・47	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－235	H5	北	40-43・44,41-43・44	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－236	H5	北	42-43・44	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－237	H5	北	37-45・46	5.60 ／ 5.30 × ―― ／ ―― × 0.26	(15.34)	隅丸長方形状	N－42°－W	
H－238	H5	北	35-42・43,36-42・43	(4.64)／(4.40) × 3.51 ／ 3.29 × 0.24	(11.42)	長円形状	N－24°－W	
H－239	H5	北	36-41,37-41・42	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	――	
H－240	H5	北	45-48・49,46-48・49	―― ／ ―― × 3.12 × 2.80 ／ 0.16	(9.82)	楕円形状	――	
H－241	H5	北	44-42	4.60 ／ 4.30 × 3.35 ／ 3.05 × 0.25	11.87	長円形	N－50°－W	
H－242	H5	北	45-42・43,46-42・43	3.55 ／ 3.15 × 3.50 ／ 3.10 × 0.40	10.24	隅丸方形状	N－58°－W	
H－243	H5	北	45-44	3.60 ／ 3.15 × 3.40 ／ 3.00 × 0.25	9.58	円形状	N－55°－E	
H－244	H5	北	45-45	4.15 ／ 3.80 ×(3.20)／(2.90) × 0.20	(10.87)	長円形状	N－60°－W	
H－245	H5	北	44-44	―― ／ ―― × 3.75 ／ 2.90 × 0.20	(9.30)	円形状	N－55°－W	
H－246	H5	北	43-43,44-43	3.90 ／ 3.70 × 2.75 ／ 2.50 × 0.20	9.93	長円形状	N－60°－E	
H－247	H5	北	43-42・43	2.67 ／ 2.45 × 2.55 ／ 2.37 × 0.15	7.32	円形状	N－75°－E	
H－248	H5	北	47-43・44	(4.00)／(3.90) × 2.90 ／ 2.55 × 0.25	(10.09)	長円形状	N－60°－E	
H－249	H5	北	47-44・45	3.30 ／ 3.05 × 2.80 ／ 2.55 × 0.30	9.28	隅丸長方形状	N－35°－W	
H－250	H5	北	45-45,46-45	(5.50)／ ―― × 5.20 ／ 4.80 × 0.20	(15.85)	隅丸長方形状	N－15°－E	
H－251	H5	北	44-42,45-42	5.00 ／ 4.70 × 4.70 ／ 4.30 × 0.40	14.89	楕形	N－52°－E	
H－252	H5	北	46-43,47-43	―― ／ ―― × 3.30 ／ 3.00 × 0.20	(10.89)	長円形	N－60°－E	
H－253	H5	北	43-42・43	4.90 ／ 4.65 × 2.75 ／ 2.55 × 0.25	10.03	長円形	N－45°－E	
H－254	H5	北	47-45・46	3.95 ／ 3.70 × 2.80 ／ 2.55 × 0.25	7.75	長円形	N－45°－W	
H－255	H5	北	45-44・45,46-44・45	4.50 ／ 4.10 × ―― ／ ―― × 0.25	(10.41)	長円形状	N－85°－E	
H－256	H5	北	44-43・44,45-43・44	―― ／ ―― × ―― ／ 3.50 × 0.35	(13.19)	長円形状？	N－40°－W	
H－257	H5	北	43-42・43,44-42・43	3.65 ／ 3.35 × 3.40 ／ 3.10 × 0.25	9.71	円形状	N－ 5°－W	
H－258	H5	北	44-41・42,45-41・42	―― ／ ―― × 4.15 ／ 3.75 × 0.25	(14.30)	隅丸長方形状	N－20°－W	
H－259	H5	北	47-42・43	4.45 ／ 4.07 × 4.05 ／ 3.80 × 0.30	13.05	隅丸方形状	N－20°－W	

遺構番号	調査年度	地区名	位 置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	床面積 m²	平 面 形	長軸方向	備 考
H－260	H5	北	47-41・42	― ／ ― × 3.05 ／ 2.75 × 0.30	(10.97)	長円形状	N－15°－E	
H－261	H5	北	45-45,46-45,46	6.40 ／ 6.04 × 5.60 ／ 5.30 × 0.30	14.57	楕円形状	N－77°－W	
H－262	H5	北	46-45,46,47-45,46	6.28 ／ 5.74 × 5.40 ／ 4.96 × 0.26	13.53	不整五角形状	N－65°－E	
H－263	H5	北	46-46-47,47-46-47	6.60 ／ 6.40 ×(4.50)／(4.30)× 0.30	(16.07)	腎丸長方形	N－55°－W	
H－264	H5	北	48-46-47,49-46-47	5.35 ／ 4.88 × 4.20 ／ 3.63 × 0.29	12.97	腎丸長方形	N－72°－W	
H－265	H5	北	45-46-47,46-46-47	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.30)	―	―	―	
H－266	H5	北	45-47-48,46-47-48	3.57 ／ 3.24 × 3.10 ／ 2.86 × 0.12	7.25	不整円形	N－78°－E	
H－267	H5	北	47-46,48-46-45	(5.10)／(4.73)×(4.10)／(3.74)× 0.26	(13.77)	長円形	N－44°－W	
H－268	H5	北	46-47,47-47	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－269	H5	北	47-48-47,48-48-47	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.26)	―	―	―	
H－270	H5	北	49-47・48	7.40 ／ 7.20 × ― ／ ― × 0.30	(24.86)	―	N－71°－W	
H－271	H5	北	49-46-47,50-46-47	6.32 ／ 5.84 ×(5.38)／(4.87)× 0.32	(17.63)	不整五角形	N－20°－E	
H－272	H5	北	48-46	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.24)	―	―	―	
H－273	H5	北	46-47	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.22)	―	―	―	
H－274	H5	北	45-46-47,46-47	― ／ ― × 3.86 ／ 3.35 × 0.23	―	―	N－11°－W	
H－275	H5	北・H63	G6 48-46	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－276	H5	北	51-56-57,52-56-57	(5.72)／(5.24) × 4.98 ／ 4.70 × 0.25	(14.44)	長円形状	N－82°－E	
H－277	H5	北	50-56-57,51-56-57	4.20 ／ 3.92 × 4.13 ／ 3.80 × 0.22	9.41	円形状	―	
H－278	H5	北	48-46-47	(2.82)／(2.60) ×(2.70)／(2.60)× 0.18	(5.60)	不整円形状	N－69°－W	
H－279	H5	北	51-56・57	3.32 ／ 3.10 ×(2.76)／(2.40)× 0.20	―	楕円形状	N－S	
H－280	H5	北	41-51・52	3.45 ／ 3.07 × ― ／ ― × 0.15	(7.81)	円形状	―	
H－281	H5	北	44-42-43,45-42-43	(4.90)／(4.55) ×(3.20)／(2.90)× 0.28	(11.94)	長円形？	―	
H－282	H5	北	45-43・44	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.35)	―	―	N－30°－E	
H－283	H5	北	45-41-42,46-41-42	― ／ ― × 6.90 ／ 6.30 ×(0.35)	―	―	N－ 8°－W	
H－284	H5	北	46-43・44	5.40 ／ 5.10 × 3.45 ／ 3.05 × 0.20	13.82	腎丸長方形	N－25°－W	
H－285	H5	北	44-43・44	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－286	H5	北	43-42,44-42	― ／ ― × 2.85 ／ 2.55 × 0.27	―	―	N－15°－W	
H－287	H5	北	45-45,46-45	5.35 ／ 5.10 × 4.35 ／ 4.00 × 0.25	15.35	長円形	N－80°－E	
H－288	H5	北	46-41・42	― ／ ― × 4.80 ／ 4.45 × 0.30	―	―	N－20°－E	
H－289	H5	北	47-41・42	― ／ ― × 3.55 ／ 3.20 × 0.23	―	―	N－45°－E	
H－290	H5	北・H63	G4 47-42,48-42	4.70 ／ 4.30 × 3.40 ／ 2.90 × 0.40	(10.48)	腎丸長方形	N－77°－E	
H－291	H5	北	41-48・49	― ／ ― × ― ／ ― ×(0.15)	―	―	―	
H－292	H5	北	43-48	― ／ ― × 3.50 ／ 3.12 ×(0.14)	(8.25)	―	N－13°－W	
H－293	H5	北	43-43-44,44-43-44	― ／ ― × 3.45 ／ 3.10 × 0.30	―	―	―	
H－294	H5	北	45-44・45	― ／ ― × 4.00 ／ 3.75 × 0.30	―	―	―	
H－295	H5	北	44-46,45-46	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－296	H5	北	43-45	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－297	H5	北	42-44	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－298	H5	北	42-41・42	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－299	H5	北	41-41-42,42-41-42	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－300	H5	北	53-63-64,54-63-64	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－301	H5	北	54-63	3.20 ／ 3.00 × 2.80 ／ 2.70 × 0.16	6.25	腎丸長方形状	N－30°－W	
H－302	H5	北	54-64-65,55-64-65	― ／ ― × 3.50 ／ 3.30 × 0.18	(10.75)	腎丸長方形状？	N－85°－W	
H－303	H5	北	54-65,55-65-66	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－304	H5	北	55-66	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－305	H5	北	54-64・65	4.35 ／ 4.08 × ― ／ ― × 0.30	(10.68)	腎丸長方形状	N－46°－E	鎖土痕？
H－306	H5	北	39-43	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－307	H5	北	35-41-42,36-41-42	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－308	H5	北	37-43,38-43-44	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－309	H5	北	37-43-44,38-43-44	(5.00)／― × 3.45 ／ 3.20 × 0.22	(13.93)	腎丸長方形状	N－75°－W	
H－310	H5	北	44-45-46,45-46	4.00 ／ 3.60 × 3.90 ／ 3.67 × 0.25	(10.39)	円形状	―	
H－311	H5	北	35-41,36-42	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－312	H5	北	55-67-68,56-67	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－313	H5	北	55-68,56-67・68	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－314	H5	北	55-66-67,56-66-67	(4.20)／― × 3.60 ／ 3.27 × 0.32	(10.00)	楕円形状	N－ 8°－W	
H－315	H5	北	56-67-68,57-67-68	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－316	H5	北	55-66,56-66-67	7.30 ／ 6.80 ×(4.05)／― × 0.22	(21.21)	腎丸長方形状？	N－40°－E	
H－317	H5	北	39-44・45	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－318	H5	北	35-43,36-43	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－319	H5	北	44-45,45-45	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－320	H5	北	41-42	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－321	H5	北	41-45・46	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－322	H5	北	38-43-44,39-43-44	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－323	H5	北	56-67	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－324	H5	北	56-67	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	
H－325	H5	北	44-46,45-46	― ／ ― × ― ／ ― × ―	―	―	―	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸) 上場 ／ 下場 ×	(短軸) 上場 ／ 下場 ×	m 深さ	床面積 ㎡	平　面　形	長軸方向	備　考
H－326	H5	北	42-45,43-45	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－327	H5	北	55-65	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－328	H5	北	50-54,51-54	4.12 ／ 3.90 ×	3.60 ／ 3.23 ×	0.24	10.48	隅丸長方形状	N－14°－E	
H－329	H5	北	55-61	3.00 ／ 2.70 ×	― ／ ― ×	0.20	―	円形？	N－ 5°－W	
H－330	H5	北	54-62,55-62-63	2.65 ／ 2.47 ×	2.45 ／ 2.20 ×	0.20	4.15	円形状	N－30°－W	
H－331	H5	北	54-61-62,55-61-62	― ／ ― ×	3.50 ／ 3.25 ×	0.18	(10.60)	円形状	N－60°－E	地床炉？
H－332	H5	北	55-62	3.20 ／ 2.95 ×	― ／ ― ×	0.23	(6.75)	隅丸方形状	N－60°－W	
H－333	H5	北	55-61,56-61	― ／ ― ×	― ／ ― ×	(0.12)	―	円形？	N－35°－W	
H－334	H5	北	55-62	3.65 ／ 3.45 ×	― ／ ― ×	0.17	―	円形？	――	地床炉？
H－335	H5	北	39-43	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－336	H5	北	54-62-63	3.15 ／ 2.80 ×	2.60 ／ 2.20 ×	0.19	5.19	長円形	N－15°－E	
H－337	H5	北	55-63	― ／ ― ×	― ／ ― ×	(0.12)	―	――	――	
H－338	H5	北	41-42	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－339	H5	北	39-42,40-42	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－340	H5	北	42-44・45・46	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－341	H5	北	42-44,43-44	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－342	H5	北	36・41・42	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－343	H5	北	37-43	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－344	H5	北	36-43,37-43	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－345	H5	北	56-66,57-66	2.16 ／ 1.90 ×	2.16 ／ 1.88 ×	0.22	3.20	隅丸方形状	――	
H－346	H5	北	54-64,55-64	2.60 ／ 2.40 ×	2.00 ／ 1.80 ×	0.18	3.64	隅丸長方形状	N－50°－W	
H－347	H5	北	55-61-62,56-61-62	3.30 ／ 3.10 ×	― ／ ― ×	0.10	(7.73)	隅丸方形？	N－70°－W	
H－348	H5	北	53-62,54-62	4.20 ／ 4.10 ×	3.25 ／ 3.15 ×	0.10	10.79	長円形	N－30°－E	
H－349	H5	北	54-61-62,55-61-62	3.80 ／ 3.65 ×	― ／ ― ×	0.12	―	円形？	N－65°－E	
H－350	H5	北	54-54-55,55-54-55	(4.88)／(4.40)×	(3.40)／(3.20)×	0.20	(12.14)	楕円形状	N－S	
H－351	H6	A	61-68-69,62-68-69	4.95 ／ 4.65 ×	4.30 ／ 4.05 ×	0.35	17.79	隅丸長方形状	N－10°－W	炭炉跡？
H－352	H6	A	56-65-67,57-65-67	6.20 ／ 5.78 ×	5.78 ／ 5.15 ×	0.32	16.15	不整円形	N－31°－W	
H－353	H6	A	55-67,56-67	(3.95)／(3.72)×	3.56 ／ 3.32 ×	0.31	(10.57)	隅丸方形状	N－17°－W	
H－354	H6	A	52-53-52,53-53-52	― ／ ― ×	2.64 ／ 2.00 ×	0.37	(3.68)	――	――	
H－355	H6	A	54-54	― ／ ― ×	3.53 ／ 3.15 ×	0.35	(10.15)	隅丸長方形状	N－27°－E	2本柱
H－356	H6	A	60-59-61,61-59-61	5.18 ／ 4.67 ×	4.80 ／ 4.32 ×	0.46	16.30	円形状	N－45°－W	
H－357	H6	A	62-66-67,63-66-67	5.83 ／ 5.45 ×	3.95 ／ 3.60 ×	0.30	17.60	隅丸長方形	N－55°－E	
H－358	H6	A	69-66-67,61-66-67	6.20 ／ 5.85 ×	4.00 ／ 3.60 ×	0.28	17.48	長円形状	N－45°－E	
H－359	H6	A	58-49-50,59-49-50	2.60 ／ 2.30 ×	2.30 ／ 1.88 ×	0.28	2.73	隅丸長方形状	N－45°－E	
H－360	H6	A	51-49・50	3.20 ／ 3.12 ×	3.30 ／ 3.12 ×	0.20	7.77	円形状	――	4本柱？
H－361	H6	A	53-52	(4.20)／(3.80)×	(3.60)／(3.20)×	0.44	(12.00)	隅丸長方形状	N－20°－E	4本柱？
H－362	H6	A	53-53・54	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－363	H6	A	55・46,56・46	(3.92)／(3.76)×	(2.24)／(2.08)×	0.22	―	隅丸長方形	N－53°－W	
H－364	H6	A	57・46	3.97 ／ 3.73 ×	(2.52)／(2.40)×	0.20	(9.40)	隅丸長方形	N－69°－E	
H－365	H6	A	64-66-67,65-66-67	6.70 ／ 6.55 ×	4.65 ／ 4.20 ×	0.30	17.21	長円形状	N－50°－E	
H－366	H6	A	61-68-69,62-68-69	5.85 ／ 5.55 ×	4.00 ／ 3.65 ×	0.30	21.78	隅丸方形状	N－60°－W	
H－367	H6	A	66・48	3.90 ／ 3.55 ×	3.65 ／ 3.35 ×	0.30	9.01	円形状	N－ 5°－E	
H－368	H6	A	53-52・53	3.22 ／ 2.85 ×	3.35 ／ 3.02 ×	0.43	7.34	隅丸方形状	――	
H－369	H6	A	55-66-67,56-66-67	(4.88)／(4.72)×	4.44 ／ 4.31 ×	0.20	(22.71)	隅丸長方形状	N－52°－E	
H－370	H6	A	51-51,52-51	3.42 ／ 2.84 ×	(3.00)／(2.40)×	0.38	5.49	長円形状	N－34°－W	
H－371	H6	A	55-56	4.72 ／ 4.20 ×	3.85 ／ 3.40 ×	0.35	11.20	隅丸長方形状	W－E	
H－372	H6	A	51-46,52-46	3.72 ／ 3.16 ×	3.21 ／ 2.64 ×	0.40	6.59	隅丸長方形状	N－18°－E	
H－373	H6	A	53-54	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－374	H6	A	53-53	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－375	H6	A	53-51	3.35 ／ 2.80 ×	2.64 ／ 2.30 ×	0.22	5.45	隅丸長方形状	N－53°－W	
H－376	H6	A	54-68-69,55-68-69	5.90 ／ 5.30 ×	5.02 ／ 4.96 ×	0.20	19.84	不整楕円形	N－30°－E	
H－377	H6	A	63-49,64-49	4.90 ／ 4.40 ×	4.65 ／ 4.25 ×	0.35	16.22	隅丸方形状	N－20°－E	
H－378	H6	A	55-55・56	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－379	H6	A	51-51	― ／ ― ×	― ／ ― ×	―	―	――	――	
H－380	H6	A	51-51	(3.40)／(2.70)×	(2.90)／2.40 ×	0.40	(5.36)	台形状	N－68°－W	
H－381	H6	A	57-52-53,58-52-53	4.70 ／ 4.01 ×	4.64 ／ 4.00 ×	0.28	12.97	円形状	N－25°－W	
H－382	H6	A	58-52-53,59-52-53	5.18 ／ 4.73 ×	4.28 ／ 3.87 ×	0.24	13.48	楕円形	N－ 4°－W	
H－383	H6	A	59-59-61,60-59-61	5.78 ／ 5.36 ×	4.68 ／ 4.38 ×	0.24	18.57	不整楕円形	N－25°－W	
H－384	H6	A	55-49・50	― ／ ― ×	4.00 ／ 3.50 ×	0.20	(17.18)	楕円形	N－22°－E	
H－385	H6	A	56-67-68,57-67-68	(4.20)／(3.98)×	2.55 ／ 2.17 ×	0.22	(7.60)	隅丸長方形	N－51°－W	
H－386	H6	A	57-66-67,58-66-67	5.45 ／ 5.15 ×	3.64 ／ 3.35 ×	0.20	15.31	隅丸長方形	N－28°－W	
H－387	H6	A	59・46	3.47 ／ 3.14 ×	2.90 ／ 2.64 ×	0.21	6.20	台形状？	N－78°－E	
H－388	H6	A	64-50・51	5.10 ／ 4.70 ×	4.60 ／ 4.20 ×	0.35	16.00	長円形状	N－ 3°－E	
H－389	H6	A	62-59-61,63-59-61	6.45 ／ 6.00 ×	5.20 ／ 4.80 ×	0.32	16.84	長円形	N－80°－E	
H－390	H6	A	62-59-61,63-59-61	4.07 ／ 3.41 ×	― ／ 3.15 ×	0.34	(10.18)	円形状	N－12°－W	
H－391	H6	A	55-51・52	4.70 ／ 4.46 ×	― ／ ― ×	0.15	(14.82)	隅丸長方形状	W－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位 置	(長軸) m 上幅 ／ 下幅 × (短軸) m 上幅 ／ 下幅 × 深さ	床面積 ㎡	平 面 形	長軸方向	備 考
H－392	H6	A	64-47・48	5.25 ／ 4.95 × 3.50 ／ 3.15 × 0.25	13.33	長円形状	N－70°－W	
H－393	H6	A	66-48・49	4.60 ／ 4.25 × ── ／ ── × 0.27	(12.53)	隅丸長方形状	N－75°－W	
H－394	H6	A	60-46,61-46	4.70 ／ 4.40 × 3.70 ／ 3.30 × 0.30	12.42	長円形状	N－65°－W	
H－395	H6	A	60-49・50,61-49・50	5.35 ／ 4.94 × ── ／ ── × 0.20	(16.03)	円形状	N－ 9°－E	
H－396	H6	A	61-50・51,62-50・51	4.74 ／ 4.24 × ── ／ ── × 0.18	(12.21)	不整楕円形	N－35°－E	
H－397	H6	A	58-47・48	4.35 ／ 4.15 × 2.66 ／ 2.36 × 0.12	11.29	隅丸長方形	N－31°－W	
H－398	H6	A	57-48,58-48・49	5.70 ／ 5.32 × 3.75 ／ 3.46 × 0.10	12.95	隅丸長方形	N－55°－W	
H－399	H6	A	57-47・48,58-47・48	(2.95) ／ 2.60 × 2.92 ／ 2.47 × 0.08	(8.63)	隅丸方形状	N－29°－E	
H－400	H6	A	55-52	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.15)	(15.29)	──	──	
H－401	H6	C	127-38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－402	H7	D	39-31・32	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.42)	──	──	──	
H－403	H6	C	128-38,129-38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－404	H6	C	127-39・38,128-39・38	2.62 ／ 2.46 × 1.90 ／ 1.68 × 0.27	3.66	隅丸長方形状	N－35°－W	
H－405	H7	D	41-33・34,42-33・34	5.40 ／ 4.85 × 4.16 ／ 3.64 × 0.46	15.85	隅丸長方形状	N－15°－W	地鎮祭、張り出しあるか
H－406	H7	D	43-33・34,44-33・34	6.60 ／ 6.16 × 4.55 ／ 4.04 × 0.35	22.72	隅丸長方形状	N－S	環で壁すあり
H－407	H6	C	127-38・39,128-38・39	4.24 ／ 3.98 × 3.02 ／ 2.82 × 0.20	(9.11)	隅丸長方形状	N－48°－E	
H－408	H7	D	43-33・34,44-33・34	4.50 ／ 4.14 × 4.30 ／ 3.86 × 0.42	13.85	隅丸方形状	N－65°－W	掘り込み炉
H－409	H6	C	127-39,128-39	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－410	H7	D	39-22・23,40-22・23	6.83 ／ 6.27 × 5.92 ／ 5.42 × 0.42	29.73	隅丸長方形状	N－S	掘り込み炉、環で壁とあり
H－411	H6	A	64-49・50	4.25 ／ 3.90 × ── ／ ── × 0.28	(13.04)	隅丸方形	N－80°－W	
H－412	H6	A	56-55・56,57-55・56	── ／ 3.18 × 3.12 ／ 2.76 × 0.26	(6.58)	円形状	N－S	
H－413	H6	A	64-50・51,64-50・51	── ／ ── × 5.34 ／ 5.02 × 0.34	(20.14)	円形状	N－74°－E	
H－414	H6	A	60-53,61-53	4.60 ／ 4.02 × 4.05 ／ 3.48 × 0.23	10.52	円形状	N－63°－E	
H－415	H6	A	58-51,59-51	── ／ ── × 4.35 ／ 3.80 × 0.42	(13.05)	円形状	──	
H－416	H6	A	65-50,66-50	── ／ ── × 3.65 ／ 3.35 × 0.30	(16.04)	長円形状	N－25°－W	
H－417	H6	A	63-48,64-48	3.70 ／ 3.35 × ── ／ ── × 0.32	(10.61)	円形状？	──	
H－418	H6	A	62-46,63-46	4.15 ／ 3.75 × 3.40 ／ 3.10 × 0.30	9.18	長円形状	N－35°－W	
H－419	H7	D	39-29・30,40-29・30	── ／ ── × 5.00 ／ 4.30 × 0.41	──	隅丸方形状	N－23°－E	
H－420	H6	A	54-47・48,55-47・48	4.30 ／ 4.00 × ── ／ ── × 0.20	(11.17)	隅丸長方形状	W－E	
H－421	H6	A	57-47	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－422	H6	A	61-46・47	── ／ ── × 3.45 ／ 3.15 × 0.25	(14.33)	長円形状	N－40°－E	
H－423	H6	A	63-48・49,64-48・49	5.40 ／ 5.10 × ── ／ ── × 0.20	(21.00)	隅丸方形状	N－ 5°－E	
H－424	H6	A	62-46・47,63-46・47	6.15 ／ 5.80 × ── ／ ── × 0.25	(15.67)	長円形状	N－65°－E	
H－425	H6	A	65-49・50,66-49・50	── ／ ── × 5.25 ／ 4.95 × 0.25	(18.91)	長円形状	N－15°－W	
H－426	H6	A	66-49・49,67-49・49	4.65 ／ 4.47 × 4.30 ／ 4.00 × 0.24	13.36	円形？	N－55°－E	
H－427	H6	A	65-47・48,66-47・48	5.20 ／ 4.95 × 3.75 ／ 3.40 × 0.23	13.54	長円形	N－25°－W	
H－428	H6	A	65-51・52	4.95 ／ 4.70 × 4.00 ／ 3.75 × 0.25	12.47	長円形状	N－5°－E	炭化物臨中あり
H－429	H6	A	59-48・49	2.83 ／ 2.68 × 2.26 ／ 2.15 × 0.11	4.78	隅丸長方形	N－53°－E	
H－430	H6	A	57-48	3.48 ／ 3.23 × 2.80 ／ 2.50 × 0.20	9.29	楕円形	N－66°－E	
H－431	H6	A	38-45・47,39-45・47	(3.94) ／ ── × 3.41 ／ 3.17 × 0.16	──	卵形	N－87°－E	
H－432	H6	A	55-48,56-48	4.60 ／ 4.36 × ── ／ ── × 0.13	──	円形状	N－17°－E	
H－433	H6	A	66-50・51	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.20)	──	──	──	
H－434	H6	A	65-48・49,66-48・49	6.35 ／ 6.10 × ── ／ ── × 0.25	(17.88)	隅丸長方形状	N－65°－E	
H－435	H6	A	64-49・50,65-49・50	── ／ ── × 4.05 ／ 3.70 × 0.25	(17.29)	長円形状	N－75°－W	
H－436	H6	A	56-55・56	3.62 ／ 3.18 × 3.28 ／ 2.54 × 0.34	6.02	円形状	N－26°－E	
H－437	H6	A	61-47・48,62-47・48	5.30 ／ 4.95 × 3.75 ／ 3.45 × 0.18	13.96	長円形	N－15°－W	
H－438	H6	A	61-48・49	3.60 ／ 3.20 × 3.40 ／ 3.20 × 0.25	7.67	円形状	N－10°－W	
H－439	H6	A	59-49・50,60-49・50	3.43 ／ 3.13 × 2.86 ／ 2.56 × 0.14	6.31	楕円形	N－58°－W	
H－440	H6	A	65-48,66-48	── ／ ── × 3.65 ／ 3.40 × 0.18	(14.83)	長円形状	N－75°－E	
H－441	H6	A	37-45・46,38-45・46	(3.78) ／(3.50) × (3.50) ／(3.40) × 0.09	8.92	卵形？	N－50°－E	
H－442	H6	A	56-47・48	(2.67) ／(2.56) × 2.45 ／ 2.10 × 0.09	──	楕円形状	N－33°－W	
H－443	H6	A	64-46,65-46	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.30)	──	──	──	
H－444	H6	A	63-46・47,64-46・47	4.00 ／ 3.80 × 2.55 ／ 2.15 × 0.10	(6.64)	長円形状	N－35°－W	
H－445	H6	A	63-47,64-47	── ／ ── × 3.05 ／ 2.80 × 0.17	──	長円形？	N－75°－W	
H－446	H6	A	64-49・49,65-49・49	── ／ ── × 4.00 ／ 3.80 × 0.19	──	長円形？	N－45°－W	
H－447	H6	A	63-49	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.13)	──	──	──	
H－448	H6	A	62-46,63-46	2.52 ／ 2.35 × ── ／ ── × 0.28	──	──	──	
H－449	H6	A	62-46	3.45 ／ 3.08 × ── ／ ── × 0.30	──	──	──	
H－450	H7	D	43-32	4.30 ／ 3.80 ×(4.16) ／(3.90) ×(0.48)	(11.98)	隅丸方形状	──	
H－451	H7	D	40-35・36	── ／ ── ×(4.30) ／(4.00) ×(0.58)	──	隅丸長方形状	──	
H－453	H7	D	42-37・38	4.35 ／ 4.00 × 4.20 ／ 3.50 × 0.40	11.61	不整円形	N－35°－E	
H－454	H7	D	41-36・37,42-36・37	6.95 ／ 6.30 × 5.35 ／ 4.80 × 0.40	24.75	隅丸方形状	N－ 2°－E	
H－455	H7	D	41-37・38,42-37・38	3.90 ／ 3.40 ×(3.90) ／(3.40) × 0.25	(9.30)	円形状	N－17°－E	
H－456	H7	D	43-37・38	4.10 ／ 3.70 × 3.85 ／ 3.40 × 0.20	10.54	円形状	N－52°－W	
H－457	H7	D	42-36・37,43-36・37	4.20 ／ 3.70 × 4.20 ／ 3.70 × 0.45	11.15	円形状	N－10°－W	
H－458	H7	D	43-38,44-38	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.30)	──	──	──	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上場 ／ 下場 ×	(短軸) 上場 ／ 下場 ×	m 深さ	床面積 ㎡	平面形	長軸方向	備考
H－459	H7	D	49-37-38,41-37-38	4.20	3.80	(3.50)	(3.10)	(0.35)	(9.79)	長円形状	N－17°－E	
H－460	H7	D	42-31-32	4.10	3.80	3.89	3.40	0.48	10.02	隅丸方形状	N－S	縁で張り出し一段土師器出土
H－461	H7	D	41-32,42-32	―	―	×	―	×	―	―	―	
H－462	H7	D	49-30-33,41-30-33	(3.70)	(3.20)	× (3.40)	(2.92)	× (0.52)	(9.04)	隅丸方形状	N－S	縁で張り出し、一段土師器出土
H－463	H7	D	49-29-32,41-29-32	4.96	4.30	× (4.00)	(3.34)	× 0.42	(11.88)	隅丸長方形状	N－33°－W	
H－464	H7	D	42-30,43-30	5.36	4.96	× ―	―	× (0.40)	―	―	―	
H－465	H7	D	39-34-35,40-34-35	5.30	4.78	× 4.28	3.77	× 0.42	14.82	隅丸長方形状	N－66°－E	地床炉、縁で張りあり
H－466	H7	D	41-30-31	4.34	3.68	× 4.28	3.60	× 0.40	11.17	円形状	―	
H－467	H7	D	41-32,42-33	5.04	4.53	× (4.40)	(4.00)	× (0.34)	(15.36)	隅丸長方形状	N－37°－W	地床炉？
H－468	H7	D	39-30-31,40-30-31	6.30	5.80	× ―	―	× (0.44)	(18.15)	隅丸長方形状(？)	N－82°－E	
H－469	H7	D	41-35,42-35	3.67	3.24	× 3.08	2.70	× 0.26	7.37	隅丸長方形状	N－85°－E	
H－470	H7	D	42-33-34,43-33-34	4.67	4.30	× (3.52)	(3.20)	× 0.25	(11.67)	隅丸方形状	N－S	
H－471	H7	D	43-34-35,44-34-35	5.74	5.32	× ―	―	× (0.34)	(16.00)	隅丸長方形状(？)	N－70°－E	
H－472	H7	D	42-32,43-31-32	3.95	3.40	× (2.70)	(2.26)	× 0.32	(7.23)	楕形	N－18°－W	
H－473	H7	D	41-32-33,42-32-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－474	H7	D	49-33-34,41-33-34	5.43	5.00	× ―	―	× (0.38)	―	―	―	縁で張りあり
H－475	H7	D	39-33,40-32-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	地床炉？
H－476	H7	D	41-34-35	―	―	× 3.65	3.28	× (0.23)	―	隅丸長方形状(？)	N－73°－W	
H－477	H7	D	39-32,40-32	―	―	× ―	―	× (0.32)	―	―	―	
H－478	H7	D	42-34,43-34	3.50	3.12	× ―	―	× (0.22)	―	隅丸方形状(？)	―	
H－479	H7	D	43-32-33,44-32-33	4.90	4.50	× 3.24	3.00	× 0.31	11.95	隅丸長方形	N－S	
H－480	H7	D	43-31,44-31	―	―	× ―	―	× ―	―	―	N－52°－E	張り出し部あり
H－481	H7	D	44-34,45-34	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－482	H7	D	39-34-35	3.60	3.06	× 3.40	3.00	× 0.28	8.61	隅丸方形状	N－59°－E	
H－483	H7	D	49-34-35,41-34-35	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－484	H7	D	41-34,42-34	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－485	H7	D	39-32	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－486	H7	D	45-34,46-34-35	3.43	3.02	× 3.10	2.78	× 0.30	(6.98)	台形状	N－78°－W	張り出し部あり
H－487	H7	D	45-36,47-36	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－488	H7	D	45-37,46-37-38	4.46	4.20	× 3.72	3.40	× 0.34	(10.84)	隅丸長方形状	N－20°－E	張り出し部あり
H－489	H7	D	45-38,46-38	(3.40)	(3.10)	× (3.20)	(2.80)	× (0.28)	(8.59)	隅丸方形状	N－74°－E	
H－490	H7	D	49-33,41-32-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－491	H7	D	42-36,43-36	―	―	× ―	―	× (0.45)	―	―	―	
H－492	H7	D	42-37	―	―	× ―	―	× (0.30)	―	―	―	
H－493	H7	D	46-35-36,42-35-36	5.20	4.95	× (3.40)	(3.00)	× (0.35)	―	―	N－85°－W	
H－494	H7	D	41-37,42-37	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－495	H7	D	39-35,40-35	―	―	× ―	―	× (0.29)	―	―	―	
H－496	H7	D	40-35-36	―	―	× ―	―	× (0.29)	―	―	―	
H－497	H7	D	41-36	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－498	H7	D	39-35,40-35	5.97	5.49	×		× 0.35	―	楕円形状	W－E	
H－499	H7	D	42-35-36,43-35-36	4.10	3.82	× 3.62	3.30	× 0.25	9.59	長円形	N－22°－W	
H－500	H7	D	42-36	―	―	× ―	―	× 0.45	―	―	―	
H－501	H7	D	44-37-38,45-37-38	3.53	3.12	× 3.38	2.95	× 0.42	7.76	隅丸方形状	N－S	
H－502	H7	D	39-31,40-31	(3.60)	(3.30)	× 3.12	2.86	× 0.20	(7.73)	長円形状	N－60°－W	
H－503	H7	D	44-36-37,45-36-37	5.52	5.14	× (3.50)	(3.36)	× 0.41	(13.72)	隅丸長方形状	N－73°－E	
H－504	H7	D	40-30,41-30-31	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－505	H7	D	40-33,41-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－506	H7	D	41-32,42-32-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－507	H7	D	41-33-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－508	H7	D	40-31,41-31	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－509	H7	D	43-34-35	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－510	H7	D	45-33-34,46-33-34	4.48	3.90	× (2.70)	(2.30)	× 0.30	(7.78)	隅丸長方形状	N－60°－W	
H－511	H7	D	44-32-33	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－512	H7	D	42-34,43-33-34	―	―	× ―	―	× ―	―	隅丸長方形状	N－60°－W	地床炉？
H－513	H7	D	43-35,44-35	4.90	4.60	× ―	―	× (0.30)	―	隅丸長方形状	N－73°－W	
H－514	H7	D	44-37	(4.27)	(3.86)	× 3.14	2.70	× 0.30	(9.53)	隅丸長方形状	N－73°－W	
H－515	H7	D	43-36-37,44-36-37	4.10	3.55	× 2.90	2.46	× 0.31	7.25	楕形	N－39°－E	
H－516	H7	D	43-37-38,44-37-38	4.58	4.08	× (2.82)	(2.40)	× 0.48	(8.41)	楕円形状	N－18°－E	
H－517	H7	D	40-32	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－518	H7	D	40-36,41-36	(5.10)	(4.80)	× 4.04	3.60	× 0.42	(14.87)	隅丸長方形状(？)	N－82°－E	
H－519	H7	D	49-38,41-37-38	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	
H－520	H7	D	41-37,42-37	―	―	× ―	―	× (0.15)	―	―	―	
H－521	H7	D	45-33-34	(3.94)	(3.53)	× 3.04	2.50	× 0.32	(7.84)	隅丸長方形	N－78°－E	
H－522	H7	D	42-37,43-37	―	―	× ―	―	× (0.28)	―	―	―	
H－523	H6	G1	47-33-34,48-33-34	3.92	3.43	× 3.64	3.10	× 0.40	8.66	楕円形	N－44°－W	
H－524	H7	D	39-34,40-34	―	―	× ―	―	× ―	―	―	―	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上層 ／ 下層 × (短軸) 上層 ／ 下層 × 深さ m	床面積 m²	平面形	長軸方向	備考
H－525	H8	G4	49-33-34,50-33-34	── ／ ── × 3.57 ／ 3.20 × 0.27	──	──	──	
H－526	H8	G4	49-33-34,50-33,34	5.76 ／ 5.30 ×(4.60) ／ 3.85 × 0.42	(16.74)	楕円形	N－25°－W	
H－527	H8	G4	49-35-36,50-35-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－528	H7	D	49-36-37,41-36-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－529	H8	G1	47-32-33	4.15 ／ 3.76 × 3.08 ／ 2.68 × 0.37	8.83	隅丸長方形	N－56°－W	
H－530	H8	G3	48-34-35,49-34-35	5.15 ／ 4.76 × 4.30 ／ 3.75 × 0.40	15.96	隅丸長方形	N－73°－W	
H－531	H7	D	46-33-34,47-33-34	4.28 ／ 3.74 × 4.23 ／ 3.80 × 0.41	12.30	隅丸方形状	──	
H－532	H7	D	43-34-35,44-35	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－533	H7	D	42-36	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.32)	──	──	──	
H－534	H8	G2	48-36-37,49-36-37	5.18 ／ 4.86 × 3.83 ／ 3.37 × 0.38	12.32	隅丸長方形	N－13°－W	
H－535	H7	D	41-37,42-36-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－536	H8	G2	48-37-38,49-37	4.54 ／ 4.20 × 3.56 ／ 3.13 × 0.40	(13.94)	隅丸長方形	N－ 8°－W	
H－537	H8	G2	48-38,49-38	── ／ ── × ── ／ ── × 0.30	──	不明（円形か）	──	
H－538	H8	G2	47-38,49-38	── ／ ── × ── ／ ── × 0.32	──	不明（円形か）	──	
H－539	H7	D	42-37-38,43-37-38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－540	H7	D	40-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－541	H7	D	45-35,46-34-35	5.70 ／ 5.30 × 4.60 ／ 4.25 × 0.30	18.78	隅丸長方形状	N－11°－W	建て替えあり
H－542	H7	D	44-36,45-36-37	4.37 ／ 3.92 × ── ／ ── ×(0.30)	──	──	──	
H－543	H7	D	42-38,43-38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－544	H8	G5	49-38,50-38,51-38-39	(7.80) ／(7.20) ×(7.00) ／(6.60) × 0.40	(43.77)	隅丸長方形	N－ S	昭和50年度2号住
H－545	H7	D	39-30-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－546	H7	D	39-30-31,40-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－547	H7	D	40-31-32,41-31-32	3.35 ／ 2.90 × ── ／ ── ×(0.31)	──	──	──	
H－548	H7	D	40-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－549	H7	D	40-37,41-37	── ／ ── × 4.60 ／ 4.20 ×(0.24)	──	──	──	
H－550	H7	D	45-34-35	── ／ ── × 2.70 ／ 2.24 × 0.20	(5.45)	隅丸長方形状	N－28°－W	建て替えあり
H－551	H7	D	39-34-35	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－552	H7	D	41-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－553	H7	D	41-38,42-38	3.22 ／ 3.04 × ── ／ ── ×(0.15)	──	──	──	
H－554	H7	D	42-32	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	V字状で、H7の配列跡
H－555	H7	D	42-32,43-32	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	V字状で、H7の配列跡
H－556	H7	D	42-32	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	V字状で、H7の配列跡
H－557	H7	D	45-36-37,46-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	V字状で、H7の配列跡
H－558	H8	G8	55-45,56-45	4.33 ／ 3.94 ×(3.95) ／(3.55) × 0.38	(11.08)	長円形	N－77°－E	
H－559	H8	G1	48-32-33,49-33	(5.44) ／(5.00) ×(4.80) ／(4.50) ×(0.40)	(19.02)	隅丸長方形	N－75°－W	
H－560	H8	G5	50-40-41,51-40-41	7.29 ／ 6.80 ×(6.60) ／(6.04) × 0.65	(40.04)	隅丸長方形	N－15°－W	昭和50年度1号住
H－561	H8	G5	51-39-40,52-39-40	7.36 ／ 7.08 × 6.50 ／ 6.20 × 0.38	35.52	楕円形	N－25°－W	
H－562	H8	G4	50-35-36,51-35-36	7.04 ／ 6.75 × 5.62 ／ 5.29 × 0.43	29.09	卵形	N－ 6°－E	
H－563	H8	G4	51-33-34,52-33-34	(6.00) ／(5.35) ×(5.50) ／(5.08) × 0.50	(24.20)	ほぼ隅丸長方形	N－42°－W	
H－564	H8	G6	48-44	── ／ ── ×(2.80) ／(2.50) ×(0.40)	(6.72)	不整円形	N－73°－W	
H－565	H8	G7	[illegible]	8.10 ／ 7.56 × 7.26 ／ 6.82 × 0.68	45.52	隅丸長方形	N－ 4°－E	
H－566	H8	G7	52-35-36,53-35-36	(6.96) ／ 6.56 ×(6.47) ／ 6.11 × 0.60	37.17	隅丸長方形	N－14°－E	
H－567	H8	G7	55-39-40,56-39-40	5.38 ／ 5.02 × 6.40 ／ 4.32 × 0.27	18.37	不整楕円形	N－26°－E	
H－568	H8	G7	53-38-39-40,54-38-39	7.55 ／ 7.05 × 6.70 ／ 6.30 × 0.53	39.92	隅丸方形～台形	N－ 3°－W	
H－569	H8	G7	[illegible]	6.46 ／ 6.06 × 6.04 ／ 5.58 × 0.60	29.94	隅丸方形	N－ 5°－E	
H－570	H8	G7	[illegible]	8.43 ／ 7.86 × 6.52 ／ 6.24 × 0.28	(38.16)	卵形	N－28°－W	
H－571	H8	G2	49-37,50-37	(4.80) ／(4.30) × 4.14 ／ 3.52 × 0.44	──	隅丸長方形	N－52°－E	
H－572	H8	G3	48-34,49-34	(4.54) ／(4.20) ×(3.92) ／(3.73) × 0.38	(11.61)	長円形	N－45°－W	
H－573	H8	G8	58-42,43	5.03 ／ 4.62 × 4.38 ／ 4.02 × 0.32	14.56	長円形	N－17－E	
H－574	H8	G7	53-40-41,54-40-41	5.48 ／ 5.16 × 4.88 ／ 4.52 × 0.34	22.32	隅丸長方形	N－76－E	
H－575	H8	G6	52-41+42	4.32 ／ 3.88 × 3.90 ／ 3.60 × 0.28	10.64	長円形	N－20°－E	
H－576	H8	G6	49-43	3.75 ／ 3.30 × 3.00 ／ 2.60 × 0.30	7.64	隅丸長方形	N－ 6°－W	
H－577	H8	G8	55-43,56-43	3.93 ／ 3.60 × 3.52 ／ 3.21 × 0.31	(9.23)	隅丸方形？	N－10°－W	
H－578	H8	G8	57-44+45	4.13 ／ 3.68 × 4.00 ／ 3.48 × 0.44	10.03	円形	──	
H－579	H8	G8	60-44-45,61-44-45	5.62 ／ 5.13 × 4.67 ／ 4.15 × 0.31	16.93	楕円形	N－72°－E	
H－580	H8	G1	47-33-34,48-34	(5.04) ／(4.50) × 3.78 ／ 3.45 × 0.28	(13.63)	長円形	N－77°－E	
H－581	H8	G7	54-35-36,55-35-36	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－582	H8	G6	52-42-43,53-42-43,54-42	8.45 ／ 8.10 × 5.73 ／ 5.35 × 0.27	36.99	楕円形	N－15°－W	
H－583	H8	G4	50-34,51-33-34,52-33-34	── ／ ── ×(6.30) ／(5.84) ×(0.45)	──	──	──	
H－584	H8	G6	49-42,50-42-43,51-42	5.52 ／ 5.06 × 4.40 ／ 4.00 × 0.35	15.00	隅丸長方形	N－20°－W	
H－585	H8	G6	48-44	4.60 ／ 4.10 × 3.40 ／ 3.00 × 0.45	10.61	隅丸長方形	N－11°－E	
H－586	H8	G6	48-42	── ／ ── × 3.45 ／ 3.00 × 0.25	──	隅丸長方形	N－76°－E	
H－587	H8	G8	58-44-45,59-44-45	5.40 ／ 5.00 × 4.20 ／ 3.70 × 0.36	15.81	隅丸長方形	N－ S	
H－588	H8	G7	[illegible]	7.98 ／ 7.48 ×(6.90) ／(6.60) × 0.42	(44.61)	隅丸長方形	N－76°－W	
H－589	H8	G7	56-40+41	3.70 ／ 3.33 × 3.16 ／ 2.78 × 0.30	7.01	長円形	N－ 9°－E	
H－590	H8	G7	55-40-41,56-40-41	3.58 ／ 3.20 × 3.37 ／ 3.01 × 0.25	7.46	不整円形	N－21°－W	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	床面積 ㎡	平　面　形	長軸方向	備　考
H－591	H8	G8	61-43+44	4.50 ／ 3.70 × 3.14 ／ 2.60 × 0.28	(7.53)	楕円形	N－31°－E	
H－592	H8	G7	59-39+40	4.76 ／ 4.40 × 3.89 ／ 3.42 × 0.28	10.96	不整楕円形	N－59°－W	
H－593	H8	G8	60-45,61-45	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－594	H8	G6	48-45	── ／ ── × ── ／ ── × 0.25	──	──	──	
H－595	H8	G8	57-43+44,58-43+44	6.10 ／ 5.63 ×(4.50)／(4.11) × 0.29	(19.53)	隅丸長方形	N－70°－W	
H－596	H8	G6	48-45,49-45	── ／ ── × ── ／ ── × 0.25	──	長円形？	──	
H－597	H8	G3	48-34+35,49-34+35	6.90 ／ 6.50 ×(5.65)／(5.30) × 0.32	(31.11)	隅丸長方形	N－68°－W	
H－598	H8	G2	49-36+37,50-36+37	4.34 ／ 3.98 ×(3.72)／(3.50) × 0.40	(11.19)	楕円形	N－79°－W	
H－599	H8	G2	49-37+38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－600	H8	G7	55-36+37	3.98 ／ 3.58 ×(3.21)／(2.80) × 0.24	(8.10)	卵形	N－18°－E	
H－601	H8	G6	49-45,50-45	── ／ ── × ── ／ ── × 0.20	──	──	──	
H－602	H8	G2	47-37+38	(4.18)／(3.80) ×(3.34)／(3.06) × 0.26	(8.83)	長円形	──	
H－603	H8	G2	48-36+37,49-36+37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	N－30°－W	
H－604	H8	G8	55-43+44,56-43+44	4.96 ／ 4.48 × 3.51 ／ 3.24 × 0.25	(11.08)	長円形	N－ 9°－E	
H－605	H8	G7	55-37+38	── ／ ── × 3.86 ／ 3.52 × 0.32	──	隅丸方形？	N－88°－E	
H－606	H8	G2	47-37+38,48-37+38	(4.70)／(4.40) ×(4.60)／(4.20) × (0.24)	──	隅丸方形	──	
H－607	H8	G2	49-37+38,50-37+38	(6.00)／(5.80) ×(4.40)／(4.00) × (0.24)	──	隅丸長方形	N－ 7°－E	
H－608	H8	G2	48-37+38,49-37+38	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－609	H8	G5	50-39+40,51-39+40	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－610	H8	G6	48-41+42	── ／ ── × ── ／ ── × 0.30	──	──	──	
H－611	H8	G4	49-34,50-34	(3.64)／(3.34) × 3.10 ／ 2.72 ×(0.32)	(7.45)	隅丸長方形	N－47°－E	
H－612	H8	G6	48-43+44	── ／ ── × ── ／ ── × 0.30	──	──	──	
H－613	H8	G5	51-39+40	4.95 ／ 4.50 ×(4.40)／(4.00) × (0.29)	──	隅丸方形	N－46°－E	
H－614	H8	G5	51-40+41	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－615	H8	G6	51-41+42,52-41+42	(5.14)／(4.78) ×(4.54)／(4.20) × (0.26)	(14.81)	楕円形	N－45°－W	
H－616	H8	G8	55-45	(4.24)／(3.80) ×(3.75)／(3.40) × (0.28)	──	長円形？	N－64°－E	
H－617	H8	G8	57-45	── ／(2.87) × 3.67 ／ 3.38 × 0.35	──	長円形？	N－ 9°－E	
H－618	H8	G8	56-44+45,57-44+45	4.80 ／ 4.40 × 4.78 ／ 4.32 × 0.20	(17.30)	隅丸方形	N－15°－E	
H－619	H8	G5	51-39,52-39	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	N－75°－E	
H－620	H8	G7	52-40+41,53-40+41	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.36)	──	──	──	
H－621	H8	G8	57-45,58-45	(5.78)／(5.56) × 4.06 ／ 3.73 × 0.27	──	不明(長円形？)	N－84°－E	
H－622	H8	G4	50-36	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.38)	──	──	──	
H－623	H8	G4	50-33+34,51-33+34	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.22)	──	──	──	
H－624	H8	G4	50-34+35,51-34+35	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.30)	──	──	──	
H－625	H8	G1	48-33+34	4.12 ／ 3.88 × ── ／ ── ×(0.23)	──	長円形？	N－70°－E	
H－626	H8	G1	47-33+34	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－627	H8	G4	50-33+34	(3.20)／(2.94) ×(2.74)／(2.62) ×(0.18)	(6.23)	楕円形	N－45°－E	
H－628	H8	G2	47-37,48-37	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	──	
H－629	H8	G4	49-34+35,50-34+35	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.18)	──	──	──	
H－630	H8	G8	61-45+46,62-45+46	(3.60)／(3.14) ×(3.50)／(3.10) × 0.24	──	円形	N－75°－W	

土坑

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	平　面　形	長軸方向	備　考
P－ 1	H4		37-32,38-32	2.39 ／ 1.68 × 2.31 ／ 1.81 × 0.52	不整円形	N－10°－W	
P－ 2	H4		26-26	(0.80)／(0.60) ×(1.05)／(0.55) ×(0.40)	楕円形	──	
P－ 3	H4		25-26	(0.95)／(0.60) ×(0.55)／(0.38) ×(0.27)	──	──	
P－ 4	H4		26-28+29	1.50 ／ 0.88 × 1.40 ／ 1.10 × 0.44	隅丸台形	N－73°－W	
P－ 5	H4		25-26	1.60 ／ 1.42 × 1.08 ／ 0.80 × 0.30	楕円形	N－61°－W	
P－ 6	H4		25-27	(0.82)／(0.62) ×(0.56)／(0.42) × 0.22	──	──	
P－ 7	H4		32-37	1.10 ／ 0.56 × 0.98 ／ 0.52 × 0.62	楕円形状	N－76°－E	
P－ 8	H4		32-28	1.88 ／ 1.32 × 1.46 ／ 1.00 × 0.36	不整円形	N－39°－E	
P－ 9	H4		28-27,29-27+28	2.00 ／ 1.90 × 1.98 ／ 1.70 × 0.38	円形	──	
P－ 10	H4		29-27	2.20 ／ 2.05 × 2.15 ／ 1.98 × 0.28	円形	──	
P－ 11	H4		30-29	2.42 ／ 2.00 × ── ／ ── × 0.62	楕円形状	N－ 6°－E	
P－ 12	H4		34-31	1.70 ／ 1.24 × 1.50 ／ 1.10 × 0.60	円形状	N－44°－E	
P－ 13	H4		34-31	── ／ ── × ── ／ ── × ──	──	──	
P－ 14	H4		28-26,29-26	2.60 ／ 2.30 ×(1.70)／(1.40) × 0.35	楕円形	N－53°－W	
P－ 15	H4		28-26,29-26	1.82 ／ 1.58 × 1.05 ／ 0.85 × 0.32	楕円形？	N－48°－W	
P－ 16	H4		25-27	1.32 ／ 0.77 × 1.00 ／ 0.32 × 0.40	不整楕円形	N－60°－W	
P－ 17	H4		25-27,26-27	1.10 ／ 0.80 × 0.86 ／ 0.60 × 0.53	楕円形？	N－ 4°－E	
P－ 18	H4		25-26	1.52 ／ 1.12 × 1.10 ／ 0.80 × 0.37	楕円形	N－22°－E	
P－ 19	H4		36-30+31	2.28 ／ 1.63 × 1.37 ／ 1.12 × 0.52	不整楕円形	N－40°－W	
P－ 20	H4		36-30,37-30	1.47 ／ 1.27 × 1.08 ／ 0.91 × 0.33	不整円形	N－13°－W	
P－ 21	H4		36-31	(2.53)／(2.36) × 1.54 ／ 1.40 × 0.10	不整楕円形	N－29°－W	
P－ 22	H4		37-31	2.34 ／ 2.11 ×(1.26)／(1.08) × 0.48	不整楕円形	N－23°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上端 / 下端 × (短軸) 上端 / 下端 × 深さ (m)	平面形	長軸方向	備考
P－23	H4		36-31,37-31	3.24 / 2.98 × 2.27 / 2.12 × 0.12	不整楕円形	N－10°－W	
P－24	H4		37-31・32	1.81 / 1.66 × 1.77 / 1.62 × 0.35	不整円形	N－10°－W	
P－25	H4		37-32	2.53 / 1.99 ×(1.84)/(1.42)× 0.22	不整楕円形	N－32°－E	
P－26	H4		37-32・33	1.96 / 1.66 ×(1.20)/(0.96)× 0.19	不整楕円形	N－14°－W	
P－27	H4		36-30・31	1.69 / 1.51 × 1.72 / 1.56 × 0.39	不整円形	N－72°－W	
P－28	H4		37-31	1.07 / 0.93 ×(0.54)/(0.46)× 0.24	不整楕円形	N－14°－E	
P－29	H4		35-30・31	2.39 / 1.74 × 1.89 / 1.14 × 0.39	不整楕円形	N－74°－W	
P－30	H4		33-31	2.12 / 1.92 × 1.66 / 1.51 × 0.20	隅丸方形状	N－27°－W	
P－31	H4		34-31	1.84 / 1.22 × 0.92 / 0.46 × 0.40	長円形	N－46°－W	
P－32	H4		29-35・36	1.26 / 0.90 ×(1.04)/ 0.60 × 0.32	略隅丸長方形	N－60°－E	
P－33	H4		31-36	1.46 / 1.20 × 1.20 / 0.98 × 0.28	隅丸長方形状	N－32°－W	
P－34	H4		31-36	1.33 / 1.10 × 1.16 / 1.02 × 0.23	隅丸長方形状	N－72°－W	
P－35	H4		35-36・37	0.90 / 0.57 × 0.88 / 0.54 × 0.23	円形状	――	
P－36	H4		33-36・37	1.52 / 1.28 × 1.41 / 1.13 × 0.30	隅丸長方形状	N－46°－E	
P－37	H4		29-35,30-35	1.78 / 1.32 × 1.34 / 0.98 × 0.35	不整楕円形	N－35°－W	
P－38	H4		34-33	1.12 / 0.94 × 0.87 / 0.65 × 0.10	不整楕円形	N－45°－W	
P－39	H4		34-33	1.70 / 1.20 × 1.16 / 0.94 × 0.17	不整楕円形	N－85°－W	
P－40	H4		34-33	1.60 / 1.37 × 1.06 / 0.92 × 0.17	不整楕円形	N－60°－E	
P－41	H4		34-32・33	1.12 / 0.83 × 0.96 / 0.73 × 0.15	隅丸長方形状	N－76°－E	
P－42	H4		35-34	1.80 / 1.46 × 1.58 / 1.40 × 0.36	長円形状	N－21°－E	
P－43	H4		35-33	1.75 / 1.30 × 1.68 / 1.13 × 0.38	円形状	N－16°－E	
P－44	H4		33-31・32	2.12 / 2.03 × ―― / ―― × 0.21	隅丸方形	N－18°－E	
P－45	H4		38-32	1.70 / 1.57 ×(1.26)/(1.10)× 0.23	不整楕円形	N－ 6°－E	
P－46	H4		34-32	―― / ―― ×(1.12)/(0.94)× 0.12	不整円形	N－10°－E	
P－47	H4		34-32	2.77 / 1.74 × 2.44 / 1.68 × 0.62	不整楕円形	N－10°－E	
P－48	H4		30-31	―― / ―― × 1.21 / 1.07 × 0.13	円形？	N－53°－W	
P－49	H4		35-37	0.90 / 0.80 × 0.80 / 0.70 × 0.54	不整円形	N－14°－W	
P－50	H4		31-37	1.00 / 0.72 × 0.73 / 0.56 × 0.26	隅丸長方形状	N－67°－W	
P－51	H4		35-33・34	2.26 / 1.90 × 2.00 / 1.88 × 0.22	隅丸長方形状	N－16°－W	
P－52	H4		36-30・31	1.50 / 1.18 × 1.18 / 0.88 × 0.28	楕円形	N－81°－W	
P－53	H4		32-31	1.36 / 1.01 × 0.90 / 0.53 × 0.30	長円形	N－17°－E	
P－54	H4		37-34,38-34	(1.46)/(0.80)×(1.27)/(0.76)× 0.50	長円形状？	N－20°－W	
P－55	H4		37-34	(1.16)/(1.10)×(1.04)/(0.84)× 0.10	長円形状	N－28°－W	
P－56	H4		34-37	0.75 / 0.72 × 0.67 / 0.67 × 0.66	不整円形	N－36°－W	
P－57	H4		26-30	1.47 / 1.13 × 0.98 / 0.75 × 0.33	長円形	N－42°－W	
P－58	H4		34-37	0.80 / 0.64 × 0.72 / 0.57 × 0.30	台形状	N－36°－W	
P－59	H4		34-36・37	1.24 / 1.18 × 1.01 / 1.04 × 0.91	長円形状	N－21°－E	
P－60	H4		33-35	1.76 / 1.22 × 1.14 / 0.80 × 0.32	長円形状	N－86°－W	
P－61	H4		33-35	(2.02)/(1.86)×(1.62)/(1.46)× 0.12	不整楕円形	N－ 5°－W	
P－62	H4		37-32・33	(1.02)/(0.72)×(0.90)/(0.68)× 0.18	不整円形	N－28°－W	
P－63	H4		32-31	0.73 / 0.38 × ―― / ―― × 0.22	長円形状	N－ 6°－E	
P－64	H4		34-31,35-31	(1.34)/(1.26)× 1.07 / 0.98 × 0.12	不整楕円形	N－64°－E	
P－65	H4		36-33	1.72 / 1.32 × 1.45 / 1.12 × 0.26	不整円形	N－16°－E	
P－66	H4		37-29	(0.88)/(0.74)× 0.78 / 0.63 × 0.20	不整円形	N－55°－E	
P－67	H4		35-33,36-33	(1.80)/(1.48)× 1.66 / 1.40 × 0.20	不整円形	N－41°－E	
P－68	H4		28-26,29-26	2.60 / 2.15 × 2.42 / 2.13 × 0.40	隅丸台形？	N－45°－W	
P－69	H4		25-27	2.45 / ―― × 1.70 / 1.23 × 0.55	不整楕円形	N－69°－E	
P－70	H4		30-28・29	―― / ―― × 1.80 / 1.38 × 0.40	楕円形	N－66°－E	
P－71	H5	南	32-31	0.84 / 0.42 × 0.74 / 0.36 × 0.26	不整円形	N－58°－E	
P－72	H5	南	27-33,28-33	1.40 / 1.20 × ―― / ―― × 0.27	長円形	N－ 6°－E	
P－73	H5	南	27-33,28-33	2.20 / 1.94 × 1.78 / 1.43 × 0.34	不整楕円形	N－26°－W	
P－74	H5	南	34-32	0.70 / 1.11 × ―― / ―― × 0.40	不整楕円形	N－ 6°－W	
P－75	H5	北	37-44	1.00 / 0.78 × 0.84 / 0.74 × 0.37	隅丸長方形状	N－70°－E	土壙墓？
P－76	H5	南	27-33,28-33	1.67 / 1.36 × 1.11 / 0.90 × 0.13	不整楕円形	N－29°－E	
P－77	H6	A	56-51	―― / ―― × ―― / ―― × ――	楕円形	――	
P－78	H7	E	47-18	(1.16)/(1.00)×(1.14)/(0.94)× 0.84	円形	――	小型フラスコ状ピット
P－79	H7	E	46-17	0.90 / 0.90 × 0.85 / 0.85 × 0.45	円形状	N－86－E	小型フラスコ状ピット
P－80	H6	A	55-56	―― / 0.30 × 0.60 / 0.35 × 0.22	円形	――	
P－81	H5	北	39-42	1.20 / 0.99 × 1.07 / 0.88 × 0.40	隅丸長方形状	N－63°－E	
P－82	H5	北	38-42・43,39-42・43	2.33 / 1.96 ×(2.04)/(1.75)× 0.32	長円形状	N－70°－E	
P－83	H5	南	39-36・37	0.91 / 0.79 × 0.75 / 0.52 × 0.22	不整楕円形	N－48°－W	
P－84	H5	南	27-33,28-33	(2.66)/(2.37)×(2.21)/(1.92)× 0.36	不整楕円形	N－30°－W	
P－85	H5	北	41-45	1.51 / 1.28 × ―― / ―― × 0.23	隅丸長方形状？	――	杭底面で石器1点出土
P－86	H5	北	42-43	―― / ―― × 1.04 / 0.70 × 0.32	楕円形状	――	
P－87	H5	南	39-37	(0.64)/ 0.47 ×(0.57)/ 0.38 ×(0.28)	円形状	――	
P－88	H5	北	40-42	(2.13)/(1.60)×(1.66)/(1.20)× 0.32	――	――	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸) 上場 ／ 下場 ×	(短軸) 上場 ／ 下場 ×	m 深さ	平　面　形	長軸方向	備　　考
P－89	H5	北	41-54	1.93 ／ 1.30	×(1.90) ／ 1.30	× 0.32	円形状	――	
P－90	H5	南	24-29	―― ／ ――	× 1.21 ／ 1.07	× 0.10	――	N－43°－E	
P－91	H5	南	24-29	―― ／ ――	× 0.90 ／ 0.76	× 0.07	――	N－55°－E	
P－92	H6	A	53-54	1.20 ／ 0.82	× 1.08 ／ ――	× 0.30	楕円形状	N－50°－E	
P－93	H6	A	53-54	0.87 ／ 0.64	× 0.72 ／ 0.50	× 0.20	楕円形	N－24°－E	
P－94	H6	A	55-49・50	2.10 ／ 1.30	× ―― ／ ――	× 1.00	――	――	フラスコ状ピット
P－95	H6	A	56-56	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	――	――	
P－96	H6	A	54-56,55-56	(0.93) ／ 0.52	×(0.78) ／ 0.66	× 0.42	楕円形	N－60°－E	P－155と酷似
P－97	H6	A	59-48	1.80 ／ ――	× 1.50 ／ ――	× 0.40	隅丸長方形	N－45°－E	土壙墓？
P－98	H6	A	62-49	1.50 ／ 1.15	× 1.35 ／ 1.05	× 0.60	不整円形	N－60°－W	土壙墓？
P－99	H5	北	39-47	1.17 ／ 0.83	× 1.12 ／ 0.68	× 0.58	長円形状	N－55°－W	フラスコ状ピット(小)
P－100	H5	北	42-42,43-42	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	――	――	
P－101	H5	北	37-42	(2.50) ／(2.10)	× 2.10 ／ 1.68	× 0.30	長円形状	N－23°－W	土器104点、石器9点出土
P－102	H5	北	40-41・42	1.57 ／ 0.92	× 1.24 ／ 0.78	× 0.46	楕円形状	N－30°－W	土壙墓？
P－103	H5	北	46-43・44	1.95 ／ 1.73	× 1.40 ／ 1.15	× 0.23	長円形状	N－50°－E	
P－104	H5	北	46-49,41-49	1.26 ／ 0.94	× 1.13 ／ 0.82	× 0.24	円形	N－65°－E	
P－105	H5	北	37-42	(1.00) ／(0.68)	×(0.96) ／(0.60)	× 0.32	隅丸長方形状？	N－71°－W	
P－106	H5	北	39-43	1.33 ／ 1.14	× ―― ／ ――	× 0.23	長円形状？	――	
P－107	H5	北	38-43	―― ／ ――	×(1.40) ／(1.23)	× 0.23	――	――	
P－108	H5	北	37-43,38-43	―― ／ ――	× 1.92 ／ 1.60	× 0.22	――	――	
P－109	H5	北	38-42・43	1.74 ／ 1.52	× 1.63 ／ 1.36	× 0.23	長円形	N－25°－W	
P－110	H5	北	37-41・42	(1.20) ／(1.00)	× 0.96 ／ 0.78	× 0.24	隅丸長方形状	N－58°－E	
P－111	H5	北	38-43・44	2.34 ／ 2.08	×(2.15) ／(1.85)	× 0.24	楕円形状	N－48°－E	
P－112	H5	北	39-43・44	(1.92) ／(1.70)	× 1.74 ／ 1.27	× 0.29	楕円形状	N－49°－E	
P－113	H5	北	55-65・66	1.95 ／ 1.63	× 1.53 ／ 1.19	× 0.25	隅丸長方形状	N－40°－E	?, D, 40号跡あり、現状調査の土器出土
P－114	H5	北	54-63・64	1.10 ／ 0.98	×(0.87) ／(0.70)	× 0.18	楕円形状	N－45°－E	
P－115	H5	北	45-45	1.28 ／ 1.08	×(1.04) ／(0.96)	× 0.22	楕円形状	N－57°－E	
P－116	H5	北	42-49・50,43-49・50	―― ／ ――	× 1.66 ／ 1.33	× 0.22	楕円形状	N－67°－W	
P－117	H5	北	48-47	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	――	――	
P－118	H5	北	47-47	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	――	――	
P－119	H5	北	38-50・51	1.00 ／ 0.92	×(0.76) ／(0.74)	× 0.26	楕円形状	N－ 2°－E	フラスコ状ピット？(小)
P－120	H5	北	57-67	1.70 ／ 1.29	× 0.86 ／ 0.66	× 0.22	不整楕円形	N－ 9°－E	
P－121	H5	北	56-67	(1.70) ／(1.40)	× 1.54 ／ 1.28	× 0.26	隅丸長方形状	N－23°－E	
P－122	H5	北	39-52	0.51 ／ 0.32	× 0.36 ／ 0.28	× 0.34	円形	N－63°－W	覆土中で銅鏡石材1点出土
P－123	H5	北	56-67,57-67	1.14 ／ 1.02	×(0.66) ／(0.52)	× 0.08	楕円形状	N－23°－E	
P－124	H5	北	55-67	(1.82) ／(1.74)	× 1.84 ／ 1.45	× 0.25	卵形？	N－27°－W	
P－125	H5	北	40-41,41-41	―― ／ ――	× 1.10 ／ 0.83	× 0.14	隅丸長方形状	N－18°－W	
P－126	H5	北	38-44	0.86 ／ 0.64	× 0.83 ／ 0.62	× 0.17	隅丸方形状	N－17°－W	石皿あり、土壙墓？
P－127	H5	北	40-43	―― ／ ――	× 0.97 ／ 0.68	× 0.15	長円形状	N－18°－W	P－126と酷似石皿あり
P－128	H5	北	38-46	1.83 ／ 1.60	× 1.51 ／ 1.23	× 0.40	隅丸長方形状	N－21°－E	
P－129	H5	北	42-42	0.47 ／ 0.15	× 0.46 ／ 0.15	× 0.30	円形状	――	
P－130	H5	北	39-43	(1.66) ／(1.22)	×(1.60) ／(1.28)	× 0.25	円形状？	――	
P－131	H5	北	42-42	(1.06) ／ 0.84	× 0.92 ／ 0.70	× 0.22	長円形状	N－S	
P－132	H5	北	41-42・43	(1.29) ／(0.98)	× 1.00 ／ 0.72	× 0.28	楕円形状	N－15°－E	
P－133	H5	北	38-47	1.00 ／ 0.76	×(1.00) ／ 0.68	× 0.18	隅丸方形状	――	
P－134	H5	北	42-45	(1.60) ／(1.24)	× 1.16 ／ 0.76	× 0.23	隅丸長方形	N－30°－W	
P－135	H5	北	46-47,47-47	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	楕円形状	――	
P－136	H5	北	42-45	1.25 ／ 1.08	× 0.85 ／ 0.64	× 0.13	楕円形状	N－S	
P－137	H5	北	39-43,40-43	―― ／ ――	× ―― ／ ――	× ――	――	――	
P－138	H5	北	55-61	1.34 ／ 1.10	× 1.20 ／ 0.80	× 0.20	長円形	N－85°－E	
P－139	H5	北	54-62	1.40 ／ 1.00	× 1.15 ／ 0.82	× 0.18	長円形	N－85°－E	
P－140	H5	北	40-41・42	0.49 ／ 0.10	× 0.44 ／ 0.11	× 0.19	円形状	――	
P－141	H5	北	35-44	0.56 ／ 0.22	× 0.56 ／ 0.25	× 0.19	円形状	――	
P－142	H5	北	35-44	0.94 ／ 0.49	× 0.97 ／ 0.53	× 0.32	円形状	――	
P－143	H5	北	35-42	1.18 ／ 0.87	× 0.90 ／ 0.63	× 0.21	楕円形状	N－74°－E	
P－144	H5	北	56-63,57-63	1.60 ／ 0.58	× 0.94 ／ 0.65	× 0.31	不整楕円形	N－60°－E	
P－145	H5	北	56-64	1.79 ／ 0.67	× 0.92 ／ 0.68	× 0.23	楕円形	N－55°－E	
P－146	H5	北	57-64・65	1.43 ／ 0.80	× 0.92 ／ 0.32	× 0.34	不整隅丸長方形	N－17°－E	
P－147	H5	北	58-66	1.54 ／ 0.47	× 0.94 ／ 0.50	× 0.30	隅丸長方形状	N－55°－E	
P－148	H5	北	58-66	1.66 ／ 1.13	× 1.00 ／ 0.59	× 0.30	不整隅丸長方形	N－25°－W	
P－149	H5	北	58-66	―― ／ ――	× 0.92 ／ 0.40	× 0.22	楕円形？	N－65°－W	
P－150	H5	北	57-66,58-66	0.96 ／ 0.68	× 0.92 ／ 0.58	× 0.30	円形状	――	
P－151	H5	北	57-67,58-67	1.08 ／ 0.56	× 0.84 ／ 0.46	× 0.27	隅丸長方形状	N－50°－W	
P－152	H5	北	57-66・67	1.38 ／ 0.85	× 1.18 ／ 0.54	× 0.20	楕円形状	N－80°－E	
P－153	H5	北	54-66,55-66	1.32 ／ 0.50	× 0.62 ／ 0.37	× 0.18	楕円形状	N－52°－E	
P－154	H5	北	54-56	0.62 ／ 0.46	× 0.51 ／ 0.36	× 0.18	円形状	N－63°－W	土器群？－柱土器、すり石・石皿出土

遺構番号	調査年度	地区名	位 置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × m 深さ	平 面 形	長軸方向	備 考
P－155	H5	北	54-56	0.74 ／ 0.41 × 0.72 ／ 0.47 × 0.20	円形状	N－30°－W	P－154と酷似
P－156	H5	北	36-44	0.60 ／ 0.33 × 0.50 ／ 0.30 × 0.20	楕円形	N－S	すり石2点出土
P－157	H5	北	59-63	0.68 ／ 0.46 × 0.68 ／ 0.48 × 0.14	円形	――	
P－158	H5	北	59-63	1.44 ／ 0.35 ×(0.80)／ 0.30 × 0.32	長円形	N－60°－E	
P－159	H5	北	57-64	0.94 ／ 0.40 × 0.50 ／ 0.32 × 0.20	楕円形	N－52°－E	
P－160	H5	北	58-64・65	0.90 ／ 0.31 × 0.52 ／ 0.36 × 0.18	隅丸長方形状	N－62°－E	
P－161	H5	北	58-67	0.58 ／ 0.30 × 0.52 ／ 0.28 × 0.16	円形状	――	
P－162	H5	北	58-67・68	0.80 ／ 0.39 × 0.64 ／ 0.30 × 0.12	楕円形	N－ 8°－E	
P－163	H5	北	57-66	0.48 ／ 0.28 × 0.42 ／ 0.23 × 0.12	隅丸長方形	N－30°－E	
P－164	H5	北	59-67	0.96 ／ 0.72 × 0.55 ／ 0.40 × 0.12	長円形状	N－53°－E	
P－165	H5	北	59-66	0.88 ／ 0.45 × 0.71 ／ 0.37 × 0.22	楕円形状	N－38°－E	
P－166	H5	北	56-62	1.10 ／ 0.75 × 0.83 ／ 0.59 × 0.20	楕円形	W－E	
P－167	H6	A	54-46	1.90 ／ 1.30 × ―― ／ ―― × 0.80	――	――	フラスコ状ピット
P－168	H6	A	54-59,55-59	2.66 ／ 2.10 × 2.36 ／ 2.08 × 1.86	円形	――	フラスコ状ピット
P－169	H6	A	56-51	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	
P－170	H6	A	56-51	1.52 ／ 1.49 × 1.38 ／ 1.34 × 1.04	円形	――	フラスコ状ピット
P－171	H6	A	57-50	1.52 ／ 1.52 × 1.52 ／ 1.52 × 1.20	円形	――	フラスコ状ピット
P－172	H6	A	54-49・50	―― ／ 1.34 × ―― ／ 1.32 × 1.50	円形状	――	フラスコ状ピット
P－173	H6	A	53-47	1.94 ／ 1.85 × 1.90 ／ 1.65 × 1.94	円形状	――	フラスコ状ピット
P－174	H6	A	54-47	2.00 ／ 1.73 × 1.90 ／ 1.60 × 1.83	円形状	――	フラスコ状ピット
P－175	H6	A	54-53・54	0.70 ／ 0.48 × 0.68 ／ 0.45 × 0.25	隅丸方形状	――	
P－176	H6	A	54-53	0.78 ／ 0.50 × 0.70 ／ 0.46 × 0.29	長円形状	N－67°－E	
P－177	H6	A	56-49	1.78 ／ 1.58 × 1.80 ／ 1.61 × 1.60	円形状	――	フラスコ状ピット
P－178	H6	A	52-51	0.75 ／ 0.63 × 0.70 ／ 0.58 × 0.26	楕円形状	N－S	
P－179	H6	A	52-51	0.77 ／ 0.58 × 0.57 ／ 0.42 × 0.25	楕円形	N－S	
P－180	H6	A	52-51	0.75 ／ 0.48 × 0.61 ／ 0.39 × 0.26	卵形	N－49°－W	
P－181	H6	A	54-51	(1.83)／(1.12)×(1.61)／(1.04)× 0.50	隅丸長方形状	N－50°－E	
P－182	H6	A	53-50,54-50	1.74 ／ 1.40 × 1.72 ／ 1.32 × 1.63	円形状	――	フラスコ状ピット
P－183	H6	A	55-53・54	1.75 ／ 1.50 × 1.72 ／ 1.60 × 0.24	円形状	――	
P－184	H6	A	59-47	1.85 ／ ―― × 1.85 ／ ―― × 0.18	隅丸方形	――	
P－185	H6	A	52-51	0.86 ／ 0.66 ×(0.70)／ 0.50 × 0.27	長円形状	N－26°－E	
P－186	H6	A	53-48,54-48	―― ／ 2.10 × 2.36 ／ 2.08 × 2.20	円形状	――	フラスコ状ピット
P－187	H6	A	59-53	0.62 ／ 0.50 × ―― ／ ―― × 0.16	楕円形	N－65°－W	
P－188	H6	A	54-48	1.30 ／ 1.00 × 1.30 ／ 1.08 × 0.64	円形状	――	フラスコ状ピット
P－189	H6	A	53-48,54-48・49	―― ／ ―― × 1.80 ／ 1.70 × 2.22	円形状	――	フラスコ状ピット
P－190	H6	A	53-49	2.20 ／ 2.10 × ―― ／ 1.86 × 2.00	円形状	――	フラスコ状ピット
P－191	H6	A	53-49,54-49	1.64 ／ 1.50 × ―― ／ ―― × 1.00	円形状	――	フラスコ状ピット
P－192	H6	A	56-50,57-50	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × 0.46	円形状	――	
P－193	H6	A	53-46,54-46	2.22 ／ 1.82 × 1.82 ／ 1.50 × 0.20	不整円形	N－58°－E	
P－194	H6	A	63-53	―― ／ ―― × ―― ／ ―― ×(0.36)	――	――	
P－195	H6	A	62-52	1.12 ／ ―― × 1.12 ／ ―― × 0.20	円形	――	
P－196	H6	B'	49-16・17	―― ／ ―― × ―― ／ ―― ×(0.78)	円形状	――	フラスコ状ピット(小)
P－197	H6	B'	47-16	0.98 ／ 0.87 × 0.90 ／ 0.78 × 0.64	円形状	――	フラスコ状ピット(小)
P－198	H6	A	57-52	0.84 ／ 0.36 × 0.80 ／ 0.42 × 0.31	円形	――	
P－199	H6	A	61-49	0.60 ／ 0.46 × 0.60 ／ 0.45 × 0.17	円形	――	
P－200	H6	A	58-51	1.14 ／ 0.58 × 1.02 ／ 0.80 × 0.40	不整円形	N－ 6°－W	
P－201	H6	C	129-40	1.77 ／ 1.44 × 1.38 ／ 0.83 × 0.34	楕円形	N－52°－W	
P－202	H6	C	129-39・40	1.98 ／ 1.40 × 1.44 ／ 0.86 × 0.32	楕円形	N－29°－E	
P－203	H6	C	129-42	1.73 ／ 1.32 × 1.10 ／ 0.78 × 0.24	楕円形	N－11°－E	
P－204	H6	C	129-41	2.45 ／ 2.13 × 0.80 ／ 0.56 × 0.20	楕状	N－13°－W	
P－205	H6	C	129-41	(1.20)／(0.90)× 0.95 ／ 0.74 × 0.22	隅丸長方形状	N－56°－E	
P－206	H6	C	127-42	2.71 ／ 2.20 × 0.72 ／ 0.38 × 0.39	楕状	N－16°－W	
P－207	H6	C	127-42	1.74 ／ 1.30 ×(1.48)／(0.90)× 0.38	隅丸長方形状	N－51°－E	
P－208	H6	C	129-41	2.38 ／ 2.15 × ―― ／ ―― × 0.18	楕状	N－87°－E	
P－209	H6	C	126-39・40	1.79 ／ 1.62 × 1.29 ／ 1.05 × 0.20	隅丸長方形状	N－27°－W	
P－210	H6	C	126-40,127-40	2.00 ／ 1.66 × 0.70 ／ 0.44 × 0.17	楕状	N－15°－W	
P－211	H6	C	125-40・42,127-40・42	2.74 ／ 2.60 × 0.70 ／ 0.45 × 0.19	楕状	N－15°－W	
P－212	H6	C	126-42・43	0.97 ／ 0.72 × 0.74 ／ 0.59 × 0.17	楕円形	N－81°－E	
P－213	H6	C	125-39・40	2.14 ／ 1.98 × 1.66 ／ 1.43 × 0.15	隅丸長方形状	N－46°－W	
P－214	H6	C	125-40	1.92 ／ 1.56 × 1.22 ／ 0.96 × 0.20	隅丸長方形状	N－29°－W	
P－215	H6	C	124-39,125-39	1.54 ／ 1.32 × 0.92 ／ 0.70 × 0.15	不整楕円形	W－E	
P－216	H6	C	124-42,125-42	1.82 ／ 1.24 × 1.52 ／ 1.20 × 0.20	隅丸長方形状	N－63°－E	
P－217	H6	C	125-43,126-43	―― ／ ―― × ―― ／ ―― ×(0.28)	――	――	
P－218	H6	C	125-41	―― ／ ―― × 1.16 ／ 0.80 × 0.17	楕状	N－10°－E	
P－219	H6	C	125-40	2.70 ／ 2.12 × 0.68 ／ 0.42 × 0.18	楕状	N－63°－E	
P－220	H6	C	123-39・40,124-39・40	2.08 ／ 1.84 × 1.46 ／ 1.20 × 0.21	隅丸長方形状	N－65°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × m 深さ	平面形	長軸方向	備考
P－221	H7	E	46-17	0.94 ／ 0.78 × 0.84 ／ 0.73 × 0.84	楕円形	N－13°－E	小型フラスコ状ピット
P－222	H7	E	46-17	0.98 ／ 0.76 × 0.90 ／ 0.68 × 0.58	長円形	N－17°－E	小型フラスコ状ピット
P－223	H7	E	43-18,44-18	0.80 ／ 0.44 × 0.71 ／ 0.35 × 0.16	長円形	N－32°－W	
P－224	H7	E	47-17	0.66 ／ 0.60 × 0.62 ／ 0.69 × 0.34	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－225	H6	A	65-51・52	1.65 ／ 1.03 × 1.45 ／ 0.95 × 0.35	円形状	N－85°－W	
P－226	H6	A	61-56	0.68 ／ 0.48 × 0.56 ／ 0.38 × 0.18	楕円形	N－26°－E	
P－227	H6	A	61-56	0.56 ／ 0.33 × 0.56 ／ 0.36 × 0.12	円形状	N－25°－E	
P－228	H6	A	60-56	0.70 ／ 0.26 × 0.66 ／ 0.38 × 0.20	円形状	N－22°－W	
P－229	H6	A	60-56	0.58 ／ 0.40 × 0.64 ／ 0.42 × 0.18	円形状	N－20°－W	
P－230	H6	A	59-56	0.60 ／ 0.31 × 0.61 ／ 0.34 × 0.19	円形状	N－12°－W	
P－231	H6	A	59-55	0.62 ／ 0.36 × 0.60 ／ 0.34 × 0.20	不整形	N－63°－W	
P－232	H6	A	59-54	0.48 ／ 0.30 × 0.42 ／ 0.20 × 0.10	円形状	N－ 5°－W	
P－233	H6	A	60-54	0.50 ／ 0.28 × 0.46 ／ 0.38 × 0.22	円形状	N－34°－W	
P－234	H6	A	59-53,60-53	0.66 ／ 0.48 × 0.50 ／ 0.36 × 0.18	楕円形	N－30°－W	
P－235	H6	A	60-54	0.44 ／ 0.28 × 0.56 ／ 0.28 × 0.12	円形状	N－60°－E	
P－236	H6	A	51-46,52-46	1.24 ／ 1.12 × 0.98 ／ 0.95 × 0.81	楕円形	N－40°－W	フラスコ状ピット(小)
P－237	H6	A	53-53,54-53	1.43 ／ 1.34 × 1.18 ／ 1.00 × 0.33	楕円形	W－E	覆土上部で石皿出土
P－238	H6	A	64-52	0.52 ／ 0.46 × 0.54 ／ 0.40 × 0.20	円形状	N－35°－W	
P－239	H6	A	58-54	0.80 ／ 0.64 × 0.70 ／ 0.61 × 0.20	円形状	N－60°－E	
P－240	H6	A	58-53・54	0.58 ／ 0.46 × 0.58 ／ 0.41 × 0.50	円形状	――	
P－241	H6	A	57-54,58-54	0.64 ／ 0.50 × 0.60 ／ 0.48 × 0.60	円形状	N－ 9°－W	
P－242	H6	A	57-53	0.40 ／ 0.21 × 0.38 ／ 0.22 × 0.48	円形状	N－23°－W	
P－243	H6	A	57-53	0.68 ／ 0.50 × 0.42 ／ 0.38 × 0.20	楕円形	N－26°－W	
P－244	H6	A	59-52	0.65 ／ 0.43 × 0.62 ／ 0.42 × 0.18	円形状	N－16°－W	
P－245	H6	A	60-52	0.46 ／ 0.38 × 0.45 ／ 0.32 × 0.04	円形状	W－E	
P－246	H6	A	58-53	0.30 ／ 0.16 × 0.28 ／ 0.16 × 0.60	円形状	W－E	
P－247	H6	A	60-52	0.64 ／ 0.40 × 0.45 ／ 0.28 × 0.16	円形状	N－43°－W	
P－248	H6	A	61-52	0.52 ／ 0.22 × 0.41 ／ 0.12 × 0.16	楕円形	N－59°－E	
P－249	H6	A	54-50	2.03 ／ 1.16 × 1.72 ／ 1.18 × 0.76	長円形状	N－80°－E	フラスコ状ピット？
P－250	H6	A	65-46	0.80 ／ 0.52 × 0.76 ／ 0.55 × 0.15	円形状	N－65°－E	
P－251	H6	A	51-46,52-46	1.25 ／ 0.80 ×(1.00)／(0.65)×(0.26)	楕円形	W－E	
P－252	H6	A	60-49	0.75 ／ ―― × 0.50 ／ ―― × 0.14	楕形	N－S	
P－253	H6	A	60-49	0.60 ／ ―― × 0.60 ／ ―― × 0.12	円形	――	
P－254	H6	A	61-51	0.22 ／ 0.03 × 0.20 ／ 0.03 × 0.10	円形状	N－25°－W	
P－255	H6	A	61-48	1.17 ／ 0.72 × 0.94 ／ 0.63 × 0.38	楕円形	N－20°－W	
P－256	H6	A	61-48	0.60 ／ 0.35 × 0.54 ／ 0.33 × 0.18	楕円形	N－57°－E	
P－257	H7	E	46-18,47-18	1.08 ／ 1.14 × 1.02 ／ 1.14 × 0.86	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－258	H7	E	56-21	1.66 ／ 0.80 × 1.48 ／ 0.70 × 0.56	長円形状	N－15°－W	
P－259	H7	E	47-17・18	0.82 ／ 0.84 × 0.81 ／ 0.81 × 0.80	不整円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－260	H7	E	53-19	1.23 ／ 0.90 × 1.14 ／ 0.94 × 0.90	不整円形状	N－17°－W	小型フラスコ状ピット
P－261	H7	E	45-18	0.89 ／ 0.72 × 0.74 ／ 0.64 × 0.62	隅丸長方形状	N－21°－E	小型フラスコ状ピット
P－262	H7	E	47-18・19,48-18・19	1.21 ／ 1.01 × 0.98 ／ 1.02 × 0.78	楕円形状	N－15°－W	小型フラスコ状ピット
P－263	H7	D	40-34	0.64 ／ 0.68 × 0.58 ／ 0.64 × 0.48	長円形状	W－E	小型フラスコ状ピット
P－264	H7	D	39-35	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	円形状	――	
P－265	H7	D	43-38	0.60 ／ 0.60 × 0.59 ／ 0.66 × 0.38	円形	――	小型フラスコ状ピット
P－266	H7	D	44-34	0.76 ／ 0.84 × 0.70 ／ 0.75 × 0.31	長円形状	N－11°－W	小型フラスコ状ピット
P－267	H7	D	44-37	1.56 ／ 1.00 × 0.56 ／ 0.60 × 0.60	楕円形	N－40°－E	
P－268	H7	D	44-38,45-38	1.74 ／ 1.04 × 1.58 ／ 0.98 × 0.48	長円形	N－50°－W	
P－269	H7	D	40-37	(0.74)／(0.90)×(0.54)／(0.92)× 0.92	不整円形	――	小型フラスコ状ピット
P－270	H7	D	44-32・33	0.80 ／ 0.62 × 0.74 ／ 0.50 × 0.34	長円形状	N－S	
P－271	H7	D	44-38	(0.70)／(0.76)× ―― ／ ―― × 0.54	――	――	小型フラスコ状ピット
P－272	H7	D	40-35	0.46 ／ 0.23 × 0.42 ／ 0.22 × 0.28	円形状	――	
P－273	H7	D	42-38,43-38	0.80 ／ 0.80 × 0.80 ／ 0.75 × 0.58	楕円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－274	H7	D	44-34,45-34	0.75 ／ 0.57 × 0.64 ／ 0.52 × 0.38	長円形状	N－55°－W	
P－275	H7	D	40-38	0.77 ／ 0.67 × 0.77 ／ 0.65 × 0.13	不整円形	――	
P－276	H7	D	41-37	0.76 ／ 0.43 × 0.69 ／ 0.41 × 0.25	楕円形状	N－18°－E	
P－277	H7	D	40-37,41-37	(1.02)／(0.57)×(1.00)／(0.40)×(0.34)	円形	――	
P－278	H7	D	46-34	0.84 ／ 0.36 × 0.84 ／ 0.37 × 0.22	円形状	――	
P－279	H7	D	40-37,41-37	(0.71)／ 0.70 ×(0.64)／ 0.72 ×(0.76)	楕円形	N－12°－W	小型フラスコ状ピット
P－280	H7	D	43-38	(0.47)／(0.20)×(0.40)／(0.20)×(0.23)	円形状	――	
P－281	H7	D	39-34,40-34	(0.72)／(0.80)×(0.68)／(0.79)×(0.36)	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－282	H7	D	39-34	(0.82)／ 0.82 ×(0.66)／ 0.68 ×(0.52)	不整楕円形	N－45°－W	小型フラスコ状ピット
P－283	H7	D	41-38	0.98 ／ 0.78 × 0.98 ／ 0.72 × 0.22	隅丸方形状	――	
P－285	H7	D	40-36	(0.68)／(0.52)×(0.58)／(0.34)× 0.36	円形	――	
P－286	H7	D	41-31,42-31	1.20 ／ 1.00 × 1.11 ／ 0.86 × 0.21	隅丸方形状	――	
P－287	H7	D	45-34	(0.64)／ 0.61 ×(0.61)／ 0.56 ×(0.42)	円形状	――	小型フラスコ状ピット

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) (短軸) m 上端 ／ 下端 × 上端 ／ 下端 × 深さ	平面形	長軸方向	備考
P－288	H7	D	40-33	(0.50)／ 0.50 ×(0.42)／ 0.48 ×(0.38)	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－289	H7	D	40-33	(0.70)／ 0.58 ×(0.61)／ 0.54 ×(0.49)	長円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－290	H7	D	39-34	(0.61)／ 0.84 ×(0.56)／ 0.78 ×(0.78)	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－291	H7	D	44-33	(0.63)／ 0.44 ×(0.60)／ 0.38 × 0.22	円形状	――	
P－292	H7	D	44-33	(0.60)／ 0.46 ×(0.60)／ 0.46 ×(0.18)	円形状	――	
P－293	H7	D	45-34	0.62 ／ 0.49 × 0.63 ／ 0.42 × 0.15	円形状	――	
P－294	H7	D	45-34	0.67 ／ 0.48 × 0.62 ／ 0.48 × 0.23	隅丸方形状	――	
P－295	H7	D	46-35	0.55 ／ 0.34 × 0.52 ／ 0.34 × 0.20	円形状	――	
P－296	H7	D	46-34	0.96 ／ 0.58 × 0.91 ／ 0.57 × 0.24	楕円形状	N－S	
P－297	H7	D	46-37	0.67 ／ 0.61 × 0.66 ／ 0.58 × 0.38	隅丸方形状	――	小型フラスコ状ピット
P－298	H7	D	46-38	0.53 ／ 0.54 × 0.43 ／ 0.50 × 0.36	楕円形状	N－76°－W	小型フラスコ状ピット
P－299	H7	D	40-34	(0.59)／ 0.55 ×(0.54)／ 0.56 × 0.30	円形状	――	小型フラスコ状ピット
P－300	H8	G6	51-44	(1.40)／ 0.76 × 1.18 ／ 0.78 × 1.18	長円形	N－35°－E	フラスコ状ピット
P－301	H8	G6	51-44	1.40 ／ 0.80 × 1.12 ／ 0.80 × 1.12	隅丸長方形	N－55°－E	フラスコ状ピット
P－302	H8	G6	51-45	1.03 ／ 0.70 × 0.89 ／ 0.68 × 0.44	隅丸長方形	N－S	
P－303	H8	G6	51-45	2.01 ／ 1.42 × 2.00 ／ 1.38 × 1.26	円形	――	フラスコ状ピット
P－304	H8	G2-2	49-36	0.58 ／ 0.50 × 0.56 ／ 0.48 × 0.33	円形	――	小型フラスコ状ピット
P－305	H8	G7	52-38	0.85 ／ 0.64 × 0.79 ／ 0.62 × 0.24	楕円形	N－ 8°－W	
P－306	H8	G7	52-37・38	0.62 ／ 0.46 × 0.49 ／ 0.39 × 0.18	楕円形	N－14°－W	
P－307	H8	G2-2	48-36	(0.52)／(0.42)× 0.39 ／ 0.30 × 0.17	長円形	N－45°－W	
P－308	H8	G7	53-38	0.62 ／ 0.40 × 0.51 ／ 0.36 × 0.29	楕円形	N－76°－W	
P－309	H8	G7	53-39	1.08 ／ 0.93 × 0.77 ／ 0.64 × 0.21	楕円形	N－78°－W	
P－310	H8	G7	53-39	0.73 ／ 0.62 × 0.58 ／ 0.45 × 0.11	楕円形	N－54°－W	
P－311	H8	G7	53-39	1.01 ／ 0.82 × 0.64 ／ 0.46 × 0.13	楕円形	N－47°－E	
P－312	H8	G7	54-37	0.45 ／ 0.32 × 0.43 ／ 0.32 × 0.16	円形	――	
P－313	H8	G7	54-37	0.53 ／ 0.39 × 0.53 ／ 0.39 × 0.11	円形	――	
P－314	H8	G6	51-45	1.72 ／ 1.08 × 1.66 ／ 1.13 × 1.10	円形	――	フラスコ状ピット
P－315	H8	G2-2	48-36	0.50 ／ 0.40 × 0.43 ／ 0.29 × 0.09	楕円形	N－55°－W	
P－316	H8	G2-2	48-36	0.89 ／ 0.73 × 0.74 ／ 0.51 × 0.12	楕円形	N－58°－W	
P－317	H8	G2-2	48-36	0.71 ／ 0.60 × 0.69 ／ 0.56 × 0.22	円形	――	
P－318	H8	G2-2	49-36	0.56 ／ 0.28 × 0.46 ／ 0.22 × 0.31	長円形	N－44°－W	
P－319	H8	G2-2	49-36	0.69 ／ 0.60 × 0.68 ／ 0.60 × 0.40	円形	――	小型フラスコ状ピット
P－320	H8	G2-2	49-36	0.54 ／ 0.40 × 0.46 ／ 0.29 × 0.10	長円形	N－33°－W	
P－321	H8	G2-2	49-36	0.85 ／ 0.96 × 0.75 ／ 0.86 × 0.86	円形	――	小型フラスコ状ピット
P－323	H8	G2-2	48-36	0.65 ／ 0.46 × 0.62 ／ 0.46 × 0.36	円形	――	
P－324	H8	G6	51-44・45	(1.40)／ 1.00 × 1.31 ／ 0.98 × 0.91	円形	――	フラスコ状ピット
P－325	H8	G6	51-45	1.62 ／ 1.00 × 1.52 ／ 0.97 × 1.04	楕円形	N－30°－W	フラスコ状ピット
P－326	H8	G6	51-45	1.30 ／ 0.75 × 1.08 ／ 0.76 × 0.70	楕円形	N－39°－W	フラスコ状ピット
P－327	H8	G6	51-44	1.37 ／ 0.84 × 1.34 ／ 0.81 × 0.98	隅丸方形	――	フラスコ状ピット
P－328	H8	G2-2	49-36	―― ／ ―― × ―― ／ ―― × ――	――	――	
P－329	H8	G2-1	47-37	0.91 ／ 0.45 × 0.77 ／ 0.40 × 0.25	楕円形	N－65°－E	
P－330	H8	G2-1	47-37	(1.40)／(1.06)× 1.18 ／ 0.84 × 0.17	楕円形	N－S	
P－331	H8	G2-1	47-37	0.63 ／ 0.51 × 0.55 ／ 0.82 × 0.60	隅丸長方形	N－75°－W	小型フラスコ状ピット
P－332	H8	G2-3	47-35	1.18 ／ 1.00 × 1.10 ／ 0.85 × 0.26	円形	――	
P－333	H8	G1	47-34	0.50 ／ 0.36 × 0.46 ／ 0.26 × 0.18	楕円形	N－69°－E	
P－334	H8	G2-1	48-37・38	1.02 ／ 0.57 ×(0.91)／ 0.55 × 0.31	楕円形	N－17°－E	
P－335	H8	G1	47-34	0.36 ／ 0.26 × 0.35 ／ 0.27 × 0.08	円形	――	
P－336	H8	G1	47-34	(0.35)／(0.25)× 0.35 ／ 0.21 × 0.09	円形	――	
P－337	H8	G1	47-34	(0.42)／ 0.27 × 0.35 ／ 0.23 × 0.10	長円形	N－53°－E	
P－338	H8	G1	47-34	0.42 ／ 0.32 × 0.40 ／ 0.28 × 0.09	円形	――	
P－339	H8	G1	47-34	(0.44)／(0.32)× 0.41 ／ 0.35 × 0.10	楕円形	N－33°－E	
P－340	H8	G1	47-33・34	0.41 ／ 0.27 × 0.41 ／ 0.30 × 0.13	円形	――	
P－341	H8	G1	47-34	0.36 ／ 0.24 ×*0.33 ／ 0.25 × 0.09	円形	――	
P－342	H8	G1	47-34	0.42 ／ 0.32 × 0.40 ／ 0.32 × 0.11	円形	――	
P－343	H8	G1	47-34	0.41 ／ 0.28 × 0.36 ／ 0.28 × 0.12	楕円形	N－14°－W	
P－344	H8	G1	47-34	0.40 ／ 0.28 × 0.40 ／ 0.32 × 0.11	円形	――	
P－345	H8	G1	47-33・34, 48-33・34	0.41 ／ 0.28 × 0.39 ／ 0.29 × 0.10	円形	――	
P－346	H8	G1	47-34	0.40 ／ 0.30 × 0.37 ／ 0.24 × 0.08	楕円形	N－32°－W	
P－347	H8	G1	47-33	0.40 ／ 0.28 × 0.37 ／ 0.27 × 0.09	円形	――	
P－348	H8	G6	50-45, 51-45	1.18 ／ 0.60 × 1.04 ／ 0.63 × 0.40	円形	N－77°－W	フラスコ状ピット
P－349	H8	G6	50-44, 51-44	1.40 ／ 0.95 × 1.35 ／ 0.95 × 0.95	円形	N－17°－E	フラスコ状ピット
P－350	H8	G6	50-44	0.92 ／ 0.56 × 0.88 ／ 0.46 × 0.35	楕円形	N－66°－W	
P－351	H8	G6	50-44	1.32 ／ 1.04 × 1.32 ／ 0.86 × 0.84	ほぼ円形	N－18°－E	フラスコ状ピット
P－352	H8	G7	54-39, 55-39	1.64 ／ 1.00 × 1.52 ／ 0.94 × 0.32	隅丸正方形	N－56°－E	
P－353	H8	G6	50-44	1.00 ／ 0.80 × 0.92 ／ 0.75 × 0.66	ほぼ円形	N－67°－E	フラスコ状ピット
P－354	H8	G2-3	47-35	(1.54)／(1.23)× 1.42 ／ 1.06 × 0.17	楕円形	N－68°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸)　(短軸)　m 上場 ／ 下場 × 上場 ／ 下場 × 深さ	平 面 形	長軸方向	備　　考
P－355	H8	G7	53-38	(2.02)／(1.72)× ── ／ ── × 0.59	楕円形？	──	
P－357	H8	G7	56-40・41	1.20 ／ 0.17 ×(0.79)／ 0.39 × 0.42	円形？	──	
P－358	H8	G7	52-38	── ／ ── × ── ／ ── ×(0.49)	──	──	
P－359	H8	G7	51-38,52-38	(2.34)／ 1.48 × ── ／ 0.84 × 0.56	楕円形	N－75°－E	
P－360	H8	G7	52-38	── ／ ── × ── ／ ── × 0.46	楕円形？	──	
P－361	H8	G7	52-35・36	(1.77)／ 1.38 × 1.61 ／ 0.81 × 0.46	楕円形	N－67°－W	
P－362	H8	G6	51-44	1.28 ／ 1.22 × 0.96 ／ 0.84 × 0.88	円形	N－24°－W	フラスコ状ピット
P－363	H8	G6	50-43・44,51-43・44	1.52 ／ 1.26 × 0.90 ／ 0.66 × 1.02	円形	N－18°－W	フラスコ状ピット
P－364	H8	G6	51-43	1.44 ／ 0.86 × 1.34 ／ 0.66 × 1.02	円形	N－35°－W	フラスコ状ピット
P－365	H8	G2-2	49-36	0.48 ／ 0.38 × 0.41 ／ 0.26 × 0.25	長円形	N－ 8°－W	
P－366	H8	G2-1	47-38	(1.12)／ 0.80 ×(1.00)／ 0.70 × 0.70	長円形	N－15°－E	小型フラスコ状ピット
P－367	H8	G7	52-35	(1.28)／ 1.21 ×(1.28)／ 1.14 × 0.28	楕円形	N－16°－E	
P－368	H8	G6	50-44,51-44	0.90 ／ 0.90 × 0.76 ／ 0.70 × 0.44	円形	N－12°－W	フラスコ状ピット
P－369	H8	G6	50-43	1.14 ／ 1.02 × 1.02 ／ 0.96 × 0.80	円形	N－78°－W	フラスコ状ピット
P－370	H8	G6	50-43	1.46 ／ 0.88 × 1.36 ／ 0.98 × 0.88	円形	N－13°－W	フラスコ状ピット
P－371	H8	G4	50-34	(0.86)／ 0.49 ×(0.86)／ 0.48 × 0.28	円形	──	
P－372	H8	G2-1	47-38	0.56 ／ 0.38 × 0.52 ／ 0.33 × 0.13	円形	──	
P－373	H8	G2-1	47-38	0.79 ／ 0.75 × 0.71 ／ 0.78 × 0.52	円形	──	小型フラスコ状ピット
P－374	H8	G1	47-34,48-34	0.62 ／ 0.48 × 0.57 ／ 0.42 × 0.28	楕円形	N－26°－W	
P－375	H8	G1	47-34	(0.70)／(0.57)× 0.60 ／ 0.44 × 0.22	楕円形	N－75°－E	
P－376	H8	G2-1	47-38	(0.65)／ 0.54 ×(0.62)／ 0.45 × 0.40	円形	──	小型フラスコ状ピット
P－377	H8	G2-2	49-36	0.57 ／ 0.38 × 0.52 ／ 0.38 × 0.22	円形	──	
P－378	H8	G1	46-34,47-34	0.52 ／ 0.32 × 0.51 ／ 0.36 × 0.17	円形	──	
P－379	H8	G1	47-34	0.82 ／ 0.60 × 0.76 ／ 0.59 × 0.65	円形	N－55°－E	小型フラスコ状ピット
P－380	H8	G5	50-41	0.69 ／ 0.57 × 0.64 ／ 0.58 × 0.13	不整円形	N－74°－W	

Tピット

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸)　(短軸)　m 上場 ／ 下場 × 上場 ／ 下場 × 深さ	平 面 形	長軸方向	備　　考
T－ 1	H4・H7	D	38-34,39-34	2.16 ／ 1.83 × 0.48 ／ 0.20 × 1.00	楕状	N－24°－W	
T－ 2	H4		32-37	3.30 ／ 3.57 × 0.84 ／ 0.22 × 1.10	楕状	N－75°－W	
T－ 3	H4		32-37,33-37	3.00 ／ 3.45 × 0.62 ／ 0.20 × 1.40	楕状	N－72°－W	
T－ 4	H4		37-35・36	2.75 ／ 2.68 × 0.48 ／ 0.15 × 1.11	楕状	N－55°－W	
T－ 5	H4		37-35・36	(3.40)／ 3.45 × 0.77 ／ 0.22 × 1.08	楕状	N－80°－E	
T－ 6	H4		36-31・32	3.62 ／ 3.38 × 0.57 ／ 0.30 × 1.15	楕状	N－14°－E	
T－ 7	H4		37-37・38,38-37・38	(3.70)／ 3.13 × 1.00 ／ 0.33 × 1.33	楕状	N－43°－E	
T－ 8	H4		29-34・35	(3.60)／ 3.75 × 0.87 ／ 0.30 × 1.80	楕状	N－35°－W	
T－ 9	H4		31-34・35	3.20 ／ 3.45 × 0.63 ／ 0.20 × 1.32	楕状	N－20°－W	
T－ 10	H4		35-35・36	4.00 ／ 4.26 × 0.65 ／ 0.16 × 1.32	楕状	N－16°－W	
T－ 11	H4		37-36・38-36	3.62 ／ 3.36 × 1.12 ／ 0.31 × 1.26	楕状	N－87°－E	
T－ 12	H4		38-38,39-38	── ／ 2.68 × 0.80 ／ 0.15 ×(1.40)	楕状	N－80°－W	
T－ 13	H5	北	42-45	3.24 ／ 3.35 × 1.00 ／ 0.14 × 0.26	楕状	N－28°－E	
T－ 14	H5	北	41-50,42-49・50	4.00 ／ 3.86 × 1.10 ／ 0.26 × 1.36	楕状	N－20°－W	
T－ 15	H5	北	43-51・52,44-51・52	4.54 ／ 4.02 × 0.82 ／ 0.27 × 1.06	楕状	N－53°－W	
T－ 16	H5	北	36-43・44,37-43・44	3.22 ／ 3.70 × 0.84 ／ 0.20 × 1.23	楕状	N－29°－W	
T－ 17	H5	北	49-47・48,41-47	4.30 ／ 3.76 × 0.71 ／ 0.19 × 0.92	楕状	N－ 9°－E	
T－ 18	H5	北	41-41	── ／ ── × 0.78 ／ 0.20 × 1.26	楕状？	N－11°－W	昭和50年度15号T
T－ 19	H5	北	41-41,42-41	3.60 ／ 3.00 × 0.80 ／ 0.26 × 1.35	楕状	N－86°－W	
T－ 20	H5	北	45-51・52,46-52	3.50 ／ 3.18 × 0.80 ／ 0.31 × 0.83	楕状	N－18°－E	
T－ 21	H5	北	41-51	2.60 ／ 2.26 × 0.92 ／ 0.20 × 0.88	不整楕状	N－56°－E	
T－ 22	H5	北	42-42,43-42	3.14 ／ 3.19 × 0.78 ／ 0.23 × 1.20	楕状	N－31°－W	
T－ 23	H5	北	43-46	3.10 ／ 3.10 × 0.73 ／ 0.16 × 1.16	楕状	N－ 9°－E	
T－ 24	H5	北	49-57,50-57・58	3.38 ／ 2.54 × 0.35 ／ 0.26 × 0.60	楕状	N－40°－W	
T－ 25	H5	北	46-56,47-56	2.87 ／ 2.80 × 0.60 ／ 0.08 × 0.83	楕状	N－80°－E	
T－ 26	H5	北	38-48,39-48	3.12 ／ 2.90 × 0.75 ／ 0.12 × 1.22	楕状	N－80°－E	
T－ 27	H5	北	39-47・48,40-47	3.62 ／ 4.00 × 0.78 ／ 0.24 × 1.24	楕状	N－50°－W	
T－ 28	H5・H7	D	39-38,40-38	3.42 ／ 3.85 × 0.80 ／ 0.27 × 1.27	楕状	N－45°－W	
T－ 29	H5	北	42-43・44	2.71 ／ 2.80 × 0.52 ／ 0.16 × 1.15	楕状	N－ 7°－E	
T－ 30	H5	北	43-45・46,44-45・46	3.54 ／ 3.75 × 0.82 ／ 0.18 × 1.26	楕状	N－15°－E	
T－ 31	H5	北	43-43	3.60 ／ 3.40 × 0.60 ／ 0.18 × 0.80	楕状	N－10°－E	
T－ 32	H5	北	43-41・42,44-41・42	3.20 ／ 3.40 × 0.70 ／ 0.22 × 1.12	楕状	N－35°－E	
T－ 33	H5	北	45-46・47	3.17 ／ 3.30 × 0.35 ／ 0.24 × 1.06	楕状	N－ 9°－E	
T－ 34	H5	北	45-41・42,46-41・42	3.50 ／ 3.60 × 0.60 ／ 0.27 × 0.90	楕状	N－75°－E	
T－ 35	H5	北	45-43	── ／ ── × 0.54 ／ 0.24 × 0.98	楕状	N－65°－E	
T－ 36	H5	北	44-41,45-41	3.70 ／ 3.90 × 0.64 ／ 0.18 × 1.09	楕状	N－75°－W	
T－ 37	H5	北	38-44・45	3.64 ／ 3.68 × 0.76 ／ 0.16 × 1.22	楕状	N－ 8°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位 置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	平 面 形	長軸方向	備 考
T－38	H5	北	38-48	3.66 ／ 3.70 × 0.88 ／ 0.40 × 1.09	楕円	N－57°－W	
T－39	H5	北	46-43・44, 47-43・44	3.10 ／ 2.74 × 0.95 ／ 0.24 × 1.05	楕円	N－15°－W	
T－40	H5	北	36-45・46	—— ／ —— ×(1.00)／(0.17)× 1.12	楕円	N－36°－W	
T－41	H5	北	45-50	3.26 ／ 2.94 × 0.50 ／ 0.37 × 0.84	楕円	N－48°－E	
T－42	H6	B	73-10, 74-10	3.65 ／ 4.02 × 0.49 ／ 0.20 × 1.00	楕円	N－73°－E	
T－43	H6	B	75-12, 76-12	2.87 ／ 2.93 × 0.70 ／ 0.32 × 0.94	楕円	N－54°－E	
T－44	H6	B	73-13, 74-13	3.35 ／ 3.27 × 0.80 ／ 0.20 × 1.29	楕円	N－44°－E	
T－45	H6	B	71-13・14, 72-13・14	3.60 ／ 3.83 × 0.84 ／ 0.20 × 1.14	楕円	N－85°－E	
T－46	H6	B	71-14, 72-14	2.96 ／ 3.04 × 0.75 ／ 0.21 × 1.38	楕円	N－86°－E	
T－47	H6	B	78-14・15	2.68 ／ 2.38 × 0.95 ／ 0.10 × 1.04	楕円	N－49°－W	
T－48	H6	B	78-16, 79-15・16	—— ／ —— × 0.76 ／ 0.38 ×(0.88)	楕円？	N－48°－W	
T－49	H6	B	75-16, 76-16・17	2.64 ／ 2.50 × 1.12 ／ 0.22 × 1.23	楕円形状	N－70°－W	
T－50	H6	B	75-18, 76-18	2.99 ／ 3.30 × 0.60 ／ 0.10 × 1.38	楕円	N－59°－W	
T－51	H6	B	73-19	3.07 ／ 3.22 × 0.51 ／ 0.22 × 0.90	楕円	N－45°－W	
T－52	H6	B	73-20・21	2.65 ／ 3.05 × 0.72 ／ 0.20 × 0.98	楕円	N－30°－W	
T－53	H6	B	74-22, 75-22	3.38 ／ 3.60 × 0.60 ／ 0.18 × 1.08	楕円	N－42°－W	
T－54	H6	B	78-31	3.47 ／ 3.60 × 0.52 ／ 0.18 × 0.88	楕円	N－44°－W	
T－55	H6	B	74-30・31, 75-30・31	3.43 ／ 3.74 × 0.54 ／ 0.18 × 0.89	楕円	N－48°－W	
T－56	H6	B	73-32・33	2.98 ／ 3.32 × 0.48 ／ 0.18 × 0.89	楕円	N－52°－E	
T－57	H6	B	71-77, 72-77	3.08 ／ 3.30 × 0.32 ／ 0.18 × 0.84	楕円	N－53°－W	
T－58	H6	B	71-19・20, 72-19	3.03 ／ 3.06 × 0.36 ／ 0.14 × 0.72	楕円	N－44°－W	
T－59	H6	B	71-19・20, 72-19・20	3.18 ／ 3.56 × 0.60 ／ 0.26 × 1.10	楕円	N－57°－W	
T－60	H6	A	53-50	2.50 ／ 2.80 × 0.40 ／ 0.29 × 0.80	楕円	N－17°－E	
T－61	H6	A	58-46	3.38 ／ 3.12 × 0.74 ／ 0.18 × 1.16	楕円	N－15°－E	
T－62	H6	A	64-63・64, 65-63・64	3.15 ／ 3.00 × 0.60 ／ 0.18 × 0.70	楕円	N－55°－E	
T－63	H6	A	66-63・64	3.50 ／ 4.00 × 0.65 ／ 0.17 × 0.87	楕円	N－10°－E	
T－64	H6	A	67-65・66, 68-65・66	3.25 ／ 3.50 × 0.45 ／ 0.18 × 0.80	楕円	N－60°－W	
T－65	H6	A	68-64, 69-64	2.73 ／ 3.05 × 0.50 ／ 0.12 × 0.92	楕円	N－75°－W	
T－66	H6	A	54-46・47, 55-46・47	2.45 ／ 2.60 × 0.60 ／ 0.23 × 1.12	楕円	N－26°－E	
T－67	H7	D	41-31	3.17 ／ 3.76 × 0.76 ／ 0.13 × 1.28	楕円	N－79°－E	
T－68	H7	D	39-33・34	3.52 ／ 3.58 × 0.84 ／ 0.22 × 1.23	楕円	N－ 4°－E	
T－69	H7	D	42-30	(2.80)／(2.90)×(0.87)／(0.17)× 1.26	楕円	N－47°－E	
T－70	H7	D	42-30, 43-30	3.40 ／ 3.41 × 0.68 ／ 0.20 × 1.24	楕円	N－72°－E	
T－71	H6	C	126-43	1.49 ／ 1.90 × 0.50 ／ 0.18 × 0.75	小型の楕状	N－21°－W	
T－72	H6	C	125-42	1.56 ／ 1.86 × 0.42 ／ 0.22 × 0.70	小型の楕状	N－10°－W	
T－73	H6	C	123-40	1.60 ／ 1.84 × 0.52 ／ 0.20 × 0.78	小型の楕状	N－14°－W	
T－74	H6	C	121-39	1.76 ／ 1.90 × 0.52 ／ 0.20 × 0.90	小型の楕状	N－23°－W	
T－75	H6	C	119-38	1.65 ／ 1.83 × 0.30 ／ 0.20 × 0.60	小型の楕状	N－S	
T－76	H6	C	115-38・39	—— ／ —— × 0.64 ／ 0.29 × 0.98	楕円	N－33°－E	
T－77	H6	C	114-40	2.58 ／ 2.73 × 0.32 ／ 0.20 × 0.71	楕円	N－15°－W	
T－78	H6	C	135-42, 136-42	3.66 ／ 3.31 × 0.64 ／ 0.18 × 1.02	楕円	N－70°－W	
T－79	H6	C	95-39・40, 96-39・40	3.17 ／ 3.68 × 0.48 ／ 0.23 × 0.86	楕円	N－67°－E	
T－80	H6	C	96-40・41, 97-40・41	3.26 ／ 3.64 × 0.53 ／ 0.16 × 0.95	楕円	N－62°－E	
T－81	H6	B'	70-15, 71-15	3.34 ／ 3.88 × 0.56 ／ 0.17 × 0.92	楕円	N－64°－W	
T－82	H6	B'	70-13, 71-13	3.98 ／ 3.47 × 0.65 ／ 0.30 × 0.96	楕円	N－80°－W	
T－83	H6	B'	69-15	3.38 ／ 3.60 × 0.60 ／ 0.30 × 1.00	楕円	N－77°－W	
T－84	H6	B'	67-15, 68-15	3.30 ／ 3.42 × 0.60 ／ 0.28 × 0.84	楕円	N－64°－W	
T－85	H6	B'	67-14, 68-14	3.58 ／ 3.42 × 0.80 ／ 0.24 × 0.97	楕円	N－54°－E	
T－86	H6	B'	66-13, 67-13	2.98 ／ 3.24 × 0.50 ／ 0.20 × 0.84	楕円	N－62°－W	
T－87	H6	B'	65-13	3.65 ／ 3.57 × 0.40 ／ 0.24 × 0.52	楕円	N－51°－E	
T－88	H6	B'	61-14・15	3.15 ／ 3.85 × 0.61 ／ 0.31 × 1.12	楕円	N－61°－E	
T－89	H6	B'	56-15	3.06 ／ 3.64 × 0.64 ／ 0.24 × 1.16	楕円	N－66°－W	
T－90	H6	B'	55-16, 56-16・17	3.10 ／ 3.57 × 0.62 ／ 0.14 × 1.42	楕円	N－86°－E	
T－91	H6	B'	55-14	3.22 ／ 3.40 × 0.50 ／ 0.20 × 1.10	楕円	N－24°－W	
T－92	H6	B'	53-15	3.14 ／ 3.35 × 0.68 ／ 0.16 × 1.06	楕円	W－E	
T－93	H6	B'	51-15	(3.00)／(3.08)× 0.41 ／ 0.16 × 1.13	楕円	N－82°－E	
T－94	H6	B'	50-16, 51-16	3.30 ／ 3.50 × 0.52 ／ 0.20 × 1.04	楕円	N－75°－W	
T－95	H6	B'	58-12	3.34 ／ 3.98 × 0.66 ／ 0.12 × 1.08	楕円	N－68°－W	
T－96	H6	B'	62-11・12	3.17 ／ 3.16 × 0.24 ／ 0.12 × 0.68	楕円	N－10°－E	
T－97	H6	B'	63-11	3.17 ／ 3.76 × 0.45 ／ 0.16 × 0.87	楕円	N－80°－E	
T－98	H6	B'	64-12	3.33 ／ 3.54 × 1.00 ／ 0.48 × 1.40	楕円	N－84°－W	
T－99	H6	B'	65-11・12	3.16 ／ 3.32 × 0.42 ／ 0.10 × 0.79	楕円	W－E	
T－100	H6	B'	51-15	3.20 ／ 2.96 ×(0.30)／(0.10)× 0.96	楕円	W－E	
T－101	H6	B'	49-15	3.68 ／ 3.88 × 0.46 ／ 0.15 × 0.95	楕円	W－E	
T－102	H6	B'	48-13・14	2.68 ／ 2.58 × 0.47 ／ 0.10 × 0.89	不整楕状	N－80°－E	
T－103	H6	B'	47-13	2.82 ／ 3.46 × 0.62 ／ 0.12 × 1.13	楕円	W－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位置	(長軸) 上場 ／ 下場 ×	(短軸) 上場 ／ 下場 ×	m 深さ	平面形	長軸方向	備考
T－104	H6	B'	44-13,45-13·14	3.70 ／ 4.80	× 0.56 ／ 0.11	× 1.04	楕状	N－75°－E	
T－105	H6	B'	64-10,65-10	3.24 ／ 4.08	× 0.60 ／ 0.20	× 1.25	楕状	W－E	
T－106	H6	B'	64-9·10	3.14 ／ 4.03	× 0.40 ／ 0.08	× 1.05	楕状	N－22°－E	
T－107	H6	B'	63-10	3.16 ／ 3.04	× 0.54 ／ 0.14	× 0.92	楕状	N－74°－E	
T－108	H6	B'	63-9	2.93 ／ 3.75	× 0.48 ／ 0.12	× 0.94	楕状	N－22°－E	
T－109	H6	B'	62-10·11	2.90 ／ 3.72	× 0.52 ／ 0.20	× 1.22	楕状	N－61°－E	
T－110	H6	B'	61-9·10	3.30 ／ 3.48	× 0.62 ／ 0.22	× 0.83	楕状	N－11°－E	
T－111	H6	B'	60-9	3.24 ／ 3.28	× 0.60 ／ 0.20	× 1.03	楕状	N－60°－E	
T－112	H6	B'	58-9·10	3.90 ／ 4.47	× 0.60 ／ 0.13	× 1.08	楕状	N－71°－E	
T－113	H6	B'	67-8	3.20 ／ 3.88	× 0.43 ／ 0.17	× 1.20	楕状	N－45°－E	
T－114	H6	B'	64-7	2.84 ／ 3.10	× 0.40 ／ 0.18	× 0.90	楕状	N－76°－E	
T－115	H6	B'	63-7	2.58 ／ 2.72	× 0.36 ／ 0.12	× 0.90	楕状	N－50°－E	
T－116	H6	B'	62-8	3.45 ／ 3.76	× 0.47 ／ 0.12	× 0.96	楕状	N－26°－E	
T－117	H6	B'	60-7,61-7	3.40 ／ 3.44	× 0.50 ／ 0.13	× 0.86	楕状	N－72°－W	
T－118	H6	B'	57-6·7	3.26 ／ 3.82	× 0.39 ／ 0.18	× 0.70	楕状	N－63°－W	
T－119	H6	B'	66-7,67-7	3.23 ／ 3.96	× 0.48 ／ 0.17	× 0.88	楕状	N－80°－W	
T－120	H6	B'	66-8,67-8	(2.74)／(2.52)	×(0.53)／0.12	× 0.92	楕状	N－45°－W	
T－121	H6	A	68-62,69-61·62	2.85 ／ 3.34	× 0.52 ／ 0.22	× 0.76	楕状	N－20°－W	
T－122	H6	A	61-59-60,62-59	2.50 ／ 2.54	× 0.33 ／ 0.19	× 0.68	楕状	N－14°－E	
T－123	H6	A	60-57,61-57	2.80 ／ 2.70	× 0.57 ／ 0.20	× 0.85	楕状	N－77°－W	
T－124	H6	B'	48-8	3.37 ／ 3.55	× 0.28 ／ 0.12	× 0.62	楕状	N－42°－W	
T－125	H6	B'	42-10	3.07 ／ 3.88	× 0.54 ／ 0.20	× 0.94	楕状	N－73°－W	
T－126	H6	B'	40-10	2.88 ／ 3.20	× 0.50 ／ 0.16	× 0.94	楕状	W－E	
T－127	H6	B'	38-9·10,39-9·10	3.04 ／ 3.40	× 0.50 ／ 0.14	× 1.04	楕状	N－75°－E	
T－128	H6	B'	37-8·9,38-9	2.36 ／ 2.62	× 0.38 ／ 0.20	× 0.67	楕状	N－62°－E	
T－129	H6	B'	37-10	3.22 ／ 3.50	× 0.42 ／ 0.16	× 0.80	楕状	N－68°－E	
T－130	H6	B'	36-10,37-10	3.40 ／ 3.80	× 0.56 ／ 0.24	× 0.84	楕状	W－E	
T－131	H6	B'	36-9,37-9	3.32 ／ 3.42	× 0.50 ／ 0.17	× 1.08	楕状	W－E	
T－132	H6	B'	35-8·9,36-8·9	3.67 ／ 3.52	× 0.62 ／ 0.20	× 1.40	不整楕状	N－76°－E	
T－133	H6	B'	35-8	3.06 ／ 3.54	× 0.60 ／ 0.16	× 1.04	楕状	W－E	
T－134	H6	B'	35-8,36-8	(4.26)／(3.72)	× 0.70 ／ 0.18	× 1.00	楕状	N－85°－W	
T－135	H6	B'	36-12,37-12	2.95 ／ 3.70	× 0.28 ／ 0.22	× 0.56	楕状	W－E	
T－136	H6	B'	37-11,38-11	3.24 ／ 4.10	× 0.41 ／ 0.23	× 1.13	楕状	N－72°－E	
T－137	H6	B'	38-11·12,39-12	3.40 ／ 3.80	× 0.54 ／ 0.22	× 0.78	楕状	N－74°－W	
T－138	H6	C	97-43·44	3.00 ／ 2.96	× 0.52 ／ 0.24	× 0.90	楕状	N－64°－E	
T－139	H6	C	98-45	3.40 ／ 3.30	× 0.70 ／ 0.15	× 1.00	楕状	N－40°－E	
T－140	H6	C	99-43,100-43	2.70 ／ 3.40	× 0.56 ／ 0.20	× 0.96	楕状	N－64°－E	
T－141	H6	C	99-45,100-45	2.92 ／ 3.23	× 0.67 ／ 0.20	× 1.10	楕状	N－53°－E	
T－142	H6	C	97-40,98-40	3.37 ／ 3.14	× 1.02 ／ 0.75	× 1.00	楕状	N－73°－W	
T－143	H7	E	48-22·23	2.34 ／ 2.62	× 0.65 ／ 0.28	× 0.82	楕状	N－ 8°－E	
T－144	H7	E	46-18·19,47-18	2.70 ／ 2.95	× 0.50 ／ 0.20	× 0.80	楕状	N－38°－W	
T－145	H7	E	49-19	2.60 ／ 2.43	× 0.56 ／ 0.18	× 0.72	楕状	N－18°－E	
T－146	H7	E	50-17,51-17	2.76 ／ 3.26	× 0.35 ／ 0.15	× 0.90	楕状	W－E	
T－147	H7	E	51-17	2.60 ／ 2.88	× 0.54 ／ 0.14	× 1.03	楕状	N－49°－W	
T－148	H7	E	52-19	3.38 ／ 3.26	× 0.38 ／ 0.16	× 0.90	楕状	N－21°－E	
T－149	H7	E	53-19·20	3.20 ／ 3.62	× 0.58 ／ 0.20	× 0.90	楕状	N－19°－E	
T－150	H7	E	56-17·18	3.13 ／ 2.94	× 0.55 ／ 0.26	× 1.00	楕状	N－85°－E	
T－151	H7	E	58-17·18,59-18	3.50 ／ 4.13	× 0.48 ／ 0.22	× 1.02	楕状	N－80°－E	
T－152	H7	E	58-18	2.62 ／ 2.72	× 0.46 ／ 0.24	× 1.00	楕状	N－86°－W	
T－153	H7	E	58-22	2.72 ／ 3.34	× 0.64 ／ 0.17	× 0.98	楕状	N－74°－W	
T－154	H7	E	59-23·24	2.88 ／ 3.21	× 0.45 ／ 0.14	× 0.94	楕状	N－18°－W	
T－155	H7	E	52-25·26	3.02 ／ 3.48	× 0.66 ／ 0.23	× 1.00	楕状	N－50°－W	
T－156	H7	E	51-24,52-24	3.08 ／ 3.27	× 0.54 ／ 0.18	× 0.87	楕状	N－81°－E	
T－157	H7	E	50-24	3.06 ／ 3.44	× 0.45 ／ 0.20	× 0.97	楕状	N－25°－E	
T－158	H7	E	50-20·21	3.16 ／ 3.80	× 0.42 ／ 0.20	× 0.90	楕状	N－13°－W	
T－159	H7	E	50-21,51-21	(2.70)／(3.04)	× 0.58 ／ 0.21	× 0.90	楕状	N－85°－E	
T－160	H7	E	41-21·22	2.52 ／ 2.70	× 0.39 ／ 0.18	× 0.65	楕状	N－65°－E	
T－161	H7	D	43-34	3.20 ／ 3.35	× 0.66 ／ 0.14	× 1.32	楕状	N－75°－W	
T－162	H7	D	40-36,41-36	3.25 ／ 3.56	× 0.93 ／ 0.31	× 1.20	楕状	N－79°－E	
T－163	H7	D	41-33	2.76 ／ 3.42	× 0.79 ／ 0.18	× 1.20	楕状	N－68°－E	
T－164	H7	D	40-37	3.02 ／ 3.52	× 0.78 ／ 0.24	× 1.20	楕状	N－ 4°－E	
T－165	H7	D	42-31	2.40 ／ 2.70	× 0.76 ／ 0.22	× 1.20	楕状	N－61°－W	
T－166	H7	D	43-34,44-34	2.31 ／ 2.70	× 0.55 ／ 0.12	× 1.24	楕状	N－31°－W	
T－167	H7	D	43-38	(1.47)／(1.83)	×(0.61)／(0.32)	×(1.02)	楕状	N－50°－E	昭和50年度10号T
T－168	H7	D	43-31	(2.70)／2.66	× 0.76 ／ 0.14	× 1.17	楕状	N－60°－W	
T－169	H7	D	43-38	3.17 ／ 3.52	× 0.80 ／ 0.25	× 1.30	楕状	N－25°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位 置	(長軸) 上場 ／ 下場 × (短軸) 上場 ／ 下場 × 深さ m	平 面 形	兵軸方向	備 考
T－170	H7	D	43-36・37	3.32 ／ 3.26 × 0.86 ／ 0.24 × 1.05	楕状	N－39°－W	
T－171	H7	D	44-32,45-32	2.60 ／ 2.52 × 0.53 ／ 0.12 × 1.10	楕状	N－46°－W	
T－172	H8	G	48-36・37	3.47 ／ 3.59 × 0.95 ／ 0.26 × 1.45	楕状	N－ 6°－W	
T－173	H7	E	61-20	2.85 ／ 3.18 × 0.80 ／ 0.24 × 1.22	楕状	N－82°－E	
T－174	H7	E	63-20	3.00 ／ 3.38 × 0.69 ／ 0.18 × 1.28	楕状	N－67°－E	
T－175	H7	E	60-19	3.43 ／ 3.46 × 0.90 ／ 0.28 × 1.32	楕状	N－88°－E	
T－176	H7	E	66-20,67-20	3.35 ／ 3.75 × 0.66 ／ 0.19 × 0.83	楕状	N－86°－W	
T－177	H7	D	44-36	2.42 ／ 2.59 × 0.58 ／ 0.18 × 0.96	楕状	N－ 5°－E	
T－178	H7	F	85-16,86-16	(2.52)／ 2.20 × 0.66 ／ 0.12 × 1.04	楕状	N－88°－W	
T－179	H7	F	85-16・17	3.28 ／ 3.77 × 0.62 ／ 0.17 × 1.12	楕状	N－61°－W	
T－180	H7	F	87-17	2.18 ／ 2.37 × 0.60 ／ 0.10 × 1.06	楕状	N－52°－E	
T－181	H7	F	88-12・13	3.40 ／ 3.90 × 0.88 ／ 0.19 × 1.32	楕状	N－24°－W	
T－182	H7	F	88-11・12	3.15 ／ 3.38 × 1.05 ／ 0.21 × 1.13	楕状	N－21°－W	
T－183	H7	F	85-15	3.21 ／ 3.24 × 1.02 ／ 0.18 × 1.41	楕状	N－75°－E	
T－184	H7	E	82-27・28	3.24 ／ 3.24 × 0.80 ／ 0.22 × 1.18	楕状	N－12°－W	
T－185	H7	D	44-36・37,45-36	3.20 ／ 3.47 × 0.60 ／ 0.20 × 1.06	楕状	N－22°－W	
T－186	H7	D	45-38	(1.20)／(1.25)×(0.78)／(0.18)× 1.08	楕状	N－S	昭和50年度７号T
T－187	H7	D	46-37	2.39 ／ 2.42 × 0.65 ／ 0.16 × 1.02	楕状	N－20°－W	
T－188	H7	F	83-15	3.06 ／ 2.87 × 1.11 ／ 0.12 × 1.34	楕状	N－85°－W	
T－189	H7	D	43-39・41,44-39・41	3.32 ／ 3.67 × 0.38 ／ 0.19 × 0.93	楕状	N－83°－W	
T－190	H7	D	46-35	3.41 ／ 3.56 × 0.59 ／ 0.18 × 1.22	楕状	N－73°－E	
T－191	H7	D	46-35,47-35	3.68 ／ 3.45 × 0.64 ／ 0.14 × 1.22	楕状	N－31°－W	
T－192	H7	D	46-32・33	3.52 ／ 3.88 × 0.62 ／ 0.18 × 1.04	楕状	N－69°－E	
T－193	H7	D	46-33,47-33	3.34 ／ 3.55 × 0.73 ／ 0.16 × 1.26	楕状	N－54°－W	
T－194	H7	F	107-24,108-23・24	(3.15)／ ── ×(0.23)／ ── × ──	楕状	N－ 8°－W	
T－195	H7	F	106-22・23	(3.00)／ ── ×(0.48)／ ── × ──	楕状	N－44°－E	
T－196	H7	F	105-25・26,106-26	(3.15)／ ── ×(0.50)／ ── × ──	楕状	N－55°－E	
T－197	H7	F	110-26・27	1.64 ／ 1.78 × 0.45 ／ 0.28 × 0.61	楕状	N－40°－W	小型
T－198	H7	F	107-27,108-27	3.14 ／ 3.56 × 0.18 ／ 0.15 × 0.51	楕状	N－76°－E	
T－199	H7	F	109-25	1.90 ／ 1.92 × 0.49 ／ 0.30 × 0.52	楕状	N－41°－W	小型
T－200	H7	F	111-29・30	1.54 ／ 1.68 × 0.48 ／ 0.15 × 0.70	楕状	N－63°－W	小型
T－201	H7	F	110-28,111-28	1.46 ／ 1.77 × 0.36 ／ 0.21 × 0.68	楕状	N－46°－W	小型
T－202	H7	F	106-29,107-29	3.60 ／ 3.58 × 0.42 ／ 0.12 × 0.95	楕状	N－73°－E	
T－203	H7	F	104-23	2.74 ／ 2.50 × 0.32 ／ 0.17 × 0.50	楕状	N－48°－E	
T－204	H7	F	100-23	2.75 ／ 3.09 × 0.38 ／ 0.16 × 0.92	楕状	N－55°－W	
T－205	H7	F	98-20	2.95 ／ 3.26 × 0.56 ／ 0.20 × 1.00	楕状	N－81°－W	
T－206	H7	F	97-20,98-20	3.28 ／ 3.74 × 0.42 ／ 0.12 × 1.06	楕状	N－80°－W	
T－207	H7	F	96-20,97-20	2.82 ／ 3.14 × 0.52 ／ 0.16 × 0.97	楕状	N－66°－W	
T－208	H7	F	95-20,96-20	3.12 ／ 3.25 × 0.45 ／ 0.16 × 0.75	楕状	N－66°－W	
T－209	H7	F	94-22	2.65 ／ 2.74 × 0.54 ／ 0.18 × 0.75	楕状	N－58°－E	
T－210	H7	F	96-28・29	(3.00)／ ── ×(0.50)／ ── × ──	楕状	N－52°－E	
T－211	H7	F	91-29,92-29	2.75 ／ 3.23 × 0.68 ／ 0.20 × 1.28	楕状	N－66°－E	
T－212	H7	F	91-28・29	3.32 ／ 4.04 × 0.45 ／ 0.12 × 1.14	楕状	N－39°－E	
T－213	H7	F	89-28,90-28	2.70 ／ 2.83 × 0.51 ／ 0.15 × 1.14	楕状	N－83°－E	
T－214	H7	F	88-27	2.90 ／ 3.44 × 0.55 ／ 0.18 × 0.96	楕状	N－38°－E	
T－215	H7	F	91-22・23	3.00 ／ 3.32 × 0.60 ／ 0.12 × 1.10	楕状	N－ 8°－E	
T－216	H7	F	87-22,88-22	2.60 ／ 2.90 × 0.55 ／ 0.09 × 0.95	楕状	N－48°－E	
T－217	H7	F	90-18・19,91-18・19	(2.80)／ 2.62 × 0.72 ／ 0.14 × 1.19	楕状	N－73°－E	
T－218	H7	F	89-19・20	3.14 ／ 3.44 × 0.54 ／ 0.11 × 1.10	楕状	N－22°－E	
T－219	H7	F	88-19・20	2.98 ／ 3.33 × 0.63 ／ 0.16 × 1.15	楕状	N－32°－E	
T－220	H7	F	87-19・20,88-19・20	2.51 ／ 2.73 × 0.57 ／ 0.16 × 1.07	楕状	N－30°－E	
T－221	H7	F	97-20,98-20	3.18 ／ 3.58 × 0.40 ／ 0.20 × 1.00	楕状	N－81°－W	
T－222	H7	F	98-20	3.30 ／ 3.51 × 0.44 ／ 0.20 × 0.92	楕状	N－76°－W	
T－223	H7	F	110-22	1.73 ／ 1.82 × 0.30 ／ 0.10 × 0.58	楕状	N－85°－E	小型
T－224	H7	F	109-24,110-24	1.80 ／ 1.80 × 0.22 ／ 0.11 × 0.52	楕状	N－81°－E	小型
T－225	H7	F	91-29・30	(2.55)／ 2.48 × 0.38 ／ 0.10 × 0.72	楕状	N－57°－E	
T－226	H8	J	111-30,112-30	── ／ ── × 0.30 ／ 0.15 × 0.90	楕状	W－E	
T－227	H8	J	111-30	2.93 ／ 2.94 × 0.52 ／ 0.27 × 1.03	楕状	N－78°－E	
T－228	H8	J	111-34,112-34	3.14 ／ 3.45 × 0.42 ／ 0.13 × 0.88	楕状	N－63°－E	
T－229	H8	G	54-36	2.44 ／ 3.05 × 0.76 ／ 0.20 × 1.38	楕状	N－79°－W	
T－230	H8	H	62-35	3.09 ／ 3.34 × 0.90 ／ 0.23 × 1.15	楕状	N－88°－W	
T－231	H8	H	65-33・34	2.68 ／ 2.60 × 0.46 ／ 0.20 × 0.68	楕状	N－37°－W	
T－232	H8	H	70-33・34	2.96 ／ 3.42 × 0.47 ／ 0.22 × 0.80	楕状	N－ 2°－E	
T－233	H8	G	65-40	2.90 ／ 3.70 × 0.76 ／ 0.12 × 1.36	楕状	N－35°－W	
T－234	H8	I	101-47	2.20 ／ 1.94 × 0.53 ／ 0.09 × 1.22	楕状	N－52°－E	
T－235	H8	I	102-50	2.75 ／ 2.44 × 0.82 ／ 0.21 × 1.12	楕状	N－44°－E	

遺構番号	調査年度	地区名	位　置	(長軸)　(短軸)　m 上場 ／ 下場 × 上場 ／ 下場 × 深さ	平　面　形	長軸方向	備　考
T－236	H8	I	107-49・50	1.66 ／ 1.68 × 0.75 ／ 0.35 × 0.98	楕状	N－14°－W	小型
T－237	H8	I	105-49	1.66 ／ 1.68 × 0.57 ／ 0.31 × 0.80	楕状	N－ 2°－W	小型
T－238	H8	I	102-52,103-52	2.96 ／ 3.10 × 0.52 ／ 0.17 × 0.92	楕状	N－68°－W	
T－239	H8	I	109,50・51	1.70 ／ 1.78 × 0.90 ／ 0.41 × 0.71	楕状	N－25°－W	小型
T－240	H8	I	111-52	1.34 ／ 1.88 × 0.56 ／ 0.33 × 0.62	楕状	N－ 9°－W	小型
T－241	H8	I	109-53・54,107-53・54	2.66 ／ 3.02 × 0.50 ／ 0.18 × 0.92	楕状	N－80°－W	
T－242	H8	I	108-56・57	2.56 ／ 2.98 × 0.26 ／ 0.12 × 0.90	楕状	N－52°－W	
T－243	H8	G	51-39,52-39	2.88 ／ 3.02 × 0.62 ／ 0.24 × 1.13	楕状	W－E	
T－244	H8	G	52-44,53-44	3.17 ／ 3.60 × 0.86 ／ 0.25 × 1.20	楕状	N－85°－E	
T－245	H8	J	89-31	2.52 ／ 2.76 × 0.48 ／ 0.18 × 1.15	楕状	N－81°－W	
T－246	H8	J	90-31・32	2.72 ／ 3.55 × 0.44 ／ 0.13 × 1.04	楕状	N－38°－E	
T－247	H8	J	90-31・32	3.76 ／ 4.19 × 0.76 ／ 0.23 × 0.99	楕状	N－14°－E	
T－248	H8	J	91-29・30	3.64 ／ 3.82 × 0.82 ／ 0.43 × 0.88	楕状	N－21°－E	
T－249	H8	J	93-34	2.78 ／ 2.91 × 0.65 ／ 0.20 × 1.26	楕状	N－37°－E	
T－250	H8	J	93-35・36	3.79 ／ 4.24 × 0.76 ／ 0.27 × 1.10	楕状	N－38°－E	
T－251	H8	J	93-35・36	2.78 ／ 2.90 × 0.64 ／ 0.18 × 1.30	楕状	N－33°－E	
T－252	H8	J	93-35	3.38 ／ 3.37 × 0.56 ／ 0.20 × 1.04	楕状	N－33°－W	
T－253	H8	J	95-33・34,96-33・34	3.22 ／ 3.64 × 0.65 ／ 0.23 × 0.98	楕状	N－57°－E	
T－254	H8	J	103-34・35	3.26 ／ 3.76 × 0.62 ／ 0.29 × 1.09	楕状	N－55°－E	
T－255	H8	J	105-30	4.08 ／ 3.90 × 0.58 ／ 0.19 × 0.92	楕状	N－64°－W	
T－256	H8	J	108-35・36	2.99 ／ 3.14 × 0.53 ／ 0.14 × 0.95	楕状	N－76°－W	
T－257	H8	J	108-36,109-29・30	4.06 ／ 4.40 × 0.34 ／ 0.23 × 0.60	楕状	N－32°－W	
T－258	H8	J	111-31・32	3.01 ／ 3.16 × 0.43 ／ 0.25 × 0.92	楕状	N－43°－E	
T－259	H8	J	111-31	1.58 ／ 1.88 × 0.45 ／ 0.26 × 0.60	楕状	N－50°－W	小型
T－260	H8	G	51-40	2.62 ／ 2.55 × 0.76 ／ 0.32 × 1.00	楕状	N－S	
T－261	H8	G	47-36,48-36	3.09 ／ 3.28 × 0.83 ／ 0.14 × 0.96	楕状	N－15°－W	
T－262	H8	G	49-41	―― ／ ―― × 0.46 ／ 0.19 × 0.90	楕状	N－28°－W	昭和50年度1号T
T－263	H8	H	58-35	2.68 ／ 2.85 × 0.58 ／ 0.14 × 0.85	楕状	W－E	
T－264	H8	K	80-30,81-31	3.92 ／ 4.05 × 0.42 ／ 0.14 × 0.74	楕状	N－70°－E	
T－265	H8	K	99-52,100-52	3.40 ／ 3.32 × 0.88 ／ 0.16 × 1.28	楕状	N－82°－W	
T－266	H8	K	90-36	―― ／ 2.92 × 0.68 ／ 0.14 × 1.26	楕状	N－79°－W	
T－267	H8	I	104-56	2.05 ／ 2.20 × 0.46 ／ 0.18 × 0.85	楕状	N－24°－E	
T－268	H8	K	87-35・36	2.73 ／ 3.14 × 0.30 ／ 0.23 × 1.05	楕状	N－18°－W	
T－269	H8	K	94-40・41,95-40・41	2.86 ／ 2.94 × 0.52 ／ 0.25 × 0.98	楕状	N－40°－E	
T－270	H8	K	87-36	2.84 ／ 3.00 × 0.79 ／ 0.25 × 1.29	楕状	N－81°－W	
T－271	H8	K	91-42,92-42	3.32 ／ 3.75 × 0.77 ／ 0.26 × 1.02	楕状	N－29°－W	

表2　平成8年度遺構出土遺物一覧

遺構	土器																	剥片石器群																	磨製石器群							磨石器部									その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石錐	石槍	石鏃	ヘラ状石器	両面調石器	石錐	スクレイパー状石器	ピラミッド状石器	2フレイク	3フレイク	石核	剥片	計	石斧	砥石	敲石	敲石	敲石	敲石	計	たたき石	すり石	磨石	石錘	石錘剥片	石皿合石	磨	計	土偶片	石製品	その他	計	計
H－290			51										51						1		1	1		6	9									3	4	1		5		1	22	36	1			1	97
H－323			75		1								76						1				1	7	9										4	3		5		1	27	40					125
H－325			4										4											1	1																	1	1					6
H－326			41	7	2								50									1		1	2									2	2	1		7			11	23					75
H－327			384	1									385			2		1	5	18		1	5	1	132	165	1						1	2	4	14		67	1	21	181	291	1			1	843
H－529		1	404										405		1	1		2	3	13	1	3	2		46	72		1					1	4	6	9		25		13	70	127					605
H－530			1,411	8	1								1,420	4	5	2	1	1	7	54		6	8		292	380	2						2	13	21	30	5	207	2		385	663	1			1	2,466
H－534		2	287	4	3								296	1	1					7		1	1		20	31	1						1	2	6	7	4	22	2	1	40	84					412
H－536		2	656	5	1								664	1		5	1		6	16		3	2		81	115	2						2	3	6	10	2	69			115	205					986
H－537			89										89							2					4	6								1	1			1			8	11					106
H－538	1		9										10												2	2								1	1			2			1	5					17
H－544			961	19									970	2		5		3	9	28		10	15	3	208	283	4						4	16	21	25	3	184	9	3	238	499	2	1		3	1,759
H－558																									1	1																						1
H－559			10	1									11												4	4									1			3			20	24					39
H－560	1	1	268	2									272			2			4	13			1		51	71								3	7	11		146	2		81	250	24			24	617
H－561	5		340										353			5	1	1	3	23		4	4		826	867								10	10	46		200	19	5	158	448	7			7	1,675
H－562		3	3,654	11	2								3,670	3	3	11	2	2	21	99		15	28	3	15,816	16,006	2						2	48	50	44	2	393	20	38	1,450	2,045	7	1		8	21,731
H－563			127	1									128		1		1	2	2	16		2	1		81	106	1						1	7	8	12	1	58			47	133					268
H－565			614		11								625	2	2	3		1	6	25	1	9	4	1	3,627	3,681	3	1					4	9	21	50	3	236	13	11	180	513	7			7	4,830
H－566		1	177										178	5	1	5			4	15	1	5	7	2	176	221	1						1	4	4	39	15	152	8	1	87	310		1		1	711
H－567			1										1																																			1
H－568		2	158	5									162	2		1		1		3		3	5		79	94		1	1				2		4	43	9	112	2	1	32	203	8			8	469
H－569	5		538	8									551	2		4		1	4	15	1	3	7	1	72	110	1		1				2	4	3	28	4	130		3	72	224	4	1		5	892
H－570			1										1												1	1												1				1					3
H－571			382	1									383	1		1			1	8		6	2		33	52								3	3	2		17	2	1	62	90	1			1	526
H－572			468										468		1	2		1	1	6		3	1		28	43								3	5	4	3	38	3		35	91	2			2	604
H－575			1										1									1				1																						2
H－579			1										1							1						1																						3
H－580			60	1	1								62							4					6	10								1	2	1		7	1		10	22	1			1	95
H－581			2										2												1	1															12	12					15
H－582			12										12									1			1	2										1		3			4					18
H－583			126										126			1			3	10			5	1	9	29	2						2	2	1	10	1	39	2		72	127	1	1		2	286
H－584			3										3																									4			1	5					8
H－585			2										2																																			2
H－586			3,170	6									3,182	1		1			1	1					27	31									1			3		1	270	275	1			1	3,489

遺構	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	Ⅰ	ⅠB	ⅠD1	ⅠD2	ⅠE	ⅠF	ⅠG	ⅠI	ⅠJ	Ⅱ	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土製片錘	石製品	その他	計	
H－587			3	1								4																																	4
H－588			26									26						1	2		2	1		46	52								2	4		37		1	45	89	1			1	168
H－593			1									1					1								1																				2
H－595																								1	1																				1
H－596																																							1	1					1
H－597		1	246		1							248	1				1	1	8		1	5		662	679	1					1	1	4	19	2	74	6		251	357	1			1	1,286
H－598			556	11	1							568		1	2			2	7		3	3		33	51							2	4	2		29	3		67	107	3			3	729
H－599			173									173			1				2		1	4		13	21							3	2	4		13	3	36	20	81			2	2	277
H－602			64	1	1							66						1	2		1			7	11							1	6	1		10			11	29	2			2	108
H－603			52	1								53						1	2		1			4	8							1		4		4	1	1	13	24					85
H－605			55									55						3	1				1	12	17									3		10			9	22	1			1	95
H－606			103									103		1				1	3		1	2		28	36		1				1		8	5		27	3	1	48	92					232
H－607			230									230						1	1		5			24	31											5	2		15	22					283
H－608			67									67			1									7	8							2				5			9	16					91
H－609			1									1												1	1																1			1	3
H－611			2									2							1						1														36	36					39
H－613			32									32							2		1			12	15							1	1	7		19	2		7	37					84
H－614			2									2												4	4																				6
H－619			18									18							4					36	40							2		9		25	17		19	72	2			2	132
H－620			55									55			2		1		4		1	2		28	38	1					1		2	6	1	26	2		23	60					154
H－621			7									7																																	7
H－622			43									43							3			2		9	14							2	2	1		11	1		25	42					99
H－623			10									10												3	3									7	1	10			18	36					49
H－624			6									6						1	1					9	11							2	1	2		9		4	21	39	2			2	58
H－625			30	2								32							1					1	2								1			8			12	21					55
H－626			26		1							27							2			1		4	7							1		1		5		27	2	36					70
H－627			10									10					1		1					5	7							2				9			14	25					42
H－628			36									36							1					5	6							2	2	1		11			14	30					72
H－629			37									37	4						2		1	5	1	25	38			1			1	1	2	3		29	5		79	119	1			1	196
H　計	12	13	16,379	96	26							16,526	29	17	57	6	20	92	429	4	99	124	15	22,619	23,511	22	4	3			29	165	233	470	56	2,482	131	171	4,447	8,155	82	5	2	89	48,310

遺構	土器													剥片石器部										磨製石器部					磨石類部								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石斧	スクレイパー	クサビ状石器	ロブレイク	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り痕剥片	剥片石核	石斧原石	砥状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘剥片	石錘台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	計
P－300			1									1																															1
P－301																						1			1																		1
P－304																																	1					1					1
P－307																								1	1								1					1					2
P－308			2									2																							1			1					3
P－309			2									2																															2
P－311			3									3																							1			1					4
P－317			1									1																									1	1					2
P－320																					1			2	3																		3
P－321			161	4								165						1	2			2		6	11							1	1	2		7	2	27	40				216
P－328			25									25																							1			2	3				28
P－330																							1		1									2				3	5				6
P－331			446									446												5	5								1	1		2			5	9				460
P－332			19			1						20	1	1		1	1		1		1	2		5	13							3	3			3			6	15				48
P－333			22									22										1		2	3														2	2				27
P－334			46									46									1	3		10	14							1		1			1	13	16				76
P－340			1									1																								1			1					2
P－343			3									3																											2	2				5
P－344			4									4																															4
P－349																																	2						2				2
P－350																																							1	1			1
P－352			24									24							1		1			9	11							1	3		7		1	6	18				53
P－353			3									3																															3
P－354			5									5									1			6	7							14	1		4			15	34				46
P－355			3									3										1			1									1		3	2		6	12				16
P－358			6									6						1						2	3							1				4			5					14
P－359			10									10							1					1	2											1		13	14				26
P－360			2									2												3	3							1				8			6	15				20
P－361																			1						1									1		2			2	5				6
P－363	1											1																					1						1				2
P－364																		1							1															1		1	3
P－365			1									1							1					1	2														1	1				4
P－366			79									79										1		2	3											1			6	7				89
P－367																	1								1											1				1				2
P－371			1									1																				1		1		1			1	4				5
P－372			5									5																						1					1				6
P－373			11									11			1									1	2							1	3			2			4	10				23

遺構	土器															剥片石器群											磨製石器群						礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	ラウビ形石器	エフレイク	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有刃剥片	研磨石斧	石斧破片	石斧砥石	石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石皿剥片	石皿台石	臼	計	土器片	石製品	その他	計	計
P－374																																				1			1					1
P－376																					1				1																				1
P－379			2									2																								1			1					3
P 計		1	888	4	1							894	1	1	1	1	2	3	7		7	10	1	56	90								8	29	14		52	5	1	122	231	1			1	1,216

遺構	土器															剥片石器群											磨製石器群						礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	ラウビ形石器	エフレイク	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有刃剥片	研磨石斧	石斧破片	石斧砥石	石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石皿剥片	石皿台石	臼	計	土器片	石製品	その他	計	計
T－69			1									1																																	1
T－227																																						2	2					2
T－228																																	1						1					1
T－229			12									12							1															2		8			3	13					31
T－243			3									3																						2		4			5	11					17
T－260			3									3																								1			2	3					6
T－261			10	1								11																					1	2		2			12	17					28
T 計			29	1								30							1						8	9							1	3	4		15			24	47					86

遺構	土器															剥片石器群											磨製石器群						礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	ラウビ形石器	エフレイク	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有刃剥片	研磨石斧	石斧破片	石斧砥石	石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石皿剥片	石皿台石	臼	計	土器片	石製品	その他	計	計
SP－5																																				1			1					1
SP－13																																	1			1			2					2
SP－16			1									1																																	1
SP－19																																	1						1					1
SP－21																																						2	2					2
SP－22																																				3			3					3
SP－25																																				2			2					2
SP－29			1									1																																	1
SP－30																																			1				1					1
SP－33			3									3																																	3
SP－47																																				1			1					1
SP－51			1									1																																	1
SP－54			2									2																																	2
SP 計			8									8																					2	1		8			2	13					21
全 計	12	14	17,304	101	27							17,458	30	18	58	7	22	95	437	4	106	134	16	22,683	23,610	22	4	3			29	174	267	489	56	2,557	136	172	4,395	8,446	83	5	2	90	49,633

表3　平成8年度包含層出土遺物一覧

地区	土器													剥片石器類												磨製石器類						礫石器類							その他				合計
	I	IB	IC	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石槍	スクレイパー	アマゼイパー	エフレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨痕有り敲石	磨痕有り研磨石	磨痕有り石剣	磨痕有り砥石	磨痕有り石斧	磨痕状石斧	計	ちどり石	すり石	凹石	石錘	石錘	石錘	石錘	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
G地区	84	183	14	18,710	469	198	4	1	1	1	1	19,665	97	62	60	21	57	150	665	2	290	142	45	8,340	9,865	26	7						33	382	405	371	18	5,849	60	160	5,372	10,348	17	9	2	28	39,839
H地区				57								57						3	1						5	9									3	4	1		33		1	22	64					129
I地区																																			2							2					3
J地区																																						2			1	3					3
K地区				1								1																							1					1	5	7					9
計	84	183	14	18,768	469	198	4	1	1	1	1	19,723	97	62	60	21	57	153	666	2	290	142	45	8,340	9,873	26	7						33	388	409	372	18	5,854	60	162	5,362	10,355	17	9	2	28	39,983

表4　平成8年度遺構の出土層位別遺物一覧

H－290

層位	土器													剥片石器類												磨製石器類						礫石器類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石槍	スクレイパー	アマゼイパー	エフレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨痕有り敲石	磨痕有り研磨石	磨痕有り石剣	磨痕有り砥石	磨痕有り石斧	磨痕状石斧	計	ちどり石	すり石	凹石	石錘	石錘	石錘	石錘	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
暗土1			17									17													4									1	2	1		1			6	11					32
暗土2			34									34							1		1	1			2	5								2	2			4			16	24	1			1	64
床面直上																																							1		1					1
計			51									51							1		1	1			6	9								3	4	1		5		1	22	36	1			1	97

H－523

層位	土器													剥片石器類												磨製石器類						礫石器類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石槍	スクレイパー	アマゼイパー	エフレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨痕有り敲石	磨痕有り研磨石	磨痕有り石剣	磨痕有り砥石	磨痕有り石斧	磨痕状石斧	計	ちどり石	すり石	凹石	石錘	石錘	石錘	石錘	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
暗土1			67		1							68							1				1	6	8										3		5		1	23	32					108
暗土2			4									4																													3	3					7
壁			1									1												1	1									3						1	4					6
HP暗土			3									3																													1	1					4
計			75		1							76							1				1	7	9									4	3		5		1	27	40					125

H－525

層位	土器													剥片石器類												磨製石器類						礫石器類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石槍	スクレイパー	アマゼイパー	エフレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨痕有り敲石	磨痕有り研磨石	磨痕有り石剣	磨痕有り砥石	磨痕有り石斧	磨痕状石斧	計	ちどり石	すり石	凹石	石錘	石錘	石錘	石錘	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
暗土1			4									4												1	1																					5
壁																																									1	1				1
計			4									4												1	1																1	1				6

H－526

層位	土器													剥片石器類												磨製石器類						礫石器類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石槍	スクレイパー	アマゼイパー	エフレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨痕有り敲石	磨痕有り研磨石	磨痕有り石剣	磨痕有り砥石	磨痕有り石斧	磨痕状石斧	計	ちどり石	すり石	凹石	石錘	石錘	石錘	石錘	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
暗土1			28									28									1				1	2								1	2			4			9	16					46
暗土2			2	3								5																																		5
暗土3			6	4								10																						1		1		3			1	6					16
壁			2									2																													1	1					3
床面直上			3		2							5																																			5
計			41	7	2							50									1				1	2								2	2	1		7			11	23					75

H－527

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石核	石核	石核	ヘラ状剥片	両面調整剥片	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	石核	剥片	計	磨製石器群 石斧	柳葉形磨製石斧	柳葉形磨製石斧	石刀	短冊状磨製石斧	短冊状磨製石斧	石斧	計	礫石器	石皿	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石錘	計	土器片錘	石製品	その他	計	合計
覆土1			192	1								193			1		1	1	8		1	4		66	82									2		3		25	1	85	136					391
覆土2			159									159			1			4	10			1	1	50	67									1	3	10		13		32	109					335
覆土3			1									1												1	1													1		2	13					15
壁			3									3												1	1													1		3	4					8
床面																																			1				21	22					22
床面直上			27									27												14	14		1					1				1	17			8	26					68
床上直上			2									2																												1	1	1			1	4
計			384	1								385			2		1	5	18		1	5	1	132			1					1	3	4	14		67	1	181		1			1	843

H－529

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石核	石核	石核	ヘラ状剥片	両面調整剥片	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	石核	剥片	計	磨製石器群 石斧	柳葉形磨製石斧	柳葉形磨製石斧	石刀	短冊状磨製石斧	短冊状磨製石斧	石斧	計	礫石器	石皿	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石錘	計	土器片錘	石製品	その他	計	合計
覆土1			226									226					2	2	10	1	2	1		30	49									3	4	5		18	1	37	68					345
覆土2		1	174									175		1				2	3		1	1		10	24		1					1	1	2	3		7	12	31	56					256
壁			2									2																							1					1					4
床面																																								1					1
計		1	404									405		1	1		2	4	13	1	3	2		40	73		1					1	4	6	9		25	13	70	127					606

H－530

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石核	石核	石核	ヘラ状剥片	両面調整剥片	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	石核	剥片	計	磨製石器群 石斧	柳葉形磨製石斧	柳葉形磨製石斧	石刀	短冊状磨製石斧	短冊状磨製石斧	石斧	計	礫石器	石皿	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石錘	計	土器片錘	石製品	その他	計	合計
覆土1			446	7	1							454	3	2	1			2	13		1	1		105	128									2	8	6	2	50	2	98	168					750
覆土2			325	1								326		1				1	14			3		86	105		1					1		2	4	11		45		72	127	1			1	570
覆土3			274									274		2		1		3	11		3	2		50	72		1					1		3	6	6	2	40		127	183					530
覆土4			269									269			1		1	1	8		1	1		32	45									3	2	3	1	28		40	75					389
壁			82									82	1						2			1		10	14											1	4		26	31					127
床面			6									6							4					4	8									1	1	1	2	17		11	31					45
床面直上			9									9							2		1			4	7									3		2		22		11	38					54
HP埋土																											1					1													1
計			1,411	8	1							1,420	4	5	2	1	1	7	54		6	8		292	380		2					2	13	21	30	5	207	2	386	663	1			1	2,466

H－534

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石核	石核	石核	ヘラ状剥片	両面調整剥片	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	石核	剥片	計	磨製石器群 石斧	柳葉形磨製石斧	柳葉形磨製石斧	石刀	短冊状磨製石斧	短冊状磨製石斧	石斧	計	礫石器	石皿	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石錘	計	土器片錘	石製品	その他	計	合計
覆土1		2	153	2	3							160		1					3		1	1		7	13									2	3		12	1	20	42					215
覆土2			126	2								128	1						4					12	17		1					1			3	3	3	9	1	1	19	39					184
壁			1									1																																	1
床面直上			3									3												1	1												1			1	2					6
HP埋土			4									4																									1			1	2					6
計		2	287	4	3							296	1	1					7		1	1		20	31		1					1	2	6	7	4	22	2	1	40	84					412

H－536

層位	土器												剝片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剝片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石皿剝片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1		1	161		1							163						2			1			14	17									3		17			33	53					233
覆土2		1	241	5								247			1			1	3			1		34	40	1					1	2	2	2		15			26	47					335
覆土3			166									166	1		3	1		1	10			1		19	36								1	3		21			34	59					261
覆土4			36									36			1			2	1		2			8	14	1					1	1	1	2	2	9			12	27					78
壁			35									35							2					4	6											4			6	10					51
床面																																				1				1					1
床面直上																								1	1								1						2	3					4
HP覆土			17									17												1	1								1			2			2	5					23
計		2	656	5	1							664	1		5	1		6	16		3	2		81	115	2					2	3	6	10	2	69			115	205					986

H－537

層位	土器												剝片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剝片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石皿剝片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1			82									82							1					4	5							1	1			1			6	9					96
覆土2			7									7							1						1														2	2					10
計			89									89							2					4	6							1	1			1			8	11					106

H－538

層位	土器												剝片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剝片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石皿剝片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1	1		9									10												2	2							1	1			1			1	4					16
床面																																				1				1					1
計	1		9									10												2	2							1	1			2			1	5					17

H－544

層位	土器												剝片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剝片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石皿剝片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			2									2																																	2
覆土1			310	11								321	1					3	9		3	6		93	115	3					3	4	10	5	1	30	1	2	84	137					576
覆土2			280	7								287	1		2		1	4	6		2	3	1	67	87							4	8	6	2	58	3		63	144		1		1	519
覆土3			241	1								242			3		1	1	10		2	3	2	31	53	1					1	7	1	8		54	3		60	133	1			1	430
覆土4			29									29						1	2		1			5	9								1			1			1	3	1			1	42
壁			37									37					1		1		2	1		7	12									1		26	2		27	56					105
床面			36									36												2	2											1			1	2					40
床面直上			14									14										2		2	4							1	1	5		13		1		21					39
HP覆土			2									2												1	1											1			2	3					6
計			951	19								970	2		5		3	9	28		10	15	3	208	283	4					4	16	21	25	3	184	9	3	238	499	2	1		3	1,759

H－558

層位	土器												剝片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剝片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石皿剝片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1																								1	1																				1
計																								1	1																				1

H－559

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石鏃	石鏃	ヘラ状石器	周溝出土	石鏃	スクレイパー	サイドスクレイパー	エプロンスクレイパー	リファイン	石鏃	剥片	計	磨製石器群 石斧	蛤刃石斧	研磨石斧	石斧	敲石	石斧	計	敲石器群 たたき石	すり石	砥石	石錘	石錘	石錘	石錘	石錘	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
表土1																																3	3										1	1				4
表土2			8	1									9												1	1									1			3				7	11				21
表土3																																										11	11				11
壁			2										2																													1	1				3
計			10	1									11												4	4									1			3				20	24				39

H－560

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石鏃	石鏃	ヘラ状石器	周溝出土	石鏃	スクレイパー	サイドスクレイパー	エプロンスクレイパー	リファイン	石鏃	剥片	計	磨製石器群 石斧	蛤刃石斧	研磨石斧	石斧	敲石	石斧	計	敲石器群 たたき石	すり石	砥石	石錘	石錘	石錘	石錘	石錘	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
表土			3										3																			2	2										2	2				7
表土1			36	1									39							2	1				10	13								1		2	15				18	36				88
表土2			31										31								4				12	16								1	1	2	17				8	29				76
表土3	1		131	1									133				2			2	6				20	30									4	3	69	2			43	121	1			1	285
表土4			32										32												1	1											6				5	11	4			4	48
壁			6										6								1				3	4										1	5				1	13					18
床面		1	21										22										1			3	4									1	11				1	13					39
床面直上			6										6								1					1								1	2	2	22				3	30	18			18	55
HP堆土																																					1					1				1	3
計	1	1	268	2									272				2			4	13			1	51	71								3	7	11	146	2			81	249	24			24	617

H－561

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石鏃	石鏃	ヘラ状石器	周溝出土	石鏃	スクレイパー	サイドスクレイパー	エプロンスクレイパー	リファイン	石鏃	剥片	計	磨製石器群 石斧	蛤刃石斧	研磨石斧	石斧	敲石	石斧	計	敲石器群 たたき石	すり石	砥石	石錘	石錘	石錘	石錘	石錘	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
表土1	1		104										105							3				1	110	114									1	5		30	5	1	30	69	2			2	304
表土2	4		133										137			3	1			1	13		2	3	175	198								6	1	25	77	11	2	71	193	2			2	530
表土3			74										74			2		1		6		2			94	105								1	3	8	52	3	1	31	99					278
表土4			2										2												5	5								1	1	1	4					7					14
壁			20										20												3	4								2	3	3	13			4	25					49
床面			2										2												5	5										2	7				10					17
床面直上			11										11							1	1				433	435									1	3	14		1	15	34	3			3	483
HP堆土			2										2												1	1																					3
計	5		348										353			5	1	1	3	23		4	4		826	867								10	10	46	200	19	5	158	448	7			7	1,675

H－562

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石鏃	石鏃	ヘラ状石器	周溝出土	石鏃	スクレイパー	サイドスクレイパー	エプロンスクレイパー	リファイン	石鏃	剥片	計	磨製石器群 石斧	蛤刃石斧	研磨石斧	石斧	敲石	石斧	計	敲石器群 たたき石	すり石	砥石	石錘	石錘	石錘	石錘	石錘	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
表土1			11,485	3									1,489				2		1	5	40		7	10	2	229	296	2						2	13	12	10		117	2	3	364	521	7			7	2,315
表土2			1	507	1	2							511				2	1	1	3	17		3	1	1	86	115							14	9	9	65	5	22	226	360					986
表土3			13,105	5									1,105	3	2	6		1	11	35		8	15		258	339								20	26	24	2	146	10	1	713	942		1		1	2,447
表土4			197	1									198							1	3			2	15,212	15,218									1		14	2		45	65					15,481
壁			139	1									140			1					3				17	21											29	1		43	74					235
床面			75										75				1			1	1				5	8								1	1	1	6			13	22					105
床面直上			89										89												9	9											16		2	38	56					154
HP堆土			3										3																											5	5					8
計			30,654	11	2								3,670	3	3	11	2	2	21	99		18	26	3	15,816	16,006	2						2	48	50	44	2	303	20	30	490	2,045	7	1		8	21,731

H－563

層位	土器															剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	H	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	サイド剥石器	エアフレイク	リファイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧状石製品	凹石	凹凸状石製品	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀剥片	石皿剥片	石棒	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			9										9								2					2																1						12
覆土2			36	1									37								2		1			29	32									1	4	2		12			9	28					97
覆土3			53										53		1		1	2	1	6			1			24	38									1	2	4	1	27			18	53					144
覆土4			8										8							1			1				2													9			2	12					22
壁			3										3														2									1				2			5	8					13
床面			7										7							5						13	18									3		4		6			7	20					45
床面直上			11										11							1						11	12									1	2	1		1			6	11					35
計			127	1									128		1		1	2	2	16		2	1			81	106									7	8	12	1	58			47	133					368

H－565

層位	土器															剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	H	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	サイド剥石器	エアフレイク	リファイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧状石製品	凹石	凹凸状石製品	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀剥片	石皿剥片	石棒	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土				1									1																																				1
覆土1			480		9								489	1	1	2				2	14		5	1	1	3,496	3,523	3							3	7	16	28	3	149	10	2	96	311					4	4,330
覆土2			55		1								56			1		1	1	4	1	3				18	29									2	7		24	1	2	29	65	2				2	152
覆土3			59										59	1	1					1	3		1	1		100	108		1						1			6	23	2	5	30	66						234
壁			1										1																										1			2	3						4
床面			7										7							1	2			1		4	8										1	4		7	1	3	16						31
床面直上			11										11							1	1			1		9	12									2	2	5		21			18	48	1			1	72
HP埋土			1										1								1						1													1		1	2	4						6
計			614		11								625	2	2	3		1	6	25	1	9	4	1	3,627	3,681	3	1						4	9	21	50	3	226	13	11	180	513	7				7	4,830

H－566

層位	土器															剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	H	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	サイド剥石器	エアフレイク	リファイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧状石製品	凹石	凹凸状石製品	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀剥片	石皿剥片	石棒	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			14										14							3			1			19	24										1	6	4	20	1	1	9	42						80
覆土3			120										120	4		3			2	6	1	3	3	2		56	80	1							1	2	2	19	6	85	7		55	176		1			1	378
壁			5										5													1	1													2				2						8
床面			16										16			1				1	4		2	2		3	13										1	8	5	24			9	47						76
床面直上		1	6										7		1					1	2			1		93	98									1		6		16			9	32					137
HP埋土			16										16													4	5									1				5			5	11					32
計		1	177										178	5	1	5			4	15	1	5	7	2		176	221	1							1	4	4	30	15	152	8	1	87	330		1			1	711

H－567

層位	土器															剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	H	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	サイド剥石器	エアフレイク	リファイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧状石製品	凹石	凹凸状石製品	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀剥片	石皿剥片	石棒	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土3			1										1																																				1
計			1										1																																				1

H－568

層位	土器																	剥片石器群															磨製石器群						礫石器群											その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	凸字型石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	ピエスエスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有剥片	研磨石器	石材	石斧破片	環状石斧	計	たたき石	すり石	磨石	石錐	石鏃	石錐	剥片	石核	磨	計	土製品	石製品	その他	計	合計
第土1		2	76									78	1		1		1		1		2	3		48	57			1				1		1	13	4	54	1	1	22	96	2			2	234
第土2			2									2																							2					2		1			1	6
第土3			34	5								39	1						1		1	2		6	11										7	1	7	1			16					66
第土5			22									22																																			22
礎			1									1																1				1			1		3				4					6
床面			2									2												2	2										1	1	13			1	16					20
床面直上			18									18							1					23	24										2	19	4	33			9	67	5			5	114
焼土上																																					1				1						1
計		2	155	5								162	2		1		1		3		3	5		79	94			1				2		4	43	9	112	2	1	32	203	8			8	469

H－569

層位	土器																	剥片石器群															磨製石器群						礫石器群											その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	凸字型石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	ピエスエスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有剥片	研磨石器	石材	石斧破片	環状石斧	計	たたき石	すり石	磨石	石錐	石鏃	石錐	剥片	石核	磨	計	土製品	石製品	その他	計	合計
第土1			3									3																									2				3	5					8
第土1	1		233	6								240			1			1	2	5		2	1		32	44							2		9	1	30				20	70	1			1	355
第土2	4		294	2								300	2		3				2	9	1	1	6	1	36	61	1		1			2	2	2	15	3	67				36	125	3	1		4	492
第土3																																							1		1						1
礎																																			1				2		3						3
床面			2									2							1					1	2										1	1				1	3						7
床面直上			1									1																								1	8		1		10						11
HP焼土			5									5												1	1											1	2		1	1	5						11
炉焼土																								2	2												1				1						4
計	5		538	8								551	2		4		1	4	15	1	3	7	1	72	110	1		1				2	4	3	26	4	116		3	72	224	4	1		5	892

H－570

層位	土器																	剥片石器群															磨製石器群						礫石器群											その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	凸字型石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	ピエスエスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有剥片	研磨石器	石材	石斧破片	環状石斧	計	たたき石	すり石	磨石	石錐	石鏃	石錐	剥片	石核	磨	計	土製品	石製品	その他	計	合計
第土1			1									1												1	1												1				1						3
計			1									1												1	1												1				1						3

H－571

層位	土器																	剥片石器群															磨製石器群						礫石器群											その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石錐	石錐	凸字型石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	ピエスエスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有剥片	研磨石器	石材	石斧破片	環状石斧	計	たたき石	すり石	磨石	石錐	石鏃	石錐	剥片	石核	磨	計	土製品	石製品	その他	計	合計
第土1			332	1								333	1		1				5		4	2		28	41								1	1	9	1	1	21	35						409
第土2			19									19												1	1										2			3	5						25
第土3			7									7												1	1								1		4	1	26	32						40
礎			24									24							1		1			3	5								1	2	1		1		11	16	1			1	46
床面直上																			2		1				3												1		1	2						5
計			382	1								383	1		1				8		6	2		33	51								3	3	2		17	2	1	62	90	1			1	525

H－572

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石斧	磨製石皿	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土1			455									455		2		1	1	6		3	1			27	41										3	4	4	3	32	3		30	79					575
層			6									6		1											1											1		2							1	4	3			1	12
層																																													2	2				2
層間直上			6									6												1	1													4							2	6	1			1	14
HP堆土			1									1																																						1
計			468									468		1	2		1	1	6		3	1		28	43										3	5	4	3	38	3		35	91	2			2	604

H－575

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石皿	磨製石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土2			3									3																																						3
計			3									3																																						3

H－579

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石皿	磨製石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土1			1									1						1							1	2																								3
計			1									1						1							1	2																								3

H－580

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石皿	磨製石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土1			51	1	1							53						1							4	5											1			4	1		7	13	1				1	72
層土2			2									2																																						4
層土3																									1	1																								1
層			3									3						1								1														1					1					5
層間直上			1									1																																						1
HP堆土			3									3						2								1											1	1		2					2	6					12
計			60	1	1							62						4							6	10										1	2	1	7	1	10		22	1				1	95

H－581

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石皿	磨製石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土1			2									2													1	1																			7	7					10
層土2																																													5	5				5
計			2									2													1	1																			12	12					15

H－582

層位	土器																剥片石器												磨製石器								礫石器								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	両面未調整石器	石核	スクレイパー	サイド	エッジ	ドリル	エッジ	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石斧	磨製石皿	磨製石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石製品	石棒	石剣	石刀	砥石	計	土製品	石製品	その他	計	
層土1			12									12						1							1	2												1		3					4					18
計			12									12						1							1	2												1		3					4					18

H－583

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
覆土 I				44								44			1				1	4			2	1	8	17	1							1	1	1	5		25	1		32	85	1	1		2	149
壁				80								80							1							1											2		6			13	21					102
床面				2								2								2			2			4	1						1						4	1			5					12
床面直上																				4			1		1	6									1		3	1	4			6	15					21
HP埋土																			1							1																1	1					2
計				126								126			1				3	10			5	1	9	29	2						2	2	1	10	1	39	2		72	148	1	1		2	286

H－584

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
覆土 I				3								3																															4					8
計				3								3																															4					8

H－585

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
壁				2								2																																				2
計				2								2																																				2

H－586

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
覆土 I				2,641	6							2,650	1		1										10	12																						2,796
覆土 2				526								526							1	1					16	18												2		137	139	1			1	684
壁				2								2																																				2
床面				1								1																											2	2							3
床面直上				3								3													1	1																						4
計				3,176	6							3,182	1		1				1	1					27	31												3		1	270	275	1			1	3,489

H－587

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
壁				3	1							4																																				4
計				3	1							4																																				4

H－588

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器部 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	デサイド	ピエスエスキュ	リファイン	石核	剥片	計	磨製石斧部 蛤刃磨製石斧	局部磨製石斧	石斧	敲石	磨石	凹石	敲磨石	計	礫石部 たたき石	ヤリ石	砥石	石錘	石皿	凹皿	台石	敷	計	その他 土製品	石偶	その他	計	合計
覆土																			1				1			2																	2					4
覆土 I				26								26								1		1			12	14										4		29		1	42	76	1			1	117
床面																				1		1			34	36									2			6			3	11					47
計				26								26							1	2		2	1		46	52									2	4		37		1	45	89	1			1	168

H－593

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
表土2			1									1	1					1								1																					2
計			1									1	1					1								1																					2

H－595

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
表土2																								1		1																					1
計																								1		1																					1

H－596

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
HP層土																																											1		1				1
計																																											1		1				1

H－597

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
表土1			171		1							172	1				8		1	3		35	48												1	3	18	1	43	6		126	198	1				1	419
表土2			39									39				1				1		5	7	1			1												11			26	37						84
表土3																																											1		1				1
壁			2									2				1							1																				2		2				5
床面																																											17		17				78
床面直上			32									32								1		560	561														1		1	19			78	99						692
HP層土		1	2									3										1	1																				1		3				7
計		1	246		1							248	1				1	1	8		1	5	602	679	1										1	1	4	19	2	74	6		251	357	1				1	1,286

H－598

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
表土1			526	11	1							538		3	1		6		3	3		29	44													2	4	2		27	3		61	99	3				3	604
表土2			11									11					1					2	3																					4						18
表土3			19									19			1			1				2	4																					4						27
計			556	11	1							568		3	2		2	7		3	3	33	51													2	4	2		29	3		67	107	3				3	729

H－599

層位	土器															剥片石器群												磨製石器群							敲石類群							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	剥片	石核	スクレイパー	ラクビイ	ボアレイ	リクレイ	石核	剥片	計	石斧	擦り切り有溝砥石	研磨砥石	石剣	石刀	磨石	凹石	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石錘	石棒	石皿剥片	石皿片石	磨	計	土部片錘	石偏	その他	計	
表土1			70									70					2			3		8	13													1	1	1	12	3	36	6	60			2	2	145
表土2			99									99			1				1	1		5	8													2	1	2	1		4	14	20					127
床面直上																																						1				1	1					1
HP層土			4									4																																				4
計			173									173			1			2		1	4		13	21												3	2	4		13	3	36	20	81			2	2	277

H－602

層位	土器																	剥片石器群															礫製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工石器	石核	スクレイパー	アナセイパー	エブレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	研磨石斧	石斧片	敲石斧	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石皿	石皿敲石	石皿敲石台石	石皿台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	合計
覆土1			34	1	1							36									1				5	6											5			6	11	2			2	55
覆土2			30									30							2						2	4							1	6	1		4			5	17					51
覆土3																																					1			1					1
計			64	1	1							66							2		1				7	10							1	6	1		10			11	29	2			2	107

H－603

層位	土器																	剥片石器群															礫製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工石器	石核	スクレイパー	アナセイパー	エブレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	研磨石斧	石斧片	敲石斧	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石皿	石皿敲石	石皿敲石台石	石皿台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	合計
覆土1			32	1								33									1				2	3													3	3	4					40
覆土2			14									14							1						1	2							1		1		1	1		7	11					27
壁																			1							1														2					3
床面直上			3									3																							1		1			2					5
HP埋土			3									3							1						1	2										1		2		3	5					10
計			52	1								53							1	2	1				4	8							1		4		4	1	1	13	24					85

H－605

層位	土器																	剥片石器群															礫製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工石器	石核	スクレイパー	アナセイパー	エブレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	研磨石斧	石斧片	敲石斧	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石皿	石皿敲石	石皿敲石台石	石皿台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	合計
覆土1			40									40							3	1			1	12	17											2	8		8	18					75
覆土2			15									15																							1	2			1	4					19
覆土3																																													1			1	1
計			55									55							3	1			1	12	17										3	10		9	22	1			1	96

H－606

層位	土器																	剥片石器群															礫製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工石器	石核	スクレイパー	アナセイパー	エブレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	研磨石斧	石斧片	敲石斧	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石皿	石皿敲石	石皿敲石台石	石皿台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	合計
覆土			8									8							1						1	2										1	5			3	9					21
覆土1			9									9										1			1	2										2	8			8	18					32
覆土2			57									57		1					2		1	1			13	18		1				1			4	1	10		1	20	36					112
覆土3			5									5													4	4									2					9	11					20
壁																									2	2										1	2			2	5					7
床面直上			8									8							1							1											2	3		6	11					20
HP埋土			16									16													2	2									2					2	2					20
計			103									103		1					1	3		1	2		20	36		1				1			8	5	27	3	1	48	92					232

H－607

層位	土器																	剥片石器群															礫製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工石器	石核	スクレイパー	アナセイパー	エブレイパー	リフレイパー	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	研磨石斧	石斧片	敲石斧	敲石	計	たたき石	すり石	砥石	石皿	石皿敲石	石皿敲石台石	石皿台石	磨	計	土偶片	石偶	その他	計	合計
覆土			83									83							1		2				16	19										2	2		5	9					111
覆土1			108									108							1		3				8	12										3			8	11					133
覆土2			20									20																																							20
覆土3			6									6																																							6
床面直上																																							2	2										2
HP埋土			13									13																																							13
計			230									230							1	1	5				24	31										5	2		15	22					283

H－608

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			59									59												7	7							2				3			6	11					77
覆土1			8									8			1										1											1			1	2					11
床面直上																																							2	2					2
HP覆土																																				1				1					1
計			67									67			1									7	8							2				5			9	15					91

H－609

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1			1									1												1	1																1			1	3
計			1									1												1	1																1			1	3

H－611

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1			2									2							1						1														36	36					39
計			2									2							1						1														36	36					39

H－613

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1			10									10												3	3								1	2		6	1		3	13					26
覆土2			21									21												7	7							1		4		7			3	15					43
覆土3			1									1							2		1			2	5									1		4	1		1	7					13
床面																																				1				1					1
HP覆土																																				1				1					1
計			32									32							2		1			12	15							1	1	7		19	2		7	37					84

H－614

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土2			2									2												4	4																				6
計			2									2												4	4																				6

H－619

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石錘剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1			17									17							3					35	38							2		8		19	17		18	64	2			2	121
壁																			1					1	2											2			1	3					5
床面直上			1									1																								3				3					4
HP覆土																																		1		1				2					2
計			18									18							4					36	40							2		9		25	17		19	72	2			2	132

H－620

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			34									34		2			1		2		1	2		12	20												2		12	1						12	27					81
覆土2			21									21							2					14	16	1								1		2	4	1	14	1						11	33					71
床面																								2	2																												2
計			55									55		2			1		4		1	2		28	38	1								1		2	6	1	26	2						23	60					154

H－621

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			2									2																																															2
覆土2			1									1																																															1
壁			1									1																																															1
床面直上			3									3																																															3
計			7									7																																																7

H－622

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			43									43							3			2		9	14										2	2	1	11	1						25	42					99
計			43									43							3			2		9	14										2	2	1	11	1						25	42					99

H－623

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			4									4													2	2											2	1	4						12	19					25
壁																																						1								1	2					2
床面																																						1								4	5					8
床面直上			6									6																										4		4							8					14
計			10									10													3	3											7	1	10							18	36					49

H－624

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			1									1													2	2									1	1			5							8	15	2			2	20
覆土3			5									5							1						7	8									1		2		3		4	6					16					31
覆土4																																															2	2					2
床面																																															3	3					3
床面直上																					1					1													1							1						2
計			6									6							1		1				9	11									2	1	2		9		4	21					37	2			2	58

H－625

層位	土器																	剥片石器群																	磨製石斧群								礫石製品														その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	エンドスクレイパー	ピエス・エスキーユ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦痕有り	研磨有り	石斧	両刃	敲石	凹石	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石棒	石剣	石刀	石偶	耳飾り	石製品	石皿	敲石	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			30	2								32							1						1	2													8							8	16					50
覆土2																																					2								4	5					5
計			30	2								32							1						1	2											1		8							12	21					55

H－626

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土1			26		1							27								2			1			3	6									1		1		5		27	2	36					69
暗土2																										1	1																						1
計			26		1							27								2			1			4	7									1		1		5		27	2	36					70

H－627

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土1			1									1																												1				1					2
暗土2			6									6							1		1				4	6									1					5			3	9					21
暗土4																																								1				1					1
暗土5			1									1																															1	1					2
床面			2									2														1	1									1					2			10	13					16
計			10									10							1		1				5	7									2					9			14	25					42

H－628

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土1			34									34								1						5	6									1	2	1		11			14	29					69
HP周土			2									2																																						3
計			36									36								1						5	6									2	2	1		11			14	30					72

H－629

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土1			36									36	3							2			1	4	1	29	31			1					1														174
暗土2																										1	1																						3
壁													1													1	1																						2
床面			1									1											1		4	5														3	1		6	10					16
HP周土																																								1				1					1
計			37									37	4							2		1	5	1	25	38			1					1	1	1	2	3		29	5		79	119	1			1	196

P－300

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土下			1									1																																						1
計			1									1																																						1

P－301

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	H	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	楔形石器	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブロイ	リウビイ	石核	剥片	計	磨製石斧群 石斧	蛤刃石斧	擦切石斧	敲石	磨石	凹石	砥石	計	礫石器群 つき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	石皿	礫	計	その他 土偶	石製品	その他	計	合計
暗土中																							1			1																								1
計																							1			1																								1

P－304

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土																																	1						1						1
計																																	1						1						1

P－307

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土																								1	1								1												2
計																								1	1								1												2

P－308

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土			2									2																						1					1						3
計			2									2																						1					1						3

P－309

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土			2									2																																	2
計			2									2																																	2

P－311

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土			3									3																						1					1						4
計			3									3																						1					1						4

P－317

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土			1									1																										1	1						2
計			1									1																										1	1						2

P－320

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群					礫石器群								その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石箆	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	エブロイ	リフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨痕明瞭小型品	明瞭石材	石斧破片	刃部破片	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石錘丸石	磨	計	土製品	石偶	その他	計	
覆土																						1			2	3																			3
計																						1			2	3																			3

P－321

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土上			137	4								141								1	1			2		6	10									1		5	1				8	16					167
縄土中			4									4																																							5
縄土下			20									20									1						1										1							19	20					41
計			161	4								165								1	2			2		6	11									1	1	2		7	2		27	40					216

P－328

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土上			25									25																											1				2	3					28
計			25									25																											1				2	3					28

P－330

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土																					1						1												2				3	5					6
計																					1						1												2				3	5					6

P－331

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土			53									53																										1		1				1	3					56
縄土1			3									3														1	1													1				1	2					6
縄土2			2									2																									1							1	2					3
縄土3			388									388														4	4																3	3					395
計			446									446														5	5											1	1		2			5	9					460

P－332

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土上			19		1							20		1		1	1		1		1		1	2		5	12								3	3		3					4	13					45
縄土中													1														1																2	2					3
計			19		1							20	1	1		1	1		1		1		1	2		5	13								3	3		3					6	12					48

P－333

層位	土器																剥片石器群															磨製石器群							礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調石器	両面調整石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	彫器	エブロイ	リヴェット	石核	剥片	計	石斧	擦痕のある石斧	研磨石斧	石斧	磨石斧	磨状石斧	計	たたき石	すり石	敲石	石皿	石錘	石錘剥片	石皿剥片	石皿台石	礫	計	土製品	石製品	その他	計	
縄土			22									22												1		2	3																2	2					27
計			22									22												1		2	3																2	2					27

P－334

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土			29									29												2		6	8							1					1		11	13					50
表土1			2									2																																													2
表土2			15									15											1	1		4	6								1					1		2					23
計			46									46											1	3		10	14							1	1				1	13		16					76

P－340

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土			1									1																																																	2
計			1									1																																																	2

P－343

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土			3									3																															2					5
計			3									3																															2					5

P－344

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土			4									4																																																	4
計			4									4																																																	4

P－349

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土中																																																															1
攪乱																																																															1
計																																																															2

P－350

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土上																																																																1
計																																																																1

P－352

層位	土器																	剥片石器群																					磨製石器群								敲石類												その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面加工剥離石器	石核	スクレイパー	サイドスクレイパー	両面加工石器	エブロイド	ウリュイド	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	研磨石斧	石斧未成品	敲石石斧	石斧破片	計	ことば石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘剥片	石皿	石皿台石	砥	計	土製品	石偶	その他	計	合計
表土1			17									17														6	7																																				30
表土2			2									2											1			3	4								1								2					8
表土3			4									4																															2					6
表土4			1									1																																																		1
計			24									24											1			9	11								1								2					53

P－353

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土上			3									3																																	3
計			3									3																																	3

P－354

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			5									5									1			6	7								14	1		4			15	34					46
計			5									5									1			6	7								14	1		4			15	34					46

P－355

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1																																				2	1		3	6					6
覆土2			3									3																						1		1			2	4					7
覆土3																						1			1												1		1	2					3
計			3									3										1			1									1		3	2		6	12					16

P－358

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			6									6						1						2	3								1			4				5					14
計			6									6						1						2	3								1			4				5					14

P－359

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			10									10							1					1	2											1			13	14					26
計			10									10							1					1	2											1			13	14					26

P－360

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土			2									2												3	3							1				8			6	15					20
計			2									2												3	3							1				8			6	15					20

P－361

層位	土器												剥片石器群													磨製石器群						礫石器群									その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	I I	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石匙	スクレイパー	クサビ形石器	Rフレイク	Uフレイク	石核	剥片	計	石斧	擦り切り残片	研磨石材	石斧原石	環状石斧	計	たたき石	すり石	砥石	石鋸	石錘	石鋸剥片	石皿台石	礫	計	土器片錘	石製品	その他	計	
覆土1																			1						1									1		2			2	5					6
計																			1						1									1		2			2	5					6

P－363

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土中			1										1																						1							1				2
計			1										1																						1							1				2

P－364

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土下			1										1						1		1						3															1			1	2
計			1										1						1								3															1			1	2

P－365

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土			1										1													1	2																			4
計			1										1													1	2																1	1			4

P－366

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土1			60										60													2	2										3						3			65
覆土2			17										17										1				1								1				3			4			22
礫			2										2																																	2
計			79										79										1			2	3								1				6			7			89

P－367

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土1																																	1												1	2
計																			1								1						1												1	2

P－371

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土1																																	1												1	1
覆土2																																			1		1					1			3	3
礫			1										1																																	1
計			1										1																				1		1		1					1			4	5

P－372

層位	土器															剥片石器類												磨製石器類							礫石類							その他				合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	IJ	II	不明	計	石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	両面調整石器	石鋸	スクレイパー	チョッパー	ピエスエスキーユ	ピエスエスキーユ	リタッチドフレイク	石核	剥片	計	石斧	磨製石鏃	磨製石槍	磨製石錐	石刀	敲石	凹石	砥石	石皿	石錘	石棒	石剣	石版	石偶	土製品	石製品	その他	計	
覆土上			5										5																						1							1				6
計			5										5																						1							1				6

P－373

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
覆土上																																					1					1	2					2
覆土中																																											1					1
覆土下			7									7			1											1								1	1			1			3	6					14
面			4									4												1		1																					5
柱穴底上																																					1					1					1
計			11									11			1											1	2								1	3			2			4	10					23

P－374

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
覆土																																											1					1
計																																											1					1

P－376

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
覆土上																							1			1																							1
計																							1			1																							1

P－379

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
覆土上			1									1																																				1
覆土中			1									1																																				1
柱穴底上																																									1		1					1
計			2									2																													1		1					3

T－69

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
覆土上			1									1																																				1
計			1									1																																				1

T－227

層位	土器 I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	剥片石器群 石鏃	石槍	石錐	ヘラ状石器	異形石器	楔形石器	石核	スクレイパー	掻器	エブロイド	リウビイド	石核	剥片	計	磨製石器群	磨製石斧	刃部磨製石斧	刃部磨製石斧	石斧	敲石	敲石	計	礫石器群	石錘	砥石	敲石	石皿	石皿	石皿	礫	計	その他 土製品	石製品	その他	計	合計
柱穴																																										2	2					2
計																																										2	2					2

T－228

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
攪乱																																		1						1					1
計																																		1						1					1

T－229

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土			12									12								1						3	4								2		6			3	11					27
覆土1																										2	2										2				2					4
計			12									12								1						5	6								2		8			3	13					31

T－243

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土			3									3														3	3								2		4			5	11					17
計			3									3														3	3								2		4			5	11					17

T－260

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土			3									3																									1			2	3					6
計			3									3																									1			2	3					6

T－261

層位	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
覆土																																		1						1					1
覆土上			10	1								11																							1			2		8	11					22
覆土中																																			1					3	4					4
覆土下																																								1	1					1
計			10	1								11																						1	2		2		12	17					28

表5　平成7・8年度フローテーション出土遺物点数一覧

年度	土器																剥片石器群												磨製石器群						礫石器群								その他			合計
	I	IB	ID1	ID2	IE	IF	IG	II	IJ	II	不明	計	石器	石核	石核	ヘラ状剥片	剥片	剥片	石核	スクレイパー	ナイフ形石器	エブラ	リブラ	石核	剥片	計	石斧	磨製石斧	砥石	石斧	敲石	計	たたき石	すり石	敲石	石錘	石錘	石錘	石皿	磨	計	土製品	石製品	その他	計	
平成7											1,629	1,629	1													14,543	14,544									19					19					16,192
平成8	17		12								1,165	1,194			2					1			1			22,292	22,296								2	2	63		2	69					23,530
計	17		12								2,794	2,823	1		2					1			1			36,835	36,840								2	2	82		2	88					39,722

表6 遺構の掲載土器一覧

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	規格遺物No.	層 位	土器分類
H－523	図III－ 4－ 1	H－523	91	覆土1	ID1
		H－523	98	覆土2	ID1
		H－526	71	覆土1	ID1
		H－563	123	覆土2	ID1
		H－580	13	覆土1	ID1
		H－580	50	覆土1	ID1
		H－559	6	III b	ID1
		H－559	12	III b	ID1
		H－559	152	III b	ID1
		H－559	231	III b	ID1
		47－ 33	176	掲げ土	ID1
		47－ 31	55	III	ID1
		47－ 33	20	III	ID1
		47－ 33	348	III	ID1
		47－ 33	349	III	ID1
		47－ 34	19	III	ID1
		47－ 34	20	III	ID1
		48－ 33	83	III	ID1
		49－ 34	49	III	ID1
		49－ 34	62	III	ID1
		47－ 33	0	I	ID1
		47－ 33	0	I	ID1
		47－ 34	0	I	ID1
		49－ 37	0	I	ID1
		50－ 34	0	I	ID1
	－ 2	H－523	39	覆土1	ID1
		H－523	41	覆土1	ID1
		H－523	57	覆土1	ID1
	－ 3	H－523	81	覆土1	ID1
H－529	図III－ 6－ 1	H－529	204	覆土2	ID1
		H－529	218	覆土2	ID1
		H－529	219	覆土2	ID1
		H－597	370	覆土1	ID1
		47－ 33	244	掲げ土	ID1
		47－ 33	269	掲げ土	ID1
		47－ 33	301	III	ID1
		47－ 33	319	III	ID1
		47－ 33	373	III	ID1
		47－ 33	374	III	ID1
	－ 2	H－529	127	覆土1	ID1
		H－529	199	覆土2	ID1
		H－529	207	覆土2	ID1
		H－529	243	覆土1	ID1
		47－ 33	100	掲げ土	ID1
		47－ 33	158	掲げ土	ID1
		47－ 33	44	III	ID1
	－ 3	H－529	256	覆土1	ID1
		47－ 32	85	掲げ土	ID1
		47－ 32	89	掲げ土	ID1
		47－ 32	139	III	ID1
		47－ 32	0	I	ID1
		48－ 33	0	I	ID1
	－ 4	H－529	202	覆土2	ID1
	－ 5	H－529	104	覆土1	ID1
	－ 6	H－529	110	覆土1	ID1
	－ 7	H－529	284	覆土1	ID1
	－ 8	H－529	253	覆土2	ID1
		H－529	257	覆土1	ID1
		H－529	270	覆土1	ID1
		H－529	272	覆土1	ID1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	規格遺物No.	層 位	土器分類
H－529	図III－ 6－ 8	H－529	273	覆土1	ID1
	－ 9	H－529	151	覆土2	ID1
	－10	H－529	186	覆土2	ID1
		47－ 33	91	掲げ土	ID1
	－11	H－529	42	覆土1	ID1
		47－ 32	111	掲げ土	ID1
	－12	H－529	265	覆土2	ID1
	－13	H－529	5	覆土1	ID1
		H－529	234	覆土1	ID1
		H－529	247	覆土2	ID1
		47－ 32	0	I	ID1
	－14	H－529	294	覆土1	ID1
H－580	図III－ 11－ 1	H－580	46	覆土1	ID1
		48－ 34	46	掲げ土	ID1
		48－ 34	48	掲げ土	ID1
		48－ 34	97	掲げ土	ID1
		48－ 34	188	III	ID1
		48－ 34	0	I	ID1
	－ 2	H－580	10	覆土1	ID1
	－ 3	H－580	43	覆土1	ID1
	－ 4	H－580	51	覆土1	ID1
	－ 5	H－580	24	覆土1	ID2
	－ 6	H－580	28	覆土1	土器片離
H－625	図III－ 12－ 1	H－625	2	覆土1	ID1
	－ 2	H－625	6	覆土1	ID1
H－534	図III－ 16－ 1	H－534	201	覆土2	ID1
		48－ 37	85	III	ID1
		48－ 37	86	III	ID1
		48－ 37	97	III	ID1
		48－ 37	98	III	ID1
		53－ 31	0	攪乱	ID1
	－ 2	H－534	208	覆土2	ID1
	－ 3	H－534	241	覆土2	ID1
	－ 4	H－534	84	覆土1	ID1
	－ 5	H－534	127	覆土2	ID1
		H－534	177	覆土2	ID1
	－ 6	H－534	89	覆土1	ID1
		H－534	210	覆土2	ID1
		H－534	238	覆土2	ID1
	－ 7	H－534	58	覆土1	ID1
		H－534	78	覆土1	ID1
		H－534	146	覆土2	ID1
		H－534	161	覆土2	ID1
		H－534	163	覆土2	ID1
		H－534	164	覆土2	ID1
		H－534	200	覆土2	ID1
		H－534	207	覆土2	ID1
		H－534	258	床面直上	ID1
	－ 8	H－534	12	覆土1	ID1
		47－ 33	189	掲げ土	ID1
		48－ 34	65	掲げ土	ID1
		48－ 34	82	掲げ土	ID1
		48－ 34	84	掲げ土	ID1
		48－ 33	60	III	ID1
		48－ 34	139	III	ID1
		48－ 34	141	III	ID1
		48－ 34	0	I	ID1
		49－ 35	0	I	ID1
H－536	図III－ 19－ 1	H－536	90	覆土1	ID1
		H－536	127	覆土1	ID1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－536	図Ⅲ－ 19－ 1	H－536	129	覆土 1	ID 1
		H－536	130	覆土 1	ID 1
		H－536	145	覆土 2	ID 1
		H－536	195	覆土 2	ID 1
		H－536	198	覆土 2	ID 1
		H－536	264	覆土 3	ID 1
		H－536	319	覆土 3	ID 1
		H－536	321	覆土 3	ID 1
		H－536	338	覆土 3	ID 1
		H－536	340	覆土 3	ID 1
		H－536	398	覆土 2	ID 1
		H－536	403	覆土 3	ID 1
		H－536	405	覆土 3	ID 1
		H－536	595	壁	ID 1
		48－ 37	159	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	170	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	238	Ⅲd	ID 1
	－2	H－536	114	覆土 1	ID 1
		H－536	206	覆土 2	ID 1
		H－536	219	覆土 2	ID 1
		H－536	287	覆土 3	ID 1
		H－536	291	覆土 3	ID 1
		H－536	302	覆土 3	ID 1
	－3	H－536	421	覆土 1	ID 1
		H－536	430	覆土 1	ID 1
	－4	H－536	190	覆土 2	IB
	－5	H－534	47	覆土 1	ID 1
		H－534	138	覆土 2	ID 1
		H－534	171	覆土 2	ID 1
		H－534	230	覆土 1	ID 1
		H－536	325	覆土 2	ID 1
		50－ 36	163	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	169	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	356	Ⅲ	ID 1
	－6	H－536	542	覆土 4	ID 1
		48－ 36	14	Ⅲ	ID 1
	－7	H－536	83	覆土 1	ID 1
	－8	H－536	450	覆土 2	ID 1
	－9	H－536	221	覆土 2	ID 1
	－10	H－536	381	覆土 3	ID 1
	－11	H－536	93	覆土 1	ID 1
	－12	H－536	428	覆土 1	ID 1
		H－559	153	Ⅲb	ID 1
	－13	H－536	390	壁	ID 1
	－14	H－536	207	覆土 2	ID 2
		H－536	467	覆土 2	ID 2
	－15	H－536	426	覆土 1	IE
H－537	図Ⅲ－ 22－ 1	H－537	12	覆土 1	ID 1
	－2	H－537	11	覆土 1	ID 1
	－3	H－537	30	覆土 1	ID 1
		47－ 31	101	Ⅲ	ID 1
H－571	図Ⅲ－ 25－ 1	H－571	30	覆土 1	ID 1
		H－571	107	覆土 1	ID 1
		H－571	108	覆土 1	ID 1
		H－571	109	覆土 1	ID 1
		H－571	110	覆土 1	ID 1
		H－571	120	覆土 1	ID 1
	－2	H－571	198	覆土 3	ID 1
	－3	H－571	113	覆土 1	ID 1
	－4	H－571	10	覆土 1	ID 1
		H－571	12	覆土 1	ID 1
		H－571	13	覆土 1	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－571	図Ⅲ－ 25－ 4	H－571	45	覆土 1	ID 1
		H－571	57	覆土 1	ID 1
		H－571	141	覆土 1	ID 1
	－5	H－571	134	覆土 1	ID 2
H－598	図Ⅲ－ 27－ 1	H－598	41	覆土 1	ID 1
		H－598	42	覆土 1	ID 1
		H－598	52	覆土 1	ID 1
		H－598	165	覆土 1	ID 1
		H－598	205	覆土 1	ID 1
		H－598	214	覆土 1	ID 1
		H－598	227	覆土 1	ID 1
		H－607	80	覆土 1	ID 1
		H－607	200055	覆土	ID 1
		H－607	200228	覆土	ID 1
		H－607	200233	覆土	ID 1
	－2	H－598	52	覆土 1	ID 1
		H－598	53	覆土 1	ID 1
		H－598	54	覆土 1	ID 1
		H－598	72	覆土 1	ID 1
		H－598	127	覆土 1	ID 1
		H－598	131	覆土 1	ID 1
		H－598	132	覆土 1	ID 1
		H－598	165	覆土 1	ID 1
		H－598	201	覆土 1	ID 1
		H－598	202	覆土 1	ID 1
		H－598	204	覆土 1	ID 1
		H－598	205	覆土 1	ID 1
		H－598	206	覆土 1	ID 1
		H－598	211	覆土 1	ID 1
		H－598	225	覆土 1	ID 1
		H－598	309	覆土 1	ID 1
		H－598	312	覆土 1	ID 1
		H－598	361	覆土 3	ID 1
		H－598	377	覆土 1	ID 1
	－3	H－598	24	覆土 1	ID 1
		H－598	149	覆土 1	ID 1
		H－598	250	覆土 1	ID 1
		H－598	253	覆土 1	ID 1
		H－598	258	覆土 1	ID 1
		H－598	355	覆土 1	ID 1
		H－598	358	覆土 1	ID 1
		50－ 36	438	Ⅲd	ID 1
		50－ 37	4	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－4	H－534	217	覆土 1	ID 1
		H－534	235	覆土 1	ID 1
		H－562	394	覆土 1	ID 1
		H－598	31	覆土 1	ID 1
		H－598	36	覆土 1	ID 1
		H－598	115	覆土 1	ID 1
		H－598	162	覆土 1	ID 1
		H－598	299	覆土 1	ID 1
		H－598	301	覆土 1	ID 1
		H－607	200056	覆土	ID 1
		H－563	6	Ⅲ	ID 1
		49－ 36	60	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	296	Ⅲ	ID 1
		48－ 36	0	撹乱	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 39	0	Ⅰ	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物%	層 位	土器分類
H－598	図Ⅲ－ 27－ 4	50－ 40	0	Ⅰ	ID 1
		51－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		51－ 37	0	Ⅰ	ID 1
		52－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－5	H－598	358	暗土 1	ID 1
	－6	H－598	243	暗土 1	ID 1
	－7	H－598	34	暗土 1	ID 1
		H－598	65	暗土 1	ID 1
		H－598	125	暗土 1	ID 1
		H－598	189	暗土 1	ID 1
		H－598	203	暗土 1	ID 1
		H－598	213	暗土 1	ID 1
		H－598	220	暗土 1	ID 1
		H－598	236	暗土 1	ID 1
		H－598	254	暗土 1	ID 1
		H－598	300	暗土 1	ID 1
		H－598	302	暗土 1	ID 1
		H－598	305	暗土 1	ID 1
		H－598	347	暗土 2	ID 1
		H－598	387	暗土 1	ID 1
		H－607	200270	暗土	ID 1
	図Ⅲ－ 28－ 8	H－530	1139	暗土 1	ID 1
		H－534	65	暗土 1	ID 1
		H－534	77	暗土 1	ID 1
		H－598	39	暗土 1	ID 1
		H－530	75	Ⅲ	ID 1
		48－ 33	7	Ⅲ	ID 1
		49－ 36	44	Ⅲ	ID 1
		49－ 36	54	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	254	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	256	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	0	Ⅰ	ID 1
		48－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 37	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 38	0	Ⅰ	ID 1
	－9	H－607	200102	暗土	ID 1
		49－ 39	146	暗土 1	ID 1
	－10	H－598	29	暗土 1	ID 2
		H－598	178	暗土 1	ID 2
		43－ 30	265	Ⅲ	ID 2
	－11	H－598	243	暗土 1	ID 2
		50－ 36	0	Ⅰ	ID 2
	－12	H－598	214	暗土 1	ID 2
	－13	H－598	261	暗土 1	IE
		50－ 36	0	Ⅰ	IE
	－14	H－598	181	暗土 1	土師片錘
	－15	H－598	134	暗土 1	ID 1
H－599	図Ⅲ－ 31－ 1	H－599	129	暗土 2	ID 1
	－2	H－599	128	暗土 2	ID 1
	－3	H－599	40	暗土 1	ID 1
		H－599	104	暗土 2	ID 1
		H－561	141	Ⅲ	ID 1
		47－ 38	118	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	82	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	85	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	111	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	112	Ⅲ	ID 1
	－4	H－571	50	暗土 1	ID 1
		H－571	92	暗土 1	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物%	層 位	土器分類
H－599	図Ⅲ－ 31－ 4	H－599	55	暗土 1	ID 1
		H－599	57	暗土 1	ID 1
		H－599	88	暗土 2	ID 1
		H－599	89	暗土 2	ID 1
		H－599	93	暗土 2	ID 1
		H－603	8	暗土 1	ID 1
	－5	H－599	37	暗土 1	ID 1
	－6	H－599	9	暗土 1	ID 1
		H－536	3	Ⅲ	ID 1
		47－ 36	10	Ⅲ	ID 1
		47－ 36	11	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	0	Ⅰ	ID 1
H－602	図Ⅲ－ 34－ 1	H－602	30	暗土 1	ID 1
	－2	H－602	54	暗土 2	ID 1
	－3	H－602	28	暗土 1	ID 2
H－603	図Ⅲ－ 34－ 1	H－603	54	HP暗土	ID 1
	－2	H－603	32	暗土 2	ID 1
	－3	H－603	11	暗土 1	ID 1
H－606	図Ⅲ－ 36－ 1	H－606	31	暗土 2	ID 1
		H－606	71	暗土 2	ID 1
	－2	H－606	82	暗土 2	ID 1
	－3	H－606	57	暗土 2	ID 1
	－4	H－530	343	暗土 1	ID 1
		H－530	344	暗土 1	ID 1
		H－530	455	暗土 2	ID 1
		H－606	142	暗土 2	ID 1
		H－606	143	暗土 2	ID 1
		48－ 35	44	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	101	Ⅲ	ID 1
H－607	図Ⅲ－ 38－ 1	H－562	1470	暗土 1	ID 1
		H－562	1476	暗土 1	ID 1
		H－562	1477	暗土 1	ID 1
		H－562	1850	暗土 3	ID 1
		H－565	32	暗土 1	ID 1
		H－565	131	暗土 1	ID 1
		H－565	245	暗土 1	ID 1
		H－565	263	暗土 1	ID 1
		H－607	86	PH暗土	ID 1
	－2	H－607	9	暗土 1	ID 1
	－3	H－607	6	暗土 1	ID 1
		50－ 36	468	Ⅲd	ID 1
	－4	H－607	60	暗土 1	ID 1
	－5	H－598	44	暗土 1	ID 1
		H－607	3	暗土 1	ID 1
		H－607	31	暗土 1	ID 1
		H－607	39	暗土 1	ID 1
		H－607	57	暗土 1	ID 1
		H－607	59	暗土 1	ID 1
		H－607	72	暗土 2	ID 1
		H－607	200096	暗土	ID 1
		H－607	200100	暗土	ID 1
		H－607	200101	暗土	ID 1
		H－607	200103	暗土	ID 1
		H－607	200283	暗土	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－6	H－607	46	暗土 1	ID 1
	－7	H－607	200277	暗土	ID 1
	－8	H－598	47	暗土 1	ID 1
		H－598	49	暗土 1	ID 1
		H－598	256	暗土 1	ID 1
		H－598	263	暗土 1	ID 1
		H－598	294	暗土 1	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－607	図III－ 38－ 8	H－598	331	覆土1	ID1
		H－598	381	覆土1	ID1
		H－607	72	覆土2	ID1
		H－607	200094	覆土	ID1
		H－607	200095	覆土	ID1
		H－607	200098	覆土	ID1
		H－607	200278	覆土	ID1
		50－ 36	0	I	ID1
	－9	H－607	1	覆土1	ID1
	－10	H－607	200334	覆土	ID1
	－11	H－607	200273	覆土	ID1
H－608	図III－ 39－ 1	H－608	300062	覆土	ID1
H－628	図III－ 40－ 1	H－628	3	覆土1	ID1
	－2	H－536	183	覆土2	ID1
		H－536	507	覆土3	ID1
		H－628	5	覆土1	ID1
		48－ 37	201	III	ID1
	－3	H－628	52	HP埋土	ID1
H－530	図III－ 42－ 1	H－530	459	覆土2	ID1
		H－530	506	覆土2	ID1
		H－530	536	覆土3	ID1
		H－530	619	覆土3	ID1
		H－530	813	覆土3	ID1
		H－530	814	覆土3	ID1
		H－530	815	覆土3	ID1
		H－530	957	覆土2	ID1
		H－530	1019	覆土3	ID1
	－2	H－530	475	覆土2	ID1
		H－530	511	覆土2	ID1
		H－530	524	覆土3	ID1
		H－530	527	覆土3	ID1
		H－530	539	覆土3	ID1
		H－530	545	覆土3	ID1
		H－530	627	覆土3	ID1
		H－530	746	覆土3	ID1
		H－530	767	覆土3	ID1
		H－530	816	覆土3	ID1
		H－530	931	覆土2	ID1
		H－530	989	覆土3	ID1
		52－ 37	54	IIIb	ID1
		52－ 37	56	IIIb	ID1
	－3	H－530	510	覆土2	ID1
		H－530	511	覆土2	ID1
		H－530	763	覆土3	ID1
		H－530	904	覆土1	ID1
		H－530	959	覆土2	ID1
	－4	H－530	793	覆土4	ID1
	－5	H－530	507	覆土2	ID1
		H－530	626	覆土3	ID1
		H－530	770	覆土3	ID1
	－6	H－530	277	覆土1	ID2
		H－530	419	覆土2	ID2
		47－ 32	82	掲げ土	ID2
		49－ 35	0	I	ID2
		49－ 35	0	I	ID2
	－7	H－530	1265	覆土3	ID1
	図III－ 43－ 8	H－530	1094	壁	ID1
	－9	H－530	790	覆土4	ID1
	－10	H－530	397	覆土2	ID1
	－11	H－530	1331	床面直上	ID1
	－12	H－530	455	覆土2	ID1
		48－ 35	76	III	ID1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－530	図III－ 43－12	48－ 35	9	I	ID1
	－13	H－530	574	覆土3	ID1
	－14	H－530	247	覆土1	ID1
		H－530	862	覆土1	ID1
		H－530	943	覆土2	ID1
	－15	H－530	267	覆土1	ID1
		H－530	269	覆土1	ID1
		47－ 32	33	掲げ土	ID1
	－16	H－530	344	覆土1	ID1
		H－530	487	覆土2	ID1
		H－530	769	覆土3	ID1
		H－530	775	覆土4	ID1
		H－530	778	覆土4	ID1
		H－530	782	覆土4	ID1
		H－562	889	覆土3	ID1
		H－562	2623	覆土2	ID1
		H－530	52	III	ID1
	－17	H－530	928	覆土1	ID1
	－18	H－530	327	覆土1	ID1
		H－530	76	III	ID1
		H－530	83	III	ID1
		H－530	89	III	ID1
		48－ 35	13	III	ID1
		48－ 35	23	III	ID1
		48－ 35	51	III	ID1
		48－ 35	68	III	ID1
		48－ 35	80	III	ID1
		48－ 35	81	III	ID1
		48－ 35	0	I	ID1
	－19	H－530	817	覆土3	ID1
	－20	H－527	134	覆土1	ID1
		H－530	961	覆土2	ID1
		H－530	1028	覆土3	ID1
		H－530	1064	壁	ID1
		H－530	1304	覆土4	ID1
		50－ 36	264	III	ID1
	－21	H－530	1121	覆土1	ID1
	－22	H－530	1176	覆土1	ID1
	－23	H－530	307	覆土1	ID1
	－24	H－530	845	覆土1	ID1
	－25	H－530	277	覆土1	ID2
	－26	H－530	327	覆土1	IE
H－572	図III－ 49－ 1	H－530	346	覆土1	ID1
		H－530	347	覆土1	ID1
		H－572	22	覆土1	ID1
		H－572	28	覆土1	ID1
		H－572	70	覆土1	ID1
		48－ 34	67	掲げ土	ID1
		48－ 34	156	III	ID1
	－2	H－572	9	覆土1	ID1
		H－572	50	覆土1	ID1
		H－572	146	覆土1	ID1
		48－ 34	54	掲げ土	ID1
		48－ 34	59	掲げ土	ID1
		48－ 34	182	III	ID1
		48－ 34	0	I	ID1
		49－ 32	0	I	ID1
	－3	H－572	60	覆土1	ID1
		H－572	170	覆土1	ID1
		H－572	171	覆土1	ID1
		H－572	183	床面直上	ID1
	－4	H－530	675	覆土4	ID1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	規模遺物No.	層 位	土器分類
H－572	図Ⅲ－ 49－ 4	H－530	1077	覆土 4	ID 1
		H－562	2000	覆土 3	ID 1
		H－572	125	覆土 1	ID 1
		H－572	151	覆土 1	ID 1
		H－572	153	覆土 1	ID 1
		H－572	154	覆土 1	ID 1
		H－572	155	覆土 1	ID 1
		H－572	173	覆土 1	ID 1
		H－572	201	覆土 1	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－5	H－572	103	覆土 1	ID 1
	－6	H－572	67	覆土 1	ID 1
		H－572	130	覆土 1	ID 1
	－7	H－572	175	覆土 1	ID 1
	－8	H－572	140	覆土 1	ID 1
	－9	H－572	196	壁	ID 1
	－10	H－530	666	覆土 4	ID 1
		H－562	406	覆土 1	ID 1
		H－572	61	覆土 1	ID 1
		H－572	64	覆土 1	ID 1
		48－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	－11	H－572	87	覆土 1	ID 1
	－12	H－572	56	覆土 1	ID 1
		H－530	62	Ⅲ	ID 1
H－597	図Ⅲ－ 52－ 1	H－530	968	覆土 2	ID 1
		H－530	1080	覆土 4	ID 1
		H－530	1318	床面直上	ID 1
		H－530	1319	床面直上	ID 1
		H－544	803	覆土 3	ID 1
		H－562	624	覆土 1	ID 1
		H－597	78	覆土 1	ID 1
		H－597	124	覆土 1	ID 1
		H－562	220	Ⅲ	ID 1
		49－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－2	H－597	360	床面直上	ID 1
	－3	H－597	413	ＨＰ堆土	ID 1
	－4	H－597	92	覆土 1	ID 1
		H－597	150	覆土 2	ID 1
	－5	H－530	814	覆土 3	ID 1
		H－530	959	覆土 2	ID 1
		H－572	40	覆土 1	ID 1
		H－597	120	覆土 1	ID 1
		H－597	185	覆土 1	ID 1
		H－597	186	覆土 1	ID 1
		H－597	195	覆土 1	ID 1
		48－ 34	67	掘げ土	ID 1
		48－ 33	156	Ⅲ	ID 1
	－6	H－597	338	床面直上	ID 1
		H－597	348	床面直上	ID 1
	－7	H－597	112	覆土 1	ID 1
		H－597	286	覆土 2	ID 1
		47－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	－8	H－530	456	覆土 2	ID 1
		H－530	514	覆土 3	ID 1
		H－530	1013	覆土 3	ID 1
		H－597	44	覆土 1	ID 1
	－9	H－597	247	覆土 1	ID 1
		H－597	297	覆土 2	ID 1
		H－597	322	床面直上	ID 1
	－10	H－597	289	覆土 2	ID 1
	－11	H－530	905	覆土 1	ID 1
		H－530	1087	覆土 4	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	規模遺物No.	層 位	土器分類
H－597	図Ⅲ－ 52－11	H－562	1358	覆土 2	ID 1
		H－562	1711	覆土 3	ID 1
		H－562	1720	覆土 3	ID 1
		H－597	124	覆土 1	ID 1
H－526	図Ⅲ－ 56－ 1	H－526	51	覆土 2	ID 1
		H－559	162	Ⅲ b	ID 1
		47－ 31	188	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	57	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	71	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	94	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	126	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	113	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	115	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	116	Ⅲ	ID 1
		49－ 33	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 37	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－2	H－526	47	覆土 3	ID 1
		H－563	24	Ⅲ	ID 1
		51－ 33	10	Ⅲ	ID 1
	－3	H－526	53	覆土 3	ID 1
	－4	H－526	86	覆土 1	ID 1
	－5	H－526	59	覆土 3	ID 1
		47－ 33	171	掘げ土	ID 1
		48－ 34	158	Ⅲ	ID 1
		48－ 34	213	Ⅲ	ID 1
		50－ 32	14	Ⅲ	ID 1
		47－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	－6	H－526	46	覆土 3	ID 1
		49－ 33	17	Ⅲ	ID 1
		49－ 33	76	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	137	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	140	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	151	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	152	Ⅲ	ID 1
		49－ 34	154	Ⅲ	ID 1
		49－ 33	0	風倒木痕	ID 1
	－7	H－526	76	覆土 1	ID 1
		H－559	11	Ⅲ b	ID 1
		H－559	19	Ⅲ b	ID 1
		H－559	20	Ⅲ b	ID 1
		H－559	21	Ⅲ b	ID 1
		H－559	27	Ⅲ b	ID 1
		H－559	31	Ⅲ b	ID 1
		H－559	35	Ⅲ b	ID 1
		H－559	36	Ⅲ b	ID 1
		H－559	77	Ⅲ b	ID 1
		H－559	83	Ⅲ b	ID 1
		H－559	95	Ⅲ b	ID 1
		H－559	97	Ⅲ b	ID 1
		H－559	98	Ⅲ b	ID 1
		H－559	99	Ⅲ b	ID 1
		H－559	145	Ⅲ b	ID 1
		H－559	149	Ⅲ b	ID 1
		H－559	178	Ⅲ b	ID 1
		H－559	197	Ⅲ b	ID 1
		H－559	220	Ⅲ b	ID 1
		H－559	221	Ⅲ b	ID 1
		H－559	223	Ⅲ b	ID 1
		H－559	226	Ⅲ b	ID 1
		H－559	228	Ⅲ b	ID 1
		H－559	235	Ⅲ b	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－526	図Ⅲ－ 56－ 7	H－559	293	Ⅲ	ID 1
		H－559	305	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	4	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	12	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	59	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	62	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	76	Ⅲ	ID 1
		48－ 33	68	Ⅲ	ID 1
		48－ 33	103	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	1	Ⅲ	ID 1
		51－ 32	3	Ⅲ	ID 1
			0	排土	ID 1
		48－ 32	.0	Ⅰ	ID 1
	－8	H－526	52	縄土 2	ID 2
		50－ 33	0	Ⅰ	ID 2
	－9	H－526	56	縄土 3	ID 2
		H－526	58	縄土 3	ID 2
H－527	図Ⅲ－ 59－ 1	H－527	310	縄土 2	ID 1
		H－527	432	床面直上	ID 1
	－2	H－527	150	縄土 1	ID 1
		H－559	203	Ⅲb	ID 1
		50－ 35	11	Ⅲ	ID 1
	－3	H－527	245	縄土 2	ID 1
	－4	H－527	451	焼土直上	ID 1
	－5	H－527	11	縄土 1	ID 1
		H－527	148	縄土 1	ID 1
		H－527	150	縄土 1	ID 1
		H－527	363	縄土 1	ID 1
		H－527	372	縄土 1	ID 1
		50－ 35	50	Ⅲ	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－6	H－527	139	縄土 1	ID 1
		H－562	1810	縄土 3	ID 1
		H－563	277	縄土 3	ID 1
		H－563	8	Ⅲ	ID 1
	－7	H－527	139	縄土 1	ID 1
		50－ 36	95	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	149	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	262	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	268	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	283	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 36	0	Ⅰ	ID 1
	－8	H－527	36	縄土 2	ID 1
		H－607	13	縄土 1	ID 1
		H－607	20	縄土 1	ID 1
		47－ 35	28	Ⅲ	ID 1
		47－ 31	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－9	H－527	452	床面直上	土器片錘
	－10	H－527	316	縄土 2	ID 1
		H－527	377	縄土 2	ID 1
		H－527	425	床面縄上	ID 1
H－562	図Ⅲ－ 63－ 1	H－562	3249	縄	ID 1
	－2	H－562	774	縄土 2	ID 1
		H－562	768	縄土 2	ID 1
		H－562	840	縄土 2	ID 1
		H－562	849	縄土 2	ID 1
		H－562	1175	縄土 3	ID 1
		H－562	1181	縄土 3	ID 1
		H－562	1183	縄土 3	ID 1
		H－562	1547	縄土 1	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－562	図Ⅲ－ 63－ 2	H－562	1549	縄土 1	ID 1
		H－562	1552	縄土 1	ID 1
	－3	H－329	207	縄土 2	ID 1
		H－562	3249	縄土 3	ID 1
		H－562	3251	縄土 3	ID 1
	－4	H－562	2028	縄土 3	ID 1
		H－562	2029	縄土 3	ID 1
		H－562	2145	縄土 1	ID 1
		H－562	2380	縄土 3	ID 1
	－5	H－562	1099	縄土 3	ID 1
		H－562	1880	縄土 3	ID 1
		H－562	2560	縄土 3	ID 1
		H－562	2874	縄土 2	ID 1
		51－ 39	0	Ⅰ	ID 1
	－6	H－562	602	縄土 1	ID 1
		H－562	780	縄土 2	ID 1
		H－562	970	縄土 3	ID 1
		H－562	1858	縄土 3	ID 1
	－7	H－562	570	縄土 1	ID 1
		H－562	841	縄土 2	ID 1
		H－562	844	縄土 2	ID 1
		H－562	1045	縄土 3	ID 1
		H－562	1127	縄土 3	ID 1
		H－562	2720	縄土 3	ID 1
	図Ⅲ－ 64－ 8	H－562	787	縄土 2	ID 1
	－9	H－562	3316	縄	ID 1
		H－622	66	縄土 1	ID 1
	－10	H－562	359	縄土 1	ID 1
		H－562	360	縄土 1	ID 1
		H－562	374	縄土 1	ID 1
		H－562	434	縄土 1	ID 1
		H－562	590	縄土 1	ID 1
		H－562	764	縄土 2	ID 1
		H－572	100	縄土 1	ID 1
	－11	H－536	317	縄土 3	ID 1
		H－536	320	縄土 3	ID 1
		H－562	3299	縄	ID 1
	－12	H－562	2778	縄土 4	ID 1
		H－562	2786	縄土 4	ID 1
		H－562	3223	縄	ID 1
		H－562	3315	縄	ID 1
		48－ 35	113	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	329	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	346	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	348	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	443	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	444	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－13	H－562	480	縄土 1	ID 1
		H－562	560	縄土 1	ID 1
		H－562	1053	縄土 3	ID 1
	図Ⅲ－ 65－14	H－562	847	縄土 2	ID 1
		H－562	1127	縄土 3	ID 1
		H－562	1508	縄土 1	ID 1
		H－562	1510	縄土 1	ID 1
		H－562	1710	縄土 3	ID 1
		H－562	1318	Ⅲ	ID 1
	－15	H－562	2706	縄土 2	ID 1
		H－562	2917	縄土 2	ID 1
		H－562	2989	縄土 1	ID 1
		H－562	3079	縄土 3	ID 1
	－16	H－562	2789	縄土 4	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物No.	層 位	土器分類
H－562	図Ⅲ－ 65－16	H－562	2821	床面直上	ID 1
		H－562	2840	床面直上	ID 1
		H－562	3109	覆土 3	ID 1
		H－562	3119	覆土 3	ID 1
		H－562	24	Ⅲ	ID 1
	－17	H－562	417	覆土 1	ID 1
		H－562	472	覆土 1	ID 1
		H－562	679	覆土 2	ID 1
		H－562	2149	覆土 1	ID 1
		H－562	278	Ⅲ	ID 1
	－18	H－562	339	覆土 1	ID 1
		H－562	518	覆土 1	ID 1
		H－562	655	覆土 1	ID 1
		H－562	131	Ⅲ	ID 1
		H－562	159	Ⅲ	ID 1
		H－562	165	Ⅲ	ID 1
	－19	H－562	640	覆土 1	ID 1
		H－562	691	覆土 2	ID 1
		H－562	1034	覆土 3	ID 1
		H－562	60	Ⅲ	ID 1
		H－562	228	Ⅲ	ID 1
	－20	H－562	330	覆土 1	ID 1
		H－562	331	覆土 1	ID 1
		H－562	332	覆土 1	ID 1
		H－562	507	覆土 1	ID 1
		H－562	510	覆土 1	ID 1
		H－562	2301	覆土 3	ID 1
		H－562	107	Ⅲ	ID 1
		H－562	121	Ⅲ	ID 1
	図Ⅲ－ 66－21	H－562	404	覆土 1	ID 1
		H－562	405	覆土 1	ID 1
		H－562	406	覆土 1	ID 1
		H－562	2719	覆土 3	ID 1
		H－562	260	Ⅲ	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－22	H－562	2727	覆土 3	ID 1
	－23	H－562	1907	覆土 3	ID 1
	－24	H－562	557	覆土 1	ID 1
		H－562	560	覆土 1	ID 1
		H－562	837	覆土 2	ID 1
		H－562	1858	覆土 3	ID 1
		H－562	2857	床面	ID 1
	－25	H－562	2560	覆土 3	ID 1
		H－562	3287	床面	ID 1
	－26	H－562	535	覆土 1	ID 1
		H－562	1653	覆土 1	ID 1
	－27	H－562	786	覆土 2	ID 1
		H－562	1029	覆土 3	ID 1
		H－562	1041	覆土 3	ID 1
		H－562	2555	覆土 3	ID 1
		H－562	2560	覆土 3	ID 1
		H－562	1653	覆土 1	ID 1
	－28	H－562	472	覆土 1	ID 1
		H－562	474	覆土 1	ID 1
		H－562	550	覆土 1	ID 1
	－29	H－562	2862	床面	ID 1
		H－562	3277	床面直上	ID 1
		H－562	3289	床面	ID 1
	－30	H－562	2726	覆土 3	ID 1
	－31	H－562	600	覆土 1	ID 1
	－32	H－562	2767	覆土 4	ID 1
	－33	H－562	472	覆土 1	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物No.	層 位	土器分類
H－562	図Ⅲ－ 66－33	H－562	550	覆土 1	ID 1
		H－562	720	覆土 2	ID 1
	図Ⅲ－ 67－34	H－534	72	覆土 1	IB
		H－562	1452	覆土 1	IB
	－35	H－562	3100	覆土 3	IB
	－36	H－562	1405	覆土 2	ID 1
		H－562	1407	覆土 2	ID 1
	－37	H－529	1	覆土 1	ID 1
		H－562	1044	覆土 3	ID 1
		47－ 32	56	掘げ土	ID 1
		48－ 33	159	Ⅲ	ID 1
		48－ 32	0	Ⅰ	ID 1
		49－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	－38	H－562	1173	覆土 3	ID 1
	－39	H－562	2669	覆土 2	ID 1
		H－566	206	覆土 1	ID 1
	－40	H－562	933	覆土 3	ID 1
	－41	H－562	1496	覆土 1	ID 1
		H－562	2143	覆土 1	ID 1
		H－562	2320	覆土 2	ID 1
		H－562	2727	覆土 3	ID 1
	－42	H－529	208	覆土 2	ID 1
		H－562	835	覆土 2	ID 1
		H－607	12	覆土 1	ID 1
		H－607	54	覆土 1	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－43	H－562	468	覆土 1	ID 1
		H－562	486	覆土 1	ID 1
		H－562	688	覆土 2	ID 1
		H－562	728	覆土 2	ID 1
		H－562	2285	覆土 3	ID 1
		H－562	2331	覆土 3	ID 1
		50－ 35	26	Ⅲ	ID 1
	－44	H－562	506	覆土 1	ID 1
		H－562	509	覆土 1	ID 1
		H－562	510	覆土 1	ID 1
		H－562	537	覆土 1	ID 1
		H－562	9	Ⅲ	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
		51－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－45	H－562	495	覆土 1	ID 1
	－46	H－562	496	覆土 1	ID 1
	－47	H－562	705	覆土 2	ID 1
	－48	H－562	558	覆土 1	ID 1
		51－ 36	11	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	12	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	13	Ⅲ	ID 1
	図Ⅲ－ 68－49	H－562	2993	覆土 1	ID 1
	－50	H－562	2221	覆土 1	ID 1
		51－ 36	24	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	25	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	27	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	37	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	95	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	101	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	107	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	0	Ⅰ	ID 1
	－51	H－530	505	覆土 2	ID 1
		H－530	506	覆土 2	ID 1
		H－562	1865	覆土 3	ID 1
	－52	H－562	1641	覆土 1	ID 1
		H－562	1652	覆土 1	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－562	図Ⅲ－ 68－52	H－530	92	Ⅲ	ID 1
		H－530	93	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	14	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	15	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	22	Ⅲ	ID 1
		48－ 35	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－53	H－562	744	覆土 2	ID 1
		H－562	748	覆土 2	ID 1
	－54	H－544	706	覆土 1	ID 1
		H－562	2319	覆土 2	ID 1
		H－571	147	壁	ID 1
		48－ 33	74	Ⅲ	ID 1
		47－ 33	0	Ⅰ	ID 1
		47－ 33	0	Ⅰ	ID 1
	－55	H－562	1696	覆土 1	ID 1
		H－562	1699	覆土 1	ID 1
		H－562	2019	覆土 3	ID 1
		H－562	2020	覆土 3	ID 1
		H－562	2717	覆土 1	ID 1
		H－562	56	Ⅲ	ID 1
	－56	H－562	933	覆土 3	ID 1
		H－562	2728	覆土 3	ID 1
		H－562	254	Ⅲ	ID 1
		51－ 36	183	Ⅲ	ID 1
		51－ 37	235	Ⅲd	ID 1
	－57	H－562	972	覆土 3	ID 2
		H－562	2789	覆土 4	ID 2
		H－562	3330	壁	ID 2
	－58	H－562	3103	覆土 3	ID 2
	－59	H－562	2303	覆土 3	ID 2
	－60	H－562	497	覆土 1	土器片錘
	－61	H－562	631	覆土 1	土器片錘
	－62	H－562	1762	覆土 3	ID 1
		H－562	1763	覆土 3	ID 1
		H－562	1763	覆土 3	ID 1
H－563	図Ⅲ－ 75－1	H－563	286	床面直上	ID 1
	－2	H－563	109	覆土 2	ID 1
		H－563	118	覆土 2	ID 1
		H－563	127	覆土 2	ID 1
		H－563	177	覆土 3	ID 1
		H－563	227	覆土 3	ID 1
		51－ 34	0	Ⅰ	ID 1
	－3	H－563	101	覆土 2	ID 1
		H－598	353	覆土 2	ID 1
	－4	H－563	179	覆土 3	ID 1
	－5	H－563	89	覆土 2	ID 2
H－583	図Ⅲ－ 78－1	H－527	38	覆土 2	ID 1
		H－527	50	覆土 2	ID 1
		H－527	343	覆土 2	ID 1
		H－583	228	壁	ID 1
		50－ 36	0	Ⅰ	ID 1
	－2	H－583	112	覆土 1	ID 1
	－3	H－583	217	床面	ID 1
	－4	H－583	62	覆土 1	ID 1
		H－583	63	覆土 1	ID 1
	－5	H－563	159	覆土 3	ID 1
		H－566	16	覆土 1	ID 1
		H－583	170	覆土 1	ID 1
		48－ 32	0	Ⅰ	ID 1
H－622	図Ⅲ－ 81－1	H－622	9	覆土 1	ID 1
H－623	図Ⅲ－ 82－1	H－623	26	床面直上	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－624	図Ⅲ－ 83－1	H－624	31	覆土 3	ID 1
	－2	H－624	12	覆土 1	ID 1
H－627	図Ⅲ－ 84－1	H－627	17	覆土 2	ID 1
H－629	図Ⅲ－ 86－1	H－529	169	覆土 2	ID 1
		H－529	231	覆土 1	ID 1
		H－562	3893	覆土 2	ID 1
		H－562	3127	覆土 3	ID 1
		H－562	3309	壁	ID 1
		H－622	1	覆土 1	ID 1
		H－629	95	覆土 1	ID 1
	－2	H－536	234	覆土 2	ID 1
		H－536	308	覆土 3	ID 1
		H－629	74	覆土 1	ID 1
	－3	H－629	30	覆土 1	ID 1
		H－629	45	覆土 1	ID 1
		H－629	46	覆土 1	ID 1
	－4	H－527	148	覆土 1	ID 1
		H－562	3081	覆土 3	ID 1
		H－562	3294	壁	ID 1
		H－627	26	床面	ID 1
		H－629	70	覆土 1	ID 1
		48－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	－5	H－527	386	覆土 2	ID 1
		H－527	388	覆土 3	ID 1
		H－562	2752	覆土 4	ID 1
		H－562	2781	覆土 4	ID 1
		H－562	2819	床面直上	ID 1
		H－562	3124	覆土 3	ID 1
		H－562	3274	床面直上	ID 1
		H－562	3307	壁	ID 1
		H－625	37	覆土 1	ID 1
		H－629	82	覆土 1	ID 1
		50－ 35	34	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	337	Ⅲ	ID 1
		50－ 36	352	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	75	Ⅲ	ID 1
		49－ 32	0	風倒木痕	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 35	0	Ⅰ	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
H－544	図Ⅲ－ 89－1	H－544	107	覆土 1	ID 1
		49－ 36	0	撹乱	ID 1
	－2	H－544	210	覆土 1	ID 1
		H－544	270	覆土 2	ID 1
		H－544	312	覆土 2	ID 1
		50－ 38	33	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	36	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	184	Ⅲ	ID 1
		49－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－3	H－544	766	覆土 2	ID 1
		H－544	942	覆土 1	ID 1
		H－544	996	覆土 3	ID 1
		H－544	997	覆土 3	ID 1
	－4	H－544	12	覆土 1	ID 1
		H－544	100	覆土 1	ID 1
		H－544	207	覆土 1	ID 1
		H－544	257	覆土 2	ID 1
		H－544	511	覆土 2	ID 1
		H－544	515	覆土 2	ID 1
		50－ 38	52	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	73	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	88	Ⅲ	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	発掘遺物%	層 位	土器分類
H－544	図Ⅲ－ 89－ 4	50－ 38	158	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	159	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	160	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	167	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	181	Ⅲ	ID 1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
	－5	H－544	973	覆土 3	ID 1
		H－544	975	覆土 3	ID 1
		H－544	1045	覆土 3	ID 1
	－6	H－530	708	覆土 2	ID 1
		H－544	83	覆土 1	ID 1
		H－544	85	覆土 1	ID 1
		H－544	192	覆土 1	ID 1
		H－544	294	覆土 2	ID 1
		H－544	385	覆土 2	ID 1
		H－544	388	覆土 2	ID 1
		47－ 32	69	掘げ土	ID 1
		49－ 38	35	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	36	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	40	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	42	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	50	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	114	Ⅲ	ID 1
		49－ 38	117	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	114	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	115	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	118	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	120	Ⅲ	ID 1
		50－ 38	229	Ⅲ	ID 1
		49－ 35	0	Ⅰ	ID 1
	－7	H－544	33	覆土 1	ID 1
		H－544	46	覆土 1	ID 1
		H－544	136	覆土 1	ID 1
		H－544	144	覆土 1	ID 1
		H－544	146	覆土 1	ID 1
		H－544	152	覆土 1	ID 1
		H－544	153	覆土 1	ID 1
		H－544	188	覆土 1	ID 1
		H－544	240	覆土 1	ID 1
		H－544	242	覆土 1	ID 1
		H－544	245	覆土 1	ID 1
		H－544	340	覆土 2	ID 1
		H－544	487	覆土 1	ID 1
	－8	H－544	17	覆土 1	ID 1
		H－544	117	覆土 1	ID 1
	図Ⅲ－ 90－ 9	H－544	333	覆土 2	ID 1
		H－544	334	覆土 2	ID 1
		H－544	337	覆土 2	ID 1
		H－544	368	覆土 2	ID 1
		H－562	2139	覆土 1	ID 1
		H－562	2318	覆土 2	ID 1
		H－562	2319	覆土 2	ID 1
	－10	H－544	657	床面	ID 1
	－11	H－544	1035	床面直上	ID 1
		H－544	1049	床面直上	ID 1
	－12	H－544	118	覆土 1	ID 1
	－13	H－544	356	覆土 2	ID 1
	－14	H－544	189	覆土 1	ID 1
	－15	H－544	626	覆土 3	ID 1
		H－544	781	覆土 2	ID 1
	－16	H－544	958	覆土 2	ID 1
		51－ 39	0	Ⅰ	ID 1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	発掘遺物%	層 位	土器分類
H－544	図Ⅲ－ 90－17	H－544	999	覆土 3	ID 1
	－18	H－527	140	覆土 1	ID 1
		H－544	310	覆土 2	ID 1
		49－ 36	20	Ⅲ	ID 1
	－19	H－544	995	覆土 3	ID 1
	－20	H－544	283	覆土 2	ID 1
	－21	H－544	128	覆土 1	ID 1
	－22	H－544	960	覆土 2	ID 1
	－23	H－544	893	覆土 2	ID 1
	－24	H－544	409	覆土 3	ID 1
	－25	H－544	704	覆土 1	ID 2
		H－544	705	覆土 1	ID 2
		H－544	728	覆土 2	ID 2
	－26	H－544	701	覆土 1	ID 2
		H－544	757	覆土 2	ID 2
	－27	H－544	1013	覆土 4	土器片錘
	－28	H－544	432	覆土 3	土器片錘
H－560	図Ⅲ－ 95－ 1	H－560	78	覆土 1	ID 1
		H－560	79	覆土 1	ID 1
		H－560	98	覆土 2	ID 1
		H－560	99	覆土 2	ID 1
		H－560	104	覆土 2	ID 1
		H－560	153	覆土 3	ID 1
		H－560	169	覆土 3	ID 1
		H－560	170	覆土 3	ID 1
		H－560	246	覆土 3	ID 1
		H－560	401	覆土 4	ID 1
		H－560	408	覆土 4	ID 1
		H－560	14	Ⅲ	ID 1
		H－560	20	Ⅲ	ID 1
		50－ 40	0	Ⅰ	ID 1
	－2	H－560	78	覆土 1	ID 1
		H－560	178	覆土 3	ID 1
		H－560	183	覆土 3	ID 1
		H－560	228	覆土 3	ID 1
		H－560	333	Ⅲ	ID 1
	－3	H－560	409	覆土 4	ID 1
	－4	H－560	410	覆土 4	ID 1
	－5	H－560	302	覆土 3	ID 1
		H－560	345	覆土 3	ID 1
	－6	H－560	165	覆土 3	ID 1
		H－560	339	覆土 3	ID 1
		H－560	362	覆土 3	ID 1
	－7	H－560	443	床面	IB
	－8	H－560	442	床面	ID 1
		H－560	446	床面	ID 1
		H－560	450	床面	ID 1
	－9	H－560	35	覆土 1	ID 1
	－10	H－560	164	覆土 3	ID 1
		H－560	235	覆土 3	ID 1
		H－569	22	覆土 1	ID 1
		H－569	439	覆土 1	ID 1
		H－598	185	覆土 1	ID 1
		H－598	296	覆土 1	ID 1
		55－ 40	0	Ⅰ	ID 1
	－11	H－560	107	覆土 2	ID 1
	－12	H－560	451	床面	ID 1
		H－560	457	床面	ID 1
	－13	H－560	147	覆土 3	ID 1
		H－586	60	Ⅲ	ID 1
		49－ 44	0	Ⅰ	ID 1
	－14	H－560	336	覆土 1	ID 2

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物№	層位	土器分類
H－560	図Ⅲ－ 95－15	H－560	399	覆土4	土器片組
	－16	H－560	422	床面直上	土器片組
	－17	H－560	422	床面直上	土器片組
	－18	H－560	422	床面直上	土器片組
	－19	H－560	422	床面直上	土器片組
	－20	H－560	420	床面直上	土器片組
	－21	H－560	420	床面直上	土器片組
	－22	H－560	429	床面直上	土器片組
H－561	図Ⅲ－ 99－ 1	H－561	836	覆土3	ID1
		H－561	837	覆土3	ID1
	－ 2	H－561	344	覆土2	ID1
		H－561	380	覆土2	ID1
		H－561	385	覆土2	ID1
		H－561	518	覆土3	ID1
		H－561	806	覆土1	ID1
	－ 3	H－561	391	覆土2	ID1
		H－561	392	覆土2	ID1
	－ 4	H－544	776	覆土2	ID1
		H－561	713	覆土3	ID1
	－ 5	H－561	371	覆土2	ID1
		H－561	632	覆土2	ID1
	－ 6	H－561	875	床面直上	ID1
	－ 7	H－561	403	覆土3	ID1
		H－561	434	覆土2	ID1
	－ 8	H－560	127	覆土2	ID1
		H－561	504	覆土3	ID1
	－ 9	H－561	824	覆土3	ID1
H－613	図Ⅲ－104－ 1	H－613	18	覆土1	ID1
	－ 2	H－613	26	覆土2	ID1
		H－619	24	覆土1	ID1
H－614	図Ⅲ－105－ 1	H－614	1	覆土2	ID1
H－619	図Ⅲ－106－ 1	H－619	56	覆土1	ID1
	－ 2	H－619	14	覆土1	ID1
H－290	図Ⅲ－110－ 1	H－290	55	覆土2	ID1
	－ 2	H－290	16	覆土1	ID1
		H－290	29	覆土1	ID1
	－ 3	H－290	15	覆土1	ID1
H－582	図Ⅲ－114－ 1	H－582	1	覆土1	ID1
H－584	図Ⅲ－115－ 1	H－584	5	覆土1	ID1
H－586	図Ⅲ－117－ 1	H－290	11	覆土1	ID1
		H－290	12	覆土1	ID1
		H－290	30	覆土1	ID1
		H－586	57	床直上	ID1
		H－586	58	床直上	ID1
		48－ 42	93	Ⅲ	ID1
	－ 2	H－586	16	覆土1	ID1
		H－586	18	覆土1	ID1
		H－586	35	覆土1	ID1
		H－586	42	覆土2	ID1
		H－586	68	覆土2	ID1
		H－586	69	覆土2	ID1
		H－586	71	覆土2	ID1
		H－586	84	覆土2	ID1
		H－586	86	覆土2	ID1
		H－586	87	覆土1	ID1
		H－586	93	盤	ID1
		H－586	72	Ⅲ	ID1
		48－ 41	13	Ⅲ	ID1
		48－ 42	30	Ⅲ	ID1
		48－ 42	32	Ⅲ	ID1
		48－ 42	37	Ⅲ	ID1
		48－ 42	38	Ⅲ	ID1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物№	層位	土器分類
H－586	図Ⅲ－117－ 2	48－ 42	55	Ⅲ	ID1
		48－ 42	57	Ⅲ	ID1
		48－ 42	65	Ⅲ	ID1
		48－ 42	114	Ⅲ	ID1
		48－ 42	125	Ⅲ	ID1
		48－ 42	126	Ⅲ	ID1
		48－ 42	127	Ⅲ	ID1
		48－ 42	128	Ⅲ	ID1
		48－ 41	0	Ⅰ	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
	－ 3	H－586	15	覆土1	ID1
		H－586	71	覆土2	ID1
		48－ 41	0	Ⅰ	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
	－ 4	H－586	51	覆土2	ID1
		H－586	56	覆土2	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
	－ 5	H－586	38	覆土1	ID1
	図Ⅲ－118－ 6	H－586	29	覆土1	ID1
		H－586	90	床面	ID1
		48－ 41	1	Ⅲ	ID1
		48－ 42	95	Ⅲ	ID1
		48－ 42	106	Ⅲ	ID1
		48－ 42	116	Ⅲ	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
	－ 7	H－586	48	覆土2	ID1
		48－ 34	194	Ⅲ	ID1
		48－ 41	15	Ⅲ	ID1
		48－ 42	40	Ⅲ	ID1
		48－ 42	41	Ⅲ	ID1
		48－ 42	109	Ⅲ	ID1
		48－ 41	0	Ⅰ	ID1
		48－ 42	0	Ⅰ	ID1
	－ 8	H－586	87	覆土1	ID1
	－ 9	H－586	36	覆土1	ID2
H－565	図Ⅲ－128－ 1	H－562	1829	覆土3	ID1
		H－562	1830	覆土3	ID1
		H－562	1841	覆土3	ID1
		H－562	1931	覆土3	ID1
		H－562	1932	覆土3	ID1
		H－562	1941	覆土3	ID1
		H－562	3033	覆土1	ID1
		H－565	832	床面	ID1
		48－ 32	0	Ⅰ	ID1
		50－ 37	0	Ⅰ	ID1
	－ 2	H－565	321	覆土1	ID1
		H－565	620	覆土1	ID1
	－ 3	H－565	101	覆土1	ID1
		H－565	225	覆土1	ID1
		H－565	683	覆土2	ID1
	－ 4	H－565	134	覆土1	ID1
		H－565	692	覆土3	ID1
		H－565	698	覆土3	ID1
	－ 5	H－565	317	覆土1	ID1
		44－ 30	154	Ⅲb 2	ID1
	－ 6	H－565	343	覆土1	ID1
		H－561	41	Ⅲ	ID1
		51－ 37	0	Ⅰ	ID1
	－ 7	H－565	159	覆土1	ID1
	－ 8	H－565	432	覆土3	ID1
	－ 9	H－565	17	覆土1	ID1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物No.	層 位	土器分類
H－565	図III－128－10	H－565	587	覆土1	ID1
	－11	H－565	250	覆土1	IE
	－12	H－565	256	覆土1	ID1
		52－ 37	28	III b	ID1
H－566	図III－137－1	H－566	452	床面	ID1
		H－566	499	床面	ID1
		H－566	500	床面	ID1
		H－566	501	床面	ID1
		H－566	511	風倒木底	ID1
		H－566	537	風倒木底	ID1
		48－ 41	12	III	ID1
	－2	H－566	20	覆土3	ID1
	－3	H－566	86	覆土3	ID1
		H－566	103	覆土3	ID1
		H－566	354	覆土3	ID1
		H－566	360	覆土3	ID1
		53－ 35	7	III b	ID1
		54－ 35	1	III b	ID1
		54－ 35	3	III b	ID1
		53－ 35	0	I	ID1
	－4	H－566	39	覆土3	ID1
		H－566	104	覆土3	ID1
		53－ 35	3	III b	ID1
		53－ 35	9	III b	ID1
	－5	H－566	423	床面直上	IB
	－6	H－566	166	覆土3	ID1
	－7	H－566	377	覆土3	ID1
	－8	H－566	465	床面	ID1
	－9	H－566	154	覆土3	ID1
		H－566	241	覆土1	ID1
		H－566	321	覆土3	ID1
H－588	図III－141－1	H－588	21	覆土1	ID1
H－620	図III－143－1	H－620	35	覆土1	ID1
	－2	H－620	48	覆土1	ID1
	－3	H－620	97	覆土1	ID1
H－568	図III－149－1	H－568	357	覆土3	ID1
		H－568	358	覆土3	ID1
	－2	H－568	386	覆土5	ID1
	－3	H－568	336	覆土3	ID1
		H－568	385	覆土5	ID1
	－4	H－568	301	覆土1	IB
		P－363	1	覆土中	IB
		51－ 44	0	I	IB
	－5	H－568	81	覆土1	ID1
		H－568	82	覆土1	ID1
		H－568	157	床面直上	ID1
		H－568	252	覆土1	ID1
	－6	H－568	116	床面直上	ID1
	－7	H－568	355	覆土3	ID1
	－8	H－568	156	床面直上	ID1
	－9	H－568	80	覆土1	ID1
		H－568	81	覆土1	ID1
	－10	H－568	224	床面直上	ID1
	－11	H－568	364	覆土3	ID1
H－569	図III－153－1	H－565	270	覆土1	ID1
		H－566	193	覆土1	ID1
		H－566	196	覆土1	ID1
		H－566	227	覆土1	ID1
		H－568	217	壁	ID1
		H－568	265	覆土1	ID1
		H－569	23	覆土1	ID1
		H－569	24	覆土1	ID1

遺構番号	図 番 号	調査区遺構	現場遺物No.	層 位	土器分類
H－569	図III－153－1	H－569	26	覆土1	ID1
		H－569	29	覆土1	ID1
		H－569	77	覆土1	ID1
		H－569	89	覆土1	ID1
		H－569	90	覆土1	ID1
		H－569	105	覆土1	ID1
		H－569	110	覆土1	ID1
		H－569	136	覆土1	ID1
		H－569	140	覆土1	ID1
		H－569	141	覆土1	ID1
		H－569	142	覆土1	ID1
		H－569	144	覆土1	ID1
		H－569	145	覆土1	ID1
		H－569	146	覆土1	ID1
		H－569	179	覆土2	ID1
		H－569	263	覆土2	ID1
		H－569	366	覆土2	ID1
		H－569	432	覆土1	ID1
		H－569	435	覆土1	ID1
		H－569	443	覆土2	ID1
		H－569	444	覆土2	ID1
		H－588	14	風倒木底	ID1
		H－588	23	風倒木底	ID1
		H－566	34	III b	ID1
		55－ 38	0	I	ID1
	－2	H－569	158	覆土2	ID1
		H－569	159	覆土2	ID1
		H－569	160	覆土2	ID1
		H－569	508	覆土2	ID1
		P－332	30	覆土上	ID1
		48－ 35	0	I	ID1
		48－ 35	0	I	ID1
	－3	H－569	411	覆土1	ID1
	－4	H－569	59	覆土1	ID1
		H－569	205	覆土2	ID1
		H－569	206	覆土2	ID1
		H－569	304	覆土2	ID1
		H－569	450	覆土2	ID1
	－5	H－569	76	覆土1	ID1
		H－569	97	覆土1	ID1
		H－569	183	覆土2	ID1
	－6	H－569	66	覆土1	ID1
	－7	H－569	16	覆土1	ID1
		H－569	19	覆土1	ID1
		H－569	98	覆土1	ID1
		H－569	168	覆土2	ID1
		H－569	256	覆土2	ID1
		H－569	259	覆土2	ID1
		H－569	482	覆土2	ID1
	－8	H－569	346	覆土2	ID1
	－9	H－569	235	覆土3	土器片錘
H－605	図III－165－1	H－605	19	覆土1	ID1
		55－ 35	0	I	ID1
	－2	H－605	24	覆土1	ID1
	－3	H－605	41	覆土3	土器片錘
H－579	図III－171－1	H－579	3	覆土1	ID1
H－587	図III－172－1	H－587	8	壁	ID2
		H－587	3	III	ID2
		H－587	5	III	ID2
		57－ 44	4	III	ID2
		57－ 45	1	III	ID2
		58－ 45	9	III	ID2

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
H－587	図III－172－1	58－45	11	III	ID2
		58－45	12	III	ID2
		58－45	14	III	ID2
		58－45	16	III	ID2
		58－45	21	III	ID2
		58－45	37	III	ID2
		58－45	85	III	ID2
		58－45	96	III	ID2
		58－45	107	III	ID2
		59－45	4	III	ID2
		59－45	6	III	ID2
		58－42	0	I	ID2
		59－45	0	I	ID2
P－333	図III－185－1	P－333	1	覆土	ID1
		P－333	2	覆土	ID1
		P－333	8	覆土	ID1
P－340	図III－185－1	P－340	1	覆土	ID1
P－343	図III－185－1	P－343	1	覆土	ID1
	－2	P－343	2	覆土	ID1
P－331	図III－187－1	P－331	4	覆土	ID1
		P－331	5	覆土	ID1
		P－331	6	覆土	ID1
		P－331	8	覆土	ID1
		P－331	9	覆土	ID1
		P－331	22	覆土3	ID1
		P－331	23	覆土3	ID1
		P－331	24	覆土3	ID1
	－2	P－331	19	覆土1	ID1
P－334	図III－188－1	H－536	110	覆土1	ID1
		H－536	123	覆土1	ID1
	－2	H－536	98	覆土1	ID1
		H－536	513	覆土3	ID1
		H－606	66	覆土2	ID1
		P－334	15	覆土2	ID1
		P－334	16	覆土2	ID1
		P－334	20	覆土2	ID1
		P－334	600652	覆土	ID1
		P－334	600656	覆土	ID1
	－3	H－606	25	覆土1	ID1
		H－606	47	覆土2	ID1
		H－606	74	覆土2	ID1
		H－606	105	覆土2	ID1
		H－606	148	覆土2	ID1
		P－334	27	覆土2	ID1
		P－334	600638	覆土	ID1
		P－334	600644	覆土	ID1
	－4	P－334	600629	覆土	ID1
P－366	図III－189－1	P－366	14	覆土1	ID1
P－317	図III－191－1	P－317	1	覆土	ID1
P－321	図III－193－1	P－321	27	覆土上	ID1
		P－321	71	覆土中	ID1
		P－321	27	覆土上	ID1
	－2	P－321	76	覆土下	ID1
	－3	P－321	18	覆土上	ID1
	－4	P－321	9	覆土上	ID1
		48－37	0	I	ID1
	－5	P－321	67	覆土上	ID1
	－6	H－534	65	覆土1	ID1
		H－534	248	覆土2	ID1
		H－536	48	覆土1	ID1
		H－536	105	覆土1	ID1
		H－536	293	覆土3	ID1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No.	層位	土器分類
P－321	図III－193－6	H－544	966	覆土3	ID1
		H－571	132	覆土1	ID1
		H－571	160	覆土3	ID1
		H－606	59	覆土2	ID1
		H－608	2	覆土1	ID1
		H－608	6	覆土1	ID1
		H－608	100165	覆土	ID1
		H－625	8	覆土1	ID1
		P－321	7	覆土上	ID1
		H－536	16	III	ID1
		H－559	29	IIIb	ID1
		H－559	212	IIIb	ID1
		47－38	164	III	ID1
		48－33	72	III	ID1
		48－33	77	III	ID1
		48－33	83	III	ID1
		49－37	54	III	ID1
		50－37	66	III	ID1
		52－37	65	IIIb	ID1
		47－36	0	I	ID1
		47－38	0	I	ID1
		50－37	0	I	ID1
		52－39	0	I	ID1
P－328	図III－194－1	P－328	1	覆土上	ID1
		P－328	4	覆土上	ID1
		49－36	0	撹乱	ID1
P－332	図III－195－1	P－332	1	覆土上	IE
P－353	図III－208－1	P－353	1	覆土上	ID1
P－364	図III－210－1	P－366	2	覆土上	土器片錘
P－309	図III－213－1	P－309	0	覆土	ID1
P－311	図III－213－1	P－311	0	覆土	ID1
P－352	図III－216－1	P－352	19	覆土1	ID1
	－2	H－561	228	覆土1	ID1
		P－352	35	覆土3	ID1
		53－41	0	I	ID1
P－358	図III－218－1	P－358	51	覆土	ID1
T－229	図III－245－1	T－229	0	覆土	ID1
T－260	図III－245－1	T－260	0	覆土	ID1
T－261	図III－245－1	T－261	0	覆土上	ID1
	－2	T－261	0	覆土上	ID2
SP－51	図III－248－1	SP－51	1	埋土	ID1

表7　遺構の掲載石器一覧

遺構番号	図 番 号	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
H－523	図Ⅲ－ 4－ 4	40A	覆土1	スクレイパー	1	硬質頁岩	(2.8)× (3.1)× (0.7)	(7.4)	
	－ 5	108	壁	すり石	2	閃緑岩	11.7 × 8.9 × 4.4	740.0	
	－ 6	84	覆土1	磨石	1	凝灰岩	(9.2)× 8.7 × 4.0	(262.7)	
	－ 7	74	覆土1	石錘	2	閃緑岩	11.0 × 8.2 × 3.0	437.8	
H－529	図Ⅲ－ 7－ 15	250	覆土2	石鏃	2 a	硬質頁岩	(13.4)× 4.8 × 2.4	107.2	
	－ 16	36	覆土1	石鏃	1	硬質頁岩	5.3 × 2.0 × 0.6	7.2	
	－ 17	119	覆土1	両面調整石器	4	硬質頁岩	(6.7)× 3.3 × 1.3	(23.6)	
	－ 18	296	覆土1	石匙	2 a	硬質頁岩	4.7 × 1.5 × 0.3	2.8	
	－ 19	235	覆土1	石匙	3	硬質頁岩	13.9 × 4.1 × 0.5	44.8	
	－ 20	56	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.6 × 3.9 × 1.5	35.5	
	－ 21	239	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.0 × 6.1 × 2.0	55.2	
	－ 22	181	覆土2	剥ぎ残片		蛇紋岩	(5.1)× (2.5)× (2.1)	(42.2)	残片の加工品？
	－ 23	290	覆土1	たたき石	2	閃緑岩	10.8 × (8.8)× 2.7	(371.8)	
	－ 24	128	覆土1	すり石	1	閃緑岩	11.4 × 6.7 × 4.4	394.4	
	－ 25	131	覆土1	磨石	1	凝灰岩	13.5 × 11.5 × 2.9	439.6	
	図Ⅲ－ 8－ 26	155	覆土2	石錘	2	閃緑岩	3.8 × 3.7 × 0.8	14.2	
	－ 27	189	覆土2	石錘	2	閃緑岩	6.3 × 4.4 × 1.6	57.3	
	－ 28	264	覆土1	石錘	2	凝灰岩	5.7 × 5.5 × 0.9	35.8	磨調あり
	－ 29	145	覆土1	石錘	2	蛇紋岩	(7.4)× 6.8 × 2.9	(143.7)	すり面あり
H－580	図Ⅲ－ 11－ 7	65	ＨＰ埋土	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	11.0 × 3.3 × 1.5	33.3	ＨＰ－14
	－ 8	42	覆土1	すり石	1	閃緑岩	20.3 × 9.0 × 4.3	(1,110.0)	
	－ 9	60	壁	石錘	2	凝灰岩	6.0 × 4.6 × 1.6	46.1	
	－ 10	73	撹乱	石錘	2	閃緑岩	9.4 × 7.5 × 2.2	215.3	
	－ 11	20	覆土1	石錘	2	閃緑岩	9.1 × 7.8 × 2.1	288.0	
H－625	図Ⅲ－ 3－ 3	30	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	4.9 × 3.9 × 1.2	27.7	
	－ 4	22	覆土1	石錘	2	閃緑岩	6.4 × 3.4 × 0.9	29.5	
H－626	図Ⅲ－ 13－ 1	5	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.5 × 4.3 × 1.4	42.3	
		12	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩			
	－ 2	23	覆土1	石錘	2	閃緑岩	8.7 × 6.8 × 2.3	179.2	
H－534	図Ⅲ－ 17－ 9	249	覆土2	石鏃	2 b	硬質頁岩	3.0 × 1.0 × 0.3	0.8	
	－ 10	227	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	9.4 × 4.0 × 1.3	56.5	
	－ 11	174	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.6 × 8.0 × 1.7	89.5	
	－ 12	69	覆土1	たたき石	1	泥 岩	18.1 × 7.0 × 3.2	346.3	
	－ 13	76	覆土1	すり石	1	閃緑岩	17.5 × 4.2 × 4.5	421.6	重合：45－23図－65（図版，平7）
	－ 14	244	覆土2	すり石	2	閃緑岩	7.6 × 4.9 × 2.4	135.7	
	－ 15	101	覆土1	磨石	1	凝灰岩	7.8 × 7.5 × 2.2	110.9	
	－ 16	192	覆土2	磨石	2	蛇紋岩	10.3 × 7.7 × 4.9	402.2	
	－ 17	257	床面直上	石錘		凝灰岩	10.0 × 5.2 × 2.4	109.0	
	－ 18	265	ＨＰ埋土	石錘	2	閃緑岩	8.3 × 6.6 × 1.9	140.1	ＨＰ－20
	－ 19	224	覆土1	石錘	2	安山岩	9.6 × 8.7 × 2.8	346.2	
H－536	図Ⅲ－ 20－ 16	527	覆土3	石鏃	1 b	硬質頁岩	2.5 × 1.3 × 0.4	1.3	
	－ 17	194	覆土2	石鏃	1	硬質頁岩	8.9 × 6.0 × 0.9	52.5	
	－ 18	580	覆土4	石鏃	3	硬質頁岩	4.6 × 1.6 × 0.6	5.2	
	－ 19	551	覆土4	石匙	2 a	硬質頁岩	(4.2)× 1.9 × 0.4	(4.5)	
	－ 20	334	覆土3	石匙	2 b	硬質頁岩	5.9 × 2.0 × 0.8	9.4	
	－ 21	229	覆土2	石匙	3	硬質頁岩	5.4 × 2.3 × 0.5	6.3	
	－ 22	160	覆土2	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	9.4 × 3.8 × 1.3	64.8	
	－ 23	584	壁	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	7.1 × 5.7 × 1.1	36.8	
	－ 24	193	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.4 × 5.1 × 0.9	22.3	
	－ 25	175	覆土2	石斧	3	蛇紋岩	4.6 × (2.7)× 0.9	(17.4)	石のみ
	－ 26	545	覆土4	石斧	3	蛇紋岩	(6.7)× 5.3 × 2.1	(146.1)	
	図Ⅲ－ 21－ 27	600	床面直上	すり石	1	閃緑岩	10.7 × 5.6 × 4.1	339.8	
	－ 28	152	覆土2	すり石	2	閃緑岩	10.1 × 6.3 × 2.7	280.5	
	－ 29	1000149	ＨＰ埋土	すり石	2	閃緑岩	10.8 × 9.4 × 4.7	684.0	ＨＰ－17
	－ 30	508	覆土3	磨石	1	凝灰岩	7.9 × 6.7 × 2.9	145.8	
	－ 31	562	覆土4	石錘		凝灰岩	10.3 × 7.0 × 3.2	258.9	
	－ 32	611A	ＨＰ埋土	石錘	2	蛇紋岩	5.8 × 3.0 × 0.8	15.7	ＨＰ－6
	－ 33	533	覆土4	石錘	2	閃緑岩	5.1 × 3.3 × 1.6	45.1	
	－ 34	602	床面	石錘	2	閃緑岩	4.7 × 4.3 × 1.3	35.0	
	－ 35	324	覆土3	石錘	2	安山岩	7.4 × 6.2 × 2.0	136.9	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－536	図Ⅲ－ 21－ 36	591	壁	石錘	2	円礫岩	10.0 × 7.8 × 2.1	230.6	
H－537	図Ⅲ－ 22－ 4	19	覆土1	すり石	2	流紋岩	10.5 × 6.8 × 3.3	292.1	
H－538	図Ⅲ－ 23－ 1	1	覆土1	すり石	1	円礫岩	13.9 × 7.5 × 3.5	491.8	
H－571	図Ⅲ－ 25－ 6	15	覆土1	石錐	4	硬質頁岩	4.4 × 2.7 × 1.1	9.4	
	－ 7	128	覆土1	石匙	1	黒曜石	3.2 × 1.2 × 0.4	1.4	
	－ 8	203	床面直上	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	(5.5)× (3.0)× 1.0	(20.8)	
	－ 9	126B	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	9.2 × 4.7 × 2.0	85.0	
	－ 10	165	壁	たたき石	2	安山岩	10.2 × 7.5 × 3.9	428.9	
	－ 11	177	壁	すり石	1	円礫岩	12.7 × 6.3 × 3.4	383.4	
	－ 12	195	覆土2	石錘	2	円礫岩	8.3 × 7.0 × 2.1	174.8	
	－ 13	200	床面直上	石錘	2	片岩	8.1 × 7.8 × 3.0	191.9	
	－ 14	176	壁	石錘	2	砂岩	9.0 × 8.0 × 2.2	181.1	
H－598	図Ⅲ－ 29－ 16	404	覆土1	石錘	2	硬質頁岩	3.7 × 3.0 × 0.7	6.3	
	－ 17	348	覆土2	石匙	3	硬質頁岩	6.6 × 2.3 × 0.4	7.8	
	－ 18	18	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	5.7 × 3.9 × 0.9	18.1	
	－ 19	86	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(5.4)× 3.4 × 0.8	(13.6)	
	－ 20	230	覆土1	たたき石	2	円礫岩	9.3 × 8.7 × 2.1	253.3	
	－ 21	390	覆土1	すり石	1	安山岩	11.5 × 7.2 × 5.3	656.0	スス付着
	－ 22	190	覆土1	すり石	1	円礫岩	15.5 × 6.0 × 2.9	431.0	
	－ 23	218	覆土1	砥石	1	凝灰岩	5.2 × 4.9 × 3.5	85.9	4面
	－ 24	310	覆土1	石錘	2	凝灰岩	4.2 × 3.6 × 0.9	13.3	
	－ 25	344	覆土2	石錘	2	凝灰岩	6.8 × 6.3 × 1.8	95.8	
	－ 26	330	覆土1	石錘	2	安山岩	11.1 × 8.8 × 3.3	394.8	
H－599	図Ⅲ－ 31－ 7	25	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	8.3 × 3.6 × 1.3	37.2	
	－ 8	132	覆土2	たたき石	2	円礫岩	8.0 × 7.1 × 1.7	141.1	
	－ 9	10	覆土1	すり石	1	円礫岩	(12.1)× 7.0 × 5.5	(763.0)	
	－ 10	118	覆土1	石錘	2	凝灰岩	10.5 × 8.5 × 4.0	376.0	
	－ 11	70	覆土2	石錘	2	片岩	10.5 × 8.9 × 1.9	262.2	
H－602	図Ⅲ－ 34－ 4	60	覆土2	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	10.6 × 6.6 × 2.3	154.7	
	－ 5	52	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.2 × 3.2 × 0.5	15.6	
	－ 6	89	覆土2	すり石	1	円礫岩	18.0 × 9.2 × 5.6	1,350.0	
	－ 7	100	掘乱	石錘	3	円礫岩	8.1 × 7.8 × 2.0	171.3	
H－603	図Ⅲ－ 34－ 4	46	壁	石匙	3	硬質頁岩	5.3 × 2.3 × 0.6	8.1	
	－ 5	40	覆土2	たたき石	2	凝灰岩	(9.1)× 6.0 × 3.9	(226.5)	
	－ 6	47	壁	砥石	1	凝灰岩	12.1 × 6.4 × 2.6	176.9	
H－606	図Ⅲ－ 35－ 5	30	覆土2	石皿	1 a	硬質頁岩	9.8 × 3.0 × 1.2	28.8	
	－ 6	157	掘乱	スクレイパー	2 c	硬質頁岩	8.8 × 2.4 × 1.1	24.0	
	－ 7	153	ＨＰ埋土	すり石	1	円礫岩	(13.0)× (7.8)× 5.4	(823.0)	ＨＰ－23
	－ 8	34	覆土2	すり石	2	円礫岩	14.0 × 6.8 × 2.8	405.2	
	－ 9	90	覆土2	砥石	1	凝灰岩	11.5 × 7.9 × 3.1	267.0	
	－ 10	128	床面直上	石錘	2	片岩	6.4 × 4.3 × 1.1	50.2	
	－ 11	81	覆土2	石錘	2	頁岩	6.8 × 6.7 × 2.4	101.4	
	－ 12	135	壁	石錘	2	流紋岩	8.5 × 7.6 × 2.3	149.4	
	－ 13	400047	覆土	石錘	2	円礫岩	8.9 × 8.2 × 2.0	240.8	
H－607	図Ⅲ－ 38－ 12	15	覆土1	石匙	3	硬質頁岩	6.9 × 4.0 × 0.7	17.8	
	－ 13	14	覆土1	石錘	2	頁岩	6.4 × 4.8 × 1.7	48.9	
H－608	図Ⅲ－ 39－ 2	12	ＨＰ埋土	石錘	2	頁岩	6.5 × 5.0 × 1.5	41.6	ＨＰ－7
	－ 3	13	掘乱	石錘	2	安山岩	6.5 × 5.4 × 1.8	85.9	
H－628	図Ⅲ－ 40－ 4	27	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(9.4)× 8.2 × 1.6	(129.8)	
	－ 5	53	ＨＰ埋土	たたき石	2	礫岩	10.5 × 8.0 × 2.6	314.6	ＨＰ－6
(H－536)		235	覆土2						
	－ 6	21	覆土1	すり石	1	円礫岩	(7.8)× 7.1 × 6.2	(531.2)	
	－ 7	37	覆土1	石錘	2	円礫岩	9.8 × 7.2 × 2.3	247.8	
	－ 8	15	覆土1	石錘	2	流紋岩	10.8 × 7.7 × 2.1	212.9	
H－530	図Ⅲ－ 44－ 28	1420	壁	石錘	1 b	硬質頁岩	3.9 × 2.4 × 0.7	5.6	
	－ 29	927	覆土1	石錘	2 b	硬質頁岩	(3.5)× 1.2 × 0.3	(1.2)	
	－ 30	1120	覆土1	石錘	2 b	黒曜石	3.9 × 2.0 × 0.7	4.8	
	－ 31	925	覆土1	石皿	1 a	硬質頁岩	10.0 × 3.4 × 1.5	39.8	接合：48-35区－94（同層）
	－ 32	737	覆土3	錐状石器	1 a	硬質頁岩	7.3 × 5.8 × 1.9	68.1	
	－ 33	1152	覆土1	石匙	1	硬質頁岩	6.4 × 2.2 × 0.8	11.6	
	－ 34	1040	覆土3	石錘	2 a	硬質頁岩	8.2 × 1.6 × 0.7	10.4	
	－ 35	668	覆土4	石匙	3	硬質頁岩	4.6 × 2.3 × 0.5	5.3	

遺物番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－530	図III－ 44－ 36	857	層土1	石鏃	4	硬質頁岩	7.3 × 5.0 × 0.6	13.4	
	－ 37	1353	床面	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	(9.8)× (4.9)× 1.5	(83.0)	
	－ 38	1333	床面直上	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	(7.1)× 5.6 × 1.7	(48.9)	
	－ 39	1494	壁	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	(7.1)× 3.6 × 0.8	(22.1)	
	図III－ 45－ 40	646	層土4	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	4.7 × 3.0 × 1.0	14.1	
	－ 41	1375	床面	スクレイパー	2 d	玄武岩	4.9 × 4.3 × 0.6	8.0	
	－ 42	700	層土4	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.8 × 5.2 × 0.9	41.3	
	－ 43	1169	層土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	10.0 × 3.4 × 1.2	45.0	
	－ 44	1157	層土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	11.0 × (6.5)× 2.3	(140.8)	
	－ 45	853	層土1	スクレイパー	2 d'	硬質頁岩	9.0 × 2.2 × 0.7	14.1	
	－ 46	426	層土2	Uフレイク		黒曜石	3.2 × (2.2)× 0.6	2.8	
	－ 47	474	層土2	石斧	1	片岩(緑色)	(7.8)× (4.1)× (1.8)	(71.3)	
	－ 48	1010	層土3	石斧	1	蛇紋岩	(13.3)× (3.8)× 2.2	(119.6)	
	図III－ 46－ 49	380	層土1	すり石	1	閃緑岩	17.9 × 7.8 × 6.0	1,186.0	
	－ 50	466	層土2	すり石	2	閃緑岩	8.8 × 6.9 × 3.3	303.1	
	－ 51	740	層土3	すり石	2	閃緑岩	12.3 × 6.0 × 2.3	227.8	
	－ 52	1367	床面	敲石	1	凝灰岩	6.6 × 6.1 × 2.5	98.0	
	－ 53	1346	床面直上	敲石	1	凝灰岩	8.2 × 6.6 × 3.2	160.7	
	－ 54	1043A	層土3	敲石	1	凝灰岩	7.7 × 7.4 × 2.3	159.8	敲刷？
	－ 55	1305	層土4	敲石	1	流紋岩	10.5 × 6.3 × 2.5	214.1	
	－ 56	837	層土3	石錘		砂岩	12.6 × 9.3 × 1.6	197.6	
		381	層土1						
(48－35)		81	III						
	－ 57	620	層土3	石錘		凝灰岩	13.8 × 9.4 × 5.4	647.0	
	－ 58	1376	床面	石錘	2	頁岩	5.0 × 4.2 × 1.5	27.4	
	－ 59	464	層土2	石錘	2	頁岩	5.4 × 3.4 × 1.3	26.3	
	－ 60	885	層土1	石錘	2	頁岩	4.9 × 4.2 × 1.5	34.6	
	－ 61	886	層土1	石錘	2	頁岩	5.6 × 4.4 × 1.2	28.4	
	－ 62	1299	層土3	石錘	2	閃緑岩	5.7 × 5.1 × 1.3	52.8	
	－ 63	1327	床面直上	石錘	2	閃緑岩	8.9 × 5.7 × 2.0	128.2	
	図III－ 47－ 64	1372	床面	石錘	2	安山岩	7.5 × 6.6 × 0.9	59.8	
	－ 65	1380	床面	石錘	2	凝灰岩	6.9 × 6.1 × 2.2	100.2	
	－ 66	1335	床面直上	石錘	2	片岩	8.9 × 6.8 × 1.8	136.3	
	－ 67	765	層土4	石錘	2	頁岩	14.2 × 8.8 × 2.4	296.1	
H－572	図III－ 50－ 13	75	層土1	石錐	1	硬質頁岩	5.5 × 2.9 × 0.7	10.8	
	－ 14	145	層土1	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	7.5 × 3.5 × 1.2	35.3	
	－ 15	59	層土1	すり石	2	閃緑岩	12.0 × 5.7 × 2.6	282.7	
	－ 16	115	層土1	敲石	1	凝灰岩	8.3 × 6.1 × 6.0	232.4	
	－ 17	189	層土1	石錘	2	閃緑岩	6.3 × 4.8 × 1.4	66.4	
	－ 18	199	壁	石錘	2	砂岩	6.8 × 4.4 × 1.3	45.4	
	－ 19	179	床面直上	石錘	2	片岩	6.7 × 5.7 × 0.9	39.2	
	－ 20	132	層土1	石錘	2	流紋岩	10.8 × 6.6 × 3.2	297.5	
H－597	図III－ 53－ 12	366	壁	石匙	2 a	硬質頁岩	6.2 × 1.6 × 0.6	7.0	
	－ 13	233	層土1	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	5.8 × 2.5 × 0.8	17.3	スス付着
	－ 14	282	層土2	石斧	3	蛇紋岩	7.6 × 3.3 × 1.4	54.1	
	－ 15	20	層土1	すり石	2	閃緑岩	15.8 × 6.5 × 3.8	579.0	
	－ 16	108	層土1	敲石	1	凝灰岩	(15.9)×(16.1)× 1.6	(365.4)	
(H－613)		20	層土1						
(49－33)		79	III						
(49－33)		56	III						
	－ 17	207	層土1	敲石	2	凝灰岩	10.1 × 7.2 × 2.4	176.7	
	－ 18	412	HP堆土	石錘	1	砂岩	7.3 × 6.9 × 1.8	128.7	HP－4
	－ 19	357	床面直上	石錘	2	凝灰岩	5.3 × 5.0 × 0.7	29.9	
	－ 20	355	床面直上	石錘	2	頁岩	6.4 × 4.5 × 1.5	40.5	
	－ 21	339	床面直上	石錘	2	頁岩	6.3 × 5.5 × 0.9	33.2	
	－ 22	393	層土2	石錘	2	流紋岩	5.7 × 4.7 × 1.5	40.4	
	－ 23	382	層土1	石錘	2	流紋岩	6.3 × 4.4 × 1.8	46.6	
	－ 24	342	床面直上	石錘	2	閃緑岩	8.7 × 7.0 × 1.7	111.2	
	－ 25	197	層土1	石錘	2	安山岩	12.3 × 8.8 × 3.7	509.2	
H－526	図III－ 57－ 10	80	層土1	すり石	1	閃緑岩	(9.0)× 7.2 × 4.6	(383.9)	
	－ 11	55	層土3	敲石	2	凝灰岩	9.8 × 5.7 × 3.3	142.9	
	－ 12	96	層土1	石錘	2	閃緑岩	7.6 × 5.7 × 1.5	94.1	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－526	図Ⅲ－ 57－ 13	60	覆土3	石錘	2	凝灰岩	7.9 × 5.6 × 2.5	111.4	
H－527	図Ⅲ－ 60－ 11	124	覆土1	石錐	6	硬質頁岩	7.8 × 1.9 × 0.6	9.7	
	－ 12	258	覆土2	石匙	2 a	硬質頁岩	(6.3)× 2.3 × 0.5	(8.9)	
	－ 13	277	覆土2	石匙	3	硬質頁岩	10.4 × 3.2 × 1.1	36.0	
	－ 14	2	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	11.1 × 3.6 × 1.5	57.5	
	－ 15	302	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(6.0)× 2.9 × 1.6	(30.4)	
	－ 16	431	床面直上	石斧	3	緑色泥岩	(3.7)× (5.5)× (1.5)	(47.1)	
	－ 17	110	覆土1	たたき石	2	閃緑岩	8.2 × 6.8 × 2.8	221.9	
	－ 18	56	床面	すり石	2	閃緑岩	10.8 × 6.3 × 3.3	363.9	
	－ 19	29	覆土2	砥石	1	凝灰岩	9.5 × 6.1 × 3.2	178.8	
	－ 20	31	覆土2	砥石	1	凝灰岩	6.5 × 5.1 × 3.2	122.6	
	－ 21	404	床面直上	砥石	1	凝灰岩	6.9 × 4.6 × 2.9	118.4	
	－ 22	202	覆土1	砥石	1	凝灰岩	22.5 × 14.2 × 4.0	800.2	
	図Ⅲ－ 61－ 23	410	床面直上	石錘	2	流紋岩	4.7 × 4.5 × 1.4	36.5	
	－ 24	398	覆土3	石錘	2	凝灰岩	4.8 × 4.6 × 1.4	30.6	
	－ 25	55	床面直上	石錘	2	閃緑岩	5.5 × 4.1 × 1.0	32.1	
	－ 26	414	床面直上	石錘	2	流紋岩	5.9 × 4.8 × 1.2	39.9	
	－ 27	409	床面直上	石錘	2	閃緑岩	7.2 × 6.9 × 1.7	121.1	
	－ 28	393	覆土3	石錘	2	閃緑岩	8.8 × 5.8 × 1.9	140.5	
	－ 29	441～443	床面	石皿		安山岩	(19.9)× (19.8)× (4.2)	(1,510.0)	
H－562	図Ⅲ－ 69－ 63	1998A	覆土3	石錐	1 b	硬質頁岩	3.7 × 1.3 × 0.4	2.1	
	－ 64	2858	床面	石錐	1	硬質頁岩	4.9 × 3.6 × 1.2	14.7	
	－ 65	2377	覆土3	石錐	1	硬質頁岩	10.7 × 6.8 × 1.8	102.5	
	－ 66	2563	覆土3	石錐	4	硬質頁岩	7.7 × 2.2 × 1.3	15.7	
	－ 67	1675 2570 3217	覆土3 覆土3 壁	石槍	2	硬質頁岩	14.8 × 5.0 × 3.1	162.1	
	－ 68	1969	覆土3	石匙	1	硬質頁岩	(6.0)× 2.3 × 0.6	(9.0)	
	－ 69	2968	床面	石匙	1	硬質頁岩	7.0 × 1.5 × 0.5	5.9	
	－ 70	3324	覆土4	石匙	2 a	硬質頁岩	8.6 × 2.1 × 0.6	11.1	
	－ 71	2558	覆土3	石匙	3	黒曜石	(3.6)× 2.1 × 0.5	(3.7)	
	－ 72	973	覆土3	石匙	3	硬質頁岩	6.2 × 1.9 × 0.6	6.9	
	－ 73	1124	覆土3	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	6.2 × 5.5 × 2.3	76.2	
	－ 74	424	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	11.3 × 4.4 × 1.5	63.0	
	図Ⅲ－ 70－ 75	2030	覆土3	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	10.3 × 6.8 × 2.0	146.3	
	－ 76	365	覆土1	スクレイパー	2 c'	黒曜石	4.0 × 2.1 × 0.9	5.5	
	－ 77	800	覆土2	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	10.7 × 4.1 × 1.6	45.9	
	－ 78	1449	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.6 × 2.7 × 0.8	23.5	
	－ 79	3336	床面	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	10.3 × 4.0 × 0.8	32.8	
	－ 80	447	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	9.9 × 3.2 × 1.5	43.4	
	－ 81	3155	覆土3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	10.4 × 4.4 × 0.9	52.3	鳥状石器？
	－ 82	1380	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	6.5 × 5.7 × 1.7	40.6	
	－ 83	618	覆土1	スクレイパー	3	黒曜石	(2.2)× (3.1)× 0.7	(5.6)	
	－ 84	753	覆土2	石核		硬質頁岩	8.8 × 6.7 × 4.8	266.0	
	図Ⅲ－ 71－ 85	1697	覆土1	石斧	1	蛇紋岩	(4.1)× 2.0 × 0.8	(11.1)	石のみ
	－ 86	1546	覆土1	石斧	3	蛇紋岩	(8.6)× 5.2 × 2.1	(129.8)	
	－ 87	2100	覆土1	たたき石	2	閃緑岩	8.3 × 6.0 × 2.0	151.7	
	－ 88	772	覆土2	たたき石	2	閃緑岩	8.6 × 6.2 × 2.3	182.5	
	－ 89	729	覆土2	たたき石	2	閃緑岩	10.7 × 5.3 × 2.4	192.4	
	－ 90	2670	覆土2	すり石	1	閃緑岩	15.1 × 6.6 × 5.8	873.0	
	－ 91	2860	床面	すり石	1	閃緑岩	(16.2)× 9.4 × 7.6	(1,293.0)	
	－ 92	3131	覆土3	すり石	1	安山岩	17.0 × 8.7 × 5.6	750.0	
	－ 93	1848	覆土3	すり石	2	泥岩	10.6 × 5.3 × 2.7	219.0	
	－ 94	3143	覆土3	すり石	2	閃緑岩	10.1 × 8.3 × 3.3	403.6	
	－ 95	1965	覆土3	すり石	2	閃緑岩	11.4 × 7.5 × 3.1	391.6	
	図Ⅲ－ 72－ 96	1735	覆土3	砥石	1	凝灰岩	5.4 × 5.2 × 2.7	79.8	
	－ 97	531	覆土1	砥石	1	硬質頁岩	9.8 × 7.3 × 1.7	178.9	
	－ 98	3117	覆土3	砥石	2	凝灰岩	4.4 × 3.5 × 1.1	10.9	
	－ 99	2458	覆土3	砥石	2	凝灰岩	4.2 × 3.6 × 0.7	9.0	
	－100	861	覆土3	砥石	2	凝灰岩	11.6 × 8.3 × 5.0	409.2	
	－101	1217	覆土3	砥石	2	凝灰岩	10.8 × 8.8 × 2.2	235.0	
	－102	805	覆土3	石錘		凝灰岩	7.1 × 4.4 × 4.1	98.2	

遺構番号	図 番 号	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
H－562	図Ⅲ－ 72－103	2722	覆土 3	石錘		頁 岩	15.4 × 7.0 × 4.3	326.2	
	－104	596	覆土 1	石錘	1	閃 緑 岩	6.9 × 4.5 × 2.1	88.7	割れた石錘の再利用
	－105	2951	覆土 3	石錘	2	片 岩	5.0 × 3.6 × 1.0	22.2	
	－106	2942	床面直上	石錘	2	流 紋 岩	4.9 × 4.0 × 1.2	27.9	
	－107	1415	覆土 2	石錘	2	凝 灰 岩	5.3 × 4.8 × 1.8	53.0	
	－108	3285	床面	石錘	2	閃 緑 岩	5.7 × 5.1 × 1.5	60.5	
	－109	622	覆土 1	石錘	2	凝 灰 岩	5.9 × 4.1 × 1.0	19.2	
	－110	961	覆土 3	石錘	2	凝 灰 岩	(6.2)× 5.4 × 1.8	(28.1)	
	－111	2730	覆土 4	石錘	2	流 紋 岩	7.0 × 6.8 × 0.8	41.8	
	－112	3278	床面直上	石錘	2	閃 緑 岩	7.2 × 6.4 × 1.8	123.7	
	－113	1776	覆土 3	石錘	2	閃 緑 岩	7.5 × 6.7 × 1.6	124.1	
	－114	3313	壁	石錘	2	片 岩	8.8 × 6.2 × 2.1	167.0	
	－115	1800	覆土 3	石錘	2	安 山 岩	8.2 × 7.0 × 2.3	202.6	
	図Ⅲ－ 73－116	3243	覆土 3	石錘	2	流 紋 岩	7.8 × 6.2 × 2.2	86.4	
	－117	2855	床面	石錘	2	閃 緑 岩	9.5 × 6.6 × 2.8	263.3	
	－118	2889	覆土 2	石錘	2	閃 緑 岩	9.4 × 8.0 × 2.9	330.8	
	－119	2714	覆土 1	石錘	2	閃 緑 岩	9.0 × 8.1 × 3.2	397.2	
	－120	1961	覆土 3	石錘	2	砂 岩	9.4 × 9.1 × 2.0	269.3	
	－121	3279	床面直上	石錘	2	流 紋 岩	11.2 × 7.9 × 2.8	305.4	
	－122	980	覆土 3	石錘	2	流 紋 岩	10.1 × 9.4 × 4.1	370.0	焼
	－123	2749	覆土 4	石錘	3	軽 石	8.1 × 7.3 × 3.6	159.4	
	－124	686	覆土 2	石錘	3	閃 緑 岩	6.3 × 4.9 × 1.8	84.4	割れた石錘の再利用
	－125	1419	覆土 2	石錘	3	凝 灰 岩	7.6 × 5.3 × 1.7	59.9	
	－126	2103	覆土 1	石錘	3	閃 緑 岩	8.5 × 6.0 × 2.1	156.9	
	－127	2848	床面直上	石皿		安 山 岩	27.4 × 22.9 × 9.5	9,500.0	
	－128	2808	床面直上	加工痕ある礫		砥 岩	(4.9)× (3.0)× (1.7)	(22.5)	石皿？，焼→下半
	－129	1315	覆土 3	石製品		軽 石	15.8 × 13.8 × 8.0	561.8	有孔紡石？
H－563	図Ⅲ－ 75－ 6	218	覆土 3	石匙	2 a	硬質頁岩	(6.1)× 1.4 × 0.4	(3.6)	
	－ 7	333	覆土 4	石匙	3	硬質頁岩	3.0 × 1.2 × 0.5	1.6	
	－ 8	290	床面	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	6.3 × 5.3 × 1.3	35.4	
	－ 9	154	覆土 3	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	5.9 × 3.8 × 1.2	19.8	
	－ 10	206	覆土 3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	9.3 × 4.3 × 1.4	57.6	
	－ 11	341	床面直上	石斧	3	蛇 紋 岩	5.3 × 2.4 × 0.9	15.9	石のみ
	－ 12	311	床面	たたき石	2	閃 緑 岩	7.0 × 5.0 × 1.6	78.4	
	－ 13	351	床面直上	すり石	1	安 山 岩	18.3 × 7.9 × 5.9	128.0	
G2－30	図Ⅲ－ 76－ 14	144	覆土 3	すり石	2	流 紋 岩	13.2 × 5.9 × 2.7	281.3	
		36	皿						
	－ 15	285	床面直上	すり石	2	閃 緑 岩	11.6 × 9.6 × 4.5	776.0	
	－ 16	300	床面	砥石	1	凝 灰 岩	9.3 × 8.1 × 1.7	142.5	
	－ 17	141	覆土 3	砥石	2	凝 灰 岩	11.7 × 7.1 × 3.7	307.6	
	－ 18	270	壁	石錘	2	閃 緑 岩	6.2 × 3.8 × 1.5	50.5	
	－ 19	286	床面	石錘	2	閃 緑 岩	7.2 × 5.9 × 1.9	114.8	
	－ 20	169	覆土 3	石錘	2	閃 緑 岩	7.5 × 6.5 × 2.1	150.6	
	－ 21	142	覆土 3	石錘	2	凝 灰 岩	7.5 × 6.4 × 2.0	118.9	
	－ 22	307	床面	石錘	2	流 紋 岩	9.6 × 7.6 × 2.2	213.3	
H－583	図Ⅲ－ 79－ 6	99	覆土 1	石鏃	4	硬質頁岩	6.4 × 2.0 × 1.0	11.9	
	－ 7	231	ＨＰ堆土	石鏃	2 a	硬質頁岩	6.7 × 1.9 × 0.6	8.7	ＨＰ－22
	－ 8	105	覆土 1	スクレイパー	2 b	メ ノ ウ	(3.9)× 5.7 × (0.9)	(22.8)	
	－ 9	190	床面直上	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	6.2 × 2.1 × 1.0	14.6	
	－ 10	214	床面	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.1 × 4.2 × 0.6	14.8	
	－ 11	100	覆土 1	石製品		黒曜石	2.6 × 1.8 × 0.5	2.3	両端抉入石器
	－ 12	106	覆土 1	石斧	1	蛇 紋 岩	5.3 × 3.1 × 1.2	31.8	石のみ
	－ 13	213	床面	石斧	1	蛇 紋 岩	(8.6)× 5.0 × 2.0	(139.2)	
	－ 14	90	覆土 1	すり石	1	閃 緑 岩	(11.6)× (8.5)× (4.5)	(539.0)	
	－ 15	130	覆土 1	砥石	1	流 紋 岩	14.5 × 8.0 × 4.0	651.0	
	－ 16	159	壁	砥石	2	凝 灰 岩	8.8 × 7.8 × 6.5	364.8	
	－ 17	193	床面直上	石錘		流 紋 岩	8.0 × 4.9 × 1.8	110.0	
	－ 18	91	覆土 1	石錘	2	閃 緑 岩	6.9 × 6.0 × 2.3	156.3	
	－ 19	220	床面	石錘	2	凝 灰 岩	7.5 × 6.8 × 2.1	121.6	
	－ 20	219	床面	石錘	2	閃 緑 岩	8.2 × 6.7 × 2.0	162.8	
H－611	図Ⅲ－ 80－ 1	32	覆土 1	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	(3.7)× (1.6)× (0.4)	(3.2)	
H－622	図Ⅲ－ 81－ 2	15	覆土 1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(8.2)× 5.2 × 1.3	(50.2)	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－622	図Ⅲ－ 81－ 3	30	覆土1	すり石	2	閃緑岩	11.2 × 10.4 × 4.3	775.0	
	－ 4	60	覆土1	敲石	1	流紋岩	9.9 × 6.6 × 3.3	259.3	
	－ 5	29	覆土1	石錘	1	閃緑岩	5.6 × 4.9 × 2.1	85.0	石錘破片再利用か？
	－ 6	14	覆土1	石錘	2	閃緑岩	4.1 × 3.4 × 0.9	17.8	
	－ 7	61	覆土1	石錘	2	閃緑岩	11.7 × 9.8 × 2.4	326.4	
H－623	図Ⅲ－ 82－ 2	28	床面直上	敲石	2	凝灰岩	13.2 × 10.9 × 6.8	906.0	
	－ 3	32	床面直上	石錘	2	流紋岩	9.3 × 7.9 × 2.4	177.3	
H－624	図Ⅲ－ 83－ 3	7	覆土1	石錘	2	安山岩	7.2 × 4.9 × 1.8	84.9	
	－ 4	49	覆土3	石錘	2	安山岩	10.4 × 8.2 × 2.4	296.2	
H－627	図Ⅲ－ 84－ 2	5	覆土2	スクレイパー	2 a ?	硬質頁岩	(5.1)× (4.1)× (1.7)	(42.7)	
	－ 3	9	覆土2	両面調整石器	3	硬質頁岩	10.3 × 7.6 × 2.8	193.7	
	－ 4	27	床面	たたき石	2	閃緑岩	6.3 × 4.8 × 1.3	52.0	
	－ 5	24	床面	石錘	2	閃緑岩	4.7 × 3.9 × 1.2	26.9	
	－ 6	15	覆土2	石錘	2	閃緑岩	7.6 × 4.9 × 1.3	73.5	
H－629	図Ⅲ－ 86－ 6	58	覆土1	石錐	2 b	硬質頁岩	(3.3)× 1.3 × 0.4	(1.7)	
	－ 7	155	壁	石錐	7	硬質頁岩	(2.7)× (1.0)× 0.3	(1.2)	
	－ 8	25	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	8.8 × 6.5 × 1.9	96.5	
	－ 9	68	覆土1	すり石	2	閃緑岩	11.0 × 9.7 × 3.7	636.0	
	－ 10	39	覆土1	敲石	2	凝灰岩	10.2 × 7.0 × 2.8	173.0	
	－ 11	118	覆土1	石錘	2	閃緑岩	3.8 × 3.0 × 0.9	15.0	
	－ 12	156	ＨＰ埋土	石錘	2	閃緑岩	5.7 × 5.6 × 1.6	79.0	ＨＰ－４
	－ 13	145	床面	石錘	2	片岩	9.5 × 6.9 × 2.1	174.8	
H－544	図Ⅲ－ 91－ 29	516 A	覆土2	石錐	1 b	硬質頁岩	2.3 × 1.5 × 0.3	0.7	
	－ 30	496	覆土1	石錐	7	硬質頁岩	4.3 × 2.8 × 0.9	9.2	
	－ 31	869 A	覆土3	石錐	1	硬質頁岩	3.7 × 1.5 × 0.5	2.2	
	－ 32	837	壁	両面調整石器	4	硬質頁岩	8.3 × 4.0 × 1.9	67.4	
	－ 33	158	覆土1	石匙	2 a	硬質頁岩	(6.3)× 1.5 × 0.7	(12.0)	
	－ 34	452	覆土3	石匙	2 a	硬質頁岩	8.3 × 2.6 × 0.7	15.7	
	－ 35	1005	覆土4	石匙	3	硬質頁岩	7.7 × 2.1 × 0.7	10.1	
	－ 36	531	覆土2	石匙	4	硬質頁岩	6.6 × 2.1 × 0.7	8.2	
	－ 37	1015	覆土4	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(6.2)× 2.5 × 0.6	(14.3)	
	－ 38	417 A	覆土3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.6 × 6.3 × 1.4	62.0	
	－ 39	862	覆土3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.2 × 5.3 × 2.2	80.5	
	－ 40	615	壁	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	10.1 × 4.2 × 1.3	46.7	
	－ 41	512	覆土2	石製品		硬質頁岩	4.8 × 2.8 × 0.8	12.6	岡崎狭入石器
	－ 42	209	覆土1	石斧	1	蛇紋岩	(4.0)× 1.5 × 0.8	(8.4)	石のみ
	－ 43	55	覆土1	石斧	3	蛇紋岩	3.6 × 2.1 × 0.7	8.6	石のみ
	図Ⅲ－ 92－ 44	555	覆土3	石斧	1	蛇紋岩	(9.0)× 4.5 × 1.5	(93.2)	
	－ 45	589	覆土3	たたき石	1	閃緑岩	13.8 × 4.7 × 2.7	246.1	
	－ 46	1033	床面直上	たたき石	2	閃緑岩	6.1 × 5.3 × 1.2	59.5	
	－ 47	58	覆土1	すり石	1	閃緑岩	11.9 × 4.7 × 2.8	257.2	
	－ 48	341	覆土2	すり石	1	閃緑岩	15.6 × 6.7 × 6.3	1,032.0	
	－ 49	1028	床面直上	すり石	2	閃緑岩	10.3 × 9.0 × 4.1	589.8	
	－ 50	522	覆土2	敲石	1	凝灰岩	9.0 × 7.8 × 3.2	226.5	
	－ 51	830	覆土3	敲石	1	片岩	15.0 × 8.1 × 2.7	459.0	
	－ 52	377	覆土2	敲石	2	凝灰岩	8.6 × 7.5 × 3.1	209.6	
	－ 53	1050	床面直上	敲石	1	流紋岩	18.4 × 16.6 × 6.2	2,050.0	
	－ 54	878	覆土2	石錘		流紋岩	6.6 × 5.6 × 2.3	83.3	
	図Ⅲ－ 93－ 55	655	床面	石錘	2	流紋岩	5.7 × 3.5 × 1.4	22.9	
	－ 56	1037	床面直上	石錘	2	片岩	5.6 × 3.6 × 1.2	36.2	
	－ 57	617	壁	石錘	2	閃緑岩	6.1 × 5.0 × 1.7	55.2	石錘片の再利用
	－ 58	1019	床面直上	石錘	2	安山岩	5.9 × 4.6 × 2.4	87.1	
	－ 59	635	壁	石錘	2	流紋岩	6.7 × 5.0 × 2.0	68.8	
	－ 60	570	覆土3	石錘	2	凝灰岩	6.2 × 4.5 × 1.2	40.3	
	－ 61	639	壁	石錘	2	閃緑岩	6.8 × 6.5 × 2.0	132.7	
	－ 62	618	壁	石錘	2	流紋岩	8.9 × 6.7 × 2.0	107.7	
	－ 63	636	壁	石錘	2	片岩	9.8 × 4.7 × 1.7	116.0	
	－ 64	373	覆土2	石錘	2	頁岩	8.0 × 7.6 × 3.2	172.3	
	－ 65	880	覆土2	石錘	2	流紋岩	8.0 × 7.3 × 2.5	168.3	
	－ 66	1051	床面直上	台石		流紋岩	28.6 × 22.5 × 8.6	6,400.0	
H－560	図Ⅲ－ 96－ 23	160	覆土3	石錐	4	硬質頁岩	6.0 × 2.5 × 0.9	12.9	
	－ 24	366	覆土3	石匙	3	硬質頁岩	4.8 × 2.0 × 0.6	5.5	

遺構番号	図 番 号	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
H－560	図III－ 96－ 25	417	床面直上	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	11.1 × 8.1 × 3.2	187.9	
	－ 26	372	覆土 3	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	3.8 × 1.8 × 0.3	2.0	
	－ 27	173A	覆土 3	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	8.9 × 4.1 × 1.6	53.1	
	－ 28	363	覆土 3	スクレイパー	2 d'	硬質頁岩	7.0 × 4.3 × 1.2	34.1	
	－ 29	421	床面直上	たたき石	4	凝灰岩	(10.0)× (6.5)× (2.5)	(166.0)	
	－ 30	439	床面直上	すり石	1	閃緑岩	11.7 × 6.0 × 2.8	283.5	
	－ 31	433	床面直上	すり石	2	閃緑岩	10.7 × 8.4 × 4.5	573.9	
	図III－ 97－ 32	282	壁	砥石	1	凝灰岩	10.9 × 7.6 × 1.8	147.7	
	－ 33	432	床面直上	砥石	1	流紋岩	13.8 × 10.1 × 3.7	736.0	接合：図III－101－22
	－ 34	181 343	覆土 3 覆土 3	砥石	2	凝灰岩	8.1 × 6.0 × 1.6	149.1	
	－ 35	458	床面	石錘	1	流紋岩	8.7 × 8.1 × 2.4	162.3	
	－ 36	30	覆土 1	石錘	1	閃緑岩	11.9 × 9.2 × 3.3	576.8	
	－ 37	413B1	床面直上	石錘	2	頁 岩	5.6 × 4.8 × 1.2	26.9	
	－ 37－ 2	413B2	床面直上	石錘	2	頁 岩	6.8 × 4.3 × 1.1	35.5	
	－ 37－ 3	413B3	床面直上	石錘	2	流紋岩	5.6 × 3.6 × 1.5	21.5	
	－ 37－ 4	413B4	床面直上	石錘	2	流紋岩	5.4 × 4.3 × 1.2	24.6	
	－ 37－ 5	413B5	床面直上	石錘	2	凝灰岩	5.9 × 4.7 × 1.2	34.2	
	－ 37－ 6	413D1	床面直上	石錘	2	頁 岩	4.1 × 3.5 × 0.8	12.6	
	－ 37－ 7	413D2	床面直上	石錘	2	流紋岩	4.8 × 4.5 × 1.4	29.9	
	－ 37－ 8	413D3	床面直上	石錘	2	頁 岩	4.2 × 3.6 × 1.1	15.1	
	－ 37－ 9	413D4	床面直上	石錘	1	頁 岩	5.3 × 4.6 × 0.8	21.3	
	－ 37－10	413D5	床面直上	石錘	2	流紋岩	6.4 × 3.7 × 0.9	26.6	
	－ 37－11	413D6	床面直上	石錘	2	流紋岩	5.0 × 4.7 × 1.6	34.6	
	－ 37－12	413D7	床面直上	石錘	2	凝灰岩	5.9 × 3.9 × 1.4	38.8	
	－ 37－13	413C	床面直上	砥石	1	凝灰岩	9.4 × 7.3 × 3.3	238.4	石錘？
	－ 38	441	床面	石錘	2	閃緑岩	5.3 × 4.0 × 1.3	35.6	
	－ 39	460 385	床面 覆土 3	石錘	2	砂 岩	6.0 × 5.3 × 0.9	46.0	
	－ 40	346	覆土 3	石錘	2	安山岩	6.9 × 6.1 × 1.4	80.0	
	－ 41	424	床面直上	石錘	2	閃緑岩	8.0 × 6.6 × 2.8	207.1	
	－ 42	425	床面直上	石錘	2	閃緑岩	8.3 × 7.4 × 1.6	122.0	
	－ 43	227	覆土 3	石錘	2	閃緑岩	9.5 × 6.5 × 2.1	174.3	
H－561	図III－100－ 10	909	床面直上	石匙	2 a	硬質頁岩	(6.8) × 1.6 × 0.6	(7.9)	
	－ 11	649B	覆土 2	剥片石器	3 a	硬質頁岩	6.7 × 4.2 × 2.1	57.5	
	－ 12	594	覆土 2	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	6.3 × 3.2 × 1.5	30.9	
	－ 13	910	床面直上	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	7.9 × 4.6 × 1.3	45.5	
	－ 14	725	覆土 3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.7 × 4.1 × 1.1	27.2	
	－ 15	456	覆土 3	たたき石	2	閃緑岩	5.1 × 4.9 × 2.1	66.9	
	－ 16	846	覆土 4	すり石	1	砂 岩	9.5 × 5.1 × 3.3	202.5	
	－ 17	823	覆土 3	すり石	1	閃緑岩	(14.8) × 9.5 × 4.4	(840.0)	
	－ 18	922	壁	すり石	2	閃緑岩	11.0 × 9.4 × 5.0	790.0	
	－ 19	432	覆土 3	砥石	1	凝灰岩	10.4 × 7.5 × 3.4	284.0	
	－ 20	888 895 44 39A	床面 壁 床面 覆土 1	砥石	1	凝灰岩	15.6 × 9.4 × 2.7	(431.2)	
(H－619) (H－619)									
	図III－101－ 21	609	覆土 2	砥石	1	凝灰岩	17.6 × 13.0 × 4.8	1,316.0	
	－ 22	625	覆土 2	砥石	2	流紋岩	4.9 × 3.9 × 2.7	88.2	接合：図III－97－33
	－ 23	634	覆土 2	砥石	2	凝灰岩	6.1 × 4.8 × 2.6	80.4	
	－ 24	708	覆土 3	砥石	2	流紋岩	8.1 × 5.1 × 2.7	90.2	
	－ 25	669	覆土 3	石錘	2	砂 岩	5.6 × 3.7 × 1.0	31.2	
	－ 26	515	覆土 3	石錘	2	頁 岩	5.7 × 3.9 × 1.1	24.6	
	－ 27	447	覆土 2	石錘	2	凝灰岩	8.7 × 6.8 × 2.5	184.3	
	－ 28	867	床面直上	石錘	2	流紋岩	8.9 × (7.4)× 2.7	(207.0)	
	－ 29	908	床面直上	石錘	2	凝灰岩	8.5 × 7.8 × 2.1	154.5	線刻伴
	－ 30	871	床面直上	石錘	2	閃緑岩	9.8 × 7.3 × 3.2	321.4	
	－ 31	869	床面直上	石錘	2	砂 岩	9.4 × 8.3 × 2.5	298.7	
	－ 32	868	床面直上	石錘	2	安山岩	10.8 × 9.5 × 4.3	489.7	
	－ 33	376 419	覆土 2 覆土 2	石錘	2	流紋岩	11.4 × 9.4 × (5.0)	(515.5)	
	－ 34	855	床面直上	石皿		閃緑岩	18.4 × 17.9 × 11.1	5,500.0	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－613	図Ⅲ－106－ 3	54	覆土3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(5.5)× 3.5 × 1.3	(23.2)	
	－ 4	29	覆土2	たたき石	2	閃緑岩	6.2 × 4.2 × 1.9	75.9	
	－ 5	27	覆土2	磨石	1	蛇紋岩	9.4 × 6.3 × 1.4	125.8	
	－ 6	51	覆土3	磨石	2	片岩	8.1 × 3.4 × 2.5	89.0	
	－ 7	57	床面	石錘	2	蛇紋岩	6.8 × 6.5 × 2.2	104.8	
	－ 8	17	覆土1	石錘	2	砂岩	9.7 × 8.0 × 3.3	240.0	
H－619	図Ⅲ－106－ 3	30	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	6.0 × 3.1 × 0.8	15.1	
	－ 4	43	床面	石錘	2	砂岩	6.9 × 5.9 × 1.3	58.6	
	－ 5	52	覆土1	石錘	2	閃緑岩	7.9 × 7.9 × 1.8	185.2	
H－290	図Ⅲ－110－ 4	45	覆土2	スクレイパー	2 d'	硬質頁岩	8.8 × 2.8 × 1.1	29.9	
	－ 5	5	覆土1	たたき石	2	安山岩	10.1 × 5.6 × 2.6	218.9	
	－ 6	9	覆土1	すり石	1	閃緑岩	12.3 × 5.8 × 5.4	531.6	
	－ 7	14	覆土1	磨石	2	凝灰岩	(8.6)× 7.0 × 1.7	(97.5)	
	－ 8	59	床面直上	石皿		安山岩	23.6 × 21.6 × 9.8	8,000.0	
H－582	図Ⅲ－114－ 2	19	覆土1	石錘	2	蛇紋岩	9.4 × 8.5 × 3.0	312.2	
H－584	図Ⅲ－115－ 2	6	覆土1	石錘	2	閃緑岩	10.4 × 7.3 × 3.1	321.6	
H－586	図Ⅲ－118－ 10	63	覆土1	石鏃	2 b	硬質頁岩	4.8 × 1.0 × 0.4	1.4	
	－ 11	50	覆土2	石匙	2 a	硬質頁岩	8.0 × 1.9 × 0.6	8.7	
	－ 12	9	覆土1	すり石	2	閃緑岩	11.7 × 9.2 × 4.3	705.0	
	－ 13	20	覆土1	石皿		蛇紋岩	(19.2)×(17.9)× 7.8	(3,200.0)	
H－565	図Ⅲ－129－ 13	188	覆土1	石鏃	2 b	硬質頁岩	(4.4)× 1.5 × 0.6	(3.8)	
	－ 14	392	覆土3	石鏃	2 b	硬質頁岩	4.5 × 2.1 × 0.9	6.8	
	－ 15	248	覆土1	石匙	1 a 3	硬質頁岩	9.7 × 3.6 × 1.3	44.8	
	－ 16	301	覆土1	石匙	2 a	硬質頁岩	4.7 × 1.5 × 0.5	4.4	
	－ 17	244	覆土1	石匙	2 a	硬質頁岩	8.2 × 1.7 × 0.6	9.1	
	－ 18	434A	覆土3	石匙	3	硬質頁岩	3.3 × 2.0 × 0.4	2.3	
	－ 19	274	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	5.0 × 3.5 × 0.8	9.6	
	－ 20	374A	覆土3	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	4.2 × 2.3 × 0.8	6.5	
	－ 21	668	覆土2	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	5.5 × 4.1 × 1.2	32.5	
	－ 22	819	床面	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(5.2)× (4.3)× 1.4	(30.5)	
	－ 23	764	床面直上	スクレイパー	2 e	硬質頁岩	11.1 × 4.4 × 2.6	92.6	
	－ 24	577	覆土1	石斧	1	蛇紋岩	(6.1)× (1.8)× 1.1	(22.0)	石のみ
	－ 25	68	覆土1	石斧	2 ?	緑色凝灰	(6.5)× 4.7 × 2.1	(96.1)	
	－ 26	765	床面直上	たたき石	2	閃緑岩	9.2 × 5.7 × 1.5	124.2	
	図Ⅲ－130－ 27	470	覆土1	すり石	1	閃緑岩	(17.7)× 8.6 × 6.9	(1,480.0)	
	－ 28	543	覆土1	すり石	2	閃緑岩	10.1 × 3.9 × 2.2	138.3	
	－ 29	752	床面直上	すり石	2	閃緑岩	12.2 × 9.5 × 4.0	741.0	
	－ 30	836	床面	磨石	1	蛇紋岩	9.3 × 8.3 × 2.2	187.6	
	－ 31	810	床面直上	磨石	1	凝灰岩	13.2 × 10.2 × 2.7	420.2	
	－ 32	290	覆土1	磨石	2	凝灰岩	9.4 × 5.0 × 3.5	169.5	
	－ 33	119A	覆土1	磨石	2	礫　石	7.6 × 5.8 × 3.2	96.5	
	－ 34	242	覆土1	石錘		蛇紋岩	9.8 × 3.9 × 2.0	67.6	
	－ 35	473	覆土1	石錘	1	安山岩	7.5 × 6.2 × 2.1	148.6	
	－ 36	205	覆土1	石錘	2	凝灰岩	5.5 × 4.1 × 1.2	29.9	石錘破片の再利用
	－ 37	801	床面直上	石錘	2	閃緑岩	7.9 × 5.4 × 2.2	119.8	
	－ 38	804	床面直上	石錘	2	閃緑岩	(8.6)× 5.7 × 1.7	(111.8)	
	－ 39	6	覆土1	石錘	2	凝灰岩	9.1 × 7.5 × 1.5	88.8	線刻あり
	－ 40	845	ＨＰ埋土	石錘	2	閃緑岩	11.8 × 8.8 × 2.9	367.1	ＨＰ－15
	－ 41	633	覆土2	石錘	2	蛇紋岩	12.3 × 10.4 × 2.5	379.5	
	図Ⅲ－131－ 42	844	床面	石皿		閃緑岩	30.7 × 19.8 × 5.0	4,320.0	
	－ 43	680	覆土2	石皿		安山岩	24.8 × 19.4 × 11.2	8,000.0	
H－566	図Ⅲ－138－ 10	349	覆土3	石鏃	2 b	硬質頁岩	3.0 × 1.3 × 0.4	1.7	
	－ 11	71	覆土3	石鏃	2 b	硬質頁岩	4.8 × 1.9 × 0.5	4.5	
	－ 12	450	床面	石錐	1	硬質頁岩	6.6 × 3.2 × 1.4	20.6	
	－ 13	112	覆土3	石匙	3	硬質頁岩	2.9 × 2.5 × 0.3	1.6	
	－ 14	484	床面	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	6.5 × 4.2 × 1.1	25.5	
	－ 15	402	床面直上	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.3 × 2.9 × 0.7	15.8	
	－ 16	443	床面						
	－ 16	444	床面	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	10.9 × 5.3 × 2.4	133.5	
	－ 17	59	覆土3	石核		硬質頁岩	4.5 × 3.5 × 2.9	44.4	
	－ 18	295	覆土3	たたき石	1	安山岩	11.8 × 3.9 × 3.6	223.8	
	－ 19	383	覆土3	すり石	1	閃緑岩	10.4 × 4.3 × 2.9	155.1	

遺構番号	図 番 号	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
H－566	図III－138－ 20	421	床面直上	砥石	1	凝灰岩	8.0 × 7.6 × 4.2	274.6	
	－ 21	464	床面	砥石	1	凝灰岩	7.7 × 6.6 × 3.1	151.7	
	－ 22	271	覆土3	砥石	1	凝灰岩	8.0 × 7.9 × 4.9	278.5	
	－ 23	21	覆土3	砥石	1	凝灰岩	10.7 × 8.0 × 3.4	274.0	
	図III－139－ 24	447	床面	砥石	1	凝灰岩	11.2 × 6.9 × 3.0	285.4	
	－ 25	208	覆土1	砥石	2	凝灰岩	8.7 × 4.6 × 4.2	176.4	
	－ 26	486	床面	砥石	1	流紋岩	8.7 × 6.6 × 3.1	227.1	
	－ 27	336	覆土3	砥石	1	流紋岩	10.7 × 6.4 × 3.7	301.9	
	－ 28	462	床面	砥石	1	流紋岩	12.7 × 6.0 × 2.9	252.7	
	－ 29	429	床面直上	砥石	1	流紋岩	12.3 × 8.9 × 3.0	433.3	
	－ 30	434	床面直上	砥石	1	流紋岩	10.7 × 9.9 × 3.9	379.3	
	－ 31	468	床面	砥石	1	流紋岩	12.2 × 10.9 × 3.8	632.0	
	－ 32	82	覆土3	石錘		流紋岩	10.5 × 7.8 × 1.7	155.1	
	－ 33	343	覆土3	石錘		流紋岩	13.1 × 9.8 × 3.0	439.4	
	－ 33－ 2	448	床面	石錘		流紋岩	8.7 × 7.5 × 1.7	85.7	作業面2カ所
	－ 33－ 3	469	床面	石錘		流紋岩	9.9 × 8.7 × 2.3	157.2	作業面2カ所（1凹刃）
	－ 33－ 4	463	床面	砥石	1	流紋岩	6.4 × 3.8 × 3.4	113.9	
	－ 33－ 5	466	床面	石錘		流紋岩	11.2 × 7.4 × 1.6	166.3	作業面2カ所
	－ 33－ 6	467	床面	石錘		流紋岩	9.6 × 7.0 × 1.4	126.7	作業面2カ所
	－ 33－ 7	489	床面	石錘		流紋岩	9.1 × 7.3 × 1.4	88.5	
	－ 33－ 8	79	覆土3	石錘		流紋岩	8.7 × 6.4 × 1.5	83.8	
	－ 33－ 9	264	覆土3	石錘		流紋岩	8.9 × 6.9 × 2.5	167.1	
	－ 33－10	292	覆土3	石錘		流紋岩	6.1 × 4.1 × 2.2	69.0	
	－ 33－11	248	覆土1	石錘		流紋岩	7.9 × 4.3 × 1.9	85.6	
	－ 33－12	4	覆土1	石錘		流紋岩	6.5 × 5.9 × 1.9	94.7	
	－ 33－13	197	風倒木痕	石錘		流紋岩	8.3 × 7.1 × 2.2	166.7	作業面2カ所
	－ 33－14	245	覆土1	砥石	1	流紋岩	11.8 × 9.3 × 2.5	234.0	
	－ 33－15	246	覆土1	砥石	1	流紋岩	9.4 × 7.0 × 3.4	181.3	
	－ 33－16	250	覆土1	石錘		流紋岩	10.7 × 10.4 × 4.2	422.4	凹刃
	－ 34	247	覆土1	石錘		流紋岩	13.5 × 11.2 × 2.7	347.3	
	図III－140－ 35	304 305	覆土3	石鏃	2	頁岩	7.3 × 3.9 × 0.9	23.5	
	－ 36	307	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.9 × 5.7 × 0.7	24.7	
	－ 37	445	床面	石鏃	2	頁岩	6.6 × 5.6 × 1.6	55.3	
	－ 37－ 2	67	覆土3	石鏃	2	頁岩	7.3 × 3.8 × 1.2	28.0	
	－ 37－ 3	68	覆土3	石鏃	2	頁岩	6.2 × 4.6 × 1.2	26.1	
	－ 37－ 4	69	覆土3	石鏃	2	頁岩	6.7 × 5.0 × 1.6	41.3	
	－ 37－ 5	70	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.9 × 4.9 × 1.6	33.4	
	－ 37－ 6	280	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.9 × 4.9 × 1.2	31.2	
	－ 37－ 7	301	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.6 × 3.9 × 1.2	28.1	
	－ 37－ 8	302	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.1 × 4.2 × 0.9	22.0	
	－ 37－ 9	303	覆土3	石鏃	4	頁岩		(15.8)	
	－ 37－10	308	覆土3	石鏃	2	頁岩	6.1 × 4.8 × 1.1	31.0	
	－ 37－11	310	覆土3	石鏃	2	頁岩	5.9 × 4.5 × 1.3	31.1	
	－ 37－12	311	覆土3	石鏃	2	頁岩	6.2 × 5.1 × 1.6	37.6	
	－ 38	1300144	HP埋土	石鏃	2	閃緑岩	8.0 × 6.6 × 2.1	170.9	HP－16
	－ 39	485	床面	石鏃	2	閃緑岩	9.0 × 6.5 × 2.0	177.8	
	－ 40	503	床面直上	石鏃	2	閃緑岩	8.6 × 7.1 × 2.1	184.3	
	－ 41	480	床面	石鏃	2	安山岩	9.0 × 6.8 × 1.9	192.5	
	－ 42	22	覆土3	石鏃	2	閃緑岩	10.3 × 7.7 × 1.9	240.2	
	－ 43	263	覆土3	石鏃	2	凝灰岩	11.3 × 9.4 × 1.3	208.4	脚刻あり
	－ 44	435	床面直上	石鏃	2	流紋岩	16.3 × 10.8 × 2.1	372.3	
	－ 45	483 33	床面 覆土3	石鏃	2	凝灰岩	(18.5)×(12.3)× 3.1	(610.0)	
	－ 46	182	覆土3	石製品		凝灰岩	2.3 × 1.7 × 1.4	2.3	
H－588	図III－141－ 2	1200181	覆土	石匙	2 a	硬質頁岩	5.8 × 1.7 × 0.5	5.1	
	－ 3	30	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	7.5 × 4.5 × 1.6	61.2	
	－ 4	137	床面	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	6.2 × 4.4 × 2.0	47.8	
	－ 5	130	床面	すり石	2	安山岩	10.5 × 9.6 × 4.7	718.0	
	－ 6	104	風倒木痕	砥石	1	花崗岩	9.3 × 8.6 × 5.8	610.0	
	－ 7	146	床面	石錘	2	頁岩	7.5 × 6.8 × 2.2	115.6	
	－ 8	127	床面	石錘	2	片岩	9.6 × 7.2 × 1.0	99.3	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
H－588	図Ⅲ－141－ 9	131	床面	石錘	2	閃緑岩	9.6 × 7.8 × 2.2	206.8	
H－620	図Ⅲ－143－ 4	47	覆土1	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	5.7 × 3.8 × 0.7	9.4	
	－ 5	31	覆土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	6.4 × 2.3 × 0.9	15.2	
	－ 6	104	覆土2	石斧	3	緑色岩類	(11.9)× (5.2)× (3.0)	(297.6)	
	－ 7	63	覆土2	すり石	2	閃緑岩	12.6 × 9.0 × 5.5	945.0	
	－ 8	40	覆土1	砥石	1	凝灰岩	16.7 × 12.4 × 6.0	1,076.0	
	－ 9	61	覆土2	石錘		流紋岩	6.4 × 5.8 × 1.6	64.9	
	－10	81	覆土2	石錘	2	流紋岩	4.7 × 4.7 × 1.5	34.1	
	－11	11	覆土1	石錘	2	閃緑岩	6.8 × 6.0 × 1.8	109.0	
	－12	101	覆土2	石錘	2	閃緑岩	10.2 × 7.8 × 2.6	289.3	
H－568	図Ⅲ－150－ 12	93	覆土1	石錘	2 a	硬質頁岩	4.0 × 1.7 × 0.5	3.2	
	－13	339	覆土3	石錘	2 b	硬質頁岩	(3.3)× 1.8 × 0.5	(2.6)	
	－14	56	覆土1	石錘	5	硬質頁岩	6.6 × 1.4 × 0.8	6.7	
	－15	126	床面直上	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	3.7 × 3.4 × 0.7	12.2	
	－16	272	壁	敲石破片		蛇紋岩	9.6 × 3.5 × 2.3	75.6	
	－17	286	覆土1	研磨石材		ドレライト	13.5 × 7.2 × 3.8	584.1	
	－18	72	床面直上	すり石	1	閃緑岩	14.7 × 7.4 × 6.3	895.0	
	－19	257	覆土1	砥石	1	凝灰岩	11.1 × 5.6 × 4.3	358.8	
	－20	166	床面直上	砥石	2	流紋岩	10.9 × 4.5 × 4.0	271.9	
	－21	243	床面直上	砥石	2	流紋岩	10.4 × 9.2 × 7.7	533.7	
	－22	71	床面直上	石錘		流紋岩	9.0 × 6.1 × 3.3	178.8	平坦面に砥面あり
	－23	191	床面直上	石錘		流紋岩	10.3 × 7.5 × 3.2	198.0	平坦・折れ面に砥面あり
	－24	255	覆土1	石錘	2	凝灰岩	5.4 × 4.5 × 1.5	35.6	
	－25	248	覆土1	石錘	2	流紋岩	5.4 × 4.1 × 1.5	31.4	
	－26	222	床面直上	石錘	1	頁岩	7.4 × 6.9 × 0.9	40.1	
	－26－ 2	127	床面直上	石錘	2	頁岩	6.9 × 6.9 × 1.7	54.6	
	－26－ 3	128	床面直上	石錘	2	頁岩	5.5 × 4.4 × 1.2	3.2	
	－26－ 4	129	床面直上	石錘	2	頁岩	8.6 × 6.5 × 1.3	37.2	
	－26－ 5	193	床面直上	石錘	2	流紋岩	7.3 × 4.6 × 1.9	44.4	
	－26－ 6	194	床面直上	石錘	2	頁岩	10.1 × 6.5 × 1.4	86.0	
	－26－ 7	195	床面直上	石錘	2	凝灰岩	7.8 × 6.3 × 2.0	59.9	
	－26－ 8	196	床面直上	石錘	2	凝灰岩	8.9 × 6.1 × 2.1	68.6	
	－26－ 9	221	床面直上	石錘	2	頁岩	7.0 × 6.1 × 1.1	39.5	
	－26－10	223	床面直上	石錘	2	流紋岩	8.1 × 7.0 × 1.4	64.3	
	－26－11	192	床面直上	石錘	2	安山岩	9.6 × 6.5 × 2.7	209.6	
	－27	383	床面	石錘	2	閃緑岩	8.2 × 7.0 × 1.8	159.5	
	－28	378	床面	石錘	2	閃緑岩	10.6 × 7.6 × 2.1	231.3	
	－28－ 2	270	床面直上	石錘	2	閃緑岩	9.4 × 7.7 × 2.8	264.3	
	－28－ 3	374	床面	石錘	2	閃緑岩	8.5 × 6.9 × 1.8	136.2	
	－28－ 4	377	床面	石錘	2	閃緑岩	9.0 × 6.8 × 1.8	169.7	
	－28－ 5	379	床面	石錘	2	閃緑岩	10.2 × 6.8 × 2.2	220.0	
	－28－ 6	381	床面	石錘	2	閃緑岩	8.7 × 6.8 × 2.7	232.9	
	－28－ 7	382	床面	石錘	1	閃緑岩	7.2 × 6.5 × 2.0	144.0	
	－28－ 8	384	床面	石錘	2	閃緑岩	7.5 × 7.2 × 1.3	90.9	
	－28－ 9	380	床面	石錘	2	流紋岩	10.3 × 6.5 × 3.0	278.2	
	－28－10	375	床面	石錘	2	流紋岩	9.9 × 5.0 × 3.4	176.9	
	－28－11	376	床面	石錘	2	流紋岩	10.6 × 5.4 × 3.7	227.5	
H－569	図Ⅲ－154－ 10	176	覆土2	石錘	2 b	硬質頁岩	(4.0)× 1.2 × 0.6	(2.6)	
	－11	243	覆土2	石錘	7	凝灰岩	(2.6)× 1.1 × 0.3	(1.0)	
	－12	365	覆土2	石錘	2	硬質頁岩	4.3 × 3.8 × 1.0	12.6	
	－13	342	覆土2	石錘	4	硬質頁岩	7.2 × 2.1 × 0.9	12.6	
	－14	224	覆土1	石敷	3	硬質頁岩	7.0 × 2.6 × 0.8	(13.5)	
	－15	350	覆土2	石敷	7	凝灰岩	(3.2)× 2.6 × 0.6	(5.4)	
	－16	460	覆土1	石敷	7	凝灰岩	(3.5)× (2.5)× 0.8	(3.7)	
	－17	273	覆土2	スクレイパー	2 a	硬質頁岩	8.6 × 4.7 × 1.5	50.5	
	－18	525	床面	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	4.7 × 3.3 × 1.4	20.8	
	－19	391	覆土2	スクレイパー	2 c'	凝灰岩	3.5 × 3.1 × 0.4	4.2	
	－20	338	覆土2	石核		硬質頁岩	4.5 × 4.3 × 2.9	45.8	
	－21	505	覆土2	研磨石材		蛇紋岩	9.6 × 5.5 × 2.4	193.5	
	－22	465	覆土1	たたき石	1	閃緑岩	9.8 × 3.7 × 2.4	126.8	
	－23	378	覆土2	たたき石	2	安山岩	8.8 × 6.4 × 3.3	208.9	
	－24	528	壁	すり石	2	閃緑岩	11.7 × 9.0 × 4.2	700.0	

遺構番号	層 番 号	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
H－569	図Ⅲ－155－ 25	527	床面	磨石	1	凝灰岩	10.2 × 4.6 × 2.1	125.2	
	－ 26	515	床面直上	磨石	1	流紋岩	8.3 × 7.9 × 2.7	221.5	
	－ 27	542	ＨＰ埋土	磨石	2	凝灰岩	23.7 × 16.6 × 9.3	2,750.0	ＨＰ－１
	－ 28	202	覆土２	石錘		凝灰岩	7.1 × 6.0 × 1.5	(93.6)	
	－ 29	169	覆土２	石錘	2	頁 岩	5.4 × 5.1 × 1.2	36.9	
	－ 30	383	覆土２	石錘	2	安山岩	6.7 × 6.6 × 1.6	77.7	
	－ 31	546	炉埋土	石錘	2	片 岩	6.4 × 6.3 × 0.8	49.4	
	－ 32	518	床面直上	石錘	2	閃緑岩	7.4 × 6.6 × 1.6	114.3	
	－ 33	280	覆土２	石錘	2	砂 岩	8.0 × 6.7 × 2.7	156.6	
	－ 34	514 522 340Ｂ	床面直上 床面直上 覆土２	石錘	2	安山岩	8.4 × 7.8 × 2.1	165.3	
	－ 35	519	床面直上	石錘	2	凝灰岩	9.0 × 8.3 × 1.9	151.7	
	－ 36	455	覆土２	石錘	2	閃緑岩	10.3 × 8.5 × 2.1	282.5	
	－ 37	389	覆土２	石製品		凝灰岩	4.2 × 3.5 × 1.1	16.9	石のみ型
Ｈ－605	図Ⅲ－165－ 4	27	覆土１	石錘	2	片岩(緑色)	4.7 × 4.5 × 0.9	24.9	
	－ 5	16	覆土１	石錘	2	閃緑岩	8.5 × 6.6 × 2.2	156.5	
Ｈ－579	図Ⅲ－171－ 2	1	覆土１	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	6.0 × 4.0 × 0.9	16.5	
Ｈ－593	図Ⅲ－174－ 1	1	覆土２	両面調整石器	4	硬質頁岩	7.9 × 4.6 × 1.9	65.4	
Ｐ－340	図Ⅲ－185－ 2	2	覆土	石錘	2	閃緑岩	7.6 × 6.6 × 1.5	121.9	
Ｐ－374	図Ⅲ－185－ 1	1	覆土	石錘	2	閃緑岩	8.5 × 5.9 × 1.9	132.3	
Ｐ－379	図Ⅲ－185－ 1	2	柱底直上	石錘	2	閃緑岩	6.2 × 5.7 × 2.0	88.9	
Ｐ－331	図Ⅲ－187－ 3	18	覆土２	すり石	1	閃緑岩	15.4 × 7.0 × 4.9	756.0	
	－ 4	3	覆土	磨石	1	凝灰岩	9.3 × 6.0 × 4.4	185.0	
	－ 5	10	覆土	石錘	2	閃緑岩	9.4 × 7.3 × 2.0	166.8	
	－ 6	14	覆土１	石錘	2	閃緑岩	9.8 × 8.1 × 2.4	302.6	
Ｐ－372	図Ⅲ－189－ 1	2	覆土上	磨石	1	凝灰岩	15.4 × 10.3 × 2.0	375.2	
Ｐ－373	図Ⅲ－190－ 1	12	覆土下	石錘	1	硬質頁岩	5.5 × 3.8 × 1.5	24.5	
	－ 2	18	柱底直上	すり石	1	閃緑岩	12.3 × 7.8 × 3.7	(499.8)	
	－ 3	3	覆土下	たたき石	2	流紋岩	6.3 × 4.1 × 1.3	47.5	
	－ 4	10	覆土下	すり石	1	頁 岩	15.8 × 6.5 × 4.4	(507.3)	
	－ 5	1	覆土上	すり石	2	閃緑岩	10.5 × 8.9 × 3.8	548.6	
	－ 6	8	覆土下	石錘	2	流紋岩	10.1 × 8.4 × 1.9	213.9	
	－ 7	16	覆土中	石錘	2	閃緑岩	10.3 × 7.9 × 2.3	241.0	
Ｐ－321	図Ⅲ－193－ 7	51	覆土上	石匙	3	硬質頁岩	6.9 × 4.1 × 0.6	17.9	
	－ 8	78	覆土下	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	4.6 × 3.8 × 1.4	21.5	
	－ 9	34	覆土中	石錘	2	凝灰岩	6.8 × 5.6 × 1.6	87.3	
	－ 10	3	覆土上	石錘	2	頁 岩	7.5 × 5.9 × 2.2	93.8	
Ｐ－328	図Ⅲ－194－ 2	5	覆土上	石錘	2	閃緑岩	12.6 × 7.4 × 2.1	288.0	
Ｐ－365	図Ⅲ－194－ 1	1	覆土	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.3 × 5.9 × 1.7	70.1	
Ｐ－332	図Ⅲ－195－ 2	15	覆土中	石錘	2 a	硬質頁岩	4.0 × 1.6 × 0.5	3.0	
	－ 3	18	覆土上	石錘	1 b ?	硬質頁岩	(6.9)× 2.0 × 0.8	(10.9)	
	－ 4	19	覆土上	両面調整石器	4	硬質頁岩	14.5 × 4.7 × 2.3	113.7	
	－ 5	24	覆土上	剥状石器	1 a	硬質頁岩	7.6 × 2.8 × 1.2	24.0	
	－ 6	17	覆土上	スクレイパー	2 c	硬質頁岩	9.5 × 6.7 × 1.8	60.5	
	図Ⅲ－196－ 7	9	覆土上	たたき石	2	片 岩	10.9 × 4.5 × 2.1	148.2	
	－ 8	10	覆土上	たたき石	2	閃緑岩	14.6 × 6.7 × 3.2	522.8	
	－ 9	25	覆土上	たたき石	4	閃緑岩	(7.8)× (7.0)× 2.7	235.6	
	－ 10	12	覆土上	すり石	1	閃緑岩	(15.1)× 8.4 × 4.3	673.0	
	－ 11	11	覆土上	すり石	2	閃緑岩	11.2 × 9.3 × 4.3	695.0	
	－ 12	3	覆土上	すり石	2	閃緑岩	12.8 × 10.3 × 3.8	848.0	
	－ 13	20	覆土上	石錘	2	閃緑岩	7.5 × 5.7 × 1.9	123.0	
	－ 14	27	覆土上	石錘	2	閃緑岩	8.0 × 7.8 × 2.2	198.5	
	－ 15	21	覆土上	石錘	2	閃緑岩	10.0 × 9.4 × 2.1	249.1	
Ｐ－354	図Ⅲ－197－ 1	18	覆土	すり石	1	閃緑岩	11.5 × 4.6 × 3.3	273.9	
	－ 2	36	覆土	すり石	1	閃緑岩	13.6 × 8.5 × 4.5	748.0	
	－ 3	5	覆土	すり石	1	閃緑岩	(10.5)× 8.6 × 4.9	(630.0)	
	－ 4	6	覆土	すり石	1	閃緑岩	16.4 × 7.9 × 4.1	782.0	
	図Ⅲ－198－ 5	25	覆土	すり石	1	閃緑岩	(15.2)× 7.2 × 5.2	(945.0)	
	－ 6	9	覆土	すり石	2	閃緑岩	9.3 × 7.3 × 5.2	504.2	
	－ 7	17	覆土	すり石	2	閃緑岩	9.2 × 8.6 × 3.6	463.0	
	－ 8	15	覆土	すり石	2	閃緑岩	9.4 × 9.0 × 2.9	393.7	

遺構番号	図番号	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
P－354	図Ⅲ－198－ 9	19	第土	すり石	2	閃緑岩	10.9 × 9.5 × 4.0	643.0	
	－ 10	12	第土	すり石	2	閃緑岩	11.0 × 9.6 × 4.5	710.0	
	－ 11	37	第土	すり石	2	閃緑岩	11.7 × 6.3 × 2.5	268.9	
	－ 12	35	第土	すり石	2	閃緑岩	11.3 × 7.8 × 2.8	416.0	
	－ 13	32	第土	すり石	2	閃緑岩	15.8 × 13.9 × 4.9	1,635.0	
	－ 14	4	第土	敲石	2	凝灰岩	9.6 × 4.9 × 3.8	156.3	
	－ 15	23	第土	石錘	2	閃緑岩	7.0 × 5.7 × 1.7	84.6	
	－ 16	11	第土	石錘	2	閃緑岩	(6.9)× 6.3 × 1.6	(102.8)	
	－ 17	26	第土	石錘	2	閃緑岩	8.6 × 5.6 × 1.5	112.9	
	－ 18	13	第土	石錘	2	閃緑岩	9.3 × 8.2 × 2.6	277.1	
P－371	図Ⅲ－199－ 1	4	第土2	たたき石	2	閃緑岩	8.4 × 6.0 × 2.3	175.2	
	－ 2	2	第土2	敲石	1	凝灰岩	5.1 × 4.4 × 2.5	48.9	
	－ 3	1	第土1	石錘	2	閃緑岩	6.5 × 4.6 × 1.9	76.1	
P－349	図Ⅲ－207－ 1	1	第土中	すり石	2	閃緑岩	9.8 × 6.8 × 3.0	270.1	
	－ 2	2	炉底	すり石	2	閃緑岩	(7.2)× 6.2 × 2.4	(185.2)	
P－363	図Ⅲ－209－ 1	2	第土中	すり石	1	閃緑岩	(9.1)× 6.7 × 4.1	(362.9)	
P－364	図Ⅲ－210－ 2	1	第土下	石皿	3	硬質頁岩	(3.9)× 3.0 × (0.6)	(7.7)	
P－306	図Ⅲ－213－ 1	0	第土	石錘	2	頁岩	6.5 × 4.7 × 1.0	29.2	
P－311	図Ⅲ－213－ 2	0	第土	石錘	2	閃緑岩	7.0 × 6.1 × 1.8	116.9	
P－352	図Ⅲ－216－ 3	20	第土1	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	5.0 × 2.5 × 1.0	13.2	
	－ 4	32	第土2	すり石	1	閃緑岩	12.2 × 6.0 × 4.7	544.0	
	－ 5	14 15 38	第土1 第土1 第土1	敲石	1	凝灰岩	(13.6)×(11.8)× 2.9	(311.5)	焼
	－ 6	34	第土3	石錘	2	閃緑岩	(7.5)× (6.9)× 1.9	(124.1)	
	－ 7	24	第土1	石錘	2	安山岩	8.9 × 6.6 × 4.0	249.5	
	－ 8	28	第土1	石錘	2	砂岩	9.4 × 7.4 × 2.0	192.3	
	－ 9	30	第土2	石皿		安山岩	32.2 × 21.7 × 5.8	5,670.0	
P－355	図Ⅲ－217－ 1	3	第土2	敲石	1	流紋岩	11.0 × 9.6 × 6.1	770.0	
	－ 2	6	第土1	石錘	2	閃緑岩	7.4 × 7.1 × 2.3	169.7	
	－ 3	9	第土2	石錘	2	閃緑岩	7.9 × 7.7 × 1.6	140.1	
P－358	図Ⅲ－218－ 2	43	第土	すり石	1	閃緑岩	(11.0)× 6.8 × 5.5	(586.8)	
P－359	図Ⅲ－218－ 1	1500048	第土	スクレイパー	2 c'	硬質頁岩	8.0 × 4.9 × 1.2	57.8	
P－360	図Ⅲ－218－ 1	1600034	第土	石錘	2	流紋岩	7.1 × 6.4 × 2.0	102.7	
P－361	図Ⅲ－219－ 1	2	第土1	敲石	2	凝灰岩	16.1 × 9.8 × 3.3	549.7	
	－ 2	5	第土1	石錘	2	流紋岩	7.0 × 5.3 × 2.1	115.4	
	－ 3	3	第土1	石錘	2	閃緑岩	13.9 × 8.2 × 2.3	348.6	
P－367	図Ⅲ－219－ 1	2	第土1	砥面調整石器	4	硬質頁岩	8.3 × 4.5 × 1.5	57.4	
T－229	図Ⅲ－245－ 2	0	第土	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	9.0 × 7.4 × 2.3	112.9	
	－ 3	3	第土1	石錘	1	閃緑岩	8.1 × 7.2 × 2.1	162.3	石錘破損品の再加工
T－243	図Ⅲ－245－ 1	0	第土	敲石	1	凝灰岩	8.0 × 4.9 × 2.2	89.7	
T－261	図Ⅲ－245－ 3	0	第土上	すり石	1	閃緑岩	16.3 × 7.8 × 3.6	1,035.0	
T－228	図Ⅲ－245－ 1	0	炉底	すり石	1	安山岩	16.8 × 7.7 × 5.3	888.0	
SP－13	図Ⅲ－248－ 1	2	第土	すり石	1	閃緑岩	17.9 × 8.0 × 5.2	985.0	
	－ 2	1	第土	石錘	2	閃緑岩	8.7 × 8.7 × 2.1	(168.4)	
SP－19	図Ⅲ－248－ 1	1	第土	すり石	1	閃緑岩	(9.9)× 9.4 × 5.0	(720.0)	
SP－22	図Ⅲ－248－ 1	3	第土	石錘	2	閃緑岩	7.4 × 5.7 × 1.7	122.9	
	－ 2	2	第土	石錘	2	閃緑岩	8.6 × 7.9 × 2.4	234.1	
	－ 3	1	第土	石錘	2	流紋岩	9.5 × 6.5 × 2.0	164.6	
SP－25	図Ⅲ－248－ 1	1	第土	石錘	2	流紋岩	9.6 × 8.6 × 3.4	287.6	
	－ 2	2	第土	石錘	2	凝灰岩	12.2 × 9.1 × 3.0	382.5	
SP－30	図Ⅲ－248－ 1	1	第土	敲石	2	流紋岩	21.2 × 10.3 × 8.4	2,530.0	
SP－47	図Ⅲ－248－ 1	1	第土	石錘	2	頁岩	8.9 × 7.6 × 1.6	180.1	スス付着

表8 包含層の掲載土器一覧

図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類	図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
図IV－11－ 1	49－ 38	130	III	ID 1	図IV－13－ 29	47－ 33	108	縄げ土	IC
－ 2	47－ 32	48	縄げ土	ID 1		47－ 33	189	縄げ土	IC
	47－ 32	49	縄げ土	ID 1	－ 30	50－ 38	183	III	IC
	47－ 32	50	縄げ土	ID 1	－ 31	51－ 36	0	I	IC
	47－ 32	71	縄げ土	ID 1	－ 32	47－ 38	102	III	IC
	47－ 32	115	縄げ土	ID 1	－ 33	48－ 33	83	III	ID 1
－ 3	48－ 32	23	III	ID 1	－ 34	52－ 35	77	風倒木痕	ID 1
	48－ 32	37	III	ID 1	－ 35	50－ 36	316	III	ID 1
	48－ 33	29	III	ID 1	－ 36	50－ 35	0	I	ID 1
	48－ 33	100	III	ID 1		50－ 36	0	I	ID 1
	48－ 34	259	III	ID 1		50－ 37	0	I	ID 1
－ 4	47－ 35	8	III	ID 1	－ 37	47－ 33	189	縄げ土	ID 1
	47－ 35	9	III	ID 1		47－ 33	234	縄げ土	ID 1
	47－ 35	19	III	ID 1		48－ 36	0	I	ID 1
	47－ 35	21	III	ID 1	－ 38	50－ 37	213	III	ID 1
	47－ 35	0	I	ID 1	－ 39	52－ 33	0	I	ID 1
－ 5	54－ 35	35	風倒木痕	ID 1	－ 40	48－ 32	0	I	ID 1
－ 6	51－ 37	73	風倒木痕	ID 1	－ 41	48－ 37	169	III	ID 1
	51－ 37	0	I	ID 1		48－ 37	211	III	ID 1
－ 7	47－ 32	85	縄げ土	ID 1	－ 42	48－ 34	35	縄げ土	ID 1
	48－ 32	34	III	ID 1		48－ 34	51	縄げ土	ID 1
図IV－12－ 8	53－ 37	11	IIId	ID 1		48－ 34	54	縄げ土	ID 1
	53－ 37	13	IIId	ID 1	－ 43	50－ 37	0	I	ID 1
	53－ 37	93	IIId	ID 1	－ 44	48－ 33	77	III	ID 1
	53－ 37	94	IIId	ID 1		48－ 33	94	III	ID 1
－ 9	50－ 37	400	III	ID 1	－ 45	47－ 32	49	縄げ土	ID 1
	51－ 36	232	IIId	ID 1		48－ 37	134	III	ID 1
	51－ 37	73	風倒木痕	ID 1		50－ 37	453	III	ID 1
	51－ 37	94	III	ID 1		50－ 37	495	IIId	ID 1
	51－ 37	145	III	ID 1	－ 46	48－ 33	129	III	ID 1
	51－ 37	165	IIId	ID 1	－ 47	48－ 34	0	I	ID 1
－ 10	50－ 37	23	III	ID 1	－ 48	51－ 37	207	IIId	ID 1
	50－ 37	25	III	ID 1	－ 49	50－ 35	0	I	ID 1
	50－ 37	30	III	ID 1	－ 50	49－ 35	0	I	ID 1
	50－ 37	238	III	ID 1	－ 51	47－ 31	0	I	ID 1
	50－ 37	338	III	ID 1	－ 52	47－ 34	37	III	ID 1
	50－ 37	339	III	ID 1	－ 53	43－ 30	0	I	ID 1
	50－ 37	396	III	ID 1	図IV－14－ 54	59－ 33	0	III	ID 1
	51－ 36	262	IIId	ID 1	－ 55	52－ 37	51	IIIb	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1	－ 56	50－ 36	140	III	ID 1
	51－ 37	0	I	ID 1		50－ 35	0	I	ID 1
－ 11	56－ 45	1	III	IB	－ 57	48－ 35	23	III	ID 1
－ 12	49－ 32	0	I	IB		48－ 35	52	III	ID 1
－ 13	50－ 37	0	I	IB		48－ 35	0	I	ID 1
－ 14	50－ 36	0	I	IB	－ 58	42－ 29	44	III	ID 1
－ 15	60－ 45	0	I	IB	－ 59	51－ 36	0	I	ID 1
－ 16	62－ 43	19	III	IB	－ 60	51－ 37	75	風倒木痕	ID 1
－ 17	63－ 45	0	I	IB	－ 61	49－ 41	0	I	ID 1
－ 18	56－ 42	0	I	IB	－ 62	48－ 32	107	III	ID 1
－ 19	60－ 45	1	III	IB	－ 63	55－ 35	0	I	ID 1
	60－ 45	0	I	IB	－ 64	53－ 37	18	IIId	ID 1
－ 20	58－ 44	1	III	IB	－ 65	51－ 37	14	III	ID 1
－ 21	61－ 43	9	III	IB		51－ 37	15	III	ID 1
－ 22	67－ 42	1	III	IB		51－ 37	108	III	ID 1
－ 23	62－ 45	0	I	IB	－ 66	49－ 33	0	風倒木痕	ID 1
－ 24	64－ 42	4	III	IB	－ 67	48－ 35	5	III	ID 1
－ 25	61－ 45	0	I	IB		48－ 35	50	III	ID 1
－ 26	63－ 45	0	I	IB	－ 68	48－ 37	不明	I	ID 1
－ 27	48－ 31	0	I	IB	－ 69	47－ 31	203	III	ID 1
－ 28	56－ 36	0	撹乱	IB	－ 70	51－ 36	55	III	ID 1

図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
図IV－14－ 70	51－ 36	84	III	ID 1
	51－ 36	0	I	ID 1
－ 71	47－ 33	28	III	ID 1
－ 72	50－ 37	98	III	ID 1
	50－ 37	277	III	ID 1
－ 73	48－ 34	86	掲げ土	ID 1
－ 74	48－ 38	3	III	ID 1
－ 75	47－ 38	168	III	ID 1
－ 76	50－ 38	0	I	ID 1
図IV－15－ 77	49－ 33	0	風倒木痕	ID 1
－ 78	48－ 32	0	I	ID 1
－ 79	50－ 37	56	III	ID 1
－ 80	47－ 31	0	I	ID 1
－ 81	51－ 37	207	IIId	ID 1
－ 82	50－ 37	344	III	ID 1
	50－ 37	440	III	ID 1
	50－ 37	475	IIId	ID 1
	50－ 37	476	IIId	ID 1
	50－ 37	498	IIId	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1
－ 83	47－ 38	163	III	ID 1
－ 84	48－ 32	0	I	ID 1
－ 85	50－ 37	329	III	ID 1
	50－ 37	349	III	ID 1
	50－ 37	482	IIId	ID 1
	50－ 37	488	IIId	ID 1
	50－ 37	549	IIId	ID 1
	50－ 37	556	IIId	ID 1
	53－ 37	17	IIId	ID 1
	53－ 37	18	IIId	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1
－ 86	48－ 37	0	I	ID 1
－ 87	48－ 42	0	I	ID 1
－ 88	48－ 32	0	I	ID 1
－ 89	49－ 37	0	I	ID 1
－ 90	47－ 38	49	III	ID 1
	47－ 38	0	I	ID 1
－ 91	47－ 31	155	III	ID 1
図IV－16－ 92	48－ 32	0	I	ID 1
	48－ 32	0	I	ID 1
－ 93	48－ 31	57	III	ID 1
－ 94	47－ 32	17	掲げ土	ID 1
－ 95	50－ 37	0	I	ID 1
－ 96	49－ 37	0	I	ID 1
－ 97	49－ 32	0	風倒木痕	ID 1
－ 98	49－ 33	73	III	ID 1
	49－ 33	74	III	ID 1
－ 99	50－ 37	27	III	ID 1
	50－ 37	85	III	ID 1
	50－ 37	86	III	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1
－100	54－ 35	0	I	ID 1
－101	52－ 37	124	IIId	ID 1
－102	53－ 35	0	I	ID 1
－103	58－ 45	13	III	ID 1
－104	51－ 39	17	III	ID 1
－105	52－ 37	145	III	ID 1
－106	49－ 33	61	III	ID 1
－107	47－ 38	0	I	ID 1
図IV－17－108	53－ 30	0	撹乱	ID 1
－109	51－ 36	0	I	ID 1

図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
図IV－17－110	54－ 38	17	IIIa	ID 1
－111	48－ 37	171	III	ID 1
	48－ 37	213	III	ID 1
－112	51－ 37	223	IIId	ID 1
	50－ 42	0	I	ID 1
－113	50－ 37	0	I	ID 1
－114	51－ 35	0	I	ID 1
－115	49－ 38	0	I	ID 1
－116	48－ 31	61	III	ID 1
	48－ 31	0	I	ID 1
	48－ 31	0	I	ID 1
	48－ 31	0	I	ID 1
	48－ 32	0	I	ID 1
	48－ 32	0	I	ID 1
－117	51－ 36	49	III	ID 1
－118	47－ 37	0	I	ID 1
－119	49－ 35	0	I	ID 1
－120	51－ 35	21	風倒木痕	ID 1
	51－ 35	23	風倒木痕	ID 1
－121	48－ 32	0	I	ID 1
－122	50－ 36	181	III	ID 1
－123	48－ 31	3	III	ID 1
	48－ 31	4	III	ID 1
	48－ 31	67	III	ID 1
	48－ 31	70	III	ID 1
－124	54－ 37	0	I	ID 1
－125	47－ 32	62	掲げ土	ID 1
－126	47－ 38	0	I	ID 1
図IV－18－127	48－ 37	106	III	ID 1
	48－ 37	170	III	ID 1
	48－ 37	212	III	ID 1
	48－ 38	0	0	ID 1
－128	42－ 29	0	I	ID 1
－129	49－ 35	0	I	ID 1
－130	48－ 42	66	III	ID 1
	49－ 41	0	I	ID 1
－131	47－ 38	37	III	ID 1
	47－ 38	39	III	ID 1
－132	48－ 31	52	III	ID 1
－133	49－ 42	0	I	ID 1
－134	48－ 35	0	I	ID 1
－135	47－ 32	44	掲げ土	ID 1
－136	50－ 36	0	I	ID 1
－137	47－ 31	102	III	ID 1
	47－ 31	134	III	ID 1
－138	48－ 31	24	III	ID 1
	48－ 31	25	III	ID 1
	48－ 31	27	III	ID 1
	49－ 33	69	III	ID 1
－139	49－ 34	0	I	ID 1
－140	50－ 35	0	I	ID 1
－141	50－ 38	62	III	ID 1
	50－ 38	63	III	ID 1
	50－ 38	152	III	ID 1
	50－ 38	153	III	ID 1
	50－ 38	0	I	ID 1
－142	50－ 37	24	III	ID 1
	50－ 37	128	III	ID 1
	50－ 37	0	I	ID 1
図IV－19－143	49－ 34	0	I	ID 1
－144	49－ 34	146	III	ID 1
－145	48－ 31	0	I	ID 1

図 番 号	調査区遺構	現場遺物No	層 位	土器分類	図 番 号	調査区遺構	現場遺物No	層 位	土器分類
図Ⅳ－19－146	48－ 31	14	Ⅲ	ID 1	図Ⅳ－21－186	50－ 37	420	Ⅲ	ID 1
－147	48－ 32	0	Ⅰ	ID 1		50－ 37	421	Ⅲ	ID 1
－148	47－ 33	0	Ⅰ	ID 1		50－ 37	467	Ⅲd	ID 1
	47－ 33	0	Ⅰ	ID 1		50－ 37	468	Ⅲd	ID 1
－149	49－ 42	0	Ⅰ	ID 1		50－ 37	545	Ⅲd	ID 1
－150	47－ 36	39	風倒木痕	ID 1	－187	49－ 36	0	Ⅰ	ID 1
	48－ 36	3	Ⅲ	ID 1	－188	48－ 31	65	Ⅲ	ID 1
－151	51－ 37	153	風倒木痕	ID 1	－189	47－ 33	354	Ⅲ	ID 1
	51－ 37	155	風倒木痕	ID 1	－190	47－ 32	2	盛り土	ID 1
－152	49－ 38	70	Ⅲ	ID 1		47－ 32	44	盛り土	ID 1
－153	50－ 37	0	Ⅰ	ID 1	－191	50－ 37	337	Ⅲ	ID 1
－154	47－ 36	28	Ⅲ	ID 1		50－ 37	397	Ⅲ	ID 1
－155	48－ 35	62	Ⅲ	ID 1		50－ 37	0	Ⅰ	ID 1
－156	43－ 30	275	Ⅲ	ID 1	－192	48－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－157	48－ 42	0	Ⅰ	ID 1	－193	51－ 36	101	Ⅲ	ID 1
図Ⅳ－20－158	48－ 37	8	Ⅲ	ID 1	図Ⅳ－22－194	60－ 44	0	Ⅰ	ID 2
	48－ 37	132	Ⅲ	ID 1	－195	47－ 32	0	Ⅰ	ID 2
－159	48－ 34	19	盛り土	ID 1	－196	53－ 35	11	Ⅲb	ID 2
	48－ 34	45	盛り土	ID 1	－197	48－ 34	0	Ⅰ	ID 2
	48－ 34	184	Ⅲ	ID 1	－198	48－ 31	0	Ⅰ	ID 2
－160	47－ 33	189	盛り土	ID 1	－199	48－ 32	24	Ⅲ	ID 2
－161	50－ 37	160	Ⅲ	ID 1	－200	48－ 32	0	Ⅰ	ID 2
	50－ 37	197	Ⅲ	ID 1	－201	50－ 36	389	Ⅲ	ID 2
	50－ 37	198	Ⅲ	ID 1	－202	56－ 45	4	Ⅲ	ID 2
－160	49－ 38	40	Ⅲ	ID 1	－203	51－ 36	0	Ⅰ	ID 2
	49－ 38	103	Ⅲ	ID 1	－204	48－ 34	106	Ⅲ	ID 2
	49－ 38	119	Ⅲ	ID 1	－205	47－ 31	99	Ⅲ	ID 2
	49－ 38	0	Ⅰ	ID 1	－206	47－ 31	0	Ⅰ	ID 2
－163	48－ 37	108	Ⅲ	ID 1	－207	43－ 29	9	Ⅲ	ID 2
－164	47－ 32	0	Ⅰ	ID 1	－208	61－ 45	0	撹乱	ID 2
	47－ 32	0	Ⅰ	ID 1	－209	47－ 31	0	Ⅰ	ID 2
－165	50－ 35	0	Ⅰ	ID 1	－210	56－ 45	8	Ⅲ	ID 2
－166	44－ 29	2	Ⅲ	ID 1	－211	49－ 38	0	Ⅰ	ID 2
－167	51－ 37	214	Ⅲd	ID 1	－212	57－ 45	13	Ⅲ	ID 2
－168	49－ 34	81	Ⅲ	ID 1		57－ 45	25	Ⅲ	ID 2
－169	49－ 38	90	Ⅲ	ID 1		57－ 45	26	Ⅲ	ID 2
	49－ 38	103	Ⅲ	ID 1		57－ 45	32	Ⅲ	ID 2
図Ⅳ－21－170	50－ 37	384	Ⅲ	ID 1	－213	48－ 34	0	Ⅰ	ID 2
－171	48－ 35	0	Ⅰ	ID 1	－214	50－ 43	4	Ⅲ	ID 2
－172	49－ 38	3	Ⅲ	ID 1	－215	58－ 45	6	Ⅲ	ID 2
－173	47－ 38	150	Ⅲ	ID 1	－216	48－ 36	11	Ⅲ	ID 2
	47－ 38	152	Ⅲ	ID 1	－217	59－ 45	11	Ⅲ	ID 2
－174	57－ 43	3	Ⅲ	ID 1	図Ⅳ－23－218	48－ 38	0	Ⅰ	IE
－175	51－ 37	193	Ⅲd	ID 1		48－ 38	0	Ⅰ	IE
－176	49－ 36	0	Ⅰ	ID 1	－219	47－ 36	0	Ⅰ	IE
－177	50－ 38	235	Ⅲ	ID 1	－220	47－ 35	0	Ⅰ	IE
－178	52－ 36	108	Ⅲd	ID 1	－221	49－ 34	85	Ⅲ	IE
－179	56－ 31	0	撹乱	ID 1	－222	47－ 37	0	Ⅰ	IE
－180	48－ 34	0	Ⅰ	ID 1	－223	47－ 35	0	Ⅰ	IE
－181	55－ 37	2	Ⅲ	ID 1		49－ 36	0	Ⅰ	IE
	55－ 37	0	Ⅰ	ID 1	－224		0	表採	IE
－182	48－ 31	59	Ⅲ	ID 1	－225	59－ 39	2	Ⅲ	IE
	48－ 32	22	Ⅲ	ID 1	－226	47－ 34	26	Ⅲ	IE
	48－ 32	35	Ⅲ	ID 1		47－ 34	27	Ⅲ	IE
－183	50－ 37	288	Ⅲ	ID 1	－227	47－ 36	0	Ⅰ	IE
－184	43－ 30	235	Ⅲ	ID 1		47－ 36	0	Ⅰ	IE
	43－ 30	236	Ⅲ	ID 1	－228	48－ 38	0	Ⅰ	IE
	43－ 30	237	Ⅲ	ID 1	－229	47－ 37	34	Ⅲ	IE
	43－ 30	242	Ⅲ	ID 1	－230	47－ 36	0	Ⅰ	IE
	43－ 30	247	Ⅲ	ID 1	－231	47－ 37	112	Ⅲ	IE
－185	51－ 36	84	Ⅲ	ID 1	－232	38－ 27	15	Ⅲ	IE
－186	50－ 37	327	Ⅲ	ID 1	－233	47－ 36	0	Ⅰ	IE

図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
図IV－23－234	47－ 36	0	I	IE
－235	48－ 36	0	I	IG
－236	52－ 35	12	IIId	土器片錘
－237	49－ 34	34	I	土器片錘
－238	51－ 37	159	IIId	土器片錘
－239	49－ 36	86	III	土器片錘
－240	48－ 33	55	III	土器片錘
－241	42－ 30	0	I	ID 1
－242	48－ 31	0	I	ID 1
－243	50－ 37	0	I	ID 1
－244	54－ 35	10	IIIb	ID 1
－245	48－ 34	113	III	ID 1
－246	49－ 37	0	I	ID 1
	49－ 38	0	I	ID 1
－247	48－ 34	86	掘げ土	ID 1
－248	47－ 31	193	III	ID 1
－249	49－ 34	0	I	ID 1
－250	46－ 29	0	I	ID 1
－251	47－ 38	124	III	ID 1
－252	57－ 43	0	I	土製品
図IV－26－ 1	H－583	44	III	ID 1
－ 2	48－ 31	30	III	ID 1
	48－ 34	86	掘げ土	ID 1
	48－ 34	91	掘げ土	ID 1
	H－530	140	III	ID 1
	48－ 34	0	I	ID 1
	50－ 35	0	I	ID 1
－ 3	50－ 36	122	III	ID 1
	H－562	3181	III	ID 1
	50－ 36	0	I	ID 1
－ 4	H－530	51	III	ID 1
	H－530	52	III	ID 1
	H－530	205	III	ID 1
－ 5	H－562	141	III	ID 1
－ 6	48－ 34	89	掘げ土	ID 1
	48－ 34	142	III	ID 1
	H－530	34	III	ID 1
－ 7	H－574	26	IIIb	ID 1
－ 8	H－559	175	IIIb	ID 1
－ 9	H－526	33	III	ID 1
－ 10	H－559	57	IIIb	ID 1
－ 11	H－562	132	III	ID 1
－ 12	H－562	140	III	ID 1
－ 13	H－530	194	III	ID 1
－ 14	H－561	458	III	ID 1
図IV－27－ 15	H－561	52	III	ID 1
－ 16	48－ 34	135	III	ID 1
	H－523	7	III	ID 1
	H－523	10	III	ID 1
－ 17	H－523	3	III	ID 1
－ 18	H－583	29	III	ID 1
－ 19	H－530	83	III	ID 1
	48－ 34	0	I	ID 1
	48－ 35	0	I	ID 1
－ 20	H－562	107	III	ID 1
－ 21	H－562	13	III	ID 1
－ 22	H－530	18	III	ID 1
	48－ 35	0	I	ID 1
	49－ 35	0	I	ID 1
	49－ 35	0	I	ID 1
－ 23	H－559	184	IIIb	ID 1
－ 24	H－561	35	III	ID 2

図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
図IV－27－ 25	H－562	177	III	ID 2
－ 26	H－523	8	III	ID 2
－ 27	H－562	125	III	IE
－ 28	H－560	331	III	IE
－ 29	H－523	18	III	IE
－ 30	H－562	50	III	IE
－ 31	H－562	276	III	土器片錘
図IV－32－ 1	45－ 31	628	IIIb 2	ID 1
	45－ 31	0	I	ID 1
	46－ 29	0	I	ID 1
	46－ 31	0	I	ID 1
－ 2	45－ 30	125	IIIb 2	ID 1
	45－ 30	378	IIIb 2	ID 1
	45－ 31	584	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	18	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	20	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	23	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	37	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	39	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	85	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	87	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	89	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	92	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	359	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	362	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	363	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	364	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	394	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	395	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	405	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	414	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	415	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	416	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	418	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	419	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	420	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	421	IIIb 2	ID 1
	46－ 31	444	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	449	IIIb 1	ID 1
	46－ 31	450	IIIb 1	ID 1
－ 3	45－ 31	585	IIIb 2	ID 2
	45－ 31	594	IIIb 2	ID 2
	45－ 31	667	IIIb 2	ID 2
	45－ 31	0	I	ID 2
	45－ 31	0	I	ID 2
図IV－33－ 4	45－ 31	592	IIIb 2	IC
－ 5	45－ 30	376	IIIb 2	IC
－ 6	45－ 30	400	IIIb 2	ID 1
－ 7	45－ 30	12	IIIb 1	ID 1
	45－ 31	589	IIIb 2	ID 1
－ 8	45－ 30	69	IIIb 2	ID 1
	45－ 30	71	IIIb 2	ID 1
	45－ 30	153	IIIb 2	ID 1
	45－ 30	406	IIIb 1	ID 1
	45－ 30	422	IIIb 1	ID 1
	45－ 30	486	IIIb 2	ID 1
	45－ 30	515	IIIb 1	ID 1
	45－ 30	530	IIIb 2	ID 1
	45－ 31	499	IIIb 2	ID 1
－ 9	45－ 31	550	IIIb 2	ID 1
－ 10	45－ 30	13	IIIb 1	ID 1
	45－ 30	32	IIIb 1	ID 1

図 番 号	調査区遺構	現場遺物No	層 位	土器分類
図Ⅳ－33－ 10	45－ 30	119	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	124	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 31	246	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	368	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	485	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	526	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 31	576	Ⅲb 2	ID 1
－ 11	44－ 30	3	Ⅲ	ID 1
	44－ 30	7	Ⅲ	ID 1
	45－ 30	52	Ⅲb 2	ID 1
	44－ 30	0	Ⅰ	ID 1
－ 12	45－ 30	276	Ⅲb 2	ID 1
－ 13	46－ 30	6	Ⅲb 2	ID 1
－ 14	44－ 30	52	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	72	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	451	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 31	171	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	182	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 15	44－ 30	96	Ⅲb 2	ID 1
	44－ 30	0	Ⅰ	ID 1
	44－ 30	0	Ⅰ	ID 1
	44－ 30	0	Ⅰ	ID 1
	45－ 30	0	Ⅰ	ID 1
－ 16	45－ 30	304	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	333	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	362	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	374	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	375	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	441	Ⅲb 2	ID 1
－ 17	46－ 31	367	Ⅲb 2	ID 1
－ 18	45－ 30	66	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	88	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	315	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	462	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 30	463	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 30	464	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 30	473	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 30	490	Ⅲb 2	ID 1
－ 19	45－ 31	227	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	533	Ⅲb 2	ID 1
	45－ 31	553	Ⅲb 2	ID 1
－ 20	45－ 30	397	Ⅲb 2	ID 1
図Ⅳ－34－ 21	45－ 31	627	Ⅲb 2	ID 1
－ 22	46－ 30	37	Ⅲb 2	ID 1
	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 23	46－ 31	不明	Ⅲb 2	ID 1
－ 24	46－ 31	414	Ⅲb 2	ID 1
－ 25	46－ 31	25	Ⅲb 2	ID 1
－ 26	45－ 31	566	Ⅲb 2	ID 1
－ 27	45－ 30	108	Ⅲb 2	IE
	45－ 30	109	Ⅲb 2	IE
	45－ 30	449	Ⅲb 2	IE
	45－ 30	453	Ⅲb 1	IE
－ 28	45－ 30	76	Ⅲb 2	IE
－ 29	46－ 31	8	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	151	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 30	46－ 31	3	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	326	Ⅲb 2	ID 1
	46－ 31	431	Ⅲb 1	ID 1
－ 31	46－ 31	164	Ⅲb 1	ID 1
図Ⅳ－34－ 31	46－ 31	165	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	166	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	171	Ⅲb 1	ID 1
－ 32	45－ 31	317	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	320	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	341	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	638	Ⅲb 1	ID 1
－ 33	45－ 31	412	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	419	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1
図Ⅳ－35－ 34	45－ 31	437	Ⅲb 1	ID 1
－ 35	46－ 31	226	Ⅲb 1	ID 1
	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 36	46－ 31	181	Ⅲb 1	ID 1
－ 37	45－ 31	134	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	135	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	174	Ⅲb 1	ID 1
	45－ 31	176	Ⅲb 1	ID 1
－ 38	45－ 30	410	Ⅲb 1	ID 2
	45－ 31	253	Ⅲb 1	ID 2
－ 39	45－ 31	481	Ⅲb 1	IE
－ 40	45－ 31	0	Ⅰ	土器片錘
－ 41	44－ 31	0	Ⅰ	IB
－ 42	45－ 31	0	Ⅰ	IB
－ 43	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 44	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 45	46－ 29	0	Ⅰ	ID 1
－ 46	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 47	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 48	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 49	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1
	46－ 29	0	Ⅰ	ID 1
－ 50	46－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 51	45－ 31	0	Ⅰ	ID 2
－ 52	44－ 31	0	Ⅰ	ID 1
	44－ 32	0	Ⅰ	ID 1
	44－ 33	0	Ⅰ	ID 1
－ 53	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1
－ 54	45－ 31	0	Ⅰ	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
平4・5(未掲載)	図VI-6- 1	H-117		覆土 2	ID 1
		38- 34		III	ID 1
		38- 38		III	ID 1
平8	- 2	45- 30	398	IIIb 2	ID 1
		45- 31	0	I	ID 1
		45- 31	0	I	ID 1
平7(H-460未)		H-460		覆土 1	ID 1
平8	- 3	47- 33	23	III	ID 1
		47- 33	28	III	ID 1
		47- 33	94	掲げ土	ID 1
		47- 33	96	掲げ土	ID 1
		47- 33	124	掲げ土	ID 1
		47- 33	371	III	ID 1
		47- 34	55	III	ID 1
		48- 33	143	III	ID 1
		48- 33	144	III	ID 1
		48- 33	146	III	ID 1
		48- 34	147	III	ID 1
		48- 33	149	III	ID 1
		47- 32	0	I	ID 1
		49- 33	0	I	ID 1
平7(H-531未)		H-531		覆土 1	ID 1
平8(H-530-12)	図VI-7- 4	前項記載			ID 1
平7(H-406-16)		H-406	303	III	ID 1
		44- 33	221	III	ID 1
		44- 33	35	III	ID 1
平8(H-562-46)	- 5	前項記載			ID 1
平7(包-13)		45- 32		掲げ土	ID 1
		46- 32		掲げ土	ID 1
		45- 32		III	ID 1
		46- 32		III	ID 1
		45- 32		I	ID 1
		46- 32		I	ID 1
平8(H-565- 6)	- 6	前項記載			ID 1
平7(H-466- 1)		H-466		覆土 2	ID 1
		H-466		覆土 1	ID 1
		H-405		覆土 1	ID 1
		H-462		覆土 2	ID 1
		H-467		覆土 2	ID 1
		H-467		覆土 1	ID 1
		41- 31		III	ID 1
		43- 30		掲げ土	ID 1
		46- 32		I	ID 1

遺構番号	図番号	調査区遺構	現場遺物No	層位	土器分類
平8(H-623- 1)	- 7	前項記載			ID 1
平7(H-460- 3)		H-460		覆土 2	ID 1
		P-286		覆土	ID 1
		41- 31		III	ID 1
		42- 31		III	ID 1
平8(H-523- 1)	図VI-8- 8	前項記載			ID 1
平7(H-531-15)		H-531		覆土 1	ID 1
平8(H-565- 5)	- 9	前項記載			ID 1
平7(H-464- 1)		H-464		壁	ID 1
		T- 69		覆土上	ID 1
		42- 30		III	ID 1
平8	-10	46- 31	34	IIIb 2	ID 1
		46- 31	35	IIIb 2	ID 1
		46- 31	36	IIIb 2	ID 1
平7(H- 40- 1)		H- 40		覆土 1	ID 1
		44- 30		III	ID 1
		39- 30		III	ID 1
平8(H-544-20)	-11	前項記載			ID 1
平7(H-406-10)		H-406			ID 1
		T- 67		覆土中	ID 1
		39- 35		III	ID 1
平8(P-321- 4)	-12	前項記載			ID 1
平7(H-486- 2)		H-486		覆土 1	ID 1
		43- 32		III	ID 1
		48- 33		III	ID 1
平8	図IV-9-13	48- 38	130	III	ID 1
		47- 31	133	III	ID 1
平7(包-1)		46- 32		掲げ土	ID 1
平8	-14	47- 32	54	掲げ土	ID 1
平7(包-119)		46- 32		掲げ土	ID 1
平8	-15	43- 30	39	III	ID 1
平7(H-156- 1)		H-156		床面	ID 1
平8	-16	42- 30	0	I	ID 1
平7(H-450- 2)		H-450		覆土 1	ID 1
平8	-17	48- 33	70	III	ID 1
		48- 33	74	III	ID 1
平7(包-27)		45- 34		III	ID 1
		45- 37		III	ID 1
		46- 34		III	ID 1
		46- 37		III	ID 1
		45- 34		I	ID 1
	-18	39- 38		III	ID 1

表9 包含層の掲載石器一覧

図 番 号	発掘区	遺物番号	出土層位	分 類	細分類	材 質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備 考
図IV－40－ 1	52－37	31	Ⅲb	石鏃	1 a	黒曜石	1.7 × 1.5 × 0.2	0.5	
－ 2	48－38	0	Ⅰ	石鏃	1 a	黒曜石	2.0 × 1.5 × 0.2	0.6	
－ 3	65－43	1	Ⅲ	石鏃	1 b	硬質頁岩	2.7 × (2.0)× 0.3	(1.4)	
－ 4	57－43	0	Ⅲ	石鏃	1 b	硬質頁岩	5.6 × 2.2 × 0.4	3.7	
－ 5	48－32	0	Ⅰ	石鏃	2 a	黒曜石	3.3 × 1.2 × 0.5	1.4	
－ 6	63－37	1	Ⅲ	石鏃	2 a	硬質頁岩	6.7 × 1.4 × 0.4	3.7	
－ 7	47－31	0	Ⅰ	石鏃	2 b	黒曜石	2.4 × 0.8 × 0.3	0.5	
－ 8	47－32	118	撹げ土	石鏃	2 b	硬質頁岩	(3.0)× 1.2 × 0.3	(0.8)	
－ 9	47－33	97	撹げ土	石鏃	2 b	硬質頁岩	4.0 × 1.0 × 0.4	1.8	
－ 10	47－32	22	撹げ土	石鏃	2 b	硬質頁岩	4.9 × 1.3 × 0.4	2.3	
－ 11	52－38	3	Ⅲa	石鏃	4	硬質頁岩	2.4 × 1.0 × 0.3	0.5	
－ 12	54－43	0	Ⅰ	石鏃	6	黒曜石	3.1 × 1.1 × 0.4	0.9	
－ 13	52－36	95	Ⅲd	石鏃	7	硬質頁岩	4.1 × 1.8 × 0.9	7.6	
－ 14	51－37 53－37	84 0	Ⅲ Ⅰ	石鏃	1 b？	硬質頁岩	(6.8)× 2.4 × 1.0	(16.2)	
－ 15	45－31	579	Ⅲb 2	石鏃	1 b？	硬質頁岩	(7.1)× 2.4 × 0.9	(17.6)	
－ 16	50－36	365	Ⅲ	石鏃	1 b？	硬質頁岩	(9.8)× 2.4 × 1.0	(21.8)	
－ 17	50－36	166A	Ⅲ	石鏃	2 b	硬質頁岩	(4.5)× 2.3 × 1.0	(10.8)	
－ 18	47－32	80	撹げ土	石鏃	3	黒曜石	5.5 × 2.8 × 0.9	11.1	
－ 19	57－44	11	Ⅲ	石鏃	1	硬質頁岩	11.2 × 6.2 × 2.4	128.7	
－ 20	46－31	390	Ⅲb 2	石鏃	2	硬質頁岩	4.5 × 3.2 × 0.4	5.6	
－ 21	46－31	129	Ⅲb 1	石鏃	4	硬質頁岩	(3.3)× 1.1 × 0.5	(2.5)	
－ 22	45－31	273	Ⅲb 1	石鏃	4	硬質頁岩	(4.7)× 1.6 × 0.8	(5.3)	
－ 23	47－33	125	撹げ土	石鏃	4	硬質頁岩	4.0 × 2.6 × 1.1	10.6	
－ 24	47－33	117	撹げ土	石鏃	4	硬質頁岩	8.2 × 3.2 × 1.7	40.4	
－ 25	50－43	0	Ⅰ	石鏃	6	黒曜石	3.0 × 1.0 × 0.4	1.2	
－ 26	46－31	237	Ⅲb 1	石鏃	6	硬質頁岩	3.4 × 1.3 × 0.4	1.9	
図IV－41－ 27	45－31	144	Ⅲb 1	箆状石器	1 a	硬質頁岩	8.1 × 5.9 × 1.9	73.9	
－ 28	53－38	0	Ⅰ	箆状石器	1 b	硬質頁岩	5.8 × 2.9 × 0.8	10.3	
－ 29	51－40	0	Ⅰ	箆状石器	1 c	硬質頁岩	10.0 × 3.2 × 1.5	50.1	
－ 30	52－37	120	Ⅲd	両面調整石器	1	硬質頁岩	6.7 × 2.9 × 1.4	26.6	
－ 31	52－36	134	Ⅲd	両面調整石器	2	硬質頁岩	6.0 × 3.8 × 2.3	48.6	
－ 32	44－30	43	Ⅲb 2	両面調整石器	2	硬質頁岩	6.7 × 4.0 × 2.1	45.1	
－ 33	45－31	187	Ⅲb 1	両面調整石器	2	硬質頁岩	9.8 × 3.3 × 1.2	37.5	
－ 34	47－32 48－33	68 126	撹げ土 Ⅲb	両面調整石器	2	硬質頁岩	16.7 × 4.8 × 2.1	154.2	
－ 35	48－34	41	撹げ土	両面調整石器	4	硬質頁岩	(9.7)× 6.4 × 3.6	(188.6)	
図IV－42－ 36	52－38	28	Ⅲb	石鋸	1	硬質頁岩	7.9 × 2.5 × 1.1	20.0	Ⅲd層下
－ 37	50－36	434	Ⅲd	石鋸	2 a	硬質頁岩	5.3 × 1.7 × 0.5	5.1	
－ 38	46－31	41	Ⅲb 2	石鋸	2 a	硬質頁岩	(6.4)× 1.6 × 0.5	(4.9)	
－ 39	50－37	489	Ⅲd	石鋸	2 a	硬質頁岩	6.5 × 2.5 × 0.6	9.8	
－ 40	52－36	73	Ⅲd	石鋸	3	硬質頁岩	(6.4)× 1.8 × 0.5	(6.3)	
－ 41	45－30	460	Ⅲb 1	石鋸	3	硬質頁岩	6.8 × 2.2 × 0.7	7.2	
－ 42	52－36	173	Ⅲd	石鋸	4	硬質頁岩	5.5 × 1.8 × 0.5	5.0	
－ 43	54－40	0	Ⅰ	スクレイパー	1	硬質頁岩	7.2 × 3.7 × 1.5	41.5	
－ 44	52－36	91	Ⅲd	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	6.4 × 3.3 × 0.7	15.2	
－ 45	52－35	35	Ⅲd	スクレイパー	2 b	硬質頁岩	5.6 × 4.5 × 2.1	50.9	
－ 46	51－36	42	Ⅲ	スクレイパー	2 c'	黒曜石	2.3 × 1.6 × 0.2	0.9	
－ 47	47－38	151	Ⅲ	スクレイパー	2 c'	黒曜石	4.2 × 1.7 × 1.0	6.0	
－ 48	48－31	50	Ⅲ	スクレイパー	2 c'	黒曜石	4.6 × 2.6 × 0.8	7.3	道路下
－ 49	47－34	5	Ⅲ	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.8 × 2.4 × 0.9	17.0	
－ 50	51－37	201	Ⅲd	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	(6.9)× 3.0 × 1.3	(26.3)	
－ 51	50－36	261	Ⅲ	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	7.8 × 2.4 × 0.7	16.9	
－ 52	49－35	24	Ⅲ	スクレイパー	2 d	硬質頁岩	8.0 × 6.4 × 1.7	71.7	
－ 53	48－34	38	Ⅲ	楔形石器		硬質頁岩	2.9 × 0.9 × 0.8	2.4	
－ 54	48－35	80B	Ⅲ	楔形石器		硬質頁岩	6.3 × 3.1 × 1.5	31.0	
－ 55	47－36	0	Ⅰ	石製品		黒曜石	3.8 × 2.7 × 0.9	8.0	周堤挟入石器
図IV－43－ 56	51－36	73	Ⅲ	石板		硬質頁岩	4.8 × 3.1 × 2.1	28.5	
－ 57	48－32	52	Ⅲ	石板		硬質頁岩	6.6 × 4.7 × 2.8	82.4	
－ 58	47－38	132	Ⅲ	石板		硬質頁岩	9.0 × 6.7 × 4.6	220.9	

図番号	発掘区	遺物番号	出土層位	分類	細分類	材質	長さ×幅×厚さ(cm)	重さ(g)	備考
図IV－43－ 59	53－35	17	Ⅲb	石核		硬質頁岩	11.3 × 7.3 × 3.6	217.8	
－ 60	47－32	146	Ⅲ	石斧	1	蛇紋岩	(6.0)× 2.6 × 1.1	(22.5)	石のみ
－ 61	48－37	184	Ⅲ	石斧	3	蛇紋岩	(4.8)× 3.0 × (1.0)	(22.0)	〃
－ 62	48－42	51	Ⅲ	石斧	3	蛇紋岩	(9.5)× (5.5)× (2.0)	(207.9)	
－ 63	51－32	12	Ⅲ	石斧	3	緑色泥岩	(9.7)× (6.2)× 2.3	(238.8)	
－ 64	50－36	372	Ⅲ	敲切残片		蛇紋岩	(5.1)× (3.0)× (1.9)	(36.1)	
図IV－44－ 65	48－37	225	Ⅲ	たたき石	1	流紋岩	9.7 × 5.7 × 3.9	(273.4)	
－ 66	48－33	2	Ⅲ	たたき石	1	閃緑岩	15.7 × 5.5 × 3.4	372.9	
－ 67	47－31	153	Ⅲ	たたき石	2	閃緑岩	6.4 × 4.9 × 1.4	68.8	
－ 68	45－30	73	Ⅲb 2	たたき石	2	閃緑岩	9.1 × 5.8 × 1.9	160.5	
－ 69	48－33	147	Ⅲb	たたき石	2	閃緑岩	8.4 × 5.5 × 2.7	197.4	
－ 70	50－37	520	Ⅲd	たたき石	2	輝石	8.7 × 6.5 × 3.0	228.5	
－ 71	50－35	57	Ⅲ	たたき石	2	安山岩	9.1 × 6.8 × 3.9	301.3	
－ 72	45－30	404	Ⅲb 3	たたき石	2	閃緑岩	9.0 × 7.5 × 2.6	267.4	
－ 73	49－33	51	Ⅲ	たたき石	2	片岩	14.0 × 6.3 × 2.7	312.9	
－ 74	51－37	205	Ⅲd	たたき石	3	花崗岩	9.9 × 8.2 × 6.6	680.0	
－ 75	47－32	51	掘げ土	すり石	1	閃緑岩	10.3 × 4.3 × 3.4	226.5	
－ 76	52－36	170	Ⅲd	すり石	1	閃緑岩	12.1 × 6.3 × 3.9	425.4	
－ 77	51－37	172	Ⅲd	すり石	1	流紋岩	11.6 × 7.0 × 3.5	328.2	焼
－ 78	48－32	68	Ⅲ	すり石	1	閃緑岩	15.3 × 4.8 × 3.4	354.8	
	51－36	257	Ⅲ						
図IV－45－ 79	52－38	48	Ⅲb	すり石	1	閃緑岩	(14.7)× 5.8 × 3.6	(465.1)	
－ 80	46－31	304	Ⅲb 1	すり石	1	閃緑岩	14.3 × 6.7 × 5.4	712.0	
－ 81	53－36	2	Ⅲb	すり石	1	安山岩	15.1 × 6.7 × 5.8	725.0	
－ 82	50－34	37	Ⅲ	すり石	1	砂岩	15.8 × 6.4 × 6.2	741.0	
－ 83	47－33	140	掘げ土	すり石	2	閃緑岩	8.0 × 5.1 × 2.3	153.0	
－ 84	45－30	273	Ⅲb 2	すり石	2	閃緑岩	8.9 × 8.3 × 3.5	383.6	
－ 85	51－35	4	風倒木痕	すり石	2	閃緑岩	9.9 × 7.1 × 4.5	556.8	
－ 86	51－37	212	Ⅲd	すり石	2	閃緑岩	10.6 × 8.7 × 3.1	457.5	
－ 87	45－31	580	Ⅲb 2	すり石	2	閃緑岩	12.0 × 7.1 × 2.5	294.4	
－ 88	47－34	32	Ⅲ	すり石	2	閃緑岩	18.6 × 7.6 × 3.7	895.0	
図IV－46－ 89	45－31	495	Ⅲb 2	砥石	1	流紋岩	6.3 × 5.0 × 1.6	49.6	
－ 90	53－37	75A	Ⅲd	砥石	1	凝灰岩	7.0 × 6.8 × 2.5	107.5	
－ 91	45－31	473	Ⅲb 1	砥石	1	凝灰岩	8.4 × 7.5 × 0.7	42.8	
－ 92	45－31	586	Ⅲb 2	砥石	1	凝灰岩	6.1 × 5.9 × 2.6	84.9	
－ 93	52－36	150	Ⅲd	砥石	1	凝灰岩	9.6 × 7.3 × 1.5	145.7	
－ 94	47－33	111	掘げ土	砥石	1	凝灰岩	11.7 × 6.8 × 2.4	219.5	
－ 95	55－35	8	Ⅲ	砥石	1	凝灰岩	11.6 × 5.5 × 3.3	245.3	
－ 96	45－31	340	Ⅲb 1	砥石	1	凝灰岩	15.9 × 5.6 × 3.3	258.7	
－ 97	45－31	629	Ⅲb 2	砥石	1	流紋岩	11.8 × 11.8 × 6.0	950.0	
－ 98	54－37	57	Ⅲd	砥石	2	凝灰岩	7.8 × 5.4 × 3.4	147.9	
－ 99	48－31	18A	Ⅲ	砥石	2	流紋岩	9.9 × 9.6 × 2.4	259.0	辺縁下
－100	48－34	166	Ⅲ	砥石	2	流紋岩	10.8 × 6.4 × 3.2	(253.0)	
－101	49－34	42	掘げ土	石錘		頁岩	5.0 × 3.0 × 0.4	7.6	焼
－102	48－42	33	Ⅲ	石錘		凝灰岩	10.2 × 5.1 × 1.7	141.8	
－103	45－30	262	Ⅲb 2	石磨	1	安山岩	5.7 × 4.8 × 1.7	65.4	
－104	46－31	26	Ⅲb 2	石磨	1	閃緑岩	6.9 × 5.4 × 2.1	111.8	
－105	46－31	422	Ⅲb 2	石磨	1	閃緑岩	7.4 × 6.8 × 1.5	115.8	
－106	45－30	188	Ⅲb 2	石磨	2	片岩	7.7 × (5.5)× 1.9	(103.9)	
	45－30	263	Ⅲb 2						
－107	53－37	61+62+63	Ⅲd	石磨	2	安山岩	8.6 × 7.5 × 1.6	119.0	
図IV－47－108	55－36	36	Ⅲd	石皿		閃緑岩	21.6 × 20.6 × 5.6	3,680.0	
－109	46－31	410	Ⅲb 3	台石		ドレライト	24.9 × 19.0 × 6.5	5,530.0	
－110	52－36	193	Ⅲd	石皿		閃緑岩	33.5 × 20.4 × 5.8	6,780.0	

㈶北海道埋蔵文化財センター調査報告書　第130集

函館市

中　野　B　遺　跡　(Ⅳ)

函館空港拡張工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

第２分冊

Ⅳ　包含層出土の遺物

Ⅴ　自然科学的手法による分析結果

Ⅵ　まとめ

遺構出土遺物位置関係図

一覧表

平成11年３月25日発行

編　集　財団法人　北海道埋蔵文化財センター

〒064-0926　札幌市中央区南26条西11丁目

☎011（561）3131

印　刷　中西印刷㈱

〒007-0823　札幌市東区東雁来３条１丁目１番34号